

2016年度

工学院大学
研究活動報告書
第7号

Research Activity Report No.7
Kogakuin University

工学院大学



2016年度研究活動報告書出版によせて

総合研究所 所長 鷹野一郎

工学院大学では、研究活動を広く社会に公開し、様々な形での連携を生み出すために本書を作成しております。本学の多彩な研究内容をよりわかりやすくするため、初版以来、掲載スタイルなどを検討し改善してまいりました。学外の皆様には、本学教員のアクティビティを評価して頂くとともに、産学官連携のお役に立てることを期待しております。また、学内においては他学部学科の研究内容を知ることで、新たな研究グループ立ち上げの源としていただき、さらに大きなグループとして学外との連携へと飛躍して頂きたいと思っております。



2016年度は本学の研究活動にとって大きな飛躍の時となりました。これまで本学の研究基盤となってきた文部科学省の「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」が終了し、「私立大学研究ブランディング事業」が新たに立ち上がりました。学長のリーダーシップの下、大学の特色ある研究を基軸として全学的な独自色を大きく打ち出すことが求められております。そこで、これまで本学が培ってきた防災・減災の研究を主軸とした「逃げる必要のない都市」の実現を目指し、建築学部と情報学部を中心とした「巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装」というテーマで申請しましたところ、タイプA「社会展開型」申請校数129件中、選定校数17件という競争率の中で採択されましたことは大変うれしい出来事でした。現在、本学では私立大学戦略的研究基盤形成支援事業によるFMS（機能表面研究センター）、BMSC（生体分子システムセンター）も着々と成果を挙げており、それぞれの特色を生かし、社会に大きく貢献することが期待されております。

さらに、国立研究開発法人 科学技術振興機構と新エネルギー・産業技術総合開発機構の主催により毎年開催される「イノベーション・ジャパン」では、2015年度7件の採択でしたが、2016年度はさらに飛躍し10件の採択となり、私立大学理工系ではトップとなりました。展示会では例年にも増して各研究室の学部生、大学院生が活発に研究内容を説明しており、社会貢献のみならず教育的な側面も併せ持つことがわかります。出展者の皆様のご努力に感謝するとともに、着実に行われてきた本学の研究が社会に認められた証しであると考えております。

最後に、本研究活動報告書をまとめるにあたり、ご協力いただいた教職員の方々に御礼申し上げるとともに、研究者の皆様のさらなる研究の発展を祈念いたします。

2017年 6月 6日

目次

研究所長挨拶

2016年度研究活動報告書出版によせて	1
---------------------	---

研究組織および学部学科紹介

総合研究所組織・組織図(2016年度)	6
総合研究所運営委員(2016年度)	6
学部・学科組織(2016年度)	7
教員・研究員一覧(2016年度)	8

総合研究所の研究活動概要

都市減災研究センター (UDM) 研究テーマ一覧	14
機能表面研究センター (FMS) 研究テーマ一覧	16
生体分子システムセンター (BMSC) 研究テーマ一覧	18

研究費

1. 科学研究費	
1-1. 研究代表者	22
1-2. 研究分担者	25
2. 競争的資金	27
3. 受託研究費	29
4. 共同研究費	30
5. 技術指導研究費	31
6. 奨学寄付金(指定研究費)	32
7. 財団等助成金	33
外部資金獲得状況年度別一覧	34
一般管理費使途	35

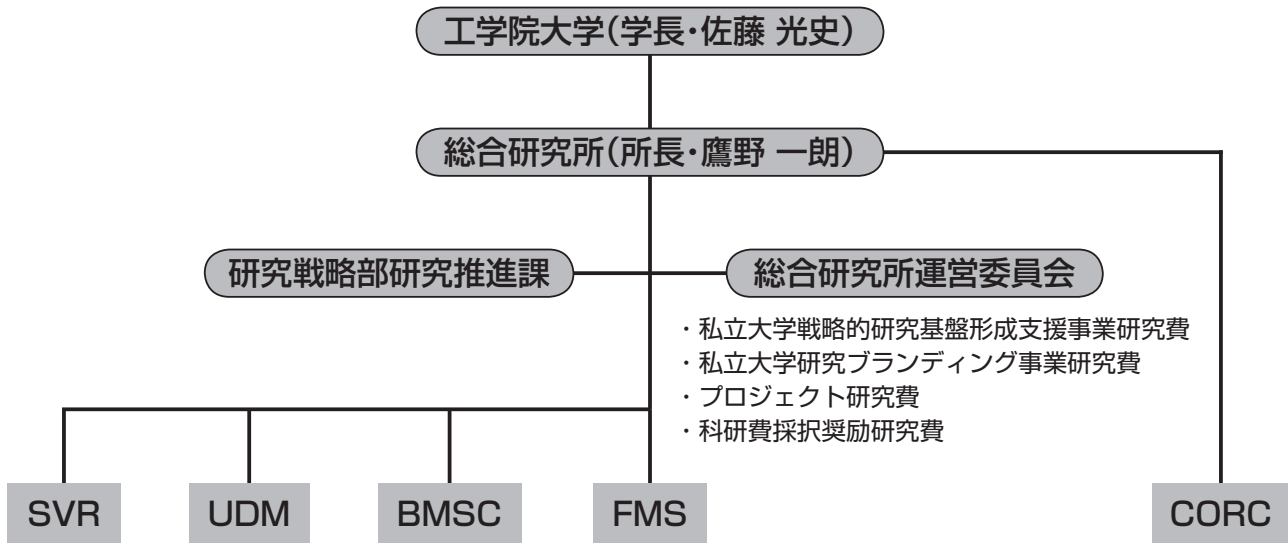
研究業績	37
先進工学部	
生命化学科	38
応用化学科	47
環境化学科	63
応用物理学科	82
機械理工学科	95
工学部	
機械工学科	103
機械システム工学科	120
電気システム工学科	128
建築学部	
まちづくり学科	145
建築学科	167
建築デザイン学科	192
情報学部	
情報通信工学科	212
コンピュータ科学科	229
情報デザイン学科	239
システム数理学科	245
基礎・教養教育部門	
一般教育部(人文・社会・自然・第二外国語・情報)	254
保健体育科	266
教職課程	269
国際キャリア教育部門	273
総合研究所	275
教育支援機構 教育開発センター	276
トピックス	277
「イノベーション・ジャパン 2016」 出展状況	279

研究組織および学部学科紹介

Contents

総合研究所組織・組織図	6
総合研究所運営委員	6
学部・学科組織	7
教員・研究員一覧	8

総合研究所組織・組織図 (2016年度)



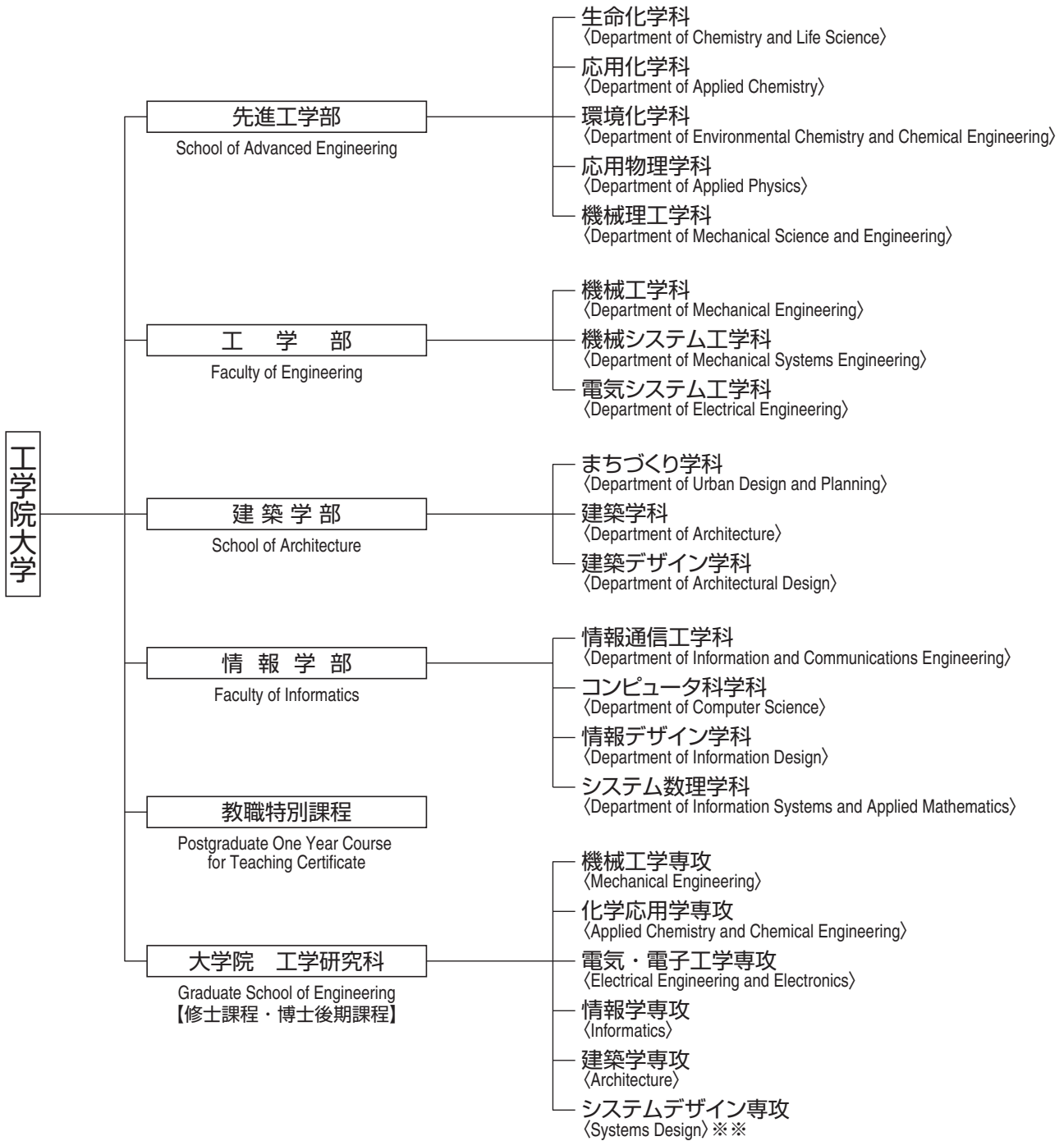
(注) CORC……産学共同研究センター
 F M S……機能表面研究センター
 BMSC……生体分子システムセンター
 U D M……都市減災研究センター
 S V R……ソーラービークル研究センター

総合研究所運営委員(2016年度)

総合研究所 所長	鷹野 一郎 (電気システム工学科教授)
所長代理	長嶋 祐二 (情報デザイン学科教授)
学長	佐藤 光史 (応用物理学科教授)
大学院運営委員会委員長	今村 保忠 (生命化学科教授)
機能表面研究センター センター長	鈴木 健司 (機械システム工学科教授)
生体分子システムセンター センター長	今村 保忠 (生命化学科教授)
都市減災研究センター センター長	久田 嘉章 (まちづくり学科教授)
ソーラービークル研究センター センター長	中島 幸雄 (機械理工学科教授)
先進工学部互選	伊藤 雄三 (応用化学科教授)
先進工学部互選	坂本 哲夫 (応用物理学科教授)
先進工学部互選	雑賀 高 (機械理工学科教授)
工学部互選	伊藤慎一郎 (機械工学科教授)
工学部互選	坂本 哲夫 (応用物理学科教授)
建築学部互選	阿部 道彦 (建築学科教授)
情報学部互選	長嶋 祐二 (情報デザイン学科教授)
教育推進機構	数馬 広二 (保健体育科教授)

学部・学科組織 (2016年度)

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY



※※修士課程のみ

教員・研究員一覧（2016年度）

先進工学部

●生命化学科

教授 今村保忠 小山文隆 南雲紳史 松野研司
特任教授 水島純子
准教授 阿部克也 辛英哲 安井英子 大野修 油井信弘
講師 坂口政吉

●応用化学科

教授 伊藤雄三 山田昌治 大倉利典 小林元康 奥村和
准教授 阿相英孝 川井忠智 吉田直哉
講師 山口和男 飯田肇 杉山健二郎
助教 橋本英樹

●環境化学科

教授 矢ヶ崎隆義 中尾真一 稲葉敦 並木則和 高羽洋充
特別専任教授 岡田文雄
准教授 釜谷美則 桑折仁 酒井裕司 赤松憲樹
助教 中山りょういち

●応用物理学科

教授 佐藤光史 本田徹 斎藤秀俊 疋田光孝 坂本哲夫 赤城文子
准教授 山口智広 尾沼猛儀
助教 永井裕己
特任助教 森田真人 高橋実道

●機械理工学科

教授 雑賀高 佐藤光太郎 武沢英樹 塩見誠規 中島幸雄
特別専任教授 中山良一 桂晃洋
准教授 堀内邦雄 金丸隆志 ブルックセバスチャン

工学部

●機械工学科

教授 後藤芳樹 大竹浩靖 立野昌義 伊藤慎一郎 橋本成広 久保木功
西村一仁 何建梅 金野祥久 田中淳弥
准教授 小林潤 菱田博俊 西谷要介 山本崇史 田中克昌 長谷川浩司
助教 平塚将起 柳迫徹郎

●機械システム工学科

教授 小林光男 廣木富士男 鈴木健司 野崎博路 八戸英夫 大石久己
高信英明
准教授 濱根洋人 羽田靖史 見崎大悟 桐山善守

●電気システム工学科

教授 鷹野一郎 於保英作 森下明平 前田幹夫 福岡豊 野呂康宏
准教授 山崎貞郎 高木亮 市川紀充 黄慶九 向井正和
講師 芹澤照生
助教 大竹充

建築学部

●まちづくり学科

教授 野澤康 久田嘉章 下田明宏 星卓志 横山計三 篠沢健太
遠藤新 中島裕輔 村上正浩
准教授 西川豊宏
助教 藤賀雅人

●建築学科

教授 阿部道彦 遠藤和義 野部達夫 山下てつろう 柳宇 鈴木敏彦
河合直人 小野里憲一 山下哲郎 田村雅紀
准教授 近藤龍哉 カーニーマイケル 境野健太郎 富樫英介
助教 石田航星

●建築デザイン学科

教授 澤岡清秀 後藤治 木下庸子 藤木隆明 笥淳夫 西森陸雄
赤木徹也 冨永祥子 塩見一郎
特別専任教授 金箱温春
准教授 中島智章 檜原徹 大内田史郎
特任助教 山門和枝 小林直弘

情報学部

●情報通信工学科

教授 大塚裕幸 高橋泰樹 水野修 馬場健一 杉山隆利
准教授 山口実靖 小林亜樹 陳虬 牛田啓太
助教 工藤幸寛 古博

●コンピュータ科学科

教授 馬場則男 小野諭 田中輝雄 浅野太 田中久弥
特任教授 影井良貴
准教授 小西克巳 中島弘史 位野木万里 藤井昭宏 藤川真樹

●情報デザイン学科

教授 長嶋祐二 管村昇 合志清一 蒲池みゆき 近藤公久
准教授 市原恭代 ナイワラ・P・チャンドラシリ 福田一帆 張珏

●システム数理学科

教授 新井敏夫 真鍋義文 三木良雄 熊ノ郷直人 大和淳司
准教授 矢崎敬人 足立節子 竹川高志 橘完太 北山大輔

教育推進機構（基礎・教養教育部門）

●一般教育部（人文）

教授 林真理
准教授 草野章 大竹敦人

●一般教育部（社会）

教授 長谷川憲 吉田賢一
准教授 小野一

●一般教育部（自然）

教授 牧野潔夫 加藤潔 渡部隆史 高見知秀
准教授 長谷川研二 進藤哲央 高木悟 徳永健 小麥真也 武藤恭之
菊田伸
助教 森澤貴之
特任助教 望月千尋

●一般教育部（第二外国語）

准教授 内山憲一

●一般教育部（情報）

准教授 飛松敬二郎
講師 山崎浩之

●保健体育科

教授 数馬広二
准教授 土肥啓一郎 桂良寛 武田典子

●教職課程

教授 内山宗昭
准教授 尾高進 安部芳絵

教育推進機構（国際キャリア教育部門）

教授	吉田司雄
特任教授	二上武生
准教授	勝田由美 和田朋子
特任助教	菊池かおり 吉沢文武 山田朋美

総合研究所（プロジェクト研究任期制教員）

准教授	相川慎也
-----	------

教育支援機構（教育開発センター）

特任教授	玉川雅之
------	------

総合研究所の研究活動概要

Contents

都市減災研究センター（UDM）研究テーマ一覧	14
機能表面研究センター（FMS）研究テーマ一覧	16
生体分子システムセンター（BMSC）研究テーマ一覧	18

都市減災研究センター (UDM)

(Research Center for Urban Disaster Mitigation)

研究プロジェクト名：巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発
と社会実装

研究期間：平成 28 年度～平成 32 年度 センター長：久田嘉章

課 題		研究者
テーマ1 「大都市中心エリアを対象としたオールハザード対応キットの開発」		
1-1	VR活用の危機対応モデル	村上正浩
1-2	地下街のリスク評価・避難計画	福田一帆
1-3	モニター画像処理・群集行動分析	境野健太郎
1-4	住宅地の危機対応モデル構築	小西克巳
1-5	3D空間モデリング	藤賀雅人
1-6	3D空間モデリング	石田航星 (建築学部・助教)
テーマ2 「機能継続・早期復旧を可能とする大地震対策建築モデルの開発」		
2-1	超層層・体育館の耐震性能向上	山下哲郎
2-2	非構造部材の耐震性能向上	田村雅紀
2-3	都市災害リスク評価	久田嘉章
2-4	設備施設の耐震性能向上	西川豊宏
テーマ3 「エリア防災拠点をつなぐ自立移動式災害対応支援ユニットの開発」		
3-1	環境防災情報活用	中島裕輔
3-2	通信・情報設備	水野修
3-3	太陽エネルギー活用	横山計三
3-4	空気環境制御設備	柳宇
3-4	太陽光発電設備	野呂康宏
3-4	移動式ゼロ・エネルギー設備ユニット	富樫英介

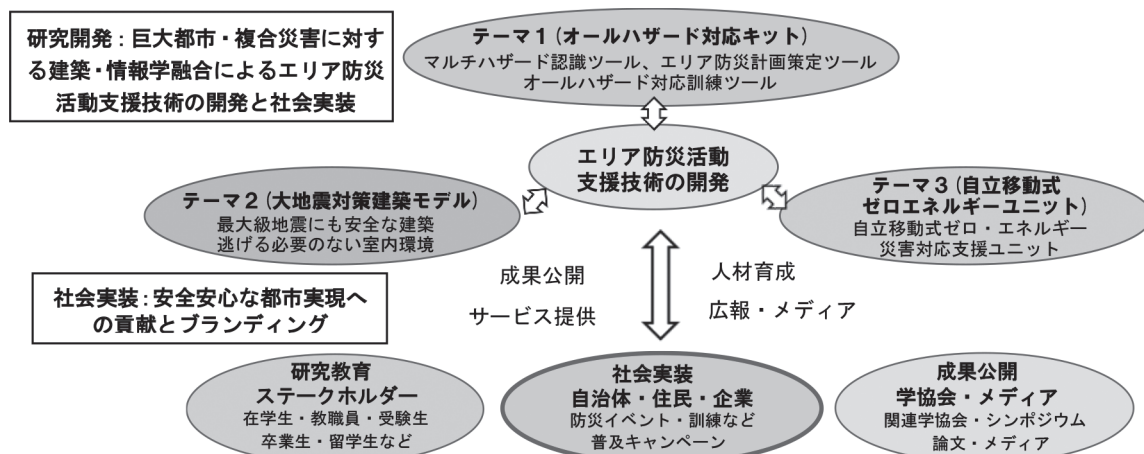
研究プロジェクト名：巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装

研究機関：2016年度～2020年度 センター長：久田嘉章

【2016年度研究活動報告】

膨大で人口が集中する超高層建築や広大な地下街等を有する東京・新宿に代表される巨大都市の中心市街地とその周辺の住宅地（以下、大都市中心エリア）では、首都直下地震などの震災だけでなく、近年の異常気象に起因した集中豪雨による水害など都市型複合災害（オールハザード）への対策が緊急の課題となっています。特に大都市中心エリアは、膨大な人口により災害時のスペースが絶対的に不足しており、事前に被害を低減し、仮に被災しても速やかに復旧可能な「逃げる必要のない建築・まち」の実現が強く望まれています。

上記の背景を鑑みて平成12年10月より開始した本事業は、これまで主に建築学分野で得られた都市減災研究センター（UDM）による震災対策の成果と、情報学部の保有する最先端のICT技術（AR／VR、モニタリング／画像処理、非常通信／高速情報処理など）とを融合し、震災・水害等による都市型複合災害に強く、速やかな機能回復による「逃げる必要のない建築・まち」の実現を支援することを目的とします。このために研究開発として、マルチハザード認識・エリア防災計画策定・オールハザード対応訓練のツール群で構成する「①オールハザード対応キット」、都市型拠点建築を対象に機能継続・早期復旧を可能とする「②大地震対策建築モデル」、および、エリア拠点施設において災害対応支援を行う「③自立移動式ゼロエネルギーユニット」、による3つの研究開発事業を推進しています。同時に、並行する社会実装化事業として、地域の自治体（新宿区等）と住民・事業者との連携により、3つの開発技術を様々なイベント（講習会・防災訓練・防災イベントなど）で実際に適用し、その有効性を検証したうえで、全ての成果を広報するキャンペーン（チラシ・サイネージ・メディア広報など）等によるブランディング事業を実施する計画です。



機能表面研究センター (FMS)

(Functional Microstructured Surfaces Research Center)

研究プロジェクト名：微細加工による新機能表面・構造の創成と応用

研究期間：平成 25 年度～平成 29 年度 センター長：鈴木健司

課 題		研究者
Ⅰ. 新機能表面・構造創成のための基礎技術の体系化		
1.1	マイクロ・ナノ規則性構造材料の創成	小野幸子, 阿相英孝, 相川慎也
1.2	微細構造を有する高分子系複合材料を用いたトライボマテリアルの開発	西谷要介, 小林元康
1.3	MEMS技術を利用した機能表面の創成と応用	鈴木健司
1.4	パルスビーム加工による材料表面の機能創成と応用	武沢英樹
Ⅱ. 新機能表面・構造の生体医工学分野への応用		
2.1	表面技術の生体医工学応用	橋本成広, 安田利貴
2.2	ナノマイクロバイオメカニクスと組織修復への応用	藤江裕道
2.3	バイオシステムに対するナノ・マイクロ規則構造表面の機能解明	小野幸子, 阿相英孝
Ⅲ. 新機能表面・構造の流体・エネルギー分野への応用		
3.1	スポーツ用機能性生地の開発	伊藤慎一郎
3.2	流体機能の創成とマイクロ推進体への応用	佐藤光太郎
3.3	表面微細加工技術を利用した相変化伝熱機能の創成と応用～微細加工による相変化伝熱の向上化と制御～	大竹浩靖
Ⅳ. 新機能表面・構造のマイクロメカトロニクス分野への応用		
4.1	生体の表面機能の解明とロボットへの応用	鈴木健司
4.2	濡れ・付着機能の創成とマイクロマニピュレーションへの応用	見崎大悟

研究プロジェクト名：微細加工による新機能表面・構造の創成と応用

研究期間：2013年度～2017年度 センター長：鈴木健司

【2016年度の研究活動報告】

本研究プロジェクトは、「スマート機械・バイオシステム（SMBC）：2003-2007年度」,「生体医工学（BERC）：2008-2012年度」の2つの先行プロジェクトの成果と、八王子校舎16号館に整備されたマイクロ・バイオ関連設備を活用し、微細構造によって発現する表面機能に関する新たな研究領域を開拓することを目的として、機械系、化学系の教員を中心に学内12名、学外2名の体制で活動を行っています。近年のナノ・マイクロ技術の進展にともない、表面の微細構造によって様々な機能が発現していることが明らかになり、材料、流体、光学、医療などの幅広い分野で、表面機能の活用が不可欠なものとなっています。しかし、各分野で独自の観点から研究が進められてきたため、表面の構造と機能に関する体系的な理解は十分に行われていないのが現状です。そこで、本プロジェクトは、①表面の微細構造によって発現する機能とその加工技術を体系的、分野横断的に整理し、種々の機能表面を創成すること、および②機能表面の新たな応用技術を確立すること を目標としています。

本プロジェクトの4年目となる2016年度には、まず、前年度までの3年間の成果をまとめた「研究進捗状況報告書」を5月に文部科学省に提出しました。研究設備に関しては、前年度までに10件の設備の導入を完了していますが、2016年度には500万円以下備品としてシート抵抗測定機、3D形状測定機などを導入し、これらの機器を有効に活用して研究を推進してきました。テーマ間の連携も活発化しており、加工技術に関する情報交換を日常的に行い、テーマ間の共同研究による論文投稿や特許出願なども行いました。FMSプロジェクトを通して、各研究室の学生は積極的に研究に取り組んでおり、2016年度にはFMSに関連した学生の受賞が17件ありました。海外の著名な研究者を招いた講演会もFMSの協賛で定期的を実施しており、活発な議論が行われました。また、今年度はRA2名を採用し、若手研究者の育成にも力を入れています。クリーンルームでは、研究支援者3名とRA2名の協力を得て、既存設備の効率的な運用、学生に対する加工・計測技術の教育等にも力を入れています。4月には設備を使用する全学生に対して安全講習会を実施し、学内外の23の研究室から合計256名の参加がありました。MBSC棟1階のクリーンルームは、年間延べ約2000名の学生に利用されています。年度末の3月には4年目の成果をまとめた報告会を開催し、活発な討論が行われました。学外2名、学内2名の評価委員には成果報告に対する評価をお願いし、貴重なご意見、ご助言をいただきました。

本プロジェクトは2017年度に最終年度を迎えます。評価委員による評価を反映し、個々のテーマで十分な成果をあげるとともに、テーマ間の連携を進め、プロジェクト全体として新技術の創成、基礎技術の体系化、研究拠点の形成等のまとまった成果が出せるよう、努力していく所存です。今後ともご支援の程よろしくごお願い申し上げます。

生体分子システムセンター (BMSC)

(Bio-Molecular System Center)

研究プロジェクト名：生体分子システムを標的とした天然物由来新規生理活性物質の開発
 研究期間：平成 26 年度～平成 30 年度 センター長：今村保忠

課 題		研究者
I 重点課題：がん治療薬の開発研究		
1	多剤耐性を克服するマクロライドの合成および構造活性相関研究	南雲紳史
2	培養基質となる細胞外マトリックスの開発とそれを用いた細胞培養系の構築	今村保忠
3	血管管腔モデルおよびIV型コラーゲン会合体を用いた多機能性人工血管の開発	辛英哲
4	NF- κ B阻害活性を指向したDHMEQ類縁体の合成	安井英子
5	生体分子間の相互作用の共鳴ラマン散乱による振動分光学的検討	伊藤雄三
6	生理活性化合物の結合分子同定	鬨鬨孝介 (理化学研究所)
7	生理活性天然物をリードとするグアニン四重鎖を標的とした抗がん剤の創製	長澤和夫 (東京農工大)
8	がん免疫寛容解除物質の探索と作用機序解明	松野研司
II 天然物由来の生理活性物質および有用物質の収集と合成・構造研究		
1	気生微細藻類由来生理活性物質の探索、機能解析、および効率的生産	阿部克也
2	天然物由来デンプンのアミノ酸との複合化による有用化	山田昌治
3	キチン分解酵素の遺伝子発現解析とキチンオリゴ糖生産への展開	小山文隆
4	細菌キチン分解酵素の取得と性質解析、およびキチンオリゴ糖の生産への酵素改良	坂口政吉
5	ヒト培養細胞を活用した病態スクリーニングの実施による微生物・海洋生物からの新規医薬リード化合物の探索	大野修
III 生理活性物質のアッセイ系の開発と改変・有効化		
1	培養基質となる細胞外マトリックスの開発とそれを用いた細胞培養系の構築	今村保忠
2	血管管腔モデルおよびIV型コラーゲン会合体を用いた多機能性人工血管の開発	辛英哲
3	NF- κ B阻害活性を指向したDHMEQ類縁体の合成	安井英子
4	抗腫瘍活性を有する海産天然物の精密合成および構造活性相関研究	南雲紳史
IV 生理活性の作用機作解析のための分析法の開発		
1	接着タンパク模倣アミノ酸含有ポリマーの合成とその表面の接着力測定	小林元康
2	生体分子間の相互作用の共鳴ラマン散乱による振動分光学的検討	伊藤雄三
3	生理活性化合物の結合分子同定	鬨鬨孝介 (理化学研究所)

研究プロジェクト名：生体分子システムを標的とした天然物由来新規生理活性物質の開発

研究期間：2014年度～2018年度 センター長：今村保忠

【2016年度研究活動報告書】

本プロジェクトでは、微生物・植物・バイオマス等の天然物由来の有用物質の開発を効率よく行う研究拠点の形成を目的としています。本年度は、中間の年度になりますので、具体的な研究成果を示すことを意識してきました。

研究課題は、1つの重点課題と3つの課題からなります。重点課題では、がん治療薬のリード化合物の開発を行い、さらにケミカルバイオロジーを中心とした手法でそれらが作用する生体分子システムを特定し、化合物の高活性化を狙うことを目的としています。今年度までに、多剤耐性克服活性を示すセコスリキシドの全合成に成功しました。また、テロメスタチンの母核を有する化合物を合成し、抗腫瘍活性を示すことに成功しました。がん免疫寛容解除物質としてキヌレニン合成阻害剤を探索し、新規の作用をもつ化合物を発見しましたが、これらは、がん治療薬のリード化合物として期待できるものです。課題2では、さまざまな天然物由来の生理活性物質および有用物質を収集し、また、その合成・構造研究を行ってきました。気生微細藻類、微生物、海洋生物由来の生理活性物質の単離に成功しました。また、デンブン、キチンなどの天然物の改変も進めています。課題3では、薬剤排出活性や血管新生阻害活性を測定する細胞培養法を開発しています。DHMEQやベンツリシジンXの改変・有効化において一定の成果が得られ、今後の発展が期待されます。課題4では、物理化学的手法や新規化学修飾法を、活性物質の分子間相互作用の分析法として開発しました。いずれの課題においても、ほぼ年度目標を達成しています。また、得られた成果やこれまでの実績を元に、研究者間交流が進んでいます。RAはプロジェクトにおいて、論文公表などの研究成果を挙げていることから、研究指導の場としての役割も果していると考えています。

本年度は、2回の生体分子システム研究会を実施しました。国内外の著名な研究者による講演会を開催しました。中間報告会は、2017年3月15日に実施し、全員のメンバーによる研究報告が行われました。中間報告会においては、著名な学外研究者でケミカルバイオロジー領域の専門家2名による外部評価を実施しました。活発な質疑応答が行われ、順調に研究が進んでいる状況が分かりました。また、学内の化学系の研究者で当該分野以外を専門とする研究者2名に、報告書および中間報告会の映像による評価も実施しました。概ね順調であることは確認されましたが、研究成果の公表が期待されるとの意見をいただいています。

研究費

Contents

1. 科学研究費	
1-1. 研究代表者	22
1-2. 研究分担者	25
2. 競争的資金.....	27
3. 受託研究費.....	29
4. 共同研究費.....	30
5. 技術指導研究費.....	31
6. 奨学寄付金（指定研究費）	32
7. 財団等助成金.....	33
外部資金獲得状況年度別一覧.....	34
一般管理費使途.....	35

1. 科学研究費 1-1. 研究代表者

※研究費は2016年度分のみを表示しています。

基盤研究A

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
情報学部	情報デザイン学科	教授 長嶋祐二	3Dアニメーションによる手話形態素辞書の構築と手話工学への応用研究	2014～2016	3,200 / 960	

新学術領域研究

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
情報学部	コンピュータ学科	准教授 小西克巳	スパースモデリングに基づくデータ駆動型制御のための数理基盤	2016～2017	1,700 / 510	

基盤研究B

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
先進工学部	環境化学科	教授 中尾真一	タンパク分画用低ファウリング膜の開発と応用	2015～2017	4,900 / 1,470	東京女子医科大学・医学部 教授 峰島三千男 工学院大学・先進工学部 准教授 赤松憲樹
工学部	機械システム 工学科	准教授 桐山善守	遮蔽物存在環境対応型マーカレスモーションキャプチャ法の開発	2015～2017	3,600 / 1,080	
情報学部	コンピュータ学科	教授 馬場則男	情報欠落のない非線形再構成法による高速オンライン電子線トモグラフィの開発と応用	2015～2017	6,500 / 1,950	工学院大学・総合研究所 研究員 馬場美鈴
情報学部	コンピュータ学科	准教授 小西克巳	防犯カメラ映像の裁判における証拠能力を担保するための数理基盤	2015～2018	1,700 / 510	東京理科大学・工学部 教授 古川利博
情報学部	情報デザイン学科	教授 合志清一	ハイビジョン・スーパーハイビジョン(8K)リアルタイム変換技術の開発	2015～2017	4,500 / 1,350	

基盤研究C

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
先進工学部	生命化学科	教授 小山文隆	酸性は乳類キチナーゼはマウスとブタの消化器系において糖質分解酵素か?	2016～2018	1,300 / 390	
先進工学部	生命化学科	教授 南雲紳史	顕著な生物活性と特異な化学構造を有するマクロライドの全合成研究	2016～2018	1,500 / 450	工学院大学・先進工学部 准教授 安井英子
先進工学部	応用化学科	教授 大倉利典	放射性物質の回収とリン酸塩ガラス異常現象を利用した長期安定的固定化	2014～2016	500 / 150	
先進工学部	応用化学科	教授 小林元康	多点間水素結合による可逆的接着機構を有する高分子設計	2014～2016	600 / 180	
先進工学部	応用化学科	教授 奥村和	特異な構造を有する積層ファイバー酸化物触媒による環境調和型ケトン合成	2016～2018	2,200 / 660	鳥取大学・工学(系)研究科 教授 石井晃 工学院大学・先進工学部 講師 飯田肇
先進工学部	応用化学科	准教授 阿相英孝	二次元平面のタイリングに基づく半導体ナノ構造の制御	2014～2016	1,100 / 330	
先進工学部	応用化学科	准教授 吉田直哉	表面ナノ構造が動的濡れ性に及ぼす影響	2014～2016	500 / 150	
先進工学部	環境化学科	教授 並木則和	超音波霧化現象を利用した気相中揮発性有機化合物・微粒子同時処理システムの構築	2016～2018	1,800 / 540	芝浦工業大学・工学部 教授 諏訪好英 東京工業大学・環境・社会理工学院 准教授 鍵直樹
先進工学部	環境化学科	教授 岡田文雄	革新的水電解システムによる超高濃度オゾン水生成技術の開発	2015～2017	1,000 / 300	
先進工学部	環境化学科	准教授 酒井裕司	脱硫及びコンクリート廃棄物を利用した砂漠化及び酸性土壌改良剤の開発	2016～2018	1,600 / 480	
先進工学部	環境化学科	准教授 赤松憲樹	規則細孔構造を有する膜を利用したダブルエマルジョンプロセス技術の開発	2016～2018	1,300 / 390	
先進工学部	応用物理学科	教授 斎藤秀俊	エネルギーアシスト磁気記録方式に適した高性能信号処理方式の研究	2016～2018	1,400 / 420	工学院大学・先進工学部 教授 赤城文子
先進工学部	機械理工学科	教授 佐藤光太郎	シンセティックジェットによる姿勢・流動制御に関する研究	2015～2017	1,100 / 330	青山学院大学・理工学部 教授 横田和彦
先進工学部	機械理工学科	教授 中島幸雄	接触する大変形回転体の解析的摩擦進展モデルの開発と改良技術の提案	2016～2018	2,900 / 870	

工学部	機械工学科	教授 何建梅	医療用3次元自由成形メッシュ構造人工医療製品の最適化検討	2015～2017	1,200 / 360	
工学部	機械工学科	教授 金野祥久	氷海域で構造物と干渉する氷片群に作用する流体力の把握とモデル構築	2014～2016	900 / 270	東京大学・生産技術研究所 准教授 北澤大輔
工学部	機械工学科	准教授 西谷要介	天然繊維強化植物由来エンブラス複合材料の界面接着性および分散技術の構築	2016～2018	2,700 / 810	
工学部	機械工学科	准教授 山本崇史	多孔質材の微視構造モデリングとマルチスケール解析による吸音率の微視構造依存性解明	2014～2016	500 / 150	
工学部	機械システム工学科	准教授 羽田靖史	遠隔操作するロボットに資する推定通信状況を元とした行動生成に関する研究	2016～2018	1,000 / 300	
工学部	機械システム工学科	准教授 見崎大悟	単科大学アライアンス型による文理融合型設計教育の実現	2015～2017	1,600 / 480	
工学部	電気システム工学科	教授 福岡豊	バランスアシスト装置のための体性感覚フィードバック法の確立	2014～2017	1,000 / 300	
工学部	電気システム工学科	准教授 高木亮	超高度化鉄道システムのための超高頻度運行の計画・管理の手法に関する基礎研究	2016～2018	1,500 / 450	
工学部	電気システム工学科	准教授 市川紀充	静電誘導電圧が原因で起こる電子機器の誤動作防止の研究	2015～2017	1,200 / 360	
建築学部	まちづくり学科	教授 野澤康	地方都市における居住の場・住まい方に求める新たな住環境価値のあり方に関する研究	2016～2018	1,400 / 420	千葉大学・大学院園芸学研究所 准教授 秋田典子 芝浦工業大学・デザイン工学部 教授 桑田仁 関西大学・環境都市工学部 教授 岡絵理子 新潟大学・自然科学系 助教 松井大輔 工学院大学・建築学部 教授 星卓志
建築学部	まちづくり学科	教授 久田嘉章	震源近傍の強震動予測手法の開発と工学的利活用に関する研究	2016～2018	1,400 / 420	北海道大学・工学研究院 准教授 高井伸雄 九州大学・人間環境学研究院 助教 重藤迪子
建築学部	まちづくり学科	准教授 西川豊宏	給排水ライフラインの機能維持と災害レジリエンス向上に関する研究	2016～2018	1,300 / 390	静岡文化芸術大学・デザイン学部 准教授 中野民雄 東洋大学・総合情報学部 教授 小瀬博之 福井工業大学・環境情報学部 教授 笠井利浩
建築学部	建築学科	教授 山下哲郎	格子状壁面を用いた新しい耐震構造実現のための基礎的研究	2015～2017	1,900 / 570	福井大学・工学(系)研究科 教授 石川浩一郎
建築学部	建築デザイン学科	教授 寛淳夫	医療機関ネットワークのシミュレーションによる地域単位での対応計画の構築研究	2016～2018	1,900 / 570	明石工業高等専門学校 准教授 石田祐 静岡理工科大学・総合情報学部 准教授 水野信也 静岡県立大学・経営情報学部 准教授 藤澤由和
建築学部	建築デザイン学科	准教授 中島智章	近世近代ヨーロッパにおける中心と周縁の交流の場としての建築・インテリア創造	2015～2018	900 / 270	工学院大学・建築学部 教授 鈴木敏彦
建築学部	建築デザイン学科	准教授 大内田史郎	ドイツのハウプトバーンホフにおける歴史的建築物の保存・再生	2016～2018	1,000 / 300	工学院大学・建築学部 教授 澤岡清秀
情報学部	情報通信工学科	教授 水野修	社会的弱者に適用可能な減災情報提供方式	2014～2016	1,200 / 360	芝浦工業大学・システム工学部 教授 新津善弘
情報学部	情報通信工学科	准教授 陳キュウ	ディープラーニングを用いたビデオデータベースの自動アノテーションに関する研究	2015～2017	900 / 270	東北大学・工学研究科 准教授 小谷光司
情報学部	コンピュータ科学科	教授 田中輝雄	ベクトル演算と通信量削減によるマルチコア向け4倍精度反復法アルゴリズムの開発	2013～2016	500 / 150	筑波大学・図書館情報メディア系 教授 長谷川彦彦
情報学部	コンピュータ学科	教授 田中久弥	神経難病者のニーズ調査に基づく自立住環境支援スイッチの研究	2015～2017	1,000 / 300	
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 小西克巳	画像のカラーゼーション法に基づくロバスト超解像深度情報復元手法の研究	2015～2017	1,000 / 300	東京理科大学・工学部 教授 古川利博
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 位野木万里	要求定義の高品質化のためのシナリオの一貫性検証・シナリオ生成手法	2016～2018	1,600 / 480	
情報学部	情報デザイン学科	准教授 市原恭代	デジタル教科書のカラーユニバーサルデザイン	2013～2016	347 / 0	
情報学部	情報デザイン学科	准教授 市原恭代	防災地図のカラーユニバーサルデザイン	2016～2020	800 / 240	
情報学部	システム数理学科	教授 真鍋義文	時間制約およびセキュリティを考慮した公平分割手法	2014～2016	1,000 / 300	
情報学部	システム数理学科	教授 熊ノ郷直人	経路積分-時間分割近似法で切り拓く経路空間上の解析	2015～2018	1,000 / 300	
情報学部	システム数理学科	准教授 足立節子	多文化多言語社会の中で生きる日本人像：英文作家杉本鍼子の排他性との闘い	2015～2017	800 / 240	

情報学部	システム数理学科	准教授 矢崎敬人	特許権侵害に対する救済のあり方がイノベーションと特許出願行動に与える影響	2014～2017	700 / 210	
基礎・教養教育部門	一般教育部(人文)	教授 林真理	生命科学技術を巡る社会的意識決定モデル構築のための基礎研究	2013～2016	500 / 150	
基礎・教養教育部門	一般教育部(自然)	教授 高見知秀	走査型マイクロインジェクション顕微鏡の要素技術開発	2015～2017	1,100 / 330	
基礎・教養教育部門	保健体育科	教授 数馬広二	江戸時代関東農村における剣術流派の普及と展開に関する実証的研究	2014～2016	1,200 / 360	

挑戦的萌芽研究

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費(千円)	研究分担者(学科・職名・氏名)
先進工学部	環境化学科	教授 中尾真一	水性二相ナノ液滴の創製と応用	2015～2016	1,600 / 480	工学院大学・先進工学部准教授 赤松憲樹
建築学部	建築学科	教授 柳宇	共存状態でのカビ生育特性に及ぼす競争原理の影響の解明	2016～2018	500 / 150	東京工業大学・環境・社会理工学院准教授 鍵直樹

若手研究A

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費(千円)	研究分担者(学科・職名・氏名)
先進工学部	応用物理学科	准教授 山口智広	In系窒化物混晶半導体材料に関する結晶成長基盤技術の高度化	2013～2016	1,300 / 390	

若手研究B

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費(千円)	研究分担者(学科・職名・氏名)
先進工学部	生命科学科	准教授 大野修	新規チアゾール含有ポリケチドによる栄養飢餓選択的な細胞死誘導機構の解明	2015～2017	900 / 270	
先進工学部	応用物理学科	助教 永井裕己	湿式法によるp型TFTの創製	2014～2016	1,000 / 300	
工学部	機械工学科	准教授 長谷川浩司	超音波浮遊法を活用した高精度非接触流体制御	2015～2017	800 / 240	
工学部	電気システム工学科	准教授 向井正和	安全で省燃費な交通システムのための階層型発車・停車制御	2015～2016	500 / 150	
建築学部	まちづくり学科	助教 藤賀雅人	震災復興計画標準の計画思想と現代都市基盤へ与えた影響に関する研究	2014～2016	500 / 150	
建築学部	建築学科	准教授 富樫英介	建築設備システムの省エネ化投資のリスク評価を可能にする確率モデルの開発	2016～2017	2,100 / 630	
情報学部	情報通信工学科	准教授 山口実靖	高速な規模伸縮が可能な低消費電力クラウド分散データベース管理システム	2014～2016	900 / 270	
情報学部	情報通信工学科	助教 古博	Intelligent Bandwidth Consumption Scheduler Considering WiFi/Femtocell Connectivity and Users' Preferences with Dynamic Pricing	2016～2017	900 / 270	
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 藤井昭宏	通信を最小化した代数的マルチグリッド法	2015～2017	900 / 270	
情報学部	情報デザイン学科	准教授 福田一帆	知覚的・経験的・物理的な物体色の境界輝度の比較による物体色知覚メカニズムの解明	2014～2016	800 / 240	
情報学部	システム数理学科	准教授 北山大輔	推薦理由および予見情報を提示するユーザ操作可能な情報推薦システム	2015～2017	1,000 / 300	
教養推進機構	一般教育部(自然)	准教授 武藤恭之	原始惑星系円盤の詳細構造から探る物理過程と惑星形成	2014～2017	500 / 150	
教養推進機構	一般教育部(自然)	准教授 菊田伸	標準東に対する正値性の退化と標準計量及び測度の関係	2016～2019	700 / 210	
教養推進機構	一般教育部(情報)	助教 森澤貴之	代数体の岩澤理論的拡大における類数問題	2016～2018	800 / 240	
教養推進機構	保健体育科	准教授 武田典子	地方自治体の身体活動環境に対する取り組みの現状調査-都市計画の観点から-	2016～2018	600 / 180	
教養推進機構	教職課程	准教授 安部芳絵	子ども・子育て期の親が復興の主体となる支援システム-3つの大震災を事例として-	2014～2017	600 / 180	

研究活動スタート支援

情報学部	コンピュータ科学科	准教授 藤川真樹	マルチモーダル型人工物マトリクスの研究	2016～2017	1,200 / 360	
------	-----------	----------	---------------------	-----------	-------------	--

1. 科学研究費 1-2. 研究分担者

※研究費は2016年度分のみを表示しています。

先進工学部					
学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・研究代表者名	研究課題	研究費/間接研究費(千円)	研究種目
応用化学科	教授 小林元康	産業技術総合研究所 大園拓哉	生物規範界面デザイン	3,900 / 1,170	新学術領域研究
応用化学科	准教授 阿相英孝	茨城大学 中村雅史	ドライ・ウェット複合プロセスによるナノドット DLC 皮膜の創製と構造制御	200 / 60	基盤研究(C)
環境化学科	教授 稲葉敦	産業技術総合研究所 本田智則	分散型エネルギー取引市場制度設計に関する理論構築、経済実験及び社会実装	500 / 150	基盤研究(A)
環境化学科	准教授 酒井裕司	東京工科大学 江頭靖幸	耐塩性蒸散促進樹種と耕作放棄農地を利用した塩害・湛水害対策用の植林システムの構築	1,200 / 360	基盤研究(A)

工学部					
学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・研究代表者名	研究課題	研究費/間接研究費(千円)	研究種目
機械工学科	准教授 長谷川浩司	筑波大学 阿部豊	静電場・超音波ハイブリッド浮遊法を用いた非接触無容器プロセス制御技術の開発	150 / 45	基盤研究(B)
機械工学科	助教 柳迫徹郎	産業技術総合研究所 佐藤宏司	異種金属直接接合技術を利用した積層 π 型熱電発電モジュールの創製	150 / 45	挑戦的萌芽研究
電気システム工学科	准教授 向井正和	東京工業大学 藤田政之	環境モニタリングのための人間・モバイルセンサネットワークの階層型協調制御	500 / 150	基盤研究(B)
電気システム工学科	准教授 向井正和	九州大学 川邊武俊	道路情報と地形情報を利用した電気自動車の航続距離延長制御の研究	50 / 15	基盤研究(B)

建築学部					
学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・研究代表者名	研究課題	研究費/間接研究費(千円)	研究種目
まちづくり学科	教授 野澤康	新潟大学 岡崎篤行	伝統文化継承装置としての花街建築および景観の全国的体系化とマネジメント	100 / 30	基盤研究(B)
まちづくり学科	教授 久田嘉章	京都大学・防災研究所 川瀬博	巨大地震の長周期地震動による超高層住宅の生活継続プランの構築に関する系統的研究	260 / 78	基盤研究(A)
まちづくり学科	教授 遠藤新	東京大学先端科学技術研究センター 西村幸夫	ユネスコ「歴史的都市景観に関する勧告」後の都市経営戦略確立に関する研究	300 / 90	基盤研究(A)
まちづくり学科	教授 村上正浩	京都大学・防災研究所 川瀬博	巨大地震の長周期地震動による超高層住宅の生活継続プランの構築に関する系統的研究	260 / 78	基盤研究(A)
まちづくり学科	准教授 西川豊宏	東京工業大学 元結正次郎	吊り天井システムの地震時の損傷発生機構とその被害軽減方法に関する研究	523 / 157	基盤研究(A)
建築学科	教授 山下てつろう	東京電機大学 江川香奈	日常事象と非常事象における病院外来部の建築計画に関する研究	400 / 120	基盤研究(C)
建築学科	教授 柳宇	国立保健医療科学院 大澤元毅	気候激化に伴う浸水によるダンプと健康被害の低減に向けた住宅の診断・復旧技術の提案	950 / 360	基盤研究(B)
建築学科	教授 柳宇	東京大学生産研究所 加藤信介	環境マイクロバイオームの動態計測に基づく集団感染機構の解明と制御	1,200 / 360	基盤研究(A)
建築学科	教授 柳宇	東北大学 吉野博	中国における循環器系疾患の死亡に対する住環境要因の関連性評価と防止対策の提案	650 / 195	基盤研究(B)
建築学科	教授 柳宇	国立保健医療科学院 大澤元毅	建築物環境衛生管理に係る行政監視等に関する研究	1,600 / 0	厚労科研費
建築学科	教授 鈴木敏彦	早稲田大学 小松幸夫	公立学校を核とした公共施設再編に関する調査研究	700 / 210	基盤研究(B)
建築学科	教授 山下哲郎	東京工業大学 元結正次郎	吊り天井システムの地震時の損傷発生機構とその被害軽減方法に関する研究	1,200 / 360	基盤研究(A)
建築学科	教授 田村雅紀	東京大学 山本博一	歴史的建造物を維持するための植物性資材確保に関する研究	450 / 135	基盤研究(B)
建築学科	助教 石田航星	東京理科大学 崔彰訓	建築工事における破損箇所への補修のためのデジタル・ファブリケーション工法の開発	270 / 81	基盤研究(C)
建築デザイン学科	教授 後藤治	東京大学 藤井忠介	被災・破損を起因とする建設の技術革新と建築様式に関する歴史的研究	300 / 90	基盤研究(A)
建築デザイン学科	教授 後藤治	東京大学 山本博一	歴史的建造物を維持するための植物性資材確保に関する研究	450 / 135	基盤研究(B)
建築デザイン学科	教授 後藤治	三重大学 花里利一	耐震的に脆弱な文化財組積造建造物の被災後の保存修復法	700 / 210	基盤研究(A)
建築デザイン学科	教授 赤木徹也	北星学園大学 田辺毅彦	特別養護老人ホームにおける持続可能な介護システムの研究	200 / 60	基盤研究(C)

情報学部

学科	職名・研究分担者	研究代表者（機関）・ 研究代表者名	研究課題	研究費／間接 研究費(千円)	研究種目
情報通信工学科	准教授 山口実靖	情報セキュリティ大学院大学 後藤厚宏	適応的セキュリティ制御とプライバシー保護支援を可能とするビッグデータ流通基盤	350 / 105	基盤研究(B)
情報通信工学科	准教授 小林亜樹	放送大学 山田恒夫	生涯学習基盤としての大規模オンラインコース（MOC）の構築と運用に関する研究	250 / 75	基盤研究(A)
コンピュータ科学科	教授 田中輝雄	名古屋大学 片桐孝洋	通信回避・削減アルゴリズムのための自動チューニング技術の新展開	1,000 / 300	基盤研究(B)
コンピュータ科学科	准教授 藤井昭宏	東京大学 須田礼仁	複合的・階層的な自動チューニングを実現する数理基盤手法の研究とライブラリの開発	700 / 210	基盤研究(B)
情報デザイン学科	教授 近藤久久	国際電気通信基礎技術研究所 内海章	視聴覚刺激による注意行動誘発と心的負荷に関する基礎検討	200 / 60	基盤研究(C)
情報デザイン学科	准教授 ナイワラ・ チャンドラシ	首都大学東京 野村亜由美	積極的／能動的な参加を目指したBespoke Nursing Systemの開発	150 / 45	挑戦的萌芽研究
システム数理学科	准教授 矢崎敬人	拓殖大学 丹野忠晋	イノベーションと規制が影響を与える垂直的取引理論-望ましい医薬品産業のあり方	200 / 60	基盤研究(C)
システム数理学科	准教授 北山大輔	関西学院大学 角谷和俊	移動情報を用いたユーザの意思決定行動分析と感性的な地域特性抽出	400 / 120	基盤研究(B)
システム数理学科	准教授 北山大輔	関西学院大学 角谷和俊	略地図の編集意図抽出に基づく応用フレームワークの開発	700 / 210	挑戦的萌芽研究

教育推進機構

学科	職名・研究分担者	研究代表者（機関）・ 研究代表者名	研究課題	研究費／間接 研究費(千円)	研究種目
一般教育部（自然）	教授 加藤潔	高エネルギー加速器研究機構 石川正	2ループ輻射補正計算システムの構築	200 / 60	基盤研究(B)
一般教育部（社会）	准教授 小野一	福岡大学 東原正明	原子力政策の民主的コントロール-欧州統合と地方自治の観点からの中欧四カ国比較研究	400 / 120	基盤研究(C)
一般教育部（自然）	准教授 高木悟	金沢学院大学 高田伸彦	モバイル・クラウドシステムを活用した俳句・連句創作活動支援と地方創生への貢献	200 / 60	基盤研究(C)
一般教育部（自然）	准教授 高木悟	大阪府立大学 川添充	「高水準の数学的リテラシー」概念下の教育デザイン・実施・継続的改善とその理論	500 / 150	基盤研究(B)
一般教育部（自然）	准教授 小麥真也	国立天文台 伊王野大介	サブミリ波の2帯域同時受信機で明らかにする高光度赤外線銀河のガスと星形成の物理	1,500 / 450	基盤研究(A)
一般教育部（自然）	准教授 武藤恭之	国立天文台 伊王野大介	サブミリ波の2帯域同時受信機で明らかにする高光度赤外線銀河のガスと星形成の物理	1,500 / 450	基盤研究(A)
保健体育科	准教授 武田典子	早稲田大学 荒尾孝	地域高齢者を対象とした生活拠点型介護予防システムの開発	100 / 30	基盤研究(B)
国際キャリア教育部 門	特任助教 吉沢文武	南山大学 神崎宣次	人類の宇宙進出に伴う宇宙倫理学確立のための基礎研究	128 / 38	挑戦的萌芽研究
国際キャリア教育部 門	特任助教 山田朋美	武蔵野大学 齋藤英里	日本におけるアイルランド認識と植民地統治：アイルランドと朝鮮からの視点を交えて	260 / 78	基盤研究(B)

44件

33,266千円

2. 競争的資金

※研究費は2016年度分のみを表示しています。

先進工学部					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
生命化学科	教授 小山文隆	日本私立学校振興・共済事業団 学術研究振興資金	2016.4.22 ~ 2017.3.31 2,000	ほ乳類キチナーゼの活性喪失とその活性化に関する研究／ 酵素の活性化に関わる研究	
生命化学科	教授 松野研司	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 革新的がん医療実用化研究事業	2016.4.1 ~ 2017.3.31 9,000	難治性固形がんの有効な PARC 阻害剤の実用化研究(新規 PARC 阻害剤の開発)／PARC 阻害剤の構造最適化による臨床開発化合物の取得	
生命化学科	教授 松野研司	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 大学発新産業創出プログラム(STAR) プロジェクト支援型	2016.4.1 ~ 2017.3.31 4,550	Cdkal1 リスクアルレル保有 2 型糖尿病患者に対する治療薬ならびにコンパニオン診断技術の開発	
応用化学科	准教授 阿相英孝	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研究プログラム)	2016.10.25 ~ 2017.3.31 650	階層的マルチヘテロ構造の創出によるアルミニウム合金の多機能化とその指導原理の解明	
応用化学科	助教 橋本英樹	日本私立学校振興・共済事業団 学術研究振興資金(若手研究者奨励金)	2016.4.22 ~ 2017.3.31 500	微生物由来金属酸化物から着想を得た非晶質鉄酸化物ナノ多孔体の作製と応用	
環境化学科	教授 高羽洋充	一般財団法人石油エネルギー技術センター (JPEC)	2015.5.1 ~ 2017.2.28 6,556	シミュレーションを用いたアロマ・オレフィン分離可能なゼオライト膜のスクリーニング	
環境化学科	教授 高羽洋充	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) 戦略的イノベーション創造プログラム SIP	2014.10.2 ~ 2017.3.31 2,808	革新的設計生産技術ガラス部材の先端的加工技術開発／ 大面積精密成型技術の開発／成型温度付近における粘弾性挙動の解明	
環境化学科	准教授 赤松憲樹	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) 公益財団法人地球環境産業技術研究機構(RITE)	2016.4.1 ~ 2017.3.21 5,000	膜モジュールおよびメンブレンリアクターの開発／水素分離性能向上／シリカプレカーサ種類の検討	
応用物理学科	教授 佐藤光史	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) マッチングプランナープログラム	2016.1.29 ~ 2017.1.31 1,560	光充電型リチウムイオン電池の高容量化と全固体化	
応用物理学科	教授 坂本哲夫	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 先端計測分析技術・機器開発プログラム	2016.10.1 ~ 2017.3.31 19,890	難分析核種の高感度分析のための多色イオン化光源の開発	
応用物理学科	教授 坂本哲夫	環境省 環境研究総合推進費	2014.4.1 ~ 2017.3.31 7,150	PM2.5 成分および黄砂が循環器・呼吸器疾患に及ぼす短期曝露影響に関する研究(個別粒子の化学組織イメージングに関する研究)	
工学部					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
機械工学科	教授 伊藤慎一郎	文部科学省 マルチサポート戦略事業	2015.4.16 ~ 2017.3.31 51,591	パラリンピック競技「B 研究開発プロジェクト」	
機械工学科	准教授 小林潤	環境省 環境研究総合推進費	2015.5.29 ~ 2017.3.31 2,080	災害廃棄物由来の分別土有効利用における木くず等有機炭素含有量の評価	
機械システム工学科	准教授 羽田靖史	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	2015.4.1 ~ 2017.3.31 1,980	土石流予測を目的としたセンシング技術ならびに高精度土石流シミュレーションシステムの開発に係る、通信技術	
機械システム工学科	准教授 羽田靖史	国土交通省 建設技術研究開発費補助金	2016.6.3 ~ 2017.3.31 22,540	i-Construction を加速させる長距離無線 LAN システムの開発	
建築学部					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
まちづくり学科	教授 久田嘉章	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 戦略的イノベーション創造プログラム SIP	2014.9.22 ~ 2017.3.31 7,372	レジリエントな防災・減災機能の強化／首都圏複合災害への対応・減災支援技術	
まちづくり学科	教授 久田嘉章	文部科学省 科学技術試験研究委託事業	2015.4.9 ~ 2017.3.31 2,800	中心市街地における効果的な災害対応能力向上のための教育・訓練システムの開発	
まちづくり学科	教授 遠藤新	経済産業省東北経済産業局 西和賀町	2015.9.2 ~ 2017.3.21 970	地熱開発理解促進関連事業湯本温泉熱利用プロジェクト： 西和賀町湯本温泉地区における「湯本温泉熱水活用事業支援業務」	
まちづくり学科	教授 中島裕輔	総務省 戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE) 国際標準獲得型	2016.11.21 ~ 2017.3.31 4,884	スマートコミュニティサービス向け情報通信プラットフォームの研究開発	
建築学科	教授 山下てつろう	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 社会技術研究開発	2013.10.1 ~ 2017.3.31 260	訓練拠点の空間構成設計指針の確立	
建築学科	教授 鈴木敏彦	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) マッチングプランナープログラム	2016.6.1 ~ 2017.3.31 1,532	ソリッド材からのハニカム構造パネルの製造と利用技術の開発	
建築デザイン学科	教授 木下庸子	経済産業省(関東経済産業局) 地域・まちなか商業活性化支援事業 (中心市街地再興戦略事業)	2016.5.23 ~ 2017.2.28 500	遊休不動産活用・再生に向けた実態調査支援業務	

情報学部

学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／ 研究費 (千円)	研究題目
情報通信工学科	准教授 山口実靖	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 戦略的創造研究推進事業 CREST	2015.10.1 ~ 2017.3.31 3,900	セキュアなコンテンツ共有・流通基盤を実現する高速データアクセス機能構築
コンピュータ科学科	准教授 小西克巳	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 戦略的創造研究推進事業 CREST	2015.4.1 ~ 2017.3.31 1,300	システム同定に基づく時間情報コードの解析
コンピュータ科学科	准教授 藤川真樹	経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業 (サポイン事業)	2016.10.5 ~ 2017.3.31 3,861	高精細多積層転写技術を用いた透かし情報タグによる製品のブランド化
システム数理学科	准教授 竹川高志	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 戦略的創造研究推進事業 CREST	2016.7.1 ~ 2017.3.31 2,600	神経細胞の活動動態検出の自動化
				26件
				167,834千円

3. 受託研究費

※研究費は2016年度分のみを表示しています。

先進工学科				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
環境化学科	教授	高羽 洋充	3	9,854
応用物理学科	教授	坂本 哲夫	1	100
機械理工学科	教授	中島 幸雄	1	1,080

工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	教授	何 建梅	1	100
機械工学科	准教授	西谷 要介	3	2,388
機械システム工学科	教授	大石 久己	1	1,000
電気システム工学科	准教授	高木 亮	2	2,188
電気システム工学科	教授	福岡 豊	1	1,080

建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
まちづくり学科	教授	野澤 康	1	300
まちづくり学科	教授	遠藤 新	4	2,200
まちづくり学科	教授	中島 裕輔	3	2,150
まちづくり学科	教授	村上 正浩	3	13,480
まちづくり学科	准教授	西川 豊宏	2	1,500
建築学科	教授	野部 達夫	3	8,036
建築学科	教授	柳 宇	1	540
建築学科	准教授	富樫 英介	1	1,620
建築学科	助教	石田 航星	1	1,620
建築デザイン学科	教授	後藤 治	5	9,251
			37件	58,487千円

4. 共同研究費

※研究費は2016年度分のみを表示しています。

先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
応用化学科	教授	奥村 和	3	3,160
応用化学科	准教授	阿相 英孝	2	2,296
環境化学科	教授	高羽 洋充	3	4,340
環境化学科	特別専任教授	岡田 文雄	1	500
環境化学科	准教授	酒井 裕司	1	5,940
応用物理学科	教授	佐藤 光史	1	1,000
応用物理学科	教授	坂本 哲夫	3	2,634
応用物理学科	教授	赤城 文子	1	500

工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	教授	金野 祥久	1	600
機械工学科	准教授	西谷 要介	2	9,080
機械工学科	准教授	山本 崇史	5	5,000
機械工学科	准教授	田中 克昌	1	500
電気システム工学科	准教授	向井 正和	1	300

建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
建築学科	教授	柳 宇	1	1,080
建築学科	教授	鈴木 敏彦	1	540
建築デザイン学科	教授	赤木 徹也	1	923

情報学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
情報通信工学科	教授	大塚 裕幸	1	2,300
情報通信工学科	教授	杉山 隆利	1	1,000
コンピューター科学科	准教授	小西 克巳	1	383
コンピューター科学科	准教授	中島 弘史	1	324
コンピューター科学科	准教授	藤井 昭宏	1	1,080
情報デザイン学科	教授	合志 清一	2	3,456
情報デザイン学科	教授	蒲池 みゆき	1	1,188
システム数理学科	教授	大和 淳司	2	2,200

基礎・教養教育部門				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
一般教育部	教授	高見 知秀	1	1,000
			39件	51,324千円

5. 技術指導研究費

※研究費は2016年度分のみを表示しています。

先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
応用物理学科	教授	佐藤 光史	1	100
工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	准教授	山本 崇史	1	135
電気システム工学科	教授	森下 明平	2	790
建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
まちづくり学科	教授	村上 正浩	1	150
建築学科	教授	野部 達夫	1	400
建築学科	教授	田村 雅紀	1	535
建築デザイン学科	教授	後藤 治	1	324
情報学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
情報デザイン学科	教授	合志 清一	1	2,000
システム数理学科	教授	三木 良雄	3	310
			12件	4,744千円

6. 奨学寄附金（指定研究費）

※研究費は2016年度分のみを表示しています。

先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
応用化学科	教授	小林 元康	1	500
応用化学科	教授	奥村 和	1	500
応用化学科	准教授	阿相 英孝	2	1,500
応用化学科	准教授	吉田 直哉	2	530
環境化学科	教授	中尾 真一	1	300
環境化学科	教授	稲葉 敦	1	300
環境化学科	教授	並木 則和	6	4,400
環境化学科	准教授	酒井 裕司	1	5,000
応用物理学科	教授	佐藤 光史	1	500
応用物理学科	教授	赤城 文子	1	100

工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	教授	立野 昌義	1	500
機械工学科	教授	伊藤 慎一郎	2	2,000
機械工学科	准教授	菱田 博俊	1	450
機械工学科	准教授	西谷 要介	1	500
機械システム工学科	准教授	濱根 洋人	2	2,500
電気システム工学科	教授	於保 英作	1	600
電気システム工学科	教授	森下 明平	1	500
電気システム工学科	教授	野呂 康宏	1	300

建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
まちづくり学科	教授	久田 嘉章	2	2,500
まちづくり学科	教授	遠藤 新	1	1,000
まちづくり学科	教授	中島 裕輔	3	9,771
建築学科	教授	阿部 道彦	1	100
建築学科	教授	野部 達夫	1	2,000
建築学科	教授	山下 てつろう	1	2,300
建築学科	教授	柳 宇	2	2,000
建築学科	教授	河合 直人	1	400
建築学科	教授	小野里 憲一	1	800
建築学科	教授	山下 哲郎	1	100
建築学科	准教授	近藤 龍哉	2	3,000
建築デザイン学科	教授	後藤 治	1	600

情報学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
コンピュータ科学科	教授	馬場 則男	1	600
			45件	46,151千円

7. 財団等助成金

※研究費は2016年度分のみを表示しています。

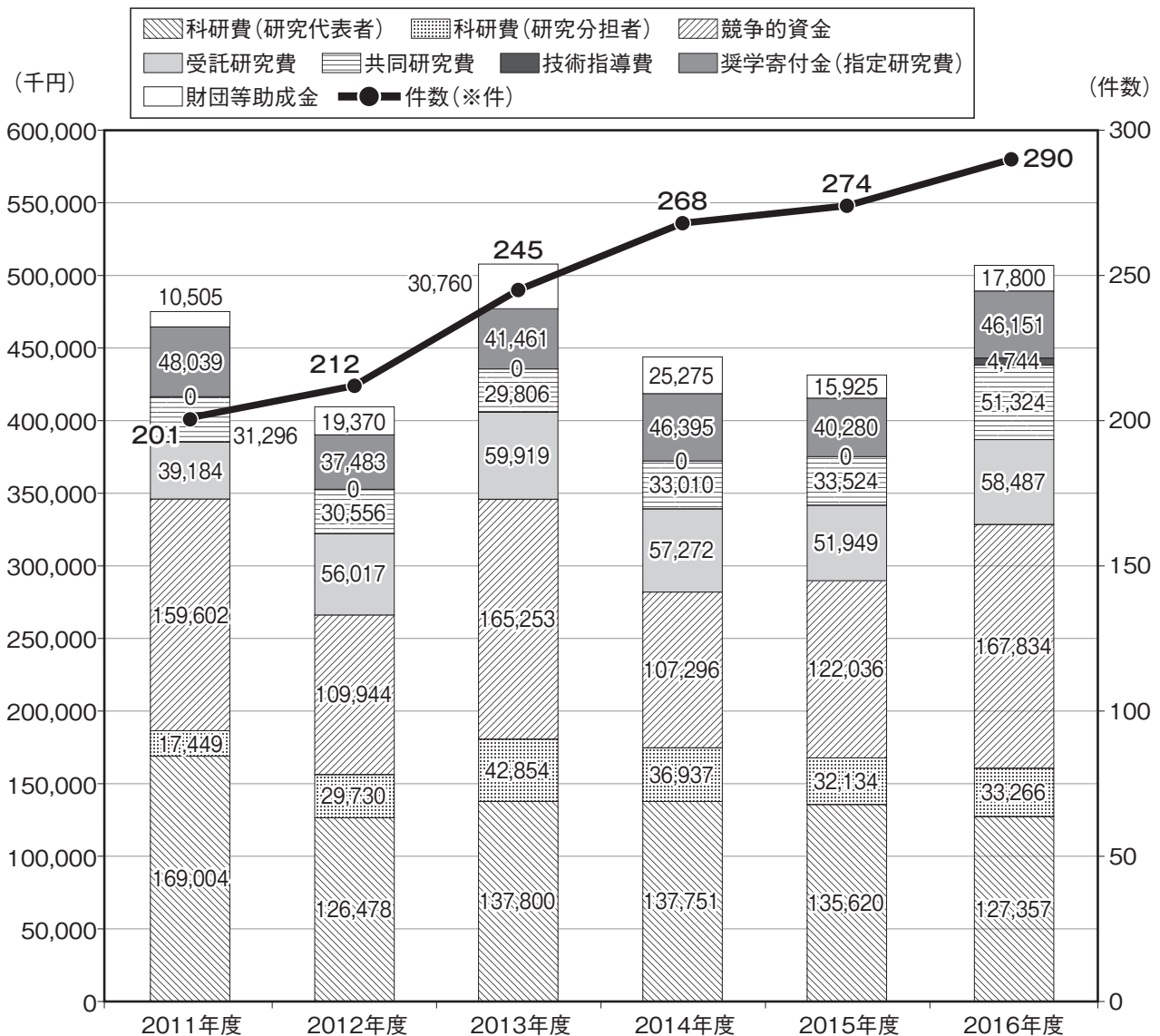
先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
応用化学科	准教授	阿相 英孝	公益財団法人 軽金属奨学会	150
			一般社団法人 アルミニウム研究奨励基金	1,300
応用化学科	助教	橋本 英樹	公益財団法人 クリタ 水・環境科学振興財団	1,000
			一般財団法人 守谷育英会	1,200
環境化学科	准教授	赤松 憲樹	公益財団法人 双葉電子記念財団	2,000
			公益財団法人 前田記念工学振興財団	1,000
			公益財団法人 JFE21世紀財団	2,000
			一般財団法人 向科学技術振興財団	1,500
機械理工学科	教授	塩見 誠規	公益財団法人 軽金属奨学会	250
工学部				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
機械工学科	准教授	長谷川 浩司	公益財団法人 日揮・実吉奨学会	2,000
建築学部				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
まちづくり学科	助教	藤賀 雅人	一般財団法人 民間都市開発推進機構	1,100
建築デザイン学科	教授	後藤 治	一般社団法人 第一生命財団	1,350
			公益財団法人 松井角平記念財団	1,300
建築デザイン学科	准教授	大内田 史郎	公益財団法人 LIXIL住生活財団	650
情報学部				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
コンピュータ科学科	准教授	藤川 真樹	公益財団法人 大川情報通信基金	1,000
			15件	17,800千円

外部資金獲得状況年度別一覽

研究戦略部
2017年6月6日

単位：千円

	科研費 (研究代表者)	科研費 (研究分担者)	競争の資金	受託研究費	共同研究費	技術指導費	奨学寄付金 (指定研究費)	財団等 助成金	件数 (※件)	合計
2011年度	169,004	17,449	159,602	39,184	31,296	—	48,039	10,505	201	475,079
2012年度	126,478	29,730	109,944	56,017	30,556	—	37,483	19,370	212	409,578
2013年度	137,800	42,854	165,253	59,919	29,806	—	41,461	30,760	245	507,853
2014年度	137,751	36,937	107,296	57,272	33,010	—	46,395	25,275	268	443,936
2015年度	135,620	32,134	122,036	51,949	33,524	—	40,280	15,925	274	431,468
2016年度	127,357	33,266	167,834	58,487	51,324	4,744	46,151	17,800	290	506,963



一般管理費使途明細 (2016年度)

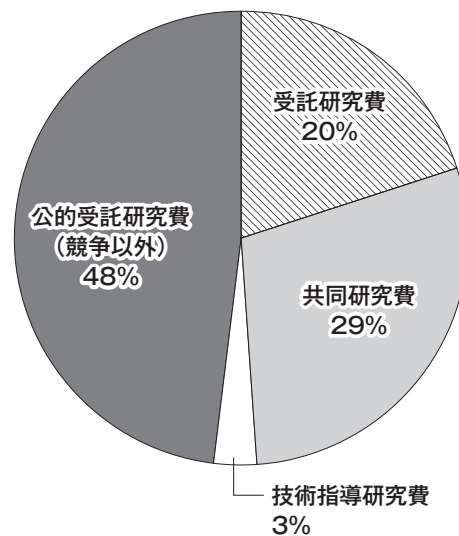
収 入

受託研究費	3,300,620
共同研究費	4,773,340
技術指導研究費	471,660
公的受託研究費 (競争以外)	7,797,242

総額 16,342,862

単位:円

収 入



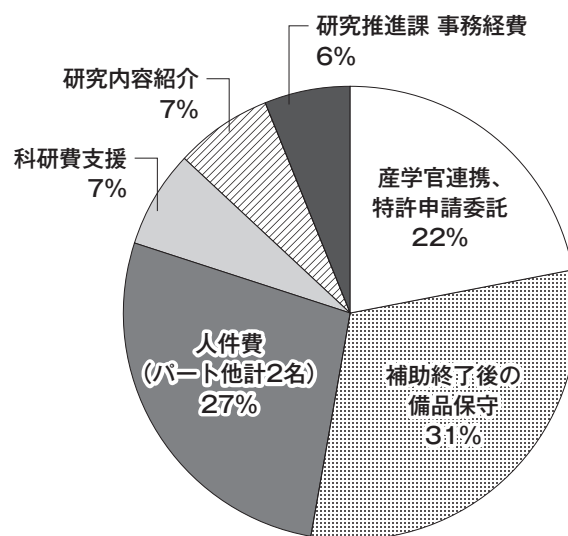
支 出

産学官連携、特許申請委託	3,780,682
補助終了後の備品保守	5,297,078
人件費 (パート他計2名)	4,572,449
科研費支援	1,180,530
研究内容紹介	1,173,960
研究推進課 事務経費	916,370

総額 16,921,069

単位:円

支 出



研究業績

Contents

先進工学部	
生命化学科	38
応用化学科	47
環境化学科	63
応用物理学科	82
機械理工学科	95
工学部	
機械工学科	103
機械システム工学科	120
電気システム工学科	128
建築学部	
まちづくり学科	145
建築学科	167
建築デザイン学科	192
情報学部	
情報通信工学科	212
コンピュータ科学科	229
情報デザイン学科	239
システム数理学科	245
基礎・教養教育部門	
一般教育部（人文・社会・自然・第二外国語・情報）	254
保健体育科	266
教職課程	269
国際キャリア教育部門	273
総合研究所	275
教育支援機構 教育開発センター	276

先進工学部

生命化学科

教授 今村 保忠

著書

2016/9	組織工学ライブラリー3 マイクロロボティクスとバイオの融合 細胞社会学 大和雅之編 1.2 細胞外マトリックスと組織構築	今村保忠	コロナ社	2-20
--------	---	------	------	------

査読付論文

2016/12	Preparation and partial characterization of monoclonal antibodies specific for the nascent non-triple helical form of the type IV collagen alpha 1 chain	Makoto Morita, Hidemitsu Sugihara, Kazuhiro Tokunaka, Arihiro Tomura, Kan Saiga, Takamichi Sato, Yasutada Imamura, Toshihiko Hayashi	Biochemistry and Biophysics Reports	9 128-132
2016/11	Ring-Mesh Model of Proteoglycan Glycosaminoglycan Chains in Tendon based on Three-Dimensional Reconstruction by Focused Ion Beam Scanning Electron Microscopy	Takafumi Watanabe, Kiyokazu Kametani, Yoh-ichi Koyama, Daisuke Suzuki, Yasutada Imamura, Kazushige Takehana, and Kohzy Hiramatsu	The Journal of Biological Chemistry	291 45 23704-23708
2016/7	Peptide Nucleic Acid with a Lysine Side Chain at the β -Position: Synthesis and Application for DNA Cleavage	Toru Sugiyama, Keiko Kuwata, Yasutada Imamura, Yosuke Demizu, Masaaki Kurihara, Masashi Takano, and Atsushi Kittaka	Chem. Pharm. Bull.	64 72016 817-823

国内学会研究発表

2017/2/26	コラーゲンの歴史:コラーゲン概説	今村保忠	平成28年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会 公益社団法人日本獣医師会	
2016/11/30	血管内皮細胞と線維芽細胞による共培養スフェロイドを用いた新規血管新生モデル	守矢あかね, 辛英哲, 遠西祐太, 今村保忠	第39回日本分子生物学会 日本分子生物学会	
2016/11/30	ヒメハブ粗毒由来metalloproteinase MP09によるFibronectinの切断部位の特定と細胞遊走の促進	中島昂也, 辛英哲, 吉江宏崇, 今村保忠	第39回日本分子生物学会 日本分子生物学会	
2016/9/27	Fibrin clotに取込まれたvon Willebrand factor multimersはPlaminによるfibrinの切断を促進する	富樫兼史, 辛英哲, 土門香奈江, 松田一沙, 三宅晴軌, 今村保忠	第89回 日本生化学会大会 日本生化学会	
2016/9/4	血漿または fibrin clot での plasmin による von Willebrand factor multimer の切断	富樫兼史, 辛英哲, 土門香奈江, 松田一沙, 三宅晴軌, 今村保忠	第17回 Pharmaco-Hematology シンポジウム Pharmaco-Hematology シンポジウム	
2016/7/16	Fibronectinへの細胞接着を特異的に阻害するヒメハブ粗毒由来P-III metalloproteinase MP09 の機能解析と阻害メカニズムの解明	辛英哲, 吉江宏崇, 岡野有里子, 高橋俊宏, 遠山武志, 今村保忠	第63回トキシシンポジウム 毒素シンポジウム	
2016/6/24	ウシ角膜由来VI型コラーゲン会合体を用いた細胞培養法	佐藤亜美, 鷹野椋, 佐藤誉紘, 辛英哲, 今村保忠	第48回日本結合組織学会学術大会 日本結合組織学会	
2016/6/18	血漿中またはFibrin clot中でのPmによるVWFMの切断	富樫兼史, 辛英哲, 土門香奈江, 三宅晴軌, 今村保忠	第38回 日本血栓止血学会学術大会 日本血栓止血学会	

教授 小山 文隆

研究分野に関するキーワード

ヒトの病気に関する遺伝子、アレルギー・喘息、キチン・キトサン、酵素の構造と機能、アルツハイマー病、ハンチントン病、がん組織での遺伝子発現

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2017/2	Functional dissection of the N-terminal sequence of Clostridium sp. G0005 glucoamylase: identification of components critical for folding the catalytic domain and for constructing the active site structure.	Sakaguchi, M., Matsushima, Y., Nagamine, Y., Matsubashi, T., Honda, S., Okuda, S., Ohno, M., Sugahara, Y., Shin, Y., <u>Oyama, F.</u> , and Kawakita, M.	Appl. Microbiol. Biotechnol.	101 6 2415-2425
2016/12	Loss and gain of human acidic mammalian chitinase activity by nonsynonymous SNPs.	Okawa, K., Ohno, M., Kashimura, A., Kimura, M., Kobayashi, Y., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Kamaya, M., Kino, Y., Bauer, P.O. and <u>Oyama, F.</u>	Mol. Biol. Evol.	33 3183-3193
2016/11	Acidic mammalian chitinase is a proteases-resistant glycosidase in mouse digestive system.	Ohno, M., Kimura, M., Miyazaki, H., Okawa, K., Onuki, R., Nemoto, C., Tabata, E., Wakita, S., Kashimura, A., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Nukina, N., Bauer, P.O. and <u>Oyama, F.</u>	Sci. Rep.	6 37756
2016/10	Functional properties of mouse chitotriosidase expressed in the periplasmic space of Escherichia coli.	Kimura, M., Wakita, S., Ishikawa, K., Sekine, K., Yoshikawa, S., Sato, A., Okawa, K., Kashimura, A., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Yamanaka, D., Ohno, N., Bauer, P.O. and <u>Oyama, F.</u>	PLoS ONE	11 e0164367
2016/5	Structure-based site-directed photo-crosslinking analyses of multimeric cell-adhesive interactions of voltage-gated sodium channel beta subunits	Shimizu, H., Miyazaki, H., Ohsawa, N., Shoji, S., Ishizuka-Katsura, Y., Tosaki, A., <u>Oyama, F.</u> , Terada, T., Sakamoto, K., Shirouzu, M., Sekine, S., Nukina, N. and Yokoyama, S.	Sci. Rep.	6 26618
2016/5	Characterization of two Listeria innocua chitinases of different sizes that were expressed in Escherichia coli	Honda, S., Wakita, S., Sugahara, Y., Kawakita, M., <u>Oyama, F.</u> and Sakaguchi, M.	Appl. Microbiol. Biotechnol.	in press
国際会議発表				
2016/10/21	Loss and recovery of chitinolytic activity by amino acid substitutions in human acidic mammalian chitinase.	Okawa, K., Ohno, M., Kashimura, A., Kobayashi, Y., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., <u>Oyama, F.</u>	The 66th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics (ASHG) (Vancouver)	
2016/10/21	Functional analysis of acidic mammalian chitinase under physiological conditions.	Wakita, S., Kimura, M., Kashimura, A., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., <u>Oyama, F.</u>	The 66th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics (ASHG) (Vancouver)	
2016/10/20	Protein A-mouse Chit1-V5-His expressed in Escherichia coli possesses chitinase functions comparable to CHO-expressed protein.	Kimura, M., Wakita, S., Ishikawa, K., Sekine, K., Yoshikawa, S., Sato, A., Okawa, K., Kashimura, A., Yamanaka, D., Ohno, N., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., <u>Oyama, F.</u>	The 66th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics (ASHG) (Vancouver)	
2016/10/20	Gene expression analysis of mammalian chitinase transcripts in pig tissues.	Tabata, E., Ohno, M., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	The 66th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics (ASHG) (Vancouver)	
2016/10/19	Inactivation of mouse AMCCase by introducing amino acid substitutions encoded by single-nucleotide polymorphisms in human AMCCase gene.	<u>Oyama, F.</u> , Okawa, K., Ohno, M., Kashimura, A., Kobayashi, Y., Sakaguchi, M., Sugahara, Y.	The 66th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics (ASHG) (Vancouver)	
2016/10/19	Analysis of chitinases from nonpathogenic bacterium Listeria innocua.	Honda, S., Wakita, S., Sugahara, Y., <u>Oyama, F.</u> , Sakaguchi, M.	The 66th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics (ASHG) (Vancouver)	
国内学会研究発表				
2017/3/18	ニフトリ組織におけるキチナーゼ遺伝子発現レベルとその酵素学的機能の解析	田畑絵理, 櫻村昭徳, 大野美紗, 坂口政吉, 小山文隆	日本農芸化学会2017年度大会(京都)	
2016/8/19	ヒトとマウスの酸性哺乳類キチナーゼの機能解析と比較	大川一明, 大野美紗, 櫻村昭徳, 坂口政吉, 菅原康里, 小山文隆	第30回 日本キチン・キトサン学会大会[川越市]	
2016/8/19	マウス胃における酸性ほ乳類キチナーゼの発現と生産細胞の同定	小山文隆, 大野美紗, 木村将大, 大川一明, 田畑絵理, 脇田悟誌, 櫻村昭徳, 坂口政吉, 菅原康里	第30回 日本キチン・キトサン学会大会[川越市]	
2016/8/18	AMCCase による酸性～中性条件キチン分解産物の解析	脇田悟誌, 木村将大, 櫻村明徳, 坂口政吉, 菅原康里, 小山文隆	第30回 日本キチン・キトサン学会大会[川越市]	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8/18	ブタ組織におけるキチナーゼ遺伝子発現レベルの解析	田畑絵理, 大野美紗, 坂口政吉, 小山文隆	第30回 日本キチン・キトサン学会大会[川越市]	
2016/8/18	C末端欠損 Listeria innocuaキチナーゼの性質	本田翔太郎, 菅原康里, 小山文隆, 坂口政吉	第30回 日本キチン・キトサン学会大会[川越市]	
2016/8/18	マウスキトリオンダーゼは生理的条件下でキチン基質を分解する	木村将大, 脇田悟誌, 石川晃太郎, 関根一孝, 吉川聡, 佐藤章, 櫻村昭徳, 坂口政吉, 菅原康里, 小山文隆	第30回 日本キチン・キトサン学会大会[川越市]	

学会委員・役員歴

2014/1～
2016/8 日本キチン・キトサン学会
理事

委員歴・役員歴

2014/1/1～ 日本キチン・キトサン学会 理事

その他

2017/1/16～
2017/2/2 Israel Science Foundation (ISF)のグラ
ント申請の査読者

2016/12/29～
2017/2/10 International Journal of Molecular
Sciences 論文査読者

博士号論文指導(主査)

2017/3/31	細菌 Listeria innocua キチナーゼの発現と機能に関する解析	本田翔太郎 大学院化学応用学専攻 生命工学研究室	博士(工学) 課程 甲 第 143 号	甲 第 143 号
2017/3/31	ヒト酸性ほ乳類キチナーゼの活性喪失と復活に関する研究	大川一明 大学院化学応用学専攻 生命工学研究室	博士(工学) 課程 甲 第 142 号	甲 第 142 号

教授 南雲 紳史

研究分野に関するキーワード

天然物合成、生理活性物質、抗腫瘍活性、ビニルエポキシドの各種反応、新規中大員環形成反応、新規タンデム環化反応

査読付論文

2016/9	Selective Mono-reduction of Pyrrole-2, 5 and 2, 4-Dicarboxylates	Eiko Yasui, Jyunpei Tsuda, Satoshi Ohnuki, Shinji Nagumo	Chem. Pharm. Bull.	64 9 1262-1267
--------	--	--	--------------------	-------------------

国際会議発表

2017/1/13	芳香族求電子置換反応における第三の置換基効果		農業セミナー 相模中央研究所	
-----------	------------------------	--	-------------------	--

国内学会研究発表

2016/5/14	1, 2-ジブromo化合物のβ-脱離反応～位置選択性に対する水酸基の隣接効果～	田口彩, 安井英子, 南雲紳史	第71回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 有機合成化学協会関東支部	
2016/9/14	Sekothrixideの第二世代合成	勝見大介, 中曾根和樹, 牛嶋将大, 安井英子, 宮下正昭, 南雲紳史	第58回天然有機化合物討論会	
2016/11/26	エポキシ不飽和エステルからの選択的Z-アルケン形成反応を用いたtorrubiellutin誘導体の合成研究	室川俊介, 安井英子, 南雲紳史	第72回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 有機合成化学協会関東支部	
2017/3/16	エポキシジエノエステルの還元SN2'反応を用いたtorrubiellutin誘導体の合成研究	室川俊介, 安井英子, 南雲紳史	日本化学会第97春季年会 日本化学会	
2017/3/17	ピロールジエステルの選択的還元反応	津田隼平, 大貫智史, 安井英子, 南雲紳史	日本化学会第97春季年会 日本化学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2017/3/18	アセチレンコバルト錯体を利用した新規タ ンデム環化反応における立体化学的考 察	坂田優希、安井英子、南雲紳史	日本化学会	第97春季年会 日本化学会	
2017/3/26	Arenicolide中に存在する26員環ラクトン 構造の合成	岩田大昌、内藤美菜子、砂川晶、安井英 子、宮下正昭、南雲紳史	日本薬学会	第137年会 日本薬学会	

学会委員・役員歴

2016/4～ 2017/3	有機合成化学協会 代議員
2016/4～ 2017/3	日本薬学会関東支部 幹事
2016/4～ 2017/3	有機合成化学協会関東支部 幹事

研究会、セミナー等の企画及び主催

2016/10/29～	有機合成化学協会関東支部ミニシンポジ ウム八王子2016
-------------	---------------------------------

教授 松野 研司

特任教授 水島 純子

研究分野に関するキーワード

ゲノム医科学、トランスクリプトーム解析、次世代シーケン
サー

著書

2016/11	イラストレイテッド ハーパー・生化学第30 版	水島-菅野純子他32名 (編)清水孝雄	丸善出版	113-128
---------	----------------------------	------------------------	------	---------

依頼講演

2016/11/16	かわさき市民アカデミー「がんの原因と治 療」
2016/10/28	三鷹市市民大学講座「総合コース」「健 康長寿のための生活の知恵-知っておき たい免疫の知識、がんについて(2)」
2016/10/19	かわさき市民アカデミー「デザイナーベ ビーも可能に? -新技術「ゲノム編集に ついて」
2016/10/14	三鷹市市民大学講座「総合コース」「健 康長寿のための生活の知恵 -知って おきたい免疫の知識、がんについて(1)」
2016/5/11	かわさき市民アカデミー 「遺伝子検査であなたがかかる病気がわ かるって本当?」
2016/4/13	かわさき市民アカデミー「健康長寿のた めの免疫力」

研究会、セミナー等の企画及び主催

2016/11/9	かわさき市民アカデミー「工学院大学新 宿キャンパス見学会」
2016/4/24	かわさき市民アカデミー「東京大学本郷 キャンパス見学会」

その他

2015/9/10～	特別養護施設での子供達へのピアノ指 導ボランティア 2017年現在も活動中
2009/4/10～	特別養護老人ホームでのピアノボランテ ィア 2017年現在も活動中

准教授 阿部 克也

研究分野に関するキーワード

光合成、微細藻類、細菌、有用物質、ナノ粒子、酵素

査読付論文

2017/2	Salt-stress and plant hormone-like responses for selective reactions of esterified xanthophylls in aerial microalga <i>Coelastrella</i> sp. KGU-Y002	K. Saeki, N. Aburai, S. Aratani, H. Miyashita, <u>K. Abe</u>	J. Appl. Phycol.	29 1 115-122
--------	--	--	------------------	-----------------

国際会議発表

2016/10/24	Lipid accumulation of the immobilized aerial microalga <i>Coccomyxa</i> sp. KGU-D001 (<i>Trebouxiophyceae</i>) in biofilms with CO ₂ gas fixation	K. Ohkubo, N. Aburai, H. Miyauchi, M. Tsuzuki, <u>K. Abe</u>	1st International Conference on Bioresource Technology for Bioenergy, Bioproducts & Environmental Sustainability
2016/10/24	Is abscisic acid responsible for selective reactions of esterified xanthophylls in aerial microalga <i>Coelastrella</i> sp. KGU-Y002 under stress conditions?	K. Saeki, N. Aburai, <u>K. Abe</u>	1st International Conference on Bioresource Technology for Bioenergy, Bioproducts & Environmental Sustainability

国内学会研究発表

2017/3/15	気生微細藻類由来生理活性物質の探索、機能解析、および効率的生産		生体分子システム研究センター2016年度中間報告会 工学院大学
2017/3/3	気生微細藻類がもつ抗菌活性物質の単離と特徴づけ	三田一至、福田裕介、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第5回日本生物工学会東日本支部コロキウム 筑波大学東京キャンパス文京校舎
2017/3/3	壁面緑化を目指した気生微細藻類と窒素固定菌の共培養条件の検討	塚越崇之、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第5回日本生物工学会東日本支部コロキウム 筑波大学東京キャンパス文京校舎
2016/9/30	気生微細藻類 <i>Vischeria helvetica</i> 由来プロテアーゼによって生成した カゼインオリゴペプチドのACE阻害活性	井上悠希、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第68回日本生物工学会大会 富山国際会議場
2016/9/30	低温・弱光において生育可能な気生微細藻類の探索と特徴づけ	西田章弘、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第68回日本生物工学会大会 富山国際会議場
2016/9/30	ジアホラーゼ内包硫化カドミウムナノ粒子の作製と水系/非水系における特性評価	安田信幸、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第68回日本生物工学会大会 富山国際会議場
2016/9/30	気生微細藻類 <i>Vischeria helvetica</i> の脂質生成を制御するストレス応答シグナル伝達	油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第68回日本生物工学会大会 富山国際会議場
2016/5/29	気生微細藻類 <i>Coelastrella</i> sp. KGU-Y002のストレス応答システム -カロテノイド生成に及ぼすアブシシン酸の影響-	佐伯風朗、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第18回マリンバイオテクノロジー学会大会 北海道大学水産学部・函館キャンパス
2016/5/29	天然物由来生理活性物質の気生微細藻類への導入とカロテノイド生成の制御	風間洋明、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第18回マリンバイオテクノロジー学会大会 北海道大学水産学部・函館キャンパス
2016/5/28	気生微細藻類の抗菌活性物質の単離と特徴づけ	福田裕介、松村千麻、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第18回マリンバイオテクノロジー学会大会 北海道大学水産学部・函館キャンパス
2016/5/28	<i>Coccomyxa</i> sp.細胞フィルムのCO ₂ 固定と脂質蓄積	大久保亨、油井信弘、宮内啓喜(東京薬科大学)、都筑幹夫(東京薬科大学)、 <u>阿部克也</u>	第18回マリンバイオテクノロジー学会大会 北海道大学水産学部・函館キャンパス

受賞(学術賞等)

2016/10/26	Outstanding Poster Award (1st International Conference on Bioresource Technology for Bioenergy, Bioproducts & Environmental Sustainability)		
------------	---	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他				
2016/12/7～ 2016/12/28	Journal of Applied Phycology論文査読者			
2016/9/26～ 2016/10/14	Renewable Energy論文査読者			
学生受賞				
2017/3/2	優秀ポスター賞「気生微細藻類がもつ抗菌活性物質の単離と特徴づけ」	三田一至 工学部応用化学科4年 生物資源化学研究室	第5回日本生物工学会東日本支部コロキウム	
2016/10/31	工学院大学表彰	大久保亨 化学応用学専攻 修士2年 生物資源化学研究室	第4回日本生物工学会東日本支部コロキウム	

准教授 辛 英哲

研究分野に関するキーワード

血液凝固 プラスミン フォンウィルブランド因子
ADAMTS13 血管新生 コラーゲン スフェロイド 蛇毒 メタロプロテアーゼ フィブロネクチン 細胞移動

査読付論文

2017/2	Functional dissection of the N-terminal sequence of Clostridium sp. G0005 glucoamylase: identification of components critical for folding the catalytic domain and for constructing the active site structure	Masayoshi Sakaguchi, Yudai Matsushima, Yusuke Nagamine, Tomoki Matsuhashi, Shotaro Honda, Shoi Okuda, Misa Ohno, Yasusato Sugahara, <u>Yongchol Shin</u> , Fumitaka Oyama, Masao Kawakita	Applied Microbiology and Biotechnology	101 6 2415-2425
--------	---	---	--	--------------------

解説・論説・報告等

2017/2	von Willebrand factor の構造と機能: C-terminal cystine knot ドメインおよび von Willebrand factor C ドメインの役割	<u>辛英哲</u>	日本血栓止血学会誌	28 1 64-69
--------	---	------------	-----------	------------

国内学会研究発表

2016/11/30	ヒメハブ粗毒由来metalloproteinase MP09によるFibronectin切断部位の特定と細胞遊走の促進	中島昂也、 <u>辛英哲</u> 、吉江宏崇、今村保忠	第39回日本分子生物学会年会 日本分子生物学会	
2016/11/30	血管内皮細胞と線維芽細胞による共培養スフェロイドを用いた新規血管新生モデル	守矢あかね、 <u>辛英哲</u> 、遠西祐太、今村保忠	第39回日本分子生物学会年会 日本分子生物学会	
2016/9/27	Fibrin clotに取込まれたvon Willebrand factor multimersはPlaminによるfibrinの切断を促進する	富樫兼史、 <u>辛英哲</u> 、土門香奈江、三宅晴軌、今村保忠	第89回 日本生化学会大会 日本生化学会	
2016/9/4	血漿または fibrin clot での plasmin による von Willebrand factor multimer の切断	富樫兼史、 <u>辛英哲</u> 、土門香奈江、松田一沙、三宅晴軌、今村保忠	第17回 Pharmaco-Hematology シンポジウム	
2016/7/16	Fibronectinへの細胞接着を特異的に阻害するヒメハブ粗毒由来P-III metalloproteinase MP09 の機能解析と阻害メカニズムの解明	<u>辛英哲</u> 、吉江宏崇、岡野有里子、高橋俊宏、遠山武志、今村保忠	第63回トキシシンポジウム 毒素シンポジウム	
2016/6/18	血漿中またはFibrin clot中でのPmによるVWFの切断	富樫兼史、 <u>辛英哲</u> 、土門香奈江、三宅晴軌、今村保忠	第38回 日本血栓止血学会学術大会 日本血栓止血学会	

准教授 安井 英子

研究分野に関するキーワード

α -ジアゾエステル、複素環合成、DHMEQ

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2016/9	Selective mono-reduction of pyrrole-2, 5 and 2, 4-dicarboxylates	<u>Eiko Yasui</u> , Jyunpei Tsuda, Satoshi Ohnuki, Shinji Nagumo	Chemical and Pharmaceutical Bulletin	64 9 1262-1267
国内学会研究発表				
2017/3/26	Arenicolide A の中に存在する26 員環ラク톤構造の合成	岩田大昌、内藤美菜子、砂川晶、 <u>安井英子</u> 、宮下正昭、南雲紳史	日本薬学会第137年会(仙台) 日本薬学会	
2017/3/18	アセチレンコバルト錯体を利用した新規タングステン環化反応における立体化学的考察	坂田優希、 <u>安井英子</u> 、南雲紳史	日本化学会第97春季年会(慶應大学日吉キャンパス) 日本化学会	
2017/3/17	ピロールジエステルの選択的還元反応	津田隼平、大貫智史、 <u>安井英子</u> 、南雲紳史	日本化学会第97春季年会(慶應大学日吉キャンパス) 日本化学会	
2017/3/16	エポキシジエノエステルの還元的SN2'反応を用いたtorrubiellutin誘導体の合成研究	室川俊介、 <u>安井英子</u> 、南雲紳史	日本化学会第97春季年会(慶應大学日吉キャンパス) 日本化学会	
2016/11/26	エポキシ不飽和エステルからの選択的Z-アルケン形成反応を用いたtorrubiellutin誘導体の合成研究	室川俊介、 <u>安井英子</u> 、南雲紳史	第72回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 有機合成化学協会関東支部	
2016/11/8	ジアゾエステルの新規付加反応を利用した種々の複素環合成	<u>安井英子</u> 、津田隼平、南雲紳史、高取和彦	第42回反応と合成の進歩シンポジウム 日本薬学会化学系薬学部会	
2016/9/14	Sekothrixideの第二世代合成	勝見大介、中曾根和樹、牛嶋将大、 <u>安井英子</u> 、宮下正昭、南雲紳史	第58回天然物有機化合物討論会	
2016/5/14	1, 2-ジプロモ化合物のβ-脱離反応～位置選択性に対する水酸基の隣接効果～	田口彩、 <u>安井英子</u> 、南雲紳史	第71回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 有機合成化学協会関東支部	

准教授 大野 修

研究分野に関するキーワード

天然物化学、細胞生物学、ケミカルバイオロジー

査読付論文				
2016	Kanamienamide, an Enamide with an Enol Ether from the Marine Cyanobacterium Moorea bouillonii	Shimpei Sumimoto, Arihiro Iwasaki, <u>Osamu Ohno</u> , Kosuke Sueyoshi, Toshiaki Teruya, Kiyotake Suenaga	Organic Letters	18 4884-4887
2016	Total synthesis and stereochemical determination of yoshinone A	Seiichi Shinomiya, Arihiro Iwasaki, <u>Osamu Ohno</u> , Kiyotake Suenaga	Phytochemistry	132 109-114
2016	Janadolide, a Cyclic Polyketide-Peptide Hybrid Possessing a tert-Butyl Group from an Okeania sp. Marine Cyanobacterium	Hidetoshi Ogawa, Arihiro Iwasaki, Shinpei Sumimoto, Yuki Kanamori, <u>Osamu Ohno</u> , Masato Iwatsuki, Aki Ishiyama, Rei Hokari, Kazuhiko Otaguro, Satoshi O mura, Kiyotake Suenaga	Journal of Natural Products	79 1862-1866
2016	A Potent Phytotoxic Substance in Aglaia odorata Lour.	Hisashi Kato-Noguchi, Masahiko Suzuki, Kazutaka Noguchi, <u>Osamu Ohno</u> , Kiyotake Suenaga, Chamroom Laosinwattana	Chemistry & Biodiversity	13 549-554
2016	Anti-obesity activities of the yoshinone A and the related marine gamma-pyrone compounds.	Tomoyuki Koyama, Yoshinori Kawazoe, Arihiro Iwasaki, <u>Osamu Ohno</u> , Kiyotake Suenaga, Daisuke Uemura	Journal of Antibiotics	69 348-351
2016	Immunological Adjuvant Activity of Pectinoside A, the Steroidal Saponin from the Starfish Patiria pectinifera	Osamu Kawase, <u>Osamu Ohno</u> , Kiyotake Suenaga, Xuenan Xuan	Natural Product Communications	11 605-606

招待講演(国内会議)

2016/6/4	天然由来細胞応答制御物質の探索研究	<u>大野修</u>	上村大輔神奈川大学教授を囲む講演会
----------	-------------------	------------	-------------------

国内学会研究発表

2017/3/17	kalkipyronelによる栄養飢餓選択的な細胞死誘導機構の解明	長屋裕貴、伊藤明美、岩崎有鉦、末永聖武、松野研司、 <u>大野修</u>	日本化学会第97春季年会
-----------	-----------------------------------	--------------------------------------	--------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/3/17	海洋生物由来のリポポリサッカライド (LPS)の機能を阻害する化合物の探索	寺崎拓郎、松野研司、大野修	日本化学会第97春季年会	
2017/3/17	海洋生物由来キヌレンニン産生抑制物質の探索	佐々木智未、大野修、松野研司、浅井章良、滝川修	日本化学会第97春季年会	
2016/9/15	海洋シアノバクテリア由来のリポペプチドの構造	澄本慎平、四宮誠一、岩崎有紘、大野修、犬塚俊康、照屋俊明、末永聖武	第58回天然物有機化合物討論会	

委員歴・役員歴

2017/3/25～	毒素シンポジウム運営委員
2015/4/1～	日本化学会ATP小委員会委員

准教授 油井 信弘

研究分野に関するキーワード

生理活性物質、光合成微生物、2次代謝産物、生合成

査読付論文

2017/2	Salt-stress and plant hormone-like responses for selective reactions of esterified xanthophylls in the aerial microalga <i>Coelastrella</i> sp. KGU-Y002	K. Saeki, N. Aburai, S. Aratani, H. Miyashita and K. Abe	Journal of Applied Phycology	29 115-122
--------	--	--	------------------------------	------------

国際会議発表

2016/10/24	Lipid accumulation of the immobilized aerial microalga <i>Coccomyxa</i> sp. KGU-D001 (<i>Trebouxiophyceae</i>) in biofilms with CO ₂ gas fixation		1st International Conference on Bioresource Technology for Bioenergy, Bioproducts & Environmental Sustainability	
2016/10/24	Is abscisic acid responsible for selective reactions of esterified xanthophylls in aerial microalga <i>Coelastrella</i> sp. KGU-Y002 under stress conditions?		1st International Conference on Bioresource Technology for Bioenergy, Bioproducts & Environmental Sustainability	

国内学会研究発表

2017/3/3	気生微細藻類がもつ抗菌活性物質の単離と特徴づけ		第5回日本生物工学会東日本支部コロキウム	
2017/3/3	壁面緑化を目指した気生微細藻類と窒素固定菌の共培養条件の検討		第5回日本生物工学会東日本支部コロキウム	
2016/9/30	気生微細藻類 <i>Vischeria helvetica</i> 由来プロテアーゼによって生成した カゼインオリゴペプチドのACE阻害活性		第68回日本生物工学会大会	
2016/9/30	低温・弱光において生育可能な気生微細藻類の探索と特徴づけ		第68回日本生物工学会大会	
2016/9/30	ジアホラーゼ内包硫化カドミウムナノ粒子の作製と水系/非水系における特性評価		第68回日本生物工学会大会	
2016/9/30	気生微細藻類 <i>Vischeria helvetica</i> の脂質生合成を制御するストレス応答シグナル伝達		第68回日本生物工学会大会	
2016/5/29	気生微細藻類 <i>Coelastrella</i> sp. KGU-Y002のストレス応答システム -カロテノイド生合成に及ぼすアブシシン酸の影響-		第18回マリンバイオテクノロジー学会大会	
2016/5/29	天然物由来生理活性物質の気生微細藻類への導入とカロテノイド生合成の制御		第18回マリンバイオテクノロジー学会大会	
2016/5/28	気生微細藻類の抗菌活性物質の単離と特徴づけ		第18回マリンバイオテクノロジー学会大会	
2016/5/28	<i>Coccomyxa</i> sp.細胞フィルムのCO ₂ 固定と脂質蓄積		第18回マリンバイオテクノロジー学会大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
講師 坂口 政吉				
研究分野に関するキーワード				
酵素化学、微生物、タンパク質工学				
査読付論文				
2017/2	Characterization of a <i>Bacillus thuringiensis</i> chitinase that binds to cellulose and chitin	Honda, S., Kunii, T., Nohara, K., Wakita, S., Sugahara, Y., Kawakita, M., Oyama, F., <u>Sakaguchi, M.</u>	AMB Express	7 51
2017/2	Functional dissection of the N-terminal sequence of <i>Clostridium</i> sp. G0005 glucoamylase: identification of components critical for folding the catalytic domain and for constructing the active site structure	<u>Sakaguchi, M.</u> , Matsushima, Y., Nagamine, Y., Matsuhashi, T., Honda, S., Okuda, S., Ohno, M., Sugahara, Y., Shin, Y., Oyama, F., Kawakita, M.	Applied Microbiology and Biotechnology	101 6 2415-2425
2016/11	Acidic mammalian chitinase is a proteases-resistant glycosidase in mouse digestive system	Ohno, M., Kimura, M., Miyazaki, H., Okawa, K., Onuki, R., Nemoto, C., Tabata, E., Wakita, S., Kashimura, A., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Nukina, N., Bauer, P.O., Oyama, F.	Scientific Reports	6 37756
2016/10	Loss and gain of human acidic mammalian chitinase activity by non-synonymous SNPs	Okawa, K., Ohno, M., Kashimura, A., Kimura, M., Kobayashi, Y., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Kamaya, M., Kino, Y., Bauer, P.O. Oyama, F.	Molecular Biology and Evolution	33 12 3183-3193
2016/10	Functional properties of mouse chitotriosidase expressed in the periplasmic space of <i>Escherichia coli</i>	Kimura, M., Wakita, S., Ishikawa, K., Sekine, K., Yoshikawa, S., Sato, A., Okawa, K., Kashimura, A., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Yamanaka, D., Ohno, N., Bauer, P.O. Oyama, F.	PLoS ONE	11 10 e0164367
2016/5	Characterization of two <i>Listeria innocua</i> chitinases of different sizes that were expressed in <i>Escherichia coli</i>	Honda, S., Wakita, S., Sugahara, Y., Kawakita, M., Oyama, F., <u>Sakaguchi, M.</u>	Applied Microbiology and Biotechnology	100 18 8031-8041
国際会議発表				
2016/10/21	Loss and recovery of chitinolytic activity by amino acid substitutions in human acidic mammalian chitinase	Okawa, K., Ohno, M., Kashimura, A., Kobayashi, Y., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Oyama, F.	the American Society of Human Genetics (ASHG) 66th Annual Meeting (Vancouver) the American Society of Human Genetics (ASHG)	
2016/10/21	Functional analysis of acidic mammalian chitinase under physiological conditions	Wakita, S., Kimura, M., Kashimura, A., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Oyama, F.	the American Society of Human Genetics (ASHG) 66th Annual Meeting (Vancouver) the American Society of Human Genetics (ASHG)	
2016/10/20	Gene expression analysis of mammalian chitinase transcripts in pig tissues	Tabata, E., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	the American Society of Human Genetics (ASHG) 66th Annual Meeting (Vancouver) the American Society of Human Genetics (ASHG)	
2016/10/20	Protein A-mouse Chit1-V5-His expressed in <i>Escherichia coli</i> possesses chitinase functions comparable to CHO-expressed protein	Kimura, M., Wakita, S., Ishikawa, K., Sekine, K., Yoshikawa, S., Sato, A., Okawa, K., Kashimura, A., Yamanaka, D., Ohno, N., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Oyama, F.	the American Society of Human Genetics (ASHG) 66th Annual Meeting (Vancouver) the American Society of Human Genetics (ASHG)	
2016/10/19	Analysis of chitinases from nonpathogenic bacterium <i>Listeria innocua</i>	Honda, S., Wakita, S., Sugahara, Y., Oyama, F., <u>Sakaguchi, M.</u>	the American Society of Human Genetics (ASHG) 66th Annual Meeting (Vancouver) the American Society of Human Genetics (ASHG)	
2016/10/19	Inactivation of mouse AMCase by introducing amino acid substitutions encoded by single-nucleotide polymorphisms in human AMCase gene	Oyama, F., Okawa, K., Ohno, M., Kashimura, A., Kobayashi, Y., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y.	the American Society of Human Genetics (ASHG) 66th Annual Meeting (Vancouver) the American Society of Human Genetics (ASHG)	
国内学会研究発表				
2017/3/18	ニワトリ組織におけるキチナーゼ遺伝子発現レベルとその酵素的機能の解析	田畑絵理, 榎村昭徳, 大野美紗, <u>坂口政吉</u> , 小山文隆	日本農芸化学会2017年度大会(京都) 日本農芸化学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8/19	ヒトとマウスの酸性哺乳類キチナーゼの機能解析と比較	大川一明, 大野美紗, 櫻村昭徳, 坂口政吉, 菅原康里, 小山文隆	第30回 キチン・キトサン学会大会 日本キチン・キトサン学会	
2016/8/19	マウス胃における酸性ほ乳類キチナーゼの発現と生産細胞の同定	小山文隆, 大野美紗, 木村将大, 大川一明, 田畑絵理, 脇田悟誌, 櫻村昭徳, 坂口政吉, 菅原康里	第30回 キチン・キトサン学会大会 日本キチン・キトサン学会	
2016/8/18	AMCase による酸性～中性条件キチン分解産物の解析	脇田悟誌, 木村将大, 櫻村明徳, 坂口政吉, 菅原康里	第30回 キチン・キトサン学会大会 日本キチン・キトサン学会	
2016/8/18	ブタ組織におけるキチナーゼ遺伝子発現レベルの解析	田畑絵理, 大野美紗, 坂口政吉, 小山文隆	第30回 キチン・キトサン学会大会 日本キチン・キトサン学会	
2016/8/18	C末端欠損 <i>Listeria innocua</i> キチナーゼの性質	本田翔太郎, 菅原康里, 小山文隆, 坂口政吉	第30回 キチン・キトサン学会大会 日本キチン・キトサン学会	
2016/8/18	マウスキトリオンダーゼは生理的条件下でキチン基質を分解する	木村将大, 脇田悟誌, 石川晃太郎, 関根一孝, 吉川聡, 佐藤章, 櫻村昭徳, 坂口政吉, 菅原康里, 小山文隆	第30回 キチン・キトサン学会大会 キチン・キトサン学会	

応用化学科

教授 伊藤 雄三

研究分野に関するキーワード

構造と物性の相関 機能性高分子 ポリマー光導波路
高熱伝導高分子 高圧水素貯蔵用ゴム材料 振動分光学 構造化学

著書

2017/1	放熱・耐熱材料 高分子の高熱伝導化のメカニズム	伊藤雄三	技術情報教会	3-11
2016/12	高熱伝導樹脂の設計・開発 高分子材料の熱伝導現象の基礎	伊藤雄三	シーエムシー出版	3-15

査読付論文

2016/10	高圧水素曝露によるゴム材料の高次構造変化の振動分光学的検討	伊藤雄三	日本ゴム協会誌	89 10 313-316
---------	-------------------------------	------	---------	------------------

国際会議発表

2016/11/28	Synthesis of methacrylate polymers that have spacer carbon number 2 or 6 and alkyl chain length 6 of mesogen, phenyl benzoate end group and analysis of their high thermal conductivity mechanism	Yuzo Itoh, Norihisa Abe, and Tadatomo Kawai	Material Research Society, Fall Meeting Material Research Society	
2016/11/28	Analysis of high thermal conductivity mechanism of side chain type liquid crystalline methacryl polymers with odd number of spacer carbons	Yuzo Itoh, Kengo Ando, and Tadatomo Kawai	Material Research Society, Fall Meeting Material Research Society	

国内学会研究発表

2016/11/19	液晶性高熱伝導高分子の高熱伝導メカニズム	伊藤雄三	武蔵野地区高分子懇話会 高分子学会関東支部	
2016/10/20	HPLCによるRAFTコポリマーの組成不均一性の解析	川井忠智, 駒崎早妃子, 佐々木貴広, 伊藤雄三	第21回 高分子分析討論会 分析学会	
2016/9/16	側鎖にフェニルベンゾエート型メソゲンを有しスペーサーとしてアルキル鎖長が奇数のメタクリルポリマーの熱伝導メカニズムの解析	安藤健吾, 川井忠智, 伊藤雄三	第65回高分子討論会 高分子学会	
2016/9/16	フェニルベンゾエート型メソゲンの先端アルキル鎖長6を持ちスペーサー長2, 6のメタクリルポリマーの合成及び熱伝導メカニズムの解析	阿部哲久, 川井忠智, 伊藤雄三	第65回高分子討論会 高分子学会	
2016/9/15	スチレン・アクリレート系RAFT共重合体のHPLCによる組成不均一性の解析	川井忠智, 駒崎早妃子, 佐々木貴広, 伊藤雄三	第65回高分子討論会 高分子学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

その他

2016/3～ 公益社団法人日本技術士会 平成28
2017/3/31 年度技術士試験委員(第一次試験)

教授 山田 昌治

研究分野に関するキーワード

粉体工学、食品プロセス、小麦・小麦粉、製パン、機器分析学

解説・論説・報告等

2016/8	不思議な小麦粉の世界	山田昌治	FFIジャーナル	221 3 188-195
--------	------------	------	----------	------------------

招待講演(国内会議)

2017/2/16	食品分野のイノベーション	山田昌治	社会技術革新学会講演会 社会技術革新学会
2016/10/25	これからの食と健康	山田昌治	浜松渡来食文化研究会 浜松食品工業会

国内学会研究発表

2016/8/25	揮発性成分を指標としたスチーム粉置換による小麦「さとのそら」の風味補強効果	成澤朋之, 仲島日出男, 小島登貴子, 杉山健二郎, 朝倉富子, 山田昌治	日本食品科学工学会年次大会(名城大学) 日本食品科学工学会
2016/5/18	米粉の保管に伴う香り特性の変化	本間隆宏, 杉山健二郎, 山田昌治	粉体工学会春期研究発表会(京都) 粉体工学会

委員歴・役員歴

2016/4/1～ 一般社団法人食感性コミュニケーションズ

その他

2011/5/30～ 埼玉県産業技術総合センター北部研究所 客員研究員
2018/3/31
1990/4/1～ 「粉体技術」編集委員

教授 大倉 利典

研究分野に関するキーワード

高機能ガラス・アモルファス、結晶化ガラス、ナノセラミックス、燃料電池、固体電解質、イオン伝導体、環境浄化、放射性物質・重金属ガラス固化

著書

2016/6	JIS R 9200 せっこう及び石灰に関する用語	小嶋芳行, 山崎良一郎, 新田互, 長島智久, 岡村隆吉, 富田健司, 町長治, 大倉利典, 横尾一, 桑原純夫	日本規格協会
--------	---------------------------	--	--------

査読付論文

2016	Electrostatic induction power generator using hydroxyapatite ceramic electrets	Norio Wada, Naohiro Horiuchi, Katsuyuki Mukogawa, Kosuke Nozaki, Miho Nakamura, Akiko Nagai, Toshinori Okura, Kimihiro Yamashita	Mater. Res. Bull.	74 50-56
------	--	--	-------------------	----------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2016/10	Phosphorus Research Bulletin 誌の現状と今後の展開	大倉利典	PHOSPHORUS LETTER	No. 87 46-47
2016/6	リン酸塩ガラスによる高レベル放射性廃棄物の固定化(その2)	大倉利典	PHOSPHORUS LETTER	No. 86 7-14
招待講演(国際会議)				
2017/3/13	(Invited IAAM Medal Lecture) Synthesis and Na ⁺ conduction properties of Narpasio glass-ceramics	Toshinori Okura	Asian Advanced Materials Congress (ASAMC) 2017 (Singapore)	
2016/12/5	(Invited Keynote Lecture) Na ⁺ - fast ionic conducting silicophosphate glassceramics	Toshinori Okura	The 16th Australasian BioCeramic Symposium (Brisbane)	
2016/9/28	(Invited Lecture) Na ⁺ superionic conducting glass-ceramics of silicophosphates	Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (Tokyo)	
2016/9/21	(Plenary Lecture) New Superionic Conductor Narpasio Glass-Ceramics	Toshinori Okura	Advanced Ceramics and Applications V (Belgrade)	
国際会議発表				
2016/9/26	Surface properties of transparent thin films of photocatalytic Zn-doped calcium phosphates	Naoya Yoshida, Yuji Nakamura, Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (Tokyo)	
2016/9/26	Synthesis of Na ₅ FeSi ₄ O ₁₂ -type glass-ceramics solid electrolyte	Tomoyuki Kobayashi, Naoya Yoshida, Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (Tokyo)	
2016/9/26	Synthesis of Na ₉ RSi ₆ O ₁₈ -type solid electrolyte	Yuta Toeda, Naoya Yoshida, Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (Tokyo)	
2016/9/26	Na ⁺ / H ⁺ exchange of Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ glass-ceramics	Yoshikazu Kaji, Naoya Yoshida, Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (Tokyo)	
2016/9/26	Preparation and Characterization of Mo-doped calcium phosphate	Yuki Iwai, Naoya Yoshida, Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (Tokyo)	
2016/9/26	Leaching behavior of magnesium phosphate glasses containing Cs ⁺ and Sr ²⁺	Hazuki Kasuya, Naoya Yoshida, Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (Tokyo)	
2016/9/26	Adsorptive removal of boron and fluorine from liquid phase and vitrification into phosphate glass	Yuki Orito, Naoya Yoshida, Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (Tokyo)	
2016/8/24	Synthesis and Na ⁺ conduction properties of rare earth-free Na ₅ FeSi ₄ O ₁₂ -type glass-ceramics	Toshinori Okura, Koji Kawada, Naoya Yoshida, Kimihiro Yamashita	European Advanced Materials Congress (EAMC) 2016 (Stockholm)	
国内学会研究発表				
2017/3/17	化学的耐久性の向上を目指したSr, Cs 固化リン酸塩ガラスの溶解挙動の研究	粕谷葉月, 吉田直哉, 大倉利典	日本セラミックス協会2017年年会(東京)	
2017/3/17	液相からのホウ素およびフッ素の回収	折戸由貴, 吉田直哉, 大倉利典	日本セラミックス協会2017年年会(東京)	
2017/3/17	Na ₅ FeSi ₄ O ₁₂ 型結晶化ガラスの合成とイオン伝導性	小林智行, 吉田直哉, 山下仁大, 大倉利典	日本セラミックス協会2017年年会(東京)	
2017/3/17	組成および熱処理条件検討による Na ₉ YSi ₆ O ₁₈ 型結晶化ガラスの合成	戸枝佑太, 吉田直哉, 山下仁大, 大倉利典	日本セラミックス協会2017年年会(東京)	
2016/12/3	リン酸塩ガラスを用いたストロンチウムおよびセシウム固化ガラスの作製と化学的耐久性評価	粕谷葉月, 吉田直哉, 大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	
2016/12/3	Na ₉ YSi ₆ O ₁₈ 型結晶化ガラスの合成とイオン伝導性	戸枝佑太, 吉田直哉, 大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	
2016/12/3	NASICON型結晶化ガラスの希土類元素一部置換とキャリアイオン交換	松岡尚輝, 吉田直哉, 大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	
2016/12/3	陰イオン置換型リン酸三カルシウムの合成と評価	井上直幸, 吉田直哉, 大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	
2016/12/3	陰イオン置換型リン酸カルシウムの合成と光触媒活性評価	岩井勇樹, 吉田直哉, 大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/12/3	液相中からのホウ素およびフッ素の回収とリン酸塩ガラス固化体の作製	折戸由貴, 吉田直哉, 大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	
2016/11/10	Na+伝導性Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ 系結晶化ガラスのNa+/H+交換	梶義和, 吉田直哉, 山下仁大, 大倉利典	無機マテリアル学会第133回学術講演会(仙台)	
2016/9/8	Ag+, Fe ³⁺ 添加セッコウの構造と物性	渡辺好亮, 吉田直哉, 大倉利典	日本セラミックス協会第29回秋季シンポジウム(広島)	
2016/6/2	Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ 系結晶化ガラスの合成とイオン伝導性	小林智行, 吉田直哉, 山下仁大, 大倉利典	無機マテリアル学会第132回学術講演会(船橋)	
受賞(学術賞等)				
2017/3/11	International Association of Advanced Materials Medal (IAAM medal) for the year 2017			
学会委員・役員歴				
2015/6~	無機マテリアル学会 理事			
2013/6~	無機マテリアル学会 企画事業委員会委員			
2012/10~	日本無機リン化学会 英文学術論文誌「Phosphorus Research Bulletin」編集委員長(Editor in Chief)			
2012/10~	日本無機リン化学会 理事(論文誌担当)			
2010/10~	日本無機リン化学会 会誌「PHOSPHORUS LETTER」編集委員			
2010/10~	日本セラミックス協会 代議員			
1998/12~	日本セラミックス協会 教育委員会CEPRO分科会委員			
1998/10~	日本セラミックス協会 「セラミックス大学」実行委員			
1998/10~	日本セラミックス協会 基礎講座小委員会委員			
委員歴・役員歴				
2016/9/25~ 2016/9/28	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (ISIPM-9) (September, 2016) (Tokyo) Steering Committee			
2016/7/12~ 2017/3/16	Asian Advanced Materials Congress (ASAMC) 2017 (March, 2017) (Singapore) Advisory/Organising Committee			
2016/3/1~ 2016/12/10	16th Australasian BioCeramics Symposium (ABC 2016) (December, 2016) (Brisbane) International Advisory Committee			
2015/12/1~ 2016/11/30	JIS R 9101 原案作成委員会委員			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2016/9	日本セラミックス協会「セラミックス大学2016」実行委員(会場責任者)			
学生受賞				
2016/12/3	優秀賞「リン酸塩ガラスを用いたストロンチウムおよびセシウム固化ガラスの作製と化学的耐久性評価」	粕谷葉月 ナノセラミックス化学研究室	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	
2016/12/3	優秀賞「液相中からのホウ素およびフッ素の回収とリン酸塩ガラス固化体の作製」	折戸由貴 ナノセラミックス化学研究室	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/11/10	講演奨励賞「Na+伝導性Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ 系結晶化ガラスのNa+/H+交換」	梶義和 ナノセラミックス化学研究室	無機マテリアル学会第133回学術講演会 (仙台)	
教授 小林 元康				
研究分野に関するキーワード				
合成高分子、接着、濡れ、防汚性、潤滑、摩擦、表面処理、表面親水化、生物模倣、バイオマテリアル				
著書				
2017/3	The Handbook of Polymer Tribology Friction Behavior of Polymer Brush Immobilized Surface in Good Solvent (Chapter 15)	Y. Higaki, <u>M. Kobayashi</u> , A. Takahara (編) S. K. Sinha	Imperial College Press	
2016/4	表面・界面技術ハンドブック 第5編 第1章 第2節「自然を模倣した超親水・防汚性表面」	<u>小林元康</u>	エヌティーエス	390-396
査読付論文				
2016/9	Direct Surface Modification of Poly (VDF-co-TrFE) Films by Surface-initiated ATRP without Pretreatment	<u>M. Kobayashi</u> , Y. Higaki, T. Kimura, F. Boschet, A. Takahara, B. Ameduri	RSC Advances	6 86373-86384
2016/7	Swollen Structure and Electrostatic Interactions of Polyelectrolyte Brush in Aqueous Solution	D. Murakami, <u>M. Kobayashi</u> , Y. Higaki, H. Jinnai, A. Takahara	Polymer	98 464-469
2016/4	Tribological Properties of Cross-linked Oleophilic Polymer Brushes on Diamond-Like Carbon Films	<u>M. Kobayashi</u> , M. Kaido, A. Suzuki, A. Takahara	Polymer	89 128-134
解説・論説・報告等				
2016/9	ポリマーブラシによる水中超はつ油性表面の創製	<u>小林元康</u>	表面技術	67 9 473-476
2016/8	中性子反射率測定によるポリマーブラシの界面構造解析	<u>小林元康</u>	日本接着学会誌	52 8 249-254
招待講演(国内会議)				
2017/1/11	海洋生物の付着機構に学ぶ異種材料接着と表面改質	<u>小林元康</u>	日立製作所セミナー 日立製作所	
2016/11/17	高分子ブラシ界面の接着における一次構造の影響	<u>小林元康</u>	日本接着学会東北支部講演会2016-2 日本接着学会東北支部	
2016/10/27	イガイの接着機構の応用と最近の展開事例	<u>小林元康</u>	ナノテクノロジービジネス推進協議会講演会 ナノテクノロジービジネス推進協議会	
2016/7/25	高分子材料の異種材料接着を指向した表面グラフト重合	<u>小林元康</u>	第91回接着研究分科会 日本ゴム協会接着研究分科会	
2016/6/24	高分子ブラシの化学的相互作用を利用した異種材料接着	<u>小林元康</u>	第35回無機高分子シンポジウム 高分子学会、無機高分子研究会	
国際会議発表				
2016/12/16	Adhesion of Poly (vinyl pyridine) Brushes by Means of Hydrogen Bonding Interaction	H. Yoshioka, C. Izumi, <u>M. Kobayashi</u>	The 11th SPSJ International Polymer Conference (IPC 2016) (Fukuoka, Japan) 高分子学会	
2016/12/16	Force Curve Measurement of Polyzwitterion Brushes Containing Inverse Phosphorylcholine Group in Water	<u>M. Kobayashi</u> , A. Yamazaki, Y. Imamura	The 11th SPSJ International Polymer Conference (IPC 2016) (Fukuoka, Japan) 高分子学会	
2016/11/29	Adhesive Interaction of Polyzwitterion Brushes Containing Inverse Phosphorylcholine Group	<u>M. Kobayashi</u>	Material Research Society 2016 Fall meeting (Boston, USA) Material Research Society	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/11/10	Molecular Interaction Forces of Poly (sulfobetaine) Brushes with Various Methylene Chain Length in Betaine Unit	Ayano Yamazaki, <u>Motoyasu Kobayashi</u>	International Symposium on Biomedical Engineering (Tokyo Med. Den. Univ., Japan) Tokyo Medical and Dental University	
2016/6/17	Fabrication of Hierarchical Structure by Thermal Nanoimprint and Polymer Brushes	T. OZAKI, K. YAMAGUCHI, <u>M. Kobayashi</u>	The 6th Asian Conference on Adhesion (ACA2016) (Tokyo Tech. Japan) The Adhesion Society of Japan	
2016/6/17	Repeatable Adhesion Using a Hydrogen-bonding Interaction of Poly (2-vinylpyridine) Brushes	C. Izumi, H. Yoshioka, <u>M. Kobayashi</u>	The 6th Asian Conference on Adhesion (ACA2016) (Tokyo Tech. Japan) The Adhesion Society of Japan	
国内学会研究発表				
2017/3/30	キブリス幼生固定化カンチレバーを用いた触角の水中凝着力評価	<u>小林元康</u> , 野方靖行	日本付着生物学会研究集会 日本付着生物学会	
2016/12/2	コロイドおよび生体プローブを用いた凝着力測定	利光佑太, <u>小林元康</u>	大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/9/22	微細パターン化親水性高分子ブラシ表面における異方性濡れ	塩本昌平, 山口和男, <u>小林元康</u>	第67回コロイドおよび界面化学討論会 @北海道教育大学旭川校 コロイド界面化学会	
2016/9/8	バイオメテック表面材料のトライボロジー	<u>小林元康</u>	日本分析機器展JASIS2016コンファレンス@幕張メッセ国際会議場 高分子学会バイオメテックス研究会, ISO/TC266 バイオメテックス国内審議委員会	
2016/6/18	高分子材料の表面グラフト化と異種材料接着への応用	三原沙織, <u>小林元康</u>	プラスチック成形加工学会第27回年次大会@タワーホール船堀 プラスチック成形加工学会	
2016/6/18	異種材料接着を目指した高分子材料の表面グラフト化ポリマーの調製	<u>小林元康</u> , 三原沙織	プラスチック成形加工学会第27回年次大会@タワーホール船堀 プラスチック成形加工学会	
2016/6/18	ポリマーブラシの熱接着における分子量分布の影響	<u>小林元康</u> , 青木優人, 沼澤健人	日本接着学会第54回年次大会@東工大 日本接着学会	
2016/6/10	メチレン鎖数が異なるスルホベタイン型ポリマーブラシの水中凝着力測定	山崎絢乃, 山口和男, <u>小林元康</u>	平成28年度繊維学会年次大会 @タワーホール船堀 繊維学会	
2016/6/9	インバースホスホリルコリン基を有するポリマーブラシの表面特性解析	<u>小林元康</u> , 今村祐介, 山口和男	平成28年度繊維学会年次大会 @タワーホール船堀 繊維学会	
2016/5/27	ポリメタクリル酸メチルブラシ鎖混合による接着の解析	沼澤健人, 山口和男, <u>小林元康</u>	第65回高分子学会年次大会 @神戸国際会議場 高分子学会	
2016/5/27	ラインパターン化高分子電解質ブラシ表面の異方性濡れ	塩本昌平, 山口和男, <u>小林元康</u>	第65回高分子学会年次大会 @神戸国際会議場 高分子学会	
2016/5/27	表面グラフト化高分子がポリイミド薄膜表面の流体抵抗に与える影響	小林佳弘, 山口和男, <u>小林元康</u>	第65回高分子学会年次大会 @神戸国際会議場 高分子学会	
2016/5/27	Effect of Molecular Weight Dispersity on the Thermal Adhesion of Polystyrene Brushes	<u>M. KOBAYASHI</u> , Y. AOKI, K. YAMAGUCHI	65th Annual Meeting of The Society of Polymer Science (Kobe, Japan) The Society of Polymer Science, Japan	
その他の業績				
2017/1	メディア出演: NHK総合テレビ 「超絶・凄ワザ!」 「汚れがすぐ落ちる! 究極のまな板編」			
2012/8~	物構研News 2012 Summer号	JST ERATO, 高エネルギー加速器研究機構KEK		
2012/1~	WEIDGE 2012年2月号 p48-50	JST ERATO		
2011/5~	文部科学省 文教ニュース 2011年5月23日号	JST ERATO		
2011/5~	毎日新聞2011年5月17日朝刊	JST ERATO		
2011/5~	西日本新聞2011年5月17日朝刊	JST ERATO		

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2010/11～	日刊工業新聞2010年11月29日記事	JST ERATO		
学会委員・役員歴				
2016/6～	日本接着学会 次世代接着材料研究会幹事			
2015/6～ 2017/6	日本接着学会 国際交流委員			
2015/5～ 2016/5	高分子学会 平成27年度代議員			
2015/4～	日本ゴム協会 日本ゴム協会誌編集委員			
2014/11～	高分子学会 武蔵野地区高分子懇話会幹事			
2014/10～	日本化学会 関東支部幹事			
2014/10～	日本化学会 代議員			
2014/9～	日本接着学会 関東支部幹事			
2014/4～	日本接着学会 関東支部若手会幹事			
委員歴・役員歴				
2016/10/1～ 2017/6/30	平成29年度繊維学会年次大会実行委員			
2015/10/1～ 2016/6/30	6th Asian Conference on Adhesion実行委員			
2015/10/1～ 2016/6/30	平成28年度繊維学会年次大会実行委員			
その他				
2011/10/1～	一般財団法人総合科学研究機構東海事業センター			
学生受賞				
2016/12/3	優秀賞	利光佑太 大学院化学応用学専攻	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会	
2016/6/9	Best Poster Award	泉千晴 大学院化学応用学専攻	第6回Asian Conference on Adhesion	
2016/5/23	優秀ポスター賞受賞	塩本昌平 大学院化学応用学専攻	第65回高分子学会年次大会	
教授 奥村 和				
研究分野に関するキーワード				
触媒化学				
査読付論文				
2016	Precious metal-like oxide-free copper nanoparticles: high oxidation resistance and geometric structure	Masaya Miyagawa, Toshiki Maeda, Ryo Tokuda, Akane Shibusawa, Takuya Aoki, <u>Kazu Okumura</u> , Hideki Tanaka	RSC Adv.	6 104560-104565
2016	Deoxydehydration with Molecular Hydrogen over Ceria-Supported Rhenium Catalyst with Gold Promoter	Shuhei Tazawa, Nobuhiko Ota, Masazumi Tamura, Yoshinao Nakagawa, <u>Kazu Okumura</u> , Keiichi Tomishige	ACS Catal.	6 6393–6397
2016	Hydrogenation of dicarboxylic acids to diols over Re–Pd catalysts	Yasuyuki Takeda, Masazumi Tamur, Yoshinao Nakagawa, <u>Kazu Okumura</u> , Keiichi Tomishige	Catal. Sci. Technol.	6 5668

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2016	Direct Inclusion of Triphenylamine into the Supercage of Zeolite Y	<u>Kazu Okumura</u> , Masakazu Nakanishi, Yujiro Kikuchi and Tomoyuki Kouno	Chem. Lett.		45 5 5223-525
2016	Inclusion of Triphenylphosphine in the Supercage of Zeolite Y	<u>Kazu Okumura</u> , Masakazu Nakanishi, Yujiro Kikuchi and Tomoyuki Kouno	Chem. Lett.		45 4 427-429
2016	Formation and Catalysis of Au Nanoparticles Generated through the Physical Mixing of AuCl (PPh ₃) and Oxides	<u>Kazu Okumura</u>	Synlett		27 1223-1226
国際会議のプロシーディングス					
2016	Oxidation-resistive copper nanoparticles: photoreduction synthesis and their oxidation state measurements by XAFS and HRTEM		Journal of Physics: Conference Series	712	12120
招待講演(国内会議)					
2016/9/1	XAFS による多孔体の構造解析 -Y 型ゼオライト包接化合物を例に-		第24 回ゼオライト夏の学校		
国際会議発表					
2016/10/10	Adsorption of Au, Pt and Ru on CeO ₂ , ZrO ₂ and Al ₂ O ₃ surface using DFT calculation	Akira Ishii, Yu Matsui, <u>Kazu Okumura</u>	ACSIN2016		
国内学会研究発表					
2016/2/5	担持金属Ru触媒によるアルコールの選択酸化反応	沼克氏、飯田肇	高難度選択酸化反応研究会シンポジウム		
2016/3/21	Ru/Sr-Al系触媒上でのトルエンの水蒸気改質	飯田肇、藤山暉斗、田中修弥、五十嵐哲	第117回触媒討論会		
2016/3/22	Y型ゼオライトの細孔へのトリフェニルホスフィンの導入	奥村和、河野友幸、中西正和、菊地勇次郎	第117回触媒討論会		
2016/8/30	X線スペクトロスコープ研究会の活動と最近の研究結果	山添誠司	SPring-8シンポジウム2016		
2016/9/7	アルカリ土類金属炭酸塩担持Ru触媒上でのトルエンの水蒸気改質	飯田肇、李維真、五十嵐哲			
2016/9/22	Y型ゼオライトの細孔へのトリフェニルホスフィン、アミン類の直接導入と触媒としての利用	河野友幸、中西正和、菊地勇次郎	第118回触媒討論会		
2016/12/1	Y型ゼオライトへのトリフェニルホスフィン・アミン類の直接導入と触媒作用	高橋宏紀、古賀唯斗	第32回ゼオライト研究発表会		
学会委員・役員歴					
2015/4~	石油学会 ペトロテック誌編集委員				
2015/4~	ゼオライト学会 ゼオライト誌編集委員				
2015/4~	触媒学会 討論会委員				
委員歴・役員歴					
2016/4/1~	SPring-8 X線スペクトロスコープ利用研究会代表				
その他					
2015/4/1~	触媒学会界面分子変換研究会幹事				

准教授 阿相 英孝

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
研究分野に関するキーワード				
表面処理, 湿式プロセス, ナノ・マイクロ加工, 機能材料				
査読付論文				
2016	Indirect oxidation of aluminum under an AC electric field	<u>H. Asoh</u> , M. Ishino, H. Hashimoto	RSC Advances	6 90318-90321
2016/11	Fabrication of thick nanoporous oxide films on stainless steel via DC anodization and subsequent biofunctionalization	<u>H. Asoh</u> , M. Nakatani, S. Ono	Surface and Coatings Technology	307 441-451
2016/11	CoFeNi磁性膜の交流軟磁気特性に対する電流パルスリバース印加の効果	小林竜馬, 湯本敦史, <u>阿相英孝</u> , 鷹野一朗	表面技術	67 11 607-613
2016/7	Well-Dispersed α -Fe ₂ O ₃ Particles for Lead-Free Red Overglaze Enamels through Hydrothermal Treatment	H. Hashimoto, K. Higuchi, H. Inada, Y. Okazaki, T. Takaishi, <u>H. Asoh</u>	ACS Omega	1 9-13
2016/6	Role of Ca in Modifying Corrosion Resistance and Bioactivity of Plasma Anodized AM60 Magnesium Alloys	Anawati, <u>H. Asoh</u> , S. Ono	Corrosion Science and Technology	15 3 126-130
2016/4	Gate modulation of anodically etched gallium arsenide nanowire random network	S. Aikawa, K. Yamada, <u>H. Asoh</u> , S. Ono	Japanese Journal of Applied Physics	55 6S1 06GJ06
解説・論説・報告等				
2016/10	機能性アルマイト～孔周期の制御・孔配列の規則性～	<u>阿相英孝</u>	アルミプロダクツ(軽金属製品協会機関誌)	29 4 1-4
2016/8	国内だより“公益財団法人軽金属奨学会主催第4回統合的の先端研究成果発表会”	<u>阿相英孝</u>	材料と環境	65 8 337-339
国際会議のプロシーディングス				
2016/11	Hydrogen exposure effects on anodically etched GaAs nanowires in liquid electrolyte	S. Aikawa, K. Yamada, H. Hashimoto, <u>H. Asoh</u> , S. Ono	16th International Conference on Nanotechnology - IEEE NANO 2016	Article number 77513 607-613
2016/4	Effect of alloying elements Al and Ca on corrosion resistance of plasma anodized Mg alloys	Anawati, <u>H. Asoh</u> , S. Ono	AIP Conference Proceedings	Article number 020002
招待講演(国際会議)				
2017/3/6	Fabrication of self-organized microstructures of GaAs using sphere lithography and wet etching	S. Ono and <u>H. Asoh</u>	The Joint Symposium of 11th International Symposium on Nano-Electronics, and 8th International Workshop on Nanostructures & Nanoelectronics	
2016/12/6	Effect of nanoporous oxide film formed on metal substrate on growth of hydroxyapatite	S. Ono and <u>H. Asoh</u>	Energy, Materials, and Nanotechnology (EMN) Meeting on Nanopores	
2016/11/26	Fabrication of nanostructured semiconductor surfaces using anodic porous alumina and metal-assisted chemical etching	<u>H. Asoh</u> , H. Hashimoto and S. Ono	The 3rd Korea-Japan Joint Symposium for ARS and ESS	
2016/10/4	Effect of heat treatment conditions on crystallization of anodic alumina membrane formed in phosphoric acid	<u>H. Asoh</u> , Y. Shigehara, H. Hashimoto and S. Ono	230th Meeting of the Electrochemical Society - 2016 Fall Meeting of The Electrochemical Society of Japan (PRiME 2016)	
2016/9/5	Crystallization process of anodic porous alumina membrane by heating	S. Ono, H. Hashimoto and <u>H. Asoh</u>	Energy, Materials, and Nanotechnology: The Collaborative Conference on Crystal Growth (EMN 3CG 2016)	
2016/5/30	Fabrication of nano/micro structure of III-V semiconductors by anodic etching and their application	S. Ono and <u>H. Asoh</u>	International Conference on Processing & Manufacturing of Advanced Materials (THERMEC'2016)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国内会議)				
2017/3/25	アノード酸化に基づく機能性表面の創製	阿相英孝	電気化学会第84回大会	
2016/10/28	チタンアノード酸化皮膜の結晶化抑制の試み	小野幸子, 阿相英孝	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 第33回ARS熱海コンファレンス	
2016/7/15	孔径制御した結晶性ナノポーラスアルミナメンブレン	阿相英孝, 小野幸子	表面技術協会第36回ライトメタル表面技術部会サマーセミナー	
国際会議発表				
2016/11/26	Influence of cell morphology on thickness of barrier layer of anodic porous alumina	A. Takao, H. Hashimoto, <u>H. Asoh</u> and S. Ono	The 3rd Korea-Japan Joint Symposium for ARS and ESS	
2016/11/26	Fabrication of porous alumina film by indirect oxidation	M. Ishino, H. Hashimoto and <u>H. Asoh</u>	The 3rd Korea-Japan Joint Symposium for ARS and ESS	
2016/10/4	Effect of Electric Field Strength on Cell Morphology and Anion Incorporation of Anodic Porous Alumina	S. Ono, H. Hashimoto and <u>H. Asoh</u>	230th Meeting of the Electrochemical Society - 2016 Fall Meeting of The Electrochemical Society of Japan (PRiME 2016)	
2016/9/14	Characteristics of Self-Organized Porous Anodic Films Formed on Magnesium in Low Voltage Range	S. Ono, R. Hyodo, H. Hashimoto and <u>H. Asoh</u>	EUROCORR 2016	
2016/8/23	Hydrogen Exposure on Anodically Etched GaAs Nanowires in Liquid Electrolyte	S. Aikawa, K. Yamada, H. Hashimoto, <u>H. Asoh</u> and S. Ono	IEEE NANO 2016	
2016/8/18	Micro-structuring of GaAs by anisotropic chemical etching	S. Ono, D. Ito and <u>H. Asoh</u>	The 11th International Symposium on Electrochemical Micro & Nanosystem Technologies (EMNT2016)	
2016/4/19	Effect of Electrolyte Concentration on Structure and Corrosion Resistance of Anodic Films Formed on Magnesium by Plasma Electrolytic Oxidation	S. Ono, S. Moronuki, Y. Mori, A. Koshi, J. Liao and <u>H. Asoh</u>	19th Topical Meeting of the International Society of Electrochemistry	
2016/4/18	Effects of Nanostructure and Composition of Anodic Oxide Films on Growth of Apatite by Alternative Immersion Method	S. Ono, A. Komatsu, A. Kiyotake, H. Monma and <u>H. Asoh</u>	19th Topical Meeting of the International Society of Electrochemistry	
国内学会研究発表				
2017/3/25	金ナノドットを触媒としたGaAsの化学エッチングに対するエッチング条件の影響	今井涼太, 橋本英樹, 阿相英孝	電気化学会第84回大会	
2017/3/25	アルミニウム合金のアノード酸化によるナノチューブ皮膜の生成メカニズム	小野幸子, 橋本英樹, 阿相英孝	電気化学会第84回大会	
2017/3/25	バイポーラアノード酸化によるポーラスアルミナの形成	森正, 三浦さゆり, 橋本英樹, 阿相英孝	電気化学会第84回大会	
2017/3/9	酸性水溶液-アルコール混合液中でのアノード酸化ポーラスアルミナの溶解性	阿相英孝, 井倉貴広, 橋本英樹	表面技術協会第135回講演大会	
2017/3/9	リン酸中で生成したアノード酸化ポーラスアルミナのセル形態に及ぼす電解因子の影響	高尾彩花, 橋本英樹, 阿相英孝, 小野幸子	表面技術協会第135回講演大会	
2017/1/8	高エネルギー X線回折法によるアノード酸化ポーラスアルミナの構造解析	橋本英樹, 小原真司, 小野寺陽平, 阿相英孝	第30回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム	
2016/12/3	直接通電を必要としない新しいアルマイト処理の提案	石野真美, 橋本英樹, 阿相英孝	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会	
2016/11/16	金属触媒エッチングによるGaAsナノピラーの作製	今井涼太, 橋本英樹, 阿相英孝	日本化学会第6回CSJ化学フェスタ	
2016/11/16	アノード酸化ポーラスアルミナのバリア層の構造に及ぼすセル配列の影響	高尾彩花, 橋本英樹, 阿相英孝, 小野幸子	日本化学会第6回CSJ化学フェスタ	
2016/11/15	間接アノード酸化によるナノポーラスアルミナ皮膜の形成	石野真美, 橋本英樹, 阿相英孝	日本化学会第6回CSJ化学フェスタ	
2016/11/5	交流電場を用いた間接通電法によるアルミニウム上への酸化膜形成	石野真美, 橋本英樹, 阿相英孝	軽金属学会第131回秋期大会	
2016/11/1	アルミニウムのアノード酸化皮膜のバリア層厚さに及ぼすセル配列の影響	高尾彩花, 橋本英樹, 阿相英孝, 小野幸子	The 3rd Innovation Forum of Advanced Engineering Education (IFAE-3)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/10/27	間接アノード酸化によるナノポーラスアルミナ皮膜の作製	石野真美, 橋本英樹, 阿相英孝	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 第33回ARS熱海コンファレンス	
2016/10/27	金属触媒エッチングを利用したGaAsナノピラーアレイの作製	今井涼太, 橋本英樹, 阿相英孝	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 第33回ARS熱海コンファレンス	
2016/10/27	アノード酸化ポーラスアルミナのバリア層厚さに及ぼすセル配列の影響	高尾彩花, 橋本英樹, 阿相英孝, 小野幸子	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 第33回ARS熱海コンファレンス	
2016/10/20	27Al MAS NMRによるアノード酸化ポーラスアルミナの局所構造解析	矢澤宏次, 島政英, 小原真司, 小野幸子, 阿相英孝, 橋本英樹	第60回固体NMR材料フォーラム	
2016/9/14	逆電解処理によるGaAsナノワイヤTFTの移動度向上	相川慎也, 山田航平, 阿相英孝, 橋本英樹, 小野幸子	応用物理学会第77回秋季学術講演会	
2016/9/7	アノード酸化ポーラスアルミナの局所構造解析	橋本英樹, 矢澤宏次, 島政英, 小原真司, 小野幸子, 阿相英孝	日本セラミックス協会第29回秋季シンポジウム	
2016/9/1	金ドットアレイを利用したGaAsの金属触媒エッチング	今井涼太, 橋本英樹, 阿相英孝	表面技術協会第134回講演大会	
2016/9/1	アノード酸化ポーラスアルミナ皮膜の成長挙動に及ぼすアルコール添加の影響	阿相英孝, 神原裕也, 橋本英樹	表面技術協会第134回講演大会	
2016/8/29	間接通電法によるポーラスアルミナ皮膜の生成挙動	石野真美, 橋本英樹, 阿相英孝	軽金属学会関東支部第5回若手研究者ポスター発表会	
2016/5/29	熱処理によるアノード酸化ポーラスアルミナの結晶化に対するリン酸アニオンの影響	重原嘉人, 橋本英樹, 阿相英孝, 小野幸子	軽金属学会第130回春期大会	
2016/5/28	難燃耐熱マグネシウム合金のプラズマ電解酸化時の皮膜生成過程	矢部友璃絵, 橋本英樹, 阿相英孝, 小野幸子, 森陽一, 閻師昭彦, 廖金孫	軽金属学会第130回春期大会	

学会委員・役員歴

2017/2～ 2019/2	表面技術協会 第68期および第69期評議員
2015/4～ 2017/3	表面技術協会 国際学術交流委員会委員
2015/4～ 2017/3	軽金属学会 人材育成検討WG委員
2015/4～ 2017/3	軽金属学会 総務委員会委員
2013/4～ 2017/3	軽金属学会 企画委員会委員
2013/4～ 2017/3	軽金属学会 大会運営委員
2013/4～ 2017/3	軽金属学会 関東支部運営委員会委員
2008/1～	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 幹事
2007/3～	表面技術協会 学術委員

学生受賞

2016/12/8	優秀ポスター発表賞	石野真美 化学応用学専攻 無機表面化学研究室	公益社団法人日本化学会秋季事業 第6回CSJ化学フェスタ2016
2016/12/3	優秀賞(産業提案部門)	石野真美 化学応用学専攻 無機表面化学研究室	第8回大学コンソーシアム八王子 学生発表会
2016/11/26	Best Presentation Award	石野真美 化学応用学専攻 無機表面化学研究室	The 3rd Korea-Japan Joint Symposium for ARS & ESS
2016/11/5	優秀ポスター発表賞	石野真美 化学応用学専攻 無機表面化学研究室	一般社団法人軽金属学会 第131回秋期大会
2016/10/28	ポスター賞	石野真美 化学応用学専攻 無機表面化学研究室	一般社団法人表面技術協会 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会(ARS) 第33回熱海コンファレンス

准教授 川井 忠智

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

研究分野に関するキーワード

高分子科学、高分子分析、分子特性解析、共重合、リビングラジカル重合

国際会議発表

2016/11/28	Analysis of High Thermal Conductivity Mechanism of Side Chain Type Liquid Crystalline Methacryl Polymers with Odd Number of Spacer Carbons	Yuzo Itoh, Kengo Ando, <u>Tadatomo Kawai</u>	2016 Material Research Society, Fall Meeting Material Research Society	
2016/11/28	Synthesis of Methacrylate Polymers That Have Spacer Carbon Number 2 or 6 and Alkyl Chain Length 6 of Mesogen, Phenyl Benzoate End Group and Analysis of Their High Thermal Conductivity Mechanism	Yuzo Itoh, Norihisa Abe, <u>Tadatomo Kawai</u>	2016 Material Research Society, Fall Meeting Material Research Society	

国内学会研究発表

2016/10/20	HPLCによるRAFTコポリマーの組成不均一性の解析	川井忠智, 駒崎早妃子, 佐々木貴広, 伊藤雄三	第21回高分子分析討論会 日本分析化学会 高分子分析研究懇談会	
2016/9/16	フェニルベンゾエート型メソゲンの先端アルキル鎖長6を持ちスペーサー長2, 6のメタクリルポリマーの合成及び熱伝導メカニズムの解析	阿部哲久, <u>川井忠智</u> , 伊藤雄三	第65回高分子討論会 高分子学会	
2016/9/16	側鎖にフェニルベンゾエート型メソゲンを有しスペーサーとしてアルキル鎖長が奇数のメタクリルポリマーの熱伝導メカニズムの解析	安藤健吾, <u>川井忠智</u> , 伊藤雄三	第65回高分子討論会 高分子学会	
2016/9/16	エステル基の向きの異なる2種のフェニルベンゾエートツインメソゲン型エポキシポリマーの高熱伝導メカニズムの構造化学的研究	西村尚人, <u>川井忠智</u> , 伊藤雄三	第65回高分子討論会 高分子学会	
2016/9/15	スチレン-アクリレート系RAFT共重合体のHPLCによる組成不均一性の解析	川井忠智, 駒崎早妃子, 佐々木貴広, 伊藤雄三	第65回高分子討論会 高分子学会	

学会委員・役員歴

2017/3~ 2019/2	日本分析化学会 日本分析化学会 高分子分析研究懇談会 技術講習会実行委員			
-------------------	---	--	--	--

准教授 吉田 直哉

研究分野に関するキーワード

表面科学、物理有機化学、光化学

国際会議発表

2016/9/26	Synthesis of Na ₅ FeSi ₄ O ₁₂ -type glass-ceramics solid electrolyte	Tomoyuki Kobayashi, <u>Naoya Yoshida</u> , Kimihiro Yamashita, Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (ISIPM-9) Japanese Association of Inorganic Phosphorus Chemistry	
2016/9/26	Surface properties of transparent thin films of photocatalytic Zn-doped calcium phosphates	<u>Naoya Yoshida</u> , Yuji Nakamura, Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (ISIPM-9) Japanese Association of Inorganic Phosphorus Chemistry	
2016/9/26	Synthesis of Na ₉ RSi ₆ O ₁₈ -type solid electrolyte	Yuta Toeda, <u>Naoya Yoshida</u> , Kimihiro Yamashita, Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (ISIPM-9) Japanese Association of Inorganic Phosphorus Chemistry	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9/26	Na+ / H+ exchange of Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ glass-ceramics	Yoshikazu Kaji, <u>Naoya Yoshida</u> , Kimihiro Yamashita, Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (ISIPM-9) Japanese Association of Inorganic Phosphorus Chemistry	
2016/9/26	Preparation and Characterization of Mo-doped calcium phosphate	Yuki Iwai, <u>Naoya Yoshida</u> , Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (ISIPM-9) Japanese Association of Inorganic Phosphorus Chemistry	
2016/9/26	Leaching behavior of magnesium phosphate glasses containing Cs+ and Sr ²⁺	Hazuki Kasuya, <u>Naoya Yoshida</u> , Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (ISIPM-9) Japanese Association of Inorganic Phosphorus Chemistry	
2016/9/26	Adsorptive removal of boron and fluorine from liquid phase and vitrification into phosphate glass	Yuki Orito, <u>Naoya Yoshida</u> , Toshinori Okura	The 9th International Symposium on Inorganic Phosphate Materials (ISIPM-9) Japanese Association of Inorganic Phosphorus Chemistry	
2016/8/24	Synthesis and Na+ conduction properties of rare earth-free Na ₅ FeSi ₄ O ₁₂ -type glass-ceramics	Toshinori Okura, Koji Kawada, <u>Naoya Yoshida</u> , Kimihiro Yamashita	European Advanced Materials Congress (EAMC) 2016 the International Association of Advanced Materials	
国内学会研究発表				
2017/3/24	ガラス-金属添加セッコウ複合体の作製とアパタイト形成能の評価	吉田直哉・山田隼平・渡辺好亮・堀内尚絨・中村美穂・山下仁大・大倉利典	生体医歯工学共同研究拠点研究成果報告会 東京医科歯科大学 生体医歯工学共同研究拠点	
2017/3/17	化学的耐久性の向上を目指したSr, Cs 固化リン酸塩ガラスの溶解挙動の研究	粕谷葉月・ <u>吉田直哉</u> ・大倉利典	日本セラミックス協会2017年年会 日本セラミックス協会	
2017/3/17	液相からのホウ素およびフッ素の回収	折戸由貴・ <u>吉田直哉</u> ・大倉利典	日本セラミックス協会2017年年会 日本セラミックス協会	
2017/3/17	Na ₅ FeSi ₄ O ₁₂ 型結晶化ガラスの合成とイオン伝導性	小林智行・ <u>吉田直哉</u> ・山下仁大・大倉利典	日本セラミックス協会2017年年会 日本セラミックス協会	
2017/3/17	組成および熱処理条件検討による Na ₉ YSi ₆ O ₁₈ 型結晶化ガラスの合成	戸枝佑太・ <u>吉田直哉</u> ・山下仁大・大倉利典	日本セラミックス協会2017年年会 日本セラミックス協会	
2016/12/3	リン酸塩ガラスを用いたストロンチウムおよびセシウム固化ガラスの作製と化学的耐久性評価	粕谷葉月・ <u>吉田直哉</u> ・大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	Na ₉ YSi ₆ O ₁₈ 型結晶化ガラスの合成とイオン伝導性	戸枝佑太・ <u>吉田直哉</u> ・大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	NASICON型結晶化ガラスの希土類元素一部置換とキャリアイオン交換	松岡尚輝・ <u>吉田直哉</u> ・大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	陰イオン置換型リン酸三カルシウムの合成と評価	井上直幸・ <u>吉田直哉</u> ・大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	陰イオン置換型リン酸カルシウムの合成と光触媒活性評価	岩井勇樹・ <u>吉田直哉</u> ・大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	液相中からのホウ素およびフッ素の回収とリン酸塩ガラス固化体の作製	折戸由貴・ <u>吉田直哉</u> ・大倉利典	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/11/10	Na+伝導性Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ 系結晶化ガラスのNa+/H+交換	梶義和・ <u>吉田直哉</u> ・山下仁大・大倉利典	無機マテリアル学会第133回学術講演会 無機マテリアル学会	
2016/9/8	Ag+, Fe ³⁺ 添加セッコウの構造と物性	渡辺好亮・ <u>吉田直哉</u> ・大倉利典	日本セラミックス協会第29回秋季シンポジウム 日本セラミックス協会	
2016/6/2	Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ 系結晶化ガラスの合成とイオン伝導性	小林智行・ <u>吉田直哉</u> ・山下仁大・大倉利典	無機マテリアル学会第132回学術講演会 無機マテリアル学会	
受賞(学術賞等)				
2016/9/27	日本無機リン化学会創立30周年記念特別奨励賞			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2015/4～	無機マテリアル学会 総務委員
2013/4～	日本無機リン学会 Scientific Secretary of Phosphorus Research Bulletin

講師 山口 和男

研究分野に関するキーワード

酸化防止剤、フェノール系酸化防止剤、HALS、ヒンダードアミン系光安定剤、紫外線吸収剤

国内学会研究発表

2016/6/10	ヒドロキシ基を化学修飾したフェノール誘導体によるポリプロピレンの酸化防止効果	山口和男・古川大樹・平林莉奈・小林元康	平成28年度繊維学会年次大会 繊維学会
-----------	--	---------------------	------------------------

依頼講演

2017/3/31	プラスチックの劣化メカニズムとその防止策
2017/2/27	高分子材料の劣化・変色メカニズムと添加剤作用機構
2017/1/19	高分子材料の劣化メカニズムと添加剤処方
2016/5/23	高分子材料の劣化要因と添加剤作用機構

その他

2013/4/1～	一般社団法人 工学院大学校友会化学系同窓会代議員
2012/4/1～	工学院大学 みつばちプロジェクト

講師 飯田 肇

国際会議発表

2016/8/30	Steam reforming of toluene over Ru/SrCO ₃ -Al ₂ O ₃ catalysts prepared using an impinging stream micro reactor	Hajime Iida, Akito Fujiyama, Shuya Tanaka, Akira Igarashi, Kazu Okumura	22nd International Congress of Chemical and Process Engineering (CHISA 2016) / 19th Conference on Process Integration (PRES2016) Czech Society of Chemical Engineering
-----------	---	---	--

国内学会研究発表

2017/3/21	担持ペロブスカイト型フッ化物触媒上でのアルキルカーボネートのトランスエステル化	飯田肇, 川口竜平, 奥村和	第119回触媒討論会 触媒学会
2016/9/7	アルカリ土類金属炭酸塩担持Ru触媒上でのトルエンの水蒸気改質	飯田肇, 李維真, 五十嵐哲, 奥村和	化学工学会第48回秋季大会 化学工学会

講師 杉山 健二郎

研究分野に関するキーワード

植物生理, 植物代謝調節, 代謝工学, 微細藻類, 有用物質生産

査読付論文

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/3	Functional Lycopene Cyclase (CruA) in Cyanobacterium, <i>Arthrospira platensis</i> NIES-39, and its Role in Carotenoid Synthesis.	<u>Sugiyama K.</u> , Ebisawa M., Yamada M., Nagashima Y., Suzuki H., Maoka T., Takaichi S.	Plant Cell Physiology	58 4 831-838
国内学会研究発表				
2016/8/25	揮発性成分を指標としたストリーム粉置換による小麦「さとのそら」の風味補強効果		日本食品科学工学会年次大会 (名城大学)	
2016/5/18	米粉の保管に伴う香気特性の変化		粉体工学会春期研究発表会(京都)	
助教 橋本 英樹				
研究分野に関するキーワード				
ナノ複合材料, 鉄酸化物, ナノ粒子				
査読付論文				
2017/2	Tubular Nitrogen-Doped TiO ₂ Samples with Efficient Photocatalytic Properties Based on Long-Lived Charge Separation under Visible-Light Irradiation: Synthesis, Characterization and Reactivity	Yoshikazu Hirose, Atsushi Itadani, Takahiro Ohkubo, <u>Hideki Hashimoto</u> , Jun Takada, Shigeharu Kittaka, Yasushige Kuroda	Dalton Transactions	46 4435-4451
2017/1	Magnetic Attachment of Lipase Immobilized on Bacteriogenic Iron Oxide Inside a Microtube Reactor for the Kinetic Resolution of Secondary Alcohols	Kyoko Mandai, Takehiro Fukuda, Yuki Miyazaki, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hiroki Mandai, Tadashi Ema, Jun Takada, Seiji Suga	Synlett	28 7 805-810
2016/12	On the Possibility of Polystyrene-Derived Carbon Coating for NASICON-type Na ₃ V ₂ (PO ₄) ₃ Composites as Cathode Materials for Sodium-Ion Batteries	Dai Okada, Takumi Fugane, Yuka Matsumoto, Takuya Hasegawa, Atsushi Itadani, Kazuyoshi Uematsu, Kenji Toda, <u>Hideki Hashimoto</u> , Jun Takada, Mineo Sato	Journal of the Ceramics Society of Japan	125 4 322-325
2016/9	Indirect oxidation of Aluminum under an AC Electric Field	Hidetaka Asoh, Mami Ishino, <u>Hideki Hashimoto</u>	RSC Advances	6 90318-90321
2016/8	Structural, Magnetic and Optical Properties of YbFe ₂ O ₄ Films Deposited by Spin Coating	Tatsuo Fujii, Naoya Okamura, <u>Hideki Hashimoto</u> , Makoto Nakanishi, Jun Kano, Naoshi Ikeda	AIP Advances	6 8 85213
2016/8	Bio-Inspired 2-Line Ferrihydrite as a High-Capacity and High-Rate-Capability Anode Material for Lithium-Ion Batteries	<u>Hideki Hashimoto</u> , Masahiro Ukita, Ryo Sakuma, Makoto Nakanishi, Tatsuo Fujii, Nobuyuki Imanishi, Jun Takada	Journal of Power Sources	328 503-509
2016/7	Well-Dispersed α -Fe ₂ O ₃ Particles for Lead-Free Red Overglaze Enamels through Hydrothermal Treatment	<u>Hideki Hashimoto</u> , Kazuki Higuchi, Hirofumi Inada, Yuki Okazaki, Taigo Takaishi, Hidetaka Asoh	ACS Omega	1 9-13
2016/5	Abiotic Deposition of Fe Complexes onto Leptothrix Sheaths	Tatsuki Kunoh, <u>Hideki Hashimoto</u> , Ian McFarlane, Naoaki Hayashi, Tomoko Suzuki, Eisuke Taketa, Katsunori Tamura, Mikio Takano, Mohamed El-Naggar, Hitoshi Kunoh, Jun Takada	Biology	5 2 26
2016/4	Controlling the Color of Lead-Free Red Overglaze Enamels and a Process for Preparing High-Quality Red Paints	<u>Hideki Hashimoto</u> , Hirofumi Inada, Yuki Okazaki, Taigo Takaishi, Tatsuo Fujii, Jun Takada	ACS Applied Materials & Interfaces	8 17 10918-10928
解説・論説・報告等				
2016/9	微生物が常温水中で作るアモルファス酸化鉄の特徴解明と機能探索	高田潤, 橋本英樹, 鈴木智子, 久能均	粉体および粉末冶金	63 10 869-875
国際会議発表				
2016/11/26	Fabrication of nanostructured semiconductor surfaces using anodic porous alumina and metal-assisted chemical etching	Hidetaka Asoh, <u>Hideki Hashimoto</u> , Sachiko Ono	The 3rd Korea-Japan Joint Symposium for ARS and ESS	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/11/26	Influence of cell morphology on thickness of barrier layer of anodic porous alumina	Ayaka Takao, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh, Sachiko Ono	The 3rd Korea-Japan Joint Symposium for ARS and ESS	
2016/11/26	Fabrication of porous alumina film by indirect oxidation	Mami Ishino, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	The 3rd Korea-Japan Joint Symposium for ARS and ESS	
2016/10/4	Effect of heat treatment conditions on crystallization of anodic alumina membrane formed in phosphoric acid	Hidetaka Asoh, Yoshihito Shigehara, <u>Hideki Hashimoto</u> , Sachiko Ono	230th Meeting of the Electrochemical Society - 2016 Fall Meeting of The Electrochemical Society of Japan (PRiME 2016)	
2016/10/4	Effect of Electric Field Strength on Cell Morphology and Anion Incorporation of Anodic Porous Alumina	Sachiko Ono, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	230th Meeting of the Electrochemical Society - 2016 Fall Meeting of The Electrochemical Society of Japan (PRiME 2016)	
2016/9/14	Characteristics of Self-Organized Porous Anodic Films Formed on Magnesium in Low Voltage Range	Sachiko Ono, Reiji Hyodo, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	EUROCORR 2016	
2016/9/5	Crystallization process of anodic porous alumina membrane by heating	Sachiko Ono, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	Energy, Materials, and Nanotechnology: The Collaborative Conference on Crystal Growth (EMN 3CG 2016)	
2016/8/23	Hydrogen Exposure on Anodically Etched GaAs Nanowires in Liquid Electrolyte	Shinya Aikawa, Kohei Yamada, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh, Sachiko Ono	IEEE NANO 2016	
2016/8/23	Bio-Inspired Iron Oxyhydroxides for a Potential Candidate of Lithium-Ion Battery Anode Material	<u>H. Hashimoto</u> , J. Takada	Energy, Material & Nanotechnology (EMN) Meeting On Smart & Multifunctional Material	
国内学会研究発表				
2017/3/25	金ナノドットを触媒としたGaAsの化学エッチングに対するエッチング条件の影響	今井涼太, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	電気化学会第84回大会	
2017/3/25	アルミニウム合金のアノード酸化によるナノチューブ皮膜の生成メカニズム	小野幸子, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	電気化学会第84回大会	
2017/3/25	バイポーラアノード酸化によるポーラスアルミナの形成	森正, 三浦さゆり, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	電気化学会第84回大会	
2017/3/18	ヘマタイト/アルミナ複合体の合成と色彩の評価	<u>橋本英樹</u> , 中西真, 草野圭弘, 藤井達生, 高田潤	日本セラミックス協会2017年年会	
2017/3/18	無鉛フリットの成分が赤絵の色調に及ぼす影響	稲田博文, <u>橋本英樹</u> , 荒川裕也, 岡崎友紀, 高石大吾, 田口肇, 橋田章三, 横山直範, 藤井達生, 高田潤	日本セラミックス協会2017年年会	
2017/3/9	酸性水溶液-アルコール混合液中でのアノード酸化ポーラスアルミナの溶解性	阿相英孝, 井倉貴広, <u>橋本英樹</u>	表面技術協会第135回講演大会	
2017/3/9	リン酸中で生成したアノード酸化ポーラスアルミナのセル形態に及ぼす電解因子の影響	高尾彩花, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝, 小野幸子	表面技術協会第135回講演大会	
2017/1/8	高エネルギー X線回折法によるアノード酸化ポーラスアルミナの構造解析	<u>橋本英樹</u> , 小原真司, 小野寺陽平, 阿相英孝	第30回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム	
2016/11/16	金属触媒エッチングによるGaAsナノピラーの作製	今井涼太, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	第6回CSJ化学フェスタ 日本化学会	
2016/11/16	アノード酸化ポーラスアルミナのバリア層の構造に及ぼすセル配列の影響	高尾彩花, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝, 小野幸子	第6回CSJ化学フェスタ 日本化学会	
2016/11/15	間接アノード酸化によるナノポーラスアルミナ皮膜の形成	石野真美, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	第6回CSJ化学フェスタ 日本化学会	
2016/11/5	交流電場を用いた間接通電法によるアルミニウム上への酸化膜形成	石野真美, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	軽金属学会第131回秋期大会	
2016/10/27	間接アノード酸化によるナノポーラスアルミナ皮膜の作製	石野真美, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	第33回ARS熱海コンファレンス 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会	
2016/10/27	金属触媒エッチングを利用したGaAsナノピラーアレイの作製	今井涼太, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	第33回ARS熱海コンファレンス 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会	
2016/10/27	アノード酸化ポーラスアルミナのバリア層厚さに及ぼすセル配列の影響	高尾彩花, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝, 小野幸子	第33回ARS熱海コンファレンス 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会	
2016/10/20	²⁷ Al MAS NMRによるアノード酸化ポーラスアルミナの局所構造解析	高澤宏次, 島政英, 小原真司, 小野幸子, 阿相英孝, <u>橋本英樹</u>	第60回固体NMR材料フォーラム	
2016/10/14	Al置換 α -Fe ₂ O ₃ の合成と色彩の評価	<u>橋本英樹</u> , 中西真, 草野圭弘, 藤井達生, 高田潤	色材協会 2016色材研究発表会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/10/13	鉄酸化細菌由来の酸化鉄を顔料として用いた無鉛赤絵の着色特性	稲田博文, 橋本英樹, 岡崎友紀, 鈴木芳直, 荒川裕也, 高石大吾, 田口肇, 橋田章三, 藤井達生, 高田潤	色材協会 2016色材研究発表会	
2016/9/14	逆電解処理によるGaAsナノワイヤTFTの移動度向上	相川慎也, 山田航平, 阿相英孝, 橋本英樹, 小野幸子	応用物理学会第77回秋季学術講演会	
2016/9/7	アノード酸化ポーラスアルミナの局所構造解析	橋本英樹, 矢澤宏次, 島政英, 小原真司, 小野幸子, 阿相英孝	日本セラミックス協会第29回秋季シンポジウム 日本セラミックス協会	
2016/9/1	アノード酸化ポーラスアルミナ皮膜の成長挙動に及ぼすアルコール添加の影響	阿相英孝, 神原裕也, 橋本英樹	表面技術協会第134回講演大会 表面技術協会	
2016/9/1	金ドットアレイを利用したGaAsの金属触媒エッチング	今井涼太, 橋本英樹, 阿相英孝	表面技術協会第134回講演大会 表面技術協会	
2016/5/29	熱処理によるアノード酸化ポーラスアルミナの結晶化に対するリン酸アニオンの影響	重原嘉人, 橋本英樹, 阿相英孝, 小野幸子	軽金属学会第130回春期大会 軽金属学会	
2016/5/28	難燃耐熱マグネシウム合金のプラズマ電解酸化時の皮膜生成過程	矢部友璃絵, 橋本英樹, 阿相英孝, 小野幸子, 森陽一, 閻師昭彦, 廖金孫	軽金属学会第130回春期大会 軽金属学会	

知的財産権

2016/7/29	新規多孔質アモルファスシリカ及びその製造方法	高田潤, 橋本英樹, 工藤孝幸, 妹尾昌治, 板谷篤, 黒田泰重		特許第 5975982号
-----------	------------------------	----------------------------------	--	-----------------

受賞(学術賞等)

2016/5/28	軽金属学会第130回春季大会優秀ポスター発表賞			
-----------	-------------------------	--	--	--

学生受賞

2016/12/3	直接通電を必要としない新しいアルマイト処理の提案	石野真美 化学応用学専攻	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表	
2016/11/28	間接アノード酸化によるナノポーラスアルミナ皮膜の作製	石野真美 化学応用学専攻	一般社団法人表面技術協会 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会(ARS)第33回コンファレンス	
2016/11/26	Fabrication of porous alumina film by indirect oxidation	Mami Ishino 化学応用学専攻	The 3rd Korea-Japan Joint Symposium for ARS & ESS	
2016/11/5	交流電場を用いた間接通電法によるアルミニウム上への酸化膜形成	石野真美 化学応用学専攻	一般社団法人軽金属学会第131回秋期大会	

環境化学科

教授 矢ヶ崎 隆義

著書

2016/11	環境リサイクル法令・JIS要覧-追録35号	矢ヶ崎隆義	新日本法規出版	(担当総頁: 260頁)
2016/6	環境リサイクル法令・JIS要覧-追録34号	矢ヶ崎隆義	新日本法規出版	(担当総頁: 302頁)
2016/4	明日の理科授業に使える実験・授業 — スーパーサイエンスティーチャー養成講座テキスト集(改訂版) —	矢ヶ崎隆義, 田中豊, 若松昭秀, 坪池淳, 川上卓一, 佐藤明男	工学院大学 教育支援機構 科学教育センター	監修

査読付論文

2016/11	Corrosion behavior of Bi ₂ Te ₃ based thermoelectric material fabricated by melting method	Hitoshi Kohri, <u>Takayoshi Yagasaki</u>	Journal of Electronic Materials	(On line first: Web) DDI 10.1007/ s11664-016- 5113-1
2016/8	Influence of Cooling Conditions of Crystal Growth on Thermoelectric Properties of Aurivillius Phase Bi-V-O	Hitoshi KHORI, Mizuki SEGAWA, <u>Takayoshi YAGASAKI</u>	Journal of Electronic Materials	45 11 5582-5587

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/7	Thermoelectric properties and thermal stability of BiCuSeO	Toshiharu SATO, Hitoshi KOHRI, Takayoshi YAGASAKI	Journal of Electronic Materials	45 11 5521-5525
2016/6	Effect of Element Substitution at V site on Thermoelectric Properties of Aurivillius Phase Bi2VO5.5	Hitoshi KOHRI, Takayoshi YAGASAKI	Journal of Electronic Materials	45 10 4928-4934
国際会議発表				
2016/11/1	生分解性樹脂を基板とした多機能型 PCBの分解及び回収	大向嵐、矢ヶ崎隆義、桑折仁、鷹野一郎	第3回 Innovation Forum of Advanced Engineering and Education (IFAEE)	
2016/9/21	Decomposition and Recovery Technology of Multi-function Type Print Circuit Board with Substrate a Biodegradable resin	Arashi OMUKAI, Takayoshi YAGASAKI, Hitoshi KOHRI, Ichiro TAKANO	ISFGMs2016 (14th International Symposium Functionally Graded Materials) ISFGM	
国内学会研究発表				
2016/12/3	微細構造調整を施した生分解性樹脂を基板とする多機能型PCB (Print Circuit Board)の分解挙動に関する研究	大向嵐、矢ヶ崎隆義、桑折仁	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 八王子大学コンソーシアム	
2016/11/25	生分解性樹脂を基板とする多機能型 PCBの分解・回収技術に関する研究	大向嵐、矢ヶ崎隆義、桑折仁、鷹野一郎	第27回新構造・機能制御と傾斜機能材料シンポジウム (FGMs2016) 傾斜機能学会	
受賞(学術賞等)				
2016/4/20	文部科学大臣表彰 科学技術賞(理解増進部門)			
学会委員・役員歴				
2015/4~	社団法人 日本工学教育協会 工学・工業教育研究講演会委員会 副委員長			
2005/4~	日本材料科学会 理事			
2004/5~	社団法人 日本材料学会 評議員			
2004/4~	八王子産学公連携機構 リエゾンプロデューサー			
2004/4~	八王子地域産学公連携機構 リエゾンプロデューサー (事業推進委員)			
1996/4~	日本材料科学会 第1企画委員会 委員			
1990/4~	社団法人 日本工学教育協会 工学・工業教育研究講演会委員会 委員			
委員歴・役員歴				
2016/6/13~	日本工学教育協会 工学教育研究講演委員会 副委員長			
2014/9/29~ 2016/9/28	八王子市環境フェスティバル実行委員会 副委員長			
2013/5/18~	新宿区ものづくり産業支援委員会委員			
2013/4/1~	文京学院大学女子高等学校 SSH運営指導委員			
2001/6/23~	日本工学教育協会 工学教育研究講演委員会委員			
その他				
2015/4/1~	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 科学技術顧問			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
教授 中尾 真一				
研究分野に関するキーワード				
化学システム工学、膜工学、水処理システム、再生可能エネルギー利用システム、水素製造				
査読付論文				
2016/5	Mesoscale simulations of particle rejection by microfiltration membranes with straight cylindrical pore during pressure-driven dead-end filtrationemulsification technique	Kazuki Akamatsu, Shosuke Kanasugi, Tsutomu Ando, Osamu Koike, Masahiro Fujita, <u>Shin-ichi Nakao</u>	J. Chem. Eng. Japan	49 5 452-459
2016/5	Hydrogen Separation in Hydrogen-Methylcyclohexane-Toluene Gaseous Mixtures through Triphenylmethoxysilane-derived Silica Membranes Prepared by Chemical Vapor Deposition	Xiao-Liang Zhang, Kazuki Akamatsu, <u>Shin-ichi Nakao</u>	Ind. Eng. Chem. Res.	55 18 5395-5402
2017/2	Classification and diafiltration of polydispersed particles using cross-flow microfiltration under high flow rate	Ryo Makabe, Kazuki Akamatsu, <u>Shin-ichi Nakao</u>	J. Membrane Sci.	523 8-14
解説・論説・報告等				
2016	Aseanian Memnbrane Society (AMS) の歴史	<u>中尾真一</u>	膜	41 6 292-296
招待講演(国際会議)				
2016/5/20	Amorphous Silica Membranes Prepared by the CVD method and Membrane Reactors for Dehydrogenation of Methylcyclohexane as Hydrogen Carrier		IMCT2016 (International Membrane Conference in Taiwan 2016) Taiwan membrane society	
2016/7/27	History of AMS and future perspective		AMS10 (The 10th Conference of Aseanian Membrane Society) Aseanian Membrane Society	
2017/3/17	Roles of Membranes and Membrane Technologies for Preventing Global Warming		2017IFM (2017 International Forum on Functional Membranes) School of Chemical Engineering at Sichuan University	
招待講演(国内会議)				
2017/3/6	化学連合のアウトリーチ活動		化学工学会第82年会 化学工学会	
国際会議発表				
2016/7/12	Long-Term Stability of a Dimethoxydiphenylsilane-Derived Silica Membrane Prepared via Chemical Vapor Deposition in a Membrane Reactor for H2 Production from Methylcyclohexane	Hikaru Ishibashi, Kenta Sato, Kazuki Akamatsu, <u>Shin-ichi Nakao</u>	ICIM2016 (14th International Conference on I organic Membranes) Georgia Tech Global Learning Center	
2016/7/27	Permeation of monodisperse double emulsion droplets through Shirasu Porous Glass (SPG) membranes	Kazuki Akamatsu, Shosuke Kanasugi, Toshiki Mugitani, <u>Shin-ichi Nakao</u>	AMS10 (The 10th Conference of Aseanian Membrane Society) Aseanian Membrane Society	
2016/7/28	Study on Limiting Flux in Cross-Flow Microfiltration of Colloidal Suspensions in Flat Sheet Membrane Cell	Ryo Makabe, Kazuki Akamatsu, <u>Shin-ichi Nakao</u>	AMS10 (The 10th Conference of Aseanian Membrane Society) Aseanian Membrane Society	
2016/9/13	Preparation of double emulsion droplets with thin susing membrane intergrated microfluidic devices	Kazuki Akamatsu, Shosuke Kanasugi, Toshiki Mugitani, <u>Shin-ichi Nakao</u>	14th International Conference on Microreaction Technology (IMRET14) Tsinghua University, Dalian Institute of Chemical Physics, Chinese Academy of Sciences	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2016/5/10	多分散粒子のダイアフィルトレーション膜分級	眞壁良、赤松憲樹、中尾真一	日本膜学会第38年会 日本膜学会	
2016/5/10	ポスター発表 灌流培養への応用に向けたアルブミン/ヘモグロビン人工赤血球の化学工学的設計	橋本憲一郎、松浦麻衣、Yao-tong Lai、太田誠一、赤松憲樹、中尾真一、酒井康行、伊藤大知	日本膜学会第38年会 日本膜学会	
2016/9/8	CVD法で作製した水素分離シリカ膜を用いたメチルシクロヘキサン脱水素膜反応器の長期連続運転	赤松憲樹、石橋光、多胡智貴、中尾真一	化学工学会第48回秋季大会	
2016/11/25	水素選択透過性シリカ膜の水蒸気による劣化メカニズムに関する研究	佐藤賢太、赤松憲樹、中尾真一	化学工学会福島大会2016 化学工学会	
2016/12/2	クロスフロー精密ろ過を利用した粒子分級プロセスの開発	赤松憲樹、眞壁良、中尾真一	膜シンポジウム2016 日本膜学会	
2017/3/7	粒子のクロスフロー精密ろ過における限界流速に関する研究	眞壁良、赤松憲樹、辰巳怜、小池修、中尾真一	化学工学会第82年会 化学工学会	
学会委員・役員歴				
2014/6～	日本化学連合 会長(代表理事)			
委員歴・役員歴				
2015/4/1～ 2017/3/31	独立行政法人大学評価・学位授与機構 学位審査会専門委員			
2015/6/1～ 2017/5/31	ニューメンブレンテクノロジーシンポジウム 企画委員会 委員長			
2015/10/1～ 2016/9/30	国際科学研究費委員会専門委員			
2015/7/16～ 2017/3/31	一般社団法人 産学官国際水環境技術推進協議会 運営委員会委員長			
2016/9/1～ 2017/2/28	平成28年度再生水システム国際標準化委員会委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団 研究運営審議会委員			
教授 稲葉 敦				
研究分野に関するキーワード				
ライフサイクルアセスメント(LCA)				
著書				
2016/7	Special Types of Life Cycle Assessment Carbon Footprint of Products	Atsushi Inaba	Springer	11-31
査読付論文				
2017/1	CO2排出量の開示を導入した資産市場モデルにおける投資行動の分析: 経済実験によるアプローチ	西野成昭(東京大学), 本田智則(産業技術総合研究所), 赤井研樹(島根大学), 青木恵子(横浜国立大学), 稲葉敦(工学院大学)	日本LCA学会誌	Vol.13 No.1 60-72
解説・論説・報告等				
2017/1	公開情報に基づく国内上場企業の温室効果ガス排出量データベースの開発	本田智則(産業技術総合研究所), 稲葉敦(工学院大学)	日本LCA学会誌	Vol.13 No.1 50-59
招待講演(国内会議)				
2017/3/3	日本LCA学会功労賞受賞講演:LCAの国内基盤構築と国際的地位確立への貢献	稲葉敦(工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2016/10/6	Assessing the depth of impacts in supply chains for sustainability management in organizations	Masaharu Motoshita (National institute of advanced industrial science and technology), Matthias Finkbeiner (Technische Universität Berlin), Jun Nakatani (Univ. of Tokyo), <u>Atsushi Inaba</u> (Kogakuin Uni.)	The 12th Biennial International Conference on EcoBalance (EcoBalance 2016) The Institute of Life Cycle Assessment, JAPAN	
2016/10/6	A review of food LCA smartphone apps: the challenge of socially embedded information	Steven Robert McGreevy (Research Institute for Humanity and Nature), <u>Atsushi Inaba</u> (Kougakuin University)	The 12th Biennial International Conference on EcoBalance (EcoBalance 2016) The Institute of Life Cycle Assessment, JAPAN	
2016/10/6	Organizational LCA: Status and results of the road-testing phase	Julia Martínez-Blanco (Technische Universtat Berlin), Lorenç Milà-i-Canals (UNEP), <u>Atsushi Inaba</u> (Kogakuin Univ.), Annekatrin Lehmann (Technische Universtat Berlin), Silvia Forin (Technische Universtat Berlin), Matthias Finkbeiner (Technische Universtat Berlin)	The 12th Biennial International Conference on EcoBalance (EcoBalance 2016) The Institute of Life Cycle Assessment, JAPAN	
2016/10/6	SCOPE3 of Kogakuin University Focusing on Student Activities	Natsumi Inoue (Kogakuin Uni.), Ryuji Nakano (Kogakuin Uni.), Sho Murata (Kogakuin Uni.), <u>Atsushi Inaba</u> (Kogakuin Uni.), Koji Tanaka (e.s.feed Corporation)	The 12th Biennial International Conference on EcoBalance (EcoBalance 2016) The Institute of Life Cycle Assessment, JAPAN	
2016/10/5	Development of Evaluation Method to integrate CO2, Cost and Social Benefit of ICT technology	<u>Atsushi Inaba</u> (Kogakuin University), Keisuke Ikeda (Kogakuin University), Osamu Namikawa (Hitachi, Ltd.), Hitoshi Maekawa (Hitachi, Ltd.), Yoshiyuki Hosobuchi (Hitachi, Ltd.)	The 12th Biennial International Conference on EcoBalance (EcoBalance 2016) The Institute of Life Cycle Assessment, JAPAN	
2016/10/5	Development of LIME3 -a global scale environmental life cycle impact assessment method	Norihiro Itsubo (Tokyo City University), Long long Tang (National institute for agroenvironmental sciences), Ryota Ii (Pacific consultants), Masaharu Motoshita (National institute of advanced industrial science and technology), Kenshi Matsuda (Pacific consultants), Kazuko, Yamaguchi (Mitsubishi UFJ research and consulting), Kayo Murakami (Chikushi Jogakuin university), Koichi Kuriyama (Kyoto university), Kentaro Yoshida (Nagasaki university), <u>Atsushi Inaba</u> (Kogakuin Univ.)	The 12th Biennial International Conference on EcoBalance (EcoBalance 2016) The Institute of Life Cycle Assessment, JAPAN	
2016/10/5	Proposal of Calculation Method for Avoided GHG Emissions Based on Analysis of Previous Case Studies	Kaname Yamada (Kogakuin Univ.), <u>Atsushi Inaba</u> (Kogakuin Univ.), Masaharu Motoshita (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)	The 12th Biennial International Conference on EcoBalance (EcoBalance 2016) The Institute of Life Cycle Assessment, JAPAN	
2016/10/5	Environmental Impact Assessment of Pulp Paper and Stone Paper	Tasuya Sakanishi (Kogakuin Univ.), <u>Atsushi Inaba</u> (Kogakuin Univ.), (Masaharu Motoshita (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology), Kiyotaka Tahara (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)	The 12th Biennial International Conference on EcoBalance (EcoBalance 2016) The Institute of Life Cycle Assessment, JAPAN	
2016/10/5	CO2 Emission of "Bio PET"	Toshiro SEMBA (Iida Women's Junior College), <u>Atsushi INABA</u> (Kogakuin University)	The 12th Biennial International Conference on EcoBalance (EcoBalance 2016) The Institute of Life Cycle Assessment, JAPAN	
国内学会研究発表				
2017/3/3	バイオマス由来 PET製造におけるCO2排出量の検討	仙波壽朗(飯田女子短期大学)、 <u>稲葉敦</u> (工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/3	2050年に向けた日本の産業のシナリオ検討	玄地裕(産業技術総合研究所)、 <u>稲葉敦</u> (工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/3/2	パルプ紙とストーンペーパーの環境影響評価	阪西達矢(工学院大学)、本下晶晴(産業技術総合研究所)、田原聖隆(産業技術総合研究所)、稲葉敦(工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/2	旅行商品のタイプIラベル認証基準の作成	末吉普(工学院大学)、稲葉敦(工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/2	水素利用システムのCO2排出削減量の検討	樋口尚輝(工学院大学)、稲葉敦(工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/2	ICTの社会的価値の評価方法の開発	武田明日花(工学院大学)、稲葉敦(工学院大学)、並河治(日立製作所 情報・通信システム社)、前川均(日立製作所 情報・通信システム社)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/2	地方自治体の森林管理方法の評価	鶴田将貴(工学院大学)、稲葉敦(工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/2	工学院大学生協のSCOPE3	松本奈々(工学院大学)、高野須悠人(工学院大学)、田中浩二(e.s.feed株式会社)、稲葉敦(工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/2	工学院大学のSCOPE3	高野須悠人(工学院大学)、松本奈々(工学院大学)、田中浩二(e.s.feed株式会社)、稲葉敦(工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/2	クラウドシステムのCO2削減効果の研究	近藤優貴(工学院大学)、稲葉敦(工学院大学)、並河治(日立製作所 情報・通信システム社)、前川均(日立製作所 情報・通信システム社)、諸星勝(日立製作所 情報・通信システム社)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/2	印刷物のカーボンフットプリント	牛久深雪(工学院大学)、稲葉敦(工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/2	低炭素型家庭ごみ処理システムの研究	出口明日香(工学院大学)、田中浩二(e.s.feed株式会社)、稲葉敦(工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/2	イベントにおけるCO2排出量の算定方法の検討	阿部由夏子(工学院大学)、稲葉敦(工学院大学)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/3/2	Scope3から組織のLCAへの展開ツールの開発	山田要(工学院大学)、稲葉敦(工学院大学)、本下晶晴(産業技術総合研究所)、田原聖隆(産業技術総合研究所)	第12回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	

受賞(学術賞等)

2017/3/3	日本LCA学会功労賞:LCAの国内基盤構築と国際的地位確立への貢献
----------	-----------------------------------

学会委員・役員歴

2016/4～	日本LCA学会 食品研究会Part2 委員
2015/1～	日本LCA学会 評議員
2014/1～	日本LCA学会 環境負荷削減貢献量評価研究会 座長
2013/1～	日本LCA学会 インパクト評価研究会 委員
2012/4～	UNEP/SETAC Life Cycle Initiative 委員
2012/4～	日本LCA学会 学会誌編集委員会 委員
2008/1～	日本LCA学会 ニューツーリズム研究会 座長
2008/1～	日本LCA学会 環境教育研究会 委員
2001/4～	International J.LCA Editorial Board 編集委員

委員歴・役員歴

2017/3/13	みずほ情報総研株式会社 「ワークショップ」講師
-----------	-------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/12/12～ 2017/3/24	みずほ情報総研株式会社 トブリントの算定に関する有識者委員会 委員長	カーボンフック		
2016/10/18～ 2017/3/31	みずほ情報総研株式会社 (IT機器)ドラフトレビュー レビューア	PEFCR		
2016/5/24～ 2017/3/31	一般財団法人 日本規格協会 TC207戦略諮問委員会 委員	ISO/TC207		
2016/4/26～	グリーン購入ネットワーク(GPN) アドバイザー	第11期		
2016/4/26～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC1(環境マネジメント及び 関連活動)対応国内委員会 委員			
2015/9/4～ 2017/3/24	デロイト トーマツ コンサルティング合同 会社 パブリックセクター 「水素利活用 CO2排出削減効果評価・検証検討会」 委員			
2015/8/1～ 2017/7/31	独立行政法人 日本学術振興会 特 別研究員審査会 専門委員			
2015/5/1～ 2017/3	国分寺市環境推進管理委員会 委員			
2015/4～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC3(環境ラベル及び関連 活動)対応国内委員会 委員			
2015/4/1～ 2017/3/31	エコリーフ/CFPプログラムアドバイザー リーボード委員会 副委員長			
2014/1/28～	IPCC国内連絡会 メンバー			
2013/7/1～	ISO/TC207/SC5(LCA)-14048AHG 日 本代表エキスパート			
2013/6/17～	エコリーフ/CFPプログラムアドバイザー リーボード 委員			
2013/4/12～	一般社団法人産業環境管理協会 参 与			
2012/8～ 2017/3/31	経済産業省 工業標準化事業表彰選 考委員会 委員			
2010/7/19～ 2017/3/31	IPCC 第3作業部会幹事会 委員			
2009/4～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC/207/SC5/WG8(ウォーターフッ トブリント)対応国内委員会 委員			
2009/4/1～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC7(温室効果ガスマネジ メント及び関連活動)対応国内委員会 委員			
2008/11/28～	国土交通省 交通政策審議会 臨時 委員			
2008/4～	富山県立大学 客員教授			
2008/4/1～	LCA日本フォーラム運営委員会 委員長			
2006/5/31～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC5(LCA)対応国内委員 会 委員長			
2006/4/1～ 2017/3/31	一般財団法人 日本規格協会 環境 管理規格審議委員会 委員			
2005/4～	ISO/TC207/SC5-TF (TS14048データ フォーマットの見直し) Expert			
依頼講演				
2017/3/13	総合討論司会:ワークショップ「LCAを活 用した環境負荷可視化に係る最新の国 際動向-環境フットプリントと新たなLCA データベース国際協調の枠組(GLAD) -」、全日通電ヶ関ビル、みずほ情報総研 株式会社			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/1/30	環境負荷物質の排出・自然資本利用による環境影響の貨幣価値評価 (ISO関連動向)、平成28年度LCA日本フォーラム・LCA学会共催セミナー、東京			
2016/12/20	講演会総合討論、ESG投資の国内外の動向～金融機関はESGをどのように評価し、環境の取り組みをどう捉えるのか～、グリーン購入ネットワーク、東京			
2016/11/21	最先端のLCA-LCAの基礎と最先端の応用を学ぶ、(株)広島テクノプラザ			
2016/11/5	ライフサイクルアセスメント(LCA), 『CSO養成講座』, 環境経営(株), 東京			
2016/11/2	LCAと最近の活動、福岡女子大学、福岡			
2016/10/22	地球温暖化と持続可能な消費, 第18回環境ISOフォーラム、横浜			
2016/10/19	LCAに関する最近の動向, 日本機械輸出組合・環境問題関西委員会、大阪			
2016/9/10	地球温暖化と持続可能な消費, 化学の夕べ、工学院大学校友会化学系同窓会			
2016/7/22	大学でのSCOPE3の実施とその普及、第34回大学等環境安全協議会総会・研修発表会、仙台			
2016/7/14	講演会総合討論:日本LCA学会 環境情報研究会 成果報告会「上場企業温室効果ガス排出量データベースの公開」、横浜			
2016/4/25	LCAと温室効果ガス削減貢献量算定の動向、電気学会「LCAとCO2削減貢献量評価」講演会、東京			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2016/10/7	Expert workshop “Contributions of Life Cycle Thinking to Sustainable Development Pathways - and the Role of Global LCA Data Access Network”			
2016/7/14	講演会総合討論:日本LCA学会 環境情報研究会 成果報告会「上場企業温室効果ガス排出量データベースの公開」、横浜			
各種イベント等への出展				
2016/12/8～ 2016/12/10	エコプロダクツ2016(東京ビッグサイト)			
2016/10/29	恋ヶ窪エコまつり			
2016/7/3	さがみはら環境まつり(ミウイ橋本)			
2016/6/4	新宿エコライフまつり(エコギャラリー新宿)			
2016/5/29	恋ヶ窪公民館祭(国分寺市恋ヶ窪公民館)こどもまつり			
その他				
2015/4/1～ 2017/3/31	総合地球環境学研究所 共同研究員			
2009/4/1～	国立大学法人東京大学 人工物工学研究センター 客員研究員			
2009/4/1～	産業技術総合研究所 社会と産業の環境戦略 客員研究員			

教授 並木 則和

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
研究分野に関するキーワード				
エアロゾル, 微粒子, 空気浄化, 機械的分離, 室内空気質, 揮発性有機化合物, 超音波霧化, クリーンルーム				
査読付論文				
2017/1	Effect of ultrasonic frequency on size distributions of nanosized mist generated by ultrasonic atomization	T. Kudo, K. Sekiguchi, K. Sankoda, N. <u>Namiki</u> , S. Nii	Ultrasonics Sonochemistry	37 1 16-22
招待講演(国内会議)				
2016/6/9	日本画像学会コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励賞受賞講演「オフィス機器からの超微粒子発生量評価」	(工学院大学) <u>並木則和</u>	第117 回日本画像学会年次大会 日本画像学会	
国内学会研究発表				
2016/12/16	低境界風速条件下での喫煙・非喫煙両空間境界面における臭気および粉塵および臭気の挙動評価による効果的な分煙	(工学院大学) 今野皓稀・ <u>並木則和</u> ・中山良一、(東京工業大学) 鍵直樹	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/12/16	カラーレーザー複合機から発生する超微粒子の分析	(株)リコー) 加幡利幸・島田浩幸、(工学院大学) <u>並木則和</u> 、(東京工業大学) 鍵直樹	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/12/16	室内空気中浮遊粒子へのSVOC吸着挙動と浮遊粒子濃度の関係	(清水建設株) 近藤恒佑、(東京工業大学) 鍵直樹、(工学院大学) <u>並木則和</u>	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/12/15	APA溶液噴霧によるエアフィルタ捕捉粒子の再飛散低減の検証	(工学院大学) 吉村和真・水口翔平・ <u>並木則和</u> ・中山良一、(エスポ化学株) 小林俊嗣・国友秀夫	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/12/15	超音波霧化液滴を用いた粒子捕集装置の構築	(工学院大学) 唐津渉・西下仁人・ <u>並木則和</u> ・中山良一、(埼玉大学) 関口和彦、(鹿児島大学) 二井晋	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/12/15	二次反応速度定数による α ピネンとリモネンのオゾン酸化反応評価	(東京工業大学) 原田隼彰・鍵直樹、新井未央、(工学院大学) <u>並木則和</u> 、(芝浦工業大学) 諏訪好英	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/12/15	防虫剤由来 VOCからの室内二次有機エアロゾル (ISOA) 粒子生成への水分および既存粒子の影響	(工学院大学) 古屋郁美・西村美希・ <u>並木則和</u> ・中山良一、(金沢工業大学) 藤井修二、(東京工業大学) 鍵直樹、(埼玉大学) 関口和彦、(近畿大学) 東賢一、(株テクノ菱和) 田村一、(芝浦工業大学) 諏訪好英	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/9/7	パルスエアジェットを用いた帯電誘電体表面からの粒子の除去	(工学院大学) 宗村大樹・ <u>並木則和</u> ・中山良一、(株テクノ菱和) 田村一・佐藤朋且	化学工学会第48回秋季大会 化学工学会	
2016/9/1	低境界風速における喫煙・非喫煙両空間境界面での環境タバコ煙中粉塵および臭気の動的挙動評価	(工学院大学) <u>並木則和</u> ・新倉幸紀、(東京工業大学) 鍵直樹	第33回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2016/9/1	パルスエアジェットによる表面付着微粒子の除去性能に及ぼす静電気の影響	(工学院大学) 宗村大樹・ <u>並木則和</u> 、(株テクノ菱和) 田村一・佐藤朋且	第33回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2016/9/1	レーザープリンタから発生する超微粒子に対するエレクトレットフィルタの適用可能性	(日本バイリーン株) 村本嘉朗、(工学院大学) <u>並木則和</u> 、(東京工業大学) 鍵直樹	第33回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2016/9/1	ISOA生成プロセスのモデリングとコンピュータシミュレーション	(芝浦工業大学) 諏訪好英・松久裕司、(工学院大学) <u>並木則和</u> 、(東京工業大学) 鍵直樹、(金沢工業大学) 藤井修二・垂水弘夫、(埼玉大学) 関口和彦、(近畿大学) 東賢一、(株テクノ菱和) 田村一	第33回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2016/9/1	家庭用品由来 VOCからの室内二次有機エアロゾル (ISOA) 粒子生成とその変質	(工学院大学) <u>並木則和</u> ・鈴木恵、(東京工業大学) 鍵直樹、(金沢工業大学) 藤井修二・垂水弘夫、(埼玉大学) 関口和彦、(近畿大学) 東賢一、(芝浦工業大学) 諏訪好英、(株テクノ菱和) 田村一	第33回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2016/9/1	超音波ミスト上における反応活性種とVOCガスとの反応性評価	(埼玉大学) 関口和彦・植原壮馬、(工学院大学) <u>並木則和</u> 、(金沢工業大学) 藤井修二・垂水弘夫、(東京工業大学) 鍵直樹、(芝浦工業大学) 諏訪好英、(株テクノ菱和) 田村一、(近畿大学) 東賢一	第33回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2016/9/1	超音波霧化液滴とTiO ₂ 光触媒を用いたVOCの分解	(工学院大学) 鈴木さつき・西下仁人・ <u>並木則和</u> 、(埼玉大学) 関口和彦、(鹿児島大学) 二井晋	第33回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9/1	超音波ミスト発生に与える周波数の影響	(埼玉大学)関口和彦・工藤貴久・三小田憲史、(工学院大学)並木則和、(鹿児島大学)二井晋	第33回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2016/8/31	煙道内PM2.5/PM10測定用パーティクルインパクトの分級性能向上の試み	(工学院大学)岡本頌・並木則和、(東京農工大学)神谷秀博・塚田まゆみ	第33回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2016/8/31	超音波霧化液滴を用いた超微粒子捕集	(工学院大学)西下仁人・並木則和・鈴木さつき、(埼玉大学)関口和彦、(鹿児島大学)二井晋	第33回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2016/8/31	レーザープリンタからの超微粒子の生成挙動と発生量の低減	(工学院大学)西野祐希・並木則和、(東京工業大学)鍵直樹、(㈱サムスン日本研究所)大野学	第33回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2016/4/20	促進酸化手法を用いた超音波ミスト上でのトルエンガスの分解と無機化	橋原壮馬・関口和彦(埼玉大学)、並木則和(工学院大学)、藤井修二(金沢工業大学)、鍵直樹(東京工業大学)、東賢一(近畿大学)、諏訪好英(芝浦工業大学)・田村一(㈱テクノ菱和)	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表大会 日本空気清浄協会	
2016/4/20	スプレーノズルを用いたポリアクリルアミド両性電解質噴霧による揮発性有機化合物の除去	並木則和、山田哲也(工学院大学)、鍵直樹(東京工業大学)、小林俊弼(エスポ化学㈱)、守田辰夫(テクノメディカル㈱)	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表大会 日本空気清浄協会	
2016/4/20	CFD解析による煙道内PM2.5/PM10測定用パーティクルインパクトの分級性能評価と性能向上	岡本頌・並木則和(工学院大学)、神谷秀博・塚田まゆみ(東京農工大学)	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表大会 日本空気清浄協会	
2016/4/20	α ピネン、d-リモネンとオゾンの反応による二次有機エアロゾル形成	原田隼彰・鍵直樹・新井美央(東京工業大学)、並木則和(工学院大学)、諏訪好英(芝浦工業大学)、関口和彦(埼玉大学)、東賢一(近畿大学)、田村一(㈱テクノ菱和)、垂水弘夫・藤井修二(金沢工業大学)	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表大会 日本空気清浄協会	
2016/4/20	超音波霧化液滴を用いた粒子捕集装置の構築	西下仁人・並木則和・鈴木さつき(工学院大学)、関口和彦(埼玉大学)、二井晋(鹿児島大学)	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表大会 日本空気清浄協会	
2016/4/20	超音波霧化を用いた粒子およびVOC同時除去システムの構築—超音波霧化液滴を用いたVOCの分解—	鈴木さつき・西下仁人・並木則和(工学院大学)、関口和彦(埼玉大学)、二井晋(鹿児島大学)	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表大会 日本空気清浄協会	
2016/4/20	臭気センサーを用いた低境界風速における喫煙・非喫煙両空間境界面での環境タバコ煙の動的挙動評価	並木則和・新倉幸紀(工学院大学)、鍵直樹(東京工業大学)	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表大会 日本空気清浄協会	
2016/4/19	プリンタから発生する超微粒子に対するエレクトレットフィルタの除去特性評価	村本嘉朗(日本バイロン㈱)、並木則和(工学院大学)、鍵直樹(東京工業大学)	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表大会 日本空気清浄協会	
2016/4/19	イオン添加およびエアフィルタ装着によるレーザープリンタから生成する超微粒子個数濃度の低減	西野祐希・並木則和(工学院大学)、鍵直樹(東京工業大学)、村本嘉朗(日本バイロン㈱)、金勲(国立保健医療科学院)	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表大会 日本空気清浄協会	
2016/4/19	家庭用品由来VOCからの室内二次有機エアロゾル(ISOA)粒子生成と変質過程の解明	中山りょういち・並木則和・鈴木恵(工学院大学)、藤井修二(金沢工業大学)、鍵直樹(東京工業大学)、関口和彦(埼玉大学)、東賢一(近畿大学)、田村一(㈱テクノ菱和)、諏訪好英(芝浦工業大学)	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表大会 日本空気清浄協会	
2016/4/19	各種表面からのパルスエアジェットによる表面付着微粒子の除去	宗村大樹・並木則和(工学院大学)、田村一・佐藤朋且(㈱テクノ菱和)	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表大会 日本空気清浄協会	

受賞(学術賞等)

2017/3/6	2016年度化学工学会技術賞『固定発生源からのPM2.5/PM10排出量計測用パーティクルインパクトの開発と国際標準化に基づく製品化』
----------	---

学会委員・役員歴

2016/9/14～ 2018/8/31	日本エアロゾル学会編集委員会 委員長および委員
2016/8～ 2020/7	日本エアロゾル学会 日本エアロゾル学会常任理事
2016/8～ 2018/7	日本エアロゾル学会 日本エアロゾル学会雑誌編集委員長

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/4～ 2018/3	日本エアロゾル学会 産学のためのエアロゾル要素技術に関する(EATIA)研究会代表			
2015/4～ 2017/3	空気調和・衛生工学会 学会賞論文賞審査小委員会 委員			
2013/4～ 2018/3	化学工学会 粒子・流体プロセス部会粉体プロセス分科会幹事			
2012/8～ 2016/7	日本エアロゾル学会 日本エアロゾル学会雑誌編集委員			
2012/4～ 2017/3	空気調和・衛生工学会 施工・保全委員会 委員			
2011/10～ 2017/3	日本空気清浄協会 空気清浄機の性能評価指針作成委員会 委員			
2010/4～	日本空気清浄協会 ISO/TC209/WG10日本代表委員			
2010/4～	粉体工学会 関東談話会理事			
2008/7～	日本空気清浄協会 空気清浄装置性能評価委員会委員			
1999/4～	日本空気清浄協会 ISO/TC209/ (クリーンルーム及び附属清浄環境) 回答原案調査作成国内委員会W1 委員			

委員歴・役員歴

2016/4/22～ 2017/3/31	(公社)空気調和・衛生工学会 施工・保全委員会工場における空調設備による汚染リスク検討小委員会 委員
2016/4/22～ 2017/3/31	(公社)空気調和・衛生工学会 学会賞論文賞審査小委員会 委員
2016/4/1～ 2018/3/31	(公社)日本空気清浄協会「ISO/TC209/回答原案調査作成国内委員会W1」委員
2016/4/1～ 2018/3/31	(公社)日本空気清浄協会「空気清浄装置性能評価委員会」委員
2015/8/1～ 2016/7/31	(一社)ビジネス機械・情報システム産業協会 JIS X 6936原案作成委員会 委員長
2013/10/28～ 2017/8/31	(財)首都高速道路技術センター 都市トンネルの換気設計に関する調査研究」委員会 委員

学生受賞

2016/12/15	平成27年室内環境学会学術大会 大会長奨励賞(口頭発表部門)	鈴木恵 化学応用学専攻2年	室内環境学会
------------	--------------------------------	------------------	--------

教授 高羽 洋充

研究分野に関するキーワード

計算化学、材料設計、量子化学計算、分子動力学法、マテリアル・インフォマティクス、燃料電池材料、リチウムイオン電池材料、高分子材料、機能性分離膜、無機系蛍光体、イオン液体、触媒反応解析、有機合成反応、吸着材料、セラミックス、タンパク質モデリング、電池性能解析シミュレーション、現象論的解析シミュレーション、質量分析スペクトルシミュレーション、テラヘルツ波スペクトルシミュレーション

査読付論文

2017/3	Direct inclusion of triphenylphosphine derivatives into the zeolite Y supercage	Kazu Okumura, Masakazu Nakanishi, <u>Hirimitsu Takaba</u>	Micropor. Mesopor. Mater.	241 400-408
--------	---	---	---------------------------	-------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/2	Modeling of equilibrium conformation of Pt ₂ Ru ₃ nanoparticles using the density functional theory and Monte Carlo simulations	Alam, Md. Khorshed, Shuhei Saito, <u>Hiromitsu Takaba</u>	J.Mater.Res.	32 1573-1581
2017/1	Crystal and electronic structures of substituted halide perovskites based on density functional calculation and molecular dynamics	<u>Hiromitsu Takaba</u> , Shou Kimura, Md Khorshed Alam	Chem. Phys.	485-486 22-28
2016/9	Molecular modeling of OH transport in poly (arylene ether sulfone ketone)s containing quaternized ammonio-substituted fluorenyl groups as anion exchange membranes	<u>Hiromitsu Takaba</u> , Tomoya Hisabe, Tomoaki Shimizu, Md.Khorshed Alam	J. Membrane Sci.	522 237-244
2016/8	Density Functional Theory Study on the adsorption of H, OH, and CO and coadsorption of CO with H/OH on the Pt ₂ Ru ₃ surfaces	Alam, Md. Khorshed, Saito Shuhei, <u>Takaba Hiromitsu</u>	J.Mater.Res.	31 2617-2626
2016/7	High pressure CO ₂ solubility and physical properties of tetrabutylphosphonium L-prolinate	Takashi Makino, Mitsuhiko Kanakubo, Tatsuya Matsuki, Eiji Kamio, <u>Hiromitsu Takaba</u> , and Hideto Matsuyama	Fluid Phase Equilibria	420 89-96
2016/7	Molecular Dynamics Simulation Study on CO ₂ Physical Absorption Mechanisms for Ethylene-Glycol-Based Solvents Using Free Energy Calculations	Ryo Nagumo, Yukihiro Muraki, Shuichi Iwata, Hideki Mori, <u>Hiromitsu Takaba</u> , Hidetaka Yamada	Ind. Eng. Chem. Res.	55 29 8200-8206
解説・論説・報告等				
2016/12	計算化学融合型マテリアルズインフォマテイクス	高羽洋充	日本化学会情報化学部会誌	34 4 105-108
招待講演(国際会議)				
2017/3/21	Molecular Simulation on Membranes	<u>Hiromitsu Takaba</u>	2017 International Forum on Functional Membranes (2017 IFM) Sichuan University	
2016/7/28	Novel Concept of Molecular Orientation Control for Design of High Water Permeable Membranes	<u>Hiromitsu Takaba</u> , Taiki Goto, Shunnosuke Kobayashi	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society Aseanian Membrane Society	
2016/7/18	Computational Chemistry Integrated with Informatics for Design of Functional Materials Chemistry	<u>Hiromitsu Takaba</u> , M.K.Alam	International Conference on Pure and Applied Chemistry 2016	
2016/5/16	Modeling of materials for batteries from atomistic level	<u>Hiromitsu Takaba</u>	Nanocluster Synthesis, Characterization & Applications OIST Conference Center Okinawa, Japan	
招待講演(国内会議)				
2016/10/18	膜透過の分子シミュレーション		「膜学実験法－人工膜編－」講習会 日本膜学会	
2016/8/1	計算化学を活用したマテリアルインフォマテイクス		第1回CACフォーラムセミナー CACフォーラム	
国際会議発表				
2016/11/16	Molecular Dynamics Simulation for Effect of the Amino-group Densities of Functionalized Ionic Liquids for CO ₂ Capture	Shaikh Abdul Rajjak, Eiji Kamio, <u>Hiromitsu Takaba</u> , Hideto Matsuyama	ASCON-IEEChE2016	
2016/11/15	Structure of Cu doped high-silica glass giving intense emission	Tomoko Akai, M. Murakami, S. Matsumoto, Masaru Yamashita, R Muto, and <u>H. Takaba</u>	CerSJ-GOMD Joint Symposium on Glass Science and Technologies	
2016/10/5	Molecular Simulation of Decomposition of Li ₂ O ₂ and Li ₂ CO ₃ during Charging Process of Li-O ₂ Battery	<u>Hiromitsu Takaba</u> , Masahiro Soeno, Shojiro Iso, Md. Khorshed Alam	PACIFIC RIM MEETING ON ELECTROCHEMICAL AND SOLID-STATE SCIENCE 2016 (PRiME 2016)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/10/5	Molecular Modeling of Energy Barrier of Li Ion Transport from Negative to Positive Electrodes	Shuhei Saito, Md Khorshed Alam, <u>Hiromitsu Takaba</u>	PACIFIC RIM MEETING ON ELECTROCHEMICAL AND SOLID-STATE SCIENCE 2016 (PRIME 2016)	
2016/9/25	Assignment of Terahertz Vibrational Mode in Sucrose Powder by Comparing with Single-crystalline and Computational Spectra	Takeru Ohashi, Katsumi Takahashi, Hiroshi Sato, <u>Hiromitsu Takaba</u>	41st International Conference on Infrared, Millimeter and Terahertz Waves (IRMMW-THZ 2016)	
2016/8/29	Design of High Water Permeable Membrane by Orientation Control Concept	<u>Hiromitsu Takaba</u> , Taiki Goto, Shunnosuke Kobayashi	The 2016 World Congress on Advances in Civil, Environmental, and Materials Research (ACEM16)	
2016/7/27	Structure and Dynamics of Water Molecules on Anti-Fouling Membranes Investigated by Molecular Dynamics	Kyoya Shiraiishi, Seiji Nakajima, Md.Khorshed Alam, <u>Hiromitsu Takaba</u>	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society (AMS10)	
2016/7/27	Modeling of OH-Diffusion in The Quaternized Quaternized Multiblock Copoly (Arylene Ether) Anion Exchange Membrane	Md.Khorshed Alam, Tomoya Hisabe, <u>Hiromitsu Takaba</u>	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society (AMS10)	
2016/5/17	Molecular modeling of electrochemical reaction of lithium oxides during charging Li-O ₂ battery	Masahiro Soeno, <u>Hiromitsu Takaba</u>	Nanocluster Synthesis, Characterization & Applications OIST Conference Center Okinawa, Japan	
2016/5/17	Effect of surface composition of Pt ₂ Ru ₃ nanoparticle on CO adsorption investigated by the material informatics integrated computational chemistry	Shuhei Saito, <u>Hiromitsu Takaba</u>	Nanocluster Synthesis, Characterization & Applications OIST Conference Center Okinawa, Japan	
国内学会研究発表				
2017/3/15	ペロブスカイト太陽電池の組成変化によるΓ欠陥の拡散抑制効果	細谷恭太、磯谷祐弥、 <u>高羽洋充</u>	第64回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2017/3/15	高効率な発光を示すCu-SiO ₂ 系ガラスのXAFSによる構造解析	赤井智子、山下勝、武藤亮太、 <u>高羽洋充</u>	第64回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2017/3/9	ガラス部材の粘弾性挙動の分子シミュレーション	<u>高羽洋充</u>	第二回ガラス先端加工に関するシンポジウム 産業技術総合研究所	
2017/3/8	非平衡分子動力学法による新規超分子膜の透水性の予測	樋口隼人、 <u>高羽洋充</u>	化学工学会第82年会 化学工学会	
2017/3/8	炭化水素分離用高分子膜のガス溶解特性に関する分子論的研究	横屋涼、 <u>高羽洋充</u>	化学工学会第82年会 化学工学会	
2017/3/8	炭化水素分離を目的としたゼオライト逆浸透膜分離の分子シミュレーション	石原広嗣、 <u>高羽洋充</u>	化学工学会第82年会 化学工学会	
2017/3/7	糖類のテラヘルツ波吸収スペクトルシミュレーション	金子健太、 <u>高羽洋充</u>	化学工学会第82年会 化学工学会	
2017/3/7	リチウム空気電池における酸化リチウム分解過程への負極表面構造の影響	添野壮大、 <u>高羽洋充</u>	化学工学会第82年会 化学工学会	
2017/3/7	Liイオン電池におけるLiイオンの動的挙動に関するシミュレーション	齋藤周平、 <u>高羽洋充</u>	化学工学会第82年会 化学工学会	
2016/12/1	超分子ポリマーを利用した新規高効率水透過膜の理論評価	樋口隼人、後藤大樹、 <u>高羽洋充</u>	膜シンポジウム2016 日本膜学会	
2016/12/1	リチウムイオン電池におけるLiイオンの動的挙動解明	齋藤周平、 <u>高羽洋充</u>	第30回分子シミュレーション討論会 分子シミュレーション研究会	
2016/9/22	新規膜透過機構に基づく高効率水透過膜の非平衡系分子動力学法シミュレーション	樋口隼人、後藤大樹、 <u>高羽洋充</u>	第118回触媒討論会 触媒学会	
2016/9/21	Pt ₂ Ru ₃ ナノ粒子触媒の表面Pt/Ru分布がCO吸着特性に与える影響	齋藤周平、MD.Khorshed Alam、 <u>高羽洋充</u>	第118回触媒討論会 触媒学会	
2016/9/15	部分置換ペロブスカイトにおける格子欠陥動的挙動の理論的解明	細谷恭太、磯谷祐弥、 <u>高羽洋充</u>	第77回応用物理学会秋季学術講演会	
2016/9/14	糖類のテラヘルツ波吸収スペクトルシミュレーション	<u>高羽洋充</u> 、佐々木勇人、金子健太、(IHI)大橋タケル、佐藤裕、高橋克巳	第77回応用物理学会秋季学術講演会	
2016/9/9	ガラス成型加工の分子シミュレーション	<u>高羽洋充</u> 、瀬戸川浩、Alam Md. Khorshed、(産業技術総合研究所)北村直之、福味幸平、赤井智子	公益社団法人日本セラミックス協会 第29回秋季シンポジウム	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/7/19	Crystal structure and electronic status of substituted halide perovskites based on density functional calculation and molecular dynamics	MD.Khorshed Alam、高羽洋充	Joint Seminar 2016 (第9回材料構造講演会)	
学会委員・役員歴				
2016/5	分離技術会 分離技術会年会2016実行委員			
2015/5～ 2017/5	日本膜学会 編集委員			
2015/5～ 2017/5	日本膜学会 評議員			
2015/3～	化学工学会 分離プロセス部会副会長			
2015/2～	分離技術会 分離技術会年会2015コチェア			
2007/5～	分離技術会 編集委員			
2006/4～	触媒学会 コンピュータ利用研究会世話人			
委員歴・役員歴				
2016/4/4～ 2020/3/31	日本学術振興会先導的研究開発委員会委員			
その他				
2015/10/1～ 2017/3/31	首都大学東京非常勤講師			
2015/4/1～ 2018/3/31	山梨大学客員教授			
学生受賞				
2017/1/16	2016年度科学教育センター顕彰	齋藤周平 大学院	工学院大学	
2016/12/1	学生賞	樋口隼人 環境エネルギー化学科	日本膜学会	
特別専任教授 岡田 文雄				
研究分野に関するキーワード				
オゾン水、水素水、促進酸化水、洗浄、殺菌				
准教授 釜谷 美則				
研究分野に関するキーワード				
界面活性剤の簡易分析 ミジンコを使った毒性評価 温泉水の評価 磁気処理水の評価 イオンクロマトグラフィー 放射性セシウム 粘土物質への放射性セシウムの吸脱着 吸光光度法 蛍光分析 環境分析 近赤外分析				
査読付論文				
2016	A simple determination of polyethylene oxide-type non-ionic surfactant by adhesion method	Minori Kamaya, Kazuki Nunokawa, Elena Ginatullina	Journal of Environmental Science and Engineering B	5 269-275
2016/12	Fluorescence intensity assay based on suppression of Daphnia Magna feeding on dry algae (Chlorella and Spirulina)	Minori Kamaya, Elena Ginatullina, Natsumi Wani	International Journal of Emerging Technology and Advanced Engineering	6 12 41-46

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/10	Loss and Gain of Human Acidic Mammalian Chitinase Activity by Non-Synonymous SNPs	Kazuaki Okawa, Misa Ohno, Akinori Kashimura, Masahiro Kimura, Yuki Kobayashi, Masayoshi Sakaguchi, Yasusato Sugahara, <u>Minori Kamaya</u> , Yoshihiro Kino, Peter O.Bauer, Fumitake Oyama	Molecular Biology and Evolution	October 4 1-23
解説・論説・報告等				
2017/1	界面活性剤を簡単に測る	<u>釜谷美則</u>	環境浄化技術	16 1-2 61-65
国内学会研究発表				
2017/3/15	水素水の吸光光度定量	<u>釜谷美則</u> 、志村政統	第51回 日本水環境学会年会 日本水環境学会	
2017/3/15	プルシアンブルー共沈法とイオンクロマトグラフを用いるセシウムの定量	大野泰斗、 <u>釜谷美則</u>	第51回 日本水環境学会年会 日本水環境学会	
2016/9/16	亜硝酸イオンの高感度吸光光度法	久木田壮介、 <u>釜谷美則</u>	日本分析化学会 第65年回 日本分析化学会	
2016/9/7	ミジンコの摂取量測定による毒性評価	<u>釜谷美則</u> 、和仁なつ美、藤戸祥太郎	第22回 日本環境毒性学会研究発表会 日本環境毒性学会	
委員歴・役員歴				
2015/11/1～ 2017/10/31	一般社団法人 環境放射能除染学会 外部理事			
その他				
2015/8/25～	日本ホテルの会 顧問			
2015/3/11～ 2017/3/31	(独)物質・材料研究機構 客員研究員			
准教授 桑折 仁				
査読付論文				
2016/11	Corrosion behavior of Bi ₂ Te ₃ based thermoelectric material fabricated by melting method	<u>Hitoshi Kohri</u> , Takayoshi Yagasaki	Journal of Electronic Materials	46 5 2587-2592
2016/8	Influence of Cooling Conditions of Crystal Growth on Thermoelectric Properties of Aurivillius Phase Bi-V-O	<u>H. Kohri</u> , M. Segawa and T. Yagasaki	Journal of Electronic Materials	45 11 5582-5587
2016/7	Thermoelectric properties and thermal stability of BiCuSeO	T. Sato, <u>H. Kohri</u> and T. Yagasaki	Journal of Electronic Materials	45 11 5521-5525
2016/6	Effect of Element Substitution at V site on Thermoelectric Properties of Aurivillius Phase Bi ₂ V _{0.5} O _{5.5}	<u>Hitoshi Kohri</u> , Takayoshi Yagasaki	Journal of Electronic Materials	45 10 4928-4934
国際会議のプロシーディングス				
2016/9	Decomposition and Recovery Technology of Multi-function Type Print Circuit Board with Substrate a Biodegradable Resin	Arashi Ohmukai, Takayoshi Yagasaki, <u>Hitoshi Kohri</u> and Ichiro Takano	Proceedings of 14th International Symposium Functionally Graded Materials Multiscale & Multifunctional Structures	198-202
2016/9	Friction and Wear Characteristics of MoS ₂ /Cu-Sn Composite Film	<u>Hitoshi Kohri</u> , Takayoshi Yagasaki	Proceedings of 14th International Symposium Functionally Graded Materials Multiscale & Multifunctional Structures	186-189
国際会議発表				
2016/9/21	Decomposition and Recovery Technology of Multi-function Type Print Circuit Board with Substrate a Biodegradable resin	Arashi OMUKAI, Takayoshi YAGASAKI, <u>Hitoshi KOHRI</u> , Ichiro TAKANO	14th International Symposium Functionally Graded Materials Multiscale & Multifunctional Structures (ISFGMs2016)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9/21	Friction and Wear Characteristics of MoS ₂ /Cu-Sn Composite Film	H. Kohri, T. Yagasaki	14th International Symposium Functionally Graded Materials Multiscale & Multifunctional Structures (ISFGMs2016)	
国内学会研究発表				
2017/3/16	終末処理を想定した電気・電子用生分解性樹脂基板の分解挙動に関する研究	大向嵐、矢ヶ崎隆義、 <u>桑折仁</u> 、鷹野一郎	日本機械学会 関東支部第23期総会・講演会	
2017/3/16	天然繊維強化生分解性プラスチック基複合材料の作製	今井卓也、 <u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	日本機械学会 発表講演会	第56回学生員卒業研究
2017/3/16	Bi ₂ Te ₃ 系熱電変換材料の腐食挙動	菊谷俊介、 <u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	日本機械学会 発表講演会	第56回学生員卒業研究
2017/3/16	超・亜臨界分解装置構成部材料における腐食挙動の評価	齋藤拓海、矢ヶ崎隆義、 <u>桑折仁</u>	日本機械学会 発表講演会	第56回学生員卒業研究
2017/3/16	PCBへの適用を想定した生分解性ポリマーアロイ基板表面での導電性薄膜形成と薄膜機能の評価	櫻井啓樹、矢ヶ崎隆義、 <u>桑折仁</u> 、大向嵐、鷹野一郎	日本機械学会 発表講演会	第56回学生員卒業研究
2017/3/16	各種廃液からの有価金属の分離・回収を想定したマイクロ・ナノバブル導入型浮選技術の開発	高木海、 <u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	日本機械学会 発表講演会	第56回学生員卒業研究
2017/3/16	超・亜臨界流体剥離法によるグラフェンの作製	楨晃啓、 <u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	日本機械学会 発表講演会	第56回学生員卒業研究
2017/3/7	生分解性プラスチックの各種微細構造調整が同材の終末処理に及ぼす影響	大向嵐、矢ヶ崎隆義、 <u>桑折仁</u> 、鷹野一郎	化学工学会第82年会	
2017/3/4	生分解性ポリマーアロイ材の微細構造が機械的特性に及ぼす影響	小山哲司、矢ヶ崎隆義、 <u>桑折仁</u>	第19回化学工学会学生発表会 (小金井大会)	
2017/3/4	生分解性ステレオコンプレックス材料の分解挙動	塩地章史、矢ヶ崎隆義、 <u>桑折仁</u>	第19回化学工学会学生発表会 (小金井大会)	
2016/12/3	宇宙空間における使用を想定したCFRPの劣化機構	秋山俊彦、 <u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	天然繊維強化生分解性プラスチック基複合材料の作製	今井卓也、 <u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	直流法による電気抵抗率の自動計測システムの開発	小野隆嗣、 <u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	自動車廃熱発電を想定した銅-アルミナ高熱伝導接合体の作製	木村渉、 <u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	熱発電モジュールの放熱部を想定した絶縁基板への電極形成	高橋侑希、 <u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	TiNiSn系熱電材料の作製および熱電特性	藤ノ木健人、 <u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	超・亜臨界エタノールによるグラフェンの作製	楨晃啓、 <u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	微細構造調整を施した生分解性樹脂を基板とする多機能型PCB (Print Circuit Board)の分解挙動に関する研究	大向嵐、矢ヶ崎隆義、 <u>桑折仁</u>	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2016/11/25	MoS ₂ /Cu-Sn耐摩耗コーティングの作製	<u>桑折仁</u> 、矢ヶ崎隆義	第27回新構造・機能制御と傾斜機能材料シンポジウム (FGMs2016) 傾斜機能材料研究会	
2016/11/25	生分解性樹脂を基板とする多機能型PCBの分解・回収技術に関する研究	大向嵐、矢ヶ崎隆義、 <u>桑折仁</u> 、鷹野一郎	第27回新構造・機能制御と傾斜機能材料シンポジウム (FGMs2016) 傾斜機能材料研究会	
2016/11/1	生分解性樹脂を基板とした多機能型PCBの分解及び回収	大向嵐、矢ヶ崎隆義、 <u>桑折仁</u> 、鷹野一郎	第3回 Innovation Forum of Advanced Engineering and Education (IFAE)	

学会委員・役員歴

2011～ 傾斜機能材料研究会 幹事

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2008/7～	日本熱電学会 評議員			
委員歴・役員歴				
2016/4/1～	大学コンソーシアム八王子 携部会 部会員			
学生受賞				
2016/12/3	優秀賞	木村涉 工学部 環境エネルギー化学科 エネル ギー変換材料化学研究室	第8回 大学コンソーシアム八王子 学生発表会 産業提案部門	
2016/12/3	準優秀賞	楨見啓 工学部 環境エネルギー化学科 エネル ギー変換材料化学研究室	第8回 大学コンソーシアム八王子 学生発表会 産業提案部門	
准教授 酒井 裕司				
研究分野に関するキーワード				
環境工学, 化学工学, 土壌学				
解説・論説・報告等				
2016/11	エネルギー利用を目的とした乾燥地への 大規模植林の可能性	菅沼秀樹、江頭靖幸、宇都木玄、高橋伸 英、酒井裕司、田原聖隆、小島紀徳、安 部征雄、山田興一	日本エネルギー学会誌	95 11 1028-1033
大学研究所報告・紀要等				
2015/?	タイマングローブ植林地域における環境 改善に関する研究	酒井裕司、小林潤、加藤茂、小寺洋一、 Kan Chantrapromma, Charun Bunyakan, Suthira Thongkao, Nirattisai Rakmak	工学院大学総合研究所年報	23 78-87
国際会議発表				
2017/3/23	Evaluation of Soil Chemical Properties in Salt-affected and Acid Soil Amelioration with Desulfurization Gypsum and Waste Concrete in China	Yuji Sakai, Zhaojun Sun, Chang Wang	3rd International Conference on Chemical Processes, Horticulture & Environmental Engineering (CPHEE-2017)	
2017/3/23	Restoration and Rehabilitation of Degraded Ecosystems in Arid and Wet Lands (Keynote Lecture)	Yuji SAKAI	3rd International Conference on Chemical Processes, Horticulture & Environmental Engineering (CPHEE-2017)	
2017/3/7	Mangrove Forest Rehabilitation (Reforestation) in Thailand	Suthira Thongkao, Savettachat Boonming, Kan Chantrapromma, Charun Bunyakan, Sangob Panichart, Sanit Aksornkoe, Yuji Sakai, Shigeru Kato	The 11th Asia Pacific Conference on Sustainable Energy & Environmental Technologies (APCSEET 2017)	
2016/11/16	Rehabilitation of abandoned shrimp ponds through mangrove plantation in Nakhon Si Thammarat, Thailand	Shigeru Kato, Savettachat Boonming, Kan Chantrapromma, Suthira Thongkao, Charun Bunyakan, Sangob Panichart, Sanit Aksornkoe, Prasert Tongnunui, Woraporn Tarangkoon, Yuji Sakai, Takuya Ito, Toshinori Kojima	The 2nd Environment and Natural Resources International Conference (ENRIC2016)	
2016/8/29	Carbon storage potential in rehabilitated mangrove forests in abandoned shrimp ponds of southern Thailand	Yuji Sakai, Suthira Thongkao, Savettachat Boonming, Kan Chantrapromma, Toshinori Kojima, Shigeru Kato	The 5th International EcoSummit Congress, EcoSummit 2016	
2016/5/31	Salt-affected and Acid Soil Amelioration with Desulfurization Gypsum and Waste Concrete in China	Yuji Sakai	International Conference on Conservation Agriculture and Sustainable Land Uses	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2017/3/9	地球温暖化・異常現象多発・環境公害について	酒井裕司	くわな市民大学	
2017/3/7	脱硫及びコンクリート廃棄物利用による中国酸性土壌改良効果の検討	松本亜美流, 古賀崇, 青木容, 光明賢太郎, 酒井裕司	化学工学会第82年会	
2017/3/7	タイ南部エビ養殖放棄池でのマングローブ植林地域における炭素固定評価	神山昂大, 柿沼賢太, 坂口湧一, Suthira Thongkao, Savettachat Boonming, Kan Chantrapromma, 小島紀徳, 加藤茂, 酒井裕司	化学工学会第82年会	
2016/11/2	脱硫及びコンクリート廃棄物を利用した中国酸性土壌の改良評価	松本亜美流, 酒井裕司	3rd Innovation Forum of Advanced Engineering and Education (IFAE)	
2016/9/6	脱硫及びコンクリート廃棄物を利用した中国酸性土壌の改良評価	松本亜美流, 古賀崇, 青木容, 光明賢太郎, 酒井裕司	化学工学会第48回秋季大会	
2016/6/9	タイ国マングローブ生態系の復活への挑戦	加藤茂, Savettachat Boonming, Suthira Thongkao, Kan Chantrapromma, Sanit Aksornkoa, 酒井裕司, 小島紀徳, Mahasaksakon Somsopap, Somsak Piriyaayota, 鈴木誠一	日本海水学会第67年会	
2016/5/28	西豪州荒漠地での大規模植林地域の土壌化学性及び炭素固定における継続的評価	酒井裕司, 赤城亮太, 野澤雅, 庄司博紀, 小川顕, 平岡由圭, 菅沼秀樹, 加藤茂, 小島紀徳	日本沙漠学会第27回学術大会	
2016/5/27	マングローブの熱分解ガス化特性評価	小林潤, 高橋慧輔, 加藤茂, 酒井裕司	廃棄物資源循環学会研究討論会	

学会委員・役員歴

2015/4～	化学工学会 国際交流委員会中国委員会副委員長
2014/5～ 2019/5	日本沙漠学会 理事
2014/5～ 2017/5	日本沙漠学会 編集委員会副委員長
2011/5～ 2019/5	日本沙漠学会 評議員
2011/4～ 2017/4	化学工学会 化学工学会論文集論文誌編集委員会 エディター
2011/4～ 2017/4	化学工学会 Journal of Chemical Engineering of Japan, Editor
2010/9～	化学工学会 国際交流委員会中国委員会委員
2010/4～	化学工学会 環境部会総括幹事
2009/4～ 2017/3	化学工学会 継続教育委員

その他

2011/11/21～	株式会社タケ・グリーン顧問
2011/7～	ダムフルボ酸鉄研究会副会長
2009/7～	フィールドサーバーフォーラム運営委員 (学術委員)
2009/6～	エコデザイン学会連合運営協議会委員
2007/12～	海の緑化研究会顧問(アカデミー)

准教授 赤松 憲樹

研究分野に関するキーワード

化学システム工学、膜工学、水処理システム、再生可能エネルギー利用システム、水素製造

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2017/2	Classification and diafiltration of polydispersed particles using cross-flow microfiltration under high flow rate	Ryo Makabe, <u>Kazuki Akamatsu</u> , Shin-ichi Nakao	J. Membrane Sci.	523 8-14
2016/5	Hydrogen Separation in Hydrogen-Methylcyclohexane-Toluene Gaseous Mixtures through Triphenylmethoxysilane-derived Silica Membranes Prepared by Chemical Vapor Deposition	Xiao-Liang Zhang, <u>Kazuki Akamatsu</u> , Shin-ichi Nakao	Ind. Eng. Chem. Res.	55 18 5395-5402
2016/5	Mesoscale simulations of particle rejection by microfiltration membranes with straight cylindrical pore during pressure-driven dead-end filtrationemulsification technique	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Shosuke Kanasugi, Tsutomu Ando, Osamu Koike, Masahiro Fujita, Shin-ichi Nakao	J. Chem. Eng. Japan	49 5 452-459
国際会議発表				
2017/3	Fouling suppression in microfiltration (Invited)	<u>Kazuki Akamatsu</u>	2017 International Forum on Functional Membranes	
2016/9	Preparation of Double Emulsion Droplets with Thin Shells Using Membrane-Integrated Microfluidic Devices	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Shosuke Kanasugi, Toshiki Mugitani, Shin-ichi Nakao	14th International Conference on Microreaction Technology (IMRET14)	
2016/7	Hydrogen-selective silica membranes prepared by chemical vapor deposition method and membrane reactors for producing high-purity hydrogen (Invited)	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Shin-ichi Nakao	7th International Symposium on Inorganic Membranes (ISIM7)	
2016/7	Diafiltration Membrane Classification for Polydispersed Particles	Ryo Makabe, <u>Kazuki Akamatsu</u> , Shin-ichi Nakao	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society (AMS 10)	
2016/7	Study on limiting flux in cross-flow microfiltration of colloidal suspensions in flat sheet membrane cell	Ryo Makabe, <u>Kazuki Akamatsu</u> , Shin-ichi Nakao	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society (AMS 10)	
2016/7	Permeation of monodisperse double emulsion droplets through Shirasu Porous Glass (SPG) membranes	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Shosuke Kanasugi, Toshiki Mugitani, Shin-ichi Nakao	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society (AMS 10)	
2016/7	Long-Term Stability of a Dimethoxydiphenylsilane-Derived Silica Membrane Prepared via Chemical Vapor Deposition in a Membrane Reactor for H ₂ Production from Methylcyclohexane	Shin-ichi Nakao, Hikaru Ishibashi, Kenta Sato, <u>Kazuki Akamatsu</u>	14th International Conference on Inorganic Membranes	
国内学会研究発表				
2017/3	非対称構造シリカ膜の水蒸気曝露による劣化挙動	佐藤賢太、赤松憲樹、中尾真一	化学工学会第82年会	
2017/3	粒子のクロスフロー精密ろ過における限界流速に関する研究	眞壁良、 <u>赤松憲樹</u> 、辰巳怜、小池修、中尾真一	化学工学会第82年会	
2017/1	クロスフロー精密ろ過における粒子ファウリングの抑制(依頼講演)	<u>赤松憲樹</u>	膜ファウリング研究会	
2016/12	CVD法で作製する水素分離シリカ膜の細孔径制御(依頼講演)	<u>赤松憲樹</u>	第64回CVD研究会	
2016/12	クロスフロー精密ろ過を利用した粒子分級プロセスの開発	眞壁良、 <u>赤松憲樹</u> 、中尾真一	膜シンポジウム2016	
2016/11	水処理における膜技術とファウリング抑制(依頼講演)	<u>赤松憲樹</u>	第85回武蔵野地区高分子懇話会	
2016/11	水素選択透過性シリカ膜の水蒸気による劣化メカニズムに関する研究	佐藤賢太、 <u>赤松憲樹</u> 、中尾真一	化学工学会福島大会2016(3支部合同大会)	
2016/9	CVD法で作製した水素分離シリカ膜を用いたメチルシクロヘキサン脱水素膜反応器の長期連続運転	<u>赤松憲樹</u> 、石橋光、多胡智貴、中尾真一	化学工学会第48回秋季大会	
2016/5	灌流培養への応用に向けたアルブミン/ヘモグロビン人工赤血球の化学工学的設計	橋本憲一郎、松浦麻衣、Yao-tong Lai、太田誠一、 <u>赤松憲樹</u> 、中尾真一、酒井康行、伊藤大知	日本膜学会第38年会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/5	多分散粒子のダイアフィльтраーション膜 分級	眞壁良、赤松憲樹、中尾真一	日本膜学会第38年会	

学会委員・役員歴

2015/4～	日本膜学会 編集委員
2014/4～	化学工学会 代議員
2013/4～	化学工学会 関東支部幹事

その他

2014/11/14～	東京大学大学院工学系研究科 博士 学位請求論文審査委員会委員
-------------	-----------------------------------

助教 中山 りょういち

研究分野に関するキーワード

酵素反応, 超音波, バイオマスエネルギー, 生体高分子

査読付論文

2017/3	Ultrasound-assisted production of biodiesel FAME from rapeseed oil in a novel two-compartment reactor	<u>R.Nakayama</u> , M.Imai, J.M.Woodley	Journal of Chemical Technology & Biotechnology	92 3 657-665
--------	---	---	--	-----------------

国際会議発表

2016/8	Advantages of the two-compartment reactor for biodiesel production with ultrasound irradiation cellulose membrane reactor	<u>R.Nakayama</u> , M.Imai, J.M.Woodley	22nd International Congress of Chemical and Process Engineering (CHISA2016)	
2016/7	Impact of crosslinking temperature on mass transfer characterization of aluminum carboxymethyl cellulose membrane	<u>R.Nakayama</u> , M.Imai	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society (AMS10)	

国内学会研究発表

2017/3	超音波前処理によるセルロース資源の酵素分解における反応活性の加速化	村上桃子, <u>中山良一</u> , 並木則和, 今井正直	第19回化学工学会学生発表会 (小金井大会)	
2016/12	低境界風速条件下での喫煙・非喫煙両空間境界面における臭気および粉塵の挙動評価による効果的な分煙	今野皓稀, 並木則和, <u>中山良一</u> , 鍵直樹	平成28年度室内環境学会学術大会	
2016/12	超音波霧化液滴を用いた粒子捕集装置の構築	唐津渉, 西下仁人, 並木則和, <u>中山良一</u> , 関口和彦, 二井晋	平成28年度室内環境学会学術大会	
2016/12	防虫剤由来 VOCからの室内二次有機エアロゾル (ISOA) 粒子生成への水分および既存粒子の影響	古屋郁美, 西村美希, 並木則和, <u>中山良一</u> , 藤井修二, 鍵直樹, 関口和彦, 東賢一, 田村一, 諏訪好英	平成28年度室内環境学会学術大会	
2016/12	APA溶液噴霧によるエアフィルタ捕捉粒子の再飛散低減の検証	吉村和真, 水口翔平, 並木則和, <u>中山良一</u> , 小林俊弼, 国友秀夫	平成28年度室内環境学会学術大会	
2016/9	パルスエアジェットを用いた帯電誘電体表面からの粒子の除去	宗村大樹, 並木則和, <u>中山良一</u> , 田村一, 佐藤朋且	化学工学会第48回秋季大会	

応用物理学科

教授 佐藤 光史

著書

2016/6	Alkali-ion Batteries Highly Functionalized Lithium-Ion Battery	Hiroki Nagai and <u>Mitsunobu Sato</u> (編) Dongfang Yang	Intech	111-124
--------	---	---	--------	---------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

査読付論文

2016/11	Fabrication of Ag dispersed ZnO films by molecular precursor method and application in GaInN blue LED	Daichi Taka, Takeyoshi Onuma, Takashi Shibukawa, Hiroki Nagai, Tomohiro Yamaguchi, Ja-Soon Jang, <u>Mitsunobu Sato</u> , Tohru Honda	Physica Status Solidi (A)	
2016/11	Embedding of copper into submicrometer trenches in a silicon substrate using the molecular precursor solutions with copper nano-powder	Hiroki Nagai, Tatsuya Suzuki, Takayuki Nakano, <u>Mitsunobu Sato</u>	Materials Letters	182 206-209
2016/10	Structural Determination, DFT Calculation, and Formation Mechanism of Ethyl 2-Cyano-3-alkoxypent-2-enoates Synthesized via Ru-Mediated Coupling Reaction between α , β -Unsaturated Acetals and Cyanoacetate	Hidetake Seino, Takumi Kondo, Chihiro Mochizuki, Ken Tokunaga, Motowo Yamaguchi, <u>Mitsunobu Sato</u>	Bulletin of the Chemical Society of Japan	90 1 79-87
2016/6	Photovoltaic lithium-ion battery fabricated by molecular precursor method	Hiroki Nagai, Tatsuya Suzuki, Yoshihisa Takahashi, <u>Mitsunobu Sato</u>	Functional Materials Letters	9 3 1650046

学会委員・役員歴

2010/4～	日本塗装技術協会 総務委員会委員長
2004/10～	錯体化学会 将来計画委員
2004/4～	日本塗装技術協会 理事
1996/3～	日本化学会 基礎錯体工学研究会 理事
1995/3～	日本化学会 教育論文誌 化学と教育 編集委員
1995/3～	日本化学会 学術論文誌 日本化学会誌 編集委員、 編集幹事

委員歴・役員歴

2016/7/1～ 2019/6/30	学校法人東京医科大学 評議員
2016/5/23～ 2018/5/31	関東工学教育協会 理事(常務理事)
2016/4/1～ 2018/3/31	文部科学省 特別委員
2015/10/14～ 2019/3/31	学校法人 東京薬科大学 評議員
2015/10/1～ 2017/9/30	奈良女子大学 共生科学研究センター 外部評価委員会 委員
2015/6/25～ 2017/6	公益財団法人 大学基準協会理事
2013/4/1～	先端錯体工学研究会副会長

教授 本田 徹

教授 斎藤 秀俊

研究分野に関するキーワード

デジタル磁気記録、大容量記憶装置、信号処理、情報理論、符号理論、誤り訂正・検出符号、符号化・復号化、統計的推論、最適化理論、学習理論

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2016/12	Multi-track Joint Decoding Schemes Using Two-Dimensional Run-Length Limited Codes for Bit-patterned Media Magnetic Recording	<u>Hidetoshi Saito</u>	IEICE Trans. Fundamentals	E99-A 12 2248-2255
国際会議のプロシーディングス				
2017/2	Multi-track Recording Systems Using Non-binary Error Correction Coding Schemes for Bit-patterned Magnetic Recording	<u>Hidetoshi Saito</u>	11th International ITG Conference on Systems, Communications and Coding (SCC 2017)	P2-9, 1-6
招待講演(国際会議)				
2016/11/10	A Study of New Two-dimensional Signal Processing Schemes for Bit Patterned Magnetic Recording	<u>Hidetoshi Saito</u>	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15) Southern Taiwan University of Science and Technology	
2016/8/19	Two-Dimensional Modulation Codes Using Polar Coding Techniques	<u>Hidetoshi Saito</u>	The 27th Magnetic Recording Conference (TMRC 2016) IEEE Magnetic Society	
国際会議発表				
2016/11/10	High Areal Density Digital Magnetic Recording Schemes Based on Heat Assisted Magnetic Recording	Sho Uesugi, <u>Hidetoshi Saito</u> and Fumiko Akagi	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15) Southern Taiwan University of Science and Technology	
国内学会研究発表				
2017/3/23	圧縮センシングにおける再構成アルゴリズムを用いた多クラス分類のための係数ベクトルの推定法	米澤慎一, 斎藤秀俊	2017年電子情報通信学会総合大会 電子情報通信学会	
2017/3/22	熱アシスト磁気記録におけるパーシャルレスポンス信号処理方式の検討	上杉将, 斎藤秀俊, 赤城文子	2017年電子情報通信学会総合大会 電子情報通信学会	
2016/12/14	A Study of Designing Modulation Codes for Two-Dimensional Magnetic Recording Using Channel Polarization	<u>Hidetoshi Saito</u>	The 39th Symposium on Information Theory and its Applications (SITA2016) IEICE Engineering Sciences Society (Subsociety of Information Theory and its Applications)	
2016/9/21	熱アシスト磁気記録に対するデジタル信号処理方式の一検討	上杉将, 斎藤秀俊, 赤城文子	2016年電子情報通信学会ソサイエティ大会 電子情報通信学会	
学会委員・役員歴				
2016/9～ 2017/12	電子情報通信学会 情報理論とその応用シンポジウム(2016年シンポジウム・第39回大会・開催地 岐阜県高山市)若手研究者論文賞選考委員			
2015/6～ 2017/6	電子情報通信学会 CEATEC連携小委員会委員			
2015/6～ 2017/6	電子情報通信学会 サービス委員会委員			
2015/6～ 2017/6	電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ事業担当幹事			
2015/4～ 2016/6	電子情報通信学会 創立100周年記念事業実行委員会企画WG			
2014/6～ 2017/6	電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ運営委員会委員			
2014/6～ 2016/6	電子情報通信学会 出版委員会委員			
2010/5～ 2016/5	電子情報通信学会 情報理論研究専門委員会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

その他

2016/4/1～
2016/12/14 CECNet2016 Technical Program
Committee

教授 正田 光孝

研究分野に関するキーワード

センサー、弾性表面波、ガスセンサ、センサネットワーク、環境モニター、住/介護環境モニター、超音波、高精度距離計測、エネルギーハーベスト、超音波モーター

解説・論説・報告等

2016/6	直線動作超音波振動子と周辺回路技術の組み合わせによる新しい超音波モーターの検討 - X, Y移動と回転の同時実現、3次元回転機構など -	正田光孝, 坂谷内寿明	第45回Eletro-Mechanicalシンポジウム講演集	45 1-6
--------	--	-------------	--------------------------------	--------

国際会議のプロシーディングス

2016/11	Detection of sleeping and rising states using sound at upper vocal register of 18-20 kHz installed in sensor network	M. Hikita and Y. Kaneta	Proceedings of 2016 Symposium on Ultrasonic and Eletronics	1-2
2016/11	Study on three-port ultrasonic levitation machine with conveyance technique	M. Yamamoto and M. Hikita	Proceedings of 2016 Symposium on Ultrasonic Electronics	1-2
2016/10	Movement detection in care environment in sensor network - sound/ultra-sound techniques compared with millimeter-wave radar technique -	M. Hikita and Y. Kaneta	Proceedings of 2016 ACEAT	1-11
2016/9	Detection of sleeping and rising in care environment using sound-wave distance-measurement method at upper vocal register of 18-20 kHz	M. Hikita and Y. Kaneta	Proceedings of IEEE 2016 Ultrasonics Syposium	1-4

国際会議発表

2016/11/20	Detection of sleeping and rising states in care environment using sound at upper vocal register of 18-20 kHz installed in sensor network	M. Hikita and Y. Kaneta	2016 Symposium on Ultrasonic and Electronics JJAP, etc.
2016/11/20	Study on three-port ultrasonic levitation machine with conveyance technique	M. Yamamoto and M. Hikita	2016 Symposium on Ultrasonic Electronics JJAP, etc.
2016/10/20	Movement detection in care environment installed in sensor network - Sound/ultra-sound techniques compared with millimeter-wave radar technique -	M. Hikita and Y. Kaneta	2016 ACEAT ACEAT
2016/9/15	Detection of sleeping and rising in care environment using sound-wave distance-measurement method at upper vocal register of 18-20 kHz	M. Hikita and Y. Kaneta	2016 IEEE Ultrasonic Symposium IEEE

国内学会研究発表

2016/6/16	直線動作超音波振動子と周辺回路技術の組み合わせによる新しい超音波モーターの検討 - X, Y移動と回転の同時実現、3次元回転機構など -	正田光孝, 坂谷内寿明	Eletro-Mechanical Symposium 電気学会他
-----------	--	-------------	--------------------------------------

学会委員・役員歴

2006/4/24～	高機能EM回路デバイスの複合化技術調査専門委員会(電気学会)
2004/9～	電子情報通信学会 電子情報通信学会フェロー会員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2002/1～	米国IEEE IEEE Fellow会員			
2000/4～	米国IEEE Technical Paper Committee for Ultrason. Symposium			
1987/4～	電子情報通信学会 論文査読委員			
1985/4～	電子情報通信学会論文査読委員			

教授 坂本 哲夫

研究分野に関するキーワード

集束イオンビーム, SIMS, 表面分析, 装置開発, 環境微粒子, 大気微粒子

著書

2016/8 先端計測と分析科学 研究基盤強化のための機器開発 (CSJカレントレビュー 23) 化学同人

査読付論文

2016/4	Nano-SIMSの最近の話題	石川丈晴, 坂本哲夫	表面科学	37 4 167-172
2016/4	Development of a Simple System for the Analysis of Water-containing Biological Samples by TOF-SIMS	Keita Kanenari, Masato Morita and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	e-Journal of Surf. Sci. and Nanotech.	14 131-135

招待講演(国際会議)

2016/5/19	A Flange-Mounted UV Microchip Laser for Imaging Mass Spectrometry (LIC4-3, invited)	<u>T. Sakamoto</u> , K. Ohishi, Y. Furukawa, L. Zheng and T. Taira	LIC16 (The 4th Laser Ignition Conference)
-----------	---	--	---

国際会議発表

2016/12/1	静電噴霧堆積法によって形成した高分子薄膜の表面形態	小山真二, 小出浩貴, 坂本哲夫	2016年真空・表面科学合同講演会 日本表面科学会
2016/11/29	バルクヘテロ型有機薄膜太陽電池におけるP3HTの粒子サイズの制御	是枝晴華, 樋渡耀, 坂本哲夫	2016年真空・表面科学合同講演会 日本表面科学会
2016/7/21	Cross-sectional observation of semiconductor devices by the high spatial resolution FIB-TOF-SIMS	H. Akutsu, R. Saito, J. Asakawa, S. Takeno, K. Kiyokawa, T. Ishikawa, T. Kashiwagi, S. Nagashima, T. Yamashita, A. Takano and <u>T. Sakamoto</u>	18th The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS18) JSPS 141 committee
2016/7/21	Application of FIB-TOF-SIMS for Hydrated Aerosol Particles	Masato Morita, Keita Kanenari and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	18th The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS18) JSPS 141 committee
2016/7/21	Analysis of Single Cell under the Frozen Condition by TOF-SIMS	K.Kanenari, M.Morita, T. Onozawa and <u>T.Sakamoto</u>	18th The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS18) JSPS 141 committee
2016/7/21	Latest applications on TOYAMA Laser-SNMS (O1-11)	T. Kashiwagi, T. Ishikawa, S. Nagashima, T. Yamashita, J. Nakagawa, A. Takano, H. Takenaka and K. Endo, <u>T. Sakamoto</u> , M. Fujii	18th The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS18) JSPS141 committee
2016/5/17	Recent developments of Ti: Sapphire laser system at Nagoya University for production of radioactive ions by resonance ionization	H. Tomita, T. Takamatsu, D. Matsui, V. Sonnenchein, M. Reponen, A. Nakamura, R. Ohtake, K. Saito, V. Degner, R. Terabayashi, T. Sonoda, M. Wada, <u>T. Sakamoto</u> , P. Naubereit, K. Wendt and T. Iguchi	X International workshop: Application of Lasers and Storage Devices in Atomic Nuclei Research

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2017/1/24	チタンサファイアレーザーによる共鳴イオン化に基づく放射性核種分析法の開発II	富田英生、中村敦、林紀善、松井大樹、寺林稜平、大嶽遼平、齊藤洗介、大橋雅也、Volker Sonnenschein、井口哲夫、森田真人、 <u>坂本哲夫</u> 、Ilkka Pohjalainen、Annika Voss、Sarina Geldhof、Iain Moore、Klaus Wendt	第31回 研究会「放射線検出器とその応用」 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター	
2016/12/20	高分解能質量イメージング装置の開発—PM2.5を一粒ずつ分析して判ること—	<u>坂本哲夫</u>	第26回東京大学環境安全研究センターシンポジウム 東京大学環境安全研究センター	
2016/12/14	スパッタ二次中性粒子に対するレーザー共鳴イオン化の適用に関する研究	大嶽遼平、松井大樹、中村敦、齊藤洗介、大橋雅也、Volker Sonnenschein、富田英生、井口哲夫、森田真人、 <u>坂本哲夫</u>	第48回日本原子力学会中部支部研究発表会 日本原子力学会中部支部	
2016/12/7	SEMの形状識別による黄砂の分類	金成啓太、大西真志、田形昭次郎、森田真人、 <u>坂本哲夫</u>	法政大学イオンビーム工学研究所第35回シンポジウム 法政大学イオンビーム工学研究所	
2016/12/7	凍結TOF-SIMS分析によるエアロゾル中の水分の可視化	森田真人、金成啓太、 <u>坂本哲夫</u>	法政大学イオンビーム工学研究所第35回シンポジウム 法政大学イオンビーム工学研究所	
2016/12/7	高面分解能レーザースパッタ中性粒子質量分析(Laser-SNMS)装置を用いた成分イメージング分析	石川丈晴、山下智之、長嶋悟、柏木隆宏、高野明雄、 <u>坂本哲夫</u>	法政大学イオンビーム工学研究所第35回シンポジウム 法政大学イオンビーム工学研究所	
2016/11/29	ナノスケールマッピングに対応した二次イオン質量分析	石川丈晴、 <u>坂本哲夫</u>	2016年真空・表面科学合同講演会 日本表面科学会	
2016/11/29	TOF-SIMS法による単一細胞イメージングのための凍結試料導入法	小野沢敬浩、金成啓太、森田真人、 <u>坂本哲夫</u>	2016年真空・表面科学合同講演会 日本表面科学会	
2016/11/8	高分解能質量イメージング装置によるエアロゾルの個別粒子分析から判ること	<u>坂本哲夫</u>	日本学術会議公開シンポジウム「越境大気汚染と酸性雨—現場から将来予測まで—」 日本学術会議環境学委員会環境科学分科会	
2016/9/8	放射性Zr同位体のための高分解能共鳴イオン化分光法の開発(2022)	松井大樹、Degner Vincent、中村敦、齊藤洗介、Repoen Mikael、Sonnenschein Volker、富田英生、井口哲夫、 <u>坂本哲夫</u> 、園田哲	日本原子力学会2016秋の大会 日本原子力学会	
2016/9/8	飛行時間型二次イオン質量分析における含水エアロゾルの分析(2C1130)	森田真人、金成啓太、田形昭次郎、境悠治、三澤健太郎、吉野彩子、畠山史郎、村野健太郎、高見昭憲、 <u>坂本哲夫</u>	第57回大気環境学会年会 大気環境学会	
2016/9/8	九州における越境微粒子の高分解能個別析(2C1115)	金成啓太、森田真人、田形昭次郎、田形昭次郎、境悠治、三澤健太郎、吉野彩子、畠山史郎、村野健太郎、高見昭憲、 <u>坂本哲夫</u>	第57回大気環境学会年会 大気環境学会	
2016/9/8	太宰府における大気汚染物質観測よ越境・地域研究(2)(2C1100)	村野健太郎、大石興弘、濱村研吾、畠山史郎、 <u>坂本哲夫</u> 、小島知子、三澤健太郎、吉野彩子、高見昭憲	第57回大気環境学会年会 大気環境学会	
2016/9/8	熊本および東京における越境汚染とローカルの識別指標 熊本および東京における越境汚染とローカルの識別指標(2A0945)	畠山史郎、杉山太一、島田幸治、吉野彩子、高見昭憲、村野健太郎、小島知子、 <u>坂本哲夫</u>	第57回大気環境学会年会 大気環境学会	
2016/8/25	PM2.5や黄砂粒子を一つ一つ観察できる携帯型粒子捕集装置(M-24, JP-15A2)	<u>坂本哲夫</u>	イノベーションジャパン2016 NEDO、JST	
2016/7/6	福島第一原発事故後5年間の空間線量率の計測及び放射性セシウム汚染微粒子除去技術の開発と応用(1p-III-14)	奥村丈夫、川上勇、 <u>坂本哲夫</u> 、田中節夫、高橋莊平、奥村健郎	第53回アイソトープ・放射線研究会 日本アイソトープ協会	
2016/7/6	放射性セシウムのマイクロイメージングのためレーザーイオン化質量顕微鏡の開発(KS1-4)	<u>坂本哲夫</u> 、奥村丈夫、川上勇	第5回環境放射能除染研究発表会 環境放射能除染学会	
学会委員・役員歴				
2009/3～	(独)日本学術振興会マイクロビームアナリシス第141委員会 顧問幹事			
委員歴・役員歴				
2016/10/1～	東京工業大学特別研究員(クリーン環境研究ユニット)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2012/11/1～ 2016/9/30	東京工業大学ソリューション研究機構学 外協力教員(クリーン環境プロジェクト)			
その他				
2015/12/1～	株式会社トヤマ 技術顧問			
2004/10/1～ 2017/3/31	東京大学生産技術研究所・研究員			
教授 赤城 文子				
研究分野に関するキーワード				
磁気ディスク装置、計算機シミュレーション				
査読付論文				
2016/10	マイクロ波アシスト磁気記録におけるスピ ントルク磁界のFGL印加領域の検討	古賀理樹, <u>赤城文子</u> , 吉田和悦	電子情報通信学会論文誌 C	J99-C 10 476-482
国際会議発表				
2016/11/10	High Areal Density Digital Magnetic Recording Schemes Based on Heat Assisted Magnetic Recording	S. Uesugi, H. Saito, and <u>F. Akagi</u>	The 15th International Symposium on Advanced Technology ISAT	
国内学会研究発表				
2017/3/22	熱アシスト磁気記録におけるパーシャルレ スポンズ信号処理方式の検討	上杉将, 斎藤秀俊, <u>赤城文子</u>	電子情報通信学会 総合大会 電子情報通信学会	
2017/3/22	ECCビットパターン媒体を用いた熱アシス ト磁気記録方式におけるヘッド磁界強度 低減の検討	金留裕介, <u>赤城文子</u>	電子情報通信学会 総合大会 電子情報通信学会	
2017/3/22	デュアルSIL構造をもつSTOにおいて注 入電流密度低減のためのSILの飽和磁 化及び膜厚	加瀬愛奈, 上村朋子, <u>赤城文子</u> , 吉田和 悦	電子情報通信学会 総合大会 電子情報通信学会	
2016/9/21	熱アシスト磁気記録に対するデジタル信 号処理方式の一検討	上杉将, 斎藤秀俊, <u>赤城文子</u>	2016年電子情報通信学会ソサイエティ 大会 電子情報通信学会	
2016/9/7	Effects of deterioration of grain surface-layer and grain boundary on magnetic property for neodymium permanent magnet	<u>F. Akagi</u> , Y. Sakai, Y. Honkura	The 40th Annual Conference on MAGNETICS in Japan MSJ	
学会委員・役員歴				
2013/6～	電子情報通信学会 磁気記録・情報ストレージ幹事			
委員歴・役員歴				
2010/4～	Magnetics and Optics Research International Symposium for New Storage Technology (MORIS)			
依頼講演				
2009/9～	日本磁気学会公開講演会			
その他				
2017/1/20	中央大学理工学部 博士論文審査委 員			

准教授 山口 智広

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
研究分野に関するキーワード				
化合物半導体の結晶成長とデバイス応用				
査読付論文				
2016/11	Fabrication of Ag dispersed ZnO films by molecular precursor method and application in GaInN blue LED	D.Taka, T.Onuma, T.Shibukawa, H.Nagai, <u>T.Yamaguchi</u> , J.-S. Jang, M.Sato, and T.Honda	Physica Status Solidi (a)	214 1600598 1-5
2016/10	Deep-ultraviolet luminescence of rocksalt-structured MgxZn1-xO (x > 0.5) grown on MgO substrates	K.Kaneko, T.Onuma, K.Tsumura, T.Uchida, R.Jinno, <u>T.Yamaguchi</u> , T.Honda, and S.Fujita	Applied Physics Express	9 111102 1-4
2016/9	Spectroscopic ellipsometry studies on β -Ga2O3 films and single crystal	T.Onuma, S.Saito, K.Sasaki, T.Masui, <u>T.Yamaguchi</u> , T.Honda, A.Kuramata, and M.Higashiwaki	Japanese Journal of Applied Physics	55 1202B2 1-5
招待講演(国際会議)				
2016/10/6	Study on Mist CVD Growth of In2O3	<u>T. Yamaguchi</u> , T. Kobayashi, K. Tanuma, H. Nagai, T. Onuma, M. Sato, T. Honda	2016 international Symposium on Novel and Sustainable Technology (2016ISNST)	
2016/9/28	RF-MBE Growth of InGaN Ternary Alloys Using in-situ Monitoring Techniques	<u>T. Yamaguchi</u> , T. Sasaki, M. Takahashi, T. Araki, T. Onuma, T. Honda, Y. Nanishi	2016 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2016)	
招待講演(国内会議)				
2017/1/13	beta-Ga2O3結晶における光学的異方性の解析	尾沼猛儀、齋藤伸吾、佐々木公平、後藤健、増井建和、 <u>山口智広</u> 、本田徹、倉又朗人、東脇正高	結晶成長の科学と技術第161委員会	
国際会議発表				
2016/11/30	Growth and characterization of In2O3 on various substrates by mist CVD	T. Kobayashi, K. Tanuma, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, T. Honda	2016 Materials Research Society Fall Meeting & Exhibit (2016 MRS Fall Meeting)	
2016/11/10	In-situ monitoring in RF-MBE growth of In-based nitrides	<u>T. Yamaguchi</u> , T. Sasaki, M. Takahashi, T. Araki, T. Onuma, T. Honda, Y. Nanishi	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/10	Toward the Growth of Cu3N by mist CVD	M. Takahashi, H. Ito, <u>T. Yamaguchi</u> , H. Nagai, T. Onuma, M. Sato, T. Honda	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/10	Characterization of GaN layers grown on Al templates by RF-MBE	K. Uehara, Y. Hoshikawa, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, T. Honda	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/10	Growth and characterization of bixbite-type In2O3 thin films by mist CVD	T. Kobayashi, K. Tanuma, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, T. Honda	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/10	Fabrication of CNT-doped Ga2O3 Thin Films by Molecular Precursor Method	Y. Takahashi, T. Onuma, H. Nagai, <u>T. Yamaguchi</u> , M. Sato, T. Honda	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/10	Demonstration of monolithic GaN Based UV MOS-LEDs for Flat-Panel Display	H. Matsuura, K. Serizawa, T. Onuma, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/10/31	Temperature-Dependent Cathodoluminescence Spectra of Rocksalt MgxZn1-xO films grown by Mist Chemical Vapor Deposition Method	T. Onuma, K. Tsumura, K. Kaneko, R. Nawa, M. Ono, T. Uchida, R. Jinno, <u>T. Yamaguchi</u> , S. Fujita, T. Honda	The 9th International Workshop on ZnO and Related Materials (IWZnO2016)	
2016/10/4	Surface and Bulk Electronic Structures of Heavily Mg-Doped InN Epilayer by Hard X-Ray Photoelectron Spectroscopy	M. Imura, S. Tsuda, T. Nagata, A. Yang, Y. Yamashita, H. Yoshikawa, Y. Koide, K. Kobayashi, <u>T. Yamaguchi</u> , M. Kaneko, N. Uematsu, K. Wang, T. Araki, Y. Nanishi	International Workshop on Nitride Semiconductors (IWN 2016)	
2016/10/2	Fabrication of Vertical-Injection Type GaN-Based MIS Diodes with Near UV Transparent Oxide Electrodes	T. Honda, S. Fujioka, T. Onuma, <u>T. Yamaguchi</u> , H. Nagai, M. Sato	International Workshop on Nitride Semiconductors (IWN 2016)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9/20	Impact of buffer layer thickness and annealing time for the optical and structural properties of GaN epilayers grown on sapphire substrate	H. Matsuura, L. Sang, M. Sumiya, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda	European Materials Research Society, 2016 Fall Meeting (2016 E-MRS)	
2016/9/19	Deep-ultraviolet luminescence in rocksalt-structured Mg _{1-x} Zn _x O thin films on MgO substrates	K. Kaneko, K. Tsumura, T. Onuma, T. Uchida, R. Jinno, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda, S. Fujita	European Materials Research Society, 2016 Fall Meeting (2016 E-MRS)	
2016/9/7	Observation of exciton-LO-phonon interaction in β -Ga ₂ O ₃ single crystals	T. Onuma, S. Saito, K. Sasaki, K. Goto, T. Masui, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda, A. Kuramata, M. Higashiwaki	German-Japanese Gallium Oxide Technology Meeting 2016 (GJGOTM2016)	
2016/9/4	Impact of GaN low-temperature buffer layer on GaN growth on Al templates	Y. Hoshikawa, Y. Suzuki, K. Uehara, T. Onuma, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda	19th International Conference on Molecular Beam Epitaxy (ICMBE 2016)	
2016/8/11	Mist-CVD-Grown Crystalline In ₂ O ₃ Thin-Film Transistors with Low Off-State Current	S. Aikawa, K. Tanuma, T. Kobayashi, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, T. Honda	The 18th International Conference on Crystal Growth and Epitaxy (ICCGE-18)	
2016/8/9	Strain Relaxation Analysis Using In-situ X-ray Reciprocal Space Mapping Measurements in RF-MBE Growth of GaInN	<u>T. Yamaguchi</u> , T. Sasaki, M. Takahashi, T. Onuma, T. Honda, Y. Nanishi	The 18th International Conference on Crystal Growth and Epitaxy (ICCGE-18)	
2016/6/26	Surface plasmon resonant emission from Ag dispersed ZnO films fabricated by molecular precursor method	D. Taka, T. Onuma, T. Shibukawa, H. Nagai, <u>T. Yamaguchi</u> , J.-S. Jang, M. Sato, T. Honda	The 43rd International Symposium on Compound Semiconductors (ISCS 2016)	
2016/6/22	Anisotropic optical constants in b-Ga ₂ O ₃ single crystal	T. Onuma, S. Saito, K. Sasaki, T. Masui, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda, A. Kuramata, M. Higashiwaki	58th Electronic Materials Conference (EMC-58)	
2016/5/19	Optical properties of ZnO films dispersed with Ag nanocrystals fabricated by molecular precursor method	D. Taka, T. Onuma, T. Shibukawa, H. Nagai, <u>T. Yamaguchi</u> , J.-S. Jang, M. Sato, T. Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '16 (LEDIA '16)	
2016/5/19	Mist CVD growth of In ₂ O ₃ films on (001)alpha-Al ₂ O ₃ substrates and (0001)GaN templates	T. Kobayashi, K. Tanuma, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma and T. Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '16 (LEDIA '16)	
国内学会研究発表				
2017/3/15	単斜晶酸化ガリウム結晶における光学遷移過程	尾沼猛儀、齋藤伸吾、佐々木公平、後藤健、増井建和、 <u>山口智広</u> 、本田徹、倉又朗人、東脇正高	第64回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2017/3/14	p形NiO薄膜における電気的特性と光学的特性の関係	小野瑞生、尾沼猛儀、後藤良介、佐々木公平、永井裕己、 <u>山口智広</u> 、東脇正高、倉又朗人、山腰茂伸、佐藤光史、本田徹	第64回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2016/12/3	ミスCVD法を用いたCu ₃ N成長	高橋幹夫、伊藤裕俊、尾沼猛儀、永井裕己、佐藤光史、本田徹、 <u>山口智広</u>	第8回大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	ミスCVD法を用いたNiO結晶成長	齊藤千紘、小林拓也、高橋幹夫、尾沼猛儀、永井裕己、佐藤光史、本田徹、 <u>山口智広</u>	第8回大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	(0001)alpha-Al ₂ O ₃ 基板上へのGa _{2-x} Sn _x O ₃ 薄膜のミスCVD成長	力武健一郎、小林拓也、 <u>山口智広</u> 、尾沼猛儀、本田徹	第8回大学コンソーシアム八王子	
2016/9/16	RF-MBE法による低温GaN緩衝層を挿入したAl薄膜上GaN成長検討	上原和樹、星川侑也、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第77回応用物理学会秋季学術講演会	
2016/9/16	β -Ga ₂ O ₃ 薄膜と単結晶の光学定数の比較	尾沼猛儀、齋藤伸吾、佐々木公平、増井建和、 <u>山口智広</u> 、本田徹、倉又朗人、東脇正高	第77回応用物理学会秋季学術講演会	
2016/9/15	岩塩構造Mg _{1-x} Zn _x O薄膜の深紫外発光	金子健太郎、津村圭一、尾沼猛儀、内田貴之、神野莉衣奈、 <u>山口智広</u> 、本田徹、藤田静雄	第77回応用物理学会秋季学術講演会	
2016/8/9	Mist CVD法によるIn ₂ O ₃ 薄膜の結晶成長	小林拓也、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第38回光通信研究会	
2016/8/9	ミスCVD法を用いたCu ₂ O薄膜成長	高橋幹夫、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第38回光通信研究会	
2016/8/9	銀分散亜鉛薄膜によるブラズモン共鳴放出	高大地、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第38回光通信研究会	
2016/8/9	RF-MBE法を用いたAl薄膜上GaN成長における低温GaNバッファ層挿入の影響	星川侑也、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第38回光通信研究会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8/9	MOVPE法で成長したGaN薄膜におけるバッファ層堆積後の昇温時間とバッファ層膜厚の影響	松浦悠、尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第38回光通信研究会	
2016/8/9	分子プレカーサー法を用いたMgO添加GIO薄膜製作検討	高橋勇貴、尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第38回光通信研究会	
2016/8/9	プラズマ生成条件を考慮したRF-MBE法によるAlInN薄膜成長	上原和樹、尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第38回光通信研究会	
2016/7/30	Rock salt型MgZnO薄膜の成長とその深紫外発光特性	金子健太郎、津村圭一、尾沼猛儀、内田貴之、神野莉衣奈、山口智広、本田徹、藤田静雄	第2回半導体エレクトロニクス部門委員会 第1回研究会	
2016/7/8	Mist CVD growth of In2O3 on various substrates	T. Kobayashi, K. Tanuma, T. Yamaguchi, T. Onuma, T. Honda	35th Electronic Materials Symposium (EMS-35)	
2016/7/8	Deep-ultraviolet luminescence in rocksalt-structured Mg1-xZnxO thin films	K. Kaneko, K. Tsumura, T. Onuma, T. Uchida, R. Jinno, T. Yamaguchi, T. Honda, S. Fujita	35th Electronic Materials Symposium (EMS-35)	
2016/7/7	Effects of GaN low-temperature buffer layer on GaN surface flatness grown on Al templates	Y. Hoshikawa, Y. Suzuki, K. Uehara, T. Onuma, T. Yamaguchi, T. Honda	35th Electronic Materials Symposium (EMS-35)	
その他				
2016/5～ 2017/5	LEDIA '17 local agangement committee			
2016/5～ 2017/5	LEDIA '17 finance committee			
2016/5～ 2017/5	LEDIA '17 program committee			
2015/5～ 2016/5	LEDIA '16 program committee			
2015/5～ 2016/5	LEDIA '16 finance committee			
2015/5～ 2016/5	LEDIA '16 local agangement committee			
2014/9～ 2016/9	ICCGE-18 finance committee			
学生受賞				
2016/12/3	優秀賞「ミストCVD法を用いたCu3N成長」	高橋幹夫、伊藤裕俊、尾沼猛儀、永井裕己、佐藤光史、本田徹、山口智広 デバイスマテリアルズ研究室	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会	
2016/12/3	特別賞「ミストCVD法を用いたNiO結晶成長」	齊藤千紘、小林拓也、高橋幹夫、尾沼猛儀、永井裕己、佐藤光史、本田徹、山口智広 デバイスマテリアルズ研究室	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会	
2016/11/11	Excellent Poster Award: "Characterization of GaN layers grown on Al templates by RF-MBE"	K. Uehara, Y. Hoshikawa, T. Yamaguchi, T. Onuma, T. Honda フォトニクス研究室	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/11	Third Place Award in Electronic Engineering Session: "Fabrication of CNT-doped Ga2O3 Thin Films by Molecular Precursor Method"	Y. Takahashi, T. Onuma, H. Nagai, T. Yamaguchi, M. Sato, T. Honda フォトニクス研究室	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/11	Second Place Award in Electronic Engineering Session "Growth and Characterization of Bixbite-type In2O3 Thin Films by Mist CVD"	T. Kobayashi, K. Tanuma, T. Yamaguchi, T. Onuma and T. Honda デバイスマテリアルズ研究室	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/11	First Place Award in Electronic Engineering Session: "Demonstration of monolithic GaN Based UV MOS-LEDs for Flat-Panel Display"	H. Matsuura, K. Serizawa, T. Onuma, T. Yamaguchi, T. Honda デバイスマテリアルズ研究室	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	

准教授 尾沼 猛儀

研究分野に関するキーワード

ワイドギャップ窒化物・酸化物半導体, 光物性, 電子デバイス, 発光デバイス, 太陽電池

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2016/11	Fabrication of Ag dispersed ZnO films by molecular precursor method and application in GaInN blue LED	D.Taka, <u>T.Onuma</u> , T.Shibukawa, H.Nagai, T.Yamaguchi, J.-S. Jang, M.Sato, and T.Honda	Physica Status Solidi (a)	214 1600598 1-5
2016/10	Deep-ultraviolet luminescence of rocksalt-structured Mg _x Zn _{1-x} O (x > 0.5) grown on MgO substrates	K.Kaneko, <u>T.Onuma</u> , K.Tsumura, T.Uchida, R.Jinno, T.Yamaguchi, T.Honda, and S.Fujita	Applied Physics Express	9 111102 1-4
2016/9	Spectroscopic ellipsometry studies on β -Ga ₂ O ₃ films and single crystal	<u>T.Onuma</u> , S.Saito, K.Sasaki, T.Masui, T.Yamaguchi, T.Honda, A.Kuramata, and M.Higashiwaki	Japanese Journal of Applied Physics	55 12 1202B2 1-5
招待講演(国際会議)				
2016/11/10	Toward the Growth of Cu ₃ N by mist CVD	M.Takahashi, H.Ito, T.Yamaguchi, H.Nagai, <u>T.Onuma</u> , M.Sato, and T.Honda	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/9/7	Observation of exciton-LO-phonon interaction in β -Ga ₂ O ₃ single crystals	<u>T.Onuma</u> , S.Saito, K.Sasaki, K.Goto, T.Masui, T.Yamaguchi, T.Honda, A.Kuramata, and M.Higashiwaki	German-Japanese Gallium Oxide Technology Meeting 2016 (GJGOTM2016)	
招待講演(国内会議)				
2017/1/13	β -Ga ₂ O ₃ 結晶における光学的異方性の解析	尾沼猛儀, 齋藤伸吾, 佐々木公平, 後藤健, 増井建和, 山口智広, 本田徹, 倉又朗人, 東脇正高	結晶成長の科学と技術第161委員会	
国際会議発表				
2016/11/30	Growth and characterization of In ₂ O ₃ on various substrates by mist CVD	T.Kobayashi, K.Tanuma, T.Yamaguchi, <u>T.Onuma</u> , and T.Honda	Materials Research Society, 2016 Fall Meeting & Exhibit, Symposium	
2016/11/10	In-situ monitoring in RF-MBE growth of In-based nitrides	T.Yamaguchi, T.Sasaki, M.Takahashi, T.Araki, <u>T.Onuma</u> , T.Honda, and Y.Nanishi	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/10	Demonstration of monolithic GaN Based UV MOS-LEDs for Flat-Panel Display	H.Matsuura, K.Serizawa, <u>T.Onuma</u> , T.Yamaguchi, and T.Honda	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/10	Fabrication of CNT-doped Ga ₂ O ₃ Thin Films by Molecular Precursor Method	Y.Takahashi, <u>T.Onuma</u> , H.Nagai, T.Yamaguchi, M.Sato, and T.Honda	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/10	Growth and characterization of bixbite-type In ₂ O ₃ thin films by mist CVD	T.Kobayashi, K.Tanuma, T.Yamaguchi, <u>T.Onuma</u> , and T.Honda	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/10	Characterization of GaN layers grown on Al templates by RF-MBE	K.Uehara, Y.Hoshikawa, T.Yamaguchi, <u>T.Onuma</u> , and T.Honda	The 15th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-15)	
2016/11/1	Relation between electrical and optical properties in p-type NiO	M.Ono, <u>T.Onuma</u> , R.Goto, K.Sasaki, H.Nagai, T.Yamaguchi, M.Higashiwaki, A.Kuramata, S.Yamakoshi, M.Sato, and T.Honda	The 3rd Innovation Forum of Advanced Engineering and Education (IFAE3)	
2016/10/31	Temperature-Dependent Cathodoluminescence Spectra of Rocksalt Mg _x Zn _{1-x} O films grown by Mist Chemical Vapor Deposition Method	<u>T.Onuma</u> , K.Tsumura, K.Kaneko, R.Nawa, M.Ono, T.Uchida, R.Jinno, T.Yamaguchi, S.Fujita, and T.Honda	The 9th International Workshop on ZnO and Related Materials (IWZnO 2016)	
2016/10/2	Local Structural Analysis around In Atoms in Al _{0.82} In _{0.18} N alloy by Using X-Ray Absorption Fine-Structure Measurements	R.Seiki, D.Komori, K.Ikeyama, T.Ina, <u>T.Onuma</u> , T.Miyajima, T.Takeuchi, S.Kamiyama, M.Iwaya, and I.Akasaki	International Workshop on Nitride Semiconductors (IWN 2016)	
2016/10/2	Fabrication of Vertical-Injection Type GaN-Based MIS Diodes with Near UV Transparent Oxide Electrodes	T.Honda, S.Fujioka, <u>T.Onuma</u> , T.Yamaguchi, H.Nagai, and M.Sato	International Workshop on Nitride Semiconductors (IWN 2016)	
2016/9/19	Deep-ultraviolet luminescence in rocksalt-structured Mg _{1-x} Zn _x O thin films on MgO substrates	K.Kaneko, K.Tsumura, <u>T.Onuma</u> , T.Uchida, R.Jinno, T.Yamaguchi, T.Honda, and S.Fujita	European Materials Research Society, 2016 Fall Meeting	
2016/9/4	Impact of GaN low-temperature buffer layer on GaN growth on Al templates	Y.Hoshikawa, Y.Suzuki, K.Uehara, <u>T.Onuma</u> , T.Yamaguchi, and T.Honda	The 19th International Conference on Molecular Beam Epitaxy (MBE2016)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8/7	Mist-CVD-Grown Crystalline In2O3 Thin-Film Transistors with Low Off-State Current	S.Aikawa, K.Tanuma, T.Kobayashi, T.Yamaguchi, <u>T.Onuma</u> , and T. Honda	The 18th International Conference on Crystal Growth and Epitaxy (ICCGE-18)	
2016/8/7	Strain Relaxation Analysis Using In-situ X-ray Reciprocal Space Mapping Measurements in RF-MBE Growth of GaInN	T.Yamaguchi, T.Sasaki, M.Takahashi, <u>T.Onuma</u> , T.Honda, and Y.Nanishi	The 18th International Conference on Crystal Growth and Epitaxy (ICCGE-18)	
2016/6/26	Surface plasmon resonant emission from Ag dispersed ZnO films fabricated by molecular precursor method	D.Taka, <u>T.Onuma</u> , T.Shibukawa, H.Nagai, T.Yamaguchi, J.-S.Jang, M.Sato, and T.Honda	The 43rd International Symposium on Compound Semiconductors (ISCS 2016)	
2016/6/22	Anisotropic optical constants in b-Ga2O3 single crystal	<u>T.Onuma</u> , S.Saito, K.Sasaki, T.Masui, T.Yamaguchi, T.Honda, A.Kuramata, and M.Higashiwaki	58th Electronic Materials Conference (EMC-58)	
2016/5/19	Mist CVD growth of In2O3 films on (0001)alpha-Al2O3 substrates and (0001)GaN templates	T.Kobayashi, K.Tanuma, T.Yamaguchi, <u>T.Onuma</u> , and T.Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '16 (LEDIA '16)	
2016/5/19	Optical properties of ZnO films dispersed with Ag nanocrystals fabricated by molecular precursor method	D.Taka, <u>T.Onuma</u> , T.Shibukawa, H.Nagai, T.Yamaguchi, J.-S.Jang, M.Sato, and T.Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '16 (LEDIA '16)	
国内学会研究発表				
2017/3/15	単斜晶酸化ガリウム結晶における光学遷移過程	尾沼猛儀, 齋藤伸吾, 佐々木公平, 後藤健, 増井建和, 山口智広, 本田徹, 倉又朗人, 東脇正高	2017年春季応用物理学会シンポジウム	
2017/3/14	p形NiO薄膜における電気的特性と光学的特性の関係	小野瑞生, 尾沼猛儀, 後藤良介, 佐々木公平, 永井裕己, 山口智広, 東脇正高, 倉又朗人, 山腰茂伸, 佐藤光史, 本田徹	2017年春季応用物理学会	
2017/1/24	ワイドギャップ半導体の魅力 ～物性物理からデバイス工学まで～	尾沼猛儀	第6回工学院大学先進工学部コロキウム	
2016/12/3	(0001)a-Al2O3基板上へのGa2-xSnxO3薄膜のミストCVD成長	力武健一郎, 小林拓也, 尾沼猛儀, 本田徹, 山口智広	第8回大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	ミストCVD法を用いたNiO結晶成長	齊藤千紘, 小林拓也, 高橋幹夫, 尾沼猛儀, 永井裕己, 佐藤光史, 本田徹, 山口智広	第8回大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	ミストCVD法を用いたCu3N成長	高橋幹夫, 伊藤裕俊, 尾沼猛儀, 永井裕己, 佐藤光史, 本田徹, 山口智広	第8回大学コンソーシアム八王子	
2016/11/7	パルスインジェクション法を用いたCu2O結晶成長	高橋幹夫, 山口智広, 尾沼猛儀, 本田徹	第5回結晶工学未来塾	
2016/11/7	Al薄膜上GaN成長における低温GaN緩衝層挿入の影響	星川侑也, 鈴木悠希, 上原和樹, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第5回結晶工学未来塾	
2016/9/16	b-Ga2O3薄膜と単結晶の光学定数の比較	尾沼猛儀, 齋藤伸吾, 佐々木公平, 増井建和, 山口智広, 本田徹, 倉又朗人, 東脇正高	2016年秋季応用物理学会	
2016/9/16	RF-MBE法による低温GaN緩衝層を挿入したAl薄膜上GaN成長検討	上原和樹, 星川侑也, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	2016年秋季応用物理学会	
2016/9/15	岩塩構造Mg1-xZnxO薄膜の深紫外発光	金子健太郎, 津村圭一, 尾沼猛儀, 内田貴之, 神野莉衣奈, 山口智広, 本田徹, 藤田静雄	2016年秋季応用物理学会	
2016/9/13	X線吸収微細構造測定によるAl0.82In0.18Nの局所構造解析	清木良麻, 小森大資, 池山和希, 伊奈稔哲, 尾沼猛儀, 宮嶋孝夫, 竹内哲也, 上山智, 岩谷素顕, 赤崎勇	2016年秋季応用物理学会	
2016/9/3	窒化物系面発光レーザーに用いられた混晶半導体Al0.82In0.18NにおけるIn原子近傍の局所構造と光学特性との関係	清木良麻, 小森大資, 池山和希, 伊奈稔哲, 尾沼猛儀, 宮嶋孝夫, 竹内哲也, 上山智, 岩谷素顕, 赤崎勇	第19回XAFS討論会	
2016/8/9	プラズマ生成条件を考慮したRF-MBE法によるAlInN薄膜成長	上原和樹, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第39回光通信研究会	
2016/8/9	分子プレカーサー法を用いたMgO添加GIO薄膜製作検討	高橋勇貴, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第39回光通信研究会	
2016/8/9	MOVPE法で成長したGaIn薄膜におけるバッファ層堆積後の昇温時間とバッファ層膜厚の影響	松浦悠, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第39回光通信研究会	
2016/8/9	RF-MBE法を用いたAl薄膜上GaIn成長における低温GaInバッファ層挿入の影響	星川侑也, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第39回光通信研究会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8/9	銀分散亜鉛薄膜によるプラズモン共鳴放出	高大地, <u>尾沼猛儀</u> , 山口智広, 本田徹	第39回光通信研究会	
2016/8/9	ミストCVD法を用いたCu ₂ O薄膜成長	高橋幹夫, <u>尾沼猛儀</u> , 山口智広, 本田徹	第39回光通信研究会	
2016/8/9	Mist CVD法によるIn ₂ O ₃ 薄膜の結晶成長	小林拓也, <u>尾沼猛儀</u> , 山口智広, 本田徹	第39回光通信研究会	
2016/7/30	Rock salt型MgZnO薄膜の成長とその深紫外発光特性	金子健太郎, 津村圭一, <u>尾沼猛儀</u> , 内田貴之, 神野莉衣奈, 山口智広, 本田徹, 藤田静雄	第2回半導体エレクトロニクス部門委員会 第1回研究会	
2016/7/6	Deep-ultraviolet luminescence in rocksalt-structured Mg _{1-x} Zn _x O thin films	K.Kaneko, K.Tsumura, <u>T.Onuma</u> , T.Uchida, R.Jinno, T.Yamaguchi, T.Honda, and S.Fujita	35th Electronic Materials Symposium	
2016/7/6	Mist CVD growth of In ₂ O ₃ on various substrates	T.Kobayashi, K.Tanuma, T.Yamaguchi, <u>T.Onuma</u> , and T.Honda	35th Electronic Materials Symposium, Moriyama	
2016/7/6	Effects of GaN low-temperature buffer layer on GaN surface flatness grown on Al templates	Y.Hoshikawa, Y.Suzuki, K.Uehara, <u>T.Onuma</u> , T.Yamaguchi, and T.Honda	35th Electronic Materials Symposium, Moriyama	

学会委員・役員歴

2016/4～
1 応用物理学会
結晶工学分科会 幹事

その他

2012/11/14～ 国立研究開発法人 情報通信研究機構 未来ICT研究所 特別研究員
(2013年 4月 協力研究員に改称)

助教 永井 裕己

研究分野に関するキーワード

酸化物エレクトロニクス, 薄膜

著書

2017/3 Modern Technologies for Creating the Thin-film Systems and Coatings Molecular Precursor Method for Fabricating p-Type Cu₂O and Metallic Cu Thin Films Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (編) Nikolay N. Nikitenkov INTECH

2016/6 Alkali-ion Batteries Highly Functionalized Lithium-Ion Battery Hiroki Nagai, Mitsunobu Sato (編) Dongfang Yang Intech

査読付論文

2016/11 Surface plasmon resonant emission from Ag dispersed ZnO films fabricated by molecular precursor method Daichi Taka, Takeyoshi Onuma, Takashi Shibukawa, Hiroki Nagai, Tomohiro Yamaguchi, Ja-Soon Jang, Mitsunobu Sato, Tohru Honda Physica Status Solidi A 1-5

2016/11 Embedding of copper into submicrometer trenches in a silicon substrate using the molecular precursor solutions with copper nano-powder Hiroki Nagai, Tatsuya Suzuki, Takayuki Nakano, Mitsunobu Sato Materials Letters 182 206-209

2016/6 Photovoltaic lithium-ion battery fabricated by molecular precursor method Hiroki Nagai, Tatsuya Suzuki, Yoshihisa Takahashi, Mitsunobu Sato Functional Materials Letters 9 3 1650046

解説・論説・報告等

2017/2 透明電極の利用最前線 ～窓で充電！ ハイブリッドウィンドウ～ 佐藤光史, 永井裕己 電気学会誌 137 2 97-100

2016/6 “透明な窓が電池に” 半透明ナリチウムイオン電池の開発 佐藤光史, 永井裕己 エネルギーデバイス

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議のプロシーディングス				
2016/8	Surface plasmon resonant emission from Ag dispersed ZnO films fabricated by molecular precursor method	Taka, D., Onuma, T., Shibukawa, T., <u>Nagai, H.</u> , Yamaguchi, T., Jang, J.-S., Sato, M., Honda, T.	2016 Compound Semiconductor Week, CSW 2016 - Includes 28th International Conference on Indium Phosphide and Related Materials, IPRM and 43rd International Symposium on Compound Semiconductors, ISCS 2016 7528691	7528691
招待講演(国際会議)				
2016/10/6	STUDY ON MIST CVD GROWTH OF IN2O3	T. Yamaguchi, T. Kobayashi, K. Tanuma, <u>H. Nagai</u> , T. Onuma, M. Sato and T. Honda	2016 INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON NOVEL AND SUSTAINABLE TECHNOLOGY	
2016/10/6	NOVEL ROUTE TO CUPROUS OXIDE THIN FILMS FABRICATION ON GLASS SUBSTRATE USING MOLECULAR PRECURSOR METHOD	<u>Hiroki Nagai</u> , Hsiang-Jung Wu, and Mitsunobu Sato	2016 INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON NOVEL AND SUSTAINABLE TECHNOLOGY	
国際会議発表				
2016/8/13	EMBEDDING OF COPPER INTO SUBMICROMETER TRENCHES USING THE MOLECULAR PRECURSOR METHOD	<u>Hiroki Nagai</u> , Tatsuya Suzuki, Takayuki Nakano, Mitsunobu Sato	The 5th Advanced Functional Materials and Devices	
2016/7/12	The electrical properties of p-type LiCoO ₂ thin films fabricated by molecular precursor method	Tatsuya Suzuki, <u>Hiroki Nagai</u> and Mitsunobu Sato	Fifth International Symposium on Energy Challenges and Mechanics	
2016/7/11	Fabrication of Photovoltaic lithium ion battery using the molecular precursor method	<u>Hiroki Nagai</u> , Tatsuya Suzuki, and Mitsunobu Sato	Fifth International Symposium on Energy Challenges and Mechanics	
国内学会研究発表				
2016/9/10	Cu ₂ O thin-film fabrication from Cu (II) complex having mixed ligands by UV-irradiation	Hsiang-Jung Wu, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	錯体化学会第66回討論会	
2016/9/10	Fabrication of Copper Thin Films by Using a Spray Method of Aqueous Solutions Involving Copper (II) Complexes	Philippus N. HISHIMONE, <u>Hiroki NAGAI</u> , Mitsunobu SATO	錯体化学会第66回討論会	

特任助教 森田 真人

特任助教 高橋 実道

機械理工学科

教授 雑賀 高

研究分野に関するキーワード

エネルギー工学、技術者教育

解説・論説・報告等

2016/5 プロジェクト型産学連携教育に関する一提言 雑賀高 工学教育 64 3 26-29

大学研究所報告・紀要等

2017/3 ループリックを用いた技術分野の評価基準策定の試み 雑賀高 工学院大学教職課程学芸員課程年報 19 11-16

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国際会議発表

2016/11/11	Exergy Analysis of Ammonia Fueled Engine Systems	Takashi Saika	The 15th International Symposium on Advanced Technology Southern Taiwan University of Science and Technology, Taiwan	
------------	--	---------------	---	--

国内学会研究発表

2016/9/6	創造的活動の動機付けに対する検討	富田雅史, 森幸男, 吉田将司, 雑賀高	日本工学教育協会 第64回年次大会 日本工学教育協会	
2016/9/6	産学連携プロジェクトにおけるエンジニアリングデザイン	塩見誠規, 武沢英樹, 中山良一, 雑賀高	日本工学教育協会 第64回年次大会 日本工学教育協会	
2016/9/6	プロジェクトベース産学連携テーマの変遷と今後	武沢英樹, 雑賀高, 中山良一	日本工学教育協会 第64回年次大会 日本工学教育協会	
2016/9/5	工学院大学PBLの基礎演習-PBLでのフィードバック学習事例-	中山良一, 堀内邦雄, 桂晃洋, 武沢英樹, 雑賀高	日本工学教育協会 第64回年次大会 日本工学教育協会	
2016/9/5	デザインプロセスの疑似体験学習-ものづくりに必要な基本プロセスとマネジメントを学ぶ-	桂晃洋, 我妻隆夫, 中山良一, 武沢英樹, 雑賀高	日本工学教育協会 第64回年次大会 日本工学教育協会	
2016/8/9	有機ハイドライドを利用した二輪車用水素供給システム	小笠原真, 雑賀高	第25回日本エネルギー学会大会 日本エネルギー学会	
2016/8/9	工場廃水からの回収アンモニアの有効利用	大塚将五, 雑賀高	第25回日本エネルギー学会大会 日本エネルギー学会	
2016/8/9	アンモニア分解水素供給システムの研究	松野健一, 雑賀高	第25回日本エネルギー学会大会 日本エネルギー学会	

学会委員・役員歴

2016/4~	自動車技術会 代議員
2016/3~	日本機械学会 関東支部商議員
2014/4~ 2019/3	日本工学教育協会 教育士(工学・技術)審査委員
2011/7~ 2017/4	日本エネルギー学会 新エネルギー部会幹事
2010/7~	日本工学教育協会 エンジニアリング・デザイン調査研究委員会委員長
2010/5~	日本工学教育協会 広報委員会委員
2010/5~	日本工学教育協会 理事
2006/4~	自動車技術会 技術者育成委員会委員
2004/9~	日本工学教育協会 事業企画委員会委員

委員歴・役員歴

2016/4/1~ 2017/3/31	日本技術者教育認定機構 認定・審査調整委員会 委員
------------------------	---------------------------

研究会、セミナー等の企画及び主催

2017/2/14	日本工学教育協会 第11回ワークショップ「エンジニアリング・デザイン教育」
-----------	---------------------------------------

各種イベント等への出展

2016/10/13~ 2016/10/15	諏訪圏工業メッセ 2016「新しい水素キャリアを活用するオンボード燃料電池自動車の研究開発」
---------------------------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 佐藤 光太郎

研究分野に関するキーワード

噴流, シンセティックジェット, 軸流ファン, 不安定流れ, 循環制御翼, キャビテーション

査読付論文

2017	小型多段遠心ファンの空力特性に関する実験的研究(羽根車・戻り羽形状の影響)	西部光一, 野田和希, 片平渉, 高橋政行, 大上浩, <u>佐藤光太郎</u>	混相流	30 5 483-490
2016	渦法によるシンセティックジェットの流動特性に関する研究	姜東赫, 西部光一, <u>佐藤光太郎</u> , 横田和彦	日本機械学会論文集	82 839 1-12
2016	The Influence of an Asymmetric Slot on the Flow Characteristics of Synthetic Jets	Watabe Y., <u>Sato K.</u> , Nishibe K., Yokota K.	Springer Proceedings in Physics	185 101-107
2016	Performance Characteristics of a Fan Using Synthetic Jets	Ishizawa T., <u>Sato K.</u> , Nishibe K., Yokota K.	Springer Proceedings in Physics	185 109-115

国際会議のプロシーディングス

2016	Influence of Inlet Guide Vanes on Performance Characteristics of Axial-flow Fan with an obstacle	Y. Arai, Y. Kasai, S. Nakamura, <u>K. Sato</u> , H. Otake, K. Nishibe	The 27th International Symposium on Transport Phenomena	
2016	Unsteady Flow Characteristics in Return Channel of Compact Multi-stage Centrifugal Blower	W. KATAHIRA, K. NODA, K. NISHIBE, M. TAKAHASHI, H. OHUE, and <u>K. SATO</u>	The 27th International Symposium on Transport Phenomena	
2016	Investigation of Flow characteristic of Synthetic Jet on Circular Cylinder	Y. ISHIKAWA, Y. NOMURA, T.SAYAMA, K.NISHIBE, H. OHUE and <u>K.SATO</u>	The 27th International Symposium on Transport Phenomena	
2016	VECTOR CONTROL OF SYNTHETIC JETS USING AN ASYMMETRIC SLOT	Ryota Kobayashi, Koichi Nishibe, Yusuke Watabe, <u>Kotaro Sato</u> , Kazuhiko Yokota	Proceedings of the ASME 2016 Fluids Engineering Division Summer Meeting	
2016	FLOW AROUND A RECTANGULAR CYLINDER WITH AN ASYMMETRIC SLOT FOR SYNTHETIC JETS	Nobuhiro Kobayashi, Koichi Nishibe, Yusuke Watabe, <u>Kotaro Sato</u> , Kazuhiko Yokota	Proceedings of the ASME 2016 Fluids Engineering Division Summer Meeting	
2016	SELF-EXCITED VIBRATION OF A FLAT PLATE WITH A HOLE FOR WATER FLOW	Kosuke Takahashi, Fujio Hiroki, <u>Kotaro Sato</u> , Koichi Nishibe	Proceedings of the ASME 2016 Fluids Engineering Division Summer Meeting	

国内学会研究発表

2017/3	軸流ファンの非定常流れに関する実験および数値シミュレーション	山口裕理, 姜東赫, 横田和彦, <u>佐藤光太郎</u>	関東支部第23期総会・講演会 日本機械学会
2016/11	出口円管付環状翼列下流に生じる流体振動特性	司馬聖大, 工藤正規, <u>佐藤光太郎</u> , 西部光一, 横田和彦	第94期 流体工学部門 講演会 日本機械学会
2016/9	円管内高速旋回流の流れ特性	大島直也, 姜東赫, 横田和彦, <u>佐藤光太郎</u>	2016年度年次大会 日本機械学会
2016/9	軸流ファンの流動特性に及ぼす吐出口側円板型障害物の影響	落合慶一, 清水翔平, 高橋政行, <u>佐藤光太郎</u> , 横田和彦	2016年度年次大会 日本機械学会
2016/9	旋回噴流に生じる非定常特性	藤原章博, 姜東赫, 横田和彦, <u>佐藤光太郎</u>	2016年度年次大会 日本機械学会
2016/8	回転子を伴う円筒型容器内部の流動特性	小永井拓也, 西部光一, 横田和彦, <u>佐藤光太郎</u>	混相流シンポジウム2016 日本混相流学会
2016/8	シンセティックジェットファンの性能特性に休止時間が及ぼす影響	野村陽平, 西部光一, 富士原民雄, 大上浩, <u>佐藤光太郎</u>	混相流シンポジウム2016 日本混相流学会
2016/8	小型多段式遠心ファンの開発にむけた基礎的研究	野田和希, 片平渉, 西部光一, 高橋政行, <u>佐藤光太郎</u> , 大上浩	混相流シンポジウム2016 日本混相流学会

教授 武沢 英樹

研究分野に関するキーワード

放電加工, 精密加工, 精密計測, 表面処理, レーザ加工

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議のプロシーディングス				
2016/4	Surface Magnetic Flux Density Patterning in EDM of Permanent Magnets	Hideki Takezawa, Naoki Hirakawa and Naotake Mohrib	Procedia CIRP	42 668-672
国内学会研究発表				
2017/3	微細気泡含有放電加工における加工面性状の変化	武沢英樹, 林晋吾	2017年度精密工学会学術講演会春季大会	
2016/9	磁性材料の放電・電解加工による磁気特性変化の比較	武沢英樹, 平川尚輝	2016年度日本機械学会年次大会講演発表会	
2016/9	ロジェクトベース産学連携テーマの変遷と今後	武沢英樹, 雑賀高, 中山良一	第64回工学教育研究講演会 日本工学教育協会	
2016/8	マイクロバブル混入加工液を用いた放電加工面の変化	林晋吾, 武沢英樹	2016年度日本機械学会茨城講演会講演論文集 日本機械学会茨城ブロック	
2016/8	永久磁石の放電穴加工による表面磁束密度の変化	遠山彰吾, 武沢英樹, 平川尚輝	2016年度日本機械学会茨城講演会講演論文集 日本機械学会茨城ブロック	
学会委員・役員歴				
2012/3～	精密工学会 代議員			
2007/6～	電気加工学会 常務理事			
2005/6～	電気加工学会 常務理事			
2004/4～	精密工学会 学術交流委員			
2003/6～	精密工学会 学術交流委員会			
依頼講演				
2016/7/20～ 2016/7/23	中国 大連理工大学 招待講義			
その他				
2016/7/5～ 2017/3/31	日本技術者認定機構 審査員			
教授 塩見 誠規				
研究分野に関するキーワード				
材料加工, 塑性加工, 数値解析, 計算力学, 有限要素法, 鉄鋼材料, アルミニウム, 非鉄金属, セラミックス, 粉末成形				
解説・論説・報告等				
2016/8	ポーラス材料	久米裕二, 塩見誠規, 半谷禎彦, 鈴木進補, 吉村英徳, 羽賀俊雄, 袴田昌高, 松本良, 北園幸一, 清水透, 小橋眞, 中山昇		57 667 776-780
2016/8	生体医療材料加工技術	吉田佳典, 松下富春, 塩見誠規, 加藤進一郎, 関あずさ		57 667 787-791
国内学会研究発表				
2016/9/6	産学連携プロジェクトにおけるエンジニアリングデザイン	塩見誠規, 武沢英樹, 中山良一, 雑賀高	工学教育研究講演会 日本工学教育協会	
学会委員・役員歴				
2013/6～ 2016/6	日本塑性加工学会 広報委員会委員長			
2013/6～ 2016/6	日本塑性加工学会 庶務理事(第49, 50, 51期)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2013/6～ 2016/6	日本工学会 科学技術人材育成コンソーシアム			
2009/5～ 2018/3	日本塑性加工学会 日本塑性加工学会代議員			
2007/4～	日本塑性加工学会 校閲委員			
委員歴・役員歴				
2012～	Editorial Board Member of Journal of Powder Technology			
教授 中島 幸雄				
研究分野に関するキーワード				
複合材料力学、計算力学、最適化設計、タイヤ工学、音響工学、振動工学、エラストマー、感性工学				
著書				
2016/12	ゴムの科学 –その現代的アプローチ– 第5章 ニューマチックタイヤ	池田裕子、加藤淳、こうじや信三、高橋征司、 <u>中島幸雄</u>	朝倉書店	151-183
解説・論説・報告等				
2016/6	タイヤへのCAE活用の歴史	<u>中島幸雄</u>	日本ゴム協会誌	89 6 151-156
招待講演(国内会議)				
2016/5/20	タイヤ技術の歴史と将来像	<u>中島幸雄</u>	ベルト伝動技術懇話会 2016年度総会・講演会 ベルト伝動技術懇話会	
国際会議発表				
2016/11/11	Study on contribution of rolling resistance (RR) of tires to energy consumption by implementing modified RR model to AVL-CRUISE	Yusuke Shinoyama, <u>Yukio Nakajima</u>	The 15th International Symposium on Advanced Technology Southern Taiwan University of Science and Technology	
2016/9/29	Physical Wear Model on Wear Progress of Irregular Wear of Tires (Case of River Wear of Truck & Bus Tires)	Takeshi Hanzaka, <u>Yukio Nakajima</u>	FISITA world automotive congress BUSAN 2016 FISITA	
国内学会研究発表				
2017/3/16	ラジコン用スポンジタイヤの改良技術開発	大村慧、 <u>中島幸雄</u> 、高山成一郎	日本機械学会関東支部卒研発表会 日本機械学会	
2017/3/16	流体を内蔵するロータに生じ力よ負の減衰係数測定	豊田紘樹、岩塚眞澄、江口康平、大谷拓也、窪塚優太、小林昂暉、内海政春、我妻隆夫、 <u>中島幸雄</u>	日本機械学会関東支部卒研発表会 日本機械学会	
2017/3/2	タイヤ多性能同時向上に向けての産官学への提言	<u>中島幸雄</u>	タイヤ騒音特設委員会 自動車技術会	
学会委員・役員歴				
2015/4～	日本機械学会(ゴムの材料力学に関する研究会) 委員			
2014/9～ 2016/4	IRC2016 Kitakyushu組織委員会 組織委員会 委員			
2013/4～	自動車技術会 タイヤ騒音特設委員会 特設委員会 委員			
2009/4～	日本ゴム協会、ゴムの力学研究分科会、 副主査 分科会 副主査			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2008/4～ Tire Society, associate editor of Tire Science and Technology
associate editor

委員歴・役員歴

2013/1/25～ 一般財団法人日本自動車研究所 タイヤ騒音規制検討会 検討員
2012/9/13～ 環境省 自動車単体騒音委員会
2012/8/2～ 環境省 自動車単体騒音専門委員会 作業委員会
2012/8/1～ 環境省水・大気環境局 中央環境審議会専門委員
2011/4/1～ 特定非営利法人日本インターンシップ推進協会(JIPC)理事

その他

2015/4/1～ EVE Rubber Institute(怡维怡橡胶研究院)アドバイザー

特別専任教授 中山 良一

研究分野に関するキーワード

工学教育に関する事例研究 ロボットを用いたシステム研究および教育研究 ビジネスにおける技術を基本とする経営事例研究 エネルギー提供手段、省エネルギーなどの事例研究

国内学会研究発表

2016/9/5 工学院大学PBLの基礎演習 -PBLでのフィードバック学習事例- 中山良一、堀内邦雄、桂晃洋、武沢秀樹、雑賀高 日本工学教育協会 第64回年次大会
大阪大学
日本工学教育協会

学会委員・役員歴

2016/4～ 日本機械学会 関東支部 東京ブロック シニア会 副委員長
2016/4～ 日本機械学会 イノベーションセンター 人材活躍・中小企業支援事業委員
2014/7～ 日本リーダーシップ学会 理事
2012/4～ 日本ロボット学会 原子力ロボット記録委員会 委員
2011/6～ 日本工学教育協会 2018/6 総務・財務委員長
2011/4～ 日本工学教育協会 2018/6 教育士委員会 制度検討委員会
2010/9～ 日本工学教育協会 2018/6 広報委員長
2010/4～ 日本機械学会 工学教育連合講演会 委員
2010/4～ 関東工学教育協会 産学協議会 部長
2009/3～ 日本機械学会 イノベーションセンター JABEE委員
2008/6～ 日本工学教育協会 2016/6 理事
2008/4～ 関東工学教育協会 常務理事
2007/12～ 日本工学教育協会 2018/6 事業企画委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

特別専任教授 桂 晃洋

研究分野に関するキーワード

組み込みシステム、スマートシステム、自動車、車載情報、マイコン、マイクロプロセッサ、グラフィックス、画像処理

学会委員・役員歴

2015/6～	日本工学教育協会 教育士(工学・技術)委員会 制度部会 部会長
2013/1～	日本工学教育協会 教育士(工学・技術)委員会 委員
2010/6～	日本工学教育協会 事業企画委員会 委員
2010/6～	日本工学教育協会 企業技術者教育委員会 委員

委員歴・役員歴

2016/6/13～ 2018/6	公益社団法人日本工学教育協会 教 育士(工学・技術)委員会 審査部会委 員兼制度部会長
2016/6/13～ 2018/6	公益社団法人日本工学教育協会 企 業技術者教育委員会 委員
2016/6/13～ 2018/6	公益社団法人日本工学教育協会 事 業企画委員会 委員
2013/4/1～	独立行政法人 日本学術振興会 博 士課程リーディングプログラム プログラ ムオフィサー
2012/10/1～	独立行政法人国立高等専門学校機構 文部科学省大学関連携共同教育推進 事業 外部評価委員
2012/10/1～ 2017/3/31	函館工業高等専門学校 外部評価委 員会 委員

准教授 堀内 邦雄

国内学会研究発表

2016/9/5	工学院大学PBLの基礎演習-PBLでの フィードバック学習事例-	中山良一、堀内邦雄、桂晃洋、武沢英 樹、雑賀高	日本工学教育協会第64回工学教育研 究講演会 日本工学教育協会
2016/6/26	自動二輪車の低速走行におけるライダー の挙動に関する研究 ～熟練度による差 異の分析～	横井元治、青木和夫、堀内邦雄	日本人間工学会第57回大会 日本人間工学会

学会委員・役員歴

2015/4～	日本生活支援工学会 学会誌編集委員
2012/7～	日本生体医工学会 クリニカルエンジニアリング委員会委員
1994/10～	日本生体医工学会 ME技術教育委員会委員

准教授 金丸 隆志

研究分野に関するキーワード

スマートデバイス、電子回路、画像処理、ニューラルネット
ワーク

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2016/7	カラー図解 最新 Raspberry Piで学ぶ電子工作	金丸隆志	講談社	
国内学会研究発表				
2016/11/1	タンジブルユーザインタフェースを用いた情報提示可能な作業機の開発	阿部秀之、金丸隆志	The 3rd Innovation forum of advanced engineering and education (IFAEE)	
2016/9/13	タンジブルユーザインタフェースを用いた情報提示可能な作業機の開発	阿部秀之、金丸隆志	日本機械学会2016年次大会 日本機械学会	
2016/9/12	掃除ロボットに追加する片付け機能に必要な物体認識の研究	青木貴宏、金丸隆志	日本機械学会2016年次大会 日本機械学会	
依頼講演				
2016/9/15～ 2016/10/6	工学院大学附属中学校講義「ラズベリー・パイでプログラミングを体験してみよう」			
准教授 Brooke Sebastian				
研究分野に関するキーワード				
英語、教育、外国語、メディア研究				
査読付論文				
2016	Constructing Identity: Nation, Culture, Language and Media		Thought Currents in English Literature	89 9-20

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

工学部

機械工学科

教授 後藤 芳樹

大学研究所報告・紀要等

2016/10	クモ糸の引張試験方法の研究	小林大祥, 小林光男, 後藤芳樹	工学院大学研究報告	121 1-7
2016/4	ケナフ繊維の疲労試験方法の検討	土橋優, 後藤芳樹, 小林光男	工学院大学研究報告	120

教授 大竹 浩靖

研究分野に関するキーワード

伝熱工学、相変化、沸騰、凝縮、マイクロ伝熱

国際会議のプロシーディングス

2016/6	BOILING HEAT TRANSFER CHARACTERISTICS AND FILM BOILING COLLAPSE TEMPERATURE THROUGH THE TWO-DIMENSIONAL TEMPERATURE FIELD MEASUREMENT (EXAMINATION OF CONDITION IN HIGH LIQUID SUBCOOLING CONDITION)	Hajime Takeuchi, <u>Hiroyasu Ohtake</u> and Koji Hasegawa	Proceedings of the 24th International Conference of Nuclear Engineering	
2016/11	Cooling on High Superheated Surface by Using Spray Nozzle (Influence of Droplet Size and Droplet Velocity)	<u>Hiroyasu Ohtake</u> , Yoshiaki Hasebe and Koji Hasegawa	The 4th International Forum on Heat Transfer	IFHT2016-2043 pp. 1-3

国内学会研究発表

2016/5/25	二次元温度場計測を通じた高温加熱面の膜沸騰崩壊温度および沸騰熱伝達率	<u>大竹浩靖</u> , 上野仁裕, 長谷川浩司	第53回日本伝熱シンポジウム (公社)日本伝熱学会	
2016/10/23	凝縮形態へ及ぼす金属薄膜面と微細加工面の影響に関する実験的検討	御子柴友貴, <u>大竹浩靖</u> , 長谷川浩司	熱工学コンファレンス2016 (一社)日本機械学会	
2016/10/23	加熱面下の二次元温度場および沸騰蒸気泡挙動の同時計測を利用した沸騰熱伝達および限界熱流束の実験的検討	井上将志, <u>大竹浩靖</u> , 長谷川浩司	熱工学コンファレンス2016 (一社)日本機械学会	
2017/3/17	微細管内径が二相流圧力損失および流動沸騰熱伝達に与える影響	<u>大竹浩靖</u> , 長谷川浩司, 岡本武也	日本機械学会関東支部講演会 (一社)日本機械学会	

学会委員・役員歴

2016/5～ 2018/5	(公社)日本伝熱学会 理事
2016/5～ 2018/5	(公社)日本伝熱学会 総務部会長

学生受賞

2016/6/29	ベストポスター賞	竹内啓 伝熱工学研究室	日本機械学会
-----------	----------	----------------	--------

教授 立野 昌義

研究分野に関するキーワード

材料力学

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2016/11	異種材料接合技術—マルチマテリアルの実用化を目指して— 〔第1編 異種材料の接合メカニズム・表面処理〕 第2章 異種材料接合界面の力学	監修:中田一博, 著者:中田一博, 井上雅博, <u>立野昌義</u> (3/23)	株式会社シーエヌシー出版	1-13
解説・論説・報告等				
2016/9	工学院大学における機械系学科の導入教育	濱根洋人, <u>立野昌義</u> , 大石久己, 久保木功	公益社団法人日本設計工学会誌 (9月特集号)	51 9 pp.607-611
国際会議のプロシーディングス				
2016/9	Optimum Wire Electric Discharge Machining Condition for Electric Conductive Zirconia Ceramics	EBATA Masaaki, NONO Shintaro, TSUTSUMI Kota, MITOMI Shinzo, <u>TATENO Masayoshi</u>	Proceedings of Asia-Pacific Conference on Fracture and Strength 2016	19-21
2016/7	Bonding Temperature Condition Dependence of Strength Improvement Effect by Decrease of Metal Thickness in Ceramic to Metal Joint System	<u>Masayoshi TATENO</u> , Takashi TOMINAGA	Proceedings of the 2016 ASME Pressure Vessels & Piping Conference PVP2016	
国内学会研究発表				
2016/10/10	セラミック-金属接合界面端形状操作による接合体強度向上	富永崇史, 横井栄一郎, 手塚暁, <u>立野昌義</u>	日本機械学会 M&M2016材料力学カンファレンス OS07-15 日本機械学会	
2016/10/8	導電性ジルコニアにおけるワイヤカット放電加工表面き裂寸法の予測	江端将彰, 能野晋太郎, 堤幸太, 永野光芳, 味富晋三, <u>立野昌義</u>	日本機械学会 M&M2016材料力学カンファレンス, OS06	
2016/8/26	セラミックス/金属接合体の金属側界面端角度操作による高強度化に関する検討	中山勇樹, 富永崇史, 横井栄一郎, <u>立野昌義</u>	第24回茨城講演会講演論文集 (日本機械学会関東支部, 精密工学会) 日本機械学会関東支部, 精密工学会	
学会委員・役員歴				
2013/4~	材料試験技術協会 10月号編集委員			
教授 伊藤 慎一郎				
学会委員・役員歴				
2013/7~	可視化情報学会 ASVサポート委員会幹事			
2013/4~	エアロ・アクアバイオメカニズム研究会 運営委員			
2009/8~	日本機械学会 スポーツ工学専門分科会運営委員			
2009/5~	エアロ・アクアバイオメカニズム研究会 幹事ISABMEC2009 Scientific Committee委員			
1987/4~	日本船舶海洋工学会 推進性能委員会委員			
教授 橋本 成広				
研究分野に関するキーワード				
生体医療工学、バイオメカニクス、人工臓器、細胞工学				
著書				
2016/7	Proceedings of the 20th World Multi-Conference on Systemcs, Cybernetics and Informatics	(編) Nagib Callaos, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Jeremy Horne, Belkis Sanchez, Marta Szabo White	International Institute of Informatics and Systemics	1-252

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2016/12	Design of Slit between Micro Cylindrical Pillars for Cell Sorting	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Haruka Hino, Tatsuki Azuma	Journal of Systemics, Cybernetics and Informatics	14 6 8-14
2016/12	Effect of Ultrasonic Vibration on Proliferation and Differentiation of Cells	Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi, Hiroaki Nakajima	Journal of Systemics, Cybernetics and Informatics	14 6 1-7
2016/12	How to Learn Multidisciplinary Design: Biomedical Engineering in Cross Cultural Seminar	<u>Shigehiro Hashimoto</u>	Journal on Systemics Cybernetics and Informatics	14 5 22-27
2016/12	Effect of Shear Stress in Flow on Cultured Cell: Using Rotating Disk at Microscope	Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi, Masashi Ochiai	Journal of Systemics, Cybernetics and Informatics	14 4 6-12
国際会議のプロシーディングス				
2016/7	How to Learn Multidisciplinary Design: Biomedical Engineering in Cross Cultural Seminar	<u>Shigehiro Hashimoto</u>	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	Post-Conference Edit 1 305-310
2016/7	Effect of Ultrasonic Vibration on Proliferation and Differentiation of Cells	Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi, Hiroaki Nakajima	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 111-116
2016/7	Design of Comb-shaped Surface Electrode to Measure Signal from Tissue Cultured with Electric Stimulation	<u>Shigehiro Hashimoto</u> , Haruka Hino, Yusuke Takahashi, Akira Hiraoka	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 99-104
2016/7	Behavior of Cells in Excess Gravitational Field: Using Centrifuge	Haruka Hino, Hiromi Sugimoto, Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Shoki Miura	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 123-128
2016/7	Effect of Surface Morphology of Scaffold with Lines of Micro Ridges on Deformation of Cells	Hiromi Sugimoto, Haruka Hino, Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 135-140
2016/7	Effect of Shear Stress in Flow on Cultured Cell: Using Rotating Disk at Microscope	Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi, Masashi Ochiai	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 105-110
2016/7	Design of Cross Type of Flow Channel to Control Orientation of Cell	Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi, Shusuke Nakano	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 117-122
2016/7	Deformation of Cell Passing through Micro Slit between Micro Ridges	Atsushi Mizoi, Yusuke Takahashi, Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Toshitaka Yasuda	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 129-134
2016/7	Effect of Aspect Ratio of Checkered (Ichimatsu) Convexo-concave Micro-pattern on Orientation of Cultured Cells	Kenta Sugimoto, Yusuke Takahashi, Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 141-146
2016/7	Design of Scaffold with Array of Micro Projections to Trace Intra- and Inter-cellular Behavior	Yusuke Takahashi, Kenta Sugimoto, Haruka Hino, Tomoaki Katano, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 159-164
2016/7	Cell Behavior around Surface-Electrode with Electric Pulses	Yusuke Takahashi, Atsushi Mizoi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Haruka Hino, Kenta Noda	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 147-152
2016/7	Electric Stimulation for Acceleration of Cultivation of Myoblast on Micro Titanium Coil Spring	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Haruka Hino, Tomokazu Takeda	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 153-158
2016/7	Design of Slit between Micro Cylindrical Pillars for Cell Sorting	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Haruka Hino, Tatsuki Azuma	Proc. 20th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 165-170
国際会議発表				
2016/9/15	Electric Stimulation for Myoblast Culture on Micro Coil Spring	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Haruka Hino, Tomokazu Takeda, Kenta Noda	43rd Annual ESAO Congress (European Society for Artificial Organs), Warsaw, Poland European Society for Artificial Organs	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9/15	Acceleration of Proliferation and Differentiation of Cells by Ultrasonic Vibration	Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Hiroaki Nakajima, Yusuke Takahashi	43rd Annual ESAO Congress (European Society for Artificial Organs), Warsaw, Poland European Society for Artificial Organs	
2016/9/15	Checkered Micro Convexoconcave Pattern for Orientation of Cell Culture	<u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi, Kenta Sugimoto, Haruka Hino	43rd Annual ESAO Congress (European Society for Artificial Organs), Warsaw, Poland European Society for Artificial Organs	
2016/8/19	Effect of Blood Flow on Clot Formation and Erythrocyte Destruction	<u>Shigehiro Hashimoto</u>	Biomedical Engineering Seminar (Mahidol University, Salaya, Thailand) Mahidol University, Salaya, Thailand	
国内学会研究発表				
2016/11/24	回転円板を用いた流体によるせん断応力が細胞に与える影響	杉本大己、日野遥、 <u>橋本成広</u>	第54回日本人工臓器学会大会 一般社団法人 日本人工臓器学会	
2016/11/24	マイクロパターン上の薄膜が細胞培養に与える影響	杉本健太、高橋優輔、日野遥、 <u>橋本成広</u>	第54回日本人工臓器学会大会 一般社団法人 日本人工臓器学会	
2016/11/24	方向性のある過重力刺激が細胞挙動に与える影響	日野遥、 <u>橋本成広</u> 、高橋優輔、杉本大己	第54回日本人工臓器学会大会 一般社団法人 日本人工臓器学会	
2016/11/24	フタル酸エステルによる細胞の密度測定	高橋優輔、溝井篤志、杉本健太、日野遥、 <u>橋本成広</u>	第54回日本人工臓器学会大会 一般社団法人 日本人工臓器学会	
2016/9/6	細胞配向のための市松マイクロパターンの作製	杉本健太、高橋優輔、日野遥、 <u>橋本成広</u>	LIFE2016(生活生命支援医療福祉工学系学会連合大会2016)、仙台 ライフサポート学会・日本生活支援工学会・日本機械学会	
2016/9/6	マイクロコイルを用いたバイオアクチュエータの作製	高橋優輔、杉本健太、日野遥、 <u>橋本成広</u>	LIFE2016(生活生命支援医療福祉工学系学会連合大会2016)、仙台 ライフサポート学会・日本生活支援工学会・日本機械学会	
2016/6/18	マイクロ加工技術を用いた細胞工学への応用	高橋優輔、日野遥、 <u>橋本成広</u>	第5回医薬工3大学包括連携推進シンポジウム 東京医科大学	
2016/4/28	マイクロスリットを通過する細胞の変形	溝井篤志、 <u>橋本成広</u>	第55回日本生体医工学会大会, p.214 日本生体医工学会	
2016/4/26	マイクロパターンが培養細胞の配向に与える影響	杉本健太、高橋優輔、 <u>橋本成広</u>	第55回日本生体医工学会大会, 抄録集 p. 137 日本生体医工学会	
2016/4/26	電気刺激による筋芽細胞の移動への影響	高橋優輔、野田健太、武田友和、 <u>橋本成広</u>	第55回日本生体医工学会大会, 抄録集 p. 138 日本生体医工学会	
その他の業績				
2015/4~	マイクロパターンが単一細胞の挙動に与える影響	杉本大己、日野遥		
2013/4~	細胞の増殖に与える超音波振動の影響	日野遥、中島広瑛		
2013/4~	Rotating Disk to Apply Wall Shear Stress on Cell Culture at Microscopic Observation	Masashi Ochiai, Haruka Hino, Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2014/4~	Deformation of Cell Passing through Micro Slit	Atsushi Mizoi, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2013/4~	Culture of Myoblast on Conductive Film with Electric Pulses	Kenta Noda, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2013/4~	Effect of Ultrasonic Vibration on Proliferation of Cultured Cell	Hiroaki Nakajima, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2015/4~	Micro-Fabricated Device for Measurement of Cell Membrane Potential	Akira Hiraoka, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2015/4~	Micro Structure of Solid Surface for Cell Sorting	Tatsuki Azuma, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2015/4~	Behavior of Nerve Cell on Vibrating Micro Ridge	Hiromi Sugimoto, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2015/4～	Accelerated Orientation of Cells by Flow Stimulation	Shusuke Nakano, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2015/4～	Behavior of Muscle Cells by Gravity Stimulus	Shoki Miura, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2014/4～	Micro Groove for Trapping of Flowing Cell	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2015/4～	Behavior of Cell on Vibrating Micro Ridge	Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2015/4～	Effect of Electric Current Stimulation on Cell on Titanium Thin Film	Tomokazu Takeda, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2015/4～	Measurement of Intercellular Force Using a Micropattern	Tomoaki Katano, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
2015/4～	Effect of Micropattern on Cell Orientation	Kenta Sugimoto, <u>Shigehiro Hashimoto</u>		
受賞(学術賞等)				
2016/7/8	ウィリアム・レソン記念賞(医工学) : 第20回世界システム・サイバネティクス・情報複合会議、オランダ、アメリカ合衆国			
学会委員・役員歴				
2012/4/1～ 2017/3/31	社団法人日本生体医工学会 生体医工学科連絡委員会委員			
2009/4～	ライフサポート学会 理事			
2007/4～	ライフサポート学会 評議員			
2002/4～	国際情報システム学会 論文査読委員			
2002/4～	国際情報システム学会 プログラム委員			
1988/4～	国際人工臓器学会 論文査読委員			
1985/5～	日本人工臓器学会 評議員			
委員歴・役員歴				
2014/4/1～ 2017/3/31	関西医科大学 倫理審査小委員会委員			
学生受賞				
2017/3/11	ライフサポート学会奨励賞「過重力刺激負荷後の細胞の挙動」(ライフサポート, 29巻1号21頁, 2017)	田村卓也 工学院大学工学部機械工学科生体医学研究室(橋本成広)	ライフサポート学会	
2016/11/24	萌芽研究ポスター賞「回転円板を用いた流体によるせん断応力が細胞に与える影響」	杉本大己 工学院大学大学院機械工学専攻	日本人工臓器学会	
2016/11/24	萌芽研究ポスター賞「方向性のある過重力刺激が細胞挙動に与える影響」	日野遥 工学院大学大学院機械工学専攻	日本人工臓器学会	
2016/7/8	Sessions' Best Paper in the 20th World Multi-Conference on Systemics, Cybernetics and Informatics: WMSCI 2016	Yusuke Takahashi Kogakuin University	International Institute of Informatics and Systemics (USA)	
2016/7/8	Sessions' Best Paper in the 20th World Multi-Conference on Systemics, Cybernetics and Informatics: WMSCI 2016	Haruka Hino Kogakuin University	International Institute of Informatics and Systemics (USA)	

教授 久保木 功

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
研究分野に関するキーワード				
超塑性, 冷間鍛造・転造, 強ひずみ加工, マイクロ部品, 精密部品				
解説・論説・報告等				
2016/9	工学院大学における機械系学科の導入教育	濱根洋人, 立野昌義, 大石久己, 久保木功	設計工学	51 9 607-611
2016/8	年間展望-鍛造-	久保木功, 丸茂康男, 北村憲彦, 吉田佳典, 藤川真一郎, 大津雅亮, 清水透	塑性と加工	57 667 724-728
国際会議のプロシーディングス				
2016/12	Grain Refinement and Mechanical Properties of Commercial Pure Titanium Processed by Multi-directional Forging	Isao Kuboki, Ayao Ishikawa and Tetsuro Yanaseko	The 7th TSME International Conference on Mechanical Engineering (TSME-ICoME 2016)	POS0002
国内学会研究発表				
2017/3/16	表面酸化膜金属繊維/圧電セラミックス/アルミニウム複合材料の開発	堀切一輝, 柳迫徹郎, 久保木功, 浅沼博, 佐藤宏司	日本機械学会関東学生会第56回学生会員卒業研究発表講演会, No.1017 日本機械学会	
2016/11/26	強ひずみ加工したβ型チタン合金の微視組織と機械的性質	久保木功, 石川礼欧, 柳迫徹郎	第24回機械材料・材料加工技術講演会, No.156 日本機械学会 機械材料・材料加工部門	
2016/11/6	強ひずみ加工後の熱処理により微細粒化された純チタン薄板の耐久性評価	久保木功, 吉鶴龍哉, 柳迫徹郎	軽金属学会第131回秋期大会講演概要(2016), pp.173-174 軽金属学会	
2016/10/22	転造によるフランジ成形に及ぼすフランジ端面拘束の影響	久保木功, 山下剛司, 柳迫徹郎	第67回塑性加工連合講演会講演論文集, pp.273-274 日本塑性加工学会	
学会委員・役員歴				
2006/4~	日本塑性加工学会 校閲委員会委員			
2006/4~	日本塑性加工学会 鍛造分科会運営委員			

教授 西村 一仁

研究分野に関するキーワード				
機械加工(マイクロ, ナノ加工), 工具(ダイヤモンドツール), 表面処理(CVD, PVD), 材料設計(ヒートシンク), 無機材料(ダイヤモンド)				
査読付論文				
2016/10	Removal and characterization of focused-ion-beam-induced damaged layer on single crystal diamond surface and application multiple depth patterning	N.Kawasegi, S.Kuroda, N.Morita, K.Nishimura, M.Yamaguchi, N.Takano	Diamond and Related Materials	70 159-166
2016/10	Nanopatterning on Nanopolycrystalline Diamond and Cubic Boron Nitride Using Focused Ion Beam and Heat Treatment to fabricate Textured Cutting Tools	N.KAWASEGI, K.OZAKI, N.MORITA, K.NISHIMURA, M.YAMAGUCHI, N.TAKANO	Material Science Forum	874 543-548
2016/9	Development and machining performance of a textured diamond cutting tool fabricated with a focused ion beam and heat treatment	N.Kawasegi, K.Ozaki, N.Morita, K.Nishimura, M.Yamaguchi	Precision Engineering	47 311-320

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2016/6	工具としてのダイヤモンドの歴史 —玉磨かざれば光なし, 研磨加工の歴史と現状—	西村一仁, Xintian Tina ZHENG	砥粒加工学会誌	Vol.60 No.6 298-301
受賞(学術賞等)				
2016/6/27	CAMELLIA AWARD			
委員歴・役員歴				
2015/4～ 2017/3	砥粒加工学会 企画委員			
2014/10～	中国 浙江省 海外専門委員			
2010/4/1～	砥粒加工学会 先端加工ネットワーク委員			
1998/4/1～	砥粒加工学会 学会活性化フォーラム幹事会			
その他				
2015/6/12～ 2017/3/31	公益財団法人 ひろしま産業振興機構 共同研究推進委員会委員			

教授 何 建梅

研究分野に関するキーワード

CAD/CAM/CAE, 宇宙構造の軽量設計検討, ハニカム構造, FRP複合材, 医療デバイス, 3次元高柔軟性, メッシュプレート, メッシュステント, 生体親和性, 純チタン, ゴムメタル

国際会議発表

2016/8	EVALUATION ON MECHANICAL PROPERTIES OF 3D FLEXIBLE MESHED GUM METAL PLATE IMPLANTS	Hitoshi Ohara, Kazutomo Imai & <u>Jianmei He</u>	The 24th International Congress of Theoretical and Applied Mechanics (ICTAM2016)
2016/8	A STUDY ON FATIGUE CHARACTERISTICS OF HONEYCOMB SANDWICH PANELS	Tomohiro Maruta, <u>Jianmei He</u>	The 24th International Congress of Theoretical and Applied Mechanics (ICTAM2016)
2016/8	INVESTIGATIONS ON FATIGUE PROPERTIES OF MESHED GUM METAL PLATES FOR BONE GRAFT APPLICATIONS	Yuki Hamashita, <u>Jianmei He</u>	The 24th International Congress of Theoretical and Applied Mechanics (ICTAM2016)

国内学会研究発表

2016/10	医療用ステントに適用可能なメッシュ構造の設計検討	浅野祥爾, <u>何建梅</u>	日本設計工学会2016年度秋季大会
2016/10	メッシュ構造を用いた医療用ステントの圧縮特性に関する設計検討	平山和輝, <u>何建梅</u>	日本設計工学会2016年度秋季大会
2016/9	ネジ締結体の荷重分布へ及ぼすナット高さの影響	斉藤久, 小林光男, 後藤芳樹, <u>何建梅</u>	日本機械学会2016年度年次大会

委員歴・役員歴

2016/6/15～ 2017/3/31	東京大学大学院工学系研究科 頭蓋顎顔面骨に適用するセラミックス製カスタムメイド骨補填物に関するガイドライン案検討会 委員		
-------------------------	--	--	--

教授 金野 祥久

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
研究分野に関するキーワード				
流体工学、船舶海洋工学、極地工学、氷海船舶、数値流体力学				
学会委員・役員歴				
2007～	日本機械学会 論文校閲委員			
委員歴・役員歴				
2016/10/18～ 2017/1/12	Second opponent, Assessment Committee of PhD defense, Norwegian University of Science and Technology (NTNU)			
2014/9/5～ 2017/9/1	Chair, Specialist Committe on Ice, 28th International Towing Tank Conference (ITTC)			
2013/4/16～ 2017/3/31	文部科学省 科学技術動向研究セン ター 専門調査員			
教授 田中 淳弥				
研究分野に関するキーワード				
内燃機関, 燃焼, 燃料, 自動車工学				
国際会議のプロシーディングス				
2016/9	Statistical evaluation of an emulsified fuel droplet on atomization timing	Yu Kusaka and <u>Junya Tanaka</u>	Proceedings of the 27th International symposium on transport phenomena	82
2016/9	Behaviour of lubricating oil droplets in cylinder on abnormal combustion of boosted SI engine	Toshiro Takita and <u>Junya Tanaka</u>	Proceedings of the 27th International symposium on transport phenomena	81
国内学会研究発表				
2017/3/8	火花点火機関の潤滑油消費と消費部位 の推定	丸山貴, 前島宏諒, <u>田中淳弥</u>	2016-2017 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2017/3/8	エマルジョン燃料の二次微粒化時期の 評価	菊池恒友, <u>田中淳弥</u>	2016-2017 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2017/3/8	エマルジョン燃料によるシリンダー内汚れ 除去に関する研究	神農彩花, 山口光, <u>田中淳弥</u>	2016-2017 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2017/3/8	気体を溶解させたバイオ燃料の噴霧特 性	野崎功旺, 森健太, <u>田中淳弥</u>	2016-2017 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2017/3/8	画像によるエンジン部品の慣性モーメント 測定	井上雄喜, 水越将史, 真壁拓哉, <u>田中淳 弥</u>	2016-2017 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2017/3/8	直噴SIエンジンの異常燃焼に関するシリ ンダー内潤滑油挙動の研究	伊藤崇尋, 今雄哉, <u>田中淳弥</u>	2016-2017 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2016/10/22	エマルジョン燃料によるディーゼルエンジ ンの汚れ除去	熊谷翼, <u>田中淳弥</u>	日本機械学会 関東支部 山梨講演 会 自動車技術会 関東支部	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/10/19	火花点火機関の異常燃焼に関する潤滑油挙動 -シリンダー内部位による飛散潤滑油滴の差異と着火の可能性-	滝田俊郎, 田中淳弥	自動車技術会2016年秋季大会学術講演会 自動車技術会	

受賞(学術賞等)

2016/6/2 自動車技術会フェロー

委員歴・役員歴

2016/4/1～ 自動車技術会 関東支部2016年度
2017/3/31 学術講演会実行委員
2014/10/1～ 日本設計工学会 バイオ燃料製造・燃焼
2016/9/30 器設計指針に関する研究調査分科会
2014/6/4～ 自動車技術会 関東支部 理事
2012/4/1～ 自動車技術会 学生Web活動委員

准教授 小林 潤

研究分野に関するキーワード

リサイクル エネルギー変換 再生可能エネルギー 電
磁波 熱分解ガス化 排熱利用

国内学会研究発表

2016/5/27 マングローブの熱分解ガス化特性評価 小林潤, 高橋慧輔, 酒井裕司, 加藤茂 平成28年度廃棄物資源循環学会春の研究発表会
廃棄物資源循環学会

学会委員・役員歴

2016/6～ 廃棄物資源循環学会
企画・運営委員
2015/4～ 日本機械学会
環境工学部門 第2技術委員会 委員

委員歴・役員歴

2017/1/30～ 所沢市東部クリーンセンター延命化工事
2018/3/31 及び長期包括運営委託事業者選定委
員会 委員
2014/10/1～ 平塚市環境事業センター運営事業評価
委員会委員

准教授 菱田 博俊

研究分野に関するキーワード

計算力学、構造力学、塑性加工、医工学、人間感性、芸術

依頼講演

2012/4/1～ 味の素 材料系セミナー講師

研究会、セミナー等の企画及び主催

2012/4/1～ IMTC (工学院大学+東京医科大学+
東京薬科大学+東京大学の有志による
医薬理工研究会)
2011/4/1～ 革新的医療技術創出研究会
2010/4/1～ ニュートンワークス数値解析研究会講師

その他

2012/4～ 鎌倉市教育委員会・生涯学習指導者の
会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2008/4/1～ 神奈川県・鎌倉市 生涯教育委員

准教授 西谷 要介

研究分野に関するキーワード

高分子系複合材料, プラスチック, 成形加工, レオロジー, トライボロジー, 機械的性質, ポリマーブレンド, ゴム・エラストマー

著書

2016/11	第三・第四世代ポリマーアロイの設計・制御・相容化技術 第2章第2節 ポリマーアロイ・ブレンドのレオロジー的および機械的性質	西谷要介 (編)今井昭夫	S&T出版	24-50
2016/9	ポリマーナノコンポジットの開発と分析技術 第13章 ナノコンポジットを用いたトライボマテリアル	西谷要介 (編)岡本正巳	シーエムシー出版	207-219
2016/9	Viscoelastic and Viscoplastic Materials Chapter 4: Thermal Properties of Hemp Fiber Reinforced Plants-Derived Polyamide Biomass Composites and Their Dynamic Viscoelastic Properties in Molten State	Yosuke Nishitani, Toshiyuki Yamanaka, Tetsuto Kajiyama, Takeshi Kitano (編) Mohamed Fathy El-Amin	IN TECH	53-79
2016/9	Viscoelastic and Viscoplastic Materials Chapter 6: Rheological Properties of Carbon Nanofiber Filled Polyamide Composites and Blend of These Composites and TPE	Yosuke Nishitani, Takeshi Kitano (編) Mohamed Fathy El-Amin	IN TECH	103-140
2016/6	ポリプロピレンの構造制御と複合化、成形加工技術 第2章12節 アロイ・ブレンド・複合化によるポリプロピレンのトライボロジー特性制御	西谷要介	技術情報協会	110-119

査読付論文

2017/1	麻繊維強化植物由来ポリアミド1010/バイオマス複合材料のトライボロジー的性質	西谷要介, 荷見愛, 向田準, 梶山哲人, 山中寿行, 北野武	材料技術	35 1 9-17
--------	---	---------------------------------	------	-----------

解説・論説・報告等

2016/9	未来へつなぐ接着・接合, 未来にふれる表面・界面～高分子と異種材料 (プラスチック成形加工学会第27回年次大会特別セッション報告)	西谷要介	成形加工	28 10 400-401
2016/5	平成27年の素形材産業年報 エンジニアリングプラスチック	西谷要介	素形材	57 5 85-92

国際会議のプロシーディングス

2016/10	Gear Strength of Hemp Fiber Reinforced Plants-Derived Polyamide1010 Biomass Composites	Yosuke Nishitani, Jun Mukaida, Yu Yamada, Toshiyuki Yamanaka, Tetsuto Kajiyama, Takeshi Kitano	Proceedings of Polymer Processing Society Asia/Australia Conference (PPS-2016)	S06-196-P
2016/10	Tribological Properties of Carbon and Aramid Fiber Hybrid Reinforced Polyamide 66 Composites	Tatsuya Shinohara, Yosuke Nishitani, Takeshi Kitano	Proceedings of Polymer Processing Society Asia/Australia Conference (PPS-2016)	S06-202-P
2016/7	Influence of Initial Fiber Length on the Mechanical and Tribological Properties of Hemp Fiber Reinforced Plants-Derived Polyamide 1010 Biomass Composites.	Yosuke Nishitani, Jun Mukaida, Toshiyuki Yamanaka, Tetsuto Kajiyama, Takeshi Kitano	The Proceedings of the 32nd International Conference of the Polymer Processing Society (PPS-32)	S06-102
2016/7	Frictional Properties of Plants-Derived Polyamide against Surface Microstructures of Metal Counterpart Fabricated by Femtosecond Laser.	Keisuke Nakamura, Yosuke Nishitani, Takeshi Kitano	The Proceedings of the 32nd International Conference of the Polymer Processing Society (PPS-32)	S19-381

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/7	Effect of Processing Sequence on the Mechanical and Tribological Properties of Ternary Nanocomposites (VGCF-X/PA6/HDPE).	Yu Osada, <u>Yosuke Nishitani</u> , Takeshi Kitano	The Proceedings of the 32nd International Conference of the Polymer Processing Society (PPS-32)	S02-497
その他の論文・随想等				
2016/11	Effect of processing sequence on the dynamic viscoelastic properties of ternary biomass composites (Hemp fiber/PA1010/PA11E) in the molten state	<u>Yosuke Nishitani</u> , Jun Mukaida, Toshiyuki Yamanaka, Tetsuto Kajiyama, Takeshi Kitano	AIP Conference Proceedings	1779 060004, 1-5
2016/11	Fabrication of micro-structured surface of plants-derived polyamide using femtosecond laser and their frictional properties	Keisuke Nakamura, Noritada Naruse, <u>Yosuke Nishitani</u> , Takeshi Kitano	AIP Conference Proceedings	1779 040002, 1-5
2016/11	Influence of nut shell powder content on the tribological properties of recycled polyolefin composites	Kazuma Mikawa, Akinori Hoshikawa, <u>Yosuke Nishitani</u> , Tsubasa Shimizu, Eiichi Takahashi, Takeshi Kitano	AIP Conference Proceedings	1779 140003, 1-5
2016/11	Influence of types of alkali treatment on the mechanical properties of hemp fiber reinforced polyamide 1010 composites	Jun Mukaida, <u>Yosuke Nishitani</u> , Toshiyuki Yamanaka, Tetsuto Kajiyama, Takeshi Kitano	AIP Conference Proceedings	1779 060005, 1-5
2016/7	天然繊維強化植物由来エンブラ系複合材料の形成加工と機械的性質	<u>西谷要介</u> , 梶山哲人, 山中寿行	工学院大学総合研究所年報	23 55-64
招待講演(国内会議)				
2017/3	麻繊維強化植物由来ポリアミド複合材料のトライボロジー	<u>西谷要介</u>	日本レオロジー学会 高分子加工技術研究会 第86回例会 日本レオロジー学会 高分子加工技術研究会	
2016/10	多成分系複合材料の成形と物性	<u>西谷要介</u>	日本接着学会 関東支部 月例講演会 第258回 日本接着学会 関東支部	
国内学会研究発表				
2016/12	マレイン酸処理VGCF-X強化PA6複合材料の機械的性質	長田遊, <u>西谷要介</u> , 梶山哲人, 北野武	2016年度材料技術研究協会討論会 材料技術研究協会	
2016/12	ウレタン系サイズ剤処理CF 強化PA66およびPA6T 複合材料の摩擦摩耗特性における荷重依存性	中村圭佑, <u>西谷要介</u> , 北野武	2016年度材料技術研究協会討論会 材料技術研究協会	
2016/12	麻繊維強化植物由来ポリアミドの熱的性質に及ぼす表面処理効果	菅原夏希, 向田準, 金子周平, <u>西谷要介</u> , 梶山哲人, 北野武	2016年度材料技術研究協会討論会 度材料技術研究協会	
2016/12	繊維状PTFE粒子充填PPS複合材料のトライボロジー的性質	篠原竜也, <u>西谷要介</u> , 北野武	2016年度材料技術研究協会討論会 材料技術研究協会	
2016/11	VGCF-X/PA6複合材料のトライボロジー的性質に及ぼすHDPE添加の影響	長田遊, <u>西谷要介</u> , 北野武	日本機械学会 第24回機械材料・材料加工技術講演会 (M&P2016) 日本機械学会	
2016/11	フェムト秒レーザを用いた金属相手材の表面微細構造に対する植物由来PA複合材料のトライボロジー特性	中村圭佑, <u>西谷要介</u> , 北野武	日本機械学会 第24回機械材料・材料加工技術講演会 (M&P2016) 日本機械学会	
2016/10	硝酸処理VGCF-X充填3成分系複合材料 (VGCF-X/PA6/SEBS) のトライボロジー的性質に及ぼす混練手順変更の影響	長田遊, <u>西谷要介</u> , 梶山哲人, 山中寿行, 北野武	第28回高分子加工技術討論会 一般社団法人日本レオロジー学会 高分子加工技術研究会	
2016/10	植物由来PAの摩擦特性に及ぼす表面微細加工の影響	中村圭佑, <u>西谷要介</u> , 北野武	第28回高分子加工技術討論会 一般社団法人日本レオロジー学会 高分子加工技術研究会	
2016/10	炭素繊維およびアラミド繊維ハイブリッド型ポリアミド66複合材料のトライボロジー的性質に及ぼす相手材の影響	篠原竜也, <u>西谷要介</u> , 北野武	プラスチック成形加工学会第24回秋季大会 (成形加工シンポジウム '16 仙台) 一般社団法人 プラスチック成形加工学会	
2016/10	ナノサイズCaCO3充填PA66複合材料のトライボロジー的性質に及ぼすアルキルベンゼンスルホン酸処理の影響	矢部優也, <u>西谷要介</u> , 北野武	プラスチック成形加工学会第24回秋季大会 (成形加工シンポジウム '16 仙台) 一般社団法人 プラスチック成形加工学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/10	リサイクル麻繊維強化植物由来ポリアミド1010/バイオマス複合材料の機械的性質	菅原夏希, 向田準, 小田嵩人, 梶山哲人, 西谷要介, 山中寿行, 北野武	プラスチック成形加工学会第24回秋季大会(成形加工シンポジウム'16 仙台) 一般社団法人 プラスチック成形加工学会	
2016/10	PA6/PP/PP-g-MAポリマーブレンドのトライボロジック的性質に及ぼすコロイドCaCO3充填の影響	長田遊, 岩壁寿晃, 西谷要介, 北野武	トライボロジー会議2016秋 新潟 一般社団法人 日本トライボロジー学会	
2016/10	CF/PA6T複合材料のトライボロジック的性質に及ぼすサイジング剤の影響	中村圭佑, 清水勇輔, 篠原竜也, 西谷要介, 北野武	トライボロジー会議2016秋 新潟 一般社団法人 日本トライボロジー学会	
2016/10	麻繊維およびガラス繊維ハイブリッド型植物由来ポリアミド11バイオマス複合材料の摩耗挙動	菅原夏希, 向田準, 小田嵩人, 梶山哲人, 山中寿行, 北野武	トライボロジー会議2016秋 新潟 一般社団法人 日本トライボロジー学会	
2016/6	VGCF-X強化PA6複合材料のトライボロジック的性質に及ぼす酸処理の影響	長田遊, 西谷要介, 梶山哲人, 山中寿行, 北野武	プラスチック成形加工学会第27回年次大会(成形加工'16) 一般社団法人 プラスチック成形加工学会	
2016/6	フェムト秒レーザを用いた植物由来PAの表面微細加工と表面特性-表面特性に及ぼすピッチ間隔の影響-	中村圭佑, 西谷要介, 北野武	プラスチック成形加工学会第27回年次大会(成形加工'16) 一般社団法人 プラスチック成形加工学会	
2016/6	3成分系バイオマス複合材料(麻繊維/PA1010/PA11E)の機械的性質に及ぼす初期繊維長の影響	山中寿行, 梶山哲人, 向田準, 小田嵩人, 西谷要介, 北野武	プラスチック成形加工学会第27回年次大会(成形加工'16) 一般社団法人 プラスチック成形加工学会	
2016/5	繊維状PTFE粒子充填PA66複合材料のトライボロジック的性質	篠原竜也, 西谷要介, 北野武	トライボロジー会議2016 春 東京 日本トライボロジー学会	
2016/5	CF/PA66複合材料のトライボロジック的性質に及ぼすサイジング剤の影響	中村圭佑, 清水勇輔, 篠原竜也, 西谷要介, 北野武	トライボロジー会議2016 春 東京 日本トライボロジー学会	

知的財産権

2016/4/28	ポリアミド系樹脂組成物及び表面処理炭酸カルシウム	江口健一郎, 南野裕, 松井政裕, 西谷要介		2016-65154
-----------	--------------------------	------------------------	--	------------

学会委員・役員歴

2016/7~	プラスチック成形加工学会 理事(第15期)
2016/7~	プラスチック成形加工学会 企画委員(第15期)
2016/7~ 2017/6	プラスチック成形加工学会 第28回年次大会実行委員
2015/7~ 2016/6	プラスチック成形加工学会 第27回年次大会実行委員
2014/7~ 2016/6	プラスチック成形加工学会 企画委員(第14期)
2014/7~ 2016/6	プラスチック成形加工学会 理事(第14期)
2013/4~	日本材料試験技術協会 理事
2010/4~	日本レオロジー学会 加工レオロジー研究会幹事
2009/4~	日本トライボロジー学会 固体潤滑研究会 運営委員
2009/4~	日本ゴム協会 関東支部 幹事
2009/4~	日本トライボロジー学会 高分子材料のトライボロジー研究会 主査
2008/10~	材料技術研究協会 材料のトライボロジー研究会 代表
2008/10~	材料技術研究協会 理事

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
依頼講演				
2017/2/23	依頼講演 (一社)日本ゴム協会 アドバンテックセミナー2017「ゴムの摩擦・摩耗」講演題目:「高分子材料のトライボロジー概論」			
2017/1/25	セミナー講師 「高分子の摩擦・摩耗メカニズムとその特性制御, 評価方法」, 講演題目「高分子材料のトライボロジー制御 -アロイ・ブレンド・複合化による改質法-」			
2016/9/21	セミナー講師 「高分子材料トライボロジーの基礎と制御, 評価方法」			
2016/7/12	依頼講演 りそな中小企業振興財団平成28年度第2回講演会 「機能性材料の開発と高効率リサイクル技術」講演題目:「高分子系複合材料を用いたしゅう動部材の開発」			
2016/6/27	セミナー講師 「プラスチック・ゴムのトライボロジー特性の基礎とその改質・改善技術 ~ 高分子材料の特性と摩擦・摩耗の関係, トライボロジー特性と影響をおよぼす因子および改質技術 ~」			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/3/14	主催 第69回高分子材料のトライボロジー研究会(日本トライボロジー学会)			
2017/2/14	主催 第68回高分子材料のトライボロジー研究会(日本トライボロジー学会)			
2016/12/6	企画 プラスチック成形加工学会第156回講演会「レオロジーと成形加工」			
2016/11/8	主催 第67回高分子材料のトライボロジー研究会(日本トライボロジー学会)			
その他				
2017/3/10	座長 高分子加工技術研究会 第86回例会(日本レオロジー学会)「樹脂のトライボロジーの応用展開」			
2016/11/10	出張講義 埼玉県立越谷西高等学校			
2016/10/31	座長 第28回高分子加工技術討論会(日本レオロジー学会)			
2016/10/26	座長 プラスチック成形加工学会 第24回秋季大会(成形加工シンポジウム'16 仙台)			
2016/6/15	特別セッションオーガナイザー&座長 プラスチック成形加工学会 第27回年次大会(成形加工'16)			
2016/5/25	座長 トライボロジー会議2016春東京			
学生受賞				
2016/6/15	プラスチック成形加工学会第27回年次大会(成形加工'16)優秀学生ポスター賞	中村圭佑 工学研究科機械工学専攻高分子材料研究室	一般社団法人プラスチック成形加工学会	
2016/12/3	2016年度材料技術研究協会討論会ゴールドポスター賞	長田遊 工学研究科機械工学専攻高分子材料研究室	材料技術研究協会	
准教授 山本 崇史				
研究分野に関するキーワード				
振動工学, 音響工学, 計算力学, 最適設計				

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2016/7	Topological derivative for an acoustic-elastic coupled system based on two-phase material model	Y. Noguchi, T. Yamada, <u>T. Yamamoto</u> , Izui, S. Nishiwaki	Mechanical Engineering Letters	2 16-00246
国際会議のプロシーディングス				
2016/11	A level set-based topology optimization for fluid-structure coupled problems by using two-phase material mode	<u>T. Yamamoto</u> , Y. Noguchi, T. Yamada, K. Izui, S. Nishiwaki	Proceedings of 5 th Joint Meeting of Acoustical Society of America and the Acoustical Society of Japan	140 3430
2016/11	Effect of membranes at microscopic polygonal faces of polyurethane foam by using homogenization method	<u>T. Yamamoto</u> , Y. Imae	Proceedings of 5 th Joint Meeting of Acoustical Society of America and the Acoustical Society of Japan	140 3431
2016/11	Level set-based topology optimization for the design of acoustic metamaterial using two-phase material model	Y. Noguchi, <u>T. Yamamoto</u> , T. Yamada, K. Izui, S. Nishiwaki	Proceedings of 5 th Joint Meeting of Acoustical Society of America and the Acoustical Society of Japan	140 3430
招待講演(国内会議)				
2017/3	自動車の遮音材・吸音材の構造設計とその評価・最適化	<u>山本崇史</u>	第 60 回プラスチックフィルム研究会 講演会 高分子学会	
国際会議発表				
2016/8	Design of acoustic metamaterial using level set-based topology optimization	Y. Noguchi, T. Yamada, <u>T. Yamamoto</u> , K. Izui and S. Nishiwaki	The 7th International Conference on Computational Methods	
国内学会研究発表				
2017/3	多孔質材の均質化法による微視構造の吸音性能に対する寄与分析	<u>山本崇史</u> , 今江勇貴	日本音響学会春季研究発表会 高分子学会	
2017/3	多孔質吸音材微視構造の最適化	川畑翔, <u>山本崇史</u>	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2017/3	均質化法による繊維系吸音材微視構造の吸音率への影響検討と Biot パラメータの同定	今江勇貴, <u>山本崇史</u>	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2017/3	相反定理を応用した音響加振法によるリアシートと車室内音場の連成を考慮した伝達特性の検討	岡拓也, <u>山本崇史</u>	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2016/12	宇宙機内部の騒音低減を目的とした積層型防音材の最適化検討	川畑翔, <u>山本崇史</u> , 丸山新一, 堤誠司	制振工学研究会 技術交流会	
2016/12	均質化法による吸音率予測手法を用いた繊維材の微視構造検討	今江勇貴, <u>山本崇史</u>	制振工学研究会 技術交流会	
2016/12	相反定理によるリアシートと車室内音場の連成を考慮した伝達特性の評価	岡拓也, <u>山本崇史</u>	制振工学研究会 技術交流会	
2016/11	多孔質吸音材の均質化法による微視構造からのアプローチ	<u>山本崇史</u> , 今江勇貴	日本音響学会建築音響研究会	
2016/8	ネック部の粘性減衰を考慮したヘルムホルツレゾネータの設計	<u>山本崇史</u>	Dynamics and Design Conference 2016 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	
2016/8	自己随伴型目標関数を用いた吸音材料のトポロジー最適化	酒井塁, 竹澤晃弘, <u>山本崇史</u> , 山川啓介, 中野伸一, 北村充	Dynamics and Design Conference 2016 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	
2016/8	モード減衰比の向上を目的としたマルチマテリアルトポロジー最適化	中野陽平, 竹澤晃弘, 中川興也, <u>山本崇史</u> , 北村充	Dynamics and Design Conference 2016 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	
2016/8	宇宙機内部の騒音低減を目的とした積層型防音材の適正化検討	川畑翔, <u>山本崇史</u> , 丸山新一, 堤誠司	Dynamics and Design Conference 2016 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	
2016/8	リアシートと車室内音場の連成を考慮した伝達特性の検討	岡拓也, <u>山本崇史</u>	Dynamics and Design Conference 2016 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	
2016/8	均質化法による多孔質吸音材微視構造の吸音率への影響検討と最小二乗法による Biot パラメータの同定	今江勇貴, <u>山本崇史</u>	Dynamics and Design Conference 2016 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8	レベルセット法に基づくトポロジー最適化による音響クローキング構造の設計検討	山本崇史, 野口, 山田	Dynamics and Design Conference 2016 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	
2016/8	自由振動と強制振動におけるヘルムホルツ共鳴器の最適減衰比の検討	丸山新一, 堤誠司, 山本崇史	Dynamics and Design Conference 2016 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	
2016/5	体積速度伝達率と散逸エネルギーに着目した吸音材の性能評価指標検討	丸山新一, 堤誠司, 山本崇史	自動車技術会春季学術講演会 自動車技術会	
2016/5	中周波数域の透過損失向上を目的とした新規防音材	山本崇史, 黒木信, 加藤大輔	自動車技術会春季学術講演会 自動車技術会	

受賞(学術賞等)

2017/3/8	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 ベストペーパー賞
----------	------------------------------

学会委員・役員歴

2012/4～	制振工学研究会 委員
2012/4～	一般社団法人 日本機械学会 設計工学・システム部門 広報委員会 委員

依頼講演

2016/10/15	一般社団法人 日本機械学会 機械力学・計測制御部門, 計算力学技術者2級(振動分野の有限要素法解析技術者)認定試験対策講習会(関東地区会場)講師
------------	--

学生受賞

2017/3/8	ベストプレゼンテーション賞(均質化法による繊維系吸音材微視構造の吸音率への影響検討と Biot パラメータの同定)	今江勇貴 機械工学科 自動車音響振動研究室	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会
2017/3/8	ベストペーパー賞(均質化法による繊維系吸音材微視構造の吸音率への影響検討と Biot パラメータの同定)	今江勇貴 機械工学科 自動車音響振動研究室	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会

准教授 田中 克昌

研究分野に関するキーワード

機械材料・材料力学, 機械力学・制御, スポーツ工学, パイオメカニクス

招待講演(国内会議)

2016/11/14	スポーツを支える材料の化学	田中克昌	日本化学会秋季事業 第6回CSJ化学フェスタ2016 日本化学会
------------	---------------	------	-------------------------------------

国内学会研究発表

2016/11/9	シャフトのねじり剛性がゴルフスイング中のクラブ挙動に及ぼす影響	関沢和裕, 田中克昌, 山田雄貴	シンポジウム: スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス2016 日本機械学会
2016/11/9	筋骨格シミュレーションを用いた筋発揮の推定に基づくゴルフクラブの評価	土屋諒治, 田中克昌	シンポジウム: スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス2016 日本機械学会

学会委員・役員歴

2015/12～ 2016/11	日本機械学会 シンポジウム: スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2016 実行委員
---------------------	---

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
准教授 長谷川 浩司				
研究分野に関するキーワード				
伝熱工学, 流体工学, 輸送現象論, 宇宙環境利用, 音響工学				
査読付論文				
2016/4	音場浮遊液滴の温度変化が内外流動と対流熱伝達に及ぼす影響	丹羽基能, 合田篤, <u>長谷川浩司</u> , 金川哲也, 金子暁子, 阿部豊	混相流	29 5 501-508
国際会議のプロシーディングス				
2016/9	Internal and External Flow structures and Transport Phenomena of an Acoustically Levitated Droplets	Motonori Niwa, Ayumu Watanabe, <u>Koji Hasegawa</u> , Tetsuya Kanagawa, Akiko Kaneko, Yutaka Abe	Proceedings of the 11th International Topical Team Workshop on Two-Phase Systems for Ground and Space Applications	
2016/9	Breakup of droplet in single-axis acoustic levitator	<u>Koji Hasegawa</u> , Kengo Kono, Hiroyasu Ohtake, Motonori Niwa, Yutaka Abe	Proceedings of the 11th International Topical Team Workshop on Two-Phase Systems for Ground and Space Applications	
2016/5	BOILING HEAT TRANSFER CHARACTERISTICS AND FILM BOILING COLLAPSE TEMPERATURE THROUGH THE TWO-DIMENSIONAL TEMPERATURE FIELD MEASUREMENT (EXAMINATION OF CONDITION IN HIGH LIQUID SUBCOOLING CONDITION)	Hajime Takeuchi, Hiroyasu Ohtake, Masahiro Ueno, Hiroshi Washida, <u>Koji Hasegawa</u>	Proceedings of 24th International Conference on Nuclear Engineering (ICONE24)	
国際会議発表				
2016/5/24	EFFECT OF SUBCOOLING ON FILM BOILING HEAT TRANSFER CHARACTERISTICS OF JET ON A SUPERHEATED PLATE	<u>Koji Hasegawa</u> , Hiroyasu Ohtake, Masahiro Ueno	9th International Conference on Multiphase Flow (ICMF 2016) ICMF 2016	
2016/5/23	EFFECT OF LIQUID PROPERTIES ON THE INTERFACIAL INSTABILITY AND ATOMIZATION BEHAVIOR OF THE ACOUSTICALLY LEVITATED DROPLET	Kengo Kono, <u>Koji Hasegawa</u> , Hiroaki Imai, Hiroyasu Ohtake, Atsushi Goda, Yutaka Abe	9th International Conference on Multiphase Flow (ICMF 2016) ICMF 2016	
国内学会研究発表				
2017/3/17	集束超音波による浮遊液滴の合体・混合挙動	渡邊歩, 丹羽基能, <u>長谷川浩司</u> , 金子暁子, 阿部豊	日本機械学会関東支部第23期総会講演会 日本機械学会 関東支部	
2017/3/16	流体物性が単一液滴の液面衝突に与える影響	奈良朋信, <u>長谷川浩司</u> , 大竹浩靖	日本機械学会関東支部第23期総会講演会 日本機械学会 関東支部	
2017/3/16	音場浮遊液滴界面における外部流動構造と相変化挙動	小林研仁, 丹羽基能, 渡邊歩, 金子暁子, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	関東学生会第56回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2017/3/16	音場浮遊液滴の微粒化挙動に流体物性が及ぼす影響	新村勇氣, 河野健吾, <u>長谷川浩司</u> , 大竹浩靖, 阿部豊	関東学生会第56回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2017/3/16	金属薄膜面および微細加工面が凝縮熱伝達に与える影響	西村智仁, 御子柴友貴, 大竹浩靖, <u>長谷川浩司</u>	関東学生会第56回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2017/1/16	浮遊液滴非線形ダイナミクス研究報告	阿部豊, 松本聡, 西成活裕, 渡辺正, 北畑裕之, <u>長谷川浩司</u> , 金子暁子, 丹羽基能, 渡邊歩, 小林研仁	第31回宇宙環境利用シンポジウム 宇宙航空研究開発機構	
2016/11/12	音場浮遊液滴の微粒化挙動の発生機構の解明	河野健吾, <u>長谷川浩司</u> , 大竹浩靖, 新村勇氣, 丹羽基能, 阿部豊	第94期流体工学部門講演会 日本機械学会	
2016/10/23	加熱面下の二次元温度場および沸騰蒸気泡挙動の同時計測を利用した沸騰熱伝達および限界熱流束の実験的検討	井上將志, 大竹浩靖, <u>長谷川浩司</u>	熱工学コンファレンス2016 日本機械学会	
2016/10/22	凝縮形態へ及ぼす金属薄膜面と微細加工面の影響に関する実験的検討	御子柴友貴, 大竹浩靖, <u>長谷川浩司</u> , 西村智仁	熱工学コンファレンス2016 日本機械学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8/8	音場浮遊法を用いた非接触保持流体の微粒化挙動	河野健吾, 長谷川浩司, 今井宏彰, 大竹浩靖, 丹羽基能, 阿部豊	日本混相流学会混相流シンポジウム2016 日本混相流学会	
2016/8/8	レーザ干渉計を用いた音場浮遊液滴周りの圧分布非接触測	今井宏彰, 長谷川浩司, 河野健吾, 大竹浩靖, 合田篤, 阿部豊	日本混相流学会混相流シンポジウム2016 日本混相流学会	
2016/8/8	集束超音波を利用した浮遊液滴の搬送および合体	渡邊歩, 丹羽基能, 長谷川浩司, 金川哲也, 金子暁子, 阿部豊	日本混相流学会混相流シンポジウム2016 日本混相流学会	
2016/8/8	音場浮遊された揮発性液滴の3次元内部流動計測	丹羽基能, 渡邊歩, 長谷川浩司, 金川哲也, 金子暁子, 阿部豊	日本混相流学会混相流シンポジウム2016 日本混相流学会	
2016/6/17	振動下における飽和流動沸騰の限界熱流束および沸騰気泡挙動に関する実験的検討	奈良朋信, 小川淳平, 大竹浩靖, 長谷川浩司	第21回動力・エネルギー技術シンポジウム 日本機械学会 動力エネルギーシステム部門	
2016/6/17	凝縮熱伝達へ及ぼす金属表面の濡れ性の実験的検討	御子柴友貴, 大竹浩靖, 長谷川浩司	第21回動力・エネルギー技術シンポジウム 日本機械学会 動力エネルギーシステム部門	
2016/5/24	加熱面下の二次元温度場および沸騰蒸気泡挙動の同時計測を利用した沸騰熱伝達機構に関する研究	井上将志, 大竹浩靖, 長谷川浩司	第53回日本伝熱シンポジウム 公益社団法人 日本伝熱学会	

学会委員・役員歴

2016/9～ 2017/8	日本混相流学会 混相流シンポジウム2017実行委員会委員
2016/4～ 2017/3	一般社団法人 日本機械学会 動力エネルギーシステム部門 研究企画委員会 幹事
2015/7～ 2016/6	一般社団法人 日本機械学会 第21回動力・エネルギー技術シンポジウム 実行委員会委員
2013/10～	一般社団法人 日本機械学会 動力エネルギーシステム部門 震災対応臨時委員会
2013/6～	一般社団法人 日本機械学会 動力エネルギーシステム部門 研究企画委員会

学生受賞

2016/11/12	流体工学部門優秀講演表彰	河野健吾 工学院大学 工学部 機械工学科 伝熱工学研究室	社団法人日本機械学会 流体工学部門
2016/5/30	Student Best Poster Competition	Hajime Takeuchi 工学院大学 大学院 工学系研究科 機械工学専攻 伝熱工学研究室	The 24th International Conference on Nuclear Engineering (ICONE24)

助教 平塚 将起

研究分野に関するキーワード

熱工学, スポーツ工学, 分子シミュレーション, クラスレートハイドレート

国際会議発表

2016/10/24	Ab initio Molecular Dynamics simulation for the Tetra-n-butylammonium Bromide semiclathrate hydrate	Masaki Hiratsuka, Ryo Ohmura and Kenji Yasuoka	The 4th International Conference on Molecular Simulation
------------	---	--	--

国内学会研究発表

2016/11/30	第一原理計算を用いた水素ハイドレートの振動解析	山田基, 平塚将起, David T. Wu, Amadeu K. Sum, 泰岡顕治	第30回分子シミュレーション討論会
2016/11/13	大きさによって異なる鳥類の羽ばたき方法の解析	竹居賢治, 伊藤慎一郎, 平塚将起	日本機械学会 第94期 流体工学部門講演会
2016/11/13	昆虫規範型ロボットの空力特性	森山幸俊, 伊藤慎一郎, 平塚将起	日本機械学会 第94期 流体工学部門講演会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/11/13	小離鱗の流体力学的考察	松本泰和, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	日本機械学会 第94期 流体工学部門講演会	
2016/11/13	サッカーボール後流の PIV 解析と空力振動	宮坂啓太, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	日本機械学会 第94期 流体工学部門講演会	
2016/11/13	溝付回転円筒周りの PIV 解析	丸橋憲人, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	日本機械学会 第94期 流体工学部門講演会	
2016/11/10	競技用フライングディスクの開発	鈴木謙太, 片山篤, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2016	
2016/11/10	新品と使い古しのテニスボールの空力特性と流場の違い	中島知宏, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2016	
2016/11/10	サッカーボール後流の渦生成と流体力の関係	宮坂啓太, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2016	
2016/11/10	スポーツウェア布地の空力特性	古賀洋将, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2016	
2016/11/10	車いすマラソンにおける姿勢と空力特性	伊藤慎一郎, 辻諭, 内山晃太, 杉本誠二, <u>平塚将起</u>	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2016	
2016/11/9	ディンプルパターン異なるゴルフボール周りの流れの違い	伊藤慎一郎, 古賀洋将, 中島知浩, <u>平塚将起</u>	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2016	
2016/10/23	イオン性分子を含むクラスレート水和物の分子動力学シミュレーション	<u>平塚将起</u> , 大村亮, 泰岡顕治	熱工学コンファレンス 2016	

助教 柳迫 徹郎

研究分野に関するキーワード

圧電複合材料, 知的材料・構造システム

査読付論文

2016/7	Detection of impact location by using anisotropy of out-put voltage of metal-core piezoelectric fiber/aluminum composites	<u>T.Yanaseko</u> , H. Asanuma, H. Sato	International Journal of Materials Science and Applications	4 4 256-260
--------	---	---	---	----------------

国際会議のプロシーディングス

2016/4	A study on the multilayer π -type thermoelectric power generation module using the metal direct bonding technology	Hiroshi Sato, So Baba, <u>Tetsuro Yanaseko</u> , Yuki Hirayama, Kousuke Sato, Hiroshi Asanuma	Proc, SPIE	9806
--------	--	---	------------	------

機械システム工学科

教授 小林 光男

研究分野に関するキーワード

設計工学, 機械要素, 機構学, ファスナーテクノロジー, 材料試験法, 実用部材の強度評価

大学研究所報告・紀要等

2016/4	ケナフ繊維の披露試験法の検討		工学院大学研究報告	120 pp.1-5
--------	----------------	--	-----------	------------

国内学会研究発表

2017/3/17	ナノインデンテーション法によるフラーレン多層薄膜の硬さ評価(第2報)		日本機械学会関東支部第23期総会講演会	
2017/3/17	フラーレンポリマー薄膜の機械的特性(第5報)		日本機械学会関東支部第23期総会講演会	
2017/3/17	フラーレン薄膜のトライボロジー特性(第2報)		日本機械学会関東支部第23期総会講演会	
2017/3/17	繰返し衝撃下におけるねじ締結体の締付け特性(第2報)		日本機械学会関東支部第23期総会講演会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/3/17	ねじの衝撃締付けにおける摩擦挙動		日本機械学会関東支部第23期総会講演会	
2017/3/14	GFRP製ねじの強度及び締付け特性に及ぼすナット高さの影響		日本機械学会第66期総会講演会 (TEC17)	
2017/3/14	地震によるスプリンクラー配管構造の強度的検討		日本機械学会第66期総会講演会 (TEC17)	
2017/3/10	ねじの最適締付けに関する研究		日本設計工学会平成28年度四国支部研究発表講演会	
2017/3/10	小ねじの降伏点締付けに関する研究		日本設計工学会平成28年度四国支部研究発表講演会	
2016/10/22	フラーレンポリマー薄膜の機械的特性 (第4報)		日本機械学会山梨講演会2016	
2016/10/22	フラーレン薄膜のトライボロジー特性		日本機械学会山梨講演会2016	
2016/10/22	ナノインデンテーション法によるフラーレン薄膜の硬さ評価		日本機械学会山梨講演会2016	
2016/10/22	繰り返し荷重下におけるねじ締結体の締付け特性		日本機械学会山梨講演会2016	
2016/9/17	ねじの最適締付けについて		日本機械学会東北支部第52期秋期講演会	
2016/9/17	高圧設備における圧力円筒ねじ端の荷重分布解析		日本機械学会東北支部第52期秋期講演会	
2016/9/17	熱負荷を受けるねじ締結体の軸力挙動へ及ぼす被締結体の影響		日本機械学会東北支部第52期秋期講演会	
2016/9/14	ねじ締結体の荷重分布へ及ぼすナット高さの影響		日本機械学会2016年度年次大会講演会	
2016/6/4	熱負荷を受けるねじ締結体の軸力挙動に及ぼす漏れ防止の影響		日本設計工学会中国支部講演論文集 No.33	
2016/6/4	小ねじの締付け特性に関する研究		日本設計工学会中国支部講演論文集 No.33	
2016/6/4	木質材料におけるねじの締付けについて		日本設計工学会中国支部講演論文集 No.33	
2016/5/28	ボルトの降服点及び降服点締付けに関する研究		日本設計工学会2016年度春季研究発表講演会	
受賞(学術賞等)				
2016/11/2	日本材料試験技術協会「創立60周年記念特別功労賞」			
2016/5/28	日本設計工学会「設計の礎賞」			
学会委員・役員歴				
2013/10～	日本機械学会 日本機械学会 永年会員			
2013/4～	日本材料試験技術協会 材料試験テキスト検討委員会 委員長			
2013/4～	日本材料試験技術協会 顧問			
2007/8～	日本高圧ガス保安協会 压力容器規格委員会のねじ構造分科会 (小林英男委員長)学識経験者委員			
2003/6～	日本設計工学会 研究調査部会 顧問			
2000/4～	日本材料学会 衝撃部門委員会委員			
委員歴・役員歴				
2016/10/1～	東京都立産業技術研究センター エンジニアリングアドバイザー			
2013/4/1～	日本材料試験技術協会 顧問			
その他				
2017/3/25～	私の所属研究室の変遷と雑感			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2016/11/2 「材試協」との出会いとその活動及び期待
(創立60周年記念特集:協会誌へ寄稿)

教授 廣木 富士男

教授 鈴木 健司

教授 野崎 博路

研究分野に関するキーワード

自動車の運動と制御、人間・自動車系、自動車の限界コーナリングと制御、ドライビングシミュレータ

著書

2016/9	日本自動車殿堂 総覧(第一巻) 電気自動車の時代に対応する操舵方式 制御の考察	野崎博路 (編)日本自動車殿堂 総覧 編集委員 会 (編集委員:野崎博路 他)	特定非営利活動法人 日本自動車殿堂	807-810
--------	---	---	-------------------	---------

査読付論文

2016/10	Effect of Steering Assistance Control by External Information Feedback Control and Chassis Control	Ryo Yamaguchi, <u>Hiroimichi Nozaki</u>	SAE International Journal of Commercial Vehicles - V125-2EJ	9 2 298-305
2016/4	Effect of Three Controls (Camber Angle Control, Derivative Steering Assistance Control, and Inside-Outside Wheel Braking Force and Driving Force Control) in Body Slip Angle Area	Ryo Yamaguchi, <u>Hiroimichi Nozaki</u>	SAE International Journal of Passenger Car - Mechanical Systems - V125-6EJ	9 1 402-408

国内学会研究発表

2017/3/15	外界情報フィードバックとシャシー制御の運動による運転支援システム	野崎博路	平成28年度工学院大学次世代自動車プロジェクト研究発表会
2017/3/8	ドライビングシミュレータを用いた外界情報をフィードバックした操舵アシスト制御の研究	高橋博太, 山口亮, 野崎博路	自動車技術会関東支部学術講演会(前刷集(CD)):2016年度
2017/3/8	小型電気自動車における車両アシスト制御の研究	石原大希, 下野朔太郎, 野崎博路	自動車技術会関東支部学術講演会(前刷集(CD)):2016年度

学会委員・役員歴

2016/11~	日本自動車殿堂 「日本自動車殿堂 総覧(第一巻)」配布 検討委員会委員
2016/11~	日本自動車殿堂 副会長
2014/4~ 2016/11	日本自動車殿堂 「日本自動車殿堂 総覧(第一巻)」編集 委員会委員
2001/11~	日本自動車殿堂 イヤー賞選考委員会委員(カーテクノロ ジーオブザイヤー選考委員)
2001/11~	日本自動車殿堂 イヤー賞選考委員会委員(インポートカー オブザイヤー選考委員)
2001/11~	日本自動車殿堂 イヤー賞選考委員会委員(カーオブザイ ヤー選考委員)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2013/1/9～ International Journal of Automotive Technology の論文査読委員 (Reviewer)

学生受賞

2017/3/1 自動車技術会2016年度大学院研究奨励賞受賞。研究テーマ「ドライビングシミュレータを用いたコーナリング時の操舵アシスト制御の研究」、本研究では、ドライビングシミュレータを用いて、外界情報フィードバックとシャシー制御の連動によるアシスト制御システムの研究を行った。外界センサーによる操舵アシスト制御により、ドライバーより先読みしたアシスト操舵を行わせる。同時に、シャシー制御により、①タイヤを傾ける姿勢角制御、②ハンドル操作に対する前輪の動きを早める制御(微分操舵アシスト)、③内外輪制駆動力制御を行った。このようなアシスト制御を行うことにより、「運転する喜び」と「走行安全性」を高次元に両立する手法を明らかにした。

山口亮
大学院工学研究科機械工学専攻修士課程2年(受賞時)

自動車技術会

教授 八戸 英夫

研究分野に関するキーワード

生産管理システム, 多品種少量生産, セル生産方式, 総合交通システム, 高度道路交通システム, 防災, 人的要因, 多変量解析, テクニカルコミュニケーション

国内学会研究発表

2016/6/4 木質構造におけるねじの締付けについて 小林光男, 後藤芳樹, 八戸英夫 平成28年度支部定時総会及び研究発表講演会
日本設計工学会 中国支部

学会委員・役員歴

2009/4～ テクニカルコミュニケーター協会 評議員
1983/4～ 日本オペレーションズ・リサーチ学会 新宿OR研究会会員

教授 大石 久己

研究分野に関するキーワード

機械振動学, 非線形振動, 音質

著書

2016/11 ロードシミュレーションハンドブック 第2章ロードシミュレーションの基礎理論 城靖章, 箱嶋一平, 荒牧裕勝, 田中宏一, 板倉明仁, 大石久己 (編)疲労信頼性部門委員会 自動車技術会 6-17

査読付論文

2016/8 特異スペクトル解析を用いた減衰特性の解析 松本宏行, 大石久己 設計工学 51 8
545-547

2016/5 小型ファンモータ用三相誘導電動機の電磁振動に関する実験的検証(巻線仕様による電磁振動の低減) 高橋政行, 山中禎靖, 大石久己, 疋田光孝 日本機械学会論文集 82 837
1-16

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

解説・論説・報告等

2016/9	大学におけるPBL教育及びチームワーク力の強化を目指す教育事例 工学院大学における機械系学科の導入教育	濱根洋人, 立野昌義, <u>大石久己</u> , 久保木功	設計工学	51 9 607-611
--------	---	--------------------------------	------	-----------------

大学研究所報告・紀要等

2016/10	ファンモータ用小型三相誘導電動機の電磁振動に関する研究：巻線仕様による電磁振動の低減	高橋政行, 齋藤未晴, 山中慎靖, <u>大石久己</u> , 疋田光孝	工学院大学研究報告	121 33-40
---------	--	--------------------------------------	-----------	-----------

国内学会研究発表

2017/2/1	WG3活動報告：ディーゼル車の音質評価(第6報) 一時的な音色変化を伴う燃焼音の主観評価結果に影響する音印象について	田村良介, 藤田耕一, 飯野剛, 磯山寛, 江尻康一, <u>大石久己</u> , 葛西歩, 佐藤利和, 坪山陸, 中嶋一博, 中島隆, 中島康貴, 藤原哲郎	自動車技術会シンポジウム 自動車技術会	
2016/12/15	クラシックギター音質へのエイジング効果の検討	土屋賢康, <u>大石久己</u> , 岡村宏, 長谷川浩志, 渡邊英史	制振工学研究会技術交流会 制振工学研究会	
2016/12/15	シンキング・リンの振動音響解析 その1	赤坂修一, 岡村宏, <u>大石久己</u> , 黒沢良夫, 飛澤泰樹, 和真音, 石井良恵	制振工学研究会技術交流会 制振工学研究会	
2016/8/25	高次スペクトル解析を用いた磁気ばねモデルの実験的同等化	松本宏行, 須賀啓太, <u>大石久己</u> , 山川新二	Dynamics and Design Conference 2016 日本機械学会	
2016/8/25	クラシックギター音質へのエイジング効果	岡村宏, <u>大石久己</u> , 土屋賢康, 長谷川浩志	Dynamics and Design Conference 2016 日本機械学会	
2016/5/23	特異スペクトル解析および高次スペクトル解析を応用した音質評価に関する検討	松本宏行, <u>大石久己</u> , 山川新二	自動車技術会大会学術講演会春季大会 自動車技術会	

学会委員・役員歴

2006/5～	自動車技術会 疲労耐久性部門委員会委員
2004/5～	自動車技術会 音質評価技術部門委員会委員
2003/4～	日本機械学会 関東学生会会員校役員
2000/5～	自動車技術会 振動騒音部門委員会委員

教授 高信 英明

研究分野に関するキーワード

ロボット 医用システム 患者ロボット 群知能システム 成長するヒューマノイドロボット

解説・論説・報告等

2016/7	医療・福祉におけるフルードパワー技術の進展 患者ロボット ロボットでヒトを再現する	<u>高信英明</u>	油空圧技術	55 7 27-29
--------	---	-------------	-------	------------

大学研究所報告・紀要等

2016/4	患者の眼機構及びソフトウェアの研究	石井洵矢, <u>高信英明</u> , 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第120号文	120 29-33
2016/4	成長するヒューマノイドロボット-ヒトの身体的成長変化のモデル化と身長・体重の可変機構-	松澤貴侖, <u>高信英明</u> , 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第120号文	120 25-28
2016/4	患者ロボットの研究-医療実習時のバイタル変化の再現-	中島俊史, <u>高信英明</u> , 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第120号文	120 13-17
2016/4	多関節機構による患者ロボットの頸椎	下牧祐大, <u>高信英明</u> , 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第120号文	120 7-11

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2016/12/16	Development of water surface mobile robot inspired by water striders-Optimization of water repellent legs-	Richard Waki Ichinose, Kenji Suzuki, <u>Hideaki Takanobu</u> , Hirofumi Miura	International Symposium on Micro-Nano Science and Technology 2016 Micro-Nano Technology Division, JSME	
2016/12/16	Development of transporting and discharging EWOD devices	Akira Shiraishi, Kenji Suzuki, <u>Hideaki Takanobu</u> , Hirofumi Miura	International Symposium on Micro-Nano Science and Technology 2016 Micro-Nano Technology Division, JSME	
国内学会研究発表				
2016/9/9	成長するヒューマノイドロボット	花井宏彰, 松澤貴侑, <u>高信英明</u> , 鈴木健司, 三浦宏文, 稲田喜信	第34回日本ロボット学会学術講演会 日本ロボット学会	
2016/9/7	患者ロボットにおける眼球動作	石井洵矢, <u>高信英明</u> , 鈴木健司, 三浦宏文	第34回日本ロボット学会学術講演会 日本ロボット学会	
2016/9/7	低圧舌圧子に関する基礎研究	下牧祐大, <u>高信英明</u> , 鈴木健司, 三浦宏文, 鈴木顕	第34回日本ロボット学会学術講演会 日本ロボット学会	
2016/9/7	3次元群行動の研究	伯耆田悟, <u>高信英明</u> , 鈴木健司, 三浦宏文	第34回日本ロボット学会学術講演会 日本ロボット学会	
2016/7/30	患者ロボットの眼球動作	石井洵矢, <u>高信英明</u> , 鈴木健司, 三浦宏文	日本IFTToMM会議シンポジウム (第22回) 日本IFTToMM会議	
2016/7/30	ヒューマノイドロボットによる立ち上がり動作の3次元動作解析	花井宏彰, 松澤貴侑, <u>高信英明</u> , 鈴木健司, 三浦宏文	日本IFTToMM会議シンポジウム (第22回) 日本IFTToMM会議	
2016/6/8	アリを規範とした壁面歩行ロボットの研究-付着パッドの付着力評価-	鈴木凜陽, 鈴木健司, <u>高信英明</u> , 三浦宏文	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門	
2016/6/8	チョウを規範としたはばたき飛翔ロボットの研究-はばたき角可変機構の搭載-	宮原弘樹, 鈴木健司, <u>高信英明</u> , 三浦宏文	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門	
2016/6/8	アメンボを規範とした水面移動ロボットの開発	一瀬リシャール和喜, 岩部純一, 鈴木健司, <u>高信英明</u> , 三浦宏文	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門	
受賞(学術賞等)				
2016/12/16	日本機械学会2015年度(平成27年度)第7回マイクロ・ナノ工学シンポジウム, 若手優秀講演表彰(共同演者)			
2016/7/30	日本IFTToMM会議優秀講演Finalist(共同演者)			
学会委員・役員歴				
2017/1~ 2019/1	計測自動制御学会 代議員			
2017/1~ 2018/12	日本咀嚼学会 理事、評議員			
2016/9/30~ 2017/3/31	日本機械学会ロボティクスメカトロニクス部門, 日本ロボット学会, 計測自動制御学会システムインテグレーション部門 第22回ロボティクスシンポジウム プログラム委員			
2016/3~ 2017/2	計測自動制御学会 財務委員会オブザーバ			
2015/4/1~ 2017/4/1	看護理工学会 査読委員			
2015/3~ 2019/3	日本ロボット学会 代議員			
2015/2~ 2017/2	計測自動制御学会 監事			
2015/1~ 2016/12	日本咀嚼学会 理事、評議員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2013/1～ 2017/1	計測自動制御学会 代議員			
2011/4～	日本咀嚼学会 理事			
2003/4～	日本IFTtoMM 日本IFTtoMM会議実行委員			
その他				
2016/7/11	TV放映:患者ロボット, 日本テレビ			

准教授 濱根 洋人

研究分野に関するキーワード

制御工学、制御応用

査読付論文

2016/5 多入出力系温度制御装置の可変優先度型ピーク電力抑制制御 平間雄輔, 濱根洋人, 宮崎一善(東邦電 電気学会論文誌C 136 5
子) 633-641

解説・論説・報告等

2016/9 工学院大学における機械系学科の導入教育 濱根洋人, 立野昌義, 大石久己, 久保木 学会誌「設計工学」日本設計工学会 vol51 9
功 9-13

学会委員・役員歴

2015/11～ 先端制御システムの産業応用に関する
2017/10 共同研究委員会 電気学会
委員
2015/10～ PID制御システムの産業適用評価に関
2018/9 する調査専門委員会、電気学会
委員
2007/8～ IFAC 査読員
査読員

各種イベント等への出席

2016/4/24 昭島市緑化フェスティバル2016
2016/4/22～ ジュニアサミットin三重(伊勢志摩サミット
2016/4/24 関連イベント、外務省)

准教授 羽田 靖史

研究分野に関するキーワード

ロボット工学、レスキュー工学、環境知能化、ユビキタスネットワーク

その他の業績

2011/7～ 東京電力福島第一原子力発電所へのロ 千葉工業大学未来ロボット技術研究セン
ボット提供 ター小柳栄次副所長

委員歴・役員歴

2016/6/22～ 熊谷組 阿蘇大橋地区斜面防災対策
2017/3/31 施行委員会 委員
2013/4～ 総務省 情報通信審議会 陸上無線通
信委員会 災害ロボット作業班 主任代
理

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他				
2012/9/1～	TVホワイトスペースを活用した災害・防 災向けデータ伝送システムの周波数共用 技術に関する検討」の調査検討会委員			
2011/4/1～	ロボットビジネス推進協議会 安全・企画 検討部会 通信WG主査			
2011/4/1～	東京大学人工物工学研究センター 客 員研究員			
准教授 見崎 大悟				
研究分野に関するキーワード				
ロボット, マイクロロボット, レスキューロボット, ヒューマンイン ターフェース, パターン認識, CAD/CAM/CAE 拡張現 実, 顕微作業システム, 学習支援システム, デザイン思考				
国際会議のプロシーディングス				
2016/11	Micromanipulation System using Surface Properties	Daigo MISAKI, Kyuhei TOMIE, Mitsuhiro SUMOMOSAWA	Proc. of the 7th International Conference on Positioning Technology (ICPT2016)	P12
国内学会研究発表				
2017/3/10	作業支援のためのマルチモーダルインタ フェースシステムに関する研究	諸田翔, 坂口拓弥, 見崎大悟	動的画像処理実利用化ワークショップ 精密工学会画像応用技術専門委員会	
2016/11/19	バイノーラルマイクと HMD を用いた高 臨場テレプレゼンスロボットの開発	諸田翔, 坂口拓弥, 見崎大悟	第八回 多感覚研究会 多感覚研究会	
その他の業績				
2016/12	My design research at CDR			
学会委員・役員歴				
2012/4～	日本設計工学会 研究調査部会委員			
委員歴・役員歴				
2003/10/2～	国際マイクロメカニズム コンテスト 実行 委員			
依頼講演				
2016/12/6	工学院大学技術士会の講演会 講師			
2016/10/18	(一社)日本メドテックイノベーション協会 ジャパン・バイオデザインプログラム講師			
2016/10/18	ジャパン・バイオデザインプログラム講師			
2016/8/30	香川大学 平成28年度 夏季集中講 義 地域貢献人財育成 実践講座II 講師			
2016/8/12	第74回マイクロ/ナノシステム研究専門委 員会 講演			
2016/7/16	日本人間工学会 感性情報処理・官能 評価部会講演会 講師			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2016/11/10	The 7th International Conference on Positioning Technology (ICPT2016) 座長			
その他				
2016/12/4	朝日新聞社 ワンデイ・アイデアソン コーディネーター			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 桐山 善守

研究分野に関するキーワード

生体力学, 医用工学, 人間工学, 計測・制御, 運動器疾患

査読付論文

2016/11	臨床動作における慣性センサシステムの精度検証	畝迫寛太, 桐山善守	臨床バイオメカニクス	37 57-61
2016/11	骨破壊を組み込んだ骨盤脆弱性骨折の再現シミュレーション	片岡祥, 吉峰史博, 戸山芳昭, 名倉武雄, 桐山善守	臨床バイオメカニクス	37 167-172

国際会議のプロシーディングス

2017/3	Location of the Hill Sachs Lesion—A CT Surface Matching Analysis	Mariko Morioka, Satoshi Oki, Kamikawa Yoshihiko, Ryunosuke Sugimoto, Noboru Matsumura, Yoshimori Kiriya, Masaya Nakamura, Morio Matsumoto, Takeo Nagura	Proceedings of 63rd Annual Meeting of Orthopaedic Research Society	
2016/7	FINITE ELEMENT ANALYSIS OF PELVIC INSUFFICIENCY FRACTURE EMBEDDING BONE DESTRUCTION	Yoshimori KIRIYAMA, Syou KATAOKA, Fumihiko YOSHIMINE, Yoshiaki TOYAMA, Takeo NAGURA	Congress of European Society of Biomechanics 2016	
2016/7	ACCURACY EVALUATION OF AN INERTIAL SENSOR SYSTEM IN CLINICAL MOTION ANALYSIS	Kanta SEZAKO, Yoshimori KIRIYAMA	Congress of European Society of Biomechanics 2016	

国内学会研究発表

2016/11/10	パラサイクリング競技における最適クリート位置の探索	久木椋平, 桐山善守	日本機械学会 シンポジウム: スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2016 日本機械学会	
2016/11/10	サイクリング動作解析のための左右分割式サドル反力計測システムの開発	五島啓吾, 桐山善守	日本機械学会 シンポジウム: スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2016 日本機械学会	
2016/6/25	バーチャルフルオロスコープの開発	間野鉄平, 桐山善守	人間工学会第57回大会 日本人間工学会	
2016/6/25	ヒト膝関節構造に基づく低拘束自由度関節機構の歩行における特性解析	阿部光, 桐山善守	人間工学会第57回大会 日本人間工学会	

学会委員・役員歴

2013/4~	臨床歩行分析研究会 編集委員 運営委員			
---------	------------------------	--	--	--

その他

2016/2~	横浜市立 脳卒中・神経脊椎センター客員研究員			
2015/4/17~	人間生活工学研究センター 認証審査委員			

電気システム工学科

教授 鷹野 一朗

査読付論文

2017/2	Property of contact lubricant under elevated temperature for thin gold plated surface	Terutaka TAMAI, Masahiro YAMAKAWA, Ichiro TAKANO	IEICE transactions on electronics	E100-C 2 211-220
2016/11	CoFeNi磁性膜の交流軟磁気特性に対する電流パルスリバース印加の効果	小林竜馬(芝浦工業大学), 湯本敦史(芝浦工業大学), 阿相英孝, 鷹野一朗	表面技術	67 11 607-613

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他の論文・随想等				
2016/10	金めっき接触部の高温劣化とコンタクトオイルの有効性	玉井輝雄, 山川真宏, 中村佑太, 鷹野一朗	電子情報通信学会, 信学技報, IEICE Technical Report	EMD2016 49 19-27
国際会議発表				
2016/12/11	Study of a temperature and humidity sensor constructed by the multi-layer film including a TiO ₂ layer	Takahisa KAWAGUCHI, <u>Ichiro Takano</u>	The Pacific Rim Symposium on Surfaces, Coatings and Interfaces (PacSurf 2016) the Hapuna Beach Prince Hotel, Kohala Coast, Hawaii, USA	
2016/12/11	Temperature Dependence of the PTFE Surface Morphology Irradiated by an Ar ⁺ Ion Beam	Yuki Yamashita, <u>Ichiro Takano</u>	The Pacific Rim Symposium on Surfaces, Coatings and Interfaces (PacSurf 2016) the Hapuna Beach Prince Hotel, Kohala Coast, Hawaii, USA	
2016/12/11	Improvement of the photocatalytic effect by the intermediate layer insertion into TiO ₂ /Cu ₂ O	Toshiya SOUMA, <u>Ichiro Takano</u>	The Pacific Rim Symposium on Surfaces, Coatings and Interfaces (PacSurf 2016) the Hapuna Beach Prince Hotel, Kohala Coast, Hawaii, USA	
2016/12/11	Investigation of low temperature formation of DLC thin films by ion assistance	Tsuyoshi Inoue, <u>Ichiro Takano</u>	The Pacific Rim Symposium on Surfaces, Coatings and Interfaces (PacSurf 2016) the Hapuna Beach Prince Hotel, Kohala Coast, Hawaii, USA	
2016/9/19	Deposition and recovery technology of multi-function type print circuit board with substrate a biodegradable resin	Arashi OMUKAI, Takayshi YAGASAKI, Hitoshi KOHRI, <u>Ichiro TAKANO</u>	Proc. 14th international symposium functionally graded materials / multiscale & multifunctional structures (2016), pp198-202, (Bayreuth, Germany)	
国内学会研究発表				
2017/3/16	PCBへの適用を想定した生分解性ポリマーアロイ基板表面での導電性薄膜形成と薄膜機能の評価	櫻井啓樹, 矢ヶ崎隆義, 桑折仁, 大向嵐, 鷹野一朗	第56回学生会卒業研究発表講演会 日本機械学会	
2017/3/16	終末処理を想定した電気・電子用生分解性樹脂基板の分解挙動に関する研究	大向嵐, 矢ヶ崎隆義, 桑折仁, 鷹野一朗	日本機械学会関東支部第23期総会・講演会 日本機械学会	
2017/3/9	C7H8雰囲気中でイオンアシストにより低温形成されたDLC薄膜	井上剛志, 鷹野一朗	表面技術協会第135回講演大会 (東洋大学川越キャンパス) 表面技術協会	
2017/3/9	積層型酸化物薄膜の光触媒特性におけるメカニズムの検討	相馬俊也, 鷹野一朗	表面技術協会第135回講演大会 (東洋大学川越キャンパス) 表面技術協会	
2017/3/9	炭化水素を用いたAr+イオンビームアシストDLC薄膜の検討	岩崎賢司, 鷹野一朗	表面技術協会第135回講演大会 (東洋大学川越キャンパス) 表面技術協会	
2017/3/9	反応性スパッタリング法により作製したCu ₂ O/TaON/TiO ₂ 多層薄膜太陽電池の検討	瀬川大志, 鷹野一朗	表面技術協会第135回講演大会 (東洋大学川越キャンパス) 表面技術協会	
2017/3/9	Ar+イオンビーム照射したPTFE表面の化学状態の検討	山下裕貴, 鷹野一朗	表面技術協会第135回講演大会 (東洋大学川越キャンパス) 表面技術協会	
2017/3/9	チタン及び銅酸化物薄膜を用いた温湿度センサの検討	川口天文, 鷹野一朗	表面技術協会第135回講演大会 (東洋大学川越キャンパス) 表面技術協会	
2017/3/4	生分解性ポリマーアロイ材の微細構造が機械的特性に及ぼす影響	大向嵐, 矢ヶ崎隆義, 桑折仁, 鷹野一朗	化学工学会第82回年会	
2016/12/3	反応性スパッタリング法により作製したCu ₂ O/NiO/TiO ₂ 多層薄膜太陽電池の光変換効率の検討	瀬川大志, 鷹野一朗	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 (八王子学園都市センター) 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/3	雰囲気ガスにC ₂ H ₂ を用いたイオンビームアシスト法による炭素薄膜形成の検討	岩崎賢司, 鷹野一朗	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会 (八王子学園都市センター) 大学コンソーシアム八王子	
2016/12/1	Ar+イオンビーム照射されたPTFE 表面形態と表面温度の関係	山下裕貴, 鷹野一朗	2016年真空・表面科学合同講演会 (名古屋国際会議場) 日本真空学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/12/1	TiO ₂ をベースとした酸化物積層薄膜の高効率光触媒特性	相馬俊也, 鷹野一朗	2016年真空・表面科学合同講演会(名古屋国際会議場) 日本真空学会	
2016/12/1	反応性スパッタリングによる酸化物積層薄膜の温湿度特性	川口天文, 鷹野一朗	2016年真空・表面科学合同講演会(名古屋国際会議場) 日本真空学会	
2016/12/1	イオンアシストによるDLC薄膜低温形成の検討	井上剛志, 鷹野一朗	2016年真空・表面科学合同講演会(名古屋国際会議場) 日本真空学会	
2016/11/18	金めっき接触部の高温劣化とコンタクトオイルの有効性	玉井輝雄(エルコンテック コンサルティング), 山川真弘, 中村佑太(株テトラ), 鷹野一朗	第193回継電器・コンタクトテクノロジー研究会(機械振興会館)	
2016/9/6	TiO ₂ /x/Cu ₂ O薄膜の光触媒効果における酸化物中間層の膜厚依存性	相馬俊也, 鷹野一朗	平成28年電気学会 基礎・材料・共通部門大会(九州工業大学戸畑キャンパス) 電気学会	
2016/9/6	イオンアシストによるDLC薄膜の基板冷却温度依存性	井上剛志, 鷹野一朗	平成28年電気学会 基礎・材料・共通部門大会(九州工業大学戸畑キャンパス) 電気学会	
2016/9/6	TiO ₂ 薄膜の光触媒特性における電界印加効果	相馬俊也, 大平将, 鷹野一朗	平成28年電気学会 基礎・材料・共通部門大会(九州工業大学戸畑キャンパス) 電気学会	
2016/9/5	酸化物半導体薄膜で構成された温湿度センサの特性	川口天文, 鷹野一朗	平成28年電気学会 基礎・材料・共通部門大会(九州工業大学戸畑キャンパス) 電気学会	
2016/9/5	Ar+イオンビーム照射量と基板温度がPTFE表面形態に及ぼす影響	山下裕貴, 鷹野一朗	平成28年電気学会 基礎・材料・共通部門大会(九州工業大学戸畑キャンパス) 電気学会	
2016/8/29	NTAガラスの薄膜化の検討	杉浦賢太, 鷹野一朗	電気学会東京支部第7回学生研究発表会(慶應義塾大学矢上キャンパス) 電気学会	
2016/8/29	反応性スパッタリング法によるTiO ₂ 薄膜の温度センサとしての検討	相馬琢璃, 鷹野一朗	電気学会東京支部第7回学生研究発表会(慶應義塾大学矢上キャンパス) 電気学会	
2016/8/29	低温冷却した生分解性樹脂上に作製したイオンビームアシスト銅薄膜の電気伝導率と機械的特性	山口奈々, 鷹野一朗	電気学会東京支部第7回学生研究発表会(慶應義塾大学矢上キャンパス) 電気学会	
2016/8/29	TiO ₂ /NiO/Cu ₂ O積層型薄膜における光変換効率の検討	瀬川大志, 鷹野一朗	電気学会東京支部第7回学生研究発表会(慶應義塾大学矢上キャンパス) 電気学会	
2016/8/29	反応性スパッタリング法で作製した異種構造を持つ酸化銅薄膜の色特性	鈴木裕理, 鷹野一朗	電気学会東京支部第7回学生研究発表会(慶應義塾大学矢上キャンパス) 電気学会	
2016/8/29	イオンビーム照射によるフッ素樹脂の表面改質	佐藤里咲, 鷹野一朗	電気学会東京支部第7回学生研究発表会(慶應義塾大学矢上キャンパス) 電気学会	
2016/8/29	反応性スパッタリング法により作製されたTiO ₂ 薄膜の光触媒特性における電界印加効果	須山貴幸, 鷹野一朗	電気学会東京支部第7回学生研究発表会(慶應義塾大学矢上キャンパス) 電気学会	
2016/8/29	イオンビームアシストDLC薄膜の低温形成の検討	岩崎賢司, 鷹野一朗	電気学会東京支部第7回学生研究発表会(慶應義塾大学矢上キャンパス) 電気学会	
2016/6/29	Ar+イオンビーム照射されたPTFE表面形態の温度依存性	山下裕貴, 鷹野一朗	日本材料科学会平成28年度学術講演大会(産業技術総合研究所臨海副都心センター別館) 日本材料科学会	
2016/6/29	TiO ₂ を構成要素とする温湿度センサの検討	川口天文, 鷹野一朗	日本材料科学会平成28年度学術講演大会(産業技術総合研究所臨海副都心センター別館) 日本材料科学会	
2016/6/29	TiO ₂ /Cu ₂ O薄膜への中間層挿入による光触媒効果の改善	相馬俊也, 鷹野一朗	日本材料科学会平成28年度学術講演大会(産業技術総合研究所臨海副都心センター別館) 日本材料科学会	
2016/6/29	He+イオンビームアシストによるDLC薄膜の機械的特性に対する基板冷却温度の影響	井上剛志, 鷹野一朗	日本材料科学会平成28年度学術講演大会(産業技術総合研究所臨海副都心センター別館) 日本材料科学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学生受賞				
2016/12/3	「雰囲気ガスにC2H2を用いたイオンビームアシスト法による炭素薄膜形成の検討」 準優秀賞	岩崎賢司 工学部電気システム工学科	第8回大学コンソーシアム八王子学生発表会	
2016/8/31	「TiO2/NiO/CuO2積層型薄膜における光変換効率の検討」 優秀発表賞	瀬川大志 工学部電気システム工学科	電気学会東京支部 第6回学生研究発表会	
2016/8/31	「イオンビームアシストDLC薄膜の低温形成の検討」 優秀発表賞	岩崎賢司 工学部電気システム工学科	電気学会東京支部 第6回学生研究発表会	
2016/8/31	「イオンビームアシスト反応性蒸着法による生分解性樹脂上へのTiO2薄膜の低温形成」 優秀発表賞	佐藤里咲 工学部電気システム工学科	電気学会東京支部 第6回学生研究発表会	

教授 於保 英作

研究分野に関するキーワード

走査電子顕微鏡、デジタル画像処理、能動形画像処理

学会委員・役員歴

2012/4～	日本顕微鏡学会 代議員
1997/4～	日本顕微鏡学会 関東支部評議員

教授 森下 明平

研究分野に関するキーワード

磁気浮上, 常電導吸引式磁気浮上, リニアモータ, リニア同期モータ, 回転電動機, 同期機, アクチュエータ, 電動機制御, 非線形制御, 適応制御, 学習制御, 磁気軸受, エレベータ, 電気鉄道, 新交通システム, 搬送システム, 高温超電導応用

学会委員・役員歴

2012/1～	電気学会
2018/1	リニアドライブ技術委員会 1号委員
2011/5～	電気学会 東京支部協議員

その他

2016/2/1～ 2017/3/31	文部科学省 教科書用図書検定調査 審議会専門委員
2015/4/1～	電気学会 産業応用部門 研究調査運営 委員会 オブザーバ
2015/4/1～ 2018/3/31	電気学会 産業用リニアドライブの活用技 術調査専門委員会(委員)
2014/11/1～ 2017/10/31	電気学会 磁気浮上技術調査専門委員 会(委員)
2006/10/1～	電気学会 リニアドライブ技術委員会(2号 委員)

教授 前田 幹夫

研究分野に関するキーワード

電子回路 光伝送システム 光無線融合技術 放送信号伝送技術 可視光通信 水中光伝送

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2016/9	球面上に配置する光追尾受光モジュールの試作 ～映像水中伝送の光中継器における受信品質改善に関する研究～	中島広一郎、木村洋介、 <u>前田幹夫</u>	映像情報メディア学会誌	70 9 pp.J200-J208
大学研究所報告・紀要等				
2016/10	映像信号の水中光伝送システム実現のための基礎実験 ー第2報 再帰性反射材による回折の検討ー	木村洋介、扇田恵梨菜、 <u>前田幹夫</u>	工学院大学研究報告	121 55-62
国内学会研究発表				
2016/12/21	双方向機能を持たせた中継装置用受光モジュールの提案 ー音声送り返しを考慮した映像水中伝送用自律受光モジュールー	中島広一郎、甲斐孝平、佐藤昌輝、 <u>前田幹夫</u>	映像情報メディア学会2016冬季大会 12A-6 映像情報メディア学会	
2016/12/21	潜水艇の位置計測手法に関する考察 ー映像水中光伝送システムの運用に向けた考察ー	小村優稀、工藤友美、 <u>前田幹夫</u>	映像情報メディア学会2016冬季大会 12A-5 映像情報メディア学会	
2016/9/2	単一正弦波を用いた水中光伝送用光送信機のトラッキング実験	原島一彰、大野亮太、平間逸人、 <u>前田幹夫</u>	映像情報メディア学会2016年次大会 31C-2 映像情報メディア学会	
2016/9/2	液晶素子と再帰性反射材を用いた空間光変調器 ー水中光伝送システム用双方向伝送方式の検討ー	高橋賢人、 <u>前田幹夫</u>	映像情報メディア学会2016年次大会 31C-1 映像情報メディア学会	
その他の業績				
2016/8	深海からのTV生放送のための可視光による 光追尾と双方向通信を両立させるアプローチ			
学会委員・役員歴				
2007/7～	映像情報メディア学会 放送技術研究会顧問			

教授 福岡 豊

研究分野に関するキーワード

生体情報、生体信号処理、生体シミュレーション、生命情報、バイオインフォマティクス、システムバイオロジー

査読付論文				
2017/3	Non-contact simultaneous measurements of electrocardiogram and respiratory movements using capacitive sheet electrodes	Mayuko Takano, Shinsuke Yamagishi, Takao Ohmura, <u>Yutaka Fukuoka</u> , Akinori Ueno	Advanced Biomedical Engineering	6 28-36
2016/4	Down-regulation of plasma miR-215 in chronic myeloid leukemia patients with successful discontinuation of imatinib	Kazuma Ohyashiki, Tomohiro Umezu, Seiichiro Katagiri, Chiaki Kobayashi, Kenko Azuma, Tetsuzo Tauchi, Seiichi Okabe, <u>Yutaka Fukuoka</u> , Junko Ohyashiki	International Journal of Molecular Sciences	17 4 Article# 570
国際会議発表				
2016/8	A feasibility study on a balance assist device with vibrotactile feedback using an equivalent body model	Yutaro Fukumoto, <u>Yutaka Fukuoka</u>	The 38th Annual International IEEE EMBS Conference IEEE Engineering in Medicine and Biology Society	
2016/8	Determination of differential mutations by comparing next generation sequencing data from two conditions	Kazuma Matsui, Tomohiro Umezu, Junko Ohyashiki, <u>Yutaka Fukuoka</u>	The 38th Annual International IEEE EMBS Conference IEEE Engineering in Medicine and Biology Society	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8	A study on feedback between microRNA and gene in cancer	Yusuke Tokura, <u>Yutaka Fukuoka</u>	The 38th Annual International IEEE EMBS Conference IEEE Engineering in Medicine and Biology Society	
国内学会研究発表				
2017/3/14	microRNAと遺伝子の統計的統合解析法の検討	大木拓也, <u>福岡豊</u> , 梅津知宏, 大屋敷純子	電子情報通信学会技術報告MBE2016-101 電子情報通信学会	
2016/12/3	がんにおけるmicroRNAと遺伝子のポジティブフィードバックのシミュレーションによる解析	都倉悠亮, <u>福岡豊</u>	第39回日本分子生物学会年会 日本分子生物学会	
2016/11/19	An improved method for distribution volume estimation with Logan graphical analysis in PET receptor imaging	Paulus Kapundja Shigwedha, Yuichi Kimura, <u>Yutaka Fukuoka</u>	日本生体医工学会関東支部若手研究者発表会2016 日本生体医工学会関東支部	
2016/11/5	がんにおけるmicroRNAと遺伝子のポジティブフィードバック構造の解析	都倉悠亮, <u>福岡豊</u>	ライフエンジニアリング部門シンポジウム2016 計測自動制御学会ライフエンジニアリング部門	
2016/9/18	Unobstrusive overnight measurement of electrocardiogram and breathing effort in adults during sleep using capacitively-coupled sheeted electrodes	Mayuko Takano, Shisuke Yamagishi, Takao Ohmura, <u>Yutaka Fukuoka</u> , Akinori Ueno	生体工学シンポジウム2016 日本生体医工学会	
2016/9/18	2条件の次世代シーケンサデータ比較による疾患の要因遺伝子の抽出法の開発	松井一馬, 梅津知宏, 大屋敷純子, <u>福岡豊</u>	生体工学シンポジウム2016 日本生体医工学会	
2016/7/30	がんにおける遺伝子とmicroRNAのフィードバックループに関する考察	都倉悠亮, <u>福岡豊</u>	電子情報通信学会技術報告MBE2016-17 電子情報通信学会	
2016/4/28	次世代シーケンサデータの2条件比較による要因遺伝子の抽出	松井一馬, <u>福岡豊</u> , 大屋敷純子, 梅津知宏	第55回日本生体医工学会大会 日本生体医工学会	
2016/4/28	がんにおける遺伝子とmicroRNAのループ構造の影響の検討	都倉悠亮, <u>福岡豊</u>	第55回日本生体医工学会大会 日本生体医工学会	
2016/4/27	miRNAとmRNAの統合解析における発現変化の閾値の最適化	大木拓也, <u>福岡豊</u> , 大屋敷純子, 梅津知宏	第55回日本生体医工学会大会 日本生体医工学会	
受賞(学術賞等)				
2016/9/22	計測自動制御学会著述賞			
学会委員・役員歴				
2017/1~	計測自動制御学会 ライフエンジニアリング部門統合情報生物工学会部会幹事			
2016/9~	日本生体医工学会 「生体工学」誌・エディタ			
2016/9~	日本生体医工学会 Advanced Biomedical Engineering, Editor in Chief			
2016/6~	電子情報通信学会 MEとバイオサイバネティクス研究専門委員会 委員長			
2016/4~ 2016/9	日本生体医工学会 生体工学シンポジウム2016プログラム委員・組織委員・選奨委員			
2016/1~ 2016/12	計測自動制御学会 ライフエンジニアリング部門統合情報生物工学会部会主査			
2015/6~ 2016/6	電子情報通信学会 MEとバイオサイバネティクス研究専門委員会 副委員長			
2015/1~	計測自動制御学会 代議員			
2014/5~	電気学会 量子・情報・エレクトロニクス医療応用協同研究会・委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2013/10～ 2016/9	日本生体医工学会 「生体医工学」誌・アソシエートエディタ			
2012/1～	計測自動制御学会 計測自動制御学会論文集およびSICE Journal of Control, Measurement, and System Integration エディタ			
2005/5～	電子情報通信学会 システム情報サイエティ論文誌 査読委員			

委員歴・役員歴

2014/8/1～ 2016/7/31	日本学術振興会 特別研究員等審査 会専門委員および国際事業委員会書面 審査委員・書面評価員
------------------------	---

教授 野呂 康宏

研究分野に関するキーワード

大規模太陽光発電の連系方式の研究, 洋上風力発電からの送電方式の研究, 発電出力や需要の平準化の研究, 電力システムの高機能・高信頼化, パワーエレクトロニクス応用システムの研究, 災害に強い電力システム

著書

2016/9	分散型エネルギーによる発電システム	野呂康宏	コロナ社
--------	-------------------	------	------

国際会議のプロシーディングス

2017/3	An inverter Control Method in a Large Electric Power System Consisting of Renewable Energy Power Supply	<u>Noro Yasuhiro</u>	2017 IEEE P&ES - IEEE PES Thailand Joint Symposium - Advanced Technology in Power System -	TJS-17-4
--------	---	----------------------	--	----------

招待講演(国内会議)

2016/11/22	次世代電力システムにおける直流給配電の研究動向について	野呂康宏	ICT社会における次世代直流給配電システムに関する技術動向 四国情報通信懇談会ICT研究交流 フォーラム
------------	-----------------------------	------	--

国内学会研究発表

2017/3/17	大災害時の避難所における独立型電力供給システムの検討(その1)	梅田拓磨、野呂康宏	H29電気学会全国大会 電気学会
2017/3/16	再生可能エネルギーと蓄電池をベースとする電力システムの検討:需給制御方式(その1)	岡安翔、野呂康宏	H29電気学会全国大会 電気学会
2017/3/15	再生可能エネルギーと蓄電池による供給可能性の検討	新井武尊、野呂康宏	H29電気学会全国大会 電気学会
2017/3/15	需給制御を可能とするインバータ制御方式の検討	苅田知明、野呂康宏	H29電気学会全国大会 電気学会
2016/9/7	小規模系統における風力発電大量導入時の影響と対策	岡安翔、野呂康宏	H28電気学会B部門大会 電気学会
2016/9/7	災害時における独立型PVの供給電力 量分析(その2)	梅田拓磨、野呂康宏	H28電気学会B部門大会 電気学会

知的財産権

2016/8/22	電力変換器の制御装置	王冕、野呂康宏、直井伸也、木下喜仁、 田村裕治	特開 2016-152733
2016/8/23	光源回路の直流抵抗測定システム、測定 装置及び測定方法	野呂康宏、石井淳之、寺田克己	5976514
2016/7/20	インバータ装置	篠原裕文、野呂康宏、大和田晃司	5955577
2016/6/8	事故点特定装置	野呂康宏、石井淳之、寺田克己	5932529

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/5/11	電気機器の運転制御システム及び方法	直井伸也、野呂康宏、熊澤俊光、木谷元紀		5917132

学会委員・役員歴

2015/6～ 2017/6	電気設備学会 評議員
2003/8～	電気学会 論文委員会委員

委員歴・役員歴

2016/10/1～ 2018/9/30	電気学会 電力系統用パワーエレクトロニクス機器の解析・シミュレータ技術調査専門委員会 委員
2016/10/1～ 2017/9/30	電気学会 平成29年電力・エネルギー部門大会実行委員会 委員

学生受賞

2016/9/7	YPC奨励賞(H28電気学会B部門大会におけるポスターセッションの優れた発表内容に対して受賞)	梅田拓磨 電気・電子工学専攻	電気学会
----------	---	-------------------	------

准教授 山崎 貞郎

査読付論文

2017/2	Support system for fine focusing and astigmatism correction using an auditory signal in scanning electron microscopy	Eisaku Oho, Kazuhiko Suzuki, <u>Sadao Yamazaki</u>	MICROSCOPY (Oxf)	2017 1-11
--------	--	--	------------------	-----------

国内学会研究発表

2016/6/16	SEMの実効的な信号に基づいたSN比とその測定方法	於保英作, 鈴木貴大, <u>山崎貞郎</u> , 鈴木一彦	日本顕微鏡学会第72回学術講演会 日本顕微鏡学会
2016/6/16	人間の聴覚を利用したSEM用焦点合わせ支援システムの改良	<u>山崎貞郎</u> , 鈴木一彦, 於保英作	日本顕微鏡学会第72回学術講演会 日本顕微鏡学会

准教授 高木 亮

研究分野に関するキーワード

電気鉄道システム, 饋電システム, 交通システム

解説・論説・報告等

2016/9	ハイブリッド鉄道車両に関する国際規格 IEC 62864-1 の発行	<u>高木亮</u>	鉄道車両と技術	22 9 2-6
2016/8	鉄道博物館についての雑感	<u>高木亮</u>	鉄道車両と技術	22 8 35-38
2016/7	電鉄き電システム	<u>高木亮</u>	電気計算	84 7 28-33

国際会議のプロシーディングス

2016/10	Report on the activity of PT 62924	<u>Takagi, R.</u>	IEC TC9 Plenary Meeting	9 (Chengdu/Sec.) 9 6 pages
2016/10	Report on the activity of PT 62864-1	<u>Takagi, R.</u>	IEC TC9 Plenary Meeting	9 (Chengdu/Sec.) 10 7 pages
2016/8	Ultra-high Frequency Train Operation for the Realization of Ultra-Convenient Rail Transport (UCRT)	<u>Takagi, R.</u> and Shimizu, T.	IEEE ICIRT 2016 (International Conference on Intelligent Rail Transportation)	Session 7 (4) 7 pages
2016/4	Report on the activity of PT 62924	<u>Takagi, R.</u>	IEC TC9 Management Meeting	9 (Florence/Sec.) 23 5 pages

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/4	Report on the activity of PT 62864-1	<u>Takagi, R.</u>	IEC TC9 Management Meeting	9 (Florence/ Sec.) 22 6 pages
2016/4	Contribution of Automatic Train Protection Systems to the Safety Record of Japanese Railways	<u>Takagi, R.</u> and Sone, S.	The Third International Conference on Railway Technology: Research, Development and Maintenance (Railways-2016)	69 9 pages

国際会議発表

2016/8/24	Ultra-high Frequency Train Operation for the Realization of Ultra-Convenient Rail Transport (UCRT)	<u>Takagi, R.</u> and Shimizu, T.	IEEE ICIRT 2016 (International Conference on Intelligent Rail Transportation), Birmingham, UK	
2016/4/5	Contribution of Automatic Train Protection Systems to the Safety Record of Japanese Railways	<u>Takagi, R.</u> and Sone, S.	The Third International Conference on Railway Technology: Research, Development and Maintenance (Railways-2016), Cagliari, Italy	

学会委員・役員歴

2015/12～ 2016/8	IEEE ICIRT 2016 国際会議, 科学的助言委員会委員
1996/4～	(社)電気学会 論文委員会 D2グループ委員

委員歴・役員歴

2013/4～	IEC TC9 PT62924 プロジェクトリーダー (国際規格 IEC 62924 の発行に向けた業務の国際主査), および IEC TC9 国内委員会配下の国内作業部会主査
2012/5～	IEC TC9 PT62928 プロジェクトメンバ (国際規格 IEC 62928 の発行に向けた業務を行う委員), および IEC TC9 国内委員会配下の国内専門部会主査
2012/5～ 2016/10	IEC TC9 PT62864-1 プロジェクトリーダー (国際規格 IEC 62864-1 の発行に向けた業務の国際主査), および IEC TC9 国内委員会配下の国内作業部会主査
2006/1～	コンプレイル国際会議, 科学的助言委員会委員

その他

2015/3～	日本放送協会 海外向け放送 NHK World TV における鉄道関連番組 Japan Railway Journal への出演ならびに技術的助言
2007/6～	鉄道の事故/トラブル等について主要メディアからの技術的問い合わせへの回答と, 必要に応じ記事の執筆・番組出演等

准教授 市川 紀充

研究分野に関するキーワード

(1)スマートグリッド関連 (2)ビル電気システム(BEMS等)
(3)電気の安全(感電、電気火災、火災・爆発) (4)放電・静電気(静電誘導、火花放電、コロナ放電、外部検出、EMI-EMC、絶縁破壊、部分放電、信号処理)

著書

2016/12	国際標準に基づく エネルギーサービス構築の必須知識-電気事業者・需要家のための-	電気学会・スマートグリッドに関する電気事業者・需要家間サービス基盤技術調査専門委員会編(委員:市川紀充)	オーム社	1-488
2016/5	再生可能エネルギーにおけるコンバータ原理と設計法 第Ⅲ編応用事例、第2章需要家向け適用事例、2 スマートビル	市川紀充 (編)合田忠広、庄山正仁	科学技術出版	242-251

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2016/12	Epidemiology of fatal electrocutions in Japan 1992 to 1996	<u>Norimitsu Ichikawa</u>	Journal of Biomedical Systems & Emerging Technologies	3 2 1000111, pp. 1-7
2016/11	Three hundred forty-nine case studies and their consideration of electrical accidents in Japan	<u>Norimitsu Ichikawa</u>	IEEE Transactions on Industry Applications	52 6 5248-5254
2016/7	Test methods for measuring the electrical output of electroshock weapons	Nicholas Paulter, David Jenkins, <u>Norimitsu Ichikawa</u> , Michael Leonesio	Journal of Biomedical Systems & Emerging Technologies	3 2 1000110, pp. 1-12
2016/6	Investigation of human body potential measured by non-contact measuring system	<u>Norimitsu Ichikawa</u>	Industrial Health	54 542-549
2016/5	Electrostatically induced voltage on conductive objects contained in metal box when charged body moves away from the box	<u>Norimitsu Ichikawa</u>	IEEE Transactions on Dielectrics and Electrical Insulation	23 2 658-664
2016/4	Electrical fatality rates in Japan, 2002-2011	<u>Norimitsu Ichikawa</u>	IEEE Industry Application Magazine	22 3 21-26
解説・論説・報告等				
2016/7	感電災害の現状とその特徴	市川紀充	安全と健康	67 7 17-19
2017/2	BACSインターオペラビリティの構築	BACS/BEMSにおけるオープンなインターオペラビリティの構築協同研究委員会編(委員:市川紀充)	電気学会技術報告1390号	1~31
国際会議のプロシーディングス				
2016/8	Study on discrimination of charged human body using electrostatic induced voltage	<u>Norimitsu Ichikawa</u> , Ryo Matsuhisa	10th Conference of the French Society of Electrostatics, Poitiers	No. O5-1, pp. 1-5
国内学会研究発表				
2017/3/15	電気設備の品質向上のための感電防止技術	市川紀充	電気学会全国大会シンポジウム 電気学会	
2016/11/14	静電誘導電圧を用いた帯電した人体の高さ(姿勢)の判別	市川紀充, 工藤誠真, 佐藤晴英	電気学会スマートファシリティ研究会 電気学会	
2016/10/11	感電災害防止のための安全・安心技術	市川紀充	電気学会産業応用フォーラム「次世代ビル設備における最新の安全・安心とBACS技術」 電気学会	
2016/7/8	電気設備の静電気による障害と対策	市川紀充	安全工学シンポジウム2016 日本学術会議総合工学委員会	
学会委員・役員歴				
2016/4~ 2017/3	電気学会 論文委員会(D4、D5グループ)・副主査 (D部門編修広報委員会・委員兼務)			
2016/3~ 2018/2	電気学会 代議員			
2016/2~	静電気学会 代議員			
2016/1~ 2016/12	電気学会 平成28年度産業応用部門大会論文委員会・委員			
2015/9~ 2016/6	電気学会 平成28年全国大会グループ委員会・6グループ幹事			
2015/4~	電気学会 スマートファシリティ技術委員会・1号委員			
2014/10~ 2016/8	電気学会 スマートグリッドのスマートファシリティ内におけるEMC環境特別調査専門委員会・幹事			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2014/10～ 2016/9	電気学会 スマートグリッドに関する電気事業者・需 要家間サービス基盤技術調査専門委員 会・委員			
2014/9～	静電気学会 静電気学会誌・査読員			
2014/7～ 2017/3	電気学会 スマートグリッドにおける電磁的セキュリ ティ特別調査専門委員会・委員			
2014/6～ 2016/5	電気学会 BACS/BEMSにおけるオープンなイン ターオペラビリティの構築協同研究委員 会・委員			
2012/7～	電気設備学会 日本電気技術規格委員会 (JESC) 個別 施設設備専門部会・委員			
2012/7～	電気設備学会 規格委員会・委員			
2012/7～	IEC (International Electrotechnical Commission) TC81/MT (Maintenance Team)9 Expert			
2012/7～	IEC (International Electrotechnical Commission) TC81/WG (Working Group)11 Expert			
2012/4～	IEEE (米国電気電子学会) Industry Applications Society (Transaction and Magazine), Reviewer			
2012/11～	IEEE (米国電気電子学会) IAS Electrical Safety Committee, Member			
2012/4～	電気学会 論文委員会 (D5グループ) ・幹事			
2012/2～	IEC (International Electrotechnical Commission) TC85/WG (Working Group) 22 Expert			
2012/1～	IEC (International Electrotechnical Commission) TC85/MT (Maintenance Team) 18 Expert			
2012/1～	電気学会 電磁計測標準化委員会 (IEC TC85国 内対応委員会) ・委員			
2011/12～	電気設備学会 電気設備学会誌・査読員			
2011/11～	電気学会 上級会員			
2011/1～	電気設備学会 安全工学シンポジウム実行委員会・委員 (電気設備学会担当)			
2010/11～	電気学会 安全工学シンポジウム実行委員会・委員 (電気学会担当)			
2010/10～	電気設備学会 会誌編集委員会・委員			
2009/6～	電気設備学会 IEC/TC81 雷保護国内委員会・委員			
2009/5～	電気学会 産業応用部門誌 論文委員 (査読員)			

委員歴・役員歴

2017/2/17～ 平成29年度電気学会産業応用部門大
2017/12/31 会論文委員会 委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/1/12～ 2017/5/19	The 10th Asia-Pacific International Conference on Lightning (APL 2017), Session chair			
2017/1/5～ 2017/8/17	The 8th Annual Industrial Automation and Electromechanical Engineering Conference (IEMECON 2017), Member of technical committee			
2017/1/1～ 2019/12/31	IEEE Dielectrics and Electrical Insulation Society (DEIS), Member-at-Large to the DEIS Administrative Committee			
2016/10/15～ 2018/9/30	電気学会 スマートグリッドの電気事業者・需要家間サービスインタフェース技術調査専門委員会 委員			
2016/10/1～ 2018/3/31	電気学会 IoT時代を指向するBACSの構築協同研究委員会 委員			
2016/7/5～ 2018/3/31	独立行政法人労働安全衛生総合研究所 学術誌「労働安全衛生研究」編集委員			
2016/4/19～	IEEE Std 3007 Series, Member			
2016/4/11～ 2016/12/31	平成28年度電気学会産業応用部門大会論文委員会 委員			
2015/12/21～ 2016/11/16	The 19th International Conference on Electrical Machines and Systems (ICEMS2016), Technical Program Committee (TPC)			
2015/11～	Journal of Biomedical Systems & Emerging Technologies, Editor-in-Chief			
2015/2～	国家資格試験委員			
2013/10～	Journal of Biomedical Systems & Emerging Technologies, Reviewer			
2013/3/9～	建築設備技術者協会 JABMEE賞選考委員会 委員			
2012/10/23～	Asia-Pacific International Conference on Lightning (APL) 日本委員会 委員			
2010/12～	Journal of Electrostatics, Reviewer			
2017/1/12～ 2017/5/21	The Asia-Pacific International Conference on Lightning (APL 2017), Reviewer			
2016/8/23～ 2017/5/24	IEEE International Electric Machines and Drives Conference 2017, Reviewer			
2014/12/25～	Industrial Health, Reviewer			
2011/7/20～	労働安全衛生研究 査読員			
依頼講演				
2016/3/18～	中央労働災害防止協会 東京安全衛生教育センター 平成28年度電気取扱作業特別教育インストラクターコース(低圧) 講師			
その他				
2017/3/15	平成29年電気学会全国大会・座長(パワーエレクトロニクス、EMI)			
2017/3/15	平成29年電気学会全国大会・座長(パワーエレクトロニクス、センサレス制御(II))			
2017/2/13～ 2017/12/31	平成29年度電気学会産業応用部門大会論文委員会 幹事補佐			
2016/8/23～ 2017/6/30	電気学会 平成29年全国大会グループ委員会・6グループ幹事			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/3/18～	平成28年電気学会全国大会・座長(電力変換回路・制御方式)			
准教授 黄 慶九				
学会委員・役員歴				
2010/4/1～	環境を重視した超軽量化とエネルギー回生制御システムに関する研究分科会委員, 日本機械学会			
国際会議のプロシーディングス				
2016/7	Hybrid Position/Posture/Force/Moment Control of Robot Arm: Motion Analysis with DH notation	Akira Takiguchi, <u>Qingjiu Huang</u>	Proceedings of International Conference on Electrical Engineering 2016	No.90415
2016/7	Dynamic Analysis Model of AC Servo Motor Based on Angle Control, Velocity Control	Masaskazu Morita, <u>Qingjiu Huang</u>	Proceedings of International Conference on Electrical Engineering 2016	No.90416
大学研究所報告・紀要等				
	高速高精度な多関節ロボットの位置、姿勢、力とモーメントのハイブリッド制御(基礎研究:ACサーボモータの制御システムとロボットの運動学)	<u>黄慶九</u>	工学院大学総合研究所年報	23
国内学会研究発表				
2016/12/15	DH記法を用いた6自由度ロボットアームの位置、姿勢、力、モーメントのハイブリッド制御	滝口祥, <u>黄慶九</u>	第17回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2016)計測自動制御学会	
2016/12/15	ACモータのサーボシステムの解析モデル	森田昌一, <u>黄慶九</u>	第17回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2016)計測自動制御学会	
2016/12/15	内部モデル原理を用いたACサーボモータの周期外乱の抑制	齋藤貴志, <u>黄慶九</u>	第17回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2016)計測自動制御学会	
2017/3/16	ロボットアームのミカン選別における画像認識	<u>黄慶九</u> , 佐野壮一	電気学会全国大会 電気学会	
2017/3/15	サーボシステムの動的解析モデルに関する研究	森田昌一, <u>黄慶九</u>	電気学会全国大会 電気学会	
2017/3/15	単純適応制御を用いたACサーボモータの追従制御	尾花雄一郎, <u>黄慶九</u>	電気学会全国大会 電気学会	
2017/3/15	ロボットの位置と力のハイブリッド制御	花房拓哉, <u>黄慶九</u>	電気学会全国大会 電気学会	
学会委員・役員歴				
2014/4～	電気学会 電気学会東京支部学生員委員会委員			
委員歴・役員歴				
2016/12/3～ 2016/12/7	Program Committee Member of 2016 IEEE International Conference on Robotics and Biomimetics			
2016/7/31～ 2016/8/4	Program Committee Member of 2016 IEEE International Conference on Information and Automation			
2016/8/7～ 2016/8/10	Program Committee Member of 2016 IEEE International Conference on Mechatronics and Automation			
その他				
2016/7/5～ 2017/7/5	Session chair of Control Theory and Application, International Conference on Electrical Engineering			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 向井 正和

研究分野に関するキーワード

制御工学、自動車工学、制御応用、バッテリーシステム

査読付論文

2017/1	1車線道路における交通信号機情報と前方車両の挙動予測に基づく省燃費加減速制御	向井正和, 青木博, 川邊武俊	自動車技術会論文集	48 1
2016/11	混合整数計画法を用いたモデル予測制御による1車線道路への合流経路生成	向井正和, 野口凌介, 川邊武俊	計測自動制御学会論文集	52 11 625-630

国際会議のプロシーディングス

2017/1	Obstacle avoidance path generation method for the mobile robot using varying search range	H. Natori, M. Mukai	Artificial Life and Robotics	
--------	---	---------------------	------------------------------	--

国内学会研究発表

2016/11/10	複数交差点の交通信号機に対するモデル予測制御に関する一考察		第59回自動制御連合講演会	
2016/8/1	小型ロボットに対する探索範囲可変型障害物回避アルゴリズムの一考察	名取碩唯, 徳山浩平, 向井正和	電気学会C部門大会 電気学会	
2016/4/25	モデル予測型車両走行制御への混合整数計画問題からのアプローチ		第35回自動車制御とモデル研究専門委員会 自動車技術会	

学会委員・役員歴

2017/1~	自動車技術会 自動車制御とモデル部門委員会 幹事
2016/12~	計測自動制御学会 第60回自動制御連合講演会実行委員会 幹事
2016/2~	自動車技術会 自動車制御とモデル研究専門委員会 幹事
2016/1~ 2016/12	計測自動制御学会 制御部門 幹事
2015/9~ 2017/8	計測自動制御学会 都市インフラシステム構築と制御調査研究会 幹事
2015/5/29~ 2017/5	一般社団法人 電気学会 「東京支部役員会」協議員
2015/5~ 2017/5	電気学会 東京支部役員会協議委員
2015/3~	計測自動制御学会 会誌出版委員会 委員
2015/1~ 2017/12	計測自動制御学会 代議員
2015/1/9~ 2017/1	公益社団法人 計測自動制御学会 代議員

講師 芹澤 照生

研究分野に関するキーワード

人工知能、ニューラルネット、学習システム、知能情報処理

助教 大竹 充

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
研究分野に関するキーワード				
磁性材料, ナノテクノロジー, 薄膜, エピタキシャル成長, ナノマグネティクス, スピンエレクトロニクス, 電子デバイス, モーター, トランス				
査読付論文				
2016/9	Influence of Composition on the Crystal Structure of Fe-Ni Alloy Epitaxial Thin Film Deposited on Cr(211) Underlayer	Shigeyuki Minakawa, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	Journal of the Magnetism Society of Japan	40 5 137-147
2016/9	Preparation of YCo5 and GdCo5 Ordered Alloy Epitaxial Thin Films on Cu(111) Underlayer	Makoto Yamada, Yusuke Hotta, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	Journal of the Magnetism Society of Japan	40 5 132-136
2016/8	Growth of L10-ordered crystal in FePt and FePd thin films on MgO(001) substrate	Masaaki Futamoto, Masahiro Nakamura, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Nobuyuki Inaba, Teruho Shimotsu	AIP Advances	6 8 085302_1-11
2016/7	Enhancement of order degree and perpendicular magnetic anisotropy of L10 ordered Fe (Pt, Pd) alloy film by introducing a thin MgO cap-layer	Youhei Noguchi, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	Journal of Magnetism and Magnetic Materials	410 81-88
2016/7	Effect of Si/Fe Composition, Substrate Temperature, and Substrate Orientation on the Structure and Magnetic Properties of Fe-Si Alloy Film	Takuya Aida, Tetsuroh Kawai, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	Journal of the Magnetism Society of Japan	40 4 95-106
2016/5	Spatial Resolution and Switching Field of Magnetic Force Microscope Tips Prepared by Coating Fe/Co-Pt Layers	Ryo Nagatsu, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	AIP Advances	6 5 056503_1-7
2016/5	Preparation of L11-CoPt/MgO/L11-CoPt tri-layer film on Ru(0001) underlayer	<u>Mitsuru Ohtake</u> , Daisuke Suzuki, Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	AIP Advances	6 5 056103_1-5
2016/5	Magnetostrictive behaviors of Fe-Al(001) single-crystal films under rotating magnetic fields	Tetsuroh Kawai, Tatsuya Abe, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto	AIP Advances	6 5 055931_1-7
2016/5	Effect of Oxidation Protection Layer on the Performance of Magnetic Force Microscope Tip	Keiichi Kato, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	Journal of the Magnetism Society of Japan	40 3 45-50
解説・論説・報告等				
2016/12	L10-FePt薄膜の表面形態と結晶性に及ぼす下地層の影響	清水智貴, 中村将大, 落合亮真, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	電子情報通信学会 技術研究報告	116 348 63-67 (MR2016-40)
2016/12	Fe-Co-B合金薄膜の構造と磁気特性に及ぼすB組成と膜形成温度の影響	芹澤伽那, 落合亮真, 中村将大, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	電子情報通信学会 技術研究報告	116 348 57-62 (MR2016-39)
2016/8	Fe基単結晶薄膜の磁歪挙動に及ぼす結晶磁気異方性の影響	川井哲郎, <u>大竹充</u> , 二本正昭	電気学会マグネティクス研究会資料	MAG-16 109-118 MAG-16-109_1-6
2016/7	MgO単結晶基板上へのL10規則合金とCoから成る二層エピタキシャル磁性膜の形成	落合亮真, 中村将大, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	電子情報通信学会 技術研究報告	116 125 13-18 (MR2016-15)
2016/7	エピタキシャルFePt薄膜における格子歪と規則化の関係	中村将大, 落合亮真, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	電子情報通信学会 技術研究報告	116 125 7-12 (MR2016-14)
国際会議発表				
2016/11/1	Enhancement of L10 ordering with the c-axis perpendicular to the substrate in FePt alloy film by using an epitaxial cap-layer (AI-09)	<u>Mitsuru Ohtake</u> , Masahiro Nakamura, Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The 59th Annual Magnetism and Magnetic Materials Conference (MMM 2016) @ New Orleans, LA, USA	
2016/8/25	Correlation between Gilbert damping and electric resistivity in Fe94Co6/GaAs single crystal thin films: A role of electron scattering (PS.3.099)	Akihiro Iwasaki, Takahiro Suzuki, Nobuyuki Inaba, Yutaka Takahashi, Fumiyoshi Kirino, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto	The 8th Joint European Magnetism Symposia (JEMS2016) @ Glasgow, UK	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8/23	Microstructure Analysis of Co Thin Film Grown on Au Underlayer with Island-Like Surface (PS.2.164)	<u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto	The 8th Joint European Magnetism Symposia (JEMS2016) @ Glasgow, UK	
2016/8/23	Preparation of FePt Alloy Thin Films on Cubic (001) Oxide Single-Crystal Substrates (PS.2.162)	Masahiro Nakamura, Ryoma Ochiai, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The 8th Joint European Magnetism Symposia (JEMS2016) @ Glasgow, UK	
2016/8/23	Switching Field and Resolution of MFM Tips Prepared by Coating Fe/Co ₅₀ Pt ₅₀ Magnetic Thin Films (PS.2.123)	Yuma Tomita, Masaaki Futamoto, <u>Mitsuru Ohtake</u>	The 8th Joint European Magnetism Symposia (JEMS2016) @ Glasgow, UK	
2016/8/22	Preparation of Epitaxial FePt/Co and FePd/Co Bi-Layer Films on MgO Single-Crystal Substrates with Different Orientations (PS.1.139)	Ryoma Ochiai, Masahiro Nakamura, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The 8th Joint European Magnetism Symposia (JEMS2016) @ Glasgow, UK	
2016/8/4	A study of the origin of large positive magnetostriction in Fe-B single-crystal films (PU-07)	Tetsuroh Kawai, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto	The 4th International Conference of Asian Union of Magnetism Societies (IcAUMS2016) @ Tainan, Taiwan	
2016/8/4	Durability improvement of high-resolution MFM tips (PQ-02)	Masaaki Futamoto, Kei Kato, Yuma Tomita, <u>Mitsuru Ohtake</u>	The 4th International Conference of Asian Union of Magnetism Societies (IcAUMS2016) @ Tainan, Taiwan	
2016/8/2	Structure and Magnetic Properties of SmCo ₅ , GdCo ₅ , and YCo ₅ Ordered Alloy Films Formed on Cr(100) and (211) Underlayers (BA-06)	<u>Mitsuru Ohtake</u> , Yusuke Hotta, Makoto Yamada, Ataru Suzuki, Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The 4th International Conference of Asian Union of Magnetism Societies (IcAUMS2016) @ Tainan, Taiwan	
2016/8/2	Growth of L10 Phase in Epitaxial Magnetic Thin Films (BA-05)	Masaaki Futamoto, Masahiro Nakamura, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Teruho Shimotsu	The 4th International Conference of Asian Union of Magnetism Societies (IcAUMS2016) @ Tainan, Taiwan	
2016/8/1	Influence of Film Thickness on the Structure and Magnetic Properties of FePt and CoPt Films Formed on MgO(001) Substrate (BP-07)	Masahiro Nakamura, Ryoma Ochiai, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The 4th International Conference of Asian Union of Magnetism Societies (IcAUMS2016) @ Tainan, Taiwan	
国内学会研究発表				
2016/12/9	L10-FePt薄膜の表面形態と結晶性に及ぼす下地層の影響 (MR2016-40)	清水智貴, 中村将大, 落合亮真, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	磁気記録・情報ストレージ研究会 (MRIS研究会) @ 愛媛	
2016/12/9	Fe-Co-B合金薄膜の構造と磁気特性に及ぼすB組成と膜形成温度の影響 (MR2016-39)	芹澤伽那, 落合亮真, 中村将大, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	磁気記録・情報ストレージ研究会 (MRIS研究会) @ 愛媛	
2016/9/8	キャップ層材料および層厚がFePt合金薄膜の構造に及ぼす効果 (8pC-12)	<u>大竹充</u> , 中村将大, 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	第40回日本磁気学会学術講演会 @ 金沢	
2016/9/8	エピタキシャルFePt/CoおよびFePd/Co二層膜の構造解析 (8pC-11)	落合亮真, 中村将大, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	第40回日本磁気学会学術講演会 @ 金沢	
2016/9/8	下地層材料および結晶性がFePt合金薄膜の構造に及ぼす影響 (8pC-3)	清水智貴, 中村将大, 落合亮真, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	第40回日本磁気学会学術講演会 @ 金沢	
2016/9/7	FePd合金薄膜の構造に及ぼす基板との格子不整合の影響 (7aB-10)	中村将大, 落合亮真, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	第40回日本磁気学会学術講演会 @ 金沢	
2016/9/7	単結晶基板上に形成したFePt合金膜の構造に及ぼすキャップ層の影響 (7aB-9)	中村将大, 落合亮真, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	第40回日本磁気学会学術講演会 @ 金沢	
2016/9/5	fcc-Co(001)単結晶薄膜の磁歪挙動 (5pE-10)	川井哲郎, <u>大竹充</u> , 二本正昭	第40回日本磁気学会学術講演会 @ 金沢	
2016/9/5	MgO(001)基板上に形成したFe-Co-B合金薄膜の構造と磁気特性 (5pE-9)	芹澤伽那, 落合亮真, 中村将大, 川井哲郎, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	第40回日本磁気学会学術講演会 @ 金沢	
2016/8/18	Fe基単結晶薄膜の磁歪挙動に及ぼす結晶磁気異方性の影響 (MAG-16-109)	川井哲郎, <u>大竹充</u> , 二本正昭	マグネティックス研究会 @ 山口	
2016/7/8	MgO単結晶基板におけるL10規則合金とCoから成る二層エピタキシャル磁性膜の形成 (MR2016-15)	落合亮真, 中村将大, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	磁気記録・情報ストレージ研究会 (MRIS研究会) @ 東京	
2016/7/8	エピタキシャルFePt薄膜における格子歪と規則化の関係 (MR2016-14)	中村将大, 落合亮真, <u>大竹充</u> , 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	磁気記録・情報ストレージ研究会 (MRIS研究会) @ 東京	
受賞(学術賞等)				
2016/9/7	平成28年度 日本磁気学会 論文賞			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2013/6～	日本磁気学会 編集・論文委員会 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

建築学部

まちづくり学科

教授 野澤 康

研究分野に関するキーワード

都市計画、都市デザイン、まちづくり、住環境、震災復興

査読付論文

2016/8	観光ボランティアガイドの実態と地域活性化への役割に関する研究-北海道函館市を対象として	富田俊介、野澤康	2016年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1[選抜論文]	427-430
--------	---	----------	-------------------------------	---------

解説・論説・報告等

2016/12	史跡整備とまちづくりとの共存に関する考察 ~東京都国分寺市史跡武蔵国分寺跡周辺地区の事例から	野澤康	日本不動産学会誌	30 3 50-55
2016/12	新しい都市像としての「ヘルスケアシティ構想」(座談会記事および研究会報告)	岡田世郎、千葉光行、中村桂子、野澤康、梶本久夫	ユニバーサルデザイン	38 18-53
2016/8	地方都市中心市街地を居住の場として捉えなおす~函館市JR函館駅前・大門地区を対象として~	野澤康	2016年日本建築学会大会(九州)都市計画部門パネルディスカッション資料「限界住環境のゆくえ~次世代型住環境価値の創造~」	29-32
2016/8	住環境価値に関する発想の転換を図る	野澤康	2016年日本建築学会大会(九州)都市計画部門パネルディスカッション資料「限界住環境のゆくえ~次世代型住環境価値の創造~」	1-2

国内学会研究発表

2016/8/26	東日本大震災復興事業におけるまちなか再生計画に関する研究-市街地の再配置を伴う復興事業に着目して	磯田芳枝、野澤康	2016年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.825-826 日本建築学会
2016/8/26	防災街区整備地区計画と密集事業の相互関係に関する研究-東京都23区を対象として	杉浦美穂、野澤康	2016年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.573-574 日本建築学会
2016/8/26	京島地区の将来ビジョンとモクミツまちづくりに関する研究	高田泰仁、野澤康	2016年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.341-342 日本建築学会
2016/8/26	地方創生に資する二地域居住のあり方に関する基礎的研究	鈴木俊也、野澤康	2016年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.605-606 日本建築学会
2016/8/25	東日本大震災被災地の復興における住民主体の団体の意識と活動課題-岩手県九戸郡野田村を対象として	笠原彩香、野澤康	2016年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.1075-1076 日本建築学会
2016/8/24	まちづくり条例における住民発意や住民参加に関する研究-東京11区を対象として	松永悠平、野澤康	2016年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.629-630 日本建築学会
2016/8/24	プレイスメイキングの計画プロセスの試行に関する基礎的研究 その4 小田原市中心市街地における道路空間活用を通じた地域組織との協働体制の構築	園田聡、高野哲矢、野澤康	2016年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.709-710 日本建築学会
2016/8/24	プレイスメイキングの計画プロセスの試行に関する基礎的研究 その3 小田原市中心市街地における未利用地の活用実験	園田聡、高野哲矢、野澤康	2016年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.707-708 日本建築学会

学会委員・役員歴

2015/6~	日本建築学会 住まい・まちづくり支援建築会議運営委員会 副委員長
2014/6~ 2016/5	日本建築学会 奨励賞選考委員会 委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2013/6～	日本建築学会 住まいまちづくり支援建築会議教育普及 部会 委員			
2013/4～	日本建築学会 都市計画委員会 委員			
2013/4～ 2017/3	日本建築学会 都市計画委員会企画戦略小委員会 委員			
2013/4～ 2017/3	日本建築学会 都市計画委員会新しい住環境価値の創 造小委員会 主査			
2013/3～	工学院大学技術士会 副会長			
2012/5～	日本都市計画学会 学会賞選考部会 委員			
2008/4～	日本建築学会 建築計画委員会住宅地計画小委員会 委員			

委員歴・役員歴

2017/2/23～	八王子市建築紛争調停委員会 委員
2016/11/7～	板橋区都市計画審議会専門委員
2016/8/10～	相模原市景観審議会 会長
2016/8/10～	台東区都市計画マスタープラン策定委 員会 委員長
2016/7/21～	新宿区景観まちづくり審議会 副会長
2016/7/15～ 2017/2/13	新宿区基本構想審議会 委員
2015/8/1～	公益社団法人日本工学教育協会 工 学教育賞選考委員会 委員
2015/4/1～	公益財団法人大学基準協会 大学評 価委員会 委員
2015/1～	府中市土地利用景観調整審査会 会 長
2013/12/1～	渋谷区都市計画審議会 委員
2012/9/1～	府中市武蔵国府跡保存、整備及び活用 基本計画策定検討協議会 委員
2012/7/19～	大和市都市計画審議会 会長職務代 理
2011/5～	八王子市まちづくり審議会 会長
2011/4/1～	相模原市街づくり活動支援会議 委員 ／座長
2011/2～	相模原市建築審査会 会長
2010/9～ 2016/8/9	相模原市景観審議会 委員
2010/7～ 2016/7	新宿区景観まちづくり審議会 委員
2010/6～	町田市街づくり審査会 会長
2009/7～	杉並区まちづくり景観審議会土地利用 専門部会 委員
2006/7～	国分寺市史跡武蔵国分寺跡整備計画 策定委員会

依頼講演

2016/9/10～ 2016/9/11	メインストリートプログラム手法によるエリア 再生・実践スクール(小田原) 講師
-------------------------	--

研究会、セミナー等の企画及び主催

2016/8/24	日本建築学会大会PD「限界住環境の ゆくえ～次世代型住環境価値の創造」主 旨説明
-----------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2016/8/17～
2016/8/21 日本建築学会第12回学生主体によるシヤ
レットワークショップ「杵築のまちづくりデザ
インを考える」 実行委員・講師

その他

2008/5～ NPO法人 まちづくりデザインサポート
副理事長
2007/6～ 東京都復興模擬訓練 講師
2003/4～ 千葉市都市景観アドバイザー

教授 久田 嘉章

著書

2017/3 振動技術「震源近傍の強震動、長周期・
長時間地震動の特性と建物の耐震対
策」
「震源近傍の強震動、長周期・長時間地
震動の特性と建物の耐震対策」 久田嘉章 日本振動技術協会 200-204

査読付論文

2017/2 東京臨海部を対象とした想定地震に基
づく設計用地震動評価例 加藤研一・久田嘉章・石田寛・渡辺哲
史・鈴木文乃・小鹿紀英 日本建築学会技術報告集 Vol.23 No.53
p. 53-58
2016/11 レジリエンスな社会構築のための被害低
減策と対応力向上策の現状と事例報告 久田嘉章 土木学会論文集F6(安全問題) Vol. 72 No.
2 p. I-1,
I-14
2016/7 数値解析手法のベンチマークテスト
—2004年紀伊半島南東沖地震前震を
対象とした関東平野の結果— 後藤賢人・永野正行・吉村智昭・久田嘉
章・河路薫・川辺秀憲・早川崇・田原道
宗・Seckin Ozgur Citak 日本地震工学会論文集 Vol.16 No.8
p. 8_2-8_12
2016/4 超高層テナントビルにおける地震後の建
物被害確認と情報集約手法の検討 本橋直之・鱒沢曜・田中聡・久田嘉章・
水越熏・中嶋洋介・宮村正光・諏訪仁 日本地震工学会論文集 Vol.16 No.5
p. 5_139-
5_158
2016/4 中心市街地の地震災害への対応力を高
める教育訓練と傷病者対応の取組み 鱒沢曜・久田嘉章・村上正浩・新藤淳 日本地震工学会論文集 Vol.16 No.5
p. 5_127-
5_138
2016/4 新宿駅周辺地域を対象とした都心業務
地域における地域連携による危機対応と
その標準化に関する研究 新藤淳・村上正浩・久田嘉章 日本地震工学会論文集 Vol. 16 No.
5 p. 5_159-
5_176
2016/4 震災・水害等による都市型複合災害の現
状と課題 日本地震工学会論文集 Vol. 16 No.
5 p. 5_12-
5_21

国際会議のプロシーディングス

2017/1 Study on Aseismic Performance of
Integrated Ceiling System and
Anti-fall Measures of Ceiling Y.Masuzawa, T.Kanai, Y.Hisada,
T.Yamashita and S.Koizumi 16th World Conference on
Earthquake Engineering, Santiago
Chile USB Memory
2017/1 Damage Prediction and Retrofit Plan
Using Dampers for a High-Rise Steel
Building in Tokyo Based on Its
Response Records Y.Hisada, K.Kasai, T.Yamashita,
D.S.Du, E.Pu, K.Shirasaki, H.Aoki,
M.Nakanishi 16th World Conference on
Earthquake Engineering, Santiago
Chile USB Memory
2017/1 Strong Ground Motions and Damage
Investigation of Buildings near the
Surface Faulting of the 2016
Kumamoto Earthquake in Japan Y.Hisada, J.Kaneda, A.Teramoto,
M.Murakami, Y.Masuzawa, Y.
Yanagida, T.Shindo, H.Suzuki, S.
Sakai, K.Mori, K.Nakano, T.Tojo,
K.Kimoto, S.Tanaka, W.Kobayashi 16th World Conference on
Earthquake Engineering, Santiago
Chile USB Memory

国際会議発表

2017/1/13 Strong Ground Motions And
Damage Investigation Of Buildings
In The Vicinity Of The Surface
Faulting Of The 2016 Kumamoto
Earthquake In Japan Yoshiaki Hisada, j.Kaneda, A.
Teramoto, M.Murakami, Y.
Masuzawa, Y.Yanagida, T.Shindo,
H.Suzuki, S.Sakai, K.Mori, K.Nakano,
Y.Tojo, K.Kimoto, S.Tanaka,
W.Kobayashi 16th World Conference on
Earthquake Engineering

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/1/9	Damage Prediction And Retrofit Plan Using Dampers For A High-Rise Steel Building In Tokyo Based On Its Response Records	Yoshiaki Hisada, Kazuhiko Kasai, Tetsuo Yamashita, Dong-sheng Du, Wuchuan Pu, Kazuyuki Shirasaki, Hanako Aoki, Mako Nakanishi	16th World Conference on Earthquake Engineering	
国内学会研究発表				
2016/10/7	2016年熊本地震の地表地震断層の近傍における建物被害調査(その1)	久田嘉章・金田惇平(工学院)・寺本彩乃(工学院)	日本地震学会	
2016/10/7	2016年熊本地震の地表地震断層の近傍における建物被害調査(その2)	金田惇平(工学院)・久田嘉章・寺本彩乃(工学院)	日本地震学会	
2016/10/5	震源近傍における強震動予測に適用可能なすべり時間関数に関する検討	田中信也(東電設計)・引間和人(東京電力)・久田嘉章(工学院大学)	日本地震学会	
2016/9/26	2016年熊本地震の地表地震断層の近傍における建物被害調査報告	寺本彩乃(工学院大学大学院工学研究科建築学専攻)・久田嘉章・金田惇平	日本地震工学会	
2016/8/26	南海トラフ沿いの巨大地震による長周期・長時間地震動と免震構造への対策案に関する課題 その2 免震構造の応答と耐震設計に関する考察と課題	中澤俊幸(東京建築研究所)・加地孝敏(株免震エンジニアリング)・境茂樹(株安藤・間)・久田嘉章	日本建築学会	
2016/8/26	南海トラフ沿いの巨大地震による長周期・長時間地震動と免震構造への対策案に関する課題 その1 設計用・検証用地震動の位置づけについて	久田嘉章・山崎久雄(ユニオンシステム(株))・境茂樹(株安藤・間)・井川望(株鴻池組)	日本建築学会	
2016/8/26	東京臨海部を対象とした想定地震とその設計目標	加藤研一(小堀鐸二研究所)・久田嘉章	日本建築学会	
2016/8/26	強震動予測手法に関するベンチマークテストのまとめ	金田惇平(工学院大)・久田嘉章・石川理人(株前田建設)	日本建築学会	
2016/8/24	長周期地震動等を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その5 時刻歴解析による非制震建物と制震補強建物の応答比較	笠井和彦(東工大)・杜奈升(南京工業大)・白崎和幸(オムニ設計)・山下哲郎・久田嘉章・中西真子(工学院大)	日本建築学会	
2016/8/24	長周期地震動等を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その4 入力地震動特性を考慮した制震補強設計	杜奈升(南京工業大)・笠井和彦(東工大)・白崎和幸(オムニ設計)・山下哲郎・久田嘉章	日本建築学会	
2016/8/24	長周期地震動等を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その3 染端の破断状況の試算	青木花子(工学院大)・山下哲郎・白崎和幸(オムニ設計)・笠井和彦(東工大)・杜奈升(南京工業大)・久田嘉章	日本建築学会	
2016/8/24	長周期地震動等を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その2 長周期地震動を考慮したブッシュオーバー解析	白崎和幸(オムニ設計)・中西真子(工学院大)・青木花子(工学院大)・杜奈升(南京工業大)・笠井和彦(東工大)・久田嘉章・山下哲郎	日本建築学会	
2016/8/24	長周期地震動等を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その1 構造モデルと入力地震動	中西真子(工学院大)・久田嘉章・笠井和彦(東工大)・杜奈升(南京工業大)・山下哲郎・白崎和幸(オムニ設計)	日本建築学会	
2016/8/24	K-NEET等の即時強震観測記録を活用した超高層建築の簡易応答評価と震災時応用力向上	牧和(工学院大)・久田嘉章・村上正浩	日本建築学会	
2016/8/24	超高層ビルにおける地震後の建物被害情報収集に関する研究 その4 SNSを活用した情報収集	寺本彩(工学院大)・鱒沢曜(鱒沢工学研究所)・田中聡(常葉大)・水越熏(株イー・アール・エス)・中嶋洋介(株イー・アール・エス)・久田嘉章	日本建築学会	
2016/8/24	超高層ビルにおける地震後の建物被害情報収集に関する研究 その3 携帯情報端末を活用した情報収集	田中聡(常葉大)・鱒沢曜(鱒沢工学研究所)・本橋直之(平岩建設)・水越熏(株イー・アール・エス)・中嶋洋介(株イー・アール・エス)・久田嘉章	日本建築学会	
2016/8/24	超高層ビルにおける地震後の建物被害情報収集に関する研究 その2	本橋直之(平岩建設)・鱒沢曜(鱒沢工学研究所)・田中聡(常葉大)・水越熏(株イー・アール・エス)・中嶋洋介(株イー・アール・エス)・久田嘉章	日本建築学会	
2016/8/24	超高層ビルにおける地震後の建物被害情報収集に関する研究 その1 自衛消防組織を活用した手法改善	鱒沢曜(鱒沢工学研究所)・本橋直之(平岩建設)・田中聡(常葉大)・水越熏(株イー・アール・エス)・中嶋洋介(株イー・アール・エス)・久田嘉章・宮村正光・諏訪仁(株大林組)	日本建築学会	
2016/5/24	首都直下地震を対象にした強震動予測手法に関するベンチマークシートテスト	石川理人・久田嘉章	日本地球惑星科学連合	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2016/5/23	K=NET強震観測情報等を活用した巨 大都市・中心市街地における災害対応力 向上の取り組み	久田嘉章・村上正浩・水野修	日本地球惑星科学連合	
-----------	---	---------------	------------	--

学会委員・役員歴

2016/4～ 2017/3	日本地震学会 災害調査委員会委員
2015/5～ 2017/3	日本建築学会 振動運営委員会委員

委員歴・役員歴

2017/3/15～ 2017/3/31	気象庁 長周期地震動に関する情報検 討委員会委員
2017/1/14～ 2019/1/13	新宿区防災会議委員
2016/7/8～ 2017/3/31	気象庁 長周期地震動に関する情報検 討会委員
2016/6/13～ 2017/3/24	高圧ガス保安協会 高圧ガス設備等耐 震設計基準の性能規定化に向けた調査 研究委員会委員
2016/6/8～ 2018/6/8	日本免震構造協会 審議委員
2016/4/1～ 2018/3/31	日本免震構造協会 技術委員会委員
2016/4/1～ 2017/3/31	文部科学省 技術審査専門員
2016/1/18～	内閣府政策統括官(防災) 相模トラフ 沿いの巨大地震等による長周期地震動 検討会委員
2015/6/16～ 2017/3/31	国立研究開発法人 防災科学技術研 究所 強震観測事業推進連絡会議委 員
2015/5/27～ 2017/3/31	日本建築学会 振動運営委員会委員
2015/4～ 2017/3/31	日本電気協会 原子力規格委員会 耐 震設計分科会委員
2015/4/27～	文部科学省 「長周期地震動ハザード マップ作成等支援事業」に関する技術審 査専門委員
2015/4/24～ 2017/3/31	日本地震学会 災害調査委員会委員
2015/4/1～ 2017/3/31	強震動委員会委員(日本地震学会)
2015/1/13～ 2017/1/14	新宿区防災会議委員
2014/12～ 2019/3/31	名古屋大学 減災連携研究センター 運営委員会委員
2014/12/26～	東京都委託事業「構造設計指針一部改 正のための基礎調査」意見聴取会委員
2014/2/18～	文部科学省 技術審査専門員

依頼講演

2017/3/15	気象庁 多様なニーズに対する予測情 報検討WG(第1回) 長周期地震動の 予測技術とその利活用の事例紹介
2017/3/10	防災ログ、首都圏で想定される地震被害 とレジリエントな対策、防災・減災セミナー 2017(大田区産業プラザPIO)
2017/2/2	第21回震災対策技術展、新宿駅周辺に おける地域連携による超高層建築の地 震防災の取り組み
2016/12/21	第92回耐震構造研究会、被害地震から 学ぶ長周期・長時間地震動と震源近傍 の地震動

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/12/10	社会貢献学会 第7回大会 Design&Bosai 「首都圏で想定される地震被害とレジリエントな対策」講演			
2016/12/7	日本地震学会「強震動予測—その基礎と応用」第16回講習会「断層近傍の強震動計算実習」講演			
2016/11/30	土木学会安全問題討論会 '16 レジリエンスな社会構築のための被害低減策と対応力向上策の現状と事例報告(土木学会講堂)			
2016/11/20	災害医療フォーラム in Tokyo 病院からの全患者避難:経験から学ぶ「新宿駅周辺地域における大震災時の多数傷病者に関する地域連携による対応力向上の取り組み」講演			
2016/9/30	第2回 建物・エリアモニタリングと災害時対応力向上シンポジウム「巨大都市・大規模ターミナル駅周辺地域における複合災害への対応支援アプリケーションの開発」講演			
2016/9/24	伊方サイトの確率論的地震ハザード評価専門家会合「ワークショップ「断層近傍における観測記録と強震動予測手法(距離減衰式、断層モデル)の評価結果の差異とバラツキについて」講演			
2016/9/2	日本免震構造協会 第16回 免震フォーラム「地震観測データと長周期・長時間地震動と震源近傍の強震動」講演			
2016/8/9	都市減災サブプロジェクト 第9回全体WS 「中心市街地における効率的な災害対応能力向上手法に関する研究—とりまとめに向けて—」講演			
2016/5/23	日本地球惑星連合大会「K-NET強震観測情報等を活用した巨大都市・中心市街地における災害対応力向上の取り組み」講演			
2016/5/10	日本地震工学会「都市避難部会、および、会長特別研究委員会「首都圏における地震・水害等による複合災害への対応に関する委員会」からの報告」講演			
2016/4/23	第 62 回構造工学シンポジウム、建築・土木合同パネルディスカッション「構造物のヘルスマニタリングと総合的継続利用評価」「モニタリングとオールハザード対応による総合的な防災対策」講演			
2016/4/21	A-Forum 第12回 フォーラム「南海トラフ巨大地震と長周期・長時間の設計用地震動—免震構造協会・入力地震動小委員会のパブコメより—」講演			
2013/11/6～	東京都仏教連合会・寺院防災対策セミナー 「地域連携による防災・減災対策」			
2011/11/25～	「東日本大震災をどう生かす」東京ガスセミナー			
2011/11/16～	「マンションの防災対策と長周期地震動について」第16回斎藤塾勉強会			
2011/11/9～	「新宿副都心超高層ビル街における震災対策への取り組みと東日本大震災による被災状況と課題」東京建築士会まちづくり委員会			
2011/11/2～	「東日本大震災での新宿・超高層ビルの揺れと被害、および今後、首都圏で想定される地震と地震動について」耐震工学研究会			
2011/10/28～	新宿駅周辺地域における減災への取組と東日本大震災での超高層建物の揺れと被害、日本建築学会近畿支部耐震構造部会			
2011/10/20～	超高層ビルの揺れと被害、首都直下地震に備える！～新宿発、街と医療の連携の取り組み～(日本救急医学会)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2011/9/27～	工学院大学新宿校舎の揺れと被害(東京工業大学・建築物理研究センター)			
2011/7/15～	「新宿駅周辺地域の震災対策の取組みと2011年東日本大震災から学んだこと」第41回 エネルギー環境講習会(東京ガス)			
2011/7/7～	東日本大震災の復興支援と今後の地震防災」2011空間情報シンポジウム			
2011/6/17～	「新宿駅周辺地域における防災・減災活動と東日本大震災の教訓」第14回西京信金産学交流セミナー			
2011/5/25～	地震防災・減災と建築 フレンドシップ出張授業、安孫子高校			
2011/5/24～	「震災時における超高層ビルの想定被害と防災・減災対策-新宿駅西口地域での事例紹介-」東京北ロータリークラブ講演会			
2011/4/20～	「来るべき大規模震災に備え我々に今できること」、2011年東日本大震災に関する新宿駅西口地域報告会-駅周辺滞留者・帰宅困難者や超高層建築などの経験から都心部の震災対策を考える-工学院大学			
2010/11/10～	地域防災・DCPへの取組みと超高層ビルの地震災害予測-新宿駅周辺地域の総合防災訓練の事例紹介-			
2010/10/30～	新宿駅周辺地域における駅周辺滞留者対策・救急災害医療対策の取組、分科会1「大規模とターミナル難民」(日本危機管理学会)			
2010/6/8～	「新宿駅周辺地域における防災・減災活動と東日本大震災の教訓」(中央区市民講座)			
2010/5/11～	「災害医療にのってのDCP～帰宅困難と治療困難～」シンポジウム			

研究会、セミナー等の企画及び主催

2016/6/1～	日本地震工学会 会長特別研究委員会「首都圏における地震・水害等による複合災害への対応に関する委員会」最終報告会 企画・運営・講演			
2013/12/20～	日本建築学会 公開研究会「大地震から巨大都市(首都)をどう守るのか-東日本大震災の経験を踏まえた建物・まちの対策-			
2013/5/22～	平成24年度新宿駅周辺地域防災対策協議会「西口地域部会の活動について」の報告			
2011/2/1～	「地域連携による帰宅困難者対策と新宿駅周辺防災まちづくり」平成22年度新宿駅周辺防災対策協議会訓練報告会			
2011/1/25～	文部科学省新規学習ニーズ対応プログラム「首都直下地震に備える施設管理者への減災対策および復旧復興マネジメント教育プログラム」報告会			
2010/12/2～	10月5日西口地域多数傷病者訓練の報告と今後の取り組みについて -地域を繋ぐ災害医療づくりに向けて-			

各種イベント等への出展

2010/8/11～	首都直下地震で想定される被害と自助・共助による減災対策(東京都防災展防災講座)			
------------	---	--	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他				
2017/3/15	South China Morning Post 'Unusual Japanese quake leads to calls for a rethink on skyscraper designs and safety rules			
2017/3/11	AERA (No.11) 防止の専門家が住む家に学ぶ			
2017/3/10	日刊工業新聞、東京を「逃げる必要のない都市」に工学院大、建築学と情報学融合し防災プロ			
2017/1/17	日刊工業新聞、「阪神大震災・あす22年／科学が挑む防災・減災」コメント			
2016/12/26	NHKシブ5時 糸魚川火災の初期消火についてコメント			
2016/12/14	建設通信新聞「楽しいデザインで防災活動に取り組む」社会貢献学会シンポジウムの様子を掲載			
2016/11/20	弘前大学 災害医療フォーラム in 東京 講演・コメンテーター			
2016/10/19	危機管理産業展2016 (RISCON TOKYO2016) シンポジウム「熊本地震の教訓からみる首都直下地震等への備え」コーディネーター・司会			
2016/10/7	建通新聞「地震観測データと長周期・長時間地震動と震源近傍の強震動」掲載			
2016/9/5	AERA 「揺れより火災が怖い」コメント掲載			
2016/8/25	日経アーキテクチュア「耐震先進国の現実」取材料力・写真提供			
2016/6/2	新宿駅周辺防災対策協議会 西口地域部会長として平成27年度の活動報告			
2016/5/17	South China Morning Post 'Unusual Japanese quake leads to calls for a rethink on skyscraper designs and safetyrules コメント掲載			
2016/5/14	NHKニュース7 熊本地震についてコメント			
2016/4/24	夕刊フジ「新耐震基準でも想定せず・ダメージ蓄積、高まる危険」コメント掲載			
2016/4/23	京都新聞 土曜評論「熊本地震 どこでも耐震化必要」掲載			
2016/4/19	静岡新聞 識者討論 熊本地震「耐震化どこでも必要」掲載			
2016/4/19	神奈川新聞「命守る建物耐震化」掲載			
2016/4/19	中國新聞 識者評論 熊本地震「どこでも耐震化を早急に」掲載			
2016/4/18	福井新聞 熊本地震 識者評論「日本どこでも耐震化重要」掲載			
2016/4/18	山形新聞 活断層地震の教訓「国内はどこでも耐震化」掲載			
2016/4/17	新潟日報 識者討論「揺れに弱い西日本家屋/耐震補強どこでも必要」			
2016/4/17	南日本新聞 識者評論「まずは建物の耐震化を」掲載			
2016/4/17	デーリー東北 熊本地震識者評論「どこでも耐震化が必要」掲載			
2016/4/17	信濃毎日新聞 地震の被害どう防ぐ「まず建物の耐震化」掲載			
2016/4/17	宮崎日日新聞「住宅耐震化最優先を」掲載			
2016/4/17	北海道新聞 熊本地震専門家に聞く「どこでも耐震化が必要」掲載			
2016/4/16	BS朝日「いま世界は」ゲスト			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2015/1/14～ 2017/1/13	新宿区 区長室危機管理課 防災会議委員			
2013/5/20～	河北新聞 わがこと防災・減災にてコメント掲載			
2013/5/10～	日経産業新聞、「日経テレコン21」の長周期地震動「見える化」にコメントが掲載			
2013/5/7～	文部科学省 研究開発局 地震・防災研究課 「長周期地震動ハザードマップ作成等支援事業」に関する技術審査専門委員			
2013/5/1～	東京MX-TV、東京都被害想定(南海トラフ巨大地震)による長周期地震動と超高層建築の揺れと対策についてコメント			
2012/3/29～	新宿駅周辺防災対策協議会			
2011/12/16～	超高層建物の応答モデルと被害の実際「強震動予測-その基礎と応用」第11回講習会(日本地震学会)			
2011/12/1～	首都圏で予測される地震動と2011年東北地方太平洋沖地震と超高層建築、建築物の制振補強法の高度化に関するシンポジウム-2011年東北地方太平洋沖地震の経験を踏まえて-(早稲田大学)			
2011/11/14～	NHK 「ニュース7」で震災後における長周期地震動の情報のあり方についてコメント			
2011/10/27～	テレビ朝日「ワイド! スクランブル」にて、本学に新しく導入した「大変形加力装置振動台」を使った長周期地震動による揺や3.11時の状況について解説			
2011/10/22～	朝日新聞 連続特集「揺らぐ地震学」で長周期地震動とビルに関するコメントが掲載			
2011/10/9～	テレビ朝日「報道ステーションSUNDAY」にて長周期地震動による高層ビルの対策に関して解説			
2011/9/15～	中部日本放送のスペシャル番組「巨大地震～”その時”を生き抜くために～」に長周期地震動について解説			
2011/9/9～	-東京と未来を切り拓く視点-東日本大震災から半年 東海・東南海では3倍の揺れ(都政新報)			
2011/8/3～	日本テレビ「news.every」で長周期地震動による高層ビルの対策に関して解説			
2011/8/1～	中日新聞 特集「備える3.11から」で地震当時の高層ビルの揺れの解析と高層ビルの今後の地震への備えについて説明			
2011/7/29～	世界で最も震災に強いまちづくりを(建築産業新聞)			
2011/7/7～	NHK 「ニュースウォッチ9」で長周期地震動と超高層建物の安全性に関して解説			
2011/6/21～	フジテレビ「LIVE2011ニュースJAPAN」で長周期地震動対策に関する説明			
2011/6/20～	-備える-都心超高層ビル(最上階 震度6弱に)(東京新聞)で高層ビルの揺れと対策を解説			
2011/6/6～	「地震と津波のしくみと東日本大震災について」気仙沼中学校			
2011/5/25～	「地震防災・減災と建築」安孫子高校			
2011/5/24～	住宅新報(5月24日付) 「東日本大震災・衝撃連載②」で超高層ビルの揺れについてコメントが掲載			
2011/5/14～	週刊東洋経済(5/14版) 特集「今こそ地域貢献」において「東日本大震災における地域連絡体制の課題」に関するコメントが掲載			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2011/5/13～	朝日新聞 My Town 愛知、防災心【深める】久田嘉章さん 掲載			
2011/5/7～	日本経済新聞15面「巨大地震 高層ビル「長周期地震動」に弱く共振で揺れ増幅」にて長周期地震動についてのコメントが掲載			
2011/2/9～	防災活動・災害時の核に 4月に誕生する新資格「社会貢献活動支援士」とは(毎日新聞)			
2011/1/11～	超巨大地震:その日への備え/1(毎日新聞)			
2010/8～	静岡県建築士事務所協会:裾野市本庁舎耐震補強工事検査支援業務特別委員会委員			
2010/7/3～	新宿・高層オフィス街で首都震災に備えた連携を模索(週刊東洋経済)			
2010/2～	ItSCOM.net, FM放送「サロン・ド・防災」への出演			
2010/2～	大学はいま)持続型社会へのグランドデザイン——工学院大学に“防災志”ありTKK連携プロジェクト「防災・減災・ボランティアを中心とした社会貢献教育の展開」とは(防災情報新聞)			
2010/2/4～	震災からの教訓と地域連携による新宿駅周辺地域の地震防災対策(第16回「震災対策技術展」講演会)			
2009/4～	防災科学技術研究所:地震瞬時速報利用検討会委員			

教授 下田 明宏

研究分野に関するキーワード

ランドスケープデザイン、ストリートスケープ、中心市街地活性化、地域資源を活かしたまちづくり

教授 星 卓志

研究分野に関するキーワード

土地利用計画制度、公共空間、エアーマネジメント

査読付論文

2016/8	人口減少・少子高齢化市街地における住民自治活動への中間支援組織による支援に関する研究 —札幌市まちづくりセンターを対象として—	一条平太郎、 <u>星卓志</u>	日本建築学会学術講演梗概集F-1[選抜論文]	5-8
2016/8	コンパクトシティを目指す地方都市における人口分布構造変化の実態に関する研究	飯島侑希子、 <u>星卓志</u>	日本建築学会学術講演梗概集F-1[選抜論文]	1-4

解説・論説・報告等

2016/8	大都市郊外部の住環境維持に受けた住民自治活動への支援のあり方について —札幌市まちづくりセンターの活動を事例として—	<u>星卓志</u>	2016年度日本建築学会大会(九州)都市計画部門パネルディスカッション(限界住環境のゆくえ～次世代型住環境価値の創造～)資料	25-28
2016/8	西新宿地区におけるオープンスペース活用社会実験について —西新宿地区の地域価値向上への取り組みについて(その2)—	熊倉敦、岩井夢的、 <u>星卓志</u>	日本建築学会学術講演梗概集F-1	515-516
2016/8	西新宿地区のオープンスペースの利用実態等について —西新宿地区の地域価値向上への取り組みについて(その1)—	岩井夢的、熊倉敦、 <u>星卓志</u>	日本建築学会学術講演梗概集F-1	513-514
2016/7	人口減少時代の都市構造	<u>星卓志</u>	再開発コーディネーター	182 32

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2017/1/27	居場所をつくる—まちなか公共空間の積極的整備と戦略的活用—	星卓志	パブリックデザインセミナー パブリックデザインコンソーシアム	
2017/1/17	エリアマネジメントによるまちづくりの意義、効果と課題	星卓志	平成28年度エリアマネジメント普及啓発セミナー 東京都	
2016/11/27	エリアマネジメントによるまちなか公共空間の活用	星卓志	カスタマイズとよた！シンポジウム「民がつくる都市空間のデザイン」 豊田市	
2016/10/6	コンパクトシティと都市計画	星卓志	官民交流研修 国土交通大学校	
2016/9/29	まちづくりの現場から	星卓志	土地利用計画研修 国土交通大学校	
2016/8/3	地域価値を高めるまちなか公共空間の活用	星卓志	豊田市都心環境計画推進会議 豊田市	
2016/7/26	制度活用・運用で自由空間を生む	星卓志	「プレイスメイキング～実践編」～居場所を生み出すプロセス・デザイン～ 日本都市計画家協会	
2016/7/23	誰がためのコンパクトシティ	星卓志、貞包英之、砂原庸介、村山秀幸、饗庭伸	第43回『都市問題』公開講座 (公財)後藤・安田記念東京都市研究所	
2016/7/11	持続可能なエリアマネジメント活動を進めよう～公的空間の活用を中心に～	星卓志、藤井宏章、中原修、八木澤徹、廣野研一	全国エリアマネジメントとネットワーク 設立シンポジウム 全国エリアマネジメントとネットワーク	
2016/7/2	札幌都心における公共空間拡充の戦略的展開	星卓志	第4回全国まちなか広場研究会 基調講演 全国まちなか広場研究会	
2016/6/24	持続的な市街地再構築に向けた市街地再開発事業の展開	星卓志	再開発プランナー更新講習 一般社団法人 再開発コーディネーター協会	
2016/6/5	公共空間整備の戦略的展開～札幌の事例から考える～		横浜市新市庁舎の「ひろば」を考えるシンポジウム 横浜市	
受賞(学術賞等)				
2016/5/20	日本都市計画学会計画設計奨励賞(宮城県山元町におけるコンパクトシティを目指した復興計画策定—札幌市による対口支援の効果的活用—)			
委員歴・役員歴				
2016/10～	新宿中央公園魅力向上検討会委員			
2016/4～	豊田市都心地区空間デザインアドバイザー			
学生受賞				
2016/10/15	学術講演会都市計画部門 若手優秀発表賞	飯島侑希子 大学院建築学専攻 星研究室	日本建築学会	
2016/8/24	優秀卒業論文賞	飯島侑希子 大学院建築学専攻 星研究室	日本建築学会	
教授 横山 計三				
研究分野に関するキーワード				
建築設備、地球環境保全、太陽熱利用、省エネルギー、環境影響評価、産業連関分析				
国際会議のプロシーディングス				
2016/10	EXPERIMENTAL STUDY ON THE THERMAL CHARACTERISTICS OF A PVT PANEL	MIYANABE H., <u>YOKOYAMA K.</u>	EuroSun 2016, Palma de Mallorca, Spain	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/6	SIMPLE EEC CALCULATION METHOD FOR BUILDINGS BASED ON INPUT-OUTPUT ANALYSIS	YOKOYAMA K. Tatsuo OKA, Noriyoshi YOKOO	Central Europe towards Sustainable Building 2016, Pragu	
国際会議発表				
2016/9/30	Evaluation methods and calculation examples	Keizo YOKOYAMA	IEA Annex 57 Tokyo Workshop - Green Building Technologies and Guidelines IBEC	
国内学会研究発表				
2016/9/14	太陽光ハイブリッドパネルの開発 (第5報) パネル単体の性能評価	宮鍋晴彦、横山計三	空気調和・衛生工学会学術講演会 空気調和・衛生工学会	
2016/8	ソーラーボンド型集熱パネルに関する研究 — システムの概要と予備実験 —	宮鍋晴彦、横山計三	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8	建築物の Embodied Energy/CO2 に関する研究 (Annex57) 戸建住宅の環境評価と模型を用いた環境ワークショップ	横尾昇剛、横山計三、岡建雄他	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8	建築物の Embodied Energy/CO2 に関する研究 (Annex57)-8 EPD 環境ラベルと産業連関分析の比較	横山計三、岡建雄、横尾昇剛他	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8	建築物の Embodied Energy/CO2 に関する研究 (Annex57)-7 データベースの拡張に関する試算	岡建雄、横山計三、横尾昇剛他	日本建築学会大会 日本建築学会	
委員歴・役員歴				
2016/4/1~	日本ファシリティマネジメント推進協会 新総解説ファシリティマネジメント編集委員			
2015/4/1~	日本建築学会 ヒューマンファクターによる環境設計法小委員会 主査			
2014/10/1~ 2016/9/30	IEA ANNEX57, National Participation			
2013/4/1~	日本建築学会 建築設備運営委員会 委員			
2013/4/1~ 2016/9/30	一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 IEA/ECBCS/Aneex57日本委員会 幹事			
2011/4/1~	空気調和衛生工学会 空気調和設備委員会 パーソナル空調小委員会 委員			
依頼講演				
2017/3/28	日本ファシリティマネジメント推進協会 省エネルギー部会講演 「Embodied Energy/GHG (CO2) Emissionsの最近の動向」			
教授 篠沢 健太				
研究分野に関するキーワード				
ランドスケープデザイン、環境生態学				
解説・論説・報告等				
2017/1	「水都大阪」のテリトリー—後背地との関係からみる大阪「内湾」の変遷—	篠沢健太	都市計画	324 22-25
2016/9	ニュータウンにおける自然環境の構造化の系譜—意図と非意図の狭間で	篠沢健太	都市計画	322 32-35

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議のプロシーディングス				
2016/10	Madang: A Cultural and Historical Infrastructure in Korea and the Korean Community in Japan	Angna Kang, <u>Kenta Shinozawa</u>	The 15th International Landscape Architectural Symposium of Japan, China, and Korea "Landscape as Urban Infrastructure" Program and Proceedings	163-168
その他の論文・随想等				
2017/3	出立—視点—遠近	<u>篠沢健太</u>	高速道路と自動車	60 3 22
2017/2	東北—失色—雨水	<u>篠沢健太</u>	高速道路と自動車	60 2 19
2017/1	帰省—境界—越境	<u>篠沢健太</u>	高速道路と自動車	60 1 26
学会委員・役員歴				
2015/5～ 2017/4	日本造園学会 国際委員会			
2016/5～ 2018/4	日本都市計画学会 総務・企画委員会			
2016/5～ 2018/4	日本都市計画学会 編集委員会			
2016/5～ 2018/4	日本都市計画学会 国際委員会			
2016/5～	日本都市計画学会 都市計画法50年100年企画特別委員会			
委員歴・役員歴				
2017/2/23	東京大学大学院 学位論文審査委員			
2016/12/7～ 2017/3/31	スポーツ庁 スポーツ施設のストック適正化ガイドライン策定検討委員会 委員			
2016/7/28～ 2017/3/31	スポーツ庁 スポーツ庁参事官(地域振興担当)技術審査委員会 技術審査専門員			
2016/4/1～ 2018/3/31	八王子市都市計画審議会委員			
2016/4/1～ 2017/3/31	一般社団法人 日本公園緑地協会 機関誌「公園緑地」編集委員			
2015/8/12～ 2017/3/31	山梨県リニア交通局リニア推進課 リニア環境未来都市検討委員会 委員			
2015/8/5～ 2017/3/31	岩手県県土整備部都市計画課 高田松原津波復興祈念公園有識者委員会 委員			
教授 遠藤 新				
研究分野に関するキーワード				
都市計画・都市デザイン・都市保全計画・まちづくり				
査読付論文				
2016/7	サンフランシスコにおける道路の広場化デザインに関する考察 -パークレットとプラザによる人間中心の道路空間の創出-	<u>遠藤新</u>	日本建築学会計画系論文集	81 725 1589-1599
解説・論説・報告等				
2016/5	フィラデルフィアにおける未利用地マネジメント事業	<u>遠藤新</u>	住宅	65 55-62
その他の論文・随想等				
2017/3	道路は再びパブリックライフの舞台になれるのか? ～アメリカ都市に広がるパークレット		景観文化	36 1

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国内会議)				
2017/3/16	米国都市における官民連携型まちづくり		都市経営と官民連携型のまちづくりセミナー 国土交通省中部地方整備局	
2017/3/7	最近のまちづくりの潮流について		第2回草薙駅周辺まちづくり組織フォーラム 草薙駅周辺まちづくり検討会議	
国内学会研究発表				
2016/12/2	人口減少時代における空地デザインの展望		人口減少時代における空地デザインの展望 日本建築学会 都市計画委員会 空地デザイン小委員会	
2016/7/30	サンフランシスコのParklet		PUBLIC PLACE CONFERENCE 2 「アクティビティデザインがもたらすパブリック・プレイス」セッション1:「Tactical Urbanismと戦術的アクティビティデザイン」 公共空間の一質-研究部会	
2016/6/27	サンフランシスコのパークレットの実態 ～人間中心の道路空間の創出にむけて～		Public Parklet Japan!道路をパークする 仮設空間プロジェクト” Parklet”とは?, ソトノバTABLE#6 ソトノバ	
その他の業績				
2016/4～ 2016/9	蛇崩川緑道プロジェクト:jaku-project Concept Workshop Activity	遠藤新研究室		
学会委員・役員歴				
2015/4～	日本建築学会 空地デザイン小委員会・主査			
2013/4～	日本建築学会 卒業論文等顕彰委員会委員			
2008/5～	日本建築学会 都市計画本委員会委員			
委員歴・役員歴				
2017/1/30	文部科学省インフラメンテナンス大賞における文部科学省所管分野に係る一次書面審査委員会 委員			
2016/12/21～ 2021/3/31	静岡市まちづくりアドバイザー			
2016/8/26～	杉並区自転車等駐輪対策協議会、委員			
2016/8/5～	新宿区自転車等駐輪対策協議会、委員長			
2016/4～ 2016/9	11th ISAIA (第11回アジアの建築交流国際シンポジウム) 査読委員、一般社団法人日本建築学会アジア建築交流委員会、2016年4月～9月			
2015/9/1～	伊勢原市まちづくり審議会委員			
2015/9/1～	初黄・日ノ出町文化芸術振興拠点(黄金町エリアマネジメントセンター)事業評価分科会			
2015/7/1～	新宿区都市計画審議会委員			
2014/5～	伊勢原市都市計画審議会、委員			
2014/1/21～ 2018/1/20	海老名市景観審議会			
2013/1～	釜石市復興ビジョン会議委員			
2012/9/20～	伊勢原市 都市マスタープラン検討部会 委員			
2012/1/1～	渋谷区景観審査会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2010/9/1～	横浜市象の鼻テラス事業評価分科会委員			
その他				
2017/1/17	地域資源を活かしたまちづくり～白井の魅力をかそ～、白井市民大学校、しろい発見学部講座			
2015/6～	静岡市JR草薙駅北口グランドデザイン研究会 アドバイザー			
2014/10/1～ 2018/9/30	鎌倉市建築等紛争調停委員会委員			
2013/4/16～	静岡市 景観アドバイザー			
2013/1/1～	渋谷区 景観アドバイザー			
2012/4/1～	釜石市復興ディレクター（岩手県）			
2012/4/1～	独立行政法人都市再生機構 URまちづくり支援専門家			

教授 中島 裕輔

研究分野に関するキーワード

環境共生, 省エネルギー, 資源循環, リサイクル, 低環境負荷, 環境材料, 住宅, バイオマス, 温熱環境, 空気環境, 調湿, 快適性, 住まい方, ライフスタイル, HEMS, パッシブ手法, 学校, エコスクール, 環境教育, エネルギー教育, 都市環境, ヒートアイランド, 都市エネルギー, 都市設備, 地域冷暖房, BEMS, 再生可能エネルギー, 自然エネルギー, 都市防災, 情報技術

国際会議発表

2016/10/9	A Study on aging analysis of the energy consumption in school facilities after the Great East Japan Earthquake	Go Miyazaki, <u>Yusuke Nakajima</u>	AIUE 2016 ChangChun Asia Institute of Urban Environment
2016/10/9	Study on development of environmental study class guide using environment-conscious technologies in schools facility	Toru Mitsuhashi, <u>Yusuke Nakajima</u>	AIUE 2016 ChangChun Asia Institute of Urban Environment
2016/10/9	Study on environmental performance investigations into scallop shell lime for interior material use	Hinako Uehara, <u>Yusuke Nakajima</u>	AIUE 2016 ChangChun Asia Institute of Urban Environment

国内学会研究発表

2017/2/28	戸建住宅における床下高湿度環境の実態調査と抑制手法に関する調査研究	佐藤慶季, 宮崎豪, 植原日菜子, <u>中島裕輔</u>	日本建築学会関東支部研究発表会 日本建築学会
2017/2/28	家庭における室内外環境の見える化システムキット構築に関する研究	石井尚樹, 宮崎豪, 石田慎一, <u>中島裕輔</u>	日本建築学会関東支部研究発表会 日本建築学会
2017/2/28	中高一貫校におけるエネルギー消費実態調査と省エネルギー対策に関する研究	広瀬貴大, 宮崎豪, 三橋徹, <u>中島裕輔</u> , 小田桐直子, 佐藤誠	日本建築学会関東支部研究発表会 日本建築学会
2017/2/28	複合型学校施設のエネルギー消費実態調査と省エネ性・防災性向上に関する研究	加藤明日佳, 宮崎豪, 三橋徹, <u>中島裕輔</u>	日本建築学会関東支部研究発表会 日本建築学会
2017/2/28	ホタテ貝灰左官材の水回り内装材利用時の環境性能調査と室内環境予測に関する研究	小田桐知世, 植原日菜子, <u>中島裕輔</u>	日本建築学会関東支部研究発表会 日本建築学会
2017/2/27	学校施設の環境配慮技術を活用した環境学習授業ガイドの開発とその普及に関する研究	廣澤佑哉, 宮崎豪, 三橋徹, <u>中島裕輔</u>	日本建築学会関東支部研究発表会 日本建築学会
2017/2/27	既存地域冷暖房における送水温度変更による冬期・中間期の高効率化に関する研究	吉田舜, 三橋徹, <u>中島裕輔</u>	日本建築学会関東支部研究発表会 日本建築学会
2017/2/27	エリア環境防災情報システム構築に向けたデジタルサイネージ活用に関する研究	菅沼恒平, 三橋徹, 石田慎一, <u>中島裕輔</u>	日本建築学会関東支部研究発表会 日本建築学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9/6	室内外環境の見える化システム構築に関する研究	中島裕輔	BECC JAPAN 2016 省エネルギー行動研究会	
2016/8/26	学校施設の環境配慮技術を活用した環境学習授業ガイドの開発に関する研究	三橋徹, 宮崎豪, 山窪泉, 中島裕輔	日本建築学会大会(九州) 日本建築学会	
2016/8/26	民家・町屋のゾーニング改修による室内環境改善効果に関する調査研究	佐々木拓哉, 中島裕輔	日本建築学会大会(九州) 日本建築学会	
2016/8/26	学校施設における東日本大震災後のエネルギー消費実態の経年分析に関する研究	宮崎豪, 三橋徹, 中島裕輔	日本建築学会大会(九州) 日本建築学会	
2016/8/25	ホタテ貝灰を用いた環境調整型建材の各種性能調査	植原日菜子, 山窪泉, 中島裕輔	日本建築学会大会(九州) 日本建築学会	
2016/8/25	災害時・平常時に機能する都市の環境・防災情報システムに関する研究 その6 中野四季の森公園と奥日光湯元地区におけるエリア情報	久我亮介, 横尾昇剛, 中島裕輔, 堀英祐	日本建築学会大会(九州) 日本建築学会	
2016/8/24	ガラスクラッド木製サッシの環境性能評価	山窪泉, 植原日菜子, 中島裕輔	日本建築学会大会(九州) 日本建築学会	
2016/8/24	公共施設等と複合化した学校施設の省エネ性・防災性向上に関する研究	中島裕輔, 三橋徹	日本建築学会大会(九州) 日本建築学会	

学会委員・役員歴

2015/4～	日本建築学会 地球環境委員会 委員
2015/4～	日本建築学会 都市・地域エネルギーインフラ研究小委員会 幹事
2015/6～	日本建築学会 設計競技事業委員会 委員
2012/4～	日本建築学会 環境設計運営委員会 幹事
2003/4～	日本建築学会 関東支部環境工学専門研究委員会 委員
2016/4～	空気調和・衛生工学会 次世代型地域エネルギーシステム検討 小委員会

委員歴・役員歴

2015/9/1～ 2017/8/31	小平市環境審議会 委員
2016/12/19～	小平・村山・大和衛生組合新ごみ焼却施設の整備に係る懇談会
2016/12/1～	中野区役所・サンプラザ地区再整備推進区民会議
2016/10/7～	小平市リサイクルセンター建設工事技術提案型総合評価審査委員会
2006/4/1～	都市環境エネルギー協会

学生受賞

2017/3/17	2016年度 第87回日本建築学会関東支部研究発表会 若手優秀研究報告賞	吉田舜 建築学部まちづくり学科	日本建築学会
2017/3	2016年度 第87回日本建築学会関東支部研究発表会 若手優秀研究報告賞	菅沼恒平 建築学部まちづくり学科	日本建築学会
2017/3	2016年度 第87回日本建築学会関東支部研究発表会 優秀研究報告集	吉田舜 建築学部まちづくり学科	日本建築学会
2017/3	2016年度 第87回日本建築学会関東支部研究発表会 優秀研究報告集	菅沼恒平 建築学部まちづくり学科	日本建築学会
2017/3	2016年度 第87回日本建築学会関東支部研究発表会 優秀研究報告集	加藤明日佳 建築学部建築デザイン学科	日本建築学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 村上 正浩

研究分野に関するキーワード

都市防災、建築防災、地震防災、エリア防災、地域防災力、災害時要援護者、防犯、都市計画

査読付論文

2016/4	新宿駅周辺地域を対象とした都心業務地域における地域連携による危機対応とその標準化に関する研究	新藤淳、 <u>村上正浩</u> 、久田嘉章	日本地震工学会論文集 特集号「巨大都市における地震・水害等による複合災害対策の現状と課題」	16 6 159-176
2016/4	中心市街地の地震災害への対応力を高める教育訓練と傷病者対応の取組み	鱒沢曜、久田嘉章、 <u>村上正浩</u> 、新藤淳	日本地震工学会論文集 特集号「巨大都市における地震・水害等による複合災害対策の現状と課題」	16 6 127-138

解説・論説・報告等

2016/4	広域的な総合防災対策－新宿駅周辺防災対策協議会の取組事例－	<u>村上正浩</u>	予防時報	vol.265 8-11
--------	-------------------------------	-------------	------	--------------

国内学会研究発表

2016/12/10	大学を地域防災拠点とした防災・減災の取組－「ことづくり」を通じた「ひとづくり」－	<u>村上正浩</u>	社会貢献学会第7回大会 シンポジウム『Design & BOSAI』	
2016/12/10	K-NET 等の即時強震観測記録を活用した超高層建築の簡易応答評価と震災時対応力向上	牧和、久田嘉章、 <u>村上正浩</u>	社会貢献学会第7回大会	
2016/12/10	新宿ルール実践のための行動指針の効果検証に関する研究	柳田悠太郎、 <u>村上正浩</u>	社会貢献学会第7回大会	
2016/12/10	住民主体の避難所開設・運営を支援する「避難所開設キット」の開発と導入効果の検証	<u>村上正浩</u>	社会貢献学会第7回大会	
2016/8/26	災害時における負傷者の受療行動と医療救護配置に関する研究	安藤繁、 <u>村上正浩</u> 、山下哲郎	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/25	避難所の開設と運営を支援する避難所開設キットの開発	<u>村上正浩</u>	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/24	K-NET 等の即時強震観測記録を活用した超高層建築の簡易応答評価と震災時対応力向上	牧和、久田嘉章、 <u>村上正浩</u>	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	

学会委員・役員歴

2016/4～	地域安全学会 学術委員会委員
2015/10～	地区防災計画学会 幹事
2015/4～	日本建築学会 災害委員会 市民講座WG
2015/4～	日本地震工学会 IC委員会
2014/6～	日本地震工学会 会長特別委員会「首都圏における地震・水害等による複合災害への対応に関する委員会」
2011/4～	社会貢献学会 理事(学術・刊行物担当)
2006/4～	日本災害情報学会 広報委員会委員

委員歴・役員歴

2016/9/21～ 2017/6/30	三鷹まちづくり総合研究所「庁舎建替えに向けた基本的な枠組みに関する研究会」研究員
2015/5/7～	都立南多摩中等教育学校防災教育推進委員会 委員
2014/7～ 2017/3	横手市伝統的建造物群保存地区防災計画策定委員会 委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2014/4/1～	TKK助け合い連携センター長			
2013/5/14～	千代田区におけるエネルギーの面的活用に関する検討会			
2011/10～	都市再生の推進に係る有識者ボード 防災WG委員（事務局：内閣官房地域活性化統合事務局）			
2007/6～	新宿駅周辺防災対策協議会 事務局			
2004/4～ 2017/3	八王子市都市計画審議会委員			
依頼講演				
2017/3/11	東京都 地域防災活性化シンポジウム ～私たちのまちは私たちで守る～「切迫する巨大地震に備える～「個」と「地域」の防災力を高める～」講師			
2017/3/10	東京消防庁 地震から身を守る室内安全セミナー「首都直下地震に備える～個と地域の防災力を高める～」講師			
2017/1/7	危機管理士1級試験 講師			
2016/12/9	国別研修トルコ「リスク評価に基づく効果的な災害リスク管理のための能力開発プロジェクト 新宿駅周辺防災対策協議会の活動と都市再生安全確保計画の実施について」講師			
2016/12/7	都立南多摩中等教育学校防災訓練 防災講演会「切迫する巨大地震に備えて「個」の防災力を高めよう！」講師			
2016/12/1	ねりま防災カレッジ 「帰宅困難者を取り巻く課題と自助対策」講師			
2016/12/1	平成28年度私立大学庶務課長会 12月分科会 「大学が地域社会に 対してできることー地域防災拠点としての工学院大学の取組ー」講師			
2016/11/30	西梅田防災勉強会 「新宿駅周辺地域の地震防災対策の取組み」講師			
2016/11/17	三鷹まちづくり総合研究所の第4回研究会 講師			
2016/11/17	新宿駅周辺商店街の皆様とともに取り組む「おもてなし」の防災まちづくり「新宿駅周辺地域の防災活動の動向と新宿駅周辺商店街に期待すること」講師			
2016/10/29	いちょう塾公開講座「切迫する巨大地震に備える～「個」と「地域」の防災力を高める～」講師			
2016/9/16	法政大学新宿法友会主催第2回ビジネス交流会「新宿駅周辺地域の防災への取組み」講師			
2016/8/30	ねりま防災カレッジ 「帰宅困難者を取り巻く課題と自助対策」講師			
2016/8/26	新宿区立四谷中学校避難所運営管理協議会 「避難所開設キットの導入に向けて」講師			
2016/8/8	新宿区立落合第一小学校避難所運営管理協議会 「避難所開設キットの導入に向けて」講師			
2016/7/15	大学行政管理学会第45回FM研究会「工学院大学の地域防災拠点としての取組」講師			
2016/6/25	平成28年度自主防災組織研修会（全体会）講師			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/2/4	平成28年度（第50回）八王子市消費生活フェスティバル「身近なもので防災グッズをつくろう」			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/2/2	第21回震災対策技術展(横浜)関連シンポジウム「2016年熊本地震から首都圏の住民が学ぶこと-建築構造の専門家と市民との対話-」			
2016/12/11	町田市自主防災リーダー講習会			
2016/12/10	社会貢献学会第7回大会 「Design & BOSAI -社会に貢献する人、まちのあり方-」			
2016/12/3	新宿区立西戸山小学校避難所運営訓練			
2016/11/26	秋田県横手市増田伝統的建造物群保存地区防災ワークショップ 講師			
2016/11/22	新宿区大久保地区避難所運営管理協議会防災ワークショップ 講師			
2016/10/22	第13回生涯学習フェスティバル市民講座 「個人・家庭・地域での防災への取組のヒント」講師、「実践するためのノウハウを探る トークセッション」コーディネーター			
2016/9/10	SIP (戦略的イノベーション創造プログラム)レジリエントな防災・減災機能の強化]巨大都市・大規模ターミナル駅周辺地域における複合災害への対応支援アプリケーションの開発-エリア対応支援システムの検証実験			
2016/8/30	新宿駅周辺防災対策協議会セミナー 第2回「大規模災害発生時にライフライン・鉄道はどうなる？」			

各種イベント等への出展

2016/9/11	四谷中学校避難所運営管理訓練「避難所開設キット」の出展
2016/8/21	談論「地震帰宅困難者足りぬ滞在先民間の視点で法整備を」東京新聞朝刊

その他

2017/3/11	dot.asahi 「大地震発生！ターミナル駅で取るべき3つのアクション」
2016/6/17～ 2016/10/28	東京都都市整備局市街地整備部企画課 都市復興訓練 訓練支援
2014/7～	横手市伝統的建造物群防災計画策定委員会
2012/11～	新宿駅周辺地域都市再生緊急整備協議会

准教授 西川 豊宏

研究分野に関するキーワード

建築設備 熱 空気 廃棄物 リサイクル

著書

2017/3	給排水衛生設備計画設計の実務の知識 (改訂4版) 9章3・4節	西川豊宏、他13名 (編)空気調和・衛生工学会	株式会社オーム社	pp.305-311
--------	------------------------------------	----------------------------	----------	------------

査読付論文

2017/2	スプリンクラ巻き出し配管の動的加力実験 建築の非構造部材・建築設備の耐震補強と改修に関する研究(その2)	米山嘉貴、西川豊宏、大橋一正	日本建築学会技術報告集	Vol.23 No.53 pp.189-193
2016/12	太陽光発電システムが設置された中規模事務所建物の防災拠点化に関する調査研究 第2報——実測調査に基づく非常時における電力自立性評価	米山嘉貴、西川豊宏	空気調和・衛生工学会論文集	NO.237, pp.31-37

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9	事業系一般廃棄物による単位給水量の推算に関する一考察	西川豊宏	空気調和・衛生工学会論文集	No.234 pp.1-6
国際会議のプロシーディングス				
2016/8	Study on maintaining the function of plumbing system during earthquake	Keisuke Yagasaki, <u>Toyohiro Nishikawa</u> , Yoshiki Yoneyama	42nd international symposium of CIB W062 on water supply and drainage for buildings, Košice, Slovakia	
2016/8	Reduction in carbon dioxide emission of buildings by water recycling and rainwater harvesting	Yoshiki Yoneyama, <u>Toyohiro Nishikawa</u>	42nd international symposium of CIB W062 on water supply and drainage for buildings, Košice, Slovakia	
2016/8	Estimation of unit of design water supply amount based on municipal solid waste	Kohei Iijima, <u>Toyohiro Nishikawa</u>	42nd international symposium of CIB W062 on water supply and drainage for buildings, Košice, Slovakia	
国内学会研究発表				
2016/9/16	自然エネルギー利用換気システムを有する戸建住宅の外気負荷削減効果とエネルギーの自立性に関する研究	吉野允、 <u>西川豊宏</u>	空気調和・衛生工学会学術講演会 空気調和・衛生工学会	
2016/9/16	ヒートパイプ組込型除湿再熱外気処理空調機の性能検証(第3報) 省エネルギー性能の比較評価	勝村修人、木村博則、山崎竜士、宮島崇、 <u>西川豊宏</u>	空気調和・衛生工学会学術講演会 空気調和・衛生工学会	
2016/9/15	太陽光発電・蓄電システム導入による中規模事務所の電力使用量の実測調査(第二報) 実測結果に基づく非常時における電力自給率の予測	米山嘉貴、 <u>西川豊宏</u> 、大橋一正	空気調和・衛生工学会学術講演会 空気調和・衛生工学会	
2016/9/15	事業継続計画策定における建築設備の地震リスクに関する研究(第6報) 地震時におけるスプリンクラー配管の損傷確率	矢ヶ崎啓介、 <u>西川豊宏</u> 、大橋一正、米山嘉貴	空気調和・衛生工学会学術講演会 空気調和・衛生工学会	
2016/8/24	木造住宅向け高性能外皮の開発とその性能評価(その1) 透湿外皮及び通気外皮の要素実験について	吉野允、 <u>西川豊宏</u>	日本建築学会大会学術講演会 日本建築学会	
2016/8/24	再生可能エネルギー導入による民間施設の防災拠点化に関する調査研究(その4) 評価建物の電力削減効果と余剰電力の利用法	米山嘉貴、 <u>西川豊宏</u>	日本建築学会大会学術講演会 日本建築学会	
2016/8/24	【選抜梗概】再生水・雨水利用設備が設置された建築物の給水原単位とCO2排出量の調査	<u>西川豊宏</u> 、飯嶋航平、米山嘉貴	日本建築学会大会学術講演会 日本建築学会	
2016/8/24	事業継続計画策定を支援する建築の非構造部材・建築設備の地震リスクに関する研究(その10) 実験結果に基づく建築設備配管を吊り支持する吊りボルトの耐震性能予測	矢ヶ崎啓介、 <u>西川豊宏</u> 、大橋一正、米山嘉貴、鳥倉雅宗	日本建築学会大会学術講演会 日本建築学会	
2016/8/24	事業継続計画策定を支援する建築の非構造部材・建築設備の地震リスクに関する研究(その9) 数値計算によるスプリンクラー配管の耐震性能予測	鳥倉雅宗、 <u>西川豊宏</u> 、大橋一正、米山嘉貴、矢ヶ崎啓介	日本建築学会大会学術講演会 日本建築学会	
学会委員・役員歴				
2016/4～	空気調和・衛生工学会 給排水衛生設備委員会 最適給水システム小委員会			
2016/4～	空気調和・衛生工学会 学会誌委員会			
2016/4～ 2017/3	空気調和・衛生工学会 学会誌委員会 空調・空気環境小委員会 幹事			
2016/4～ 2017/3	空気調和・衛生工学会 国際交流委員会衛生交流小委員会			
2015/6～ 2017/5	給排水設備研究会 理事			
2015/6～ 2017/5	給排水設備研究会 学術委員会 副委員長			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2015/4～	空気調和・衛生工学会 住宅設備委員会 住宅設備のリサイクル 推進検討小委員会			
2015/4～	日本建築学会 水環境運営委員会 主査			
2015/4～ 2018/3	日本建築学会 水環境における省資源・省エネの定量的 評価手法検討小委員会			
2015/4～ 2017/3	日本建築学会 給排水設備の災害レジリエンス検討小委 員会 主査			
2014/6～ 2016/5	日本建築学会 論文集委員会			
2014/4～	空気調和・衛生工学会 学会誌委員会 空調・空気環境小委員 会			
2014/4～ 2017/3	空気調和・衛生工学会 住宅設備委員会 住宅設備における再 生可能エネルギーの利活用方法検討小 委員会			
2013/4～ 2017/3	空気調和・衛生工学会 学会賞選考委員会 論文賞審査小委 員会[衛生]			
2013/4～ 2017/3	日本建築学会 環境工学本委員会 委員			
2011/4～ 2017/3	空気調和・衛生工学会 論文集委員会			
2010/4～	日本建築学会 関東支部環境工学専門研究委員会 委員			
2010/4～	日本建築学会 水環境運営委員会 委員			

委員歴・役員歴

2013/4/1～	NPO給排水設備研究会
2011/5/20～	東京都環境影響評価審議会 審議委員

学生受賞

2016/5/31	研究発表会奨励賞(学生部門)	小林史生 東畑建築事務所(研究当時 大学院工 学研究科建築学専攻修士課程)	日本太陽エネルギー学会
2016/5/12	篠原記念賞奨励賞	飯嶋航平 東電設計(研究当時 大学院工学研究 科建築学専攻修士課程)	公益社団法人 空気調和・衛生工学会

助教 藤賀 雅人

研究分野に関するキーワード

都市計画, 防災・減災・復興, まちづくり, 建築・都市計画制
度, 都市計画史

著書

2016/12	社会デザインと教養 第5章 2021年以降の木造密集市街地の 暮らし	三弥井書店	75-85
---------	--	-------	-------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2017/3	Living environment, health status, and perceived lack of social support among people living in temporary housing in Rikuzentakata City, Iwate, Japan, after the Great East Japan Earthquake and tsunami: A cross-sectional study	Kayako Sakisaka, Honami Yoshida, Kenzo Takahashi, Takashi Miyashiro, Toshiya Yamamoto, Masato Fujiga, Hidemi Kamiya, Norihiro Nihei, Junko Someno, Reiji Fujimuro, Kazuaki Matsumoto, Nobuko Nishina	International Journal of Disaster Risk Reduction	21 266-273
2017/2	宅地法検討に即した都市計画法改正案の内容と検討意義	藤賀雅人	日本建築学会計画系論文集	732 443-450
2016/5	建築法規調査委員会の見解と建築法案要綱 -建築法草案の検討過程に関する研究 その2-	藤賀雅人	日本建築学会計画系論文集	723 1153-1163
解説・論説・報告等				
2016/12	専門家・市民をつなぐ防災分野の社会デザインのあり方	藤賀雅人	社会貢献学会第7回大会予稿集	7 87-89
2016/4	陸前高田市における2つの住宅再建プロセスと市民の動き	藤賀雅人	建築とまちづくり	451 19-22
大学研究所報告・紀要等				
2017/3	居住6年目を迎えた岩手県陸前高田市仮設住宅における被災者の暮らし -被災住民のエンパワメント形成支援による地域再生の可能性と課題 VI-	宮城孝, 松元一明, 山本俊哉, 藤賀雅人, 崎坂香屋子, 神谷秀美, 染野享子	法政大学紀要『現代福祉研究』	17 63-104
2017/3	大都市中心エリアを対象としたオールハザード対応キットの開発	村上正浩, 境野健太郎, 藤賀雅人	文部科学省私立大学研究ブランディング事業(平成28年度) 工学院大学総合研究所 都市減災研究センター(UDM)成果報告書テーマ1	1-2
国内学会研究発表				
2016/12	東日本大震災被災地における仮設住宅団地の集約化計画に伴う居住者移動の実態 -岩手県陸前高田市の動向に着目して-	蓮實祐弥, 宮本遼太郎, 荒木丈輝, 高木駿斗, 藤賀雅人	社会貢献学会第7回大会	
2016/12	住宅タイプ別にみた長期仮設住宅居住の環境評価 -岩手県陸前高田市の全51団地を対象に-	小倉秀斗, 大井雅代, 大石知史, 二橋舜輝, 藤賀雅人	社会貢献学会第7回大会	
2016/8	宅地法草案検討に即した都市計画法を改正する法律案の特徴について		日本建築学会大会(九州)学術講演会	
2017/1	陸前高田市の仮設住宅における暮らしの変遷、そして地域再生	宮城孝, 山本俊哉, 神谷秀美, 崎坂香屋子, 藤賀雅人, 仁平典宏, 松元一明, 染野享子	陸前高田グローバルキャンパス大学シンポジウム	
2017/1	仮設住宅の住まいと暮らしに関する意向調査	崎坂香屋子, 藤賀雅人, 宮城孝, 山本俊哉, 伊東尚美, 喜多島知穂	陸前高田グローバルキャンパス大学シンポジウム	
その他の業績				
2016/11~	千曲市稲荷山地区伝統的建造物群保存地区 防災計画策定業務			
委員歴・役員歴				
2010/4~	特定非営利活動法人 向島学会 理事			
各種イベント等への出展				
2016/10~	日本建築学会130周年パラレルプロジェクト ショーンズ・パラレルセッション11			
2017/2~	カエルキャラバンin寺島 2016			
その他				
2017/3/6~	「住民主体の新しい街とは 公開フォーラム」岩手日報			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/12/13～	『陸前高田再生支援研究プロジェクト 6年目の仮設住宅団地調査「寄り添い」よ り重要に』東海新報			
2016/12/8～	『相談相手「外部」が増加 陸前高田の 仮設住宅で調査』岩手日報			
2016/5/10～	「個別的な支援充実を、法政大などのプ ロジェクトが仮設住宅自治会長調査」 東海新報			

建築学科

教授 阿部 道彦

研究分野に関するキーワード

コンクリート 調合 骨材 副産物 スラグ 再生骨材
耐久性 中性化 アルカリ骨材反応 凍害

著書

2017/3 非鉄スラグ骨材を用いるコンクリートの利用促進に関する調査研究報告書 阿部道彦, 野口貴文, 栗栖一之, 他 建築研究振興協会

国内学会研究発表

2017/2/28	塩分浸透がアルカリ骨材反応に及ぼす影響	金子大輝, 金子樹, 阿部道彦	日本建築学会関東支部研究発表会, pp.189-192 日本建築学会関東支部
2017/2/27	非鉄スラグ骨材を使用したコンクリートの中性化・気泡組織	小沢優也, 真野孝次, 鹿毛忠継, 阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集, pp. 日本建築学会
2017/2/27	コンクリートの中性化に及ぼす温度条件の影響(20℃と40℃の比較)	鈴木賀久, 阿部道彦	日本建築学会関東支部研究発表会, pp.125-128 日本建築学会関東支部
2017/2/27	非鉄スラグ骨材を使用したコンクリートの圧縮強度・乾燥収縮	真野孝次, 鹿毛忠継, 兼松学, 松田拓, 今本啓一, 阿部道彦	日本建築学会関東支部研究発表会, pp.45-48 日本建築学会関東支部
2017/2/27	フライアッシュを使用したコンクリートの暴露性状(20年試験)その2	石上太貴, 高野早来, 安田正雪, 荒金直樹, 千歩修, 小山智幸, 阿部道彦	日本建築学会関東支部研究発表会, pp.41-44 日本建築学会関東支部
2017/2/27	フライアッシュを使用したコンクリートの暴露性状(20年試験)その1	高野早来, 石上太貴, 安田正雪, 荒金直樹, 千歩修, 小山智幸, 阿部道彦	日本建築学会関東支部研究発表会, pp.37-40 日本建築学会関東支部
2017/2/27	非鉄スラグ骨材を使用したコンクリートの耐久性	小沢優也, 真野孝次, 鹿毛忠継, 阿部道彦	日本建築学会関東支部研究発表会, pp.29-32 日本建築学会関東支部
2017/2/27	高炉スラグ系材料を用いた高炉セメントコンクリートの材齢1年の性状	齊藤辰弥, 山本知輝, 阿部道彦	日本建築学会関東支部研究発表会, pp.21-24 日本建築学会関東支部
2017/2/27	高炉スラグ細骨材を使用したコンクリートの長期性状(材齢6年までの結果)	山本知輝, 鹿毛忠継, 阿部道彦	日本建築学会関東支部研究発表会, pp.17-20 日本建築学会関東支部
2016/8/26	供試体の含水率を考慮した強度算定式の作成の試み	仲摩和彦, 阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.653-654 日本建築学会
2016/8/26	高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす曝露温度と曝露期間の影響(第6報)実験結果の総括と総合的考察	高英雄, 彦坂信之, 田山隆文, 西祐宜, 守屋健一, 小池晶子, 前中敏伸, 市原義孝, 松沢晃一, 阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.445-446 日本建築学会
2016/8/26	高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす曝露温度と曝露期間の影響(第5報)曝露後の剪断強度、曲げ強度および引張強度	田山隆文, 高英雄, 彦坂信之, 西祐宜, 守屋健一, 小池晶子, 前中敏伸, 市原義孝, 松沢晃一, 阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.443-444 日本建築学会
2016/8/26	高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす曝露温度と曝露期間の影響(第4報)収縮試験体の質量減少率、乾燥収縮率および動弾性係数	小池晶子, 西祐宜, 守屋健一, 高英雄, 田山隆文, 彦坂信之, 前中敏伸, 市原義孝, 松沢晃一, 阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.441-442 日本建築学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8/26	高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす曝露温度と曝露期間の影響(第3報)非破壊試験による高温暴露後の性状評価	市原義孝、前中敏伸、嵩英雄、田山隆文、彦坂信之、西祐宜、守屋健一、小池晶子、松沢晃一、阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.439-440 日本建築学会	
2016/8/26	高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす曝露温度と曝露期間の影響(第2報)円柱供試体の圧縮強度および静弾性係数	彦坂信之、嵩英雄、田山隆文、西祐宜、守屋健一、小池晶子、前中敏伸、市原義孝、松沢晃一、阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.437-438 日本建築学会	
2016/8/26	高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす曝露温度と曝露期間の影響(第1報)実験概要及び曝露前のコンクリートの諸性状	守屋健一、西祐宜、小池晶子、嵩英雄、彦坂信之、田山隆文、前中敏伸、市原義孝、松沢晃一、阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.435-436 日本建築学会	
2016/8/25	非鉄スラグ骨材を使用したコンクリートに関する研究 その3 プリーディング凝結	小沢優也、永田剛志、鹿毛忠継、阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.107-108 日本建築学会	
2016/8/25	非鉄スラグ骨材を使用したコンクリートに関する研究 その1 研究概要	阿部道彦、野口貴文、鹿毛忠継、真野孝次	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.103-104 日本建築学会	

学会委員・役員歴

2016/4～ 2018/3	日本建築学会 非鉄スラグ骨材コンクリート指針改定小委員会 主査
2016/4/5～ 2018/3/31	日本建築学会 非鉄スラグ骨材コンクリート指針改定小委員会 主査
2016/4～ 2017/3	日本建築学会 JASS5改定方針検討WG 委員
2015/4～ 2017/3	日本建築学会 鉄筋コンクリート工事運営 委員会 委員
2015/4～ 2017/3	日本建築学会 材料施工本委員会 委員
2009/4～	日本学術振興会建設材料第76委員会 委員長

委員歴・役員歴

2017/2/17～ 2018/9/30	一般財団法人 石炭エネルギーセンター 平成28年度～平成30年度上期 NEDO委託事業「石炭ガス化溶融スラグ有効利用推進事業」における「利用推進技術評価委員会」委員
2016/9/3～ 2017/3/31	公益社団法人 ロングライフビル推進協会 公営住宅最適改善手法評価委員会委員
2016/4/1～ 2018/3/31	一般財団法人 日本建築センター コンクリート構造審査委員会・コンクリート構造評定委員会
2016/4/1～ 2018/3/31	一般財団法人 日本建築センター 耐久性能審査委員会・耐久性能評定委員会
2016/4/1～ 2018/3/31	一般財団法人 建材試験センター 建材試験情報編集委員会 委員長
2015/11/24～ 2018/3/31	一般財団法人 石炭エネルギーセンター 石炭ガス化溶融スラグ規格化部会 委員
2015/7/1～ 2017/6/30	一般財団法人 建材試験センター 技術委員

その他

2015/12/1～ 2016/11/30	一般社団法人 セメント協会 研究所技術情報グループ 選考委員
2015/11/1～ 2017/10/31	一般社団法人建築研究振興協会 技術顧問
2015/11/1～ 2017/10/31	一般財団法人 建材試験センター 技術顧問

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2015/5/26～ 2017/3/31	一般社団法人 建築研究振興協会 非鉄スラグ骨材委員会 委員長			
1978/4～	日本コンクリート工学協会			
学生受賞				
2017/2/27	第87回日本建築学会関東支部研究発表会優秀研究報告集掲載	鈴木賀久 建築学部建築学科4年	日本建築学会関東支部	
教授 遠藤 和義				
研究分野に関するキーワード				
建設入札契約、入札監視、総合評価、PFI、プロジェクトマネジメント、コンストラクションマネジメント、プロジェクトファイナンス、建設工事費、積算、BIM、概算手法、LCC、環境負荷低減、LCA、建設産業政策、建設業経営、大工・工務店、地域の住宅生産システム、建設労働、建設統計、生産性、工数調査、工法開発、地域型住宅、マンション管理、ビジネスゲーム、J-REIT、建物経営、パートナーリング、ドイツを中心とした欧州の建設市場と建設産業				
著書				
2017/3	空気調和衛生工学 超高層建築における工期短縮の経済的効果	遠藤和義	空気調和・衛生工学会	9-14
2017/1	JFMAジャーナル「JFMA設立30周年記念号」 建築教育とFMの近未来	遠藤和義	公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 (JFMA)	63
査読付論文				
2016/7	ストック構成の推移に基づく中長期の着工新設住宅戸数の予測	渡邊早織、遠藤和義	第32回 建築生産シンポジウム 論文集	237-242
2016/7	J-REIT と海外の REIT の投資物件の建物経営的比較分析	能宗伸圭、遠藤和義	第32回 建築生産シンポジウム 論文集	79-84
国際会議のプロシーディングス				
2016/9	COMPARATIVE ANALYSIS OF THE RESIDENTIAL REAL ESTATE IN J-REIT AND GLOBAL REIT	Nobuyoshi Noso, Kazuyoshi Endo	40th IAHS World Congress on Housing	26
2016/9	Model to Forecast the Number of Housing Starts in Japan in the Medium to Long Term Future	Saori Watanabe, Kazuyoshi Endo	40th IAHS World Congress on Housing	24
国内学会研究発表				
2016/8/26	地方公共団体の総合評価方式における価格失格基準制度が地域の建設産業に与えている影響に関する考察	遠藤和義	日本建築学会大会(九州)学術講演梗概集 建築社会システム 141-142	
2016/8/25	J-REIT投資法人における所有物件の収益予測モデルの検討	能宗伸圭、遠藤和義	日本建築学会大会(九州)学術講演梗概集 建築社会システム 101-102	
2016/8/25	持家取得方法と空き家発生との関係性に関する考察	渡邊早織、遠藤和義	日本建築学会大会(九州)学術講演梗概集 建築社会システム 265-266	
学会委員・役員歴				
2015/4～ 2017/3	(社)日本建築学会 コストマネジメント小委員会			
2008/4～	(社)土木学会 公共調達制度評価特別小委員会			
1992/4～ 2017/3	(社)日本建築学会 関東支部建築生産部会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2016/11/1～ 2018/10/31	内閣府 政府調達苦情検討委員会 専門委員			
2016/9/1～ 2017/1/31	(一財)経済調査会 木造建物の移転 料算定に係る統計数量表の検討業務 委員			
2016/6/5～ 2018/3/31	東京都財務局 東京都工事等成績評 定苦情審査委員会 委員			
2016/6/1～ 2016/10/31	学校法人 日本女子大学 Vision120 キャンパス構想施工者選定契約審査委 員			
2016/1/12～ 2017/3/31	東京オリンピック・パラリンピック競技大会 組織委員会 「仮設会場整備のアドバイ ザリー委員会」委員			
2015/11/19～ 2017/11/18	(独)都市再生機構 効率運営監視委 員会 委員			
2015/11/1～ 2017/10/31	防衛省 整備計画局 公正入札調査 会議委員			
2015/10/1～ 2017/9/30	東京都財務局 東京都入札監視委員 会 委員			
2015/9/12～ 2020/3/31	国土交通省 国土技術政策総合研究 所 市場化テストアドバイザー			
2015/5/18～ 2017/3/31	一般財団法人 建築コスト管理システム 研究所 「建築工事市場単価方式調査 研究会」委員長			
2015/3/6～ 2017/3/31	一般財団法人 建築物価調査会 「マ ンション改修工事費(専用部)マクロデー タ調査委員会」委員長			
2014/11/1～ 2016/10/31	内閣府 政府調達苦情検討委員会 専 門委員			
2014/8/25～	国土交通省 土地・建設産業局建設業 課 適正な施工確保のための技術者制 度検討会 委員			
2014/5/12～ 2017/3/31	東京都財務局 総合評価方式試行技 術審査委員会			
2013/9/1～ 2017/3/31	法務省 建築関係建設コンサルタント業 務成績評定審査委員会委員			
2013/9/1～ 2017/3/31	法務省 工事成績評定審査委員会委 員			
2013/9/1～ 2017/3/31	法務省 総合評価委員会委員			
2013/9/1～ 2017/3/31	法務省 入札監視委員会委員			
2011/3/1～ 2017/3/31	東京都 財務局総合評価方式試行技 術審査委員会学識経験者			

依頼講演

2017/3/3	東京都行政書士会 建設業を学ぶ第2回 「建設業が抱える様々な問題点について ～3.11以降の建設業を考える～」			
----------	---	--	--	--

研究会、セミナー等の企画及び主催

2016/8/26	2016年度日本建築学会大会(九州)建 築社会システム部門パネルディスカッシ ョン コストマネジメントの現状と課題 -コスト認識の差異と改善を探る			
-----------	--	--	--	--

学生受賞

2016/7/29	第32回建築生産シンポジウム 若手研究 者優秀発表賞	渡邊早織 遠藤和義研究室	日本建築学会	
-----------	-------------------------------	-----------------	--------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
教授 野部 達夫				
研究分野に関するキーワード				
建築設備				
査読付論文				
2016/5	ペリメータにチルドピームを配置した天井放射空調システムの冷却性能検証	伊藤清、川島実、荒井義人、高橋満博、村上宏次、野部達夫	日本建築学会環境系論文集	81 723 447-455
解説・論説・報告等				
2017/3	空調設計の舵取り	野部達夫	建築ジャーナル 2017年3月号	1264 30-31
2016/6	クールチェア	野部達夫	建築設備と配管工事	54 7 28-31
2016/4	病院建築と環境 第9回 快適とは何ぞや	野部達夫	文化連情報	457 46-49
国際会議のプロシーディングス				
2016/6	Accuracy Improvement of Performance Evaluation for Variable Refrigerant Flow Systems	Emi Matsui, Shigeki Kametani and <u>Tatsuo Nobe</u>	PROCEEDINGS OF ECOS 2016	CD-R
国内学会研究発表				
2016/4/15	統合型ハイブリッドVRFの最適制御に関する研究	安田光秀、鶴飼真成、斉藤詩織、菅田恭弘、野部達夫	第50回空気調和・冷凍連合講演会講演論文集	
受賞(学術賞等)				
2016/6/21	一般社団法人建築設備技術者協会 第4回カーボンニュートラル大賞選考委員特別賞 浜松信用金庫駅南支店における動的な省エネ&環境デザインの提案			
2016/6/6	一般社団法人建築設備技術者協会 第4回カーボンニュートラル賞 浜松信用金庫駅南支店における動的な省エネ&環境デザインの提案			
2016/6/6	公益社団法人空気調和・衛生工学会 第30回空気調和・衛生工学会振興賞 浜松信用金庫駅南支店の空気調和設備			
2016/6/3	一般社団法人建築設備技術者協会 第4回カーボンニュートラル賞 佐久総合病院佐久医療センター			
2016/5/27	公益社団法人空気調和・衛生工学会 第30回空気調和・衛生工学会振興賞 グリーン信州・3つの鍵 佐久総合病院佐久医療センターの環境設備計画			
2016/5/12	公益社団法人空気調和・衛生工学会 第13回功績賞 ZEBの定義と評価方法に関する研究活動			
学会委員・役員歴				
2007/5～	空気調和・衛生工学会 大会実行委員会委員長			
委員歴・役員歴				
2016/6/29～ 2018/6/28	東京都 2020年東京オリンピック・パラリンピック環境アセスメント評価委員会委員			
2016/6/28～ 2017/6/27	公益財団法人建築技術教育普及センター 理事			
2016/6/21～ 2018/6/20	一般社団法人建築設備技術者協会 会長			
2016/6/8～ 2018/5/31	一般財団法人日本空調冷凍研究所 理事長			
2016/6/1～ 2018/5/31	東京都 建築物環境計画書制度改正に係る技術検討会 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/4/22～ 2017/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 空 気調和設備委員会 ZEB実現可能性 検討小委員会 委員			
2016/4/22～ 2017/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 空 気調和設備委員会 パーソナル空調小 委員会 委員			
2016/4/22～ 2017/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 学 術委員会 委員			
2016/4/22～ 2017/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 出 版委員会 都市ガス空調のすべて改訂 小委員会 委員			
2016/4/22～ 2017/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 設 備技術者育成のための教材作成委員会 副委員長			
2016/4/22～ 2017/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 次 世代空調システム研究会 副委員長			
2016/4/18～ 2017/3/31	一般社団法人日本ガス協会 低炭素ガス 空調・エネルギーシステム研究会 委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	国立研究開発法人新エネルギー・産業 技術総合開発機構 技術委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	国立研究開発法人新エネルギー・産業 技術総合開発機構 戦略的省エネ ルギー技術革新プログラム採択審査委員 会委員 (ZEB・ZEH・ヒューマンファクター 分野)			
2016/4/1～ 2017/3/31	一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター エンジンヒートポンプ研究会 委員			
2015/5/20～ 2017/5/19	東京都 東京都環境影響評価審議会委 員			
2015/5/1～ 2017/4/30	東京都 優良特定地球温暖化対策事 業所の認定制度に係る審査委員会 委 員			
2014/6/29～ 2016/6/28	東京都 2020年東京オリンピック・パラリン ピック環境アセスメント評価委員会委員			
2014/6/13～ 2016/5	(社)建築設備技術者協会 副会長			
2014/6/4～ 2016/5/30	一般財団法人日本空調冷凍研究所 理 事長			
2009/9～	独立行政法人新エネルギー・産業技術 総合開発機構、省エネルギー革新技術 開発事業採択審査委員会委員			
依頼講演				
2017/3/16	TSC推進協議会 第4回オープンセミ ナー2016 講演「空調の哲学 既成概念 からの脱却、そしてZEBへ」			
2017/2/16	一般社団法人建築設備技術者協会 関東支部 講演会 講演「設備技術者 が考える地球温暖化対策」			
2017/1/27	経済産業省 資源エネルギー庁 平成 28年度 地域熱供給シンポジウム 講演 「地域熱供給とマルチパッケージ型空調 システムのエネルギー性能」			
2016/12/19	東京大学生産技術研究所、東京都市大 学学術連携シンポジウム「エクセルギー と環境デザイン」「環境デザインにおける エクセルギーの活用について」パネラー			
2016/11/28	竹中工務店 エネルギー・環境セミナー 2016 招待講演「環境配慮建築のあるべ き姿」			
2016/11/27	一般社団法人建築設備技術者協会 関東支部群馬支所 建築設備士の日 記念行事講演会 講演「地球を救う建築 設備」			
2016/11/9	一般社団法人建築設備技術者協会 九州支部 建築設備士の日 記念行事 講演会 講演「建築設備の過去と未来」			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/11/8	公益社団法人空気調和・衛生工学会 ZEBの実現に向けて シンポジウム 講演 「今後の課題と展開」			
2016/11/2	非営利一般社団法人遠赤外線協会 第 27回遠赤外線技術シンポジウム 招待講 演「空調のヒューマンファクター」			
2016/10/4	名古屋大学 建築学総合セミナー非常勤 講師 講義「中間テクノロジーとしての建 築設備」			
2016/8/25	日本建築学会 建築歴史・意匠部門研究 協議会 国立近現代建築資料館を国立 建築博物館に 講演「建築設備の温故知 新」			
2016/4/15	公益社団法人空気調和・衛生工学会 「次世代空調システムの実現に向けた8 つのトライ」シンポジウム 講演「新たな技 術開発の方向」			
その他				
2008/6/11～	官庁施設のクールビズ空調システム研究 会			

教授 山下 てつろう

研究分野に関するキーワード

建築計画, 地域施設計画, 医療施設, 福祉施設, 教育施設, 人口過疎地域

著書

2016/7	新建築 Vol.91 No.11 医療福祉建築の現在		新建築社	131-133
2016/7	病院 Vol.75 No.7 医療福祉建築賞2015		医学書院	488-493
2016/4	医療福祉建築 No.191 医療福祉建築賞2015 選考報告		日本医療・福祉建築協会	28-29

査読付論文

2016/10	災害時の緊急医療救護所の運営内容に 関する考察 -医療関係者を対象とした 施設の活用方法の調査報告 その2-	江川香奈, 依田育士, 山下哲郎	日本建築学会技術報告集	22 52 1073-1078
2016/6	災害時の緊急医療救護所の設置内容に 関する考察 -医療関係者を対象とした 施設の活用方法の調査報告-	江川香奈, 依田育士, 山下哲郎	日本建築学会技術報告集	22 51 661-666

学会委員・役員歴

2010/6～	日本医療福祉建築協会 運営委員長
2002/4～	日本医療・病院管理学会 評議員

委員歴・役員歴

2017/2/22～ 2017/6/30	国立大学法人 東京医科歯科大学 競争 参加資格等審査委員会 審査委員
2016/12/2～ 2016/12/15	文化庁 技術審査専門員
2016/12/1～ 2017/3/31	筑波大学 学位論文審査委員会 委 員
2016/5/1～ 2017/3/31	国立大学附属病院長会議データベース センター管理委員会 資産プロジェクト チーム委員
2016/5/1～ 2017/3/31	国立大学法人東京医科歯科大学 病 院再整備等に関する検討会 委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2015/7/17～ 2017/3/31	文部科学省 国立大学附属病院施設 整備の防災機能強化に関する検討会 委員			
2015/5/1～ 2017/4/30	一般社団法人 日本医療福祉建築協 会 医療福祉建築賞選考委員長			
その他				
2016/5/1～ 2018/4/30	一般社団法人 日本医療福祉建築協 会 運営委員			
2016/4/22～ 2018/4/30	一般社団法人 日本医療福祉建築協 会 理事			
教授 柳 宇				
研究分野に関するキーワード				
空気質, 空気清浄, 環境微生物, 建築物衛生, 細菌, 真 菌, アレルゲン, 空調設備				
著書				
2016/11	有害微生物制御と管理 第1編3.4, 第2編2.3	柳宇	テクノシステム	134-145, 278-283
2016/6	改定 特定建築物における建築確認時 審査のためのガイドライン 空調調和設備	柳宇	公益財団法人日本建築衛生管理教育セ ンター	31-59
査読付論文				
2017/2	Environmental conditions in homes with healthy and unhealthy schoolchildren in Beijing	Guangtao Fan, Jingchao Xie, Hiroshi Yoshino, U. Yanagi, Kenichi Hasegawa, Naoki Kagi, Jiaping Liu	Building and Environment	112 270-284
2017/1	仙台市内の応急仮設住宅の温熱環境 の実態と環境改善に向けた提案	長谷川兼一、吉野博、柳宇、東賢一、大 澤元毅、鍵直樹	日本建築学会環境系論文集	82 731 19-29
2016/11	仙台市内の応急仮設住宅における室内 化学物質汚染の実態	鍵直樹、吉野博、長谷川兼一、柳宇、東 賢一、大澤元毅	日本建築学会環境系論文集	81 729 979-985
2016/8	Thermal and environmental conditions in Shanghai households: Risk factors for childhood health	Huibo Zhang, Jingchao Xie, Hiroshi Yoshino, U. Yanagi, Kenichi Hasegawa, Naoki Kagi, Zhiwei Lian	Building and Environment	104 35-46
2016/6	仙台市内の応急仮設住宅における室内 真菌汚染の実態	柳宇、吉野博、長谷川兼一、東賢一、大 澤元毅、鍵直樹	日本建築学会技術報告集	22 51 101-106
2016/4	高齢者福祉施設における室内環境に関 する研究-第2報 室内温湿度・CO2濃度 の長期間連続測定結果	柳宇、鍵直樹、東賢一、鎌倉良太、杉山 順一、大澤元毅	空気調和・衛生工学会論文集	229 15-22
解説・論説・報告等				
2017/3	室内空気汚染の現状と対策	柳宇	建築設備&昇降機	126 13-19
2016/12	病院待合室における細菌叢の実態	柳宇、加藤信介、永野秀明、藤井結那、 光岡真知子	臨床環境医学	25 2
2016/11	外気中の微生物による室内微生物への 影響	柳宇、加藤信介、永野秀明	空気清浄	54 4 25-29
2016/11	微生物から考える感染対策	柳宇	近代建築	70 11 67-70
2016/9	非定常状態とは-換気量と室内二酸化 炭素濃度	柳宇	ビルと環境	154 26-27
2016/9	建築物における空気環境管理基準を考 える-換気・温熱環境設計と管理基準の 課題	柳宇	ビルと環境	154 7
2016/8	12th REHVAC World Congress CLIMA 2016	柳宇	空気清浄	54 3 59-61
2016/8	マイクロバイーム	柳宇、加藤信介、永野秀明	空気清浄	54 3 50-56
2016/6	病院建築と環境 第11回 病院環境の 管理基準	柳宇	文化連情報	No.459 52-54

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/4	建築物の衛生と微生物制御③ 空気調和設備の適正管理	柳宇	日本防菌防黴学会誌	44 4 47-54
国際会議のプロシーディングス				
2016/11	Decrease in the number of bacteria for nucleic acid extraction and sampling of microbiome from the environment	Yudai Takahashi, Shinsuke Kato, <u>U Yanagi</u> , Hideki Nagano	Healthy Housing 2016	385 388
2016/7	Influence of moisture against volatile organic compounds emitted from wood-based materials	Fumi Nishioka, Naoki Kagi, Haruki Osawa, <u>U Yanagi</u> , Kenichi Hasegawa, Kenichi Azuma, Hoon Kim	Conference Proceedings of Indoor Air 2016	
2016/7	Measurement of indoor air pollutants of a newly built museum in Japan	Masamune Yuda, Naoki Kagi, <u>U Yanagi</u> , Makoto Kouyama, Makiko Kasahara	Conference Proceedings of Indoor Air 2016	
2016/7	Analysis of Infection Spread with Agent Simulation	Hideaki Nagano, Shinsuke Kato, <u>U Yanagi</u>	Conference Proceedings of Indoor Air 2016	
2016/7	Endotoxin Concentration in House Dust and Indoor Air in Japan	Hoon KIM, Eunsu LIM, <u>U YANAGI</u> , Naoki KAGI, Kenichi AZUMA, Haruki OSAWA and Motoya HAYASHI	Conference Proceedings of Indoor Air 2016	
2016/7	Analysis of Humidity and Carbon Dioxide Concentration to Improve Indoor Air Quality in Japanese Buildings	Motoya Hayashi, Haruki Osawa, Hoon Kim, <u>U Yanagi</u> , Naoki Kagi and Noriko Kaihara	Conference Proceedings of Indoor Air 2016	
2016/7	Physicochemical risk factors for building-related symptoms: thermal conditions and combined exposure to indoor air pollutants	Kenichi Azuma, Koichi Ikeda, Naoki Kagi, <u>U Yanagi</u> , Haruki Osawa	Conference Proceedings of Indoor Air 2016	
2016/5	Study of the microbiome in waiting rooms of a Japanese hospital	Yuina Fujii, <u>U Yanagi</u> , Shinsuke Kato, Hideaki Nagano, Shigeo Matsuno	CLIMA 2016 - proceedings of the 12th REHVA World Congress	
2016/5	Long-term measurement of actual airborne microbe concentrations in office buildings	Koji Shima, <u>U Yanagi</u> , Ryuto Shimizu, Naoki Kagi, Kenichi Azuma, Hoon Kim, Haruki Osawa	CLIMA 2016 - proceedings of the 12th REHVA World Congress	
国内学会研究発表				
2016/12	オゾンによるフィルタメディアの付着微生物の殺菌性能に関する基礎研究	柳宇、山谷美紗子、内田悦嗣、滋野弘崇、町田正、丸橋啓司、包理、小林誠	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/12	ハイブリッド換気システムを導入したオフィスビルにおける環境及び省エネルギー効果の検証	渡辺陸、柳宇、大垣佑平	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/12	M病院待合室におけるマイクロバイオームの実態	光岡真知子、柳宇、藤井結那、永野秀明、井田寛、加藤信介	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/12	福知山豪雨による浸水被害住宅における室内環境と居住者の健康影響に関する調査研究	東賢一、鍵直樹、柳宇、金勲、長谷川兼一、大澤元毅	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/12	事務所建築物における室内PM2.5の特徴評価	小松礼奈、鍵直樹、柳宇、東賢一、金勲、林基哉、開原典子、大澤元毅	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/12	小型チャンバーによる微生物由来の揮発性有機化合物の発生特性実験	西岡不実、鍵直樹、大澤元毅、柳宇、東賢一、長谷川兼一、金勲	平成28年度室内環境学術大会 室内環境学会	
2016/12/16	木材建材から発生する揮発性有機化合物の水分影響評価	西岡不実、鍵直樹、大澤元毅、柳宇、東賢一、長谷川兼一、金勲	平成28年度室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2016/10	ASHRAEにおける病院設計の最新動向	柳宇	第45回日本医療福祉設備学会 日本医療福祉設備学会	
2016/10	室内環境中の微生物汚染の現状と対策	柳宇	第75回日本公衆衛生学会総会 日本公衆衛生学会	
2016/10	環境マイクロバイオームの核酸抽出過程での菌数減衰の把握	高橋雄大、加藤信介、柳宇、永野秀明	第45回日本医療福祉設備学会 日本医療福祉設備学会	
2016/9	病院施設におけるマイクロバイオームに関する調査研究	藤井結那、柳宇、永野秀明、井田寛、加藤信介	日本防菌防黴学会第43回年次大会 日本防菌防黴学会	
2016/9	オゾンによるフィルタメディアの付着微生物の殺菌性能に関する基礎研究	山谷美紗子、柳宇、内田悦嗣、町田正	日本防菌防黴学会第43回年次大会 日本防菌防黴学会	
2016/9/16	新築美術館における竣工前後の室内空気質の実態調査	鍵直樹、湯田賢宗、柳宇、笠原万紀子、水出喜太郎	空気調和・衛生工学会大会 空気調和・衛生工学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9/16	揮発性有機化合物の浸水住宅における実測及び木質建材の水分による発生特性	西岡美実、鍵直樹、大澤元毅、柳宇、東賢一、長谷川兼一、金勲	空気調和・衛生工学会大会 空気調和・衛生工学会	
2016/9/16	環境マイクロバイオームのサンプリング及び核酸抽出過程での菌数減衰の把握	高橋雄大、加藤信介、柳宇、永野秀明	空気調和・衛生工学会大会 空気調和・衛生工学会	
2016/9/16	二酸化炭素濃度によるデマンド換気量制御建物の室内環境に関する調査研究	柳宇、鍵直樹、東賢一、金勲、志摩輝治、大澤元毅	空気調和・衛生工学会大会 空気調和・衛生工学会	
2016/8/26	小中学校教室における室内環境に関する調査研究	志村ゆり子、柳宇	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/26	行動シミュレーションによる感染リスク評価第1報 -建築計画および行動パターンが接触機会へ及ぼす影響	永野秀明、加藤信介、柳宇	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/26	環境マイクロバイオームのサンプリング手法の検討	高橋雄大、加藤信介、柳宇、永野秀明、松野重夫	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/26	フィスビルにおけるマイクロバイオームの実態に関する調査研究 第2報-室内・屋外細菌叢の比較	井沢圭、柳宇、永野秀明、鍵直樹、大澤元毅、金勲、東賢一、加藤信介	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/26	オフィスビルにおけるマイクロバイオームの実態の解明に関する研究 第1報-室内・屋外細菌叢	瀬戸啓太、柳宇、永野秀明、井沢圭、鍵直樹、大澤元毅、金勲、東賢一、加藤信介	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/26	病院待合室におけるマイクロバイオームの実態に関する調査研究 第2報 細菌叢の解析結果	藤井結那、柳宇、永野秀明、井田寛、加藤信介	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/26	病院待合室におけるマイクロバイオームの実態に関する調査研究 第1報-室内・屋外の細菌叢	光岡真知子、柳宇、藤井結那、永野秀明、井田寛、加藤信介	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/26	オフィスビルにおける室内浮遊微生物濃度の長期間測定第1報 2015年度夏季と冬季の測定結果	志摩輝治、柳宇、鍵直樹、東賢一、金勲、大澤元毅	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/26	エンドキシンの室内環境濃度	金勲、柳宇、鍵直樹、東賢一、イムウンス、大澤元毅	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/26	外気中の微生物による室内への影響 -生菌からマイクロバイオームまで	柳宇、加藤信介、永野秀明	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/26	事務所建築物におけるPM2.5 濃度の実態と室内外濃度比	鍵直樹、柳宇、東賢一、金勲、林基哉、開原典子、大澤元毅	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/8/26	学校環境におけるマイクロバイオームの実態に関する調査研究 第1報 秋季における大学教室環境の測定結果	畑中未来、柳宇、永野秀明、加藤信介	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会	
2016/6/18	福知山における浸水住宅の室内揮発性有機化合物の実態調査	西岡美実、鍵直樹、大澤元毅、柳宇、東賢一、長谷川兼一、金勲	第25回日本臨床環境医学会学術集会 日本臨床環境医学会	
2016/6/18	病院施設におけるマイクロバイオームに関する調査研究	藤井結那、柳宇、永野秀明、井田寛、加藤信介	第25回日本臨床環境医学会学術集会 日本臨床環境医学会	
2016/6/18	環境マイクロバイオーム	柳宇	第25回日本臨床環境医学会学術集会 日本臨床環境医学会	
2016/4	諸環境におけるマイクロバイオームの比較	柳宇、加藤信介、永野秀明、瀬戸俊介、藤井結那、井沢圭、畑中未来、高橋雄大、松野重夫	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人 日本空気清浄協会	
2016/4	木材建材から発生する揮発性有機化合物の水分影響	西岡美実、鍵直樹、大澤元毅、柳宇、東賢一、長谷川兼一、金勲	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人 日本空気清浄協会	
2016/4	空気清浄装置の除去効果に関する検討とCFD解析の比較	山谷美紗子、柳宇、町田正、内田悦嗣、諏訪好英	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人 日本空気清浄協会	
2016/4	イオンを用いた建物内への微粒子持ち込み抑制技術に関する研究	橋本翔、小池国彦、柳宇	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人 日本空気清浄協会	
2016/4	オフィスビルにおける室内浮遊微生物濃度の長期間測定	志摩輝治、柳宇、鍵直樹、金勲、東賢一、大澤元毅	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人 日本空気清浄協会	
2016/4	新築美術館における室内空気環境の実態調査	湯田賢宗、鍵直樹、柳宇、高山誠、笠原万起子	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人 日本空気清浄協会	
2016/4	水・空気直接触型空調システムの利用に関する研究 加湿水の微生物管理に関する検討	渡辺太郎、村澤達、杉田清隆、柳原茂、川添智之、柳宇	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人 日本空気清浄協会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
受賞(学術賞等)				
2016/12/15	室内環境学会査読者賞			
2016/12/15	平成27年室内環境学会学術大会ポスター賞			
2016/10/31	工学院大学表彰			
2016/6/18	第25回日本臨床環境医学会学術集会会長賞			
2016/5/30	日本建築学会賞(論文)			
2016/4/19	第32回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会会長賞			
学会委員・役員歴				
2016/6～	日本臨床環境医学会 理事			
2016/4～ 2018/3	日本建築学会 日本建築学会奨励賞選考委員会委員			
2015/10～	日本医療福祉設備協会 国際委員会委員			
2015/6～	日本臨床環境医学会 評議員			
2015/1～	室内環境学会 評議員			
2014/9～ 2020/8	ISO Method to evaluate the UV dose of in-duct UVGI air disinfection facilities Expert			
2014/4～ 2017/3	空気調和衛生工学会 換気設備委員会・室内空気質小委員会 主査			
2013/4～ 2017/3	日本建築学会 室内空気質小委員会主査			
2012/4～	空気調和衛生工学会 学術事業委員会委員			
2011/4～ 2019/3	日本空気清浄協会 「空気清浄」編集委員長			
2011/4～ 2019/3	日本防菌防黴学会 評議員			
2010/4～ 2017/3	ISO ISO/TC 209/WG 2 - Biocontamination, Expert			
2009/4～	日本空気清浄協会 特別会員			
2009/4～ 2017/3	日本建築学会 空気運営委員会委員			
2008/4～ 2017/3	ISO ISO/TC 146/SC6 Indoor air, WG10 (Mould) Expert			
2006/4～ 2017/3	空気調和衛生工学会 論文集査読委員			
2000/4～ 2017/3	日本建築学会 論文集査読委員			
委員歴・役員歴				
2011/4/1～ 2017/3/31	厚生労働大臣登録建築物環境衛生管理技術者講習会教授			
2009/4/1～ 2017/3/31	厚生労働省建築物環境衛生管理技術者試験委員・部門幹事			
2005/4/1～ 2017/3/31	ビル管理教育センター・建築物環境衛生管理全国大会実行委員会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 鈴木 敏彦

研究分野に関するキーワード

移動性／可動性／可変性／持続可能性／建築家具／
モバイルアーキテクチャー／建築プロダクトデザイン／北欧
建築・デザイン

著書

2016/5	プロセスでわかる住宅の設計・施工	鈴木敏彦、半田雅俊	彰国社	全ページ
2016/5	インテリア百貨辞典 建築構造の種類、構造材料、木造、鉄骨 造、鉄筋コンクリート造、積算・見積		丸善出版	324, 325, 326, 327, 328, 329, 330-331, 332-333, 336, 337

その他の論文・随想等

2017/3	1514 アントニン&ノエミ・レーモンドのトータルデザイン	鈴木敏彦、飯田昂平、北澤興一、杉原有紀、齋藤さだむ	住総研 研究論文集 No.43 2016年版	No.43 2016年版 115-126
--------	-------------------------------	---------------------------	------------------------	----------------------------

受賞(学術賞等)

2016/6/11	第19回 木材活用コンクール／優秀賞 (林野庁長官賞)
2016/4/16	Aデザイン賞2016

学会委員・役員歴

2012/7～	北欧建築・デザイン協会 理事
---------	-------------------

その他

2016/10/23	「ダンボールシェルター」平成28年八王子市総合防災訓練に出展参加し、「ダンボールシェルター3」と熊本地震支援活動紹介パネルを展示
2016/4/29～ 2016/5/16	「ダンボールシェルター」ダンボールシェルターを熊本地震の避難所に提供

学生受賞

2016/12/5	日本建築工上学会主催「建築仕上材料技術・デザイン競技2016」優秀賞	田澤きらら 建築学科 鈴木研究室	日本建築工上学会
-----------	------------------------------------	---------------------	----------

教授 河合 直人

研究分野に関するキーワード

木質構造, 木造住宅, 耐震性能, 構造設計法

査読付論文

2016/6	モルタル外壁の変形拘束効果を考慮した解析モデルによる木造住宅の実大振動台実験の再現	中川貴文, 腰原幹雄, 三宅辰哉, 五十田博, 榎本敬大, 河合直人	日本建築学会構造系論文集	81 724 971-980
--------	---	------------------------------------	--------------	-------------------

国際会議発表

2016/8/25	Structural possibility of CLT panel constructions in high seismic area	T. Miyake, M. Yasumura, <u>N. Kawai</u> , H. Isoda, M. Koshihara, T. Tsucimoto, Y. Araki, T. Nakagawa	2016 World Conference on Timber Engineering
2016/8/23	Shake table tests on full scale timber houses with vibration control devices	H. Sugiyama, <u>N. Kawai</u> , K. Miyazawa, A. Nishimura, T. Takumoto	2016 World Conference on Timber Engineering
2016/8/23	Seismic design cases of CLT buildings in Japan after 2014	H. Watanabe, T. Miyake, K. Matsumoto, T. Tsuchimoto, H. Isoda, <u>N. Kawai</u> , M. Yasumura	2016 World Conference on Timber Engineering

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8/23	Structural design of five-story and three-story specimen of the shaking table test	M. Sato, N. Kawai, T. Miyake, M. Yasumura, H. Isoda, M. Koshihara, S. Nakajima, Y. Araki, T. Nakagawa	2016 World Conference on Timber Engineering	
2016/8/23	Full scale shake table tests on five story and three story CLT building structures	N. Kawai, T. Miyake, M. Yasumura, H. Isoda, M. Koshihara, S. Nakajima, Y. Araki, T. Nakagawa, M. Sato	2016 World Conference on Timber Engineering	
2016/8/22	Research outline of seismic standard development for CLT construction in Japan	Y. Araki, T. Nakagawa, N. Kawai, H. Isoda	2016 World Conference on Timber Engineering	
国内学会研究発表				
2016/8	木造建築物における壁倍率の仕様の追加に関する検討 その3 枠組壁工法耐力壁の面内せん断試験	辻村行雄, 岡部実, 木本勢也, 荒木康弘, 中川貴文, 河合直人, 白戸幸裕	2016年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8	木造建築物における壁倍率の仕様の追加に関する検討 その2 木造軸組工法における面内せん断試験	逢坂達男, 白戸幸裕, 河合直人, 荒木康弘, 中川貴文, 後藤隆洋	2016年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8	木造建築物における壁倍率の仕様の追加に関する検討 その1 調査 実験の概要	白戸幸裕, 逢坂達男, 辻村行雄, 河合直人, 荒木康弘, 中川貴文, 木本勢也, 岡部実, 後藤隆洋	2016年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8	CLTパネルを用いた超高層建築物用制震壁の開発	仁平瑛士, 松本和行, 三宅辰哉, 荒木康弘, 河合誠, 榎本敬大, 河合直人	2016年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8	CLTによる構造の設計法検討のための実大震動台実験 その29 構造設計法構築に向けて	五十田博, 三宅辰哉, 安村基, 河合直人, 中川貴文, 荒木康弘	2016年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8	CLTによる構造の設計法検討のための実大震動台実験 その28 縮約一自由度系による耐震性能評価の適用性	松本和行, 三宅辰哉, 渡邊拓史, 佐藤基志, 河合直人, 中川貴文	2016年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8	CLTによる構造の設計法検討のための実大震動台実験 その21 実験・試験体概要	櫻井郁子, 三宅辰哉, 安村基, 河合直人, 五十田博, 中川貴文	2016年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8	CLTによる構造の設計法検討のための実大震動台実験 その20 CLT床パネル有効幅の検討	近藤純平, 荒木康弘, 伊藤嘉則, 河合直人	2016年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8	木造住宅における柱頭柱脚接合部設計法に関する研究	嶋村匠悟, 河合直人, 中川貴文	2016年度日本建築学会大会 日本建築学会	
委員歴・役員歴				
2016/10～ 2018/3/31	公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター 技術委員会 委員			
2016/10～ 2017/3/31	独立行政法人住宅金融支援機構技術委員会専門委員			
2016/10～ 2017/3/31	(一財)日本建築防災協会「木造住宅等耐震診断法委員会」委員			
2016/9～ 2017/3/31	(一財)日本建築防災協会「2015年度改訂版 震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針 フォローアップ委員会 木造部会」委員			
2016/9～ 2017/3/31	公益社団法人 日本木材加工技術協会 林野庁委託事業 都市の木質化等に向けた新たな製品・技術の開発・普及委託事業(CLT強度データ収集)推進委員会 委員			
2016/6～ 2018/3/31	(公財)日本住宅・木材技術センター「ISO/TC165(木質構造)国内審議委員会」委員			
2016/5～ 2017/3/31	(株)ドットコーポレーション「中層大規模木造設計情報整備委員会」全体委員会委員			
2016/5/31～ 2017/3/31	(一社)日本木造住宅産業協会「木造軸組工法による高耐力な耐力壁、高耐力な接合金物の開発検討委員会」委員			
2016/4～ 2019/3	伝統的木造建築物設計例整備小委員会 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/4～ 2018/3/31	(一財)日本建築防災協会 住宅等防 災技術評価委員会			
2016/4～ 2018/3/31	(一財)日本建築防災協会 木造住宅 耐震診断プログラム評価委員会			
2016/4/20～ 2017/3/31	公益財団法人 日本住宅・木材技術セン ター 委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	一般財団法人日本建築センター 木質 構造審査委員会・木質構造評定委員会 評定員、評価員、試験員、評定委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	一般財団法人建材試験センター 構造 性能評価委員会の委員長代理、性能評 価機関の評価員、認定機関の認定員、 試験機関の試験員			
2016/4～ 2026/3	木質構造運営委員会 委員			
2016/3～ 2017/2/28	公益財団法人 日本 住宅・木材技術 センター CLT関連告示等解説書編集 委員会 工法技術基準WG 委員			
2015/7/1～ 2017/6/30	一般財団法人 建材試験センター 技 術委員			
2015/6～ 2017/5	特定非営利活動法人木の建築フォーラム 代表理事			
2015/6～ 2017/3/31	(一社) 住宅性能評価・表示協会 住 宅・建築物技術高度化事業審査委員会 及び安全対策等分科会 委員			
2015/4～ 2017/3	歴史的な大規模木造宿泊施設の安全性能 確保特別研究委員会 委員			
2015/4～ 2017/3/31	一般財団法人 ベターリビングつくば建 築試験研究センター 木質構造評定委 員会 委員			
2015/4～ 2017/3	歴史的な大規模木造宿泊施設の耐震安 全性能小委員会 委員			
2015/4～ 2017/3/31	一般社団法人 日本建築学会 歴史 的な大規模木造宿泊施設の安全性能確 保特別研究委員会 委員			
2015/4～ 2017/3/31	一般社団法人 日本建築学会 木質 構造設計規準改定案作成小委員会 委員			
2015/4～ 2019/3	木質構造設計規準改定案作成小委員 会 主査			
2015/3～ 2018/3/31	国土交通省 国土技術政策総合研究 所 建築構造基準委員会 委員			
2014/5～ 2018/3/31	一般財団法人 建材試験センター 委 員			
2014/4～ 2018/3	CLT構造設計資料作成小委員会 委員			
2013/3/18～ 2018/3/31	国土交通省 公共建築物における木材 の利用の促進に関する懇談会 委員			
依頼講演				
2016/11/10	一般財団法人 全国建設研修センター 講師			
2013/7/14～	公益財団法人東京都防災・建築まちづく りセンター 耐震診断技術者育成講習 会 講師			
その他				
2016/4/1～ 2017/3/31	国立研究開発法人 建築研究所 客 員研究員			
2014/11/6～	一般財団法人 全国建設研修センター 講師			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2001/8～ 2017/5	特定非営利活動法人木の建築フォーラム・理事			
教授 小野里 憲一				
研究分野に関するキーワード				
耐震工学、構造設計、鉄筋コンクリート、耐震壁				
学会委員・役員歴				
2015/6～	日本建築学会 構造委員会鉄筋コンクリート構造運営委員会RC規準改定小委員会			
2009/4～	日本建築学会 鉄筋コンクリート工事運営委員会委員			
委員歴・役員歴				
2016/12/1～ 2017/3/3	日本公園緑地協会、屋外広告物の安全点検にかかわる指針検討委員会			
2016/7/21～ 2018/3/31	建築研究振興協会、溶融亜鉛めっき鉄筋設計施工指針委員会、委員			
2016/5～ 2017/4	日本鉄筋継手協会、機械式継手工事標準仕様書改訂小委員会			
2015/9/1～ 2017/8/31	東京都都市整備局 東京都建築士審査会 委員			
2008/10/20～	建築研究振興協会、公共集合住宅等耐震診断委員会委員			
2008/9/1～	建築研究振興協会、技術顧問			
2006/9/1～	埼玉建築設計監理協会、耐震性能判定委員会学術判定委員			
2005/12/26～	建築研究振興協会、構造確認委員会委員			
2005/4/1～	構造調査コンサルティング協会、構造物評定委員会委員			
教授 山下 哲郎				
著書				
2016/11	ラチスシェル屋根構造設計指針 1章総則、3章4荷重、6章耐震診断と耐震改修、8章3鋼構造体育館の耐震診断と改修	ラチスシェル屋根構造設計指針小委員会 会 (編)日本建築学会	日本建築学会	pp.9-10, 28-32, 89-109, 181-190
解説・論説・報告等				
2016/5	シェル・空間構造の実挙動とモデル化	山下哲郎	建築技術	797 130-132
2016/5	ラチスシェルの座屈	山下哲郎	第3回シェル・空間構造チュートリアルセミナー —空間構造の解析と形態—、日本建築学会シェル・空間構造運営委員会	応1-14
国際会議のプロシーディングス				
2017/1	Damage Prediction and Retrofit Plan Using Dampers for a High-Rise Steel Building in Tokyo Based on Its Response Records	Y.Hisada, K.Kasai, T.Yamashita, D.S.Du, E.Pu, K.Shirasaki, H.Aoki, M.Nakanishi	16th World Conference on Earthquake Engineering, Santiago Chile	USB
2017/1	Study on Aseismic Performance of Integrated Ceiling System and Anti-fall Measures of Ceiling	Y.Masuzawa, T.Kanai (2), Y.Hisada, T.Yamashita and S.Koizumi	16th World Conference on Earthquake, 16WCEE 2017 Santiago Chile, January 9th to 13th 2017	Paper No. 4689
2016/9	Experimental study on inelastic response of bearings supporting steel roofs for cyclic loading	Naoki Wada, Tetsuo Yamashita	IASS Symposium 2016, Tokyo, Program & Short Abstracts, Spatial Structures in the 21st Century (8 page full paper in USB)	110

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9	Cyclic shear tests of steel hexagonal latticed plates Part II: Evaluation of test result using FEA	Ryosuke Miyazawa, <u>Tetsuo Yamashita</u> , Hiroyuki Oyobe	IASS Symposium 2016, Tokyo, Program & Short Abstracts, Spatial Structures in the 21st Century (8 page full paper in USB)	109
2016/9	Cyclic shear tests of steel hexagonal latticed plates part I: Experiment overview	Hiroyuki Oyobe, <u>Tetsuo Yamashita</u> , Ryosuke Miyazawa	IASS Symposium 2016, Tokyo, Program & Short Abstracts, Spatial Structures in the 21st Century (8 page full paper in USB)	109
2016/9	Study on accumulated deflection due to plastic deformation steel moment frames of gymnasiums	Ryo Iwasawa, <u>Tetsuo Yamashita</u> , Shungo Manjo	IASS Symposium 2016, Tokyo, Program & Short Abstracts, Spatial Structures in the 21st Century (8 page full paper in USB)	61
2016/9	Mobility of conventional slide bearings supporting steel roofs	<u>Tetsuo Yamashita</u> , Naoki Wada	IASS Symposium 2016, Tokyo, Program & Short Abstracts, Spatial Structures in the 21st Century (9 page full paper in USB)	43

国内学会研究発表

2016/12/9	6章耐震診断と耐震改修 7章非構造材の落下等に対する安全対策	<u>山下哲郎</u>	「ラチスシェル屋根構造設計指針」講習会 大阪会場 日本建築学会
2016/11/21	6章耐震診断と耐震改修 7章非構造材の落下等に対する安全対策	<u>山下哲郎</u>	「ラチスシェル屋根構造設計指針」講習会 東京会場 日本建築学会
2016/8	長周期地震動等を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その5 時刻歴解析による非制振建物と制振補強建物の応答比較	笠井和彦・杜奈升・白崎和幸・ <u>山下哲郎</u> ・久田嘉章・中西真子	2016年度日本建築学会大会(九州) (学術講演梗概集B-2 pp.93-94)
2016/8	長周期地震動等を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その4 入力地震動特性を考慮した制振補強設計	杜奈升・笠井和彦・白崎和幸・ <u>山下哲郎</u> ・久田嘉章・中西真子	2016年度日本建築学会大会(九州) (学術講演梗概集B-2 pp.91-92)
2016/8	長周期地震動等を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その3 梁端の破断状況の試算	青木花子・ <u>山下哲郎</u> ・白崎和幸・笠井和彦・杜奈升・久田嘉章	2016年度日本建築学会大会(九州) (学術講演梗概集B-2 pp.89-90)
2016/8	長周期地震動等を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その2 長周期地震動を考慮したブッシュオーバー解析	白崎和幸・中西真子・青木花子・杜奈升・笠井和彦・久田嘉章・ <u>山下哲郎</u>	2016年度日本建築学会大会(九州) (学術講演梗概集B-2 pp.87-88)
2016/8	長周期地震動等を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その1 構造モデルと入力地震動	中西真子・久田嘉章・笠井和彦・杜奈升・ <u>山下哲郎</u> ・白崎和幸	2016年度日本建築学会大会(九州) (学術講演梗概集B-2 pp.85-86)
2016/8	繰り返しせん断力を受ける鉄骨置屋根構造のピン支承部の実験	和田直記・ <u>山下哲郎</u>	2016年度日本建築学会大会(九州) (学術講演梗概集B-1 pp.929-930)
2016/8	弾性支承を用いた鉄骨置屋根体育館支承部のせん断応力に関する研究	岡田淳史・ <u>山下哲郎</u>	2016年度日本建築学会大会(九州) (学術講演梗概集B-1 pp.927-928)
2016/8	六角形格子鋼板の非弾性せん断座屈実験 その4 塑性化後の挙動に注目した実験結果の分析	宮澤良丞・ <u>山下哲郎</u> ・及部宏幸	2016年度日本建築学会大会(九州) (学術講演梗概集B-1 pp.923-924)
2016/8	六角形格子鋼板の非弾性せん断座屈実験 その3 不規則形状を含む六角形格子鋼板の実験概要	及部宏幸・ <u>山下哲郎</u> ・宮澤良丞	2016年度日本建築学会大会(九州) (学術講演梗概集B-1 pp.921-922)
2016/8	鉄骨造体育館梁間方向ラーメン構造の塑性化挙動に関する研究 その3 繰り返し載荷を受ける際の累積たわみについて	岩澤暎・ <u>山下哲郎</u>	2016年度日本建築学会大会(九州) (学術講演梗概集B-1 pp.913-914)
2016/8	軸圧縮荷重を受ける縦型異方性円筒ラチスシェルの線形座屈解析	高田裕基・ <u>山下哲郎</u>	2016年度日本建築学会大会(九州) (学術講演梗概集B-1 pp.907-908)

学会委員・役員歴

2016/4～ 2018/3	(社)日本建築学会 耐震設計小委員会委員
2016/4～ 2018/3	(社)日本建築学会 立体骨組小委員会幹事
2015/4～	International Association on Shell and Spatial Structures (IASS) IASS2016組織委員会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2015/4～ 2017/3	(社)日本建築学会 ラチスシェル屋根構造設計指針編集小 委員会委員			
2012/4～ 2017/3	(社)日本建築学会 シェル・空間構造運営委員会委員			

委員歴・役員歴

2016/3/10～ 2018/3/31	一般財団法人日本建築センター 特定 天井審査委員会委員			
2015/5/1～ 2017/3/31	一般社団法人建築研究振興協会 鉄 骨置屋根構造に関する耐震研究委員会 委員			
2007/9～	一般社団法人建築研究振興協会 耐 震診断委員会(東京)専門委員			

依頼講演

2016/5/12～	「鉄骨置屋根構造の耐震診断・改修の考 え方」講習会講師			
2010/6/24～	財団法人日本建築センター 技術セミ ナー 「振動応答をイメージして耐震設計 法を理解しよう(鉄骨造編)」			

教授 田村 雅紀

研究分野に関するキーワード

コンクリートの完全リサイクル化の研究(設計, 再資源化),
コンクリートの二酸化炭素固定化の研究(製造～解体),
原子力発電所等の大断面コンクリート部材の高経年化対
策研究(施工～再資源化), 建築外装仕上材の色差測定
による色彩設計ガイドラインの策定研究(構想～供用), 建
築外装仕上材の印象・ニーズ・景観価値評価の研究(設計
～供用), 首都圏の鉄筋コンクリート造建築物の材料健全
度評価(製造～解体), 首都圏に流入するコンクリート用骨
材の環境影響評価(設計～製造)ほか

著書

2017/3	建築物の資源利活用に向けた災害時 におけるレジリエンス対応技術の最前線と 今後の展開～東日本大震災から熊本地 震を踏まえて～	田村雅紀, 他	日本建築学会・資源活用による建築・都市 のレジリエンス小委員会	1-131
--------	---	---------	------------------------------------	-------

査読付論文

2017/1	材料物性と下地仕様の観点からみた木 摺り漆喰天井部材における基本性能と 健全度評価に関する実験的検討	岡健太郎, 田村雅紀, 後藤治	日本建築学会構造系論文集	82 731
--------	--	-----------------	--------------	--------

解説・論説・報告等

2016/11	建材への道のり, 第2回 石材編	田村雅紀	建材試験情報 Vol.52	30-33
2016/11	Second International Conference on Concrete Sustainability (ICCS 16) in Madrid, Spain	田村雅紀	コンクリート工学, Vol.54, No.11	pp1140-1141
2016/8	資源利活用戦略からみた低炭素型ライ フスタイルの未来	田村雅紀	日本建築学会大会地球環境部門パネル ディスカッション資料, 2016.8	pp.11-16
2016/8	建材LCにおける低炭素化を含めた緩和 策と適応策	田村雅紀	建築雑誌, pp.16-17, 2016-8月号	
2016/8	建材への道のり, 第1回 素材と材料	田村雅紀	建材試験情報 Vol.52	pp14-15
2016/6	大学における左官研究の取り組み	田村雅紀	日左連, 2016.6-8月号, 日本左官業組合 連合会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議のプロシーディングス				
2016/8	Use-Stage Environmental Performances of Cementitious-woodchip Compound Products considering Resilience Measures in Disaster Situation	<u>Masaki Tamura</u> and Yumi Ohiwa	SCMT4 The Fourth International Conference on Sustainable Construction Materials and Technologies, Las Vegas, USA	
2016/8	Experimental Study on Conservation and Preservation for historical Architecture using Plaster Finishing Material	Kentaro Oka, <u>Masaki Tamura</u> , Osamu Gotot, Hiroaki Maruyama and Junichi Yokoshima	SCMT4 The Fourth International Conference on Sustainable Construction Materials and Technologies, Las Vegas, USA	
2016/6	Development of Cementitious-woodchip Compound Products for Resilience Measures in Disaster Situation Toward Sustainability	<u>M.Tamura</u> and K.Arakawa	International Conference on Concrete Sustainability, ICCS16, Madrid	
国内学会研究発表				
2017/3/8	未利用地産資源を改良活用した無機系構造・仕上材料の開発	土田健太, <u>田村雅紀</u>	2016年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会	
2017/3/8	地域特性から見た景観構成要素となる地産壁土の色彩分布	梅本真穂, <u>田村雅紀</u>	2016年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会	
2017/3/8	窯業系サイディングの資源循環を可能にする再生材の研究	梅原優, <u>田村雅紀</u>	2016年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会	
2017/3/8	築27年経過した超高層ビルから採取したシーリング材の外部環境影響を踏まえた劣化度調査	小野航太郎, <u>田村雅紀</u>	2016年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会	
2017/3/8	天然鉱物含有型仕上塗材の熱的作用による劣化影響と苔植物の定着関係	村松凌, <u>田村雅紀</u>	2016年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会	
2017/3/8	5年間の屋外暴露による外部影響を受けた柿茸き屋根の劣化指標提案	中島駿介, <u>田村雅紀</u> , 後藤治	2016年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会	
2017/3/8	ガラスと仕上材を合わせた意匠化粧材の開発と視覚的印象評価	原田香菜, <u>田村雅紀</u>	2016年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会	
2017/3/8	既存コンクリート構造体の赤外線サーモグラフィ装置を用いたびび割れ深さ検出	佐藤勇太, <u>田村雅紀</u>	2016年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会	
2017/3/8	建築物のLCMにおける維持保全と保存的活用ストラテジー その4 既存木摺漆喰天井の補修工法による岩手銀行旧本店本館への試験施工	岡健太郎, <u>田村雅紀</u> , 後藤治, 津村泰範	2016年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会	
2016/10/30	地産材料を改良活用した左官仕上げの検討	土田健太, <u>田村雅紀</u>	2016年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2016/10/30	壁土の風土から見る色彩特性と地域特性の評価	梅本真穂, <u>田村雅紀</u>	2016年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2016/10/30	建物外壁一次診断を踏まえたタイル仕上げの劣化診断と維持保全リスク評価	<u>田村雅紀</u> , 石井佳樹	2016年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2016/10/30	建物外壁タイル仕上げの施工時環境を踏まえた剥離剥落要因の検討	<u>田村雅紀</u> , 小野幸弥	2016年度日本建築仕上学会研究発表論文集, pp.165-168 日本建築仕上学会	
2016/10/30	漆喰系材料の観点から考察した遺産的建築物の維持保全に関する実験的検討 その6 岩手銀行旧本店における既存木摺漆喰天井の補修工事報告	岡健太郎, <u>田村雅紀</u> , 後藤治	2016年度日本建築仕上学会研究発表論文集, pp.165-168 日本建築仕上学	
2016/9/30	ペット共棲住環境のQOL改善を目的とした建築技術・システムに関する基礎的検討 その4 犬の居住環境における生活音の24時間測定	金巻とも子, <u>田村雅紀</u> , 鹿野正顕, 長谷川成志	2016年度日本建築学会学術講演梗概集, CD-ROM, 2016.9 日本建築学会	
2016/9/30	建築物のLCMにおける維持保全と保存的活用ストラテジー その7 既存木摺漆喰天井の非破壊による健全度評価	後藤治, <u>田村雅紀</u> , 澤野野太郎, 岡健太郎	2016年度日本建築学会学術講演梗概集, CD-ROM, 2016.9 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9/30	建築物のLCMにおける維持保全と保存的活用ストラテジー その6 建物の保全における病理・臨床・治癒の概念	田村雅紀, 澤野堅太郎, 岡健太郎, 後藤治	2016年度日本建築学会学術講演梗概集, CD-ROM, 2016.9 日本建築学会	
2016/9/30	建築物のLCMにおける維持保全と保存的活用ストラテジーその8 既存木摺漆喰天井の補修施工法の開発	澤野堅太郎, 田村雅紀, 岡健太郎, 後藤治	2016年度日本建築学会学術講演梗概集, CD-ROM, 2016.9 日本建築学会	
2016/9/30	建築物のLCMにおける維持保全と保存的活用ストラテジーその9 既存木摺漆喰天井における補修効果の検証	岡健太郎, 田村雅紀, 澤野堅太郎, 後藤治	2016年度日本建築学会学術講演梗概集, CD-ROM, 2016.9 日本建築学会	

その他の業績

2015/11～	全生工組連40周年特集, 次世代のコンクリート技術展望			
2015/8～	守るべき伝統、根付かせる技術—左官壁・天井の浸透性樹脂の補修技法の開発	後藤治, 田村雅紀		
2015/8～	守るべき伝統、根付かせる技術—左官壁・天井の浸透性樹脂の補修技法の開発	後藤治, 田村雅紀		
2015/6～	JCI創立50周年記念リーフレット(日・英), コンクリートと歩んだ50年そして未来へ	田村雅紀(編集)		
2015/6～	日本コンクリート工学会年次大会ポスター, コンクリートと歩んだ50年そして未来へ	田村雅紀(編集)		
2013/2～	Together Again with Pets, TOMORROW, NHK WORLD	Afshin Valinejad, Masaki Tamuraほか		
2013/2～	もう一度ペットと暮らしたい, TOMORROW, NHK BS1	バリネジャドアフシン, 田村雅紀ほか		

受賞(学術賞等)

2016/8/9	第4回SCMT国際会議 Winning Paper賞			
----------	----------------------------	--	--	--

学会委員・役員歴

2015/4～	日本建築学会・環境配慮運営委員会建築資材の資源循環研究小委員会特定建設資材廃棄物WG・委員 主査			
2015/4～	日本建築学会・建築教育本委員会・建築手法技術小委員会・主査 委員			
2015/4～	日本建築学会・災害本委員会・委員			
2015/4～	日本建築学会・地球環境本委員会 資源活用による建築・都市のレジリエンス小委員会・委員長 委員長			
2015/4～	日本建築学会・地球環境本委員会(第3期)・委員			
2015/4～	日本建築学会・地球環境本委員会 サステナブル社会移行手法検討小委員会・委員			
2014/4～	ISO/TC71対応国内委員会WG5原案作成SubWG3(part5) 委員			
2014/4～	日本建築学会, 技術報告集編集委員会・委員			
2014/4～	セメント協会 セメント・コンクリート論文集編集委員会・委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2014/4～	日本建築学会, 関東支部材料施工専門委員会, ユニバーサルデザイン建材出版WG・委員 委員			
2014/4～	日本建築学会, 材料施工委員会, 再生骨材コンクリート指針出版小委員会・委員 委員			
2014/4～	日本建築学会 環境配慮運営委員会・高炉スラグ委員会・委員 委員			
2014/4～	日本コンクリート工学会, コンクリート技士試験委員会・東京会場WG・委員 委員			
2014/4～	日本コンクリート工学会, JCI50周年記念・記念DVD部会・教育WG・委員 委員			
2014/4～	日本コンクリート工学会, JCI50周年記念・出版部会・記念誌WG・幹事 幹事			
2014/4～	日本コンクリート工学会, コンクリート工学編集委員会・委員 委員			
2014/4～	日本コンクリート工学会, JCI50周年記念・出版部会・幹事 幹事			
2014/4～	日本コンクリート工学会, コンクリート工学2015年次大会・総務部会・幹事 幹事			
2014/4～	日本非破壊検査協会・第5回コンクリート構造物の非破壊試験シンポジウム実行委員会・委員 委員			
2014/4～	日本材料学会・アップグレード論文集編集委員会・委員 委員			
2013/4～	ISO/TC71対応国内委員会WG5原案作成SubWG3(part3) 委員			
2013/4～	日本建築学会, 建築教育本委員会・委員 委員			
2013/4～	日本建築学会 能力開発支援事業委員会・委員 委員			
2013/4～	日本建築学会, 関東支部材料施工専門委員会, 人材サステイン戦略検討WG・幹事 幹事			
2013/4～	日本建築学会 地球環境委員会 炭素収支と資源ストック利活用小委員会・主査 主査			
2013/4～	日本コンクリート工学会, コンクリート技士試験委員会・問題検討WG・委員 委員			
2013/4～	日本建築仕上学会 建築仕上環境フォーラム運営委員会・委員長 委員長			
2012/4～	PC工学会, サステナビリティ委員会・委員 幹事			
2012/4～	日本建築学会, 建築教育本委員会, 建築教育基本構想小委員会, 材料施工WG・主査 主査			
2012/4～	日本コンクリート工学会, サステナビリティ評価指標小委員会・委員 委員			
2011/4～	日本建築学会, 建築教育本委員会, 建築教育基本構想小委員会・委員 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2010/4～	日本コンクリート工学会, サステナビリティ委員会, 教科書WG・委員 委員			
2008/4～	ISO TC59/SC17対応分科会 委員			
2006/4～	fib Commission 3 Environmental Aspects of Design and Construction of Concrete Structures TG3.9・委員 委員			
2006/4～	fib Commission 3 Environmental Aspects of Design and Construction of Concrete Structures TG3.10・委員 委員			
2005/4～	日本建築仕上学会 論文審査委員会・委員 委員			
2005/4～	日本建築仕上学会 学術委員会・委員 委員			
2004/4～	ISO/TC59/SC17 Building construction, Sustainability in building construction, WG1 General Principle・委員 委員			

委員歴・役員歴

2016/7/4	東京大学大学院工学系研究科 博士学位請求論文の審査委員会 委員
2013/3/31～	日本建築仕上学会・理事

学生受賞

2017/3/31	材料物性と下地仕様の観点からみた木摺り漆喰天井の基本性能と健全度評価に関する実験的検討	岡健太郎 田村研・修士2年	2016年度 工学院大学大学院生優秀論文賞
2017/3/18	未利用地産資源を改良活用した無機系構造・仕上材の開発	土田健太 田村研究室・4年	工学院大学建築構造賞(部門2)
2017/3/15	地域特性から見た景観構成要素となる地産壁土の色彩分布	梅本真穂 田村研究室・4年	2017年 日本建築仕上学会 学生研究奨励賞
2017/3/15	窯業系サイディングの資源循環を可能にする再生材の研究	梅原優 田村研究室・4年	2016年度 日本建築学会関東支部「優秀研究報告集・若手優秀研究報告賞」(優秀研究報告)
2017/3/15	施工状態を考慮した木摺り漆喰天井の健全度評価と剥落防止技術の開発	岡健太郎 田村研・修士2年	2017年日本建築仕上学会優秀修士論文奨励賞
2017/3/1	材料物性と下地仕様の観点からみた木摺り漆喰天井の基本性能と健全度評価に関する実験的検討	岡健太郎 田村研・修士2年	2016年度フジタISDCプログラム Representative Director Award
2017/1/31	社会貢献活動学生表彰 工学院大学 科学教室・出張科学教室(コンクリ君)	岡健太郎 田村研・修士2年	工学院大学 科学教育センター
2017/1/31	建築物のLCMにおける維持保全と保存的活用ストラテジー その9 既存木摺り漆喰天井における補修効果の検証	岡健太郎 田村研・修士2年	2016年度日本建築学会学術講演会材料施工委員会 若手優秀発表
2016/12/31	漆喰系材料の観点から考察した遺産的建築物の維持保全に関する実験的検討 その6岩手銀行旧本店における既存木摺り漆喰天井の補修工事報告	岡健太郎 田村研・修士2年	2016年日本建築仕上学会大会学術講演会学生研究発表報告優秀賞
2016/10/17	未来の生活に活かす剛柔レンガ	田澤きらら 鈴木研・田村研(副指導)	建築仕上材料技術・デザイン競技2016
2016/8/7	第4回SCMT国際会議 Winning Paper 賞SCMT4	Oka Kentaro 田村研・修士2年	The Fourth International Conference on Sustainable Construction Materials and Technologies

准教授 近藤 龍哉

研究分野に関するキーワード

既存鉄筋コンクリート造建物の耐震診断、および、耐震改修工法の開発

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2016/4/1～ 2019/3/31	社団法人建築研究振興協会既存建物の耐震診断評定委員会
2016/4/1～ 2018/3/31	公共集合住宅等の耐震診断委員会
2015/11/1～ 2017/3/31	アウェイ建築評価ネット 耐震評定委員会委員 副委員長
1997/4/1～	構造調査コンサルティング協会 耐震診断検討委員会

准教授 Kearney Michael

研究分野に関するキーワード

Literature and Literary Theory, Critical Theory, Philosophy, Cultural Anthropology, Psychology, Post-structuralism, Deconstruction, Transcendental Signified, Discursive Formations, Symbolic Order, Aesthetics, Art, Dada, Pop Art, Music, Post-punk, Avant Garde, Digital Media, Digital Creation-Composition, Modern Literature, Postmodern Literature, Beat Literature, Contemporary Literature, Magical Realism, Poetry, Formation and Functioning of Identity, Identity Matrixing Model (IMM), Advanced Information and Communications Systems (AICS), Derrida, Foucault, Lacan, W.S. Burroughs, Kerouac, Ginsberg, Corso, Ferlinghetti, Conrad, Yeats, Joyce, Flann O'Brien, Bukowski, H.S. Thompson, Vonnegut, Warhol, Duchamp, Houellebecq, Heidegger, Camus.

著書

2017/3	Why Hasn't JB Already Disappeared. "Consumed" (digital photo montage, oil on canvas, and cloth)	Jeremy Fernando, Yanyun Chen, <u>Michael Kearney</u>	Delere Press
2016	Four Letter Words (Illustrations by Djohan Hanapi)	<u>Michael Kearney</u>	Knuckles & Notch
2016/5	Kogakuin University School of Architecture - Yearbook 2015	(編) <u>Kearney, Michael</u> -Contributing Editor	Flick Studio

査読付論文

2016/5	Why You Should Read: Lawrence Ferlinghetti	<u>Michael Kearney</u>	Singapore Review of Books
--------	--	------------------------	---------------------------

解説・論説・報告等

2016/6	"The Art of Writing Art." Review of Writing Art by Jeremy Fernando	<u>Michael Kearney</u>	Singapore Review of Books
--------	--	------------------------	---------------------------

その他の論文・随想等

2016/6	My Beard Dances Like Spanish Moss	<u>Michael Kearney</u>	One Imperative	17	Swamp
2016/6	Sunday	<u>Michael Kearney</u>	One Imperative	17	Swamp

その他の業績

2016/6～	Sayre's Smile	
2016/6～	Zombie Shuffle	
2016/6～	Anticipation	
2016/4～	No Mourners	
2016/4～	More Complicated	
2016/4～	Boomerang	Tomek Kowalski

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/1～	Pint: Travesty			
2016/1～	Pint: Shrine			
2016/1～	Pint: Mirror			
2015/12～	Death on a Sofa			
2015/9～	External Examiner for PhD Thesis. Thesis submitted by Lye Kit Ying. Title: Magical Realism and Representations of the Cold War in Southeast Asia. Thesis supervisor: Associate Professor Daniel Jernigan, Department of English. Submitted to the School of Humanities and Social Sciences, Division of English, Nanyang Technological University.			
2015/8～	Death on a Sofa			
2015/8～	Keep It Going			
2015/8～	Storm Coming	Lyrics by Michael Kearney; music composed by Matt Adamec, Kevin Bailey, Bob DeRienzo, and <u>Michael Kearney</u> ; performed by Matt Adamec, Kevin Bailey, Bob DeRienzo, and Michael Kearney.		
2015/8～	Reaching Stone Cold			
2015/8～	Out of The Urban Neutered Environment			
2015/8～	Bread			
2015/8～	Sunday Melon Song	Written by Michael Kearney; performed by Matt Adamec, Kevin Bailey, Bob DiRienzo, Mark Goetz, and <u>Michael Kearney</u> .		
2015/8～	Left Around	Written by Michael Kearney; performed by Matt Adamec, Kevin Bailey, Bob DiRienzo, Mark Goetz, and <u>Michael Kearney</u> .		
2015/8～	Shopping Cart Tourism	Written by Michael Kearney; performed by Matt Adamec, Kevin Bailey, Bob DiRienzo, Mark Goetz, and <u>Michael Kearney</u> .		
2015/3～	Keep It Going			
2014/6～	Reaching Stone Cold			
2014/4～	Esse Percipi			
2014/4～	Tetracelam Amalgamation			
2013/9～	External Examiner for PhD Thesis. Thesis submitted by Chia Weiting Joanne. Title: The Aesthetic of the Irish Lyric: W.B. Yeats and Derek Mahon. Thesis supervisor: Associate Professor Neil Murphy, Department of English Chair. Submitted to the School of Humanities, Arts and Social Sciences, Division of English, Nanyang Technological University, Singapore: September 2013.			
2013/9～	Bread			
2013/9～	Reaching Stone Cold			
2013/9～	Out of the Urban Neutered Environment			
2010/3～	External Examiner for PhD Thesis. Thesis submitted by Sambit Panigrahi. Title: Patriarchy Against Nature/Woman: A Green Study of Joseph Conrad's Fiction. Thesis supervisor: Dr. T. Ravichandran, Associate Professor of English. Submitted to the Department of Humanities and Social Sciences, Indian Institute of Technology Kanpur, Uttar Pradesh, India: 2010.			

学会委員・役員歴

2011/9～ International Network for
Alternative Academia
Founding Member

委員歴・役員歴

2012/7～ Singapore Review of Books
2011/10～ International Network for
Alternative Academia Founding
Member

依頼講演

2011/10/20 Kogakuin's English Lecture Series
Michael Coxall SOAS, London
University Shakuhachi Player
Lecture: Tradition and Modernity: a
conflict in beliefs Performance: A
Short Shakuhachi Performance with
President Mizuno

研究会、セミナー等の企画及び主催

2008/4～ Kogakuin's English Lecture Series
企画運営

各種イベント等への出展

2012/9/7 ラジオ討論番組“If This Be Treason,”
hosted by Chris Sorochinゲストスピー
カーとして From Leda's Distress to
Where I Wake Warm to the
Unknown: The Water Warps My
Words, Shopping Card Tourism, and
Left Around

その他

2016/12/30 ラジオ討論番組ゲストスピーカー Lost
for the Holidays: Religion, Family,
and Commodification
2016/8/19 ラジオ討論番組ゲストスピーカー
Sounds from a Swamp: The
Murkiness of Creation
2010～ Steering Committee At the Interface
research projects

准教授 境野 健太郎

研究分野に関するキーワード

建築計画 施設計画 居住環境 住空間学

解説・論説・報告等

2016/12	アーキテクチャー× マネジメント[24] 横浜市立みなと赤十字病院	境野健太郎	病院	Vol.75 No.12 pp.920-925
---------	--------------------------------------	-------	----	----------------------------

国内学会研究発表

2016/12/9	ネットワーク解析を用いた南九州過疎地 域の内部構造分析	喜多未咲子, 本間俊雄, 古川恵子, 増留 麻紀子, 横須賀洋平, 境野健太郎	情報・システム・利用・技術シンポジウム 日本建築学会
2016/11/27	国立療養所多磨全生園における緑地の 意義と変遷	山道あい, 境野健太郎, 古谷勝則	日本造園学会関東支部 日本造園学会
2017/3/5	南九州過疎地域のネットワーク解析によ る地域特性-地域の特徴と集落の共通 点・相違点を把握-	喜多未咲子, 古川恵子, 増留麻紀子, 横 須賀洋平, 境野健太郎, 本間俊雄	日本建築学会九州支部研究発表会 日本建築学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2016/10～	一社)日本医療福祉建築協会 国際委員会 委員
2016/5～	一社)日本医療・病院管理学会 事業委員会 委員
2016/4～	一社)日本建築学会 医療施設小委員会 WG幹事
2016/4～ 2016/8	一社)日本建築学会 大会プログラム編成委員会 委員

准教授 富樫 英介

著書

2016/12	熱環境計算戯法	富樫英介	工学院大学 富樫研究室
---------	---------	------	-------------

査読付論文

2017/3	設備システムの省エネルギー化が不動産価値に与える影響の定量的評価方法に関する研究 第3報-省エネ投資リスク評価のための確率的執務者行動モデルの開発	富樫英介	空気調和・衛生工学会論文集	42 240 9-18
2016/7	期間エネルギーシミュレーション用の吸着式冷凍機モデルの開発	富樫英介	日本建築学会環境系論文集	81 725

受賞(学術賞等)

2016/5/26	第4回 カーボンニュートラル賞 関東支部「エコスクール WASEDA」早稲田大学高等学院の学び育てるエコ環境づくり検証担当
-----------	---

学会委員・役員歴

2016/4～	空気調和・衛生工学会 空気調和設備委員会 ZEB実現可能性検討小委員会
2015/10～	空気調和・衛生工学会 省エネシミュレーションツール評価法作成委員会
2015/8～	日本建築学会 サステナブル社会移行手法検討小委員会
2014/1～	建築設備コミショニング協会 地中熱利用システムの機能性能試験法開発WG
2013/4～	空気調和・衛生工学会 データマネジメント手法検討小委員会委員

委員歴・役員歴

2017/1/10	東京大学大学院 博士学位請求論文の審査委員会 委員
-----------	---------------------------

その他

2015/4/20～	一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター エンジンヒートポンプ研究会
------------	------------------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
助教 石田 航星				
査読付論文				
2016/8	建設会社の組織形態がBIMの導入に与える影響に関する研究	石田航星, 志手一哉, 壹岐健章	日本建築学会計画系論文集	Vol.81 No.726 pp.1743-1753
2016/5	繰返し工程に関する工程計画手法の開発 発 ネットワーク図の表現と日程計算	嘉納成男, 石田航星	日本建築学会計画系論文集	Vol.81 No.723 pp.1195-1205
解説・論説・報告等				
2016/10	人口減少社会と建築生産におけるICT技術	石田航星	季刊「建築コスト研究」	24 4 7-16
国際会議のプロシーディングス				
2016/7	Construction Progress Management and Interior Work Analysis Using Kinect 3D Image Sensors	Kosei Ishida	33rd International Symposium on Automation and Robotics in Construction (ISARC 2016)	No.59 (8頁分)
国内学会研究発表				
2016/8/26	集合住宅における高齢者向けリフォームに関する研究	香川宏樹, 志手一哉, 石田航星	日本建築学会 大会学術講演梗概集, 建築社会システム, pp.305-306	
2016/8/24	モーションセンサによる屋内工事の作業環境と作業負荷の記録手法	石田航星	日本建築学会大会 学術講演梗概集, 建築社会システム, pp.47-48	
2016/8/24	繰返し工程に関する工程計画手法の開発 発 作業票の考えを取り入れた改良ネットワーク図と日程計算の考え方	嘉納成男, 石田航星	日本建築学会 大会学術講演梗概集, 建築社会システム, pp.43-44	
学会委員・役員歴				
2016/4～	日本建築学会施工BIM小委員会 委員			
2015/4～	日本建築学会 各部構法小委員会 委員			
2015/4～	日本建築学会コストマネジメント小委員会 委員			
依頼講演				
2016/7/13	「建築生産における高度情報化技術の開発とその展開」における講演(主催:早稲田大学理工学研究所 後援:日本建築学会, 日本建設業連合会)			

建築デザイン学科

教授 澤岡 清秀

研究分野に関するキーワード

建築論、デザイン理論、既存建築の改修と再利用、芸術文化施設、劇場・ホール

建築作品

- 2017/1 八戸市新美術館公開プロポーザル応募案
- 2017/5 福島県東日本大震災アーカイブ拠点施設公募プロポーザル

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国内会議)				
2016/5/5	Comparative Analysis of Stadia		Collaborative Workshop with Tokyo University of Arts, Bond University, and Kogakuin University Tokyo University of Arts	
学生受賞				
2017/2/15	2016年度工学院大学修士論文設計／内田賞	池田ひかる 澤岡研究室	工学院大学	
2017/1/29	2016年工学院大学卒業設計／審査員特別賞	小野亜純 澤岡研究室	工学院大学	
2017/1/29	2016年度工学院大学卒業設計／内田賞／審査員特別賞	釜谷夏実 澤岡研究室	工学院大学	
2017/1/29	2016年度工学院大学卒業設計／優秀賞／建築デザイン賞	小笠原美沙 澤岡研究室	工学院大学	
教授 後藤 治				
研究分野に関するキーワード				
歴史的建築物及び町並の保存修復、歴史的建築物の保存に関わる制度、伝統的な木造建築の構法・技術				
著書				
2017/3	南会津町前沢伝統的建造物群保存地区防災対策計画調査報告書	後藤治・関澤愛・益尾孝祐他	福島県南会津町	1-94
2017/3	熊本地震被災建造物復旧支援事業(文化財ドクター派遣事業)報告書(DVD)はじめに	後藤治・大橋竜太・伊東龍一他 (編)被災建造物復旧支援委員会	日本建築士会連合会	1
2016/6	水と生きる建築土木遺産	後藤治・二村悟・小野吉彦	彰国社	1-159
査読付論文				
2017/1	材料物性と下地仕様の観点からみた木摺り漆喰天井における基本性能と健全度評価に関する実験的検討	岡健太郎・田村雅紀・後藤治	日本建築学会構造系論文集	731 33-38
2016/8	指物の配置と荷受けからみた民家の軸組類型 指物(指付け技法)の変遷過程と歴史的木造架構の類型化に関する研究 その1	堀江亨・源愛日児・モリスマーティン・後藤治・大野敏	日本建築学会計画系論文集	726 1665-1675
解説・論説・報告等				
2016/9	歴史的建築データベースの有効活用と近現代建造物の調査	後藤治	建築雑誌	131 1688 38-39
国際会議発表				
2016/8	Experimental Study on Conservation and Preservation for Historical Architecture Using Plaster Finishing Material	Kentaro Oka・Masaki Tamura・Osamu Goto	SCMT4: The Fourth International Conference on Sustainable Construction Materials and Technologies University of Las Vegas	
国内学会研究発表				
2016/8/24	地域における歴史的建造物の専門育成の取り組みについて 石川県ヘリテージマネージャー育成講習会を事例として	豊島祐樹・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	千葉県銚子市西原家の主屋及び漁業関連施設について	片山かな子・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	旧陸軍省軍馬補充部六原支部官舎について	齋藤史弥・二村悟・初山英範・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	西本願寺門主別邸三夜荘について	菅澤茂・齋藤史弥・二村悟・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8/24	東京都西多摩郡檜原村の旧高橋家住宅主屋について	小林直弘・後藤治・齋藤史弥	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	八女市の茶問屋・許斐本家における土地所有と茶工場について	二村悟・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	旧農林省蚕糸試験場新庄支所について	渡邊舞・二村悟・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	山形県新庄市の消防小屋について	初山英範・二村悟・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	茅を使用した伝統的な雪囲いについて	八文字雅昭・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	茅葺き屋根における高粘度液体の付着性と飛び火に対する延焼防止効果(その2延焼防止効果)	村田眞志・石郷岡将平・堀内智・後藤治・関澤愛	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	茅葺き屋根における高粘度液体の付着性と飛び火に対する延焼防止効果(その1付着性の測定)	石郷岡将平・村田眞志・堀内智・後藤治・関澤愛	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	建築物のLCMにおける維持保全と保存的活用ストラテジー その6 建物の保全における病理・臨床・治療の概念	後藤治・田村雅紀・岡健太郎・澤野堅太郎	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	建築物のLCMにおける維持保全と保存的活用ストラテジー その7 既存木摺漆喰天井の非破壊による健全度評価	田村雅紀・岡健太郎・澤野堅太郎・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	建築物のLCMにおける維持保全と保存的活用ストラテジー その8 既存木摺漆喰天井の補修施工法の開発	澤野堅太郎・田村雅紀・岡健太郎・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	建築物のLCMにおける維持保全と保存的活用ストラテジー その9 既存木摺漆喰天井における補修効果の検証	岡健太郎・田村雅紀・澤野堅太郎・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	

学会委員・役員歴

2015/4～ 2017/3	日本建築学会 良質なストック形成検討小委員会・主査
2015/4～ 2017/3	日本建築学会 建築歴史・意匠本委員会・委員長
2011/4～	建築史学会 常任委員
2009/9～	日本火災学会 文化財建造物防災専門委員会
2001/6～	日本建築学会 建築歴史意匠委員会・文化遺産災害対策小委員会・委員
1999/6～	日本建築学会 計画委員会木造構法小委員会委員
1996/10～	日本建築学会 建築歴史意匠委員会歴史的建造物保存制度WG委員

委員歴・役員歴

2016/6/22～ 2017/3/31	熊本地震被災文化財建造物復旧支援委員会・委員長
2016/1/1～ 2022/3/31	一般財団法人住総研・研究運営委員会・委員
2015/11/26～ 2017/11/25	甲州市・歴史的風致維持向上計画協議会・委員長
2015/8/5～ 2018/3/31	岩国市・錦帯橋世界文化遺産専門委員会・委員
2015/8/1～ 2017/3/31	新潟市・旧笹川家住宅保存活用計画策定検討委員会・委員
2015/5/7～ 2017/3/31	川越市・都市景観審議会歴史的建築物保存活用調査部会・部会長
2015/4/22～ 2017/3/31	高岡市・金屋町伝統的建造物群保存地区防災計画策定会議・アドバイザー

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2015/4/1～ 2017/3/31	東京都・旧浜離宮庭園建造物復元検討 会・委員、同伝統技能活用専門部会・委 員			
2014/11/1～ 2016/10/31	一般社団法人岡山県建築士会・岡山県 歴史的建造物委員会・委員(総合アドバ イザー)			
2014/8/18～ 2018/8/17	甲州市・伝統的建造物群保存地区保存 審議会・会長			
2014/6/13～ 2018/5/31	公益社団法人日本建築士会連合会・理 事			
2014/5/17～ 2018/5/16	杉並区・文化財保護審議会・委員			
2014/2/20～ 2018/2/1	南会津町・景観審議会・会長			
2013/11/22～ 2017/3/31	千代田区・九段小学校・幼稚園施設整備 検討協議会・助言専門家			
2013/10/25～ 2019/3/31	郡上市・歴史的風致維持向上計画協議 会・委員長			
2013/4/1～ 2019/3/31	小田原市・歴史まちづくり協議会・会長			
2013/2/8～ 2019/6/25	川越市・歴史的風致維持向上協議会・委 員			
2012/11/1～ 2016/10/31	横手市伝統的建造物群保存審議会・特 別委員			
2012/10/19～	公益社団法人日本建築士会連合会・全 国ヘリテージマネージャーネットワーク協 議会運営委員会・委員長			
2012/7/1～ 2019/3/31	内閣官房・稼動資産を含む産業遺産に 関する有識者会議・委員			
2012/4/1～ 2018/3/31	富山県・文化財保護審議会・委員			
2012/2/17～ 2017/2/16	財団法人日本ナショナルトラスト・東日本大 震災自然・文化遺産復興支援プロジェク ト支援事業特別委員会・委員			
2011/9/1～ 2018/8/31	埼玉県景観アドバイザー			
2011/4/20～ 2019/7/1	全国近代化遺産活用連絡協議会・協力 者会議・委員			
2011/4/1～ 2019/3/31	公益財団法人東京都防災・建築まちづく りセンター・東京歴史まちづくりファンド審 査会・委員長			
2014/7/21～ 2016/7/20	横手市・伝統的建造物群保存地区防災 計画策定委員会・委員			
2000/6/6～ 2018/6/5	川越市・都市景観審議会・委員			
2014/4/1～ 2018/3/31	独立行政法人都市再生機構・URまちづく り支援専門家			
2016/4/1～ 2018/3/31	独立行政法人国立文化財機構・文化遺 産防災ネットワーク有識者会議・委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	郡上市・伝統的建造物群保存地区保存 審議会・委員長			
2016/7/22～ 2017/3/15	国立大学法人群馬大学・工学部同窓記 念会館改修事業設計監理技術指導者			
2016/5/23～ 2017/3/31	文化庁・NPO等による文化財建造物管 理活用の自立支援モデル検討委員会・ 委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	横浜市・歴史的景観保全委員			
2016/12/1～ 2018/11/30	東京都・文化財保護審議会・委員			
2017/2/1～ 2018/3/31	福島市・旧広瀬座再整備指導委員会・委 員			
2016/7/1～ 2018/3/31	長野県・長野県近代和風建築総合調査 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/5/25～ 2016/10/31	公益社団法人日本建築士会連合会・まちづくり賞選考委員会・委員			
2016/9/29～ 2017/3/31	文化庁・近現代建造物緊急重点調査(建築)調査委員会・委員			
2015/11/26～ 2017/11/25	歴史的風致維持向上計画協議会・委員長			
2016/6/1～ 2017/3/31	横須賀市・国指定史跡東京湾要塞跡保存活用計画策定委員会・委員長			
2016/12/7～ 2017/5/31	法務省・旧奈良監獄保存及び活用に係る公共施設等運営事業事業者選定委員会・委員長			
2016/9/19～ 2018/3/31	文化庁・近現代建造物の保存と活用の在り方に関する協力者会議・委員長			
2016/5/20～ 2017/3/31	国土交通省・防火避難総合技術開発プロジェクト委員会・委員、同市街地火災WG座長			
2016/2/2～ 2017/3/31	銚子市・歴史文化基本構想策定委員			

依頼講演

2016/7/20～	全国近代化遺産活用連絡協議会「文化遺産を資産として活用し続けるには？」
2016/10/8～	徳島県文化財マイスター養成講座「伝統的建造物の技法・建築史」 国土交通大学校・観光・歴史まちづくり行政研修「歴史まちづくり法の意義と課題」
2016/9/24～	石川県建築士会・石川県ヘリテージマネージャー育成講習会「ヘリテージマネージャーの役割、被災歴史的建造物の調査・復旧方法」
2016/10/15～	高知ヘリテージマネージャー・サポーター養成講座「伝統的建造物の技法・建築史」

その他

2012/4/1～ 2018/3/31	独立行政法人都市再生整備機構・URまちづくり支援専門家
2004/4～	特定非営利活動法人伝統木構造の会・顧問
2003/1～	文化遺産を未来につなぐ森づくりの為に有識者会議・理事
2002/9～	特定非営利活動法人日本伝統建築技術保存会・特別会員
2001/9～	特定非営利活動法人木の建築フォーラム・理事
2000/6/6～	川越市都市景観審議会・委員
1999/6～	特定非営利活動法人街・建築・文化再生集団・理事

教授 木下 庸子

研究分野に関するキーワード

現代の家族と住まい、住まいと都市、都市と街並み

解説・論説・報告等

2016/4	「『団地』が消えた日」	木下庸子	建築雑誌vol.131 (創立130周年記念特集号)	70-71
--------	-------------	------	-------------------------------	-------

建築作品

2016/11	「桂和大通りビル石部クリニック内装工事」(北海道)
---------	---------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9	「WM邸新築工事」(東京都)			
その他の論文・随想等				
2017/3	社会とのつながりを体感	木下庸子	Architekton 首都圏	8 1-5
受賞(学術賞等)				
2017/3	小豆沢スポーツ公園改修基本実施設計委託業務プロポーザル最優秀者(設計組織ADH)			
2017/3	多度地区小中一貫校多機能複合化事業基本構想・基本計画策定業務プロポーザル2次審査選出(RFY/ADH設計共同体)			
2017/3/22	第23回千葉県建築文化賞(鋸南町都市交流施設・道の駅保田小学校)(N.A.S.A.設計共同体)			
2016/10	第11回日本漆喰協会作品賞(加須市古民家改修)			
2016/6/8	第15回公共建築賞 優秀賞(真壁伝承館)			
学会委員・役員歴				
2013/4～	東京建築士会 理事			
2011/4～	東京建築士会 事業委員 副委員長			
委員歴・役員歴				
2017/3～	第一生命財団機関紙「city & life」企画委員			
2017/3/4～ 2017/3/5	せんだいデザインリーグ2016卒業設計日本一決定戦審査委員			
2017/1/26～ 2017/5/31	東京建築士会 役員推薦委員会委員			
2016/12/1～ 2018/3/31	日本放送協会 NHK放送センター建替工事に関する技術審査委員会 委員			
2016/11/29～	独立行政法人都市再生機構 高島平団地イノベーション会議委員			
2016/11/11～	志木市新庁舎建設工事設計業務設計候補者選定委員			
2016/10/6～ 2016/11/11	ERI学生コンペ2016			
2016/9	2016年度 日本建築学会大会(九州)建築デザイン発表会招待講師			
2016/6/1～ 2017/3/31	川崎市本庁舎等設計事業者選定委員			
2016/4～	NEXT21次世代居住検討会委員			
2016/4～ 2017/3	IBEC建築・省エネルギー機構「第7回サステナブル住宅賞」審査委員			
2016/1～	三栄建築設計住宅設計協議審査委員(第1回)			
2015/12/1～ 2017/11/30	日本建設業連合会 BCS賞選考委員会委員			
2015/11/30～ 2017/9/30	建築研究所建築評価委員会委員			
2015/4～	総合資格「第1回修士課程学生プロポーザル・デザイン・コンペティション」実行委員、審査委員			
2015/4～	2016年/2017年 日本建築学会 学会賞(作品)選考委員			
2015/4～	東京建築士会 ヘリテージマネージャー養成講座検討特別委員会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2014/4～	ハーバード大学GSDワークショップ実行委員			
2014/4～	国土交通省、中央建築審査会委員			
2013/4/1～ 2017/3	卒業設計コンクール審査委員(社埼玉建築設計監理協会主催)			
2009/4～	トークイン上越 企画委員 (第1～6回)			
その他				
2012/4～ 2016/6	東日本大震災における建築家による復興支援ネットワーク(アーキエイト)賛同者			
2017/3	上越市町家活用基礎調査業務報告書			
2017/3	平成28年度遊休不動産活用・再生に向けた実態調査業務委託報告書			
学生受賞				
2017/1/1	第32回JIA東海支部設計競技 学生賞	池田匠 建築学部建築デザイン学科	公益社団法人日本建築家協会東海支部	
2016/10/23	学生ワークショップ2016 今を生きるカセツのカタチー災害時の避難場所における可能性 優秀賞	宮内智也 建築学部建築デザイン学科	日本建築学会	
2016/10/17	第11回公益社団法人愛知建築士会・学生コンペ2016 佳作	宮内智也 建築学部建築デザイン学科	公益社団法人愛知建築士会・学生コンペ委員	
2016/8/24	2016年度日本建築学会設計競技 関東支部代表	宮内智也 他1名 建築学部建築デザイン学科	日本建築学会	
2016/6/5	子どものまちいえワークショップ提案コンペ 最優秀賞	高田滉大 他4名 建築学部建築デザイン学科	日本建築学会	
2016/6/5	コミカミノルタソーシャルデザインアワード2016 審査員特別賞	川合遙香 建築学部建築デザイン学科	コミカミノルタ株式会社	

教授 藤木 隆明

研究分野に関するキーワード

建築の設計、環境建築デザイン、自然指向型建築、コンピュータシオナルデザイン、プラスチック建築、先端領域デザイン、流体的計画理論、自然発生的計画理論

国内学会研究発表

2016/8/24	〈シームレス建築〉の研究(2) -形態および表面仕上の観点からみた分類-	安藤大晃、藤木隆明	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会
2016/8/24	〈シームレス建築〉の研究(1) -〈生命体〉をモデルとする 建築という仮説に基づいた研究構想の概要-	藤木隆明、安藤大晃	日本建築学会2016年度大会 日本建築学会

受賞(学術賞等)

2016/11/5	「ふくい建築賞2016」住宅部門[優秀賞](《現代美術館の家》にて)
2016/10/25	アメリカ「American Architecture Prize 2016」インテリア部門[銀賞](《人工地形》にて)
2016/10/3	日本建築学会『作品選集2017』[選定作品](《現代美術館の家》にて)
2016/4/30	イタリア「A' Design Award 2015-2016」建築部門[金賞](《現代美術館の家》にて)

教授 笥 淳夫

研究分野に関するキーワード

建築計画、医療施設計画、福祉施設計画、病院管理学、看護管理学

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2017/1	シンガポールから学ぶ メントと感染対策	ファシリティマネジ メントと感染対策 寛淳夫	INFECTION CONTROL	26 1 102-104
2016/12	【座談会】いま、あらためて考える転倒・転 落対策	阿久津靖子、杉山良子、寛淳夫、高井今 日子	看護管理	26 12 1054-1060
2016/11	医療安全から考える新しい病院建築	寛淳夫	感染と消毒	23 2 3-7
2016/9	公開シンポジウム「明日はわが身か大地震 -その時病院は・・・」	有賀徹、宮田昭、寛淳夫、湯瀬裕昭、平 田直、大道久、山本恵子	日本病院会雑誌	63 9 1098-1173
2016/7	医療施設の震災対策-感染症病棟の場 合には	寛淳夫	複十字	369 14-15
2016/7	「転倒・転落防止用具と環境設定」の視 点	寛淳夫	患者安全推進ジャーナル2016別冊	39-41
2016/5	解説ワイド「どう備える病院の地震対策」	寛淳夫	公明新聞	4
2016/4	論点スペシャル「災害時の医療 改善点 は 病院設備も耐震化必要」	寛淳夫	読売新聞	15
招待講演(国際会議)				
2016/6/2	医療施設計画の潮流-足利赤十字病院 の事例紹介	寛淳夫	韓国医療福祉建築学会学術大会 韓国医療福祉建築学会	
招待講演(国内会議)				
2016/12/17	療養環境の現在、そして、これから	寛淳夫	第16回東邦大学看護学会学術集会 東邦看護学会	
国内学会研究発表				
2017/3/25	病院管理学の到達点	寛淳夫	日本医療・病院管理学会第353回例会 日本医療・病院管理学会	
2017/2/25	空気感染から考える病院建築	寛淳夫	第32回日本環境感染学会総会・学術集 会 日本環境感染学会	
2016/10/27	感染制御と病院設備：シンガポールの感 染制御と施設環境	寛淳夫	第45回日本医療福祉設備学会 日本医療福祉設備協会	
2016/8/26	これからの大災害にどう備えるのか 建 築学の立場から	寛淳夫	日本災害看護学会第18回年次大会 日本災害看護学会	
2016/8/24	病院建築雑誌の記述から見た成長と変 化の手法	上塘耀己、竹宮健司、寛淳夫、岡本和彦	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/24	病棟の運営指標に関する分析	加藤光貴、寛淳夫	日本建築学会大会 日本建築学会	
2016/8/20	シンガポールの病院におけるファンリテ ィマネジメントと感染管理	寛淳夫	第20回日本看護管理学会学術集会 日本看護管理学会	
2016/8/20	「災害時の看護管理-熊本地震による医 療福祉施設の被害状況に関する調査研 究(速報)」 「病院の震災対策:東日本 大震災からの10の提言」から振り返る	寛淳夫	第20回日本看護管理学会学術集会 日本看護管理学会	
学会委員・役員歴				
2016/7~ 2021/3	日本災害看護学会 代議員			
2015/1~ 2018/12	日本看護管理学会 評議員			
2014/1~ 2017/12	日本医療・病院管理学会(旧 病院管理 学会) 理事長			
2012/4~ 2019/3	日本建築学会 避難安全のバリアフリーデザイン特別調 査委員会委員			
2011/9~	日本災害看護学会 監事			
2011/4~ 2016/6	日本災害看護学会 評議員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2008/1～ 2017/12	日本医療・病院管理学会(旧 学会) 理事	病院管理		
2000/1～ 2017/12	日本医療・病院管理学会(旧 学会) 評議員	病院管理		
委員歴・役員歴				
2016/10/21～ 2017/3/31	地方独立行政法人 広島市立病院機 構 基本設計業務プロポーザル 審査 委員会委員	広島市立病院機 構		
2016/8/15～ 2017/3/31	公益社団法人 東京都看護協会 新 会館建設事業提案選定委員会 委員	東京都看護協会		
2016/4～ 2016/6	福島県 公募型プロポーザル審査会 委員	福島県		
2015/12/9～ 2017/4/14	日本医療福祉建築協会 病院設計照 査委員会 委員	日本医療福祉建築協会		
2015/12/9～ 2017/4/14	日本医療福祉建築協会「日越友好病院 整備事業病院設計照査委員会」委員	日本医療福祉建築協会		
2015/8/1～ 2017/3/31	公益財団法人日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会 施設・ 環境・設備安全部会 部会長	日本医療機能評価機構		
2015/8/1～ 2017/3/31	公益財団法人日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進事業運営委員 会 委員	日本医療機能評価機構		
2015/7/17～ 2017/3/31	文部科学省「国立大学附属病院施設整 備の防災機能強化に関する検討会」委 員	文部科学省		
2015/6/24～ 2017/3/31	厚生労働省 厚生労働省公共調達中 央監視委員会 委員	厚生労働省		
2008/5/1～ 2018/4/30	日本医療福祉建築協会 運営委員会委員 (2016/5/1～2018/4/30:運営委員長)	日本医療福祉建築協会		
2008/5/1～ 2018/4/30	日本医療福祉建築協会 理事	日本医療福祉建築協会		
依頼講演				
2017/3/8	函館五稜郭病院:地域医療従事者向け 感染対策講演会「施設環境から考える 感染対策」	函館五稜郭病院		
2017/3/4	日本医療機能評価機構:医療安全マス ター養成プログラム「施設・設備・環境のマ ネジメント」	日本医療機能評価機構		
2017/2/13	東京都看護協会:セカンドレベル研修 「ヘルスケアサービス管理論:施設環境 のマネジメント」	東京都看護協会		
2017/2/11	岐阜県看護協会:セカンドレベル研修 「ヘルスケアサービス論:施設環境のマネ ジメント」	岐阜県看護協会		
2017/2/9	回復期リハビリテーション病棟協会第29 回研究大会in広島:回復期リハ病棟の 現状と課題・経年調査の結果	回復期リハビリテーション病棟協会		
2017/1/27	鹿児島医療センター:中間管理者研修会 「施設環境と患者安全」	鹿児島医療センター		
2017/1/24	結核研究所:結核対策総合コース 「施設管理からみた感染対策」	結核研究所		
2017/1/21	青森県立保健大学:講義「災害支援論」	青森県立保健大学		
2017/1/14	日本病院会:感染制御講習会 「建築設備的病院感染対策」	日本病院会		
2017/1/11	静岡県看護協会:セカンドレベル研修 「ヘルスケアサービス管理論:施設環境 のマネジメント」	静岡県看護協会		
2017/1/9	全国回復期リハビリテーション病棟協会: 看護師認定コース「医療施設における療 養環境整備」	全国回復期リハビリテーション病棟協会		

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/12/21	厚生労働省東海北陸厚生局:平成28年度 医療安全に関するワークショップ「施設環境から考える震災対策」			
2016/12/14	岡山医療センター:医療安全管理に関する院内講演会「施設環境から考える患者安全」			
2016/12/11	宮崎県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」			
2016/12/10	国際医療福祉大学看護生涯学習センター:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス論:施設環境のマネジメント」			
2016/12/7	地域医療機能推進機構:サードレベル研修「組織デザイン論:療養環境のデザイン」			
2016/12/2	日本病院会:医療安全管理者養成研修会「施設計画と医療安全(安全な療養環境)」			
2016/11/30	静岡市立静岡病院:医療安全管理のための職員研修会「施設環境から考える医療安全」			
2016/11/22	国立国際医療研究センター:JICA委託課題別研修院内感染管理指導者養成研修「医療施設における感染対策」			
2016/11/17	厚生労働省九州厚生局:医療安全に関するワークショップ「施設環境と安全管理ー高齢社会を背景とした施設環境の考え方ー」			
2016/11/16	北海道看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」			
2016/11/11	宮城県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス論:施設環境のマネジメント」			
2016/11/5	パラマウントベッド株式会社:経営的側面から見た医療安全セミナー「ベッドを見ながら考える病床まわりの安全」			
2016/11/4	聖隷浜松病院:医療安全研修会「施設環境から見た病院安全管理」			
2016/11/1	熊本県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」			
2016/10/28	HOSPEX Japan2016 看護セミナー「療養環境における安全対策:公開KYT(危険予知トレーニング)～HOSPEX会場で探す～」			
2016/10/27～ 2016/11/10	日本赤十字看護大学大学院:看護管理論「病院管理と施設設計:全体計画、病棟部門計画、外来部門計画、医療事故対策・感染管理、世界の病院建築」			
2016/10/26	奈良県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」			
2016/10/14	和歌山県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」			
2016/10/13	大阪府看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:療養環境のマネジメント」			
2016/9/26	聖路加看護大学「看護政策論:医療、福祉の建築と政策」			
2016/9/24	医療・病院管理研究協会:病院管理研修医療経営専攻課程「医療施設の全体計画」			
2016/9/21	秋田県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/8/9	北海道看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」			
2016/7/22	岩手県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」			
2016/7/14	大阪府看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:療養環境のマネジメント」			
2016/7/13	日本病院会:国際モダンホスピタルショー:公開シンポジウム「明日はわが身か大地震-その時病院は・・・震災時に病院を機能させるためには」			
2016/7/9	国際医療福祉大学看護生涯研修センター:サードレベル研修「保健医療福祉組織論:療養環境デザイン」			
2016/7/5	東京都看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」			
2016/7/3	青森県立保健大学地域連携・国際センター:サードレベル研修「保健医療福祉組織論:組織デザイン論」			
2016/6/27	埼玉県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」			
2016/6/25	ケアコム:第1回東海患者安全セミナー「医療安全、質向上についての実践事例施設環境から考える転倒・転落」			
2016/6/4	日本医療福祉建築協会:病院建築講座～施設整備をお考えの方に～「これからの病院建築に求められるもの」			
2016/5/30	日本赤十字社幹部看護師研修センター:赤十字看護管理者研修Ⅲ「保健医療福祉組織論:療養環境デザイン」			
2016/5/25	京都府看護協会:医療安全管理者養成講習会「転倒転落対策のエビデンスを創る～建築計画学の試みからの模索～」			
2016/5/11	日本医療機能評価機構:平成28年度第1回施設・環境・設備安全セミナー			
2016/5/6	青森県立保健大学:講義「看護マネジメント論」			
2016/4/20	市立大町総合病院「病院の施設環境と患者の安全について」			
2016/4/15	浜松医療センター:職員研修会「施設環境から安全を考える」			
その他				
2017/1/19	市立秋田総合病院:医療安全対策研修会「入院患者像の変化と病院建築」			
2016/12/25～ 2016/12/29	独立行政法人国際協力機構 インド国 非感染症疾患対策と病院の医療サービス提供に係る情報収集・調査			
2016/7/8	前橋赤十字病院:医療安全講演会「施設環境から考える患者安全」			
1988/4/1～	一般社団法人日本医療福祉設備協会 会員			
1984/4/1～	一般社団法人日本医療福祉建築協会 会員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 西森 陸雄

研究分野に関するキーワード

空間研究、デザイン手法論、建築コミュニケーション論、都市活性化、観光資源調査、観光整備事業、マスタープラン、六次産業化、直売所、市場、建築デザイン、ランドスケープデザイン、保存再生、フードフェスティバル

建築作品

2016/11 熱川温泉「しおかぜ広場」
2016/10 ラシーヌ新オフィス内装計画

国内学会研究発表

2017/3/24	御前崎ウォーターフロントにぎわい創出デザイン成果報告	西森陸雄、丸山裕貴、増村慎之介、大和田清志、阿部実、丸山友基、井出絢香、井上舞、井下晴登、櫻井大介、佐藤駿斗、徳矢純菜、鞠小英李、三木通、山本陽、倉島一樹	御前崎ウォーターフロントにぎわい創出デザイン成果報告 御前崎市
-----------	----------------------------	---	------------------------------------

委員歴・役員歴

2016/12/1～ 都市緑化八王子フェア 学生出展ガーデンコーディネーター
2017/10/30
2016/6/1～ 八王子体験学習フェスティバル実行委員会
2016/5/9～ 伊豆半島景観形成行動計画策定有識者会議 委員
2017/3/31
2016/4/1～ 奈良県公の施設指定管理運営評価委員
2016/4/1～ 滝山未来塾 塾長
2014/6/21～ 静岡県小山町都市計画審議会委員
2014/6/1～ 静岡県景観賞審査委員

各種イベント等への出展

2017/1/18～ 味のカタチ展
2017/2/12

教授 赤木 徹也

研究分野に関するキーワード

①環境行動 ②高齢期の住環境 ③幼児期の住環境 ④空間認知 ⑤経路探索 ⑥環境心理 ⑦建築設計

著書

2016/11	認知症ケア標準テキスト改訂5版-認知症ケアにおける社会資源-住宅改修	赤木徹也・綾部貴子・池田恵利子・岡田進一ほか (編)日本認知症ケア学会	ワールドプランニング	66-73
2016/11	認知症ケア用語辞典	赤木徹也・本間昭・足立啓・今井幸充ほか (編)日本認知症ケア学会	ワールドプランニング	2-3, 35, 46-47, 114-115, 176-178, 238, 322-323
2016/10	建築・都市計画のための空間学事典 [増補改訂版]	赤木徹也・積田洋・郷田桃代・大佛俊泰ほか (編)日本建築学会	井上書院	214-218

査読付論文

2016/10	高速道路サービスエリアにおける「休憩の質」向上に関する環境評価指標の提案	赤木徹也・馬屋原敦・鯉坂誠之・鈴木弘樹	日本建築学会技術報告集	22 52 1091-1096
---------	--------------------------------------	---------------------	-------------	--------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9	都市空間の概念化に及ぼす期待効果の影響 －認知言語学的アプローチに基づく都市空間の概念化に関する基礎的研究 その2－	赤木徹也・鯉坂誠之	日本建築学会計画系論文集	81 727 1895-1903
解説・論説・報告等				
2016/10	特集:転倒予防－人間と環境との相関作用(transaction)に基づいた認知症の人の転倒予防－	赤木徹也	認知症ケア学会誌	15 3 606-612
国際会議発表				
2016/6	Relationships between the meaning of urban environment and active behavior from the perspective of cognitive linguistics	T. Akagi, Y. Okuda	Proceedings of IAPS24, Lund, Kingdom of Sweden	
2016/6	Development of environmental assessment items for the "Quality of rest" provided at expressway areas in Japan	A. Umayahara, T. Akagi, H. Suzuki	Proceedings of IAPS24, Lund, Kingdom of Sweden	
2016/6	Behavioral tracking of the families with small children and the elderly at expressway rest areas	T. Akagi, A. Umayahara, H. Suzuki	Proceedings of IAPS24, Lund, Kingdom of Sweden	
国内学会研究発表				
2016/10	環境における分かりやすさの意味	鳥羽有志・柏木邦彦・赤木徹也	MERA Journal (人間・環境学会誌)	
2016/8	分かりやすさの概念モデル－経路探索行動に基づく都市街路環境の分かりやすさに関する研究 その2	奥田百合江・赤木徹也	日本建築学会大会学術講演梗概集	
2016/8	経路探索の容易さと分かりやすさの差異－経路探索行動に基づく都市街路環境の分かりやすさに関する研究 その1－	鳥羽有志・赤木徹也	日本建築学会大会学術講演梗概集	
2016/8	高速道路サービスエリアにおける「休憩行動」に関する研究 その2－行動観察調査による子ども連れ家族の利用実態－	斉藤昂大・馬屋原敦・赤木徹也・鈴木弘樹	日本建築学会大会学術講演梗概集	
2016/8	高速道路サービスエリアにおける「休憩行動」に関する研究 その1－行動観察調査による高齢者の利用実態－	馬屋原敦・赤木徹也・鈴木弘樹・斉藤昂大	日本建築学会大会学術講演梗概集	
学会委員・役員歴				
2016/6～ 2018/6	日本認知症ケア学会 認知症ケア専門士教育推進委員会委員			
2016/6～ 2018/6	日本認知症ケア学会 選挙管理統括委員会委員			
2014/7～	日本老年社会科学会 査読委員			
2012/4～	日本認知症ケア学会 認知症ケア専門士 論述審査員・面接 審査員			
2012/4～	日本老年社会科学会 評議員			
2010/6～	日本認知症ケア学会 評議員			
2008/3～	日本認知症ケア学会 ジャーナル査読委員			
2007/4～	日本認知症ケア学会 機関誌査読委員			
2002/4～	日本建築学会・建築計画委員会・空間研究小委員会シンポジウムWG 委員			
2002/4～	日本建築学会・関東支部・建築計画専門 研究委員会 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2017/1/27	千葉大学 学位論文審査審査委員
2015/11/24～ 2019/3/31	中日本高速道路株式会社 東京支社ハ イウェイ技術懇談会 委員
2011/10/1～	東京都 介護老人保健施設整備費補 助等対象法人審査委員会 委員
2009/4～	財団法人高速道路調査会 フェロー会 員

依頼講演

2016/12	トンネル換気・防災シンポジウム「高速道 路休憩施設における「休憩の質」向上に 関する環境評価指標の開発」
2013/8～	一般社団法人全国個室ユニット型施設 推進協議会 ユニットケア施設管理者・ ユニットリーダー研修 講師「高齢者の 生活とその環境」

教授 富永 祥子

研究分野に関するキーワード

「住宅を実物大で考える」「スケール」「素材」「ディテール」「継承と更新」

解説・論説・報告等

2017/3	「日本の超空間」第三回 ：方向性のない器—如意寺文殊堂—	富永祥子	建築ジャーナル2017年3月号	No.1264 30, 31
2017/2	「日本の超空間」第二回 ：別世界への演出—由岐神社拝殿—	富永祥子	建築ジャーナル2017年2月号	No.1263 30, 31
2017/1	「日本の超空間」第一回 ：つくりかけの引力—千畳閣—	富永祥子	建築ジャーナル2017年1月号	No.1262 3 0, 31
2016/12	「日本の住空間」第十二回 ：融合する—諸井家住宅—	富永祥子	建築ジャーナル2016年12月号	No.1260 表紙, 30, 31
2016/11	「日本の住空間」第十一回 ：ヒエラルキーをつくる—西江邸—	富永祥子	建築ジャーナル2016年11月号	No.1259 表紙, 28, 29
2016/10	「日本の住空間」第十回 ：中を巡る—大國家住宅—	富永祥子	建築ジャーナル2016年10月号	No.1258 表紙, 28, 29
2016/9	「日本の住空間」第九回 ：全体と部分を見せる—吉島家住宅—	富永祥子	建築ジャーナル2016年9月号	No.1256 表紙, 26, 27
2016/8	「日本の住空間」第八回 ：使い分け—澤原家住宅—	富永祥子	建築ジャーナル2016年8月号	No.1255 表紙, 28, 29
2016/7	日本の住空間」第七回 ：周りを巡る—喜多家住宅—	富永祥子	建築ジャーナル2016年7月号	No.1254 表紙, 30, 31
2016/6	「日本の住空間」第六回 ：組み合わせ—聴秋閣—	富永祥子	建築ジャーナル2016年6月号	No.1253 表紙, 26, 27
2016/5	「日本の住空間」第五回 ：外を取り込む—東松家住宅—	富永祥子	建築ジャーナル2016年5月号	No.1252 表紙, 24, 25
2016/4	「日本の住空間」第四回 ：二つの顔を持つ—江川家住宅—	富永祥子	建築ジャーナル2016年4月号	No.1251 表紙, 22, 23

招待講演(国内会議)

2017/2/23	原点と現在		鹿兒島大学工学部建築学科 2016年度 後期合同講評会 鹿兒島大学工学部建築学科
2016/6/17	日本の木造建築について	福島加津也、富永祥子、松本裕介	木族Networks木造建築講座 東京原木共同組合木族Networks
2016/5/28	線と建築	福島加津也、富永祥子	福岡建築系イベント ARCH(K)INDY / アーキンディ ARCH(K)INDY /アーキンディ実行委 員会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他の業績				
2016/7～ 2016/9	工学院大学建築学部開設5周年記念「TANA PROJECT」	工学院大学建築学部建築デザイン学科 富永研究室4年生		
受賞(学術賞等)				
2016/10/31	学園表彰(2016年ベストティーチャー賞)			
委員歴・役員歴				
2016/10/5～ 2017/3/31	登録有形文化財「旧農林省蚕糸試験場 新庄支場」保存活用計画策定委員会 委員			
2016/4/1～ 2017/3/31	公益財団法人建築技術教育普及セン ター 建築士試験指定科目確認審査委 員会 委員			
2015/6/1～ 2017/5/31	日本建築学会作品選集委員会(作品選 集2016選考)委員			
その他				
2017/3/1～ 2018/2/28	インテリアプランナー試験委員(設計製図 部会)			
2016/3/1～ 2017/2/28	インテリアプランナー試験委員(設計製図 部会)			
学生受賞				
2017/3/17	2016年度修士設計 最優秀賞	宮崎理佳 工学院大学工学研究科建築学専攻2年 富永研究室	工学院大学	
2017/2/15	2016年度修士設計 佳作	高田良太 工学院大学工学研究科建築学専攻2年 富永研究室	工学院大学	
2017/1/29	2016年度卒業研究 佳作	砥綿孝子 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2017/1/29	2016年度卒業研究 最優秀賞	横塚隼人 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2017/1/29	2016年度卒業研究 審査員特別賞「藤 森照信賞」	横塚隼人 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2016/10/2	第4回ヒューリック学生アイデアコンペ佳 作	関野雄介 工学院大学工学研究科建築学専攻1年 富永研究室	ヒューリック株式会社	
2016/8/5	三栄建築設計住宅競技B部門(学生アイ デア部門)選外佳作	細川美紗乃・芦野葉那子・田口奈津子 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	株式会社三栄建築設計	
2016/4/24	建築系学生奨励事業 第16回卒業設 計コンクール 最優秀賞	高橋杏奈 工学院大学工学研究科建築学専攻1年 富永研究室	一般社団法人 埼玉建築設計監理協 会	

教授 塩見 一郎

研究分野に関するキーワード

インテリアデザイン, 空間研究

建築作品

2017/3	工学院大学八王子新2号館 LC8
2017/3	Paul Basset crystal Jade Somerset Seoul Republic of Korea
2017/3	m's seed office Seoul Republic of Korea
2017/3	HIROFU 高島屋柏店

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/3	HIROFU 天満屋岡山本店			
2017/1	Paul Basset Lotte Jamsil B1F Renewal Seoul Republic of Korea			
2017/1	Paul Basset Lotte Busan Main store B2F Seoul Republic of Korea			
2016/12	Paul Bassett Shinsegae Daegu 6F Seoul Republic of Korea			
2016/12	Paul Bassett Shinsegae Daegu B1F Seoul Republic of Korea			
2016/11	Paul Bassett Lotte Mall Eunpyeone Seoul Republic of Korea			
2016/11	Paul Bassett Hyundai Daegu Seoul Republic of Korea			
2016/11	フレッシュネスバーガー田無			
2016/9	フレッシュネスバーガー日比谷			
2016/9	Paul Bassett Hannah Starfield 2F Seoul Republic of Korea			
2016/9	Paul Bassett Hannah Starfield 1F Seoul Republic of Korea			
2016/9	Paul Bassett Lotte Daegu Seoul Republic of Korea			
2016/8	Paul Bassett Hyundai JungdongSeoul Republic of Korea			
2016/7	韓美膳 西宮ガーデンズ			
2016/6	クラウンハウス 横浜関内		商店建築	
2016/5	Paul Bassett Shinsegae Main Seoul Republic of Korea			
2016/4	ATELIER 森本 XEX			
2016/4	HIROFU 奈良近鉄百貨店			
2016/4	ペイカラ 横浜スタジアム			

委員歴・役員歴

2016/4/20～ 2016/10/31	函館駅前市有地等整備事業プロポーザ ル審査委員会 委員
--------------------------	--------------------------------

各種イベント等への出展

2016/12/15～ 2016/12/25	LIGHTING OBJET 2016
---------------------------	---------------------

学生受賞

2016/11/3	インテリア プランニング コンペディショ ン 2016	宇田葉月 稲田浩乃 中村裕耶 喜多 見一樹 建築学部建築デザイン学科	一般社団法人 日本インテリアプラン ナー協会
-----------	--------------------------------	--	---------------------------

特別専任教授 金箱 温春

研究分野に関するキーワード

構造設計、鉄骨構造、耐震改修

査読付論文

2016/8	マスタンパー効果を利用した既存中層の 頂部増築による制振改修設計法	金子健作、金箱温春、樽見優希、伊藤麻 理、元結正次郎、北岡拓也	日本建築学会構造系論文集	81 726 1243-1253
--------	--------------------------------------	------------------------------------	--------------	---------------------

解説・論説・報告等

2017/3	中低層鉄骨造における付加制振	金箱温春	鉄構技術	30 347 26-29
2016/9	大架構方式の鉄骨全溶接事務所ビルへ の挑戦(横山不学 日本相互銀行本店)	金箱温春	建築技術	801

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2016/8	敦賀駅前広場キャノピー -鉄骨変則格子梁+台形壁柱による構造-	金箱温春、岡山俊介	鉄構技術		29 340 36-37
2016/7	低層建築におけるRC併用構造	金箱温春	structure		139 76-77
2016/6	歴史的な価値を有する建築における木天井の耐震補強 東京工業大学(大岡山)70周年記念講堂	金箱温春、元結正次郎、安田幸一	建築技術		798 168-171
2016/6	壁と一体に繋がっている天井の耐震補強 青森県立美術館	青木淳、金箱温春	建築技術		798 106-163
建築作品					
2017/3	京都女子大学図書館				
2016/12	加茂の交流センター				
2016/12	いすゞプラザ				
2016/11	神慈秀明会千葉支部				
2016/7	高洲体育館				
招待講演(国内会議)					
2016/8/4	構造デザインの新しい視点			東北大学2016年度リカレント教育・公開講座 東北大学	
国際会議発表					
2016/9/29	Structural Design of Two Buildings with Large Space	Shunsuke Okayama, <u>Yoshiharu Kanebako</u>	IASS Symposium2016 IASS		
2016/9/29	Structural Design of a Buildings with Shell and Flat Slab Hybrids	Ken Noda, <u>Yoshiharu Kanebako</u>	IASS Symposium2016 IASS		
国内学会研究発表					
2016/8/26	構造分野の基準と適合性管理			2016年度日本建築学会大会(九州) 建築法制部門研究協議会	
2016/8/26	既存中層SRC造建物における減築と増築を複合した耐震性能向上法の提案 その2: 複数の耐震クライテリアを踏まえた包括的な設計法	重田幸乃、金子健作、北岡拓也、 <u>金箱温春</u> 、元結正次郎		2016年度日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.635-636	
2016/8/24	オイルダンパーを用いた付加制振の構造計画 配置の違いによる応答低減効果	辻拓也、 <u>金箱温春</u>		2016年度日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.151-152	
2016/8/24	既存木質系天井における天井面の面内せん断剛性に関する一考察 その2 天井面の面内せん断剛性	鶴川雄平、渡辺栄、元結正次郎、品田真優、沖佑典、 <u>金箱温春</u> 、北川健人		2016年度日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.811-812	
2016/8/24	既存木質系天井における天井面の面内せん断剛性に関する一考察 その1 天井仕上げ材と野縁間のビス接合特性	渡辺栄、鶴川雄平、品田真優、沖佑典、元結正次郎、北川健人、 <u>金箱温春</u>		2016年度日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.809-810	
2016/6/23	自然災害(大地震)と構造設計	<u>金箱温春</u>		A-Forumn 第13回 どうする? 構造設計 A-Forumn	
受賞(学術賞等)					
2016/5/30	日本建築学会賞(業績)				
2016/5/16	第25回BELCA賞ロングライフ部門				
学会委員・役員歴					
2015/4~ 2017/3	日本建築学会 建築基準の適用とその実行方法のあり方検討小委員会 委員				
2005/4~	日本建築学会 シェル・空間構造委員会構造設計小委員会 委員				

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2016/6/1～ 2017/3/31	文化庁 文化財建造物の耐震対策の在り方に関する協力者会議委員会 委員
2016/4/1～ 2018/3/31	日本建築学会 構造設計小委員会 委員
2016/4/1～ 2017/3/31	日本建築学会 建築基準の適用とその実行方法のあり方検討小委員会 委員

准教授 中島 智章

研究分野に関するキーワード

ヴェルサイユ ルーヴル バロック 築城 インフラ

著書

2016/9	建築めいろ せかいのすごいアイテム！ なすみそいため、高瀬ひろし、中島智章	エクスマレッジ
--------	---------------------------------------	---------

学会委員・役員歴

2012/4～	日本建築学会 論文集委員
2009/5～	建築史学会 編集委員
2003/10～	日本建築学会 文献抄録委員(第7部会)

委員歴・役員歴

2013/7/8～	日仏工業技術会・建築都市計画委員会 委員長
2013/6/10～	日仏工業技術会・常務理事
2004/4/1～	日仏工業技術会・『日仏工業技術』編集 委員

准教授 樫原 徹

研究分野に関するキーワード

サステナブル建築デザイン、サステナブルコミュニティデザイン、建築素材デザイン

委員歴・役員歴

2015/10/8～	U-kon Art Project コンペティション／ 2015審査員／U-kon(ロシア)
2015/10/1～ 2016/9/30	水戸市東町運動公園体育館建設工事 優先交渉権者選定評価委員

依頼講演

2015/8/22～	講演「離島社会の持続とコンパクトシ ティ」因島青年商工会議所
2013/5～	講演“Machidukuri Architect”／会 場:The Central House of Artists Moscow
2013/5～	講演“Minor Architecture”／主催:モ スクワ建築大学／会場:モスクワ大学ブ フテマスギャラリー

各種イベント等への出展

2013/5～	環境に優しい日本の建築展」／主催:モ スクワ建築大学／会場:モスクワ大学ブ フテマスギャラリー
---------	---

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2001/9～	マテリアルの使い方展／主催：東京電力 ／会場：東京電力技術開発センター			
2000/7～	30代の建築家30人による30の敷地展／ 主催：東京ガス／会場：OZON2000年7 月			
その他				
2013/5～	ArchiWood Moscow 2013コンペ審査 員／主催：Archi Expo 2013／会場： Archi Expo			
学生受賞				
2017/3/20	赤レンガ卒業設計展 小川晋一賞	阿曾弘佳 建築デザイン学科4年榎原研究室	赤レンガ卒業設計展実行委員会	
2017/3/10	セブン&アイ・クリエイティリンク研究助成金 プログラム社長賞(最優秀賞)受賞	植木真穂 建築デザイン学科4年榎原研究室	セブン&アイ・クリエイティリンク	
2016/12/17	景観開花。2016「相互作用」佳作	竹澤洗人 工学研究科建築学専攻修士一年榎原 研究室	東北大学工学部建築・社会環境工学科 平野研究室 景観開花。実行委員会	
2016/12/3	第12回「新・木造の家」設計コンペ 入賞	竹澤洗人(他1名他研究室所属) 工学研究科建築学専攻修士一年榎原 研究室	特定非営利活動法人森林をつくろう	
2016/11/30	第43回 日新工業建築設計競技 佳作	竹澤洗人 工学研究科建築学専攻修士一年榎原 研究室	日新工業株式会社	
2016/11/17	第2回 学生住宅デザインコンテスト 優秀 賞	竹澤洗人 工学研究科建築学専攻修士一年榎原 研究室	毎日新聞	
2016/10/2	第4回 ヒューリック学生アイデアコンペ 佳作	瀬田周平・竹澤洗人(他3名他研究室所 属) 工学研究科建築学専攻修士一年榎原 研究室	ヒューリック株式会社	
2016/9/7	SMOKERS' STYLE COMPETITION 2016 佳作	阿曾弘佳 建築デザイン学科4年榎原研究室	日本たばこ産業株式会社	
2016/8/5	三栄建築設計住宅設計競技「北沢住 宅計画」最優秀	五十嵐愛実・瀬田周平・竹澤洗人(他1 名他研究室所属) 工学研究科建築学専攻修士一年榎原 研究室	株式会社三栄建築設計	
2016/8/2	第3回 ラ・アトレ学生実施コンペ プロン ズ賞、本多賞	竹澤洗人 工学研究科建築学専攻修士一年榎原 研究室	株式会社ラ・アトレ	
2016/6/5	第六回子どものまち・いえワークショップ提 案コンペ 最優秀賞	五十嵐愛実(他4名他研究室) 工学研究科建築学専攻修士一年榎原 研究室	日本建築学会	

准教授 大内田 史郎

研究分野に関するキーワード

近代建築、歴史的建造物、保存、復原(復元)、活用、再
生、駅舎、鉄道建築

査読付論文

2017/6	旧帝国ホテルの解体から移築に関する 研究(その1)－明石信道研究室による解 体時調査と解体材料及び復原材料に関 する考察－	大内田史郎, 豊島麻由佳, 本橋仁, 渡邊 舞, 中川武	日本建築学会技術報告集	23 54 711-714
--------	--	---------------------------------	-------------	------------------

国内学会研究発表

2017/3/11	谷口吉郎のデザインモチーフに関する研 究	萩生田修, 大内田史郎	2016年度DOCOMOMO Japan定例会 DOCOMOMO Japan	
2016/8/26	旧帝国ホテルの解体から移築に関する 研究(その2) 解体材料及復原材料から みた「様式保存」について	大内田史郎, 渡邊舞, 本橋仁, 豊島麻由 佳, 中川武	2016年度日本建築学会大会 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2016/8/26	旧帝国ホテルの解体から移築に関する研究(その1) 早稲田大学明石信道研究室による解体時調査について	豊島麻由佳, 本橋仁, 大内田史郎, 渡邊舞, 中川武	2016年度日本建築学会大会 日本建築学会	
-----------	---	-----------------------------	--------------------------	--

その他の業績

2016/12~ 2018/3	旧帝国ホテルの解体から移築に関する研究	本橋仁		
--------------------	---------------------	-----	--	--

学会委員・役員歴

2016/9~ 2018/3	日本建築学会 関東支部・歴史意匠専門研究委員会 委員			
-------------------	-------------------------------	--	--	--

委員歴・役員歴

2017/6/1~ 2019/5/31	国指定史跡東京湾要塞跡整備委員会 委員			
2016/10/30~	重要文化財片倉館保存活用計画調査委員会 調査担当			
2016/6/1~ 2017/3/31	国指定史跡東京湾要塞跡保存活用計画策定委員会委員			
2016/4/1~	JIA関東甲信越支部学生デザイン実行委員会・協力メンバー			

依頼講演

2016/10/11	船橋市高根台地区社会福祉協議会 :講演			
------------	------------------------	--	--	--

研究会、セミナー等の企画及び主催

2017/2/8	日本の近代建築セミナー (凸版印刷)			
----------	--------------------	--	--	--

その他

2016/10/20	大学広報誌『窓』2016年秋号(vol.193)の記事掲載			
2016/7/9	夢ナビライブ2016(主催:フロムページ、後援:文部科学省、会場:東京ビッグサイト):講義			
2016/6/10	大学進学情報誌『SELF BRAND』(フロムページ)での研究紹介の記事掲載			
2015/9/1~ 2016/10/31	『ホテルオークラ東京本館 オークラロビー建物調査報告書』(大成建設)作成に伴う実測調査協力			

学生受賞

2017/2/15	2016年度修士設計 佳作	渡邊舞 工学院大学工学研究科建築学専攻 大内田研究室	工学院大学	
-----------	---------------	-------------------------------	-------	--

特任助教 山門 和枝

特任助教 小林 直弘

委員歴・役員歴

2016/7/1~ 2019/6/30	森とむら活性化研究会 委員			
2016/7/1~ 2017/3/31	棚倉町教育委員会生涯学習課 委員			

情報学部

情報通信工学科

教授 大塚 裕幸

研究分野に関するキーワード

無線通信方式 移動通信方式 光無線通信 デジタル信号処理

国際会議のプロシーディングス

2017/1	Enhanced Adaptive Control CRE in Heterogeneous Networks	Sho Nakazawa and <u>Hiroyuki Otsuka</u>	in Proc. CCNC 2017	Poster
2016/10	Practical design method for fiber-optic inband relaying in the presence of self-interference	Tomoki Ota, Mitsutoshi Nakamura and <u>Hiroyuki Otsuka</u>	in Proc. WCSP 2016	Oral 44-5
2016/8	Possibility for New Entries of 1024- and 4096-QAM in Mobile Communication Systems	Tomoki Ota, Mitsutoshi Nakamura and <u>Hiroyuki Otsuka</u>	in Proc. APWCS 2016	C5-1
2016/8	Throughput Performance of Adaptive Control CRE in HetNet Incorporating eICIC	Norihiro Naganuma, Sho Nakazawa and <u>Hiroyuki Otsuka</u>	in Proc. APWCS 2016	A5-3
2016/7	Throughput Improvement by Transmitter-side Three-Dimensional Beamforming in Mobile Systems	R. Nakao, S. Nakazawa, and <u>H. Otsuka</u>	in Proc. ICUFN2016	1A-3
2016/7	Adaptive Control CRE Technique for eICIC in HetNet	N. Naganuma, S. Nakazawa, S. Suyama, Y. Okumura, and <u>H. Otsuka</u>	in Proc. ICUFN2016	1A-2

国際会議発表

2016/8/28	Transmission Performance of OFDM using 1024- and 4096-QAM with Turbo Coding	<u>大塚裕幸</u>	Sino-Japan Workshop on the next generation mobile communication technology and application 2016 FuTURE FORUM
-----------	---	-------------	--

国内学会研究発表

2017/3/23	リンク間およびセル間干渉を考慮した光無線インバンドリレーのDUR特性	中尾亮太, 高野滋樹, 増野淳, 須山聡, 奥村幸彦, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会 総合大会 B-5-66
2017/3/23	BFを適用した時分割リレー通信のスループット特性	中尾亮太, 須山聡, 奥村幸彦, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会 総合大会 B-5-64
2017/3/22	ピコセルに256-QAMを適用したeICIC HetNetのスループット特性	長沼紀裕, 大澤魁, 増野淳, 須山聡, 奥村幸彦, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会 総合大会 B-5-34
2017/3/22	セクタ毎の受信SINR-CDFを基準とした適応制御型CRE	仲澤翔, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会 総合大会 B-5-33
2017/3/22	フェージング環境下における1024-QAMのBER特性	太田智貴, 石原大嵩, 中村光寿, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会 総合大会 B-5-15
2017/3/22	256-QAMを適用したスモールセルのスループット特性	大澤魁, 藤原和哉, 太田智貴, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会 総合大会 B-5-14
2017/3/3	マクロ/マイクロセルを基準とするスモールセル設計と256-QAMの適用に関する検討	藤原和哉, 大澤魁, 長沼紀裕, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会技術研究報告 信学技報 vol.116, no.479, RCS2016-337, pp. 271-276 (2017-03) 電子情報通信学会
2016/9/20	FeICICを適用したHetNet環境下における適応制御型CREの特性	長沼紀裕, 仲澤翔, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会ソサイエティ大会 B-5-2
2016/9/20	スモールセルにおけるビームチルト角の最適化に関する一検討	仲澤翔, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会ソサイエティ大会 B-5-1
2016/8/19	マクロセル内のピコ基地局へのUE接続比率及び全UEの受信SINRを基準とした適応制御型CREのパラメータ最適化に関する検討	仲澤翔, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会技術研究報告 信学技報 vol.116, no.184, RCS2016-147, pp. 101-106 (2016-08) 電子情報通信学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
委員歴・役員歴				
2016/6/2～	マイクロ波・ミリ波フォトニクス研究専門委員会 専門委員			
教授 高橋 泰樹				
査読付論文				
2016/11	Quasi-Black Mask for Low-Cost LCDs by Patterned Alignment Films Formed by an Electro-Spray Deposition Method	Yukihiro Kudoh, Yuta Uchida, <u>Taiju Takahashi</u>	IEICE Transactions on Electronics	E99 C 1244-1248
大学研究所報告・紀要等				
2016/4	C-V 特性によるフレクソ係数の測定: クロマト現象とセル洗浄による不純物イオン除去の効果	中村 柊介, 工藤幸寛, <u>高橋泰樹</u>	工学院大学研究報告	120 43-47
2016/4	教育利用を目的としたプロジェクターを用いた低コストマスクレス露光装置の開発: プリント基板作製および微細パターンニング例	馬場 岳 斉, 工藤幸寛, <u>高橋泰樹</u>	工学院大学研究報告	120 49-52
2016/4	静電紡糸法により窒素雰囲気中で紡糸した紫外線硬化型液晶性モノマーを用いた微細ファイバーによる液晶配向	渡戸 優 介, 渡辺大貴, 工藤幸寛, <u>高橋泰樹</u>	工学院大学研究報告	120 53-56
国際会議発表				
2016/12/7	[LCT2-4L] Influence of Impurity Ions on the Measurement of Flexoelectric Coefficients Using the C-V Properties of HAN Cells	Kentaro Imina, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	The 23rd International Display Workshops	
2016/8/3	Transient Response Characteristics of LCs with a Fiber Grid Structures Assembled within the Cell Bulk	Hiroki Watanabe, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	The 26th International Liquid Crystal Conference	
2016/8/3	A Theoretical Model of Induced High Pretilt Angle by Mixture of Vertical and Horizontal Alignment Materials	Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	The 26th International Liquid Crystal Conference	
2016/8/3	DC switching of Bistable Textures in HAN Cells with Bistable Surfaces Fabricated by Oblique UV Optical Alignment Technique	Kentaro Imina, Tatsunari Kado, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	The 26th International Liquid Crystal Conference	
国内学会研究発表				
2017/3/17	[17a-P4-32] 二周波液晶を用いた高分子安定化 BTDS-LCD の製作	白井 紀 冴, 工藤幸寛, <u>高橋泰樹</u>	第64回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2017/3/17	[17a-P4-29] 二周波液晶を用いた微細ポリマーファイバー格子によるメモリ性を有する双安定型 LC セル	渡辺大貴, 工藤幸寛, <u>高橋泰樹</u>	第64回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2017/3/17	[17a-P4-33] 微細ファイバーを用いた液晶散乱構造によるフレキシブルな光散乱性液晶素子の製作	金刺 裕, 渡辺大貴, <u>高橋泰樹</u> , 工藤幸寛	第64回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2017/3/15	[15a-P8-31] ESD 法を応用した液晶用配向膜電極上限塗布のパターンニング精度	鈴木 龍 介, 小澤竜平, <u>高橋泰樹</u> , 工藤幸寛	第64回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2017/3/15	[15p-P3-22] 分子プレカーサー溶液を用いた ESD 法による TiO ₂ 膜の成膜	小澤竜平, 佐野 諒, 工藤幸寛, 永井裕己, 佐藤光史, <u>高橋泰樹</u>	第64回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2017/3/14	[14p-313-17] 大気圧プラズマ処理を施したポリイミド配向膜によるネマティック液晶のプレチルト角と極角アンカリング強度	齊藤 雄 介, 工藤幸寛, <u>高橋泰樹</u>	第64回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2016/9/15	[15p-P3-27] 分子プレカーサー溶液を用いた ESD 法による ZnO 膜の形成条件の検討	小澤竜平, 工藤幸寛, 永井裕己, 佐藤光史, <u>高橋泰樹</u>	第77回応用物理学会秋季学術講演会 応用物理学会	
2016/9/14	[14a-P5-20] Nn 液晶セルバルク中に形成した微細ポリマーファイバー格子による光学特性への影響	渡辺大貴, 工藤幸寛, <u>高橋泰樹</u>	第77回応用物理学会秋季学術講演会 応用物理学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9/5	[PA34] Nn 液晶セルバルク中に形成した微細ポリマーファイバーによる液晶配向の安定化	渡辺大貴, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	
2016/9/5	[PA35] ラビング処理を施したPEDOT/PSS膜によるネマティック液晶の配向	工藤幸寛, 吉岡弘隆, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	
2016/9/5	[PA09] 電圧対静容量特性を用いたフレクソ係数測定における不純物イオンの影響	伊皆健太郎, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	

学会委員・役員歴

2015/9～	日本液晶学会理事(財務担当)
2013/4～	Society for Information Display (SID) 日本支部 会計幹事
2004/1～	日本液晶学会 情報委員
2004/1～	日本液晶学会 情報委員
2003/12～	日本液晶学会 ディスプレイ研究フォーラム委員(2007年度、2008年度はフォーラム主査)

研究会、セミナー等の企画及び主催

2007/1～	International Display Workshops (IDW)LCTセッション プログラム編集委員
---------	---

その他

2014/9/4～	独立行政法人科学技術振興機構 (JST) 産学共同開発部 課題探索グループ 専門委員
-----------	--

教授 水野 修

研究分野に関するキーワード

通信ソフトウェア, サービス仕様記述, IPサービスシステム, 分散サービスプラットフォーム, アイデンティティ管理とセキュリティ

著書

2016/12	国際標準に基づくエネルギーサービス構築の必須知識-電気事業者・需要家のための- 10章 サービス実現に必要なセキュリティの知識	(編)電気学会・スマートグリッドに関する電気事業者・需要家間サービス基盤技術調査専門委員会	オーム社	10章
---------	--	---	------	-----

査読付論文

2017/2	情報指向型ネットワークを適用したセンサネットワークにおけるデータキャッシュ方式	改田高大, 小池将史, 水野修	電子情報通信学会論文誌B	J100-B 2 48-58
--------	---	-----------------	--------------	-------------------

解説・論説・報告等

2017/3	IoT時代におけるスマートグリッドサービスのセキュリティ要件	水野修	電気設備学会誌	
--------	--------------------------------	-----	---------	--

国際会議のプロシーディングス

2016/10	Propose of the Dynamic Routing Methods using Available Bandwidth and Degree for Congestion Avoidance	Yuuki Udagawa, Osamu Mizuno	The 18th Asia-Pacific Network Operations and Management Symposium (APNOMS2016), Kanazawa, Japan	P2-24
2016/10	Propose of The Dynamic Route Switching Method in Information-Centric Networking-based Wireless Sensor Network	Masafumi Koike, Osamu Mizuno	The 18th Asia-Pacific Network Operations and Management Symposium (APNOMS2016), Kanazawa, Japan	P2-6

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
大学研究所報告・紀要等				
2016/10	サービス競合を解消するホームネットワークサービスプラットフォーム	川村慎太郎, <u>水野修</u>	工学院大学研究報告	121 47-53
2016/4	災害対策拠点の分散化を支援する減災情報ネットワークシステム	<u>水野修</u> , 隆晃人, 山本翔, 澁澤祥, 浅谷耕一	工学院大学研究報告	120 57-60
国内学会研究発表				
2017/3/25	情報指向型ネットワーク方式を適用したセンサネットワークにおける情報取得手法	望月寛大, 小池将史, <u>水野修</u>	2017年電子情報通信学会総合大会, B-7-71 電子情報通信学会	
2017/3/24	A User-Centric Pricing Scheme in Femto-Macro HetNets	Bo Gu, Cheng Zhang, Zhi Liu, Kyoko Yamori, <u>Osamu Mizuno</u> , Yoshiaki Tanaka	2017年電子情報通信学会総合大会, BS-1-36 電子情報通信学会	
2017/3/24	送信元IPアドレスに着目したフローレベルルーティング方式における可用帯域の推定間隔による影響	宇田川雄貴, <u>水野修</u>	2017年電子情報通信学会総合大会, B-7-41 電子情報通信学会	
2017/3/22	スマートメータネットワークにおけるデータ到達率向上手法	寺坂直, 宇田川雄貴, <u>水野修</u> , 古博	2017年電子情報通信学会総合大会, B-11-5 電子情報通信学会	
2017/3/22	情報指向型ネットワークにおけるキャッシュポリューション抑制方式	柴崎晃佑, 永井翔平, <u>水野修</u>	2017年電子情報通信学会総合大会, B-7-21 電子情報通信学会	
2017/3/22	複合災害対策システムにおける情報提示方式	櫻井宏章, 榊田雅之, <u>水野修</u>	2017年電子情報通信学会総合大会, A-19-12 電子情報通信学会	
2017/3/22	複合災害対策システムのためのスケラブルなサーバ運用	榊田雅之, 櫻井宏章, <u>水野修</u>	2017年電子情報通信学会総合大会, A-19-21 電子情報通信学会	
2017/3/15	新エネルギーサービスに向けたセキュリティ検討の課題と今後の方向性	藤江義啓, <u>水野修</u> , 甲斐賢, 久保亮吾, 小林延久	電気学会全国大会, 4-S16-2 電気学会	
2017/3/9	サービス実現に必要なセキュリティの知識	<u>水野修</u>	産業応用フォーラム「スマートグリッドの電気事業者・需要家間サービスインタフェース技術」 電気学会	
2017/3/3	MANET-DTN統合ネットワークの実装評価	松本卓也, <u>水野修</u>	電子情報通信学会技術報告, vol.116, no., IN2016-, pp- 電子情報通信学会	
2017/3/3	送信元IPアドレスと可用帯域に着目したフローレベルルーティング方式の評価	宇田川雄貴, <u>水野修</u>	電子情報通信学会技術報告, vol.116, no., IN2016-, pp- 電子情報通信学会	
2017/3/3	OpenFlowを用いたネットワーク管理システムにおけるネットワークポリシー編集機能の評価	大割健史, <u>水野修</u>	電子情報通信学会技術報告, vol.116, no., IN2016-, pp- 電子情報通信学会	
2017/3/2	情報指向型ネットワーク方式に基づくセンサネットワークにおけるキャッシュ参照率向上手法	小池将史, <u>水野修</u>	電子情報通信学会技術報告, vol.116, no., IN2016-, pp- 電子情報通信学会	
2017/3/2	コンテンツセントリックネットワークのユーザープライバシー保護のためのコンテンツ取得方式	永井翔平, <u>水野修</u>	電子情報通信学会技術報告, vol.116, no., IN2016-, pp- 電子情報通信学会	
2017/2/9	スマートグリッドセキュリティの動向と課題	<u>水野修</u>	産業応用フォーラム「自動車・家庭・業務系から見たスマートグリッドへの期待と課題」 電気学会	
2017/1/26	情報指向型ネットワーク方式に基づくセンサネットワークにおける消費電力準化の検討	小池将史, <u>水野修</u>	電子情報通信学会 第12回ネットワークソフトウェア研究会 電子情報通信学会	
2017/1/19	Femtocell Deployment from an Economics Perspective	Bo Gu, Cheng Zhang, Zhi Liu, Kyoko Yamori, <u>Osamu Mizuno</u> , Yoshiaki Tanaka	電子情報通信学会技術報告, CQ2016-93 電子情報通信学会	
2016/11/14	エネルギーサービス、電力市場創設に向けたセキュリティの課題	<u>水野修</u> , 久保亮吾, 甲斐賢, 藤江義啓, 小林延久	電気学会スマートファシリティ研究会, SMF16-028 電気学会	
2016/10/21	コンテンツセントリックネットワークにおける配信権利付与方式	永井翔平, <u>水野修</u>	電子情報通信学会技術報告, vol.116, no.251, IN2016-56, pp.43-48 電子情報通信学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2016/10/20	複数の経路と送信元IPアドレスに着目したフローレベルルーティング方式の提案	宇田川雄貴, 水野修	電子情報通信学会 ソフトウェア研究会 電子情報通信学会	第11回ネットワーク	
2016/9/22	可用帯域と次数を指標にした動的ルーティング方式におけるスケラビリティの評価	宇田川雄貴, 水野修	2016年電子情報通信学会ソサエティ大会 BS-3-7 電子情報通信学会		
2016/9/21	情報指向型ネットワーク方式に基づくセンサネットワークにおけるクラスタリングを用いた電力消費削減法の検討	小池将史, 水野修	2016年電子情報通信学会ソサエティ大会 BS-7-26 電子情報通信学会		
2016/7/16	情報指向型ネットワーク方式に基づくセンサネットワークにおける長寿命化の検討	小池将史, 水野修	電子情報通信学会技術報告, vol.116, no.137, IN2016-23, pp.67-72 電子情報通信学会		
2016/7/15	OpenFlowを用いたネットワークポリシーの動的切り替え手法	大割健史, 水野修	電子情報通信学会技術報告, vol.116, no.137, IN2016-23, pp.7-12 電子情報通信学会		
2016/7/15	可用帯域と次数を指標にした動的ルーティング方式 ～ TCPでの評価 ～	宇田川雄貴, 水野修	電子情報通信学会技術報告, vol.116, no.137, IN2016-23, pp.1-6 電子情報通信学会		
2016/6/16	スマートグリッドセキュリティ要件の検討とエネルギーサービスへの反映	藤江義啓, 久保亮吾, 水野修, 甲斐賢, 吉松健三, 魚住光成, 野間節	電気学会スマートファシリティ研究会, SMF16-028 電気学会		
2016/5/23	K-NET共振観測情報等を活用した巨大都市・中心市街地における災害対応力向上の取組み	久田嘉章, 村上正浩, 水野修, 鈴木光, 飯塚航	2016年地球惑星科学連合大会, SCG61-06 日本地球惑星科学連合		
2016/5/19	ICNを適用したセンサーネットワークプラットフォーム実現方式の検討	水野修, 改田高大, 小池将史	電子情報通信学会情報指向ネットワーク研究会		

知的財産権

2016/10/14	システムサーバ及びシステムサーバの制御方法	片岡春乃, 西永誠司, 下村道夫, 水野修			6021146
------------	-----------------------	-----------------------	--	--	---------

学会委員・役員歴

2015/1～ 2016/4	電子情報通信学会 和文論文誌B「ネットワークサービスシステム開発論文」特集号 編集委員
2014/4～	電子情報通信学会 通信ソサエティ ICTスマートグリッド技術時限研究専門委員会 専門委員
2013/8～	電気学会 スマートファシリティ (旧:生産設備管理) 技術委員会専門委員
2013/4～	電子情報通信学会 ネットワークソフトウェア2種研究会 運営委員
2012/5～	電子情報通信学会 通信ソサエティ ネットワークシステム研究専門委員会 専門委員
2011/4～	電気学会 需要設備向けスマートグリッド実使用化技術調査専門システムインフラWG WG委員
2010/5～	電子情報通信学会 通信ソサエティ 情報ネットワーク研究専門委員会 専門委員
2010/5～	電子情報通信学会 シニア会員
2000/4～	電子情報通信学会 通信ソサエティ 編集委員会 常任査読委員

委員歴・役員歴

2016/3/1～ 2016/10/7	APNOMS2016 Technical Program Committee
------------------------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
教授 馬場 健一				
研究分野に関するキーワード				
広帯域ネットワーク, フォトニックネットワーク, コンピュータネットワーク, ネットワークアーキテクチャ, 通信プロトコル, 通信品質, 性能評価				
査読付論文				
2016/9	Mass-user satisfaction for NFV-based application specific network	Kazunori Ueda, Makoto Iwata, <u>Ken-ichi Baba</u> and Shinji Shimojo	International Journal of Computer Science and Network Security	16 9 55-60
2016/8	Threshold relaxation and holding time limitation method for accepting more general calls under emergency trunk reservation	Kazuki Tanabe, Sumiko Miyata, <u>Ken-ichi Baba</u> and Katsunori Yamaoka	IEICE Transaction on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences	E99-A 8
国際会議のプロシーディングス				
2016/6	Spectrum allocation methods with multiple sub-optical-paths in elastic optical networks	Ryosuke Shinozawa and <u>Ken-ichi Baba</u>	Proceedings of IEEE 17th International Conference on High Performance Switching and Routing Workshop (HPSR2016 Workshop)	
2016/6	A spectrum allocation method based on distributed control plane in elastic optical networks	Yuya Hiraiwa and <u>Ken-ichi Baba</u>	Proceedings of IEEE 17th International Conference on High Performance Switching and Routing (HPSR2016)	
国内学会研究発表				
2017/3/25	分散制御に基づくエラスティック光ネットワークにおけるスロット重み付けを用いた周波数選択手法	平岩侑也, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-12-12 電子情報通信学会	
2017/3/22	SDNにおける認証情報を用いた経路制御手法	藤井伶, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-7-2 電子情報通信学会	
2017/3/22	SDNにおけるアプリケーションのQoSを考慮した経路選択手法	高橋拓也, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-7-3 電子情報通信学会	
2017/3/22	サービスチェイニングにおけるサービス継続時間を考慮した動的リソース配置手法の検討	阿久津直樹, <u>馬場健一</u> , 南弘征	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-7-6 電子情報通信学会	
2017/3/2	サービス継続時間とリソース使用率を考慮したサービスチェイン動的配置手法の検討	阿久津直樹, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (IN2016-150), vol. 116, no. 485, pp. 317-322 電子情報通信学会	
2016/9	サービスチェイニングにおける必要帯域を考慮したリソース配置手法	阿久津直樹, <u>馬場健一</u>	第1回先端ネットワーク技術に関するワークショップ 北海道大学 情報基盤センター	
2016/9	エラスティック光ネットワークにおける分散制御機構によるパス設定手法	平岩侑也, <u>馬場健一</u>	第1回先端ネットワーク技術に関するワークショップ 北海道大学 情報基盤センター	
2016/9	エラスティック光ネットワークにおける分散制御機構による経路探索手法	平岩侑也, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会 通信講演論文集, B-12-14 電子情報通信学会	
2016/9/2	エラスティック光ネットワークにおける分散制御機構によるパス設定手法の検討	平岩侑也, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (PN2016-19), vol. 116, no. 205, pp. 29-34 電子情報通信学会	
2016/9/2	エラスティック光ネットワークにおけるパス長差の公平性を考慮した帯域割当手法の検討	篠澤亮介, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (PN2016-20), vol. 116, no. 205, pp. 35-40 電子情報通信学会	
学会委員・役員歴				
2015/8~ 2016/7	電子情報通信学会 英文誌APCC2015特集号編集委員			
2013/4~	電子情報通信学会 フォトニックネットワーク研究専門委員会 専門委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
委員歴・役員歴				
2002/5/1～	総務省 情報通信政策局 戦略的情報通信研究開発推進制度 専門評価委員			
教授 杉山 隆利				
研究分野に関するキーワード				
干渉補償技術、適応等化技術、アダプティブアレーアンテナ技術、変復調技術、誤り訂正技術				
査読付論文				
2017/2	Throughput Enhancement for SATCOM Systems Using Dynamic Spectrum Controlled Channel Allocation under Variable Propagation Conditions	K. Nakahira, J. Mashino, J. Abe, D. Murayama, T. Nakagawa and <u>T. Sugiyama</u>	IEICE Transactions on Communications	Vol.E100-B No.2 pp.390-399
2016/12	Study on Hybrid Satellite-tracking Antenna Control System Using Torque Compensation Methods for Small Vessels	M. Ueba, K. Suzuki and <u>T. Sugiyama</u>	The Japan Society for Aeronautical and Space Sciences (JSASS)	Vol. 14 No. ists30 Pj_7-Pj_12
2016/6	System Throughput Improvement by Optimizing Timeout for Wireless Network Coding and Frame Aggregation on CSMA/CA Bidirectional Two-Hop Relaying Prototype	K. Maruta, J. Mashino, N. Otsuki and <u>T. Sugiyama</u>	IEEJ Transactions on Electrical and Electronic Engineering	Vol.11 Issue S1 S115-S121
国内学会研究発表				
2017/3	スペクトラム圧縮伝送を用いたリソース制御のためのPAPR特性評価	白井基、 <u>杉山隆利</u> 、中平勝也	2017年電子情報通信学会総合大会 B-3-34 電子情報通信学会	
2017/2	シングルキャリア変調におけるスペクトラム圧縮伝送のPAPR特性	白井基、 <u>杉山隆利</u> 、中平勝也	電子情報通信学会衛星通信研究会 学技報SAT2016-67 電子情報通信学会	
2016/9	スペクトラム圧縮伝送における誤り訂正適用効果	<u>杉山隆利</u> 、村山大輔、中平勝也、中川匡夫	2016年電子情報通信学会ソサイエティ大会B-3-18 電子情報通信学会	
知的財産権				
2017/2/9	受信装置及び干渉推定方法	増野淳、 <u>杉山隆利</u> 、大槻知明		特開 2017-34338
2017/2/2	無線通信システムおよび無線通信方法	村山大輔、 <u>杉山隆利</u> 、守倉正博、船引魁人		特開 2017-28582
2017/2/2	送受信機	山田貴之、加保貴奈、山口陽、中川匡夫、 <u>杉山隆利</u>		特開 2017-28363
2017/2/2	送受信機	山田貴之、加保貴奈、山口陽、中川匡夫、 <u>杉山隆利</u>		特開 2017-28362
2017/1/12	解析装置、解析方法および解析プログラム	山田渉、 <u>杉山隆利</u> 、野島俊雄、日景隆		特開 2017-11518
2017/1/12	分散アレーアンテナ装置	宗秀哉、須崎皓平、五藤大介、鈴木義規、山下史洋、 <u>杉山隆利</u>		特開 2017-11354
2017/1/12	散アレーアンテナ装置	宗秀哉、須崎皓平、五藤大介、鈴木義規、山下史洋、 <u>杉山隆利</u>		特開 2017-11353
2017/1/5	線通信システムの送信装置および無線通信システムの送信方法	五藤大介、小林聖、山下史洋、鈴木義規、 <u>杉山隆利</u> 、須崎皓平、宗秀哉		特開 2017-5623
2017/1/5	無線通信システムの送信装置および無線通信システムの送信方法	五藤大介、小林聖、山下史洋、鈴木義規、 <u>杉山隆利</u> 、須崎皓平、宗秀哉		特開 2017-5622
2017/1/5	無線通信システムの送信装置および無線通信システムの送信方法	五藤大介、小林聖、山下史洋、鈴木義規、 <u>杉山隆利</u> 、須崎皓平、宗秀哉		特開 2017-5621
2017/1/5	分散アンテナ装置	須崎皓平、鈴木義規、宗秀哉、五藤大介、山下史洋、 <u>杉山隆利</u>		特開 2017-5507

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2017/1/5	アンテナ装置およびアンテナ設計方法	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u> 、長敬三			特開 2017-5454
2017/1/5	アンテナ装置	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u> 、長敬三			特開 2017-5453
2017/1/5	無線通信装置および無線通信方法	増野淳、阿部順一、 <u>杉山隆利</u> 、梅比良正弘、武田茂樹			特開 2017-5452
2017/1/5	分散アレーアンテナ装置、及び通信方法	崎皓平、鈴木義規、宗秀哉、五藤大介、山下史洋、 <u>杉山隆利</u>			特開 2017-5417
2016/12/22	通信方法、通信システムおよび通信装置	宮武遼、阿部順一、笹木裕文、 <u>杉山隆利</u>			特開 2016-219976
2016/12/8	アンテナ装置及び制御方法	宗秀哉、五藤大介、 <u>杉山隆利</u>			特開 2016-208400
2016/10/13	アンテナ装置	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u>			特開 2016-181747
2016/10/6	無線環境推定方法、無線環境推定装置および無線環境推定プログラム	笹木裕文、山田貴之、 <u>杉山隆利</u>			特開 2016-178366
2016/9/1	アンテナ装置および該アンテナ装置の設計方法	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u> 、真田篤志			特開 2016-158042
2016/8/12	アンテナ装置	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u> 、長敬三			特開 2016-146591
2016/8/12	衛星追尾アンテナシステムおよび衛星追尾アンテナ制御方法	須崎皓平、 <u>杉山隆利</u> 、山下史洋、五藤大介、上羽正純			特開 2016-146552
2016/8/8	受信装置、受信回路及び受信方法	増野淳、 <u>杉山隆利</u> 、大槻知明			特開 2016-144196
2016/8/8	無線通信システムおよび無線通信制御方法	村山大輔、 <u>杉山隆利</u> 、守倉正博、井上文博			特開 2016-144034
2016/7/25	通信制御方法、通信制御装置及び通信装置	村山大輔、 <u>杉山隆利</u>			特開 2016-134828
2016/7/25	通信制御方法、通信システム及び通信装置	村山大輔、布房夫、 <u>杉山隆利</u> 、守倉正博			特開 2016-134650
2016/7/25	通信制御方法、通信装置及び基地局	村山大輔、布房夫、 <u>杉山隆利</u> 、守倉正博			特開 2016-134649
2016/7/11	受信方法および受信装置	増野淳、 <u>杉山隆利</u>			特開 2016-127539
2016/7/11	受信方法、受信装置および無線通信方法	増野淳、 <u>杉山隆利</u>			特開 2016-127538
2016/6/23	アンテナ間位相変動補償装置及びアンテナ間位相変動補償方法	須崎皓平、小林聖、五藤大介、 <u>杉山隆利</u> 、宗秀哉			特開 2016-116199
2016/6/23	散アレーアンテナ装置およびサイドローブ抑圧方法	宗秀哉、五藤大介、須崎皓平、山下史洋、 <u>杉山隆利</u>			特開 2016-116124
2016/6/20	送信装置、受信装置、通信システム、送信方法、受信方法、および通信方法	宮武遼、阿部順一、 <u>杉山隆利</u>			特開 2016-111607
2016/6/20	アレーアンテナ装置及びアレーアンテナ制御方法	須崎皓平、 <u>杉山隆利</u> 、宗秀哉、五藤大介			特開 2016-111605
2016/5/9	無線ネットワークシステム、無線データ転送方法および端末装置	中平勝也、 <u>杉山隆利</u> 、西山大樹、加藤寧			特開 2016-72788
2016/4/14	アンテナ装置およびビーム幅制御方法	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u>			特開 2016-54337
2016/4/11	無線通信システムおよび無線通信方法	中戸裕基、村山大輔、 <u>杉山隆利</u>			特開 2016-52039
2017/2/17	光通信システム、信号送信制御方法及び局側光回線終端装置	村山大輔、布房夫、王寛、 <u>杉山隆利</u>			特許 第6093281号
2017/2/17	光通信システム、通信制御方法及び局側光回線終端装置	村山大輔、布房夫、王寛、 <u>杉山隆利</u>			特許 第6093282号
2017/2/3	無線通信システム、統合端末装置、アクセスポイント、及び無線通信方法	布房夫、 <u>杉山隆利</u> 、守倉正博、井上文博			特許 第6083608号
2017/2/3	光通信システム、信号送信制御方法及び加入者側光回線終端装置	村山大輔、布房夫、王寛、 <u>杉山隆利</u>			特許 第6085244号
2017/1/20	光通信システム、通信制御方法及び局側光回線終端装置	村山大輔、布房夫、王寛、 <u>杉山隆利</u>			特許 第6077477号
2017/1/6	無線通信方式、無線通信装置及び無線通信方法	丸田一輝、増野淳、中戸裕基、 <u>杉山隆利</u>			特許 第6066420号

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/1/6	無線通信方式、無線通信装置及び無線通信方法	丸田一輝、増野淳、中戸裕基、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6066418号
2016/12/22	衛星追尾アンテナシステムおよび衛星追尾アンテナ制御方法	須崎皓平、 <u>杉山隆利</u> 、上羽正純		特許 第6061348号
2016/9/9	アンテナ装置及び反射板配置方法	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6002644号
2016/8/26	無線ネットワークシステム、無線データ転送方法および端末装置	中平勝也、 <u>杉山隆利</u> 、西山大樹、加藤寧		特許 第5991544号
2016/7/29	光通信システム及び光通信方法	村山大輔、太田憲行、布房夫、 <u>杉山隆利</u>		特許 第5977202号
2016/7/8	アンテナ装置及び反射板配置方法	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u>		特許 第5965370号
2016/6/10	無線通信方式、無線通信装置、及び無線通信方法	丸田一輝、増野淳、中戸裕基、 <u>杉山隆利</u>		特許 第5947749号
2016/5/27	無線通信装置、チャネル推定方法及び無線通信システム	丸田一輝、太田厚、飯塚正孝、 <u>杉山隆利</u>		特許 第5941017号
2016/5/20	無線通信システム、無線通信装置、及び無線通信方法	丸田一輝、増野淳、中戸裕基、 <u>杉山隆利</u>		特許 第5938019
2016/5/20	反射板及びアンテナ装置	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u>		特許 第5938012
2016/5/20	光通信システム及び衝突検出方法	村山大輔、太田憲行、布房夫、 <u>杉山隆利</u>		特許 第5938011
2016/5/13	光通信システム及び信号復元方法	村山大輔、太田憲行、布房夫、増野淳、 <u>杉山隆利</u>		特許 第5934143
2016/4/1	衛星追尾アンテナシステムおよび衛星追尾アンテナ制御方法	鈴木義規、須崎皓平、 <u>杉山隆利</u> 、上羽正純		特許 第5907535

受賞(学術賞等)

2016/6/3	電子情報通信学会 衛星通信研究会 衛星通信研究賞
2016/6/2	電子情報通信学会 論文賞

学会委員・役員歴

2017/1~	IEEE IEEE 5G Summit Tokyo 2017組織 委員会 Local Arrangements Co-Chair
2016/6~	電子情報通信学会 衛星通信研究専門委員会 委員長
2016/6~	電子情報通信学会 Communication Express編集委員会 編集委員
2016/6~	電子情報通信学会 宇宙・航行エレクトロニクス研究専門委員 会 専門委員
2014/6~ 2016/6	電子情報通信学会 衛星通信研究専門委員会 副委員長
2007/5~	電子情報通信学会 ソサイエティ論文誌編集委員会 査読 委員

准教授 山口 実靖

研究分野に関するキーワード

スマートフォン, Android, OS(オペレーティングシステム), ネットワーク, TCP, 分散処理, Hadoop, ファイルシステム, 仮想化

査読付論文

2017/1	Improving Dynamic Scaling Performance of Cassandra	Saneyasu Yamaguchi, Yuki Morimitsu	IEICE TRANSACTIONS on Information and Systems	E100.D (2017) 4 682-692
--------	---	---------------------------------------	--	----------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議のプロシーディングス				
2017/1	Application power consumption estimation considering software dependency in Android	Shun Kurihara, Shoki Fukuda, Shintaro Hamanaka, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	ACM IMCOM 2017: International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication	
2017/1	Object lifetime trend of modern Android applications for GC performance improvement	Shintaro Hamanaka, Shun Kurihara, Shoki Fukuda, Ryusuke Mori, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	ACM IMCOM 2017: International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication	
2017/1	Performance improvement of I/O intensive OLAP with dynamic control of file storing location	Eita Fujishima, Kenji Nakashima, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	ACM IMCOM 2017: International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication	
2017/1	Advising cache for lower cache.	Yoshida Kotaro, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	ACM IMCOM 2017: International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication	
2017/1	Accelerated test for applications with client application and server software	Shoki Fukuda, Shun Kurihara, Shintaro Hamanaka, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	ACM IMCOM 2017: International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication	
2016/12	QoE Control of Network using Collective Intelligence of SNS in Large-Scale Disasters	Chihiro Maru, Miki Enoki, Akihiro Nakao, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , and Masato Oguchi	In Proc. the 16th IEEE International Conference on Computer and Information Technology (CIT2016)	
2016/11	Performance Improvement in WLAN and LTE Based on Backlog Control Middleware	Ayumi Shimada, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Heidi Kaartinen, Marjo Heikkila and Joni Jams	In Proc. the International Workshop on Mobile Ubiquitous Systems, Infrastructures, Communications, and Applications (MUSICAL2016) in conjunction with 13th Annual International Conference on Mobile and Ubiquitous Systems: Computing, Networking and Services (MobiQuitous2016)	
2016/11	Network Application Performance Improvement with Deeply Programmable Switch	Shinnosuke Nirasawa, Masaki Hara, Akihiro Nakao, Masato Oguchi, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	International Workshop On Mobile Ubiquitous Systems, Infrastructures, Communications, And Applications (MUSICAL 2016)	
2016/11	Service Identification by Packet Inspection based on N-grams in Multiple Connections	Masaki Hara, Shinnosuke Nirasawa, Aki Nakao, Masato Oguchi, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	7th International Workshop on Advances in Networking and Computing	
2016/11	A Study on Object Lifetime in GC of Android Applications	Shintaro Hamanaka, Shun Kurihara, Shoki Fukuda, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	7th International Workshop on Advances in Networking and Computing	
2016/11	File Placing Control for Improving the I/O Performance of Hadoop in Virtualized Environment	Kenji Nakashima, Eita Fujishima, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	4th International Workshop on Computer Systems and Architectures (CSA'16)	
2016/10	Traffic Control System Based on SNS Information in a Deeply Programmable Network	Haruka Yanagida, Akihiro Nakao, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , and Masato Oguchi	In Proc. the IEEE Conference on Standards for Communications & Networking (CSCN2016)	
2016/10	Performance Evaluation of Transmission-Control Middleware in WLAN and LTE Network	Ayumi Shimada, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Heidi Kaartinen, and Joni Jams	In Proc. the 7th IEEE International Conference on Cognitive InfoCommunications (CogInfoCom2016)	
2016/10	An Accelerated Application Monitoring Environment with Accelerated Servers	Shoki Fukuda, Shun Kurihara, Shintaro Hamanaka, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 5th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2016)	
2016/10	Modified Controlling Queue Delay for TCP Fairness Improvement	Masato Hanai, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Aki Kobayashi	The 18th Asia-Pacific Network Operations and Management Symposium (APNOMS 2016)	
2016/10	Application Performance Improvement with Application Aware DPN Switches	Shinnosuke Nirasawa, Masaki Hara, Masato Oguchi, Shu Yamamoto, Akihiro Nakao, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 18th Asia-Pacific Network Operations and Management Symposium (APNOMS 2016)	
2016/10	Modified Controlling Queue Delay for TCP Fairness Improvement	Masato Hanai, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Aki Kobayashi	The 18th Asia-Pacific Network Operations and Management Symposium (APNOMS 2016)	
2016/10	Application Performance Improvement with Application Aware DPN Switches	Shinnosuke Nirasawa, Masaki Hara, Masato Oguchi, Shu Yamamoto, Akihiro Nakao, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 18th Asia-Pacific Network Operations and Management Symposium (APNOMS 2016)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/7	Optimized VM memory allocation based on monitored cache hit ratio	<u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Eita Fujishima	In Proceedings of the 4th Workshop on Distributed Cloud Computing (DCC '16).	
2016/7	Development of Failure Detection System for Network Control using Collective Intelligence of Social Networking Service in Large-Scale Disaster	Chihiro Maru, Miki Enoki, Akihiro Nakao, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , and Masato Oguchi	In Proc. the 27th ACM Conference on Hypertext and Social Media (HT2016)	
2016/6	Improving TCP Fairness Between Modern TCP Algorithms Based on Controlling Delay	Masato Hanai, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Aki Kobayashi	2016 IEEE 17th International Conference on High Performance Switching and Routing, Workshop	
2016/6	Fast Application Identification Based on DPI N-gram	Masaki Hara, Shinnosuke Nirasawa, Akihiro Nakao, Masato Oguchi, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	2016 IEEE 17th International Conference on High Performance Switching and Routing, Workshop	
2016/6	SNS Information-based Network Control System Developed on FLARE Experiment Environment	Haruka Yanagida, Akihiro Nakao and Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Masato Oguchi	2016 IEEE 17th International Conference on High Performance Switching and Routing (HPSR2016)	
2016/6	SDN Path Control Experiment Based on Social Information by Network Virtualization Node on JGN-X	Tsumugi Tairaku and Haruka Yanagida, Chihiro Maru, Akihiro Nakao and Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Masato Oguchi	2016 IEEE 17th International Conference on High Performance Switching and Routing (HPSR2016)	
2016/5	Application State Aware GC Selection Optimization in Android	Shintaro Hamanaka, Shun Kurihara, Shoki Fukuda, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	2016 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan (ICCE-TW)	
2016/5	Accelerated Application Monitoring Environment of Android	Shoki Fukuda, Shun Kurihara, Shintaro Hamanaka, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	2016 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan (ICCE-TW)	
2016/5	Identifying Battery-Draining Applications by Monitoring Behavior in Screen-Off State in Android	Shun Kurihara, Shoki Fukuda, Shintaro Hamanaka, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	2016 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan (ICCE-TW)	
国内学会研究発表				
2017/3/18	複数コネクシオンのクラスタリングに基づくサービス同定	原雅貴, 菲澤慎之介, 中尾彰宏, 小口正人, 山本周, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/17	アプリケーションの動作と消費電力を考慮したスマートフォンCPUクロック周波数制御	関屋拓司, 栗原駿, 福田翔貴, 濱中真太郎, 小口正人, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/17	アプリケーションの動作を考慮した通信デバイス省電力に関する一考察	村上翼, 栗原駿, 福田翔貴, 濱中真太郎, 小口正人, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/17	ソフトウェア的依存性を考慮した断続的起動アプリケーションの消費電力推定	栗原駿, 福田翔貴, 濱中真太郎, 小口正人, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/17	無線LANアクセスを行う多数台Android端末の距離に応じた通信制御とバッテリー消費の考察	小柳文乃, <u>山口実靖</u> , 小口正人	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/17	複数のAndroid端末における通信制御ミドルウェアのWLANとLTE環境における評価	島田歩実, <u>山口実靖</u> , 小口正人	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/17	クライアントサーバ型実アプリケーションにおける高速動作観察環境	福田翔貴, 栗原駿, 濱中真太郎, 小口正人, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/17	Android OSにおけるオブジェクト寿命を考慮したGC選択に関する一考察	濱中真太郎, 栗原駿, 福田翔貴, 森竜佑, 小口正人, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/17	Promote条件の制御によるAndroid世代別GCの性能向上に関する一考察	森竜佑, 濱中真太郎, 小口正人, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/16	大規模災害におけるSNS情報をトリガとしたアプリケーション毎のトラフィック制御の一検討	柳田晴香, 中尾彰宏, 山本周, <u>山口実靖</u> , 小口正人	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/16	大規模災害時における仮想化ノードFLAREによるアプリケーション毎のSDN制御	平久紘, 中尾彰宏, 山本周, <u>山口実靖</u> , 小口正人	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/16	TCPコネクション制御を伴うDPNスイッチによるネットワークアプリケーション性能向上に関する一考察	菲澤慎之介, 原雅貴, 中尾彰宏, 小口正人, 山本周, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/16	高遅延環境におけるHTTP/2の転送速度に関する考察	小田尚輝, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/16	高速大規模I/Oが可能なファイルシステムによるビッグデータ統合利用基盤の性能向上	藤島永太, 中島健司, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第79年全国大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/3/16	ネットワークQoS制御のためのSNSによる集合知に基づいた大規模災害時における情報抽出	九千尋, 榎美紀, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/16	解釈性を考慮したレビュー分類に関する一考察	白瀧勝平, 山口実靖	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/16	複数ストレージデバイスを用いるセキュアビッグデータ基盤のI/O高速化	中島健司, 近丈一郎, 藤島永太, 山口実靖	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/16	HDFSシーケンシャルファイルアクセス性能の向上に関する考察	近丈一郎, 中島健司, 藤島永太, 山口実靖	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/16	コンテナ型仮想化を用いた高集約環境の性能に関する考察	梅澤綾果, 山口実靖	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/16	場所と時間を考慮したタイムリーなイベント提示のためのSNSを用いた情報抽出	工藤瑠璃子, 九千尋, 榎美紀, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	情報処理学会第79年全国大会	
2017/3/7	大規模災害時におけるSNS情報を用いたアプリケーション毎のQoS制御手法の実装と評価	柳田晴香, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	DEIM2017 第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム	
2017/3/7	場所と時間の制約に対処するSNSデータを用いたタイムリーなイベント提示	工藤瑠璃子, 九千尋, 榎美紀, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	DEIM2017 第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム	
2017/3/7	大規模災害時におけるSNS情報を用いたアプリケーション毎のQoS制御手法の実装と評価	柳田晴香, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	DEIM2017 第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム	
2017/3/7	大規模災害時におけるFLAREによるアプリケーション毎のSDN制御手法の実装と評価	平久紬, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	DEIM2017 第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム	
2017/3/7	ネットワークQoS制御のための大規模災害時におけるSNSによる集合知に基づいた情報抽出	九千尋, 榎美紀, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	DEIM2017 第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム	
2017/3/7	ビッグデータ統合利用基盤における大規模I/O性能の向上	藤島永太, 中島健司, 近丈一郎, 山口実靖	DEIM2017 第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム	
2017/3/6	Android OSにおける協調的輻輳制御手法による異種クライアント端末通信性能の向上	島田歩実, 山口実靖, 小口正人	DEIM2017 第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム	
2017/3/6	多数台Android端末が接続する無線LAN環境における距離を考慮した通信制御手法によるバッテリー消費の低減	小柳文乃, 山口実靖, 小口正人	DEIM2017 第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム	
2017/3/3	高遅延高パケットロス率環境におけるコネクションを考慮したHTTP/2通信性能の向上に関する一考察	小田尚輝, 山口実靖	電子情報通信学会 ネットワークシステム研究会 (NS)	
2016/12/1	災害時におけるSNS情報を活用したプログラマブルなQoS制御システムの検討	柳田晴香, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	電子情報通信学会 データ工学研究会, 信学技報, Vol.116, No.340, pp.57-62, 国立情報学研究所 (NII), 2016年12月.	
2016/9/13	複数コネクション解析に基づくサービス同定	原雅貴, 菲澤慎之介, 中尾彰宏, 小口正人, 山本周, 山口実靖	電子情報通信学会データ工学研究会 (DE)	
2016/9/13	Androidアプリケーション観察を目的としたクライアント・サーバ加速環境	福田翔貴, 栗原駿, 濱中真太郎, 小口正人, 山口実靖	電子情報通信学会データ工学研究会 (DE)	
2016/9/9	コンテナ環境における並列アプリケーション性能に関する考察	梅澤綾果, 山口実靖	15回情報科学技術フォーラム (FIT2016)	
2016/9/8	Androidアプリケーションシステムの加速環境による高速なアプリケーション観察	福田翔貴, 栗原駿, 濱中真太郎, 小口正人, 山口実靖	15回情報科学技術フォーラム (FIT2016)	
2016/9/8	AndroidアプリケーションのオブジェクトとGCの関係に関する一考察	濱中真太郎, 栗原駿, 福田翔貴, 小口正人, 山口実靖	15回情報科学技術フォーラム (FIT2016)	
2016/9/8	システム観察による無操作状態携帯端末の消費電力を増加させるアプリケーションの推定	栗原駿, 福田翔貴, 濱中真太郎, 小口正人, 山口実靖	15回情報科学技術フォーラム (FIT2016)	
2016/9/8	遅延時間制御手法の改変によるTCP公平性改善手法における破棄率の動的制御	花井雅人, 山口実靖, 小林亜樹	15回情報科学技術フォーラム (FIT2016)	
2016/9/8	応用の動作を考慮したDPNスイッチによる応用性能の向上	菲澤慎之介, 原雅貴, 中尾彰宏, 小口正人, 山本周, 山口実靖	15回情報科学技術フォーラム (FIT2016)	
2016/9/8	シーク距離を考慮したVMイメージファイル配置変更による仮想化環境におけるHadoop I/O性能の向上	中島健司, 藤島永太, 山口実靖	15回情報科学技術フォーラム (FIT2016)	
2016/9/7	N-gramパケット解析に基づくサービス同定	原雅貴, 菲澤慎之介, 中尾彰宏, 小口正人, 山本周, 山口実靖	15回情報科学技術フォーラム (FIT2016)	
2016/9/7	ファイル格納位置制の動的制御によるデータ処理アプリケーション性能の向上	藤島永太, 山口実靖	15回情報科学技術フォーラム (FIT2016)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/7/8	ソーシャルネットワーク情報に基づくFLAREプログラマブルノードによるSDN拡張経路制御	平久紬, 柳田晴香, 丸千尋, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2016) シンポジウム	
2016/7/8	ホストOS上のイメージファイル配置変更による仮想化環境におけるHadoopのI/O性能向上	中島健司, 藤島永太, 山口実靖	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2016) シンポジウム	
2016/7/8	大規模災害時におけるSNS情報に基づいたアプリケーションQoS制御ライブラリの実装	柳田晴香, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2016) シンポジウム	
2016/7/8	大規模災害時におけるSNSによる集合知に基づいたネットワークのQoE制御	丸千尋, 榎美紀, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2016) シンポジウム	
2016/7/7	無線LANアクセスを行う多数台Android端末の通信効率とバッテリー性能の考察	小柳文乃, 山口実靖, 小口正人	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2016) シンポジウム	
2016/7/7	Android端末における通信制御ミドルウェアのタブレット端末への導入と評価	島田歩実, 山口実靖, 小口正人	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2016) シンポジウム	
2016/7/6	事前調査に基づくキャッシュヒット率推定による動的VMメモリ割り当て	藤島永太, 山口実靖	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2016) シンポジウム	
2016/7/6	遅延時間制御手法の動的調整によるTCP公平性の向上	花井雅人, 山口実靖, 小林亜樹	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2016) シンポジウム	
2016/6/24	N-gramパケット解析に基づくコンテンツ同定	原雅貴, 菲澤慎之介, 中尾彰宏, 小口正人, 山本周, 山口実靖	電子情報通信学会 ネットワークシステム研究会 (NS)	
2016/6/24	DPNスイッチによるアプリケーション性能向上に関する一考察	菲澤慎之介, 原雅貴, 中尾彰宏, 小口正人, 山本周, 山口実靖	電子情報通信学会 ネットワークシステム研究会 (NS)	
2016/6/24	遅延時間制御の改変によるTCP公平性改善手法における破棄対象の動的制御	花井雅人, 山口実靖, 小林亜樹	電子情報通信学会 ネットワークシステム研究会 (NS)	
2016/5/30	ホストOSファイルシステムにおけるVMイメージファイルの非連続配置による仮想化環境におけるHadoop I/O性能の向上	中島健司, 藤島永太, 山口実靖	研究報告システムソフトウェアとオペレーティング・システム (OS)	

学会委員・役員歴

2011/4~	情報処理学会データベースシステム研究会幹事
2008/3~	電子情報通信学会第19回データ工学ワークショップ ワークショップコメンテーター

その他

2014/4~ 2018/3	論文誌ジャーナル/JIP編集委員会委員
-------------------	---------------------

学生受賞

2017/3/18	情報処理学会第79回全国大会 学生奨励賞	原雅貴 工学院大学大学院電気・電子工学専攻	情報処理学会
2017/3/17	情報処理学会第79回全国大会 学生奨励賞	森竜佑 工学院大学工学部情報通信工学科	情報処理学会
2017/3/17	情報処理学会第79回全国大会 学生奨励賞	濱中真太郎 工学院大学大学院電気・電子工学専攻	情報処理学会
2017/3/16	情報処理学会第79回全国大会 学生奨励賞	梅澤綾果 工学院大学大学院電気・電子工学専攻	情報処理学会
2016/9/13	学生奨励賞	原雅貴 工学院大学大学院電気・電子工学専攻	WebDBフォーラム2016/情報処理学会DBS研究会
2016/9/7	FIT 奨励賞	原雅貴 工学院大学大学院電気・電子工学専攻	情報処理学会, 電子情報通信学会
2016/9/7	FIT 奨励賞	藤島永太 工学院大学大学院電気・電子工学専攻	情報処理学会, 電子情報通信学会
2016/5/30	最優秀学生発表賞	中島健司 工学院大学大学院電気・電子工学専攻	第137回 システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 小林 亜樹

研究分野に関するキーワード

分散情報検索, 分散グラフデータベース, 画像認識, 機械学習, 情報推薦, 利用者インタフェース, インタラクティブシステム

学会委員・役員歴

2015/6～ 電子情報通信学会
2019/6 通信ソサイエティ和文マガジン編集委員会

2008/10～ 電子情報通信学会
ICT分野における国際標準化と技術イノベーション時限研究専門委

准教授 陳 虬

研究分野に関するキーワード

顔認識, 物体認識, 画像検索, 映像検索, ビデオアノテーション, ディープラーニング

査読付論文

2016/4	A Fast Search Algorithm for Large Video Database Using HOG Based Features	<u>Qiu Chen</u> , Koji Kotani, Feifei Lee, and Tadahiro Ohmi	International Journal of Computer, Electrical, Automation, Control and Information Engineering	10 2 385-389
--------	---	--	--	-----------------

国際会議のプロシーディングス

2016/11	Face Recognition Using Multiple Histogram Features in Spatial and Frequency Domains	<u>Qiu Chen</u> , Koji Kotani, Feifei Lee	Proceeding of 2016 12th International Conference on Signal-Image Technology & Internet-Based Systems	204-208
2016/5	Face Verification System for Android Mobile Devices Using Histogram Based Features	Sho Sato, Kazuhiro Kobayashi, <u>Qiu Chen</u>	Proceeding of the 1st International Workshop on Pattern Recognition	35-41

国内学会研究発表

2017/3	Kinectによる顔特徴点を用いた顔認識手法の検討	伊藤雅人, <u>陳キユウ</u>	2017電子情報通信学会総合大会	
2017/3	DCT空間周波数領域における顔認識手法の検討	庄啓領, 佐藤祥, <u>陳キユウ</u>	2017電子情報通信学会総合大会	
2017/3	ヒストグラム特徴を用いたモバイル顔認証システムの検証	藤井貴之, 佐藤祥, <u>陳キユウ</u>	2017電子情報通信学会総合大会	
2017/3	周波数空間及び実空間特徴量を用いた顔認識手法の検討	小島佑太, 佐藤祥, <u>陳キユウ</u>	2017電子情報通信学会総合大会	
2017/3	実空間及び周波数空間特徴量を用いた類似画像検索手法の検討	坂本晃市, 佐藤祥, <u>陳キユウ</u>	2017電子情報通信学会総合大会	
2017/3	データ量削減による画像検索の高速化に関する検討	佐藤祥, <u>陳キユウ</u>	2017電子情報通信学会総合大会	
2017/3	複数ヒストグラム特徴量の統合によるビデオデータベースの高速探索-探索システム性能の評価	長田唯輝, 宮本朋希, <u>陳キユウ</u>	2017電子情報通信学会総合大会	
2017/3	複数ヒストグラム特徴量の統合によるビデオデータベースの高速探索-特徴量及び探索手法の検討	宮本朋希, 長田唯輝, <u>陳キユウ</u>	2017電子情報通信学会総合大会	
2017/2	複数ヒストグラム特徴量の統合によるビデオデータベース高速探索の精度向上に関する検討	宮本朋希, 長田唯輝, <u>陳キユウ</u>	画像工学研究会	
2016/9	Android端末を用いた顔認証システムの精度向上の検討	佐藤祥, 藤井貴之, <u>陳キユウ</u>	第15回情報科学技術フォーラム (FIT2016)	
2016/9	周波数空間及び実空間特徴量を用いた顔認識の精度向上の検討	佐藤祥, 小島佑太, <u>陳キユウ</u>	2016年電子情報通信学会基礎・境界ソサイエティ/NOLTA ソサイエティ大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2017/1～ 2017/8	Technical Committee, ICBSE 2017			
2016/8～ 2017/5	Technical Committee, IWPR 2017			
2016/8～ 2016/11	Technical Committee, ICSPS 2016			
2016/1～ 2016/8	Technical Committee, ICSIP 2016			
2015/8～ 2016/5	Technical Committee, IWPR 2016			
2012/6～	Associate Editor, Journal of Signal and Image Processing (ISSN: 0976-8882)			
2012/4～	Editor, International Journal of Digital Contents and Applications (IJDA)			
2012/2～	Editor in Chief, Journal of Man, Machine and Technology (JMMT) (ISSN: 2234-1625)			
2012/1～	Editor in Chief, Computer Science and Application (CSA)			
2010/4～	Editor, Journal of Convergence Information Technology (JCIT) (ISSN: 1975-9320)			
2009/9～	Editor, International Journal of Advancements in Computing Technology (IJACT) (ISSN: 2005-8039)			

准教授 牛田 啓太

研究分野に関するキーワード

ヒューマンインタフェース ヒューマンコンピュータインタラクション

助教 工藤 幸寛

研究分野に関するキーワード

電子デバイス、光学素子、液晶素子、静電塗布法、微細ファイバー応用

査読付論文

2016/11	Quasi-Black Mask for Low-Cost LCDs by Patterned Alignment Films Formed by an Electro-Spray Deposition Method	<u>Yukihiro Kudoh</u> , Yuta Uchida, and Taiju Takahashi	IEICE TRANSACTIONS on Electronics	99-C 11 1244-1248
---------	--	--	-----------------------------------	----------------------

国際会議のプロシーディングス

2016/12	Influence of Impurity Ions on the Measurement of Flexoelectric Coefficients Using the C-V Properties of HAN Cells	Kentaro Imina, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Proc. of the 23rd International Display Workshops	
---------	---	--	---	--

大学研究所報告・紀要等

2016/4	教育利用を目的としたプロジェクターを用いた低コストマスクレス露光装置の開発：プリント基板作製および微細パターンニング例	馬場岳斉, <u>工藤幸寛</u> , 高橋泰樹	工学院大学研究報告	120 49-52
2016/4	静電紡糸法により窒素雰囲気中で紡糸した紫外線硬化型液晶性モノマーを用いた微細ファイバーによる液晶配向	渡戸優介, 渡辺大貴, <u>工藤幸寛</u> , 高橋泰樹	工学院大学研究報告	120 53-56

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/4	C-V 特性によるフレクソ係数の測定：クロマト現象とセル洗浄による不純物イオン除去の効果	中村柊介, <u>工藤幸寛</u> , 高橋泰樹	工学院大学研究報告	120 43-47
国内学会研究発表				
2017/3/17	微細ファイバーを用いた液晶散乱構造によるフレキシブルな光散乱性液晶素子の製作	金刺裕, 渡辺大貴, 高橋泰樹, <u>工藤幸寛</u>	第64回応用物理学会春季学術講演会	
2017/3/17	二周波液晶を用いた高分子安定化 BTDS-LCD の製作	白井紀冴, <u>工藤幸寛</u> , 高橋泰樹	第64回応用物理学会春季学術講演会	
2017/3/17	二周波液晶を用いた微細ポリマーファイバー格子によるメモリ性を有する双安定型 LC セル	渡辺大貴, <u>工藤幸寛</u> , 高橋泰樹	第64回応用物理学会春季学術講演会	
2017/3/15	ESD 法を応用した液晶用配向膜電極上限定塗布のパターニング精度	鈴木龍介, 小澤竜平, 高橋泰樹, <u>工藤幸寛</u>	第64回応用物理学会春季学術講演会	
2017/3/15	分子プレカーサー溶液を用いた ESD 法による TiO ₂ 膜の成膜	小澤竜平, 佐野諒, <u>工藤幸寛</u> , 永井裕己, 佐藤光史, 高橋泰樹	第64回応用物理学会春季学術講演会	
2017/3/14	大気圧プラズマ処理を施したポリイミド配向膜によるネマティック液晶のプレチルト角と極角アンカリング強度	齊藤雄介, <u>工藤幸寛</u> , 高橋泰樹	第64回応用物理学会春季学術講演会	
2016/9/15	分子プレカーサー溶液を用いた ESD 法による ZnO 膜の形成条件の検討	小澤竜平, <u>工藤幸寛</u> , 永井裕己, 佐藤光史, 高橋泰樹	第77回応用物理学会秋季学術講演会	
2016/9/14	Nn 液晶セルバルク中に形成した微細ポリマーファイバー格子による光学特性への影響	渡辺大貴, <u>工藤幸寛</u> , 高橋泰樹	第77回応用物理学会秋季学術講演会	
2016/9/5	Nn 液晶セルバルク中に形成した微細ポリマーファイバーによる液晶配向の安定化	渡辺大貴, <u>工藤幸寛</u> , 高橋泰樹	日本液晶学会討論会	
2016/9/5	ラビング処理を施した PEDOT/PSS 膜によるネマティック液晶の配向	<u>工藤幸寛</u> , 吉岡弘隆, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会	
2016/9/5	電圧対静容量特性を用いたフレクソ係数測定における不純物イオンの影響	伊皆健太郎, <u>工藤幸寛</u> , 高橋泰樹	日本液晶学会討論会	
学会委員・役員歴				
2016/12~	Society for Information Display 日本支部プログラム委員会 LCT subcommittee 委員			
2016/3~	Society for Information Display SIDH 日本支部主催サマーセミナー幹事			
助教 古 博				
研究分野に関するキーワード				
モノのインターネット, モバイルクラウドセンシング, ネットワーク経済学, ゲーム理論				
査読付論文				
2016/11	Markov-Decision-Process-Assisted Consumer Scheduling in a Networked Smart Grid	Z.Liu, C.Zhang, M.Dong, <u>B.Gu</u> , Y. Ji, Y.Tanaka	IEEE Access	PP 99 1-11
2017/3	Fast-start Video Delivery in Future Internet Architectures with Intra-domain Caching	Z.Liu, M.Dong, <u>B.Gu</u> , C.Zhang, Y.Ji, Y.Tanaka	ACM/Springer Mobile Networks and Applications	22 1 98-112
国際会議発表				
2017/1	Building a Policy Simulation Platform for Future Smart Grid in China	H.Wang, S.Liu, L.Jiang, P.Liu, and <u>B.Gu</u>	14th Annual IEEE Consumer Communications & Networking Conference (IEEE CCNC 2017) Workshop	
2017/1	A Stackelberg Game Based Analysis for Interactions among Internet Service Provider, Content Provider, and Advertisers	C.Zhang, <u>B.Gu</u> , Z.Liu, K.Yamori, and Y.Tanaka	14th Annual IEEE Consumer Communications & Networking Conference (IEEE CCNC 2017) Workshop	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/1	Real-Time Pricing for On-Demand Bandwidth Reservation in SDN-Enabled Networks	B.Gu, M.Dong, C.Zhang, Z.Liu, Y. Tanaka	14th Annual IEEE Consumer Communications & Networking Conference (IEEE CCNC 2017)	
2016/10	A Reinforcement Learning Approach for Cost- and Energy-Aware Mobile Data Ooading	C.Zhang, B.Gu, Z.Liu, K.Yamori, Y.Tanaka	18th Asia-Pacific Network Operations and Management Symposium (APNOMS 2016)	
2016/10	Pricing and Revenue Optimization Strategy in Macro-Femto Heterogeneous Networks	W.Werda, B.Gu, K.Yamori, Y.Tanaka	18th Asia-Pacific Network Operations and Management Symposium (APNOMS 2016)	
2016/10	Impact of Item Popularity and Chunk Popularity in CCN Caching Management	Z.Liu, M.Dong, B.Gu, C.Zhang, Y.Ji, Y.Tanaka	18th Asia-Pacific Network Operations and Management Symposium (APNOMS 2016)	

受賞(学術賞等)

2016/10	APNOMS 2016 最優秀論文賞
2016/9	電子情報通信学会通信ソサイエティ活動功労賞

学会委員・役員歴

2017/3～	IEEE TPC Member of IEEE GLOBECOM 2017 - CQRM
2017/3～	IEEE TPC Co-Chair of the IEEE Workshop on Game Theory in Computer Communications (GTCC) in conjunction with IEEE CCNC 2018
2017/2～	IEEE Organizing Committee Member of IEEE CNSM 2017
2017/2～	IEEE TPC Co-Chair of ICQT'17 Associated Workshop of IEEE CNSM 2017
2017/2～	IEEE TPC Member of IEEE GLOBECOM 2017 - MWN
2017/1～	IEEE TPC Member of 2017 IEEE International Workshop on Smart Multimedia (SmartMM2017)
2017/1～	IEEE TPC Member of 3rd IEEE International Conference on Smart Computing (SMARTCOMP 2017)
2016/11～	電子情報通信学会 TPC Member of APNOMS 2017
2016/10～	IEEE TPC Member of the 2016 IEEE International Conference on Internet of Things (iThings 2016)
2016/6～	電子情報通信学会 電子情報通信学会コミュニケーションクオリティ研究会・専門委員
2016/6～	IEEE TPC Member of IEEE ICC 2017
2016/5～	電子情報通信学会 JABEE認定審査オブザーバ・審査員
2016/4～ 2017/1	IEEE TPC Co-Chair of the IEEE Workshop on Game Theory in Computer Communications (GTCC) in conjunction with IEEE CCNC 2017
2016/4～ 2016/8	電子情報通信学会 TPC Member of APCC 2016

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/3～ 2016/12	IEEE TPC Member of IEEE GLOBECOM 2016 - MWN			
2016/2～ 2016/10	電子情報通信学会 TPC Member of APNOMS 2016			
2014/12～ 2016/5	電子情報通信学会 電子情報通信学会コミュニケーションクオ リティ研究会・幹事補佐			

コンピュータ科学科

教授 馬場 則男

研究分野に関するキーワード

電子顕微鏡 電子線トモグラフィ 3次元復元 ロボットビ
ジョン 機械学習

査読付論文

2016/6	Design of a 300-kV gas environmental transmission electron microscope equipped with a cold field emission gun	S.Isakozawa, I.Nagaoki, A.Watabe, Y.Nagakubo, N.Saito, H.Matsumoto, X.F.Zhang, Y.Taniguchi and N.Baba	Microscopy	65 4 353-362
--------	---	---	------------	-----------------

招待講演(国内会議)

2017/2/24	電子線トモグラフィ高精度画像処理法と新奇な断層像再構成法の試み		マルチディメンショナルトモグラフィ研究部 会(東北大学) 日本顕微鏡学会・研究部会	
-----------	---------------------------------	--	---	--

国内学会研究発表

2016/6/15	ニューラルネットワークにおける自己符号化器を用いた自動粒子抽出	手塚聖貴, 前田元, 馬場美鈴	日本顕微鏡学会第72回学術講演会 (仙台国際センター) 日本顕微鏡学会	
2016/6/15	3D相関視野追跡法とHD-ACFスポットオートフォーカスによるオンライントモグラフィ	坂本祥平, 杉本健太, 増本奉之, 手塚聖貴, 馬場美鈴	日本顕微鏡学会第72回学術講演会 (仙台国際センター) 日本顕微鏡学会	
2016/6/15	積算平均ラインプロファイルマップを用いた電子顕微鏡画像上の輪郭線抽出法	前田元, 手塚聖貴, 馬場美鈴	日本顕微鏡学会第72回学術講演会 (仙台国際センター) 日本顕微鏡学会	
2016/6/15	濃度量子単位に基づく非線形離散濃度階調再構成法の実用化	増本奉之, 馬場美鈴	日本顕微鏡学会第72回学術講演会 (仙台国際センター) 日本顕微鏡学会	
2016/6/15	オートファジー不能変異株の形態学的解析	馬場美鈴, 坂本祥平, 前田元, 手塚聖貴	日本顕微鏡学会第72回学術講演会 (仙台国際センター) 日本顕微鏡学会	
2016/6/15	濃度量子単位に基づく非線形離散濃度階調再構成法の総当たり法による改善	増本奉之, 馬場美鈴	日本顕微鏡学会第72回学術講演会 (仙台国際センター) 日本顕微鏡学会	
2016/11/18～ 19	A non-linear discrete reconstruction method based on the gray-level quantization unit	Tomoyuki Masumoto, Misuzu Baba	日本顕微鏡学会第59回シンポジウム (帝京平成大学) 日本顕微鏡学会	
2016/11/18～ 19	Contour detection and segmentation method applicable to Electron tomography images with auto-classification by machine learning	Gen Maeda, Shoki Tezuka, Shohei Sakamoto, Misuzu Baba	日本顕微鏡学会第59回シンポジウム (帝京平成大学) 日本顕微鏡学会	
2016/11/18～ 19	A spot auto-focus method with high definition ACF and applications to electron tomography	Shohei Sakamoto, Kenta Sugimoto, Tomoyuki Masumoto, Shoki Tezuka, Misuzu Baba	日本顕微鏡学会第59回シンポジウム (帝京平成大学) 日本顕微鏡学会	
2016/11/18～ 19	Applications of a particle extraction method with deep neural networks using improved auto-encoders to biological ultra-thin section images	Shoki Tezuka, Gen Maeda, Misuzu Baba	日本顕微鏡学会第59回シンポジウム (帝京平成大学) 日本顕微鏡学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2012/4～ 現在	日本顕微鏡学会 (旧日本電子顕微鏡学会) 代議員
2002/4～	日本顕微鏡学会 (旧日本電子顕微鏡学会) 本部評議員
1992/10～	日本バイオイメージング学会 編集査読委員

委員歴・役員歴

2016/4～	公益社団法人日本顕微鏡学会トモogra ファイ研究部会幹事
---------	----------------------------------

教授 小野 諭

教授 田中 輝雄

研究分野に関するキーワード

コンピュータ・アーキテクチャ、ソフトウェア自動チューニング

査読付論文

2016/8	共役勾配法への種々の通信削減手法の適用と評価	熊谷洋祐, 藤井明宏, <u>田中輝雄</u> , 深谷猛, 須田礼仁	情報処理学会論文誌 コンピューティングシステム, Vol.9, No.3	1-13
--------	------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	------

国際会議のプロシーディングス

2016/8	Xev-GMP: Automatic code generation for GMP multiple-precision code from C code	Toshiaki Hishinuma, Takuma Sakakibara, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Shiichi Hirasawa	19th IEEE International Conference on Computational Science and Engineering (CSE 2016)
2016/6	Performance Analysis of SA-AMG Method by Setting Extracted Near-kernel Vectors	Naoya Nomura, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Kengo Nakajima, Osni Marques	12th International Meeting High Performance Computing for Computational Science, VECPAR 2016
2016/6	SIMD Parallel Sparse Matrix-Vector and Transposed-Matrix-Vector Multiplication in DD Precision	Toshiaki Hishinuma, Hidehiko Hasegawa, <u>Teruo Tanaka</u>	12th International Meeting High Performance Computing for Computational Science, VECPAR 2016
2016/4	Coarse grid aggregation for SA-AMG method with multiple kernel vectors	Akihiro Fujii, Naoya Nomura, <u>Teruo Tanaka</u> , Kengo Nakajima, Osni Marques	SIAM conference on Parallel Processing for Scientific Computing, Paris, France

国際会議発表

2017/3/28	Performance Analysis of SA-AMG Solver with Additional Near-Kernel Vectors at Coarser Levels	Naoya Nomura, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Kengo Nakajima, Osni Marques	18th Copper Mountain Conference on Multigrid Methods, Copper Mountain, Colorado, United States
2017/3/10	Two topics about fitting function d-Spline for realization of practical AT	<u>Teruo Tanaka</u> , Masayoshi Mochizuki, Guuing Fan, Akihiro Fujii	2017 Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High-Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2017)
2017/3/10	Parameter tuning for algebraic multigrid solver with ATmathCoreLIB	Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	2017 Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High-Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2017), Taipei, Taiwan
2016/11/14	Xev-GMP: Automatic Code Generation for High-Precision Numerical Simulation, Poster	Masaki Suwa, Toshiaki Hishinuma, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Shoichi Hirasawa	Super Computing 2016 (SC16), ITBL booth, Utah, United States
2016/11/14	Convergence Development of SA-AMG Method by Setting Near-Kernel Vectors, Poster	Naoya Nomura, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Kengo Nakajima	Super Computing 2016 (SC16), ITBL booth, Utah, United States

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/11/14	Reiteration of Linear Search for Multiple-dimensional Performance Parameter Estimation	Masayoshi Mochizuki, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	Super Computing 2016 (SC16), ITBL booth, Utah, United States	
2016/11/14	Parallelization of Time Integration for Simulation of Superelasticity	Shigeo Kaneko, Hiroki Fujito, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	Super Computing 2016 (SC16), ITBL booth, Utah, United States	
国内学会研究発表				
2017/3/27	GMP対応MPI通信ライブラリの設計と基本性能評価	愛沢菜穂, 斯波柁, 菱沼利彰, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u> , 平澤将一	第5回大規模並列数値計算技術に関する研究集会 -多倍長計算と精度保証-, (LSPANC 2017), 神戸理化学研究所, AICS	
2017/3/27	Xev-GMPへのMPI通信機能の拡張と反復解法への適用に向けた評価	斯波柁, 愛沢菜穂, 菱沼利彰, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u> , 平澤将一	第5回大規模並列数値計算技術に関する研究集会 -多倍長計算と精度保証-, (LSPANC 2017), 神戸理化学研究所, AICS	
2017/3/16	自動チューニングにおけるd-Spline近似の実時間のプレを考慮した手法の提案	范谷瑛, 望月大義, <u>田中輝雄</u> , 藤井昭宏, 片桐孝洋	第79回情報処理学会全国大会, 1G-06, 名古屋情報処理学会	
2017/3/16	ベイズ型情報量基準ABICを用いた不 等間隔データのあてはめ	高見澤淳弘, 范谷瑛, 望月大義, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	第79回情報処理学会全国大会, 1G-07, 名古屋情報処理学会	
2017/3/16	多倍長型MPIプログラムの自動生成に向けた多倍長型通信ライブラリの実装と評価	愛沢菜穂, 斯波柁, 菱沼利彰, <u>田中輝雄</u> , 藤井昭宏, 平澤将一	第79回情報処理学会全国大会, 2G-01, 名古屋情報処理学会	
2017/3/16	RDMAコードの置き換えによる隣接通信の高速化	野口貴希, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	第79回情報処理学会全国大会, 2G-02, 名古屋情報処理学会	
2017/3/16	複素数電磁場解析の問題における Smoothed Aggregation Algebraic Multigrid法の適用	朝倉豪彦, 野村直也, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	第79回情報処理学会全国大会, 5G-05, 名古屋情報処理学会	
2017/3/16	Hierarchical Diagonal Blockingの階層構造に着目した疎行列ベクトル積の性能評価	室燎, <u>田中輝雄</u> , 藤井昭宏	第79回情報処理学会全国大会, 5G-02, 名古屋情報処理学会	
2017/3/16	MICアーキテクチャ上でのHierarchical Diagonal Blockingを利用した疎行列ベクトル積の性能評価	山口翔, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	第79回情報処理学会全国大会, 5G-01, 名古屋情報処理学会	
2017/3/16	大規模なカルシウムイメージングデータに対する自動ソーティングアルゴリズムのチューニング	根本貴大, <u>田中輝雄</u> , 藤井昭宏, 竹川高志	第79回情報処理学会全国大会, 5G-06, 名古屋情報処理学会	
2017/3/2	超弾性体シミュレーションへのMultigrid Reduction in Timeの適用に関する研究	藤戸宙希, 金子重郎, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	第2回若手の会研究発表会, 応用数理学会 東京大学 応用数理学会	
2017/3/2	解の精度の高い極大独立集合問題の並列解法	范谷瑛, 望月大義, <u>田中輝雄</u> , 藤井昭宏, 片桐孝洋	第2回若手の会研究発表会, 応用数理学会 東京大学 応用数理学会	
2016/12/21	多倍長精度プログラムの自動生成機構 Xev-GMPにおける混合精度プログラムの生成と評価	斯波柁, 菱沼利彰, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u> , 平澤将一	ハイパフォーマンスコンピューティング研究会 Vol.2016-HPC-157, No.3, pp.1-8, 沖縄情報処理学会	
2016/10/24	SA-AMG法におけるニアカーネルベクトルを用いることによる収束性の改善	野村直也, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u> , 中島研吾	第15回オープンアカデミックセッション (ATOS15), 甲府自動チューニング研究会 (AT研究会)	
2016/10/19	Algebraic multigrid method with multiple near-kernel vector	藤井昭宏, 野村直也, <u>田中輝雄</u>	現象解明に向けた数値解析学の新展開 II, 京都大学数理解析研究所, 京都大学数理解析研究所	
2016/9/12	GMPを用いた混合精度プログラムの自動生成機構の提案	菱沼利彰, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u> , 平澤将一	日本応用数理学会2016年度年会 (JSIAM2016), 北九州 日本応用数理学会	
2016/9/12	複数性能パラメータ空間を線形探索する標本点逐次追加型性能パラメータ推定法	望月大義, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	日本応用数理学会2016年度年会 (JSIAM2016), 北九州 日本応用数理学会	
2016/9/9	代数的マルチグリッド (AMG) 法のライブラリの紹介	藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	日本鉄鋼協会 混相流研究グループ会合, 首都大学東京 日野キャンパス 日本鉄鋼協会	
2016/9/9	大規模なカルシウムイメージングデータに対する自動ソーティングの並列化	根本貴大, <u>田中輝雄</u> , 藤井昭宏, 竹川高志	IFIT2016 電子情報通信学会, 情報処理学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/7/21	Automatic sorting system of accurate spike timings from calcium imaging data with overlapping cells	竹川高志, 根本貴大, 藤井昭宏, 田中輝雄, 大川宜昭, 佐藤正晃, 林康紀, 井ノ口馨, 深井朋樹	第39回日本神経科学大会, パシフィコ横浜 日本神経科学会	
2016/5/31	時間方向のマルチグリッド法の有効性の評価	金子重郎, 田口悠太, 藤井昭宏, 田中輝雄	第21回 計算工学講演会論文集 計算工学会	
2016/5/21	大規模なカルシウムイメージングデータに対する自動ソーティングの高速化	根本貴大, 田中輝雄, 藤井昭宏, 大川宜昭, 佐藤正晃, 林康紀, 井ノ口馨, 深井朋樹, 竹川高志	電子情報通信学会ニューロンコンピューティング研究会, IEICE-166, no.59, NC2016-4, pp.17-22, 富山 電子情報通信学会	

その他

2015/5/28～ 2017/5/28	公益社団法人私立大学情報教育協会 理事
2011/5/31～	公益社団法人私立大学情報教育協会 理事

教授 浅野 太

研究分野に関するキーワード

信号処理, 機械学習, アレイ信号処理, データ解析

教授 田中 久弥

研究分野に関するキーワード

生体計測, 脳波, 事象関連電位, プレインコンピュータインタフェース

査読付論文

2016/11	ERD analysis method in motor imagery brain-computer interfaces for accurate switch input	Shuhei Nagamori and Hisaya Tanaka	Journal of Artificial Life and Robotics	22 83-89
---------	--	---	---	----------

国際会議のプロシーディングス

2016/11	Development of the Interface Reproducing Walking Motion to VR Space: Study of Reducing the Delay of Reproduction Time	Itto Abe and Hisaya Tanaka	ID 131 in The Second International Conference on Electronics and Software Science (ICESS2016)	CD-ROM
2016/10/12	Electrodes Arrangement on Brain-Computer Interface for the ALS's Posture	Yuki Ijichi and Hisaya Tanaka	SMC 2016 IEEE INTERNATIONAL CONFERENCE ON SYSTEMS, MAN, AND CYBERNETICS	
2016/10/12	Analysis Method for ERD in Mu-rhythm Detection in Motor Imagery Brain-Computer Interface	Shuhei Nagamori and Hisaya Tanaka	SMC 2017 IEEE INTERNATIONAL CONFERENCE ON SYSTEMS, MAN, AND CYBERNETICS	
2017/1/19	Signal Process of Motor-Imagery-EEG for VR-Walking Control	Ryo Machida and Hisaya Tanaka	22nd International Symposium on Artificial Life and Robotics AROB 22nd 2017	
2017/3/20	A Behavioral Economics Analysis of a Stress Checking System under the revision of the Occupational Industrial Safety and Health Act: The Evaluation of VDT Work Fatigue by Electrocardiogram RRI Analysis	Hiroimi Fujimori, Shiba Misaki and Hisaya Tanaka	International Symposium on Affective Science and Engineering, ISASE2017	

招待講演(国内会議)

2016/6/8	ALS者のニーズに基づいた文字入力脳インタフェース		第5回医薬工3大学包括連携推進シンポジウム	
----------	---------------------------	--	-----------------------	--

国際会議発表

2016/7/30	Improvement of the Performance of P300-Speller-BCI by Pre-teaching to ALS Patients	Yuma Koizumi	7th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics (AHFE 2016)	
-----------	--	--------------	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/7/30	The effects of the stimulus onset asynchrony and stimulus number of times on P300 Speller performance	Shota Kitamura	7th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics (AHFE 2016)	
2016/7/30	Brain Activity Measurement for Tongue's Motor Imagery	Takahiro Nishikawa	7th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics (AHFE 2016)	
2016/7/30	Classification of the Input-Error in P300 Speller	Ryunosuke Kurihara	7th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics (AHFE 2016)	
2016/7/30	Fundamental Study on BCI-VR Immersive with Rubber Hand Illusion	Shogo Kaneta	7th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics (AHFE 2016)	
国内学会研究発表				
2016/6/17	P300 Spellerにおける刺激提示時間と刺激回数の検討	北村翔太	MEとバイオサイバネティクス研究会 (MBE) 電子情報通信学会	
2016/6/17	舌運動想起時の事象関連同期・脱同期計測	西川賢大	MEとバイオサイバネティクス研究会 (MBE) 電子情報通信学会	
2016/12/7	独立成分分析による体性感覚誘発電位の分離を用いた触感覚計測法	大滝亮輝	MEとバイオサイバネティクス研究会 (MBE) 電子情報通信学会	
2016/12/7	BCI-VRシステムの運動主体感の分析	金田青瑚・西垣拓也	MEとバイオサイバネティクス研究会 (MBE) 電子情報通信学会	
2016/9/7	文字入力型BCIにおける誤入力の分析	栗原龍之典	ヒューマンインタフェースシンポジウム2016 ヒューマンインタフェース学会	
学会委員・役員歴				
2015/10～ 2016/9	ヒューマンインタフェース学会 シンポジウム(HI2016・東京農工大学)実行委員			
2015/5～ 2017/5	電子情報通信学会 MEとバイオサイバネティクス専門研究会・幹事			
2015/5～	日本感性工学会 論文委員			
2015/4～	電気学会 論文委員・幹事			
2014/12～	電気学会 診断・監視技術の共通基盤に関する協同研究委員会委員			
2010/5～ 2016/5	電子情報通信学会 福祉情報工学研究会運営委員			
2006/1～	電子情報通信学会 論文委員			
その他				
2015/4/1～	Executive committee, International Symposium on Affective Science and Engineering 2016 (ISASE2016)			
2013/5/26～	一般社団法人工学院大学校友会電気系同窓会幹事			
2013/5/26～	一般社団法人工学院大学校友会代議員			
2005/4～	工学院大学博新会 幹事			
2005/4/1～	一般社団法人工学院大学校友会電気系同窓会報「隆星」編集委員長			

特任教授 影井 良貴

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 小西 克巳

国際会議のプロシーディングス

2017/2	Estimation of walking movement based on particle filter using past observed signals	Yurie Tajima, Yuho Tanaka, Ryohei Sasaki, <u>Katsumi Konishi</u> , Tomohiro Takahashi, Toshihiro Furukawa	Proc. of RISP International Workshop on Nonlinear Circuits, Communications and Signal Processing	
2017/2	An Emergency Detection Algorithm for A Security Camera using Optical Flow	Akira Horinouchi and <u>Katsumi Konishi</u>	Proc. of RISP International Workshop on Nonlinear Circuits, Communications and Signal Processing	
2016/10	Depth Image Coding Algorithm Via the Colorization Based Image Coding	K. Uruma, <u>K. Konishi</u> , T. Takahashi and T. Furukawa	Proc. of IEEE 59th International Midwest Symposium on Circuits and Systems (MWSCAS)	
2016/9	High resolution depth image recovery algorithm based on the modeling of the sum of an average distance image and a surface image	K. Uruma, <u>K. Konishi</u> , T. Takahashi and T. Furukawa	Proc. of IEEE International Conference on Image Processing (ICIP)	
2016/7	Adaptive image inpainting algorithm based on generalized principal component analysis	T. Takahashi, <u>K. Konishi</u> , K. Uruma and T. Furukawa	Proc. of IEEE Image Video and Multidimensional Signal Processing	

国内学会研究発表

2017/3/9	特異値推定に基づく行列完成問題の解法と非線形システムの信号 修復への応用	<u>小西克巳</u> , 佐々木亮平, 古川利博	第4回制御部門マルチシンポジウム 計測自動制御学会	
2016/12/23	L1正則化とラグランジュの未定乗数法に基づくスパースFIRフィルタの重み付き最小2乗設計	船井慎二, 中本昌由, <u>小西克巳</u>	電気学会制御研究会	
2016/11/26	L1正則化に基づくスパースFIRフィルタの重み付き最小2乗設計	船井慎二, 中本昌由, <u>小西克巳</u>	第25回計測自動制御学会中国支部学術講演会	
2016/11/11	一般化主成分分析に基づくSwitched ARモデル同定手法と音声修復への応用	佐々木亮平, 高橋智博, <u>小西克巳</u> , 古川利博	第59回自動制御連合講演会	
2016/11/11	データ同化とライブセル能動計測による細胞システムのオンライン制御へ向けての試み	国田勝行, <u>小西克巳</u> , 藤井輝夫, 黒田真也	第59回自動制御連合講演会	
2016/11/10	行列ランク最小化に基づく一般化主成分分析手法による音声修復手法	佐々木亮平, 高橋智博, <u>小西克巳</u> , 古川利博	第31回信号処理シンポジウム	
2016/9/22	復元誤差のL1ノルム最小化に基づくカラー画像を用いた深度画像符号化手法の提案	雨車和憲, <u>小西克巳</u> , 高橋智博, 古川利博	電子情報通信学会ソサイエティ大会	
2016/9/7	スーパーピクセル分割を用いたカラリゼーション符号化に基づく深度画像符号化手法の提案	雨車和憲, <u>小西克巳</u> , 高橋智博, 古川利博	第15回情報科学技術フォーラム (FIT 2016)	
2016/6/10	信号修復手法に基づく制御入力生成	<u>小西克巳</u>	電気学会制御研究会	
2016/5/25	不等間隔サンプリングデータによるシステム同定のための繰り返し核ノルム最小化法	<u>小西克巳</u> , 土屋貴穂, 国田勝行, 藤井雅史, 宇田新介, 黒田真也	第60回システム制御情報学会研究発表講演会	
2016/5/13	繰り返し核ノルム最小化を用いたクリッピングノイズ除去	佐々木亮平, 高橋智博, <u>小西克巳</u> , 古川利博	電子情報通信学会第29回回路とシステムワークショップ	
2016/5/12	スパース正則化と一般化主成分分析に基づく適応画像修復	高橋智博, <u>小西克巳</u> , 雨車和憲, 古川利博	電子情報通信学会第29回回路とシステムワークショップ	

准教授 中島 弘史

研究分野に関するキーワード

音響、信号処理

査読付論文

2016/12	2チャンネル近接マイクロホンアレイによる風雑音の低減	坂田直人, 村上哲郎, <u>中島弘史</u> , 中臺一博	日本音響学会誌	72 12 739-748
---------	----------------------------	--------------------------------	---------	------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/10	広い帯域で位相変化の少ないインパルス 応答波形の自動切り出し法	中島弘史, 坂田直人, 村上哲郎, 中臺一 博	日本音響学会誌	72 10 625-632
国際会議のプロシーディングス				
2016/8	Wind speed estimation and wind- Induced noise reduction using a 2-channel small microphone array	S. Sakai, T. Murakami, N. Sakata, H. Nakajima, K. Nakadai	Internoise2016	288-295
2016/8	Investigation of passive acoustic anemometer by use of wind noise correlation	T. Murakami, Y. Yoko, Y. Sato, H. Nakajima, K. Nakadai	Internoise2016	267-276
国内学会研究発表				
2017/3/16	2ch スピーカのOSS における音質保持 の逆フィルタの性能評価	安西明人, 中島弘史, 村上哲郎	日本音響学会 春季研究発表会 日本音響学会	
2017/3/16	音響特徴量の定量分析と心理実験によ る季節感を与える音楽要因の検討	酒井駿平, 村上哲郎, 横尾佳紀, 中島弘 史	日本音響学会 春季研究発表会 日本音響学会	
2017/3/16	ゴールドベルク変奏曲と他のクラシック音 楽が睡眠へ与える影響の比較	豊原悠太, 酒井俊平, 中島弘史	日本音響学会 春季研究発表会 日本音響学会	
2017/3/15	差分法を用いた2次元波動音響シミュ レータへの吸収境界条件の導入	杉野元昭, 村上哲郎, 中島弘史	日本音響学会 春季研究発表会 日本音響学会	
2016/9/15	音響風向風速計における伝播音の影響 の検討	村上哲郎, 横尾佳紀, 中島弘史, 中臺一 博	日本音響学会 秋季研究発表会 日本音響学会	
2016/9/14	3チャンネルマイクロホンアレイによる突発 性雑音の検出と到来方向推定	横尾佳紀, 村上哲郎, 中島弘史, 中臺一 博	日本音響学会 秋季研究発表会 日本音響学会	
学会委員・役員歴				
2016/4~ 2017/3	日本音響学会 査読委員			
2011/5~ 2017/5	電子情報通信学会 応用音響研究専門委員			
その他				
2012/7/1~ 2017/3/31	(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ ジャパン 客員研究員			
准教授 位野木 万里				
研究分野に関するキーワード				
ソフトウェア工学、要求工学				
解説・論説・報告等				
2017/3	要求仕様の一貫性検証支援ツールを用 いた要求仕様書のドキュメント品質の分 析手法の提案と適用評価	位野木万里, 大野昭憲, 野村典文	一般社団法人情報処理学会, ソフトウェ ア工学研究会, 研究報告ソフトウェア工学 (SE)	2017-SE-195 6 1-8
2016/12	要求定義の高品質化のための要求仕様 の整合性の検証知識の形式知化と一貫 性検証支援ツールの開発	位野木万里	独立行政法人情報処理推進機構, ソフト ウェア工学分野における産学連携事業 成果の紹介 ~産業界での実用化の促 進に向けて~	12-15
2016/10	ユーザ中心設計のための要求獲得: Situation Awarenessに基づくインタ ビュー手法	位野木万里, 鈴木佐知子, 中谷多哉子	JISA 会報(JISA Quarterly)	123 45-50
国際会議のプロシーディングス				
2016/11	Requirements Prioritization Decision Rule Improvement for Software Product Line Evolution	Mari Inoki, Takayuki Kitagawa	Requirements Engineering Toward Sustainable World, Communications in Computer and Information Science, Springer	671 34-49

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他の論文・随想等				
2016/6	要求定義の高品質化のための要求仕様の整合性の検証知識の形式知化と一貫性検証支援ツールの開発		独立行政法人情報処理推進機構, ソフトウェア工学分野の先導的研究支援事業, http://www.ipa.go.jp/sec/rise/#01-9	
招待講演(国内会議)				
2017/3/3	派生開発, SPLとその進化系, エコシステムのありべき姿	<u>位野木万里</u>	第7回モデル指向開発技術意見交換会 モデル指向開発技術意見交換会	
2016/4/22	要求仕様の高品質化への取り組み シナリオの一貫性の検証支援ツールとその適用評価	<u>位野木万里</u>	第4回 要求開発事例研究会 一般社団法人情報サービス産業協会	
国内学会研究発表				
2016/7/15	ユーザ中心設計のための要求獲得: 状況認知に基づくインタビュー手法	<u>位野木万里</u> , 中谷多哉子, 鈴木佐知子	要求工学シンポジウム2016 情報サービス産業協会	
学会委員・役員歴				
2014/5~	公益社団法人 日本工学会 フェロー			
委員歴・役員歴				
2016/4/1~	一般社団法人 情報サービス産業協会 JDMF: JISA Dijital Masters Forum 実行委員会 副委員長/ 技術セッションWG 座長			
2015/6~	日本工学会 理事			
2015/3/1~	日本学術会議 情報学委員会 ソフトウェア学分科会 幹事			
2014/10/1~ 2020/9/30	日本学術会議 連携会員			

准教授 藤井 昭宏

査読付論文				
2016/8	共役勾配法への種々の通信削減手法の適用と評価	熊谷洋祐, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄, 深谷猛, 須田礼仁	情報処理学会論文誌 コンピューティングシステム	9 3 1-13
国際会議のプロシーディングス				
2016/8	Xev-GMP: Automatic code generation for GMP multiple-precision code from C code	Toshiaki Hishinuma, Takuma Sakakibara, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka, Shoichi Hirasawa	19th IEEE International Conference on Computational Science and Engineering (CSE 2016), Paris, France	
2016/6	Performance Analysis of SA-AMG Method by Setting Extracted Near-kernel Vectors	Naoya Nomura, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka, Kengo Nakajima and Osni Marques	12th International Meeting on High Performance Computing for Computational Science (VECPAR2016), Porto, Portugal	
招待講演(国内会議)				
2016/9/9	代数的マルチグリッド(AMG)法のライブラリの紹介	<u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄	日本鉄鋼協会 混相流研究グループ会合, 首都大学東京 日野キャンパス	
国際会議発表				
2017/3/28	Performance Analysis of SA-AMG Solver with Additional Near-Kernel Vectors at Coarser Levels	Naoya Nomura, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka, Kengo Nakajima, Osni Marques	18th Copper Mountain Conference on Multigrid Methods, Copper Mountain, Colorado, United States SIAM	
2017/3/10	Two topics about fitting function d-Spline for realization of practical AT	Tanaka Teruo, Masayoshi Mochizuki, Guuing Fan, <u>Akihiro Fujii</u>	2017 Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High-Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2017), Taipei, Taiwan AT research group	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/3/10	Parameter tuning for algebraic multigrid solver with ATmathCoreLIB	Akihiro Fujii, Teruo Tanaka	2017 Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High-Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2017), Taipei, Taiwan AT research group	
2016/4/12	Coarse grid aggregation for SA-AMG method with multiple kernel vectors	Akihiro Fujii, Naoya Nomura, Teruo Tanaka, Kengo Nakajima, Osni Marques	SIAM conference on Parallel Processing for Scientific Computing, Paris, France SIAM	
国内学会研究発表				
2017/3/27	Xev-GMPへのMPI通信機能の拡張と反復解法への適用に向けた評価	斯波 柁, 愛沢 菜穂, 菱沼 利彰, 藤井 昭宏, 田中 輝雄, 平澤 将一	第5回大規模並列数値計算技術に関する研究会 -多倍長計算と精度保証-, (LSPANC 2017), 理化学研究所AICS, 神戸	
2017/3/27	GMP対応MPI通信ライブラリの設計と基本性能評価	愛沢 菜穂, 斯波 柁, 菱沼 利彰, 藤井 昭宏, 田中 輝雄, 平澤 将一	第5回大規模並列数値計算技術に関する研究会 -多倍長計算と精度保証-, (LSPANC 2017), 理化学研究所AICS, 神戸	
2017/3/16	大規模なカルシウムイメージングデータに対する自動ソーティングアルゴリズムのチューニング	根本 貴大, 田中 輝雄, 藤井 昭宏, 竹川 高志	第79回情報処理学会全国大会, 2G-02, 名古屋 情報処理学会	
2017/3/16	複素数電磁場解析の問題におけるSmoothed Aggregation Algebraic Multigrid法の適用	朝倉 豪彦, 野村 直也, 藤井 昭宏, 田中 輝雄	第79回情報処理学会全国大会, 5G-05, 名古屋 情報処理学会	
2017/3/16	Hierarchical Diagonal Blockingの階層構造に着目した疎行列ベクトル積の性能評価	室 燎, 田中 輝雄, 藤井 昭宏	第79回情報処理学会全国大会, 5G-02, 名古屋 情報処理学会	
2017/3/16	MICアーキテクチャ上でのHierarchical Diagonal Blockingを利用した疎行列ベクトル積の性能評価	山口 翔, 藤井 昭宏, 田中 輝雄	第79回情報処理学会全国大会, 5G-01, 名古屋 情報処理学会	
2017/3/16	RDMAコードの置き換えによる隣接通信の高速化	野口 貴希, 藤井 昭宏, 田中 輝雄	第79回情報処理学会全国大会, 2G-02, 名古屋 情報処理学会	
2017/3/16	多倍長型MPIプログラムの自動生成に向けた多倍長型通信ライブラリの実装と評価	愛沢 菜穂, 斯波 柁, 菱沼 利彰, 田中 輝雄, 藤井 昭宏, 平澤 将一	第79回情報処理学会全国大会, 2G-01, 名古屋 情報処理学会	
2017/3/16	ベイズ型情報量基準ABICを用いた不均衡間隔データのあてはめ	高見 澤淳弘, 范 谷 瑛, 望月 大義, 藤井 昭宏, 田中 輝雄	第79回情報処理学会全国大会, 1G-07, 名古屋 情報処理学会	
2017/3/16	自動チューニングにおけるd-Spline近似の実時間のプレを考慮した手法の提案	范 谷 瑛, 望月 大義, 田中 輝雄, 藤井 昭宏, 片桐 孝洋	第79回情報処理学会全国大会, 1G-06, 名古屋 情報処理学会	
2017/3/2	解の精度の高い極大独立集合問題の並列解法	根本 望, 藤井 昭宏, 田中 輝雄	第2回若手の会研究発表会, 応用数理学会 東京大学 応用数理学会	
2017/3/2	超弾性体シミュレーションへのMultigrid Reduction in Timeの適用に関する研究	藤戸 宙希, 金子 重郎, 藤井 昭宏, 田中 輝雄	第2回若手の会研究発表会, 応用数理学会 東京大学 応用数理学会	
2016/12/21	多倍長精度プログラムの自動生成機構 Xev-GMPにおける混合精度プログラムの生成と評価	斯波 柁, 菱沼 利彰, 藤井 昭宏, 田中 輝雄, 平澤 将一	情報処理学会ハイパフォーマンスコンピューティング研究会 Vol.2016-HPC-157, No.3, pp.1-8, 沖縄 情報処理学会	
2016/10/24	SA-AMG法におけるニアカーネルベクトルを用いることによる収束性の改善	野村 直也, 藤井 昭宏, 田中 輝雄, 中島 研吾	第15回オープンアカデミックセッション, 自動チューニング研究会 (AT研究会), 甲府 AT研究会	
2016/10/19	Algebraic multigrid method with multiple near-kernel vector	藤井 昭宏, 野村 直也, 田中 輝雄	現象解明に向けた数値解析学の新展開 II, 京都大学数理解析研究所, 京都	
2016/9/12	複数性能パラメタ空間を線形探索する標本点逐次追加型性能パラメタ推定法	望月 大義, 藤井 昭宏, 田中 輝雄	日本応用数理学会2016年度年会 (JSIAM2016), 北九州 日本応用数理学会	
2016/9/12	GMPを用いた混合精度型プログラムの自動生成機構の提案	菱沼 利彰, 藤井 昭宏, 田中 輝雄, 平澤 将一	日本応用数理学会2016年度年会 (JSIAM2016), 北九州 日本応用数理学会	
2016/9/9	大規模なカルシウムイメージングデータに対する自動ソーティングアルゴリズムの高速化	根本 貴大, 田中 輝雄, 藤井 昭宏, 竹川 高志	情報科学技術フォーラム (FIT2016), 富山	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/6/6	複数性能パラメタ空間における実行時AT機構	田中輝雄, 望月大義, 村田陸, 藤井昭宏	2016年ハイパフォーマンスコンピューティングと計算科学シンポジウム オrganナイズセッション, HPCS2016, 仙台 情報処理学会	
2016/5/31	時間方向のマルチグリッド法の有効性の評価	金子重郎, 田口悠太, 藤井昭宏, 田中輝雄	計算工学講演会オrganナイズセッション 計算工学会	
2016/5/21	大規模なカルシウムイメージングデータに対する自動ソーティングの高速化	根本貴大, 田中輝雄, 藤井昭宏, 大川宜昭, 佐藤正晃, 林康紀, 井ノ口馨, 深井朋樹, 竹川高志	電子情報通信学会ニューロンコンピューティング研究会, IEICE-166, no.59, NC2016-4, pp.17-22, 富山 電子情報通信学会	

学会委員・役員歴

2016/12~ 2017/6	計算工学会 第22回計算工学講演会 オrganナイズド セッション企画
2016/6~ 2017/6	国際会議 iWAPT2017 Publicity Chair
2016/5~ 2017/4	情報処理学会 xSIG 2017 プログラム委員
2016/4~ 2017/3	情報処理学会 HPCS2017 プログラム委員
2015/12~ 2016/6	計算工学会 第21回計算工学講演会 オrganナイズド セッション企画
2015/6~ 2016/6	国際会議 iWAPT2016 Publicity Chair

准教授 藤川 真樹

研究分野に関するキーワード

情報セキュリティ、認証、セーフティ、人工物メトリクス

査読付論文

2016/7	A Study of Baking Visually Unrecognizable Two-Dimensional Code onto Valuable Pottery and Porcelain Products	Masaki Fujikawa, Eigo Nishimura, and Shingo Fuchi	Journal of the Institute of Industrial Applications Engineers	4 3 129-136
2016/7	有価陶磁器製品に不可視な2次元コードを焼き付ける方法の提案とその評価	藤川真樹, 西村英伍, 測真悟	情報処理学会論文誌コンシューマデバイス&システム	6 2 1-13

受賞(学術賞等)

2016/10/12	優秀デモンストレーション賞(情報処理学会コンピュータセキュリティシンポジウム2016)
------------	---

学会委員・役員歴

2016/12/22~ 2017/2/28	日本セキュリティ・マネジメント学会 論文 賞審査委員
2016/6/26~ 2018/6	日本セキュリティ・マネジメント学会 理事
2016/5/1~ 2016/12/9	公益社団法人精密工学会画像応用技術専門委員会 ビジョン技術の実利用 ワークショップVIEW2016 プログラム委員
2016/5/1~ 2017/3/10	公益社団法人精密工学会画像応用技術専門委員会 動的画像処理実利用 化ワークショップDIA2017プログラム委員
2016/4~ 2018/3	情報処理学会論文誌コンシューマ・デバイス&システム編集委員会 編集委員
2016/4~ 2018/3	情報処理学会コンシューマ・デバイス&システム研究会 運営委員
2016/4/1~ 2016/6/30	第30回 日本セキュリティ・マネジメント学会 全国大会 実行委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2015/12～ 2016/10	情報処理学会・コンピュータセキュリティシンポジウム 実行委員			
2015/1～	電気学会診断・監視技術の共通基盤に関する協同研究委員会 委員			
2012/4～	情報処理学会コンピュータセキュリティ研究会 専門委員			

学生受賞

2017/3/17	情報処理学会 第79回全国大会 学生奨励賞	實川康輝 情報学部コンピュータ科学科	情報処理学会	
-----------	-----------------------	-----------------------	--------	--

情報デザイン学科

教授 長嶋 祐二

査読付論文

2017/3	手話形態素辞書作成のための情報入力支援システム	渡辺桂子, <u>長嶋祐二</u>	電子情報通信学会論文誌 D	Vol.J101-D No.3 pp.298-309
2017/2	気象情報を対象にした手話CG翻訳システムの開発とその評価	加藤直人, 宮太郎, 井上誠喜, 金子浩之, 比留間伸行, <u>長嶋祐二</u>	電子情報通信学会論文誌 D	Vol.J100-D No.2 pp.217-229

国際会議のプロシーディングス

2017/7	A Support Tool for Analyzing the 3D Motions of Sign Language and the Construction of a Morpheme Dictionary	<u>Y. Nagashima</u> , K. Watanabe, M. Terauchi, N. Kato, T. Uchida, S. Umeda, T. Miyazaki, M. Azuma, and N. Hiruma	Lecture Notes in Computer Science (LNCS), Springer	LNCS 618 pp.124-127
2017/7	A Support Tool for Analyzing the 3D Motions of Sign Language and the Construction of a Morpheme Dictionary	T. Suzuki, M. Kobayashi, and <u>Y. Nagashima</u>	Lecture Notes in Computer Science (LNCS), Springer	LNCS 618 pp.277-281

国内学会研究発表

2017/1	聴覚障害学生向け実技演習における教示履歴提示の有効性	鈴木拓弥, <u>長嶋祐二</u>	情報処理学会研究報告 情報処理学会	
2017/1	3次元ビューア機能付き医療用手話辞書の作成	渡辺桂子, 幸田拓也, <u>長嶋祐二</u>	情報処理学会研究報告 情報処理学会	
2016/9	平仮名版DEMを用いた定型児童による音読検査の詳細分析	北田翔吾, <u>長嶋祐二</u> , 築田明教, 川端秀仁	ヒューマンインタフェースシンポジウム2016	
2016/9	3次元アニメーションによる医療用手話辞書の作成	渡辺桂子, 南川真穂, <u>長嶋祐二</u> 他	ヒューマンインタフェースシンポジウム2016	
2016/9	聴覚障害学生対象の実技演習を支援する触覚情報提示デバイスSZCAT	鈴木拓弥, 小林真, <u>長嶋祐二</u>	ヒューマンインタフェースシンポジウム2016	
2016/5	NVSG要素モデルによる手話動作合成方法に関する検討	久野翔利, 渡辺桂子, <u>長嶋祐二</u> 他	信学技報 電子情報通信学会	

学会委員・役員歴

2005/4～	ヒューマンインタフェース学会 評議員			
2007/6～	電子情報通信学会 福祉工学研究専門委員会 顧問			
2016/6～	電子情報通信学会 リアルタイムコミュニケーション言語時限研究専門委員会 委員長			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 管村 昇

研究分野に関するキーワード

音声情報処理一般、音声合成、音声認識、パターン認識、音楽情報処理、社会情報システム

学会委員・役員歴

2002/6～ 電子情報通信学会
評議員
1997/6～ 日本音響学会
評議員

その他

2007/4～ 私立大学情報教育協会 監事
2006～ 大学院教育改革支援プログラム委員会
分野別審査部会 専門委員
2005～ 科学技術振興機構(JST)研究領域評価
専門委員
2005～ 文部科学省 大学設置・学校法人審議会
(大学設置分科会) 専門委員
2005～ 文部科学省 産業連携高度人材育成
推進委員会審査部会 委員
2004～ 奈良先端科学技術大学院大学大学院大学支
援財団支援事業選考委員会 委員

教授 合志 清一

研究分野に関するキーワード

デジタル信号処理、画像処理、超高精細映像、超解像、監視カメラ、医療画像処理

査読付論文

2017/1	(Invited Paper) Information Hiding and its Criteria for Evaluation	K. Iwamura, M. Kawamura, M. Kuribayashi, M. Iwata, H. Kang, <u>S. Gohshi</u> and A. Nishimura	IEICE Transactions on Information and Systems	pp. 2-12
2016/7	Relationship between Super Resolution Image Reconstruction and Image Device	Chinatsu MORI, Kenkichi TANIOKA, <u>Seiichi GOHSHI</u>	IIEEJ Transactions on Image Electronics and Visual Computing	4 1 12-19

国際会議のプロシーディングス

2017/3	Development of Real-Time HDTV-8K TV Upconverter	<u>Seiichi Gohshi</u> , Shinichiro Nakamura, Hiroyuki Tabata	VISAPP2017 VISIGRAPP INSTICC	4 pp. 52-29
2017/3	Subjective Assessment Method for Multiple Displays with and without Super Resolution	Chinatsu Mori, <u>Seiichi Gohshi</u>	VISAPP2017 VISIGRAPP INSTICC	Vol. 4 pp. 260-265
2016/11	Subjective Assessment of Super Resolution for Remastering on 4K TVs (Best Paper Award)	Hiroki Shoji, <u>Seiichi Gohshi</u>	ICCGI 2016 : The Eleventh International Multi-Conference on Computing in the Global Information Technology	pp.10-15
2016/10	Super Resolution Image Reconstruction and Imaging Device	Chinatsu Mori, Kenkichi Tanioka, <u>Seiichi Gohshi</u>	2016 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics	SMC 2016 pp. 588-593
2016/8	Frequency Domain Analysis of Super Resolution Image Reconstruction and Super Resolution with Nonlinear Processing	<u>Seiichi Gohshi</u>	World Automation Congress 2016	WAC 1570241089 pp.1-6
2016/7	Super Resolution for Smartphones	<u>S. Gohshi</u> , S. Inoue, I. Masuda., T. Ichinose, Y. Tatsumi	ICETE 2016	SIGMAP pp.106-112

国際会議発表

2017/1/31	Super Resolution for Smartphone	<u>Seiichi Gohshi</u>	EI2017 SPIE
-----------	---------------------------------	-----------------------	-------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2017/3/6	4Kカメラ用フォーカスアシスト装置の開発	<u>合志清一</u>	電子情報通信学会 EMM研究会 pp.55-60 電子情報通信学会	
2017/1/24	画像／映像の超解像化－従来の理論的 限界を超えた超解像技術－	<u>合志清一</u>	新技術説明会 科学技術振興機構 (JST)	
2016/9/1	超解像機能搭載ハイビジョン／8K変換 装置の開発	<u>合志、中村、田端</u>	映像情報メディア学会年次大会, 21D-3	
2016/7/9	超解像機能搭載スマートフォンの開発	<u>合志清一、井上栄、増田勲、一瀬岳、辰 巳寛克</u>	CS2016-25, pp.87-92 電子情報通信学会	
知的財産権				
2016/8/22	Image Enhancement Apparatus and Image enhancement Method	<u>Seiichi Gohshi</u>		K0496-1PCT- US
学会委員・役員歴				
2009/6～	電子情報通信学会 シニア会員			
委員歴・役員歴				
2014/5/25～ 2016	電子情報通信学会 画像工学研究会 専門委員会			
2013/5/25～ 2017	電子情報通信学会マルチメディア情報ハ イディング・エンリッチメント専門委員会			
依頼講演				
2016/8/25	4K/8K用超解像－理論的限界を超える 高解像度化			
2017/1/24	画像／映像の超解像化			
各種イベント等への出展				
2016/7/6～ 2016/7/8	テクノトランスファー in かわさき2016			
学生受賞				
2016/11/15	Best Paper Award	Hiroki Shoji 情報学専攻	ICCGI 2016 : The Eleventh International Multi-Conference on Computing in the Global Information Technology	
教授 蒲池 みゆき				
研究分野に関するキーワード				
顔認識・パターン認識・多感覚情報処理・感覚記憶				
国際会議のプロシーディングス				
2016/7	Temporal changes in choice-behavior for reward maximization	Yuichi Saito and <u>Miyuki G. Kamachi</u>	International Journal of Psychology	51 Supplement S1
2016/7	Age perception from faces with manipulation of global and local skin texture.	Ryu Takagi, Motonori Kurosumi, Maya Hongo, Koji Mizukoshi, and <u>Miyuki G. Kamachi</u>	International Journal of Psychology	51 Supplement S1 210
招待講演(国内会議)				
2016/4/22	視覚心理学的観点からみた化粧品業界 への期待	<u>蒲池みゆき</u>	コスメティクスと肌・顔研究会第4回研究 発表会 日本色彩学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2016/7/29	Temporal changes in choice-behavior for reward maximization.	Yuichi Saito, <u>Miyuki G. Kamachi</u>	The 31st International Congress of Psychology ICP2016	
2016/7/26	Age perception from faces with manipulation of global and local skin texture.	Ryu Takagi, Motonori Kurosumi, Maya Hongo, Koji Mizukoshi, <u>Miyuki G. Kamachi</u>	The 31st International Congress of Psychology ICP2016	
2016/7/26	What psychologists can do and cannot do for the public in the present Japan.	<u>Miyuki G. Kamachi</u>	The 31st International Congress of Psychology International Congress of Psychology	
2016/5/31	The relationship between the three-dimensional face shapes and age perceptions received from observation angles.	Motonori Kurosumi, Koji Mizukoshi, <u>Miyuki G. Kamachi</u>	International Society for Biophysics and Imaging of the Skin	
その他の業績				
1998/4～	The Japanese female facial expression (jaffe) database	<u>Miyuki Kamachi</u> , Michael J. Lyons, and Jiro Gyoba		
学会委員・役員歴				
2015/4～ 2019/3	日本認知心理学会 編集委員			
2014/12～ 2017/12	日本基礎心理学会 理事			
2014/5～	電子情報通信学会 ヒューマン情報処理研究会副委員長			
2013/1～	Vision Sciences Society Member			
2007/1～	日本視覚学会 世話人			
2006/5～	日本視覚学会 大会実行委員			
2006/4～	日本感性工学会 編集委員			
2005/5～	電子情報通信学会 ヒューマン情報処理研究会専門委員			
2002/4～	日本認知心理学会 発起人			
委員歴・役員歴				
2012/4/1～	日本学術会議心理学・教育学委員会 社会のための心理学分科会 幹事			
2011/10/3～	日本学術会議 連携会員			
その他				
2015/1/19～ 2016/10/31	総務省情報通信国際戦略局 評価委員			
2011/1/1～	国際心理学会2016年大会 組織委員会 広報副委員長			
教授 近藤 公久				
研究分野に関するキーワード				
認知科学、言語心理学、コミュニケーション科学				
国内学会研究発表				
2017/3/22	移動する視聴覚刺激による注意誘導効果	鈴木佑基、 <u>近藤公久</u> 、内海章、須佐見憲史	電子情報通信学会総合大会 電子情報通信学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/3/17	環境音下における単語理解度	近藤公久, 杉岡英里奈	日本音響学会2017春季研究発表会 日本音響学会	

学会委員・役員歴

2015/8～	認知神経心理学研究会 副会長
2014/5～ 2016/5	電子情報通信学会 思考と言語研究専門委員会 委員長

依頼講演

2016/12/14	早稲田大学 招聘講演「初めて学ぶ計算言語学」
------------	------------------------

准教授 市原 恭代

研究分野に関するキーワード

情報デザイン カラーユニバーサルデザイン コンピュータグラフィックス 造形理論 色彩学 美術解剖学

准教授 チャンドラシリ ナイワラ・パティランネヘラーゲ

研究分野に関するキーワード

コンピュータビジョン パターン認識 コンピュータグラフィックス

査読付論文

2016/9	Sequence Prediction of Driving Behavior Using Double Articulation Analyzer	Taniguchi, T., Nagasaka, S., Hitomi, K., <u>Chandrasiri, N.P.</u> , Bando, T., Takenaka, K.	IEEE Transactions on Systems, Man, and Cybernetics: Systems	Vol.46 9 pp.1300-1313
2016/4	Driving Skill Classification in Curve Driving Scenes using Machine Learning	<u>Naiwala P. Chandrasiri</u> , Kazunari Nawa, Akira Ishii	Springer Journal of Modern Transportation	Vol.24 3 pp.196-206

国際会議のプロシーディングス

2016/11	An Application for Encouraging Positive Emotions by displaying an Animation	Yuto Kato, <u>Naiwala P. Chandrasiri</u> , Masao Suzuki	The 6th IEEE International Conference on Control Systems, Computing and Engineering (ICCSCE 2016)	pp.67-72
---------	---	---	---	----------

国内学会研究発表

2016/11	EGAOn: 顔表情表出促進用のアプリケーション	加藤裕和, 鈴木将郎, <u>ナイワラチャンドラシリ</u>	第21回日本顔学会大会 (フォーラム顔学2016)
---------	--------------------------	--------------------------------	---------------------------

学会委員・役員歴

2014/6～ 2016/6	画像電子学会 Chief Organizer and Associate Editor and of Special Issue on Computer Vision and Applications. Transactions on Image Electronics and Visual Computing (Vol.3, No.2, 2015) 編集理事
2013～	IEICE Local Organizer of 10th Asia-Pacific Symposium on Information and Telecommunication Technologies (APSITT 2015), Colombo, Sri Lanka.

その他

2016/4～	工学院大学 Next Generation Vehicle (NXGV)プロジェクト
---------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 福田 一帆

研究分野に関するキーワード

視覚科学, 心理物理学, 色覚, 3次元空間認識

査読付論文

2017/3	The Modern Japanese Color Lexicon	Ichiro Kuriki, Ryan Lange, Yumiko Muto, Angela M. Brown, <u>Kazuho Fukuda</u> , Rumi Tokunaga, Delwin T. Lindsey, Keiji Uchikawa, and Satoshi Shioiri	Journal of Vision	17 1 1-18
2016/7	Appearance of Gold, Silver and Copper Colors of Glossy Object Surface	Tomohisa Matsumoto, <u>Kazuho Fukuda</u> , Keiji Uchikawa	International Journal of Affective Engineering	15 3 239-247
2016/4	金, 銀, 銅色知覚を生起するための要因の解明	松本知久, 福田一帆, 内川恵二	日本感性工学会論文誌	15 3 387-397

国際会議のプロシーディングス

2016/9	Study of the Japanese color lexicon using cluster analysis	Ichiro Kuriki, Yumiko Muto, <u>Kazuho Fukuda</u> , Rumi Tokunaga, Angela M. Brown, Delwin T. Lindsey, Keiji Uchikawa, Satoshi Shioiri	Journal of Vision (VSS 2016)	16 12 621
2016/9	Estimating illuminant by optimal color hypothesis model for scenes with various chromaticity-luminance distributions	Takuma Morimoto, Takahiro Kusuyama, <u>Kazuho Fukuda</u> , Tomohisa Matsumoto and Keiji Uchikawa	Journal of Vision (VSS 2016)	16 12 215

国内学会研究発表

2017/1/20	色恒常性におけるシーン内の蛍光色の影響	楠山貴大, 福田一帆, 内川恵二, 佐藤いまり	日本視覚学会2017年冬季大会 日本視覚学会
-----------	---------------------	-------------------------	---------------------------

学会委員・役員歴

2015/4~ 2017/3	映像情報メディア学会 代議員
2013/4~	映像情報メディア学会 ヒューマンインフォメーション研究会幹事
2014/4~ 2017/3	一般社団法人日本光学会 編集委員

准教授 張 珏

査読付論文

2017/2	Development and Evaluation of a Gaze Detection System for Walking and Texting - Gaze Detection by Determining Facial Angles with Face Recognition Technology, and Gaze Detection through Eye Detection -	Kento SASAO, Kazuki OGI, <u>Jue ZHANG</u> , Noboru SUGAMURA	International Journal of Affective Engineering	16 2 16-26
2017/2	Development and Evaluation of Texting while Walking Prevention System - To Improve the Accuracy of Walking Determination by Acceleration Sensor -	<u>Jue ZHANG</u> , Riku OGAWARA, Takumi MORIYA	International Journal of Affective Engineering	16 2 8-15

国際会議のプロシーディングス

2017/3	Cancer rehabilitation QOL assessment management application prototype and evaluation	Yukiya FUNADA, <u>Jue ZHANG</u>	International Symposium on Affective Science and Engineering 2017
--------	--	---------------------------------	---

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9	Development and Evaluation of a System Using Multi-element Determination to Discourage Texting while Walking	Kento SASAO, Jue ZHANG, Riku OGAWARA, Noboru SUGAMURA	Proceedings of the 6th Kansei Engineering & Emotion Research (KEER2016)	
2016/8	Study of Support Systems for Visually Impaired Web Searches and Information Collection	Jue ZHANG, Takayuki KAYAWARI, Noboru SUGAMURA	Proceedings of the 6th Kansei Engineering & Emotion Research (KEER2016)	

国際会議発表

2017/3/29	スマートフォン内蔵のセンサーを用いた評価システムの開発と評価	山口諒、張ジョ	第12回日本感性工学会春季大会	
-----------	--------------------------------	---------	-----------------	--

国内学会研究発表

2017/3/30	予定入力に対するモチベーションを向上させるUIの提案と評価	高橋伸多、張ジョ	第12回日本感性工学会春季大会	
2017/3/30	患者が病室で季節を感じることでできる収納箱の提案と評価	鈴木大貴、張ジョ	第12回日本感性工学会春季大会	
2017/3/29	SRにおける仮想に現実感を与える要因の検討	木下萌々花、張ジョ	第12回日本感性工学会春季大会	
2017/3/29	HMDを用いたVR空間における広告物の注視特性の調査	高田成美、張ジョ	第12回日本感性工学会春季大会	
2017/3/29	せん妄の予防及び回復促進に繋がるアプリケーションの試作	鈴木駿、張ジョ	第12回日本感性工学会春季大会	
2017/3/29	スマートフォン内蔵のセンサーを用いた評価システムの開発と評価	山口諒、張ジョ	第12回日本感性工学会春季大会	

学会委員・役員歴

2015/4～	日本感性工学会 編集委員			
---------	-----------------	--	--	--

システム数理学科

教授 新井 敏夫

研究分野に関するキーワード

企業経営、リーダーシップ、マネジメント、技術経営、クラウドコンピューティング、映像伝送

その他の論文・随想等

2017/3	真のリーダーを育てる！リーダーシップ科学的養成術	新井敏夫	工場管理	vol.63 No.5 P55-P75
--------	--------------------------	------	------	------------------------

国内学会研究発表

2017/3/25	科学的リーダーシップ研究のための枠組みに関する試論		JLA発足記念研究講演会 一般社団法人 日本リーダーシップ学会	
-----------	---------------------------	--	------------------------------------	--

学会委員・役員歴

2014/8～ 現在に至る	日本リーダーシップ学会 (JLA) 副会長			
------------------	--------------------------	--	--	--

教授 真鍋 義文

研究分野に関するキーワード

暗号理論、分散アルゴリズム、ゲーム理論、グラフ理論、公平分割、ネットワークプロトコル

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2016/10	On compositional reasoning about anonymity and privacy in epistemic logic	Yasuyuki Tsukada, Hideki Sakurada, Ken Mano, and <u>Yoshifumi Manabe</u>	Annals of Mathematics and Artificial Intelligence	70 2 101-129
2016/8	A Secure M + 1st Price Auction Protocol based on Bit Slice Circuits	Takuho Mitsunaga, <u>Yoshifumi Manabe</u> , and Tatsuaki Okamoto	IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences	E99-A 8 1591-1599
国際会議のプロシーディングス				
2016/10	A New AODV Route Discovery Protocol to Achieve Fair Routing for Mobile Ad Hoc Networks	Masaru Yoshimachi <u>Yoshifumi Manabe</u>	Proc. of 6th International Conference on Information Communication and Management (ICICM 2016)	222-226
2016/10	An Online Allocation Algorithm of Indivisible Goods	Kohei Shimizu and <u>Yoshifumi Manabe</u>	Proc. of 6th International Conference on Information Communication and Management (ICICM 2016)	57 - 61
2016/8	A non-blocking online cake-cutting protocol	Koki Kubo and <u>Yoshifumi Manabe</u>	Proc. of 3rd International Conference on Mathematics and Computers in Sciences and Industry (MCSI 2016)	258 - 263
2016/8	A More Efficient Card-Based Protocol for Generating a Random Permutation Without Fixed Points	Takuya Ibaraki and <u>Yoshifumi Manabe</u>	Proc. of 3rd International Conference on Mathematics and Computers in Sciences and Industry (MCSI 2016)	252 - 257
招待講演(国際会議)				
2016/11	Cake-cutting protocols: How fair allocation can be achieved?	<u>Yoshifumi Manabe</u>	8th International Conference on Information Management and Engineering (ICIME 2016)	
国内学会研究発表				
2017/3/24	アドホックネットワーク向けの公平性経路制御AODVプロトコル	吉町優、 <u>真鍋義文</u>	2017年電子情報通信学会総合大会 B-7-54 電子情報通信学会	
2017/3/23	メタ羨望のない、一部分を捨てるケーキ分割	山崎芳樹、 <u>真鍋義文</u>	2017年電子情報通信学会総合大会 D-1-10 電子情報通信学会	
2017/3/23	戦略性を考慮した分割不可能な財のオンライン配分方式	清水航平、 <u>真鍋義文</u>	2017年電子情報通信学会総合大会 D-1-8 電子情報通信学会	
2017/3/23	並列マッチングにおける効率的なブロッキングペアの解消法	小川翔平、 <u>真鍋義文</u>	2017年電子情報通信学会総合大会 D-1-5 電子情報通信学会	
2017/3/23	平均学力の均一化を行う研究室配属アルゴリズム	並木勇人、 <u>真鍋義文</u>	2017年電子情報通信学会総合大会 D-1-4 電子情報通信学会	
2017/3/23	ブロックチェーンと秘密分散を使用した電子投票	山川凌平、 <u>真鍋義文</u>	2017年電子情報通信学会総合大会 A-7-10 電子情報通信学会	
2017/3/23	結託攻撃に対する耐性を有する秘匿マッチングプロトコル	村山和也、 <u>真鍋義文</u>	2017年電子情報通信学会総合大会 A-7-6 電子情報通信学会	
2017/3/23	グループにおける秘匿マッチングプロトコル	茨木拓也、 <u>真鍋義文</u>	2017年電子情報通信学会総合大会 A-7-5 電子情報通信学会	
2017/1/24	フォワードセキュリティを満足するオニオンルーティングに基づく匿名通信	田中龍之介、 <u>真鍋義文</u>	暗号と情報セキュリティシンポジウム SCIS2017 4D1-1 電子情報通信学会	
2017/1/24	ハイブリッドクラウド上におけるMapReduceフレームワークでの機密情報漏えい防止策	岩田有紗、 <u>真鍋義文</u>	暗号と情報セキュリティシンポジウム SCIS2017 3D2-1 電子情報通信学会	
2017/1/24	合理的な複製の敵に対し、信頼性・機密性を満たす秘密分散通信	安井賢也、 <u>真鍋義文</u>	暗号と情報セキュリティシンポジウム SCIS2017 1A1-3 電子情報通信学会	
2016/9/16	MANET向けの通信性質を考慮した公平性ルーティングプロトコル	吉町優、 <u>真鍋義文</u>	第12回情報科学ワークショップ	
2016/9/15	繁殖戦略解析のための考察	川邊茂和、 <u>真鍋義文</u>	第12回情報科学ワークショップ	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9/15	分割不可能な財のオンライン配分問題	清水航平、真鍋義文	第12回情報科学ワークショップ	
学会委員・役員歴				
2017/2/1~	Mathematical Reviews, reviewer			
2017/2/1~ 2017/8/30	7th International Conference on Information Communication and Management (ICICM 2017) Program Committee			
2017/1/1~ 2017/10/11	2nd International Conference on Medical Information and Bioengineering (ICMIB 2017) Program Chair			
2017/1/1~ 2017/10/11	9th International Conference on Information Management and Engineering (ICIME 2017) Program Chair			
2016/12/1~ 2017/5/26	2nd International Conference on Information and Network Technologies (ICINT 2017) Conference Chair			
2016/9/2~ 2016/10/31	6th International Conference on Information Communication and Management (ICICM 2016) Program Committee			
2016/7/29~ 2016/9/16	第12回情報科学ワークショップ 世話役			
2016/7/1~ 2016/11/21	3rd International Conference on Systems and Informatics (ICSAI 2016) Program Committee			
2016/6/2~ 2020/6	電子情報通信学会 和文論文誌A編集委員会 編集委員			
2016/6/2~ 2020/6	電子情報通信学会 英文論文誌A編集委員会 編集委員			
2016/5/1~ 2016/11/5	8th International Conference on Information Management and Engineering (ICIME 2016) Program Co-Chair			
2016/5/1~ 2016/11/5	2016 International Conference on Medical Information and Bioengineering (ICMIB 2016) Program Co-Chair			
2016/4/1~	Journal of Advances in Computer Networks Editorial Board			
2016/4/1~ 2017/11/22	International Symposium on Computing and Networking (CANDAR 2016) (CANDAR2017) Program Committee			
2016/4/1~ 2017/11/22	International Workshop on Information and Communication Security (WICS2016) (WICS2017) Program Committee			
2016/1~ 2016/8	2016 IEEE Cyber Science and Technology Congress (CyberSciTech 2016) Program Committee			
2015/6/4~ 2017	電子情報通信学会 ソサイエティ論文誌編集委員会 査読委員			
2015/10~ 2017/6/8	IEEE International Workshop on Assurance in Distributed Systems (ADSN2016) (ADSN2017) Program Committee			
学生受賞				
2016/9/16	優秀プレゼンテーション賞	吉町優 工学院大学大学院工学研究科情報学専攻	第12回情報科学ワークショップ	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 三木 良雄

研究分野に関するキーワード

経営情報学、ビッグデータ

著書

2016/5 IoTビジネスをなぜ始めるのか? 三木良雄 日経BP社

その他

2011/5/28～ 電子情報通信学会 コンピュータシステ
2017/5/28 ム研究専門委員会 専門委員

教授 熊ノ郷 直人

著書

2016/9 理工系のための線形代数 高木悟, 長谷川研二, 熊ノ郷直人 培風館
2016/6 朝倉 数学辞典 川又雄二郎(編集), 坪井俊(編集), 楠 朝倉書店 265-266
振動積分 岡成雄(編集), 新井仁之(編集)他
2016/4 理工系のための微分積分 長谷川研二, 熊ノ郷直人, 高木悟 培風館

国際会議発表

2017/2/15 Phase space Feynman path integrals as analysis on path space Mathematical Physics Seminar, University of Trento, Italy
2017/2/10 Phase space Feynman path integrals with smooth functional derivatives by time slicing approximation Workshop "Path Integration in Complex Dynamical Systems", Lorentz Center, Leiden, Netherland Scientific organizers: Petr Jizba (Praha, Czech Republic), Stefan Kirchner (Hangzhou, China), Lawrence Schulman (Potsdam, NY, USA), Jan Zaanen (Leiden, The Netherlands)

国内学会研究発表

2017/3/21 Phase space Feynman path integrals of higher order parabolic type with general functional as integrand The 9th Nagoya Workshop on Differential Equations, Nagoya University
2016/11/2 Phase space path integral of higher order parabolic type with general functional as integrand The 14th Linear and Nonlinear Waves, Piazza Omi Shin-ichi Doi, Soichiro Katayama, Hideaki Sunagawa
2016/10/15 Phase space path integral of higher order parabolic type with general functional as integrand Workshop on Differential Equations in Hiroshima, Hiroshima University Masaharu Ikehata, Ryo Ikehata, Shingo Kamimoto, Hiroyoshi Mitake, Tetsu Mizumachi, Testutaro Shibata, Kazuhiro Takimoto
2016/10/4 Phase space path integral of higer order parabolic type with general functional as integrand "New development of microlocal analysis and singular perturbation theory", RIMS, Kyoto University Naofumi Honda, Yasunori Chiba

教授 大和 淳司

査読付論文

2017/1 Collective First-Person Vision for Automatic Gaze Analysis in Multiparty Conversations S. Kumano, K. Otsuka, R. Ishii and J. Yamato IEEE Transactions on Multimedia 19 1 107-122

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/10/17	Machine-learning selection of optical transients in the Subaru/Hyper Suprime-Cam survey	Mikio Morii, Shiro Ikeda, Nozomu Tominaga, Masaomi Tanaka, Tomoki Morokuma, Katsuhiko Ishiguro, <u>Junji Yamato</u> , Naonori Ueda, Naotaka Suzuki, Naoki Yasuda, Naoki Yoshida	Publications of the Astronomical Society of Japan	Volume 68, Issue 6, 1 December 2016
2016/8	Using Respiration to Predict Who Will Speak Next and When in Multiparty Meetings.	Ryo Ishii, Kazuhiro Otsuka, Shiro Kumano, and <u>Junji Yamato</u> .	ACM Trans. Interact. Intell. Syst.	6 2
2016/5	Prediction of Who Will Be the Next Speaker and When Using Gaze Behavior in Multiparty Meetings	Ryo Ishii, Kazuhiro Otsuka, Shiro Kumano, and <u>Junji Yamato</u>	ACM Trans. Interact. Intell. Syst.	6 1

知的財産権

2016/12/22	触覚提示システム、触覚提示方法、およびプログラム	山下直美, <u>大和淳司</u> , 中西英之, 田中一晶		特開 2016-218830
2016/8/18	物体受け渡し装置、物体受け渡しシステム	山下直美, <u>大和淳司</u> , 中西英之, 田中一晶, 大城健太郎		特開 2016-149649
2016/5/23	推定装置、推定方法、およびプログラム	石井亮, 大塚和弘, 熊野史朗, <u>大和淳司</u>		特開 2016-092601

学会委員・役員歴

2017/3～	電子情報通信学会 フェロー
2015/5～	電子情報通信学会 クラウドネットワークロボティクス研究会専門委員

学生受賞

2016/7/2	MESH Challenge 学生優秀賞	筒井海、樋貝潤、渡邊未来 ヒューマンインタラクション研究室 (コンピュータ科学セミナー)	SONY MESH Challenge
2016/6/19	R-env: 連舞ハッカソン優秀賞	五味輝 ヒューマンインタラクション研究室	電子情報通信学会クラウドネットワークロボット研究会(CNR) / NTTサービスエボリューション研究所

准教授 矢崎 敬人

准教授 足立 節子

研究分野に関するキーワード

比較文化 言語情報 文化史 思想史、アイデンティティ アイデンティティ形成理論モデル 社会批評論 マルチカルチャリズム 杉本鉞子 朝河寛一 竹山道雄 言語と世界観 排他性

解説・論説・報告等

2016/8	Swamp Vignette	<u>Setsuko Adachi</u>	Singapore Review of Books
--------	----------------	-----------------------	---------------------------

その他の論文・随想等

2016/7	Fertile Crescent	<u>Setsuko Adachi</u>	One Imperative	17 Swamp
2016/7	I think; therefore, I am.	<u>Setsuko Adachi</u>	Berfrois	
2016/6	Reinterpretation	<u>Setsuko Adachi</u>	Queen Mob's Tea House	
2016/6	Silent Killer	<u>Setsuko Adachi</u>	Berfrois	
2016/5	Click (シャッター音).	Jeremy Fernando <u>足立節子</u>	Orangegutan Lab	

学会委員・役員歴

2011/9～	International Network for Alternative Academia Founding Member
---------	---

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2012/7～	Singapore Review of Books
2011/10～	International Network for Alternative Academia

研究会、セミナー等の企画及び主催

2008/4～	Kogakuin's English Lecture Series 企画運営
---------	---

准教授 竹川 高志

研究分野に関するキーワード

脳 神経科学 神経回路 情報処理 信号処理 機械学習

査読付論文

2017/2	Medial frontal circuit dynamics represents probabilistic choices for unfamiliar sensory experience	Takashi Handa, <u>Takashi Takekawa</u> , Rie Harukuni, Yoshikazu Isomura and Tomoki Fukai	Cerebral Cortex	Advance Access
--------	--	---	-----------------	----------------

解説・論説・報告等

2017/2	Adversarial Exampleに対する画像フィルタの有効性の検証	山口想, <u>竹川高志</u>	電子情報通信学会 技術研究報告	116 464 117-120
2016/5	大規模なカルシウムイメージングデータに対する自動ソーティングの高速化	根本貴大, 田中輝雄, 藤井昭宏, 大川宜昭, 佐藤正晃, 林康紀, 井ノ口馨, 深井朋樹, <u>竹川高志</u>	電子情報通信学会 技術研究報告	116 59 17-22

国際会議発表

2016/11	Temporal coding of reward event by subpopulations of hippocampal CA1 pyramidal neurons	K. Mizuta, M. Sato, Y. Sekine, M. Kawano, T. Islam, R. Takamura, T. Masumoto, <u>T. Takekawa</u> , M. Ohkura, T. Fukai, J. Nakai and Y. Hayashi	Annual Meeting of the Society for Neuroscience (SfN 2016)	
2016/11	Preferential stabilization of behaviorally relevant spatial representations in the hippocampal place map	M. Sato, K. Mizuta, T. Islam, M. Kawano, <u>T. Takekawa</u> , D. Gomez-Dominguez, H. Yamakawa, M. Ohkura, T. Fukai, J. Nakai and Y. Hayashi	Annual Meeting of the Society for Neuroscience (SfN 2016)	
2016/8	Representation of reward event by hippocampal CA1 pyramidal neurons	Kotaro Mizuta, Masaaki Sato, Yukiko Sekine, Masako Kawano, Tanvir Islam, Risa Takamura, <u>Takashi Takekawa</u> , Masamichi Ohkura, Tomoki Fukai, Junichi Nakai, Yasunori Hayashi	The 13th Japan-Korea Joint Symposium of Brain Sciences, and Cardiac and Smooth Muscle Sciences	

国内学会研究発表

2017/3	大規模なカルシウムイメージングデータに対する自動ソーティングアルゴリズムのチューニング	根本貴大, 田中輝雄, 藤井昭宏, <u>竹川高志</u>	情報処理学会 第79回全国大会	
2017/3	繰り返しじゃんけんにおける戦略の解析	<u>竹川高志</u>	日本物理学会第72回年次大会	
2017/2	Adversarial Exampleに対する画像フィルタの有効性の検証	山口想, <u>竹川高志</u>	電子情報通信学会 IE研究会	
2016/12	大きさ推定における事前バイアスとアンカリング効果 ～ 情報量の少ない固有名詞を用いた例 ～	小沢勲男, <u>竹川高志</u>	電子情報通信学会 HCGシンポジウム	
2016/9	大規模なカルシウムイメージングデータに対する自動ソーティングアルゴリズムの高速化	根本貴大, 田中輝雄, 藤井昭宏, 大川宜昭, 佐藤正晃, 林康紀, 井ノ口馨, 深井朋樹, <u>竹川高志</u>	第15回情報科学技術フォーラム 電子情報通信学会・情報処理学会	
2016/7	Automatic sorting system of accurate spike timings from calcium imaging data with overlapping cells	<u>Takashi Takekawa</u> , Takahiro Nemoto, Teruo Tanaka, Akihiro Fujii, Noriaki Ohkawa, Masaaki Sato, Yasunori Hayashi, Kaoru Inokuchi, Tomoki Fukai	The 39th Annual Meeting of Japan Neuroscience Society	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/5	大規模なカルシウムイメージングデータに対する自動ソーティングの高速化	根本貴大, 田中輝雄, 藤井昭宏, 大川宜昭, 佐藤正晃, 林康紀, 井ノ口馨, 深井朋樹, <u>竹川高志</u>	電子情報通信学会 NC研究会	
知的財産権				
2016/9/14	情報処理装置、情報処理プログラム	<u>竹川高志</u> , 山川宏		特許 6029101
その他				
2013/4/1~	理化学研究所 脳科学総合研究センター 客員研究員			

准教授 橋 完太

国際会議のプロシーディングス				
2016/9	Effect of an ensemble algorithm in reinforcement learning for garbage-collection sailing	<u>Kanta Tachibana</u> and Ryuta Fukazawa	Proc. 9th Int'l Robotic Sailing Conf.	79-90
2016/7	Feature extraction for classification method using principal component based on conformal geometric algebra	Mihn Tuan Pham, Phuc Hao Do, and <u>Kanta Tachibana</u>	Proc. World Congress on Computational Intelligence, Int'l Joint Conf. on Neural Networks	
国内学会研究発表				
2017/3/17	空中移動カメラを用いた平面移動する対象物の測位の誤差	天野弘海, <u>橋完太</u>	第43回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2017/3/17	現実のラジコンカーの力学特性を視点移動に取り入れた VR の実現	高山聖司, <u>橋完太</u>	第43回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2017/3/17	ランダムフォレストによるヨットの操縦の行動決定	富田理博, <u>橋完太</u>	第43回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2017/3/17	風の不確実性を考慮した帆船経路探索法の提案	土生木裕太, <u>橋完太</u>	第43回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2017/3/17	位置情報のみを用いた自律帆船の実機実装	小野晋輔, <u>橋完太</u>	第43回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2017/3/17	自律帆船の衝突回避の強化学習における合議アルゴリズムの効果	東山朋晃, <u>橋完太</u>	第43回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2016/12/17	不確実性を考慮した遺伝的アルゴリズムによるバスダイヤの生成	沼田雅史, <u>橋完太</u>	第10回コンピューターショナル・インテリジェンス研究会	
2016/12/17	多様なエージェントによる集団強化学習の自動帆走への応用	<u>橋完太</u> , 深沢竜大	第10回コンピューターショナル・インテリジェンス研究会	
2016/12/16	バス路線運行安定性のベイズ推定	南哲志, <u>橋完太</u>	第10回コンピューターショナル・インテリジェンス研究会	
2016/11/23	六芸の御による情動学習のモデルとデータ同化について	<u>橋完太</u>	討論会 テーマ「情育環境学と統計数理・知能情報技術」 パーティクルフィルタ研究会	
受賞(学術賞等)				
2016/9/1	貢献賞: 第31回ファジィシステムシンポジウムの運営			
学会委員・役員歴				
2016/1~	計測自動制御学会 コンピューターショナル・インテリジェンス(CI)部会運営委員			
2015/4~ 2017/9	日本感性工学会 論文編集委員			
2013/4~	計測自動制御学会 ハイパーコンピューティクス調査研究会委員			
2012/3~ 2016	日本感性工学会 評議員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2010/4～ 日本知能情報ファジィ学会
関東支部運営委員

准教授 北山 大輔

研究分野に関するキーワード

Web・マルチメディアコンテンツ, 地域情報, 情報信憑性,
情報検索・推薦

国際会議のプロシーディングス

2017/3	A Tourist Spot Search Method Using Similarity of Function Based on Distributed Representations of User Reviews	Tomofumi Yoshida, <u>Daisuke Kitayama</u> , Shinsuke NAKAJIMA, Kazutoshi Sumiya	Proc. of The 25th International MultiConference of Engineers and Computer Scientists (IMECS 2017)	
2016/11	Experimental Evaluation of Method for Driving Route Recommendation and Learning Drivers' Route Selection Preferences	Keisuke Hamada, Shinsuke Nakajima, <u>Daisuke Kitayama</u> and Kazutoshi Sumiya	Proc. of The 18th International Conference on Information Integration and Web Based Applications & Services (iiWAS2016)	18-27
2016/11	A Feature Terms Extraction Method based on Polarity Analysis of Customer Reviews for Content-based Recommendation	Tomofumi Yoshida, <u>Daisuke Kitayama</u>	Proc. of The 18th International Conference on Information Integration and Web Based Applications & Services (iiWAS2016)	9-13
2016/11	Extraction Method for Anaba Spots based on Name Recognition and User's Evaluation	<u>Daisuke Kitayama</u>	Proc. of The 18th International Conference on Information Integration and Web Based Applications & Services (iiWAS2016)	14-17

国内学会研究発表

2017/3	リツイートパターンに基づくツイートの到達確率判定と編集支援手法	松林侑輝, <u>北山大輔</u>	第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM Forum 2017), P3-1 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2017/3	クエリログを用いた時空間分析に基づく地域特性の抽出	佐久間幸太郎, <u>北山大輔</u> , 角谷和俊	第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM Forum 2017), P2-4 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2017/3	ユーザレビューの分散表現を用いた主観的特徴の意味演算による観光スポット検索システム	吉田朋史, <u>北山大輔</u> , 中島伸介, 角谷和俊	第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM Forum 2017), P6-5 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2017/3	複数人による選択店舗の構造類似性に基づく飲食店推薦システム	谷口雄大, <u>北山大輔</u>	第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM Forum 2017), P4-6 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2017/3	ユーザタグとコメントの出現確率の差異に基づく意外な動画の推薦手法	松山卓矢, <u>北山大輔</u>	第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM Forum 2017), I8-1 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2017/3	略地図の地理情報分析によるデフォルメ地図生成方式	成川健太郎, <u>北山大輔</u> , 角谷和俊	第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM Forum 2017), H7-2 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/3	Word2VecとWeb検索を用いた検索クエリ置換手法	鹿島好央, <u>北山大輔</u>	第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2017), C6-1 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2017/3	ユーザレビューを用いた全体的・部分的観点の類似に基づく映画推薦	梶見圭司, <u>北山大輔</u>	第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2017), B5-4 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2017/3	レビューサイトの差異に基づくラベル伝播を用いたユーザレビュー分類手法	浅野祥汰, <u>北山大輔</u>	第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2017), D4-3 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2016/11	ユーザレビューの分散表現を用いた役割的に類似する観光スポット検索手法	吉田朋史, <u>北山大輔</u>	観光情報学会第14回研究発表会講演論文集, pp. 78-81 観光情報学会	
2016/6	商品レビューの極性分析に基づく特徴語抽出手法の評価	吉田朋史, <u>北山大輔</u>	電子情報通信学会技術報告, vol. 116, no. 105, pp. 19-24	
2016/5	レシピ推薦のための食材購入履歴に基づく余剰・購入予定食材推定手法の評価	吉田朋史, <u>北山大輔</u>	第60回システム制御情報学会研究発表講演会(SCT16)	
受賞(学術賞等)				
2017/3	電子情報通信学会 DEIMフォーラム 2017 優秀インタラクティブ賞			
2017/2/20	平成28年度データ解析コンペティション DB部会優秀賞			
2016/6	第7回ソーシャルコンピューティングシンポジウム 学生奨励賞			
学会委員・役員歴				
2014/6/5～ 2016	電子情報通信学会データ工学研究専門委員会幹事補佐			
2014/4～	電子情報通信学会データ工学研究専門委員会 幹事補佐			
2013/4～	日本データベース学会 電子広報編集委員会幹事会 委員			
2012/7～	ARG Webインテリジェンスとインタラクション研究会(ARG SIG-WI2) 専門委員			
委員歴・役員歴				
2013/7～	データ解析コンペティションDB部会 委員			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/2～ 2017/3	第9回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM 2017) 実行委員(財務委員長)			
2016/9	第9回 Webとデータベースに関するフォーラム(WebDB Forum 2016), 会場運営担当幹事, プログラム委員			
その他				
2016/10/1～ 2021/9/30	関西学院大学社会情報学研究センター 客員研究員			
学生受賞				
2016/6/18	第7回ソーシャルコンピューティングシンポジウム 学生奨励賞	吉田朋史 工学研究科情報学専攻	日本データベース学会(DBSJ), 電子情報通信学会 データ工学研究専門委員会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

基礎・教養教育部門

一般教育部（人文）

教授 林 真理

研究分野に関するキーワード

生命論、科学技術と社会、科学技術と倫理、生命倫理

解説・論説・報告等

2016/11	研究費の誘惑と研究者の憂鬱：デュアルユース時代の科学者・技術者の倫理	林真理	現代思想	44 21 110-123
---------	------------------------------------	-----	------	------------------

国内学会研究発表

2016/11/22	シュヴァンの見た夢 細胞を結晶に例える	林真理	「細胞を創る」研究会 9.0 「細胞を創る」研究会
2016/11/6	生命科学の社会的意思決定におけるステークホルダーの変容	林真理	科学技術社会論学会第15回年次研究大会 科学技術社会論学会
2016/9/10	個人情報の取得・利用とコミュニケーション：所有の思想を超えて		第18回日本感性工学会大会 日本感性工学会

学会委員・役員歴

2000/4～	日本科学史学会生物学史分科会 『生物学史研究』編集委員
---------	--------------------------------

委員歴・役員歴

2017/3/7～	早稲田大学大学院政治学研究科 博士学位申請論文審査委員
2016/10/12～ 2018/6	公正研究推進協会 委員会委員

その他

2015/7/31～ 2017/3/31	信州大学 CITI Japan プロジェクト事務局 協力教員
-------------------------	--------------------------------

准教授 草野 章

大学研究所報告・紀要等

2017/2	神の存在論的証明の歴史的考察	草野章	工学院大学研究論叢	54 2 1-8
--------	----------------	-----	-----------	----------

准教授 大竹 敦人

研究分野に関するキーワード

絵画・写真

依頼講演

2008/4～	八王子学園都市大学 いちよう塾への 絵画実技講座の科目提供（講師）
---------	--------------------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

一般教育部（社会）

教授 長谷川 憲

著書

2016/10	Les libertes universitaires en France et au Japon. Synthese et Allocution de cloture.	Toyohiro SUKIMOTO, Hiroshi OTSU, Jean-Marie PONTIER, Florian LINDITCH, Takashi NARUSHIMA, <u>Ken HASEGAWA</u>	Presses Universitaires d'Aix-Marseille	137, 139
2016/10	Annuaire Europeen D'Administration Publique 2015 La Deontologie des Fonctionnaires au Japon, et Debats de la Table Ronde du Centre de Recherches Administratives du 23 octobre 2015 concernant La Deontologie des Fonctionnaires.		Presses Universitaires d'Aix-Marseille	129-142, 270-278

その他の論文・随想等

2016/10	La Annuaire Europeen D'Administration Publique 2015, Presses Universitaires d'Aix-Marseille	Hiroshi OTSU, <u>Ken HASEGAWA</u>		129-142
---------	---	-----------------------------------	--	---------

学会委員・役員歴

2014/10～ 2016/10	憲法理論研究会会員 運営委員会委員長			
1997/8～	Seminaire franco-japonais de droit public 日本側責任者			
1991/5～	フランス憲法研究会会員 代表			

委員歴・役員歴

2013/9/1～	国庫助成に関する全国教授会連合関東地区協議会代表			
-----------	--------------------------	--	--	--

その他

2016/4/1～	八千代市行政不服審査委員会委員			
2016/2/3～	八千代市情報公開審査委員会副会長			

教授 吉田 賢一

学会委員・役員歴

2014/5～	信用理論研究学会 監事			
2006/6～	ロバート・オウエン協会 副会長			
2002/6～	ロバート・オウエン協会 理事			
2002/6～	ロバート・オウエン協会 機関誌「ロバート・オウエン協会年報」編集委員			
1997/7～	独占研究会 事務局長			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 小野 一

著書

2017/3	環境政策史／なぜいま歴史から問うのか	喜多川進・佐藤圭一・水野祥子・北見宏介・伊藤康・西澤栄一郎・小野一・辻信一 (編)西澤栄一郎・喜多川進	ミネルヴァ書房	151-185
--------	--------------------	--	---------	---------

解説・論説・報告等

2017/3	フクシマ、若狭、沖縄：脱原発研究のこれから：負の遺産とどう向き合うか／第38回ウトボス研究会		ロバート・オウエン協会年報	41 145-158
2017/3	政党政治再編成の中のドイツ環境保護運動／先進事例、脱神話化、そしてその先へ		上智大学ヨーロッパ研究所研究論叢10『ドイツとスイスから考える環境・エネルギー問題へのアプローチ』	10 76-92
2016/10	危機に瀕する社会的ヨーロッパ(下)／移民問題と極右の台頭で欧州の価値は潰えたか		現代の理論(季刊・FORUM OPINION・通巻34号)	2 48-57
2016/7	原子力時代の終焉？／ゆらぐ前提、残される問題		都市問題	107 7 17-22
2016/7	危機に瀕する社会的ヨーロッパ(上)／強い経済と社会的公正は両立するか		現代の理論(季刊・FORUM OPINION・通巻33号)	1 98-107
2016/4	原発銀座の3・11五周年		変革のアソシエ	24 7-9
2016/4	欧州左翼、社会運動の新展開(下)／ドイツ、英国、ギリシャ、ハンガリーを例に		進歩と改革	772 23-30

その他の論文・随想等

2016/4	書評・喜多川進著『環境政策史論／ドイツ容器包装廃棄物政策の展開』		大原社会問題研究所雑誌	690 72-76
--------	----------------------------------	--	-------------	-----------

招待講演(国内会議)

2017/3/11	原発ゼロの自治体づくり／若狭の原発銀座		第6回さよなら原発福井県集会2017inふくい	
-----------	---------------------	--	-------------------------	--

国内学会研究発表

2016/7/7	フクシマ、若狭、沖縄／脱原発研究のこれから：負の遺産とどう向き合うか		ロバート・オウエン協会ウトボス研究会	
----------	------------------------------------	--	--------------------	--

その他

2007/9～	八王子市学園都市文化ふれあい財団八王子学園都市大学(いちよう塾)に科目提供			
1992/10～	現代史研究会会員			
1992/4～	歴史と人間研究会会員			

一般教育部 (自然)

教授 牧野 潔夫

研究分野に関するキーワード

整数論、初等関数、連分数、任意精度

査読付論文

2016/12	約数ニムのグランディ数	前山和喜 牧野潔夫 落合竜也	早稲田大学数学教育学会誌	34 1 53-59
---------	-------------	----------------	--------------	------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国内学会研究発表

2017/3/11	数学的なパズルのいくつかの例	前山和喜 牧野潔夫 落合竜也	工学院大学数理セミナー 工学院大学 教育推進機構 基礎・教養 教育部門 数学セクション	
2016/7/16	約数ニムのグランディ数について	前山和喜 牧野潔夫 落合竜也	工学院大学数理セミナー 第175回 ファ ジ科学シンポジウム と共同開催 工学院大学 教育推進機構 基礎・教養 教育部門 数学セクション	

教授 加藤 潔

研究分野に関するキーワード

素粒子物理学 素粒子の標準模型 輻射補正 ループ積分

著書

2016/11	電磁気学(工学系の基礎物理学シリーズ) 単著	加藤潔	裳華房
---------	---------------------------	-----	-----

国際会議のプロシーディングス

2016/11	High Performance and Increased Precision Techniques for Feynman Loop Integrals	K Kato, E de Doncker, T Ishikawa, J Kapenga, O Olagbemi and F Yuasa	Journal of Physics: Conference Series (IOP)	762 012070 (5 pages)
---------	--	---	---	-------------------------

国内学会研究発表

2017/3/20	ILCでの損失エネルギーを伴ったHiggs生成における有効W-boson近似を用いたMSSMの1-loop効果の検証可能	國府田優作, 市川晶裕, 浜田純平, 近匡, 神保雅人, 石川正, 栗原良将, 加藤潔, 黒田正明	日本物理学会 日本物理学会	第72回年次大会
2017/3/20	偏極電子ビームを用いたILCでのトップ対生成におけるMSSMの1loop効果	浜田純平, 國府田優作, 市川晶裕, 近匡, 神保雅人, 石川正, 栗原良将, 加藤潔, 黒田正明	日本物理学会 日本物理学会	第72回年次大会
2017/3/20	暗黒物質密度を説明するMSSMパラメータと軽いstopの1-loopレベルでの検証可能性	市川晶裕, 國府田優作, 浜田純平, 近匡, 神保雅人, 石川正, 栗原良将, 加藤潔, 黒田正明	日本物理学会 日本物理学会	第72回年次大会
2017/3/17	ファインマン積分の数値計算法:特異性と変数変換の最適化	台坂博, 中里直人, 石川正, 湯浅富久子, 加藤潔, 似鳥啓吾	日本物理学会 日本物理学会	第72回年次大会
2017/3/17	ファインマン積分の数値計算法:1-loop 4点テンソル積分の自動計算	湯浅富久子, 石川正, 加藤潔, 台坂博, 中里直人	日本物理学会 日本物理学会	第72回年次大会
2016/9/22	素粒子反応の自動計算にむけて:多倍長精度計算システムによる2-loop 4点積分の計算	台坂博, 中里直人, 石川正, 湯浅富久子, 加藤潔, 似鳥啓吾	日本物理学会 日本物理学会	2016年秋季大会
2016/9/22	素粒子反応の自動計算にむけて:1-loop 4点テンソル積分の完全数値的な取り扱い	湯浅富久子, 石川正, 加藤潔, 台坂博, 中里直人	日本物理学会 日本物理学会	2016年秋季大会
2016/9/21	ILCにおけるW fusionによるhiggs生成の高次補正を用いたMSSMシナリオの検証可能性	國府田優作, 市川晶裕, 浜田純平, 近匡, 神保雅人, 石川正, 栗原良将, 加藤潔, 黒田正明	日本物理学会 日本物理学会	2016年秋季大会
2016/9/21	実験に適合したMSSMおよびNMSSMシナリオのILCにおける検証可能性	市川晶裕, 國府田優作, 浜田純平, 近匡, 神保雅人, 石川正, 栗原良将, 加藤潔, 黒田正明	日本物理学会 日本物理学会	2016年秋季大会

委員歴・役員歴

2016/1/1~	CPP2016 (4th Computational Particle Physics Workshop, 8 - 11 October 2016 in Hayama), Organizing Committee
-----------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 渡部 隆史

査読付論文

2017/2	A novel technique for the measurement of the avalanche fluctuation of gaseous detectors	M.Kobayashi, T.Ogawa, T. Kawaguchi, K.Fujii, T.Fusayasu, K.Ikematsu, Y.Kato, S.Kawada, T.Matsuda, R.D.Settles, A.Sugiyama, T.Takahashi, J.Tian, T.Watanabe, R.Yonamine	Nuclear Instruments and Methods in Physics Research Section A	845 1 236-240
--------	---	--	---	------------------

国内学会研究発表

2017/3/18	ILC-TPC用高開口度GEM型ゲート装置のビーム試験における特性評価	庄司愛子, 成田晋也, 根岸健太郎, 藤井恵介, 与那嶺亮, 小林誠, 松田武, 小川智久, 青木優美, 杉山晃, 房安貴弘, 長崎祥之, 高橋徹, 渡部隆史, 加藤幸弘, 池松克昌, Ronald Dean Settles, Junping Tian, 荒井大輔, Paul Colas, Serguei Ganjour, Ralf Diener, Oliver Sch fer, 川田真一, Felix M ller, Leif J nsson, Ulf Mj rnmark, Huirong Qi, 木原大輔, 他 LCTPC collaboration	日本物理学会 日本物理学会	第72回年次大会(大阪大学)
2017/3/18	ILC-TPC用高開口度GEM型ゲート装置を搭載したTPC読み出しモジュールのビーム試験	青木優美, 藤井恵介, 与那嶺亮, 小林誠, 松田武, 小川智久, 成田晋也, 根岸健太郎, 庄司愛子, 杉山晃, 房安貴弘, 高橋徹, 渡部隆史, 加藤幸弘, 池松克昌, Ronald Dean Settles, Junping Tian, 荒井大輔, Paul Colas, Serguei Ganjour, Ralf Diener, Oliver Sch fer, 川田真一, Felix M ller, Leif J nsson, Ulf Mj rnmark, Huirong QI, 木原大輔, 他 LCTPC collaboration	日本物理学会 日本物理学会	第72回年次大会(大阪大学)
2016/9/23	ILC-TPC読み出しエレクトロニクスの冷却研究	戸田大輔, 杉山晃, 房安貴弘, 池松克昌, 成田晋也, 根岸健太郎, 高橋徹, 松田武, 藤井恵介, 小林誠, 渡部隆史, 加藤幸弘, 小川智久, Ronald Dean Settles, Junping Tian, 他 LCTPCH本グループ	日本物理学会 日本物理学会	2016年秋季大会
2016/9/21	ILC-TPC用高開口度GEM型ゲート装置の電子透過阻止能力の測定	庄司愛子, 成田晋也, 根岸健太郎, 杉山晃, 房安貴弘, 池松克昌, 高橋徹, 松田武, 藤井恵介, 小林誠, 渡部隆史, 加藤幸弘, 小川智久, Ronald Dean Settles, Junping Tian, 荒井大輔 他 LCTPCH本グループ	日本物理学会 日本物理学会	2016年秋季大会(宮崎大学)

教授 高見 知秀

研究分野に関するキーワード

走査プローブ顕微鏡、ナノピペット

査読付論文

2016/11	Argon gas flow through glass nanopipette	Tomohide Takami, Kiwamu Nishimoto, Tadahiko Goto, Shuichi Ogawa, Futoshi Iwata, and Yuji Takakuwa	Japanese Journal of Applied Physics	55 125202
---------	--	---	-------------------------------------	-----------

国際会議発表

2016/8/23	Vacuum Conductance of Rare Gas through Glass Nanopipette	Tomohide Takami, Kiwamu Nishimoto, Tadahiko Goto, Shuichi Ogawa, Futoshi Iwata, Takeshi Sugawara, and Yuji Takakuwa	The 20th International Vacuum Congress (IVC-20) Korean Vacuum Society	
-----------	--	---	--	--

国内学会研究発表

2017/3/14	白金イリジウム線の交流電解研磨の周波数依存性	高見知秀, 青山宜樹	第64回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
-----------	------------------------	------------	-----------------------------	--

学会委員・役員歴

2015/4~ 2018/3	応用物理学会 薄膜表面分科会	第44-46期幹事		
-------------------	-------------------	-----------	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2014/10～ 応用物理学会
2017/3 応用物理学会 プログラム編集委員

委員歴・役員歴

2017/2/9～ JIS Z 8126-3真空計の用語 改正原案
2017/10/31 作成委員会 委員

准教授 長谷川 研二

著書

2016/9 理工系のための線形代数 高木悟、長谷川研二、熊ノ郷直人 培風館
2016/4 理工系のための微分積分 長谷川研二、熊ノ郷直人、高木悟 培風館

国内学会研究発表

2016/9/28 KETpicによるベクトル解析の教材の作成 RIMS研究集会「数学ソフトウェアとその効果的教育利用に関する研究」
京都大学数理解析研究所

准教授 進藤 哲央

研究分野に関するキーワード

素粒子理論

査読付論文

2016/7 Single and double production of the Higgs boson at hadron and lepton colliders in minimal composite Higgs models Shinya Kanemura, Kunio Kaneta, Naoki Machida, Shinya Odori, Tetsuo Shindou Physical Review D94 15028 (16 pages)

招待講演(国際会議)

2016/9/14 Single and double production of the Higgs boson at hadron and lepton colliders in MCHMs BSM faces LHC run-2 realities
2016/6/8 UV complete model for Electroweak Baryogenesis, Radiative neutrino mass and Dark Matter DESY Theory Colloquium

研究会、セミナー等の企画及び主催

2016/7～ Local Organizing Committee of
2017/3/5 Toyama International Workshop
"Higgs as a Probe of New Physics 2017"
2012/6～ 新ヒッグス勉強会 世話人

准教授 高木 悟

研究分野に関するキーワード

偏微分方程式, 退化放物型, 弱解, エントロピー解, 再正規化, 数学教育, 高等教育, 入学前教育, 初年次教育, ICT (情報通信技術), eラーニング

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2017/3	大学教育の数学的リテラシー 工学院大学における入学前・初年次の数学教育	水町龍一, Michele Artigue, Bernard R. Hodgson, 清水美憲, 西井龍映, 高橋哲也, 宇野勝博, 西村圭一, 柳沢文敬, 久保田祐歌, 羽田野袈裟義, 渡辺信, 藤間真, 川添充, 岡本真彦, 小松川浩, 御園真史, 五島謙司, 西誠, 寺田貢, 松田修, 高木悟, 井上秀一, 矢島彰, 萩尾由貴子, 西山博正, 高安美智子, 上江洲弘明, 永島謙一 (編)水町龍一	東信堂	253-261
2016/9	理工系のための線形代数 全頁執筆(共著者は授業プリント・問題の提供)	高木悟, 長谷川研二, 熊ノ郷直人	培風館	1-238
2016/4	数学基礎プラスβ(最適化編)2016 改訂前版の本文原稿・問題・解答データ提供, 校正	齋藤正顕, 高木悟	早稲田大学出版部	
2016/4	数学基礎プラスβ(金利編)2016 改訂前版の原稿データ提供, 第2章(問題解答), 校正	上江洲弘明, 高木悟	早稲田大学出版部	
2016/4	数学基礎プラスα(最適化編)2016 改訂前版の本文原稿・問題・解答データ提供, 校正	齋藤正顕, 高木悟	早稲田大学出版部	
2016/4	数学基礎プラスα(金利編)2016 改訂前版の原稿データ提供, 第2章(問題解答), 校正	上江洲弘明, 高木悟	早稲田大学出版部	
2016/4	理工系のための微分積分 授業プリント・問題の提供	長谷川研二, 熊ノ郷直人, 高木悟	培風館	
査読付論文				
2016/9	狩野モデルを応用した授業におけるニーズ分析	上江洲弘明, 高木悟	数学教育学会誌	57 1-2 63-74
解説・論説・報告等				
2016/12	書籍紹介『エンジニアのための有限要素法入門-基礎から応用へ』	高木悟	早稲田大学数学教育学会誌	34 1 106
2016/11	大学の数学講義における受講生のニーズ分析手法	高木悟, 上江洲弘明	バイオメディカル・ファジィ・システム学会 第29回年次大会講演論文集	204-207
2016/7	Type-2ファジィ分割表を応用したオンデマンド授業におけるニーズ分析	上江洲弘明, 高木悟	第175回ファジィ科学シンポジウム/第3回工学院大学数理セミナー講演論文集	30 2 6-14
2016/7	授業における受講生のニーズ分析の手法	高木悟, 上江洲弘明	教育システム情報学会研究報告	31 2 91-96
国際会議のプロシーディングス				
2016/11	Student needs analysis applying type-2 fuzzy contingency table and its application	Hiroaki Uesu, <u>Satoru Takagi</u>	Proceedings of the 2016 International Symposium on Information Theory and Its Applications (ISITA2016)	567
国際会議発表				
2016/11/27	大学の数学講義における受講生のニーズ分析手法	高木悟(登壇者), 上江洲弘明	バイオメディカル・ファジィ・システム学会 第29回年次大会, 高知工科大学(永国寺キャンパス), 高知	
2016/11/19	An analytical method of students' needs of mathematics lectures at universities	<u>Satoru Takagi</u>	2016 Fall Global Conference on Education, Hampton Inn and Suites Riverside/Corona East, Riverside, California, USA	
2016/11/2	Student needs analysis applying type-2 fuzzy contingency table and its application	Hiroaki Uesu, <u>Satoru Takagi</u>	2016 International Symposium on Information Theory and Its Applications (ISITA2016), Hyatt Regency Monterey Hotel, Monterey, California, USA	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2017/3/21	多変数の微分積分学 教材作成について (6)	高木悟(登壇者), 羽田野袈裟義	高水準の数学的リテラシー教育研究会「2017年3月全体会」, 工学院大学(新宿キャンパス), 東京	
2017/1/7	多変数の微分積分学 教材作成について (5)	高木悟(登壇者), 羽田野袈裟義	高水準の数学的リテラシー教育研究会「2017年1月理工系部門研究会」, 工学院大学(八王子キャンパス), 東京	
2016/9/4	多変数の微分積分学 教材作成について (4)	羽田野袈裟義(登壇者), 高木悟	高水準の数学的リテラシー教育研究会「2016年9月全体会」, 工学院大学(新宿キャンパス), 東京	
2016/7/16	Type-2ファジィ分割表を応用したオンデマンド授業におけるニーズ分析	上江洲弘明(登壇者), 高木悟	第175回ファジィ科学シンポジウム/第3回工学院大学数理セミナー, 工学院大学(新宿キャンパス), 東京	
2016/7/9	授業における受講生のニーズ分析の手法	高木悟(登壇者), 上江洲弘明	教育システム情報学会2016年度第2回研究会, 千歳科学技術大学, 北海道	
学会委員・役員歴				
2015/9～	早稲田大学数学教育学会 編集委員			
2015/4～	バイオメディカル・ファジィ・システム学会 評議委員			
2013/12～	早稲田数学会 第45期年度幹事			
委員歴・役員歴				
2016/11/26	English Session Chair at the 29th Annual Conference of the Biomedical Fuzzy System Association			
2015/1/1～	Member of the Editorial Board of "Far East Journal of Mathematical Education"			
2015/1/1～	Member of the Editorial Board of "International Journal of Functional Analysis, Operator Theory and Applications"			
依頼講演				
2016/4/1～ 2017/3/31	早稲田大学グローバルエデュケーションセンター ゲストスピーカー(フルオンデマンド授業「数学基礎プラスα(金利編)」第6回ビデオ講義担当)			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2016/4/1～	ファジィ科学シンポジウム 幹事			
2015/5/15～	工学院大学数理セミナーの企画・幹事・運営・ウェブサイト管理			
2014/7/19～	夜の就学前(幼児)教育勉強会「中瀬の夜学」主催・ファシリテータ			
その他				
2015/5/13～	明星学園中学校・高等学校 職業・進路サポートボランティア			
2013/7/1～	明星学園中学校9年生卒業研究アドバイザー			

准教授 徳永 健

研究分野に関するキーワード

研究分野:量子化学、量子力学、統計力学、熱力学
 研究対象:生体分子モーター、フラーレン誘導体、炭化水素、錯体、TTF
 研究手法:分子動力学法、モンテカルロ法、分子軌道法、密度汎関数法
 キーワード:Jarzynski等式、Crooksゆらぎ定理、Marcus理論、有機デバイス、キャリア輸送材料、振電相互作用、電子格子相互作用、量子ドット、セルオートマトン、...

査読付論文

2017/1	Structural Determination, DFT Calculation, and Formation Mechanism of Ethyl 2-Cyano-3-alkoxy-pent-2-enoates Synthesized via Ru-Mediated Coupling Reaction between α , β -Unsaturated Acetals and Cyanoacetate	Hidetake Seino, Takumi Kondo, Chihiro Mochizuki, <u>Ken Tokunaga</u> , Motowo Yamaguchi, and Mitsunobu Sato		90 79
--------	--	---	--	-------

招待講演(国際会議)

2016/10/12	Solvation Motor : A New and Simple Model of Motor Proteins	<u>Ken Tokunaga</u>	Energy Materials and Nanotechnology Meeting on Computation and Theory (EMN Meeting on Computation and Theory 2016)	
2016/6/8	Theoretical Studies of Quantum-dot Cellular Automata based on Biferrocenediboronic Acid	<u>Ken Tokunaga</u>	Energy Materials and Nanotechnology Qingdao Meeting 2016 (EMN Qingdao Meeting 2016)	

国際会議発表

2016/12/14	Simulation of Static and Dynamic Behavior of Majority Logic Gate made of Tetranuclear Ru Complex	<u>Ken Tokunaga</u> and Yusuke Takeno	12th International Conference on Nano-Molecular Electronics (ICNME2016)	
------------	--	---------------------------------------	---	--

国内学会研究発表

2017/3/17	Theoretical Studies on Performance of Quantum-dot Cellular Automata made of Mixed-Valence Biferrocenium Complexes	Fumiya Odate, <u>Ken Tokunaga</u> , Keishiro Tahara, Mitsunobu Sato	日本化学会第97春季年会	
2017/3/16	混合原子価状態を有する環状4核ルテニウム錯体の電子状態と分子デバイスへの応用に関する理論的研究	徳永健	日本化学会第97春季年会	
2016/9/10	Synthesis, Characterization and Charge Transfer Properties of 1'-Dimesitylborylbiferrocene	Keishiro Tahara, Shiomi Yabumoto, Nazuna Terashita, <u>Ken Tokunaga</u> , Jun-ichi Kikuchi	錯体化学会第66回討論会	

准教授 小麥 真也

研究分野に関するキーワード

銀河、星形成、電波天文学、赤外線天文学

査読付論文

2016	ALMA observations of the dense and shocked gas in the nuclear region of NGC 4038 (Antennae galaxies)	Ueda, Junko; Watanabe, Yoshimasa; Iono, Daisuke; Wilner, David J.; Fazio, Giovanni G.; Ohashi, Satoshi; Kawabe, Ryohei; Saito, Toshiki; <u>Komugi, Shinya</u>	Publications of the Astronomical Society of Japan	
2016	Investigating the relation between CO (3-2) and far-infrared luminosities for nearby merging galaxies using ASTE	Michiyama, Tomonari; Iono, Daisuke; Nakanishi, Kouichiro; Ueda, Junko; Saito, Toshiki; Ando, Misaki; Kaneko, Hiroyuki; Yamashita, Takuji; Matsuda, Yuichi; Hatsukade, Bunyo; Kikuchi, Kenichi; <u>Komugi, Shinya</u> ; Muto, Takayuki	Publications of the Astronomical Society of Japan	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国内会議)				
2017/3/1	Star Formation at GMC scales		ALMA Regional Center seminar NAOJ	
2016/12/7	CO in Dwarf galaxies and the Schmidt-Kennicutt Diagram		GUNMA workshop NAOJ	
2016/11/17	Understanding gas and dust in nearby galaxies using AKAR+COMING		COMING workshop NAOJ	
国内学会研究発表				
2017/3/16	Development of the Multi-parameter Star Formation Law II		日本天文学会 2017年春季年会 日本天文学会	
委員歴・役員歴				
2015/8/1~ 2017/7/31	国立天文台 すばる望遠鏡プログラム 小委員会 委員			
2016~ 2018	国立天文台 ミリ波サブミリ波プログラム 小委員会 委員			
その他				
2015/4/1~ 2017/3/31	国立天文台 チリ観測所 客員准教授			

准教授 武藤 恭之

研究分野に関するキーワード

宇宙物理学、惑星科学

著書				
2016/9	系外惑星の事典 木星型惑星の溝	(編)井田茂、田村元秀、生駒大洋、関根康人	朝倉書店	202-203
査読付論文				
2017/3	The Shadow Knows: Using Shadows to Investigate the Structure of the Pretransitional Disk of HD 100453	Zachary C. Long, Rachel B. Fernandes, Michael Sitko, Kevin Wagner, <u>Takayuki Muto</u> , Jun Hashimoto, Katherine Follette, et al.	The Astrophysical Journal	838 id. 62 (11pp)
2017/2	The Sizes and Depletions of the Dust and Gas Cavities in the Transitional Disk J160421.7-213028	Ruobing Dong, Nienke van der Marel, Jun Hashimoto, Eugene Chiang, Eiji Akiyama, Hanyu Baobab Liu, <u>Takayuki Muto</u> , Gillian R. Knapp, Takashi Tsukagoshi, Joanna Brown, Simon Bruderer, Shin Koyamatsu, Tomoyuki Kudo, Nagayoshi Ohashi, Evan Rich, Mayama Satoshi, Michihiro Takami, John Wisniewski, Yi Yang, Zhaohuan Zhu, Motohide Tamura	The Astrophysical Journal	836 id.201 (15pp)
2016/12	Investigating the relation between CO (3-2) and far-infrared luminosities for nearby merging galaxies using ASTE	Tomonori Michiyama, Daisuke Iono, Kouichiro Nakanishi, Junko Ueda, Toshiaki Saito, Misaki Ando, Hiroyuki Kaneko, Takuji Yamashita, Yuichi Matsuda, Bunyo Hatsukade, Kenichi Kikuchi, Shinya Komugi, <u>Takayuki Muto</u>	Publications of the Astronomical Society of Japan	68 id.96 (19pp)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/12	Spiral Structure and Differential Dust Size Distribution in the LKHalpα 330 Disk	Eiji Akiyama, Jun Hashimoto, Hauyu baobabu Liu, Jennifer i-hsiu Li, Michael Bonnefoy, Ruobing Dong, Yasuhiro Hasegawa, Thomas Henning, Michael L. Sitko, Markus Janson, Markus Feldt, John Wisniewski, Tomoyuki Kudo, Nobuhiko Kusakabe, Takashi Tsukagoshi, Munetake Momose, <u>Takayuki Muto</u> , Tetsuo Taki et al.	The Astronomical Journal	152 id.222 (7pp)
2016/11	Submillimeter Polarization Observation of the Protoplanetary Disk around HD 142527	Akimasa Kataoka, Takashi Tsukagoshi, Munetake Momose, Hiroshi Nagai, <u>Takayuki Muto</u> , Cornelis P. Dullemond, Adriana Pohl, Misato Fukagawa, Hiroshi Shibai, Tomoyuki Hanawa, Koji Murakawa	The Astrophysical Journal Letters	831 id. L12 (6pp)
2016/10	A Gap with a Deficit of Large Grains in the Protoplanetary Disk around TW Hya	Takashi Tsukagoshi, Hideko Nomura, <u>Takayuki Muto</u> , Ryohei Kawabe, Daiki Ishimoto, Kazuhiro D. Kanagawa, Satoshi Okuzumi, Shigeru Ida, Catherine Walsh, Tom J. Millar	The Astrophysical Journal Letters	829 id. L35 (6pp)
2016/8	Extreme asymmetry in the polarized disk of V1247 Orionis*	Yurina Ohta, Misato Fukagawa, Michael L. Sitko, <u>Takayuki Muto</u> , Stefan Kraus, Carol A. Grady, et al.	Publications of the Astronomical Society of Japan	68 id.53 (12pp)
2016/6	Parametric Study of the Rossby Wave Instability in a Two-Dimensional Barotropic Disk	Tomohiro Ono, <u>Takayuki Muto</u> , Taku Takeuchi, Hideko Nomura	The Astrophysical Journal	823 id. 84 (21pp)
2016/6	Mass Constraint for a Planet in a Protoplanetary Disk from the Gap Width	Kazuhiro D. Kanagawa, <u>Takayuki Muto</u> , Hidekazu Tanaka, Takayuki Tanigawa, Taku Takeuchi, Takashi Tsukagoshi, Munetake Momose	Publications of Astronomical Society of Japan	68 id. 43 (7pp)
招待講演(国際会議)				
2016/12/19	Protoplanetary Disk Observations with ALMA	<u>Takayuki Muto</u>	ALMA/45m/ASTE Users Meeting 2016	
招待講演(国内会議)				
2016/8/25	原始惑星系円盤の流体力学	<u>武藤恭之</u>	GFDセミナー	
国際会議発表				
2017/3/11	Gap and Vortex in Protoplanetary Disks	<u>Takayuki Muto</u>	EA ALMA Science Workshop 国立精華大学	
2016/9/28	Rossby Wave Instability in Incompressible Fluid	<u>Takayuki Muto</u> , Tomohiro Ono	Japan-Germany planet formation workshop	
2016/8/3	Recent Results on the Observations and Modeling of the Disk around HD 142527	<u>Takayuki Muto</u>	TIARA/CHARMS Mini-Workshop on Disks in the Protoplanetary Systems 中央研究院天文及天文物理研究所	
国内学会研究発表				
2017/3/16	遷移円盤天体HD 100453 周囲の円盤の高解像度撮像観測から示唆される傾いた内側円盤の存在	Z. Long, R. Fernandes, M. Sitko, K. Wagner, <u>武藤恭之</u> 、橋本淳、他	日本天文学会2017年春季年会 日本天文学会	
2016/12/21	非圧縮近似を用いたロスビー波不安定性の物理的理解	<u>武藤恭之</u>	第29回理論懇シンポジウム 理論天文学宇宙物理学懇談会	
2016/5/22	円盤・惑星相互作用によるギャップ生成の定量的モデル	金川和弘、 <u>武藤恭之</u> 、田中秀和	地球惑星科学連合大会 地球惑星科学連合	
委員歴・役員歴				
2016/5~ 2016/6	ALMA Cycle 4 Science Assessor			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

依頼講演

- 2017/3/5 第23回自然科学研究機構シンポジウム
現代天文学のフロンティア第二の地球
とダークな宇宙— 講演 「系外惑星誕生
の現場を見つけよう」
- 2016/11/19 田園調布学園中等部高等部 土曜プロ
グラム 講師 「ALMA望遠鏡が見た
惑星形成の現場」

研究会、セミナー等の企画及び主催

- 2016/9/25～ Japan-Germany planet formation
2016/9/30 workshop

その他

- 2017/1/26 NHK BS2 コズミックフロントNEXT 『惑
星誕生のミステリー 1%の奇跡』 出演

准教授 菊田 伸

研究分野に関するキーワード

(一般化された)ケーラー・アインシュタイン計量, 測度双曲
性, 標準束の正值性, 小平次元

国内学会研究発表

- 2016/11/28 対数的標準束の正值性と完備ケーラー・
アインシュタイン計量の体積増大度 談話会, 東京理科大学理工学部
- 2016/6/6 対数的標準束の正值性の退化と完備
ケーラー・アインシュタイン計量の境界挙
動 複素解析幾何セミナー, 東京大学 数理
科学研究科
- 2016/5/13 一般型境界を持つ準射影代数多様体上
における完備ケーラー・アインシュタイン計
量の境界挙動 首都大学東京 幾何学セミナー

助教 森澤 貴之

研究分野に関するキーワード

数物系科学, 数学, 代数学, 整数論

査読付論文

- 2016 On the class semigroup of the
cyclotomic Z_p -extension of the
rational numbers Y. Konomi and T. Morisawa Journal of Commutative Algebra (to
appear)
- 2016 Height and Weber's Class Number
Problem T. Morisawa and R. Okazaki J. Theor. Nombres de Bordeaux
(online)

解説・論説・報告等

- 2016 非可換岩澤予想の定式化 森澤貴之 第22回整数論サマースクール報告集 1 151-172

国際会議発表

- 2016/7/29 On the class semigroup of Z_p -
p-extensions Number Theory Seminar
- 2016/7/29 On the class numbers in the
cyclotomic Z_p -extension of abelian
fields Number Theory Seminar

国内学会研究発表

- 2016/6/24 有理数体の円分的 Z_p -拡大の類半群に
ついて 早稲田整数論セミナー

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

その他

2010/2～ NPO法人和算を普及する会主催「算額をつくろうコンクール」審査員

特任助教 望月 千尋

査読付論文

2017/1	Structural Determination, DFT Calculation, and Formation Mechanism of Ethyl 2-cyano-3-alkoxy-pent-2-enoates Synthesized via Ru-mediated Coupling Reaction between α , β -unsaturated Acetals and Cyanoacetate	Seino H, Kondo T, <u>Mochizuki C</u> , Tokunaga K, Yamaguchi M, Sato M	Bull. Chem. Soc. Japan.	90 79-86
--------	--	--	-------------------------	----------

学会委員・役員歴

2015/5～ 日本塗装技術協会 総務委員
2015/3～ 日本化学会 先端錯体工学研究会 運営委員 監査

一般教育部（第二外国語）

准教授 内山 憲一

研究分野に関するキーワード

フランス文学、詩学

委員歴・役員歴

2012/12～ 公益財団法人樫の芽会 奨学生選考委員
2017/3

一般教育部（情報）

准教授 飛松 敬二郎

講師 山崎 浩之

研究分野に関するキーワード

プログラミング、プログラム言語、関数型言語、Haskell、F#、アルゴリズム 情報基礎教育、プログラミング教育

保健体育科

教授 数馬 広二

研究分野に関するキーワード

武道論、江戸時代、農民剣術、馬庭念流剣術、奉納額、米国における江戸時代剣術古文書の所蔵状況

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

大学研究所報告・紀要等

2016/10	武蔵国多摩郡犬目村齋藤家における大平真鏡流剣術	数馬広二	工学院大学研究論叢	54 1 39-51
2016/7	八王子市犬目町地域の理科教育に果たした齋藤家の役割に関する基礎的研究(3)	数馬広二, 吉田司雄, 榎本淳一, 釜谷美則, 酒井智晴, 若松昭秀, 紺野英二, 加藤典子, 河村真澄, 宮島花陽乃, 小島政孝	工学院大学総合研究所年報 第23号 2015年度	23 33-41

学会委員・役員歴

2015/4～	日本武道学会剣道専門分科会 副幹事長
2006/4～	日本武道学会東京支部 理事
2003/4～	日本武道学会 理事
2000/4～	日本武道学会剣道専門分科会 幹事
1992/4～	中央大学古武道研究会 客員研究員

委員歴・役員歴

2016/7/1～	八王子市博物館協議会 委員
2016/12/4	第276回 学連剣友剣道大会実行委員

依頼講演

2017/2/21	平成29年度第12回関東学生剣道セミナー 2月21日開催 シンポジウム 講師
-----------	--

その他

2007/4/1～	工学院大学I部体育会剣道部部长・監督
2002/12/1～	(財全日本剣道連盟「全剣連100周年までの剣道界を支え得る若手剣道人50余名」)
1996/11～	(財全日本剣道連盟 広報 資料東小委員会)

准教授 土肥 啓一郎

その他の業績

2006/4～	工学院大学I部体育会バスケットボール部部长・監督
2005/4～	関東大学バスケットボール連盟
2005/4～	工学院大学I部体育会バスケットボール部監督

その他

2007/1～	宋雲院座禅会(宋雲院、東京)
1985/3～	一止座禅会(宝巖院、京都)

准教授 桂 良寛

研究分野に関するキーワード

健康、健康寿命、高齢者、下肢筋力、水中運動

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

その他

2013/4～ (株)デサント ヘルスマネジメント研究所が
開催する体操教室(港区・西東京)に運
動指導員として参加

准教授 武田 典子

研究分野に関するキーワード

運動疫学, メンタルヘルス

査読付論文

2016/12	Timed Up and Go test, atrophy of medial temporal areas and cognitive functions in community-dwelling older adults with normal cognition and mild cognitive impairment	Kose Y, Ikenaga M, Yamada Y, Morimura K, <u>Takeda N</u> , Ouma S, Tsuboi Y, Yamada T, Kimura M, Kiyonaga A, Higaki Y, Tanaka H; Nakagawa Study Group	Experimental gerontology	85 81-87
2016/12	運動器不安定症の運動機能評価基準 該当者における身体機能及び認知機能特性-那珂川研究-	古瀬裕次郎, 池永昌弘, 山田陽介, 森村和浩, <u>武田典子</u> , 町田由紀子, 栗山緑, 木村みさか, 清永明, 檜垣靖樹, 田中宏暁, the Nakagawa Study Group	体力科学	65 6 521-531
2016/11	地域在住高齢者における膝痛の関連要因:横断研究	佐藤慎一郎, 根本裕太, 高橋将記, <u>武田典子</u> , 松下宗洋, 北畠義典, 荒尾孝	日本公衆衛生雑誌	63 9 560-568

国際会議発表

2016/11	Assessing Implementation of National Physical Activity Policy at the Sub-national Level: Development and Testing of Local Area Policy Audit Tool (L-PAT) in Japan	<u>Takeda N</u> , Oida Y, Inoue S, Miyachi M, Bull F	The 6th International Congress on Physical Activity and Public Health	
2016/6	Cross-sectional study on the association of knee pain with physical activity and inactivity in community-dwelling elderly	Sato S, Nemoto Y, Takahashi M, <u>Takeda N</u> , Matsushita M, Kitabatake Y, Amano M, Ishikawa K, Arao T	World Congress on Active Ageing 2016	
2016/6	A cross-sectional study on the relevant factors of cognitive decline in community-dwelling elderly	Nemoto Y, Sato S, Takahashi M, <u>Takeda N</u> , Matsushita M, Kitabatake Y, Amano M, Ishikawa K, Arao T	World Congress on Active Ageing 2016	

国内学会研究発表

2016/10	地域在住高齢者における膝痛の関連要因:横断研究(山梨県都留市全域を対象として)	佐藤慎一郎, 根本裕太, <u>武田典子</u> , 松下宗洋, 北畠義典, 荒尾孝	第75回日本公衆衛生学会総会	
2016/9	自立高齢者における身体活動性と認知機能低下との関連:横断研究	根本裕太, 佐藤慎一郎, 高橋将記, <u>武田典子</u> , 松下宗洋, 北畠義典, 荒尾孝	第71回日本体力医学会大会	
2016/6	地域在住高齢者における膝痛の関連要因:横断研究(山梨県都留市下谷地区を対象として)	佐藤慎一郎, 根本裕太, <u>武田典子</u> , 松下宗洋, 北畠義典, 荒尾孝	第25回日本健康教育学会学術大会	
2016/6	地域高齢者における認知機能低下の関連要因の検討:横断研究	根本裕太, 佐藤慎一郎, <u>武田典子</u> , 松下宗洋, 北畠義典, 荒尾孝	第25回日本健康教育学会学術大会	

学会委員・役員歴

2016/9～	日本体力医学会 評議員
2015/10～	日本運動疫学会 広報委員

その他

2015/6/1～	早稲田大学 スポーツ科学研究センター 招聘研究員
2015/4/1～	福岡大学 身体活動研究所 客員研究員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
教職課程				
教授 内山 宗昭				
研究分野に関するキーワード				
教育学 教育思想史 日本近世教育史 江戸時代 山鹿素行 教員養成 教師教育 学校論 道德教育 多文化教育 大学開放 学校開放 子どもの環境				
大学研究所報告・紀要等				
2017/3	教育実習の指導と課題 -実習体制を中心に-	内山宗昭	工学院大学教職課程学芸員課程年報	19 91-94
2017/3	道德教育の理論と指導法に関する考察 -教師教育に関わって:方法論としての 「文化」-	内山宗昭	工学院大学教職課程学芸員課程年報	19 78-86
2017/3	学校の機能・役割に関する省察-「教育 原論」における実践より	内山宗昭	工学院大学教職課程学芸員課程年報	19 57-61
2017/2	山鹿素行の教育思想の構造と「誠」概念 の考察 -教師・教育方法・子どもの発達 をめぐって-	内山宗昭	工学院大学研究論叢	54 2 98-109
2016/10	山鹿素行の教育論形成過程と学校・教 師・教育方法・教育課程論 -『修教要 録』から『謫居童問』への展開 -	内山宗昭	工学院大学研究論叢	54 1 25-37
学会委員・役員歴				
2016/3~	関東地区大学教育研究会 幹事			
准教授 尾高 進				
研究分野に関するキーワード				
知的障害児技術・職業教育				
著書				
2016/8	『技術教育の諸相』 「戦前における城戸幡太郎の職能概念 の再検討-知的障害児技術教育論の視 点から-」	田中喜美、平館善明、疋田祥人、尾高進 (以下13名)	学文社	57-70
解説・論説・報告等				
2016/9	「じっくり学び合った魅力ある大会」	尾高進	『技術と教育』	513 1
2016/8	「技術教育研究会第49回全国大会基調 報告」	技術教育研究会常任委員会(尾高進は 全文の起草を担当)	『技術教育研究会第49回全国大会要 綱』	2-7
2016/7	「(書評)熊沢誠著『労働組合運動とは何 か-絆のある働き方を求めて-』」	尾高進	『技術教育研究』	通巻第75号 78-79
大学研究所報告・紀要等				
2017/3	「『職業指導』の指導と課題」	尾高進	『工学院大学教職課程学芸員課程年 報』	19 106-109
2017/3	「『情報と職業』の指導と課題」	尾高進	『工学院大学教職課程学芸員課程年 報』	19 102-105
2017/3	「教育実習の指導と課題-教壇実習およ び学習指導案の作成を中心に-」	尾高進	『工学院大学教職課程学芸員課程年 報』	19 95-98
2017/3	「『技術教育の理論と方法』および『工業 教育の理論と方法』の授業改善に関す る考察-情報機器及び教材の活用の視 点から-」	尾高進	『工学院大学教職課程学芸員課程年 報』	19 17-22
2017/2	「文部省職業教育課と『産業教育』誌 (3)」	丸山剛史、尾高進、柴沼俊輔	『工学院大学研究論叢』	54 2 75-83

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/10	「文部省職業教育課と『産業教育』誌(2)」	丸山剛史、尾高進、柴沼俊輔	『工学院大学研究論叢』	54 1 15-24
その他の論文・随想等				
2017/1	「日本産業教育学会第57回大会報告」	尾高進	『産業教育学研究』	47 1 36
2016/5	「名古屋大学平和憲章と佐々木亨先生」	尾高進	『人間いたるところ青山あり-技術・職業教育学者佐々木亨先生追悼集』	219-220
2016/4	「ゆっくり考え、身につける」	尾高進	『教職課程・学芸員課程ニュース』	56 5
2016/4	「社会の発展のために尽くした人生」	尾高進	『技術と教育』	508 11
国内学会研究発表				
2016/10/29	「工学院大学における新人事制度とその問題点-教員の場合を中心に-」	尾高進	第32回首都圏私大研究会(日本大学経済学部) 東京私大教連	
学会委員・役員歴				
2012/8～	技術教育研究会 事務局長			
2007/4～	日本産業技術教育学会 小学校委員			
1996/8～	技術教育研究会 常任委員			
1995/8～	子どもの遊びと手の労働研究会 常任委員			
1994/8～	技術教育研究会 会報編集委員			
委員歴・役員歴				
2015/12/25～ 2017/3/31	日本産業教育学会第57回大会実行委員長			
その他				
2016/12/6	SPU学力向上マニフェスト事業講師(荒川区立第七中学校)			
2016/4/1～	江戸川区立清新ふたば小学校おはなしクローバー			
2016/4/1～ 2017/3/31	江戸川区立清新ふたば小学校PTA会長			

准教授 安部 芳絵

研究分野に関するキーワード

子ども学、発達支援論、災害と子ども支援、ジェンダー学習論、社会性の学習

著書

2017/2	省察的実践者の教育 プロフェッショナル・スクールの実践と理論(ドナルド・A・ショーン著、柳沢昌一・村田晶子監訳、第4章翻訳) 第4章 デザイン学習における逆説と苦境	安部芳絵	鳳書房	113-137
2016/5	災害と子ども支援 復興のまちづくりに子ども参加を		学文社	

査読付論文

2017/3	宮城県石巻市における震災後の子ども参加支援と語り継ぐ主体形成の課題—SCJ「子ども参加に関する意識調査」2011～2015を通して—	安部芳絵	子どもの権利研究	28 251-262
--------	--	------	----------	------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
大学研究所報告・紀要等				
2017/3	教育実習の指導と課題—学校理解・生徒理解を中心に—	安部芳絵	工学院大学教職課程学芸員課程年報	19 99-101
2017/3	教師に求められるカウンセリングの基礎—「生徒指導論」におけるアクティブ・ラーニング実践から	安部芳絵	工学院大学教職課程学芸員課程年報	19 87-90
2017/3	幼児・児童・生徒の発達—学校における性的マイノリティ支援の視点から—	安部芳絵	工学院大学教職課程学芸員課程年報	19 43-48
招待講演(国内会議)				
2016/11/19	復興のまちづくりと「子どもたち」		ウィルながおかフォーラム ワイメンズスタディズ・ネットワーク	
国内学会研究発表				
2016/7/31	防災と子ども参加—東日本大震災、そのとき中高生はどう動いたのか—	安部芳絵	子どもの安全、安心のまちづくり第3回市民公開学習会、於：足利市民プラザ） 足利市第三者調査委員会報告書を読む会	
2016/6/5	SCJ「子ども参加に関する意識調査」結果にみる震災後の子どもたち—石巻市・2011～2015調査比較—	安部芳絵、津田知子	子どもの権利条約総合研究所2016年度研究発表 子どもの権利条約総合研究所	
その他の業績				
2017/1	【テレビ出演】テレビ東京「すけっち」出演 ※中野区ハイティーン会議ファシリテーターとして			
2016/11	【図書紹介】『災害と子ども支援』公益財団法人日本女性学習財団「月刊 We learn」2016年11・12月号(vol.758)「ざぶつく」で、男女共同参画の視点から注目の本として紹介記事が掲載			
2016/11	【図書紹介&インタビュー】自著を語るBOOK 『災害と子ども支援』学校の防災計画に子どもの意見を取り入れよう(週刊教育史料 2016年11月14日号に著書の紹介記事掲載)			
2016/9	【図書紹介&インタビュー】『災害と子ども支援』安部芳絵著／復興に新たな視点提示」(河北新報、2016年9月22日付)			
2016/7	【図書紹介&インタビュー】『災害と子ども支援 復興のまちづくりに子ども参加を』別府市出身の安部准教授が出版(今日新聞 2016年7月22日付1面掲載)			
2016/6	【テレビ出演】NHK高校講座「家庭総合」第11回「いろんな子どもに目を向けよう！」			
2016/6	【図書紹介】読書—教育現場におすすめします『災害と子ども支援』全私学新聞平成28年6月13日付掲載(図書紹介)			
委員歴・役員歴				
2015/4/1～	川崎市子ども会議推進委員会(学識経験者、副委員長)			
2003/4/1～	中野区ハイティーン会議ファシリテーター(中野区子ども教育部子育て支援分野育成活動支援分野)			
依頼講演				
2017/3/12	立川市子どもの権利講演会「赤ちゃんの力～肩の力をぬいて子育てをするコツ教えます」(主催:立川市子育て推進課)			
2017/2/25	立川市こどもとおとなの話し合いin市議会会議場 ファシリテーター(主催:立川市子育て推進課)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/12/18	全国子どもの健全育成リーダー養成セミナー 「子どもの参画」分科会講師(主催:厚生労働省・児童健全育成推進財団、児童館職員・放課後児童クラブ職員対象)			
2016/12/8～ 2016/12/13	テンプスタッフ・ウィッシュ株式会社 子どもの権利条約講座講師(学童指導員・児童館職員・保育士対象)			
その他				
2015/4/1～	早稲田大学ジェンダー研究所招聘研究員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国際キャリア教育部門

教授 吉田 司雄

研究分野に関するキーワード

日本近代文学、映像文化論、比較文化論

著書

2016/11	『ハンドブック日本近代文学の方法』 大衆文化・サブカルチャー	藤森清、高橋修、佐藤秀明、日高佳紀、中村三春、松澤和宏、中村三春、関口安義、山崎一穎、中山弘明、山田有策、木股知史、瀬崎圭二、五味潤典嗣、吉田司雄、堀まどか、大東和重、中根隆行、田口律男、岩淵宏子、飯田祐子、光石亜由美、清水康次、宗像和重、大塚常樹、勝又浩、宮川健郎 (編)日本近代文学会	ひつじ書房	131-137
---------	-----------------------------------	---	-------	---------

国際会議発表

2016/5/3	教養としての映画—『若草』にみる外国映画受容		国際シンポジウム「雑誌『若草』—1920年代から1940年代までの文学と文化」 太田知美、小平麻衣子	
----------	------------------------	--	---	--

学会委員・役員歴

2002/4～	日本近代文学会 評議員
1988/4～	早稲田大学国文学会 評議員

特別専任教授 二上 武生

研究分野に関するキーワード

キャリア教育、ライティング教育、リーダーシップ、インターンシップ、人材育成

招待講演(国内会議)

2017/1/21	インターンシップの変遷と今後の展望		「首都圏におけるインターンシップ等の拡充・高度化」首都圏インターンシップ推進機構全体会議 首都圏インターンシップ推進機構	
-----------	-------------------	--	---	--

国内学会研究発表

2016/9/11	大学初年次のジェネリックスキルに影響する高校までの経験—アクティブラーニングでジェネリックスキルは育つのか—	和田朋子	初年次教育学会 第9回大会 初年次教育学会	
2016/9/6	学習形態から見るエンジニアリング・デザイン教育に関する一考察—エンジニアリング・デザイン教育を成り立たせるための基礎的な力を育む要素—		日本工学教育協会 第64回年次大会 日本工学教育協会	
2016/9/6	工学系学生におけるコミュニケーション能力の実態と考察		日本工学教育協会 第64回年次大会 日本工学教育協会	
2016/9/4	長期インターンシップの現状—学生アンケートから見る長期インターンシップのリアル		日本インターンシップ学会 第17回大会 日本インターンシップ学会	
2016/8/9	留学における「異文化理解」の実質化—SNSを活用したリフレクションの実践と成果—		教育の質的転換を目指すICT利用ICT利用による教育改善研究発表会 私立大学情報教育協会	
2017/3/25	大学教育におけるリーダーシップ開発の展望—これまでのリーダーシップ研究から大学教育におけるリーダーシップ開発の方向性を考察する		日本リーダーシップ学会 JLA発足記念研究講演会 日本リーダーシップ学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2014/4/1～ 日本クロスミット協会理事

研究会、セミナー等の企画及び主催

2016/5/1～ 日本工学教育協会 第64回年次大会
2017/9/30 「オーガナイズドセッション<コミュニケー
ション能力の開発について>」オーガナイ
ザー

准教授 勝田 由美

著書

2017/5 教養のイタリヤ近現代史 第4章「国民国家形成の時代」、第7章
「自由主義期の女性運動」 土肥秀行、山手昌樹、勝田由美
(編)土肥秀行、山手昌樹 ミネルヴァ書房 57-72, 101-112

准教授 和田 朋子

学会委員・役員歴

2002/4～ 語学教育研究所
経理部員
2000/4～ 語学教育研究所
学生研修室委員

特任助教 菊池 かおり

特任助教 吉沢 文武

研究分野に関するキーワード

人生の意味、幸福論、価値論、死の哲学、動物倫理、宇宙倫理

国際会議発表

2016/10/15 Value and Nonexistence: No Easy
Way to Solve the Problem of the
Value of Nonexistence (without
Meinongianism) Fumitake Yoshizawa Tokyo Workshop on Meinongianism:
Nonexistence, Contradiction and
Metaontology
2016/5/18 The Comparative/Non-Comparative
Dispute about the Account of Harm
and the Badness of Death Fumitake Yoshizawa International Association for the
Philosophy of Death and Dying 2016
Conference
International Association for the
Philosophy of Death and Dying

国内学会研究発表

2016/11/20 非存在の価値と福利の性質 日本科学哲学会 第49回大会
日本科学哲学会

その他

2013/4/1～ 千葉県動物愛護ボランティア

助教 山田 朋美

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
総合研究所				
准教授 相川 慎也				
研究分野に関するキーワード				
酸化物半導体, 薄膜エレクトロニクス, ナノカーボン材料, フレキシブルトランジスタ, 表面・界面物性				
査読付論文				
2016	Homogeneous double-layer amorphous Si-doped indium oxide thin-film transistors for control of turn-on voltage	T. Kizu, S. Aikawa, T. Nabatame, A. Fujiwara, K. Ito, M. Takahashi, K. Tsukagoshi	Journal of Applied Physics	120 4 45702
2016	Gate modulation of anodically etched gallium arsenide nanowire random network	S. Aikawa, K. Yamada, H. Asoh, S. Ono	Japanese Journal of Applied Physics	55 6S1 06GJ06
国際会議のプロシーディングス				
2016	Hydrogen Exposure Effects on Anodically Etched GaAs Nanowires in Liquid Electrolyte	S. Aikawa, K. Yamada, H. Hashimoto, H. Asoh, S. Ono	Proceedings of the 16th IEEE International Conference on Nanotechnology	70-73
招待講演(国内会議)				
2016/7/12	製造プロセスに鈍感な新元素構成アモルファス酸化物薄膜トランジスタ		機能性材料の開発と高効率リサイクル技術 公益財団法人 りそな中小企業振興財団	
国際会議発表				
2016/8/23	Hydrogen Exposure Effects on Anodically Etched GaAs Nanowires in Liquid Electrolyte	S. Aikawa, K. Yamada, H. Hashimoto, H. Asoh, S. Ono	IEEE NANO 2016: 16th INTERNATIONAL CONFERENCE ON NANOTECHNOLOGY	
2016/8/11	Mist-CVD-Grown Crystalline In2O3 Thin-Film Transistors with Low Off-State Current	S. Aikawa, K. Tanuma, T. Kobayashi, T. Yamaguchi, T. Onuma, T. Honda	The 18th International Conference on Crystal Growth and Epitaxy (ICCGE-18)	
国内学会研究発表				
2016/9/14	逆電解処理によるGaAsナノワイヤTFTの移動度向上	相川慎也, 山田航平, 橋本英樹, 阿相英孝, 小野幸子	2016年 第77回応用物理学会秋季学術講演会	
知的財産権				
2016/4/28	THIN-FILM TRANSISTOR AND METHOD FOR MANUFACTURING SAME	T. Nabatame, K. Tsukagoshi, S. Aikawa, T. Chikyo		US 2016/ 0118501 A1
その他の業績				
2016/8	有機ELディスプレイの高効率化に貢献できる高仕事関数を有する透明導電膜			
その他				
2014/4/14~	(独)物質・材料研究機構 客員研究員			

教育支援機構 教育開発センター

教授 玉川 雅之

研究分野に関するキーワード

公的部門管理(Public management)、金融システム、ファイナンス、税制・税務執行、開発途上国支援・協力、国際ビジネス・投資の振興、経済・社会・文明の国際比較等

その他

2015/4～ 上智大学グローバル教育センター非常勤講師

トピックス

Contents

「イノベーション・ジャパン 2016」 出展状況279

イノベーション・ジャパン 2016 -大学見本市- (出展状況)

「イノベーション・ジャパン 2016 -大学見本市-」は、13回目の開催となり、我が国の大学や公的研究機関等から創出された研究成果の社会還元、技術移転を促進すること及び実用化に向けた産学連携のマッチング支援を実施する国内最大規模の産学マッチングイベントです。

本学からは、理工系私立大学では最も多い10件の採択を得ました。また、展示会開催後には、多くの企業から技術相談や共同研究の申し込みという成果となって現れました。

開催日時：2016年8月25日(木)～26日(金)

開催場所：東京ビックサイト

主催：国立研究開発法人科学技術振興機構

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

【工学院大学出展者】

研究者名：佐藤 光史 (先進工学部 応用物理学科 教授)

展示タイトル：フレキシブル光充電型リチウムイオン電池の創製

研究者名：岡田 文雄 (先進工学部 環境化学科 教授)

展示タイトル：水道水と家庭用電源で作る理想の殺菌洗浄剤 -オゾン水、水素水、促進酸化水-

研究者名：永井 裕己 (先進工学部 応用物理学科 助教)

展示タイトル：サブミクロンサイズトレンチ内への分子プレカーサー法による銅埋入

研究者名：位野木 万里 (情報学部 コンピュータ科学科 准教授)

展示タイトル：～技術文書の品質チェックを自動化～ 要求仕様の一貫性検証支援ツール

研究者名：坂本 哲夫 (先進工学部 応用物理学科 教授)

展示タイトル：PM2.5や黄砂粒子を一つ一つ観察できる携帯型粒子捕集装置

研究者名：前田 幹夫 (工学部 電気システム工学科 教授)

展示タイトル：可視光による海中からの映像ライブ伝送に向けた自律光追尾モジュール

研究者名：馬場 則男 (情報学部 コンピュータ科学科 教授)

展示タイトル：SEM画像処理3次元マイクロ・ナノ構造復元ソフト

研究者名：森下 明平 (工学部 電気システム工学科 教授)

展示タイトル：デュアルハルバツハ配列界磁を持つ高効率小型回転機

研究者名：本田 徹 (情報学部 コンピュータ科学科 教授)

展示タイトル：集積化 GaN 系発光ダイオードを用いた次世代マイクロ LED ディスプレイの創製

研究者名：相川 慎也 (総合研究所 准教授)

展示タイトル：有機 EL ディスプレイの高効率化に貢献できる高仕事関数を有する透明導電膜

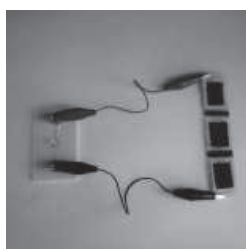
フレキシブル光充電リチウムイオン電池の創製

佐藤 光史 先進工学部 応用物理学科 教授

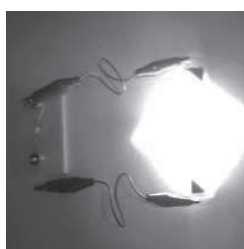
キーワード：光充電リチウムイオン電池，全固相型，軽量，大容量

概要

リチウムイオン二次電池（LIB）は，スマートフォンなどの情報端末やポータブル機器に不可欠な電池です。イノベーションジャパン2015では，太陽光で充電できる薄膜リチウムイオン電池（PV-LIB）を発表しました。新たに，スキージ法で導電性プラスチック電極上に活物質を形成した電極とゲル化電解質を組合わせて，全固相型の光充電リチウムイオン電池を開発しました。ここでは，環境負荷の小さい製法による分散型再生エネルギーデバイスを世界に先駆けて公開します。本研究は，JSTのマッチングプランナープログラムの支援を受けており，大容量・超軽量・フレキシブルで安全性の高いLIBの創成に向けて進化し続けています。



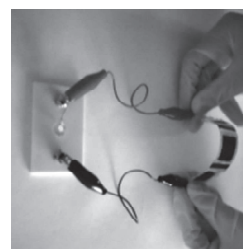
充電前



充電中



放電中・LED点灯



曲げても点灯！

アピールポイント

- ・光充電できるTwo-in-one型リチウムイオン電池
- ・スキージ塗布・乾燥のみによる活物質形成
- ・軽量・フレキシブルなリチウムイオン電池
- ・全固相型で，液漏れしないリチウムイオン電池

利用・用途 応用分野

- ・スマートフォン等のポータブル機器のバッテリー
- ・非常用機器のバッテリー
- ・ウェアラブルデバイス
- ・窓ガラスや天井・壁など，場所を選ばず容易に設置可能

関連情報

- 知的財産権 = 光充電リチウムイオン二次電池 等
- 関連論文 = Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2016). Highly Functionalized Lithium-Ion Battery, Alkali-ion Batteries, Dr. Dongfang Yang (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/63491. Available from: <http://www.intechopen.com/books/alkali-ion-batteries/highly-functionalized-lithium-ion-battery>
- 関連 URL = <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwf1017/>

分子プレカーサー法による薄膜形成と応用

Molecular Precursor Method for Functional Thin Films



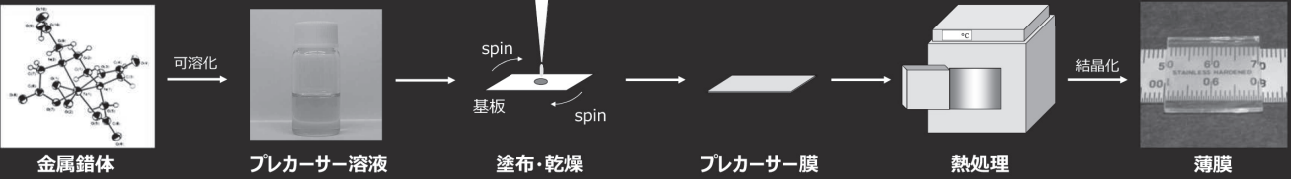
省資源・省エネルギーのために、材料表面の高機能化が有効です。表面修飾技術の発展が不可欠で、その技術を支える原料および機能付与法の開発が重要です。

基板に密着した均一な透明薄膜の形成は、どのようにできるでしょうか？化学的には、金属イオンを含む有機・無機ポリマーの溶液を用いるゾルゲル法が知られています。では、ポリマーを経由せずに、含金属成分を適当な厚さの膜にするのは可能でしょうか？この疑問に答える薄膜形成法が分子プレカーサー法で、成型加工・コーティングの視点で錯体を設計し、電子材料から医療用材料まで広い分野への適用をめざしています。錯体（配位化合物）や有機・無機複合体の応用技術です。



分子プレカーサー法 分子プレカーサー法は、汎用有機多座配位子*を結合させた錯体とアルキルアミンを組み合わせたプレカーサー溶液を用います。プレカーサー溶液を基板に塗布・乾燥し、プレカーサー膜を熱処理して、均一透明な金属酸化物薄膜などを簡単に形成できます。

*エチレンジアミン四酢酸 (EDTA) やニトロロ三酢酸 (NTA) など、陰イオンになり易い入手が容易なキレート剤



応用とプロジェクト



充放電で着脱色・電池内部反応の可視化!!

リチウムイオン電池の負極、正極活物質を形成しました。作製した無色透明なリチウムイオン電池は、充放電で着脱色し、電池内部反応をはじめて可視化できました。

ガラスに密着した低抵抗な銅薄膜!!

銅錯体溶液の塗布・低温熱処理で、ガラス基板によく密着した低抵抗な銅薄膜を形成しました。この溶液を用いると、ULSI用のトレンチ内部に隙間なく銅を埋入できます。

光で充電できるリチウムイオン電池!!

透明薄膜のリチウムイオン電池を応用し、光充電でLEDを点灯できるレベルのリチウムイオン電池を作製しました。現在は、高容量化と全固相化や軽量化を検討しています。

透明な金属酸化物薄膜太陽電池!!

高いホール移動度をもち、かつ純粋なp型Cu₂O薄膜を化学的に初めて形成しました。その膜を利用して、薄膜トランジスタやp-n接合型太陽電池を作製しています。

研究成果

下記の書籍・論文は、オープンアクセスです。記載したURLから、自由にダウンロードできます。

Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2012). Heat Treatment in Molecular Precursor Method for Fabricating Metal Oxide Thin Films, Heat Treatment - Conventional and Novel Applications, Dr. Frank Czerwinski (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/50676. Available from: <http://www.intechopen.com/books/heat-treatment-conventional-and-novel-applications/heat-treatment-in-molecular-precursor-method-for-fabricating-metal-oxide-thin-films>

Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2016). Highly Functionalized Lithium-Ion Battery, Alkali-ion Batteries, Dr. Dongfang Yang (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/63491. Available from: <http://www.intechopen.com/books/alkali-ion-batteries/highly-functionalized-lithium-ion-battery>

Hiroki Nagai, Tatsuya Suzuki, Yoshihisa Takahashi, Mitsunobu Sato, Photovoltaic lithium-ion battery fabricated by molecular precursor method, *Functional Materials Letters*, 9, 1650046 (2016) Available from: <http://www.worldscientific.com/worldscinet/fml>

Laboratory for Nano and Bio Materials
Department of Applied Physics, School of Advanced Engineering
Mitsunobu Sato, Professor
e-mail: lccsato@cc.kogakuin.ac.jp, ext. 3397

工学院大学 KOGAKUIN UNIVERSITY
研究戦略部 研究推進課
〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp

気相オゾンフリーのオゾン水生成システム

岡田 文雄 先進工学部 環境化学科 教授

キーワード: オゾン, 水, 電気分解, 気相オゾン

概要

オゾンを含んだ水は、水中でのオゾンの分解過程で・OHラジカルを生成するため、強力な殺菌・洗浄・消毒・脱臭効果を示します。また、使用後にはオゾンが酸素に戻るため、環境を汚染しないという理想的な殺菌・洗浄剤です。

本研究室では、メッシュ型触媒電極を内蔵した水電解セルとメッシュ型気液ミキサーを組み合わせることで、オゾンガスが放散されないオゾン水生成システムを実現しました。この装置では、小型の水電解セルとミキサーにより気相オゾンの生成速度を 0.01 mL/分以下に低減し、水道水を原料として 2 ppm の濃度のオゾン水を 6 L/分の流量で生成できます。また、オゾン水をリサイクルして水電解を繰り返し行う「リサイクル水電解システム」を開発することにより、140 ppm の超高濃度オゾン水を生成することにも成功しました。

アピールポイント

電極面積が 3 X 6 cm² の小型水電解セルとメッシュ面積が 4 X 10 cm² のメッシュ型ミキサーを組み合わせると水道水を電気分解し、オゾンガスを水中に 99.9% 以上溶解させることにより、気相オゾンフリーで 4 ppm の濃度のオゾン水を 2 L/min で生成できます。また、2 ppm の濃度のオゾン水を 6 L/min で生成して、殺菌・消毒に使うことができます。更に、リサイクル水電解システムの開発により、0.1 L/min の生成速度で 90 ppm のオゾン水を、バッチ式では 140 ppm のオゾン水の生成が可能となりました。このような超高濃度のオゾン水は、強酸や強アルカリを代替する液体として、大きな可能性と将来性を有しています。

利用・用途 応用分野

- 殺菌、洗浄、消毒、脱臭
- 医療、介護、衛生向上
- 食品取り扱い者の手洗い
- 難分解性有機物の分解
- 半導体基板・部品洗浄
- 金属、プラスチックの表面改質



関連情報

- 知的財産権 = 1. 水電解システム (特願2011-233910)
2. 水電解装置 (特許出願準備中)
- 関連論文 = Fumio Okada, Shunya Tanaka, Shinya Tanaka, and Kazunari Naya, "Electrochemical Production of 70 wt ppm Ozone Water", *Electrochim. Acta* **153**, pp. 210-216 (2015).
- 関連 URL = 岡田研 <http://www.kogakuin.ac.jp/faculty/department/ae/ecc/ecclabo/1303.html>
岡田文雄 <http://er-web.sc.kogakuin.ac.jp/Profiles/11/0001069/profile.html>

水電解法による高濃度水素水の生成

岡田 文雄 先進工学部 環境化学科 教授

キーワード: 水素水, 水, 電気分解, 触媒電極, 交流水電解

概要

水素を 1 ppm 以上含んだ水は、超音波照射等と併用することにより、基板に付着したシリカやアルミナ等の微粒子を 90% 以上除去できるという強力な洗浄効果を示します。

本研究室では、メッシュ型触媒電極を内蔵した水電解セルとスタティックミキサーを組み合わせることで、純水を電気分解して 1.5 ppm の高濃度水素水を 4 L/min 以上の流量で生成することに成功しました。このシステムでは、原料水の流量を増加することにより水素水の濃度が上昇します。また、陽極でのオゾン生成を抑制しつつ、効率良く水素水を生成するための触媒電極を開発しました。更に、交流電源を用いた水電解法により、水道水から高濃度水素水を生成することも可能としました。現在、リサイクル水電解法による過飽和水素水の生成方法について研究を行っています。

アピールポイント

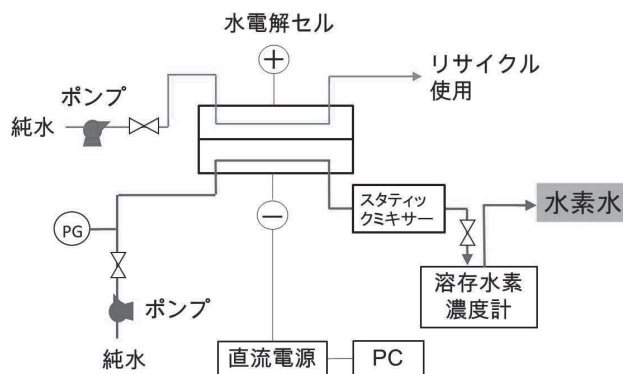
電極面積が $3 \times 6 \text{ cm}^2$ の水電解セルと $4 \times 10 \text{ cm}^2$ のメッシュを 13 枚重ねたメッシュ型スタティックミキサーを組み合わせて 1.5 ppm の水素水を 4 L/min で生成できます。また、水電解セル中の触媒電極として、 IrO_2 粉を Ti メッシュ上に担持した触媒を用い、オゾンフリーの水素水製造プロセスができます。更に、交流で水道水を電気分解することにより、1.2 ppm の水素水を作ることが可能としました。その結果、小型の装置で、手軽に、安価に、大流量の高濃度水素水を提供できるようになりました。高濃度水素水は、酸やアルカリを代替する洗浄液として、大きな可能性と将来性を有しています。

利用・用途 応用分野

- 酸やアルカリ洗浄液の代替
- 半導体基板やHDDの洗浄・乾燥工程での利用
- 生体、動植物への応用



1.5 ppm の水素水 (水素の気泡で白濁)



水素水製造装置のフロー

関連情報

- 知的財産権 = 1. 水素水製造装置, 2. 水素水の生成方法, 3. 水素水生成用触媒電極, 4. 交流水電解装置, 5. リサイクル水電解装置 (何れも、特許出願準備中)

- 関連 URL = 岡田研 <http://www.kogakuin.ac.jp/faculty/department/ae/ecc/ecclabo/1303.html>
岡田文雄 <http://er-web.sc.kogakuin.ac.jp/Profiles/11/0001069/profile.html>

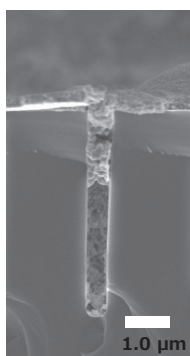
サブミクロンサイズトレンチ内への分子プレカーサー法による銅埋入

永井 裕己 先進工学部 応用物理学科 助教 / 佐藤 光史 先進工学部 応用物理学科 教授

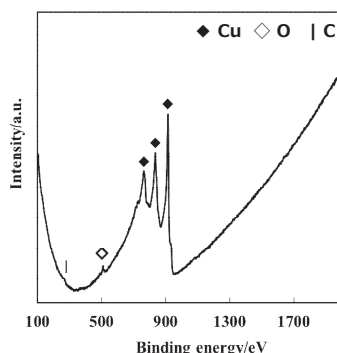
キーワード：化学的湿式法，銅形成，トレンチ

概要

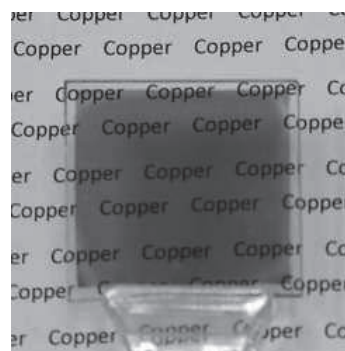
Ultra-Large Scale Integration (ULSI) デバイスの高集積化・高性能化に耐え得る銅配線が求められています。銅配線は、あらかじめデバイス表面に形成したトレンチ（配線溝）内に銅を埋込んで作製します。さまざまな作製方法が限界に近づいており、特に高アスペクト比をもつ微細径のトレンチ内への完全埋込み方法が課題です。分子プレカーサー法は、錯体を含む低粘性のコーティング溶液の塗布・熱処理のみで均一な機能性薄膜を形成できる化学的方法です。先に、ガラス上に銅薄膜の形成を達成しました。この技術を活用した簡便で新たな方法によって、 SiO_2 表面をもつSi基板上の幅 $0.2\ \mu\text{m}$ ・深さ $6\ \mu\text{m}$ の微細トレンチ内に、欠陥なく銅を埋め込むことに成功しました。



トレンチ断面



トレンチ内部のオージェ電子のエネルギースペクトル



銅薄膜

アピールポイント

- ・長期保存可能な溶液を用いた安価な銅膜形成法
- ・触媒やアンカーエッチング不要な銅膜形成法
- ・水素還元，真空装置不要な銅膜形成法
- ・複雑な形状にも適用可能
- ・ガラス，金属等に密着した銅薄膜形成が可能

利用・用途 応用分野

- ・ULSIや太陽電池などの配線
- ・電磁波シールド膜
- ・熱線反射ガラス

関連情報

- 知的財産権 = 金属膜形成用組成物および金属膜形成方法
- 関連論文 = H. Nagai, S. Mita, I. Takano, T. Honda, and M. Sato, Embedding of copper into submicrometer trenches in a silicon substrate using the molecular precursor solutions with copper nano-powder, Materials Letters (2016), 206-209.
- 関連 URL = <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwf1017/>

分子プレカーサー法による薄膜形成と応用

Molecular Precursor Method for Functional Thin Films



省資源・省エネルギーのために、材料表面の高機能化が有効です。表面修飾技術の発展が不可欠で、その技術を支える原料および機能付与法の開発が重要です。

基板に密着した均一な透明薄膜の形成は、どのようにできるでしょうか？化学的には、金属イオンを含む有機・無機ポリマーの溶液を用いるゾルゲル法が知られています。では、ポリマーを経由せずに、含金属成分を適当な厚さの膜にするのは可能でしょうか？この疑問に答える薄膜形成法が分子プレカーサー法で、成型加工・コーティングの視点で錯体を設計し、電子材料から医療用材料まで広い分野への適用をめざしています。錯体（配位化合物）や有機・無機複合体の応用技術です。

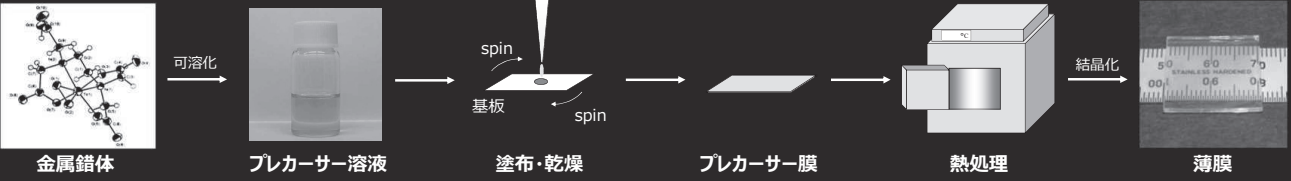


分子プレカーサー法で初めて形成したスピネル型Co₃O₄薄膜

分子プレカーサー法

分子プレカーサー法は、汎用有機多座配位子*を結合させた錯体とアルキルアミンを組み合わせたプレカーサー溶液を用います。プレカーサー溶液を基板に塗布・乾燥し、プレカーサー膜を熱処理して、均一透明な金属酸化物薄膜などを簡便に形成できます。

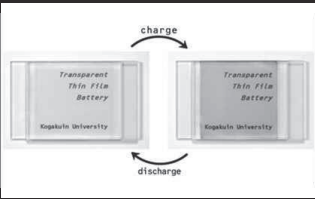
*エチレンジアミン四酢酸 (EDTA) やニトロロ三酢酸 (NTA) など、陰イオンになり易い入手が容易なキレート剤



応用とプロジェクト



充放電で着脱色・電池内部反応の可視化!!



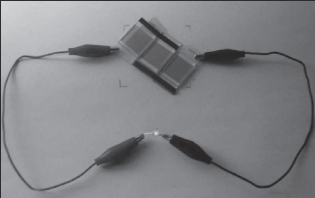
リチウムイオン電池の負極、正極活性物質を形成しました。作製した無色透明なリチウムイオン電池は、充放電で着脱色し、電池内部反応をはじめて可視化できました。

ガラスに密着した低抵抗な銅薄膜!!



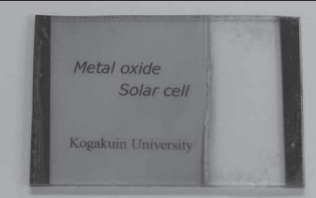
銅錯体溶液の塗布・低温熱処理で、ガラス基板によく密着した低抵抗な銅薄膜を形成しました。この溶液を用いると、ULSI用のトレンチ内部に隙間なく銅を埋入できます。

光で充電できるリチウムイオン電池!!



透明薄膜のリチウムイオン電池を応用し、光充電でLEDを点灯できるレベルのリチウムイオン電池を作製しました。現在は、高容量化と全固相化や軽量化を検討しています。

透明な金属酸化物薄膜太陽電池!!



高いホール移動度をもち、かつ純粋なp型Cu₂O薄膜を化学的に初めて形成しました。その膜を利用して、薄膜トランジスタやp-n接合型太陽電池を作製しています。

研究成果

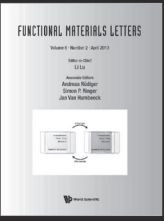
下記の書籍・論文は、オープンアクセスです。記載したURLから、自由にダウンロードできます。



Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2012). Heat Treatment in Molecular Precursor Method for Fabricating Metal Oxide Thin Films, Heat Treatment - Conventional and Novel Applications, Dr. Frank Czerwinski (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/50676. Available from: <http://www.intechopen.com/books/heat-treatment-conventional-and-novel-applications/heat-treatment-in-molecular-precursor-method-for-fabricating-metal-oxide-thin-films>



Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2016). Highly Functionalized Lithium-Ion Battery, Alkali-ion Batteries, Dr. Dongfang Yang (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/63491. Available from: <http://www.intechopen.com/books/alkali-ion-batteries/highly-functionalized-lithium-ion-battery>



Hiroki Nagai, Tatsuya Suzuki, Yoshihisa Takahashi, Mitsunobu Sato, Photovoltaic lithium-ion battery fabricated by molecular precursor method, *Functional Materials Letters*, 9, 1650046 (2016) Available from: <http://www.worldscientific.com/worldscinet/fml>



Laboratory for Nano and Bio Materials
Department of Applied Physics, School of Advanced Engineering
Mitsunobu Sato, Professor
e-mail: lccsato@cc.kogakuin.ac.jp, ext. 3397



研究戦略部 研究推進課
〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp

～技術文書の品質チェックを自動化～ 要求仕様の一貫性検証支援ツール

位野木 万里 情報学部 コンピュータ科学科 准教授

キーワード: ソフトウェア工学, 要求工学, 要求仕様書, 一貫性検証, 自動化

概要

製品ソフトウェア開発において、その製品が何を実現するのかを示す要求仕様書に不備があれば、開発者に仕様が適切に伝わらず、魅力ある製品開発の妨げになる。本技術開発では、要求仕様の品質特性である「一貫性」に着目し、ベテラン技術者が経験的に得た検証知識を検証ルールとして整理し、同ルールに基づく要求仕様の一貫性検証支援ツールを実現した。

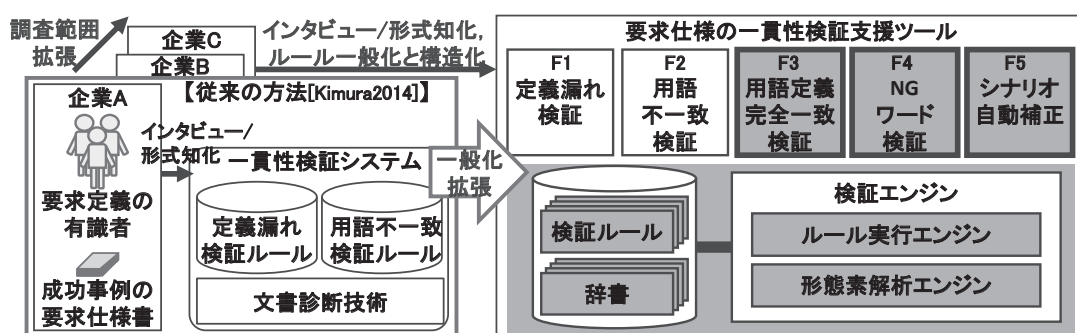
本ツールにより、初級者にありがちな、用語の表記ゆれやあいまい用語の使用箇所を自動的に検出する。実製品開発で用いられた要求仕様書に対して、人手による検証結果との比較実験を行い、再現率: 95%, 適合率: 90%の結果を得た。

アピールポイント

「アクター」、「データ」、「画面」、「振る舞い」などの設計要素が、要求仕様書内で一貫した定義で記述されていることを確認するための検証知識を、検証ルールと辞書として定義し、自然言語解析エンジン、検証エンジンとともに、一貫性検証支援ツールとして実装した。本ツールは、要求仕様書を入力すると、表記ゆれや曖昧用語に関する指摘事項を示した検証レポートを自動生成する。プロジェクト管理者や技術者は、検証レポートに従って要求仕様書を改善することにより、高品質な要求仕様書を効率的に作成することが可能になる。辞書や検証ルールを拡張することで、様々な分野の技術文書に応用することが可能である。

利用・用途 応用分野

- 提出前の要求仕様書/提案書のセルフチェックや管理者による品質チェック
- 検証レポートを用いた要求仕様書のレビュー
- 検証ルールや辞書による検証知識の共有と知識継承
- 様々な技術文書や規約規定類の品質チェック



関連情報

- 関連論文 = [Kimura2014] 木村隼人, 北川貴之, 位野木万里: 要求仕様書の品質向上に向けた活動報告 ～一貫性検証の形式知化および自動化～, 情報サービス産業協会 技術シンポジウムSPES2014SPES事例研究(経験報告)要求工学S4a, http://www.jisa.or.jp/public_info/tabid/1515/Default.aspx, 2014.
- = [Inoki2016] 位野木万里: 要求定義の高品質化のための要求仕様の整合性の検証知識の形式知化と一貫性検証支援ツールの開発, 独立行政法人情報処理推進機構, ソフトウェア工学分野の先導的研究支援事業, <http://www.ipa.go.jp/sec/rise/#01-9>, 2016.
- 関連 URL = シナリオの一貫性検証支援ツールの紹介, <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwa1076>
- その他 = 本研究は, 独立行政法人情報処理推進機構技術本部ソフトウェア高信頼化センター(SEC: Software Reliability Enhancement Center)が実施した「2015年度ソフトウェア工学分野の先導的研究支援事業」の支援を受けたものである。

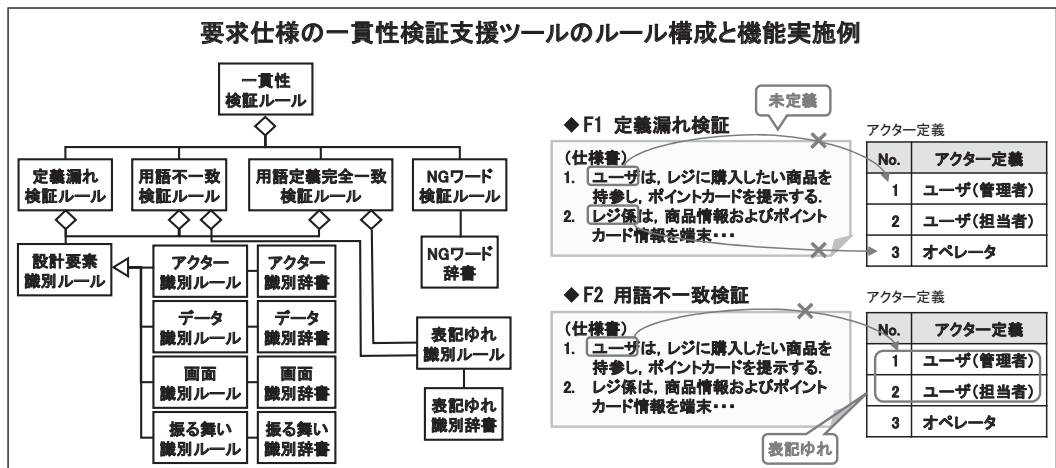
要求仕様の一貫性検証支援ツール 検証ルールと辞書による品質チェック

位野木 万里 情報学部 コンピュータ科学科 准教授

キーワード: ソフトウェア工学, 要求工学, 要求仕様書, 一貫性検証, 自動化

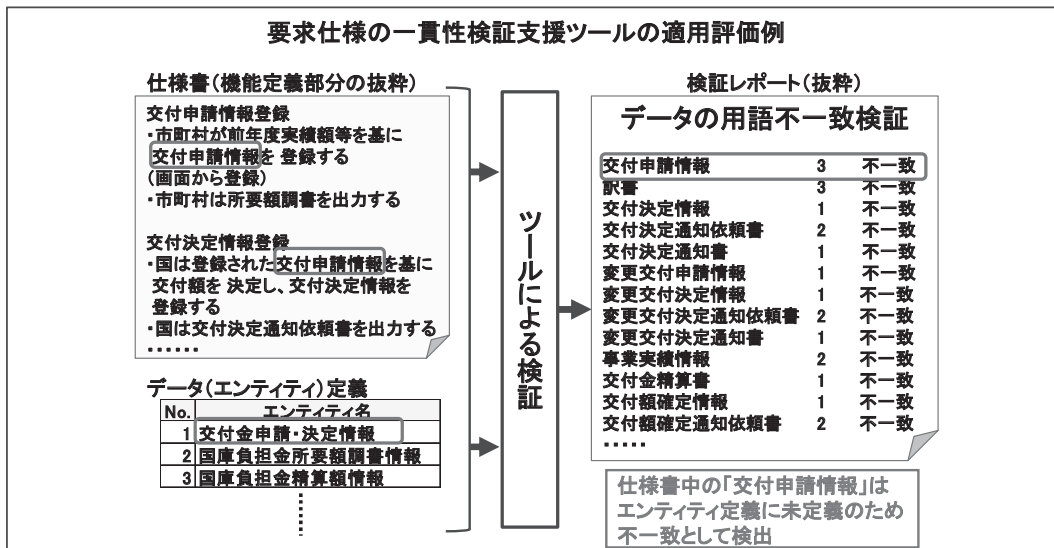
構成

実システムの要求仕様書に対するベテラン技術者の検証ノウハウを抽出し、ルールおよび辞書として形式知化し、要求仕様の一貫性検証支援ツールに組込んだ。



適用評価

プロジェクト管理者やシステムエンジニアなどの技術者からなる有識者によりツールの評価を実施した。評価により、人手による品質チェックと比較し、効率的に用語の定義漏れや表記ゆれのチェックが可能なることを確認した。



今後の展開

要求仕様の一貫性検証支援ツールを公開し適用展開中である。検証対象の拡張のため、検証ルールと辞書の充実ならびに、ツールの操作性向上のための拡張に対応中である。

PM2.5や黄砂粒子を一つ一つ観察できる携帯型粒子捕集装置 (技術編)

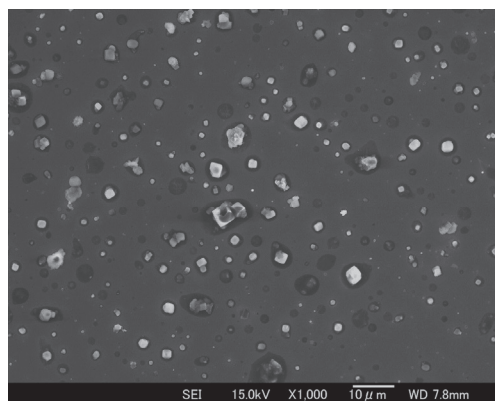
坂本 哲夫 先進工学部応用物理学科 教授

キーワード: PM2.5、微粒子、エアロゾル、電子顕微鏡、質量分析、クリーンルーム管理

概要

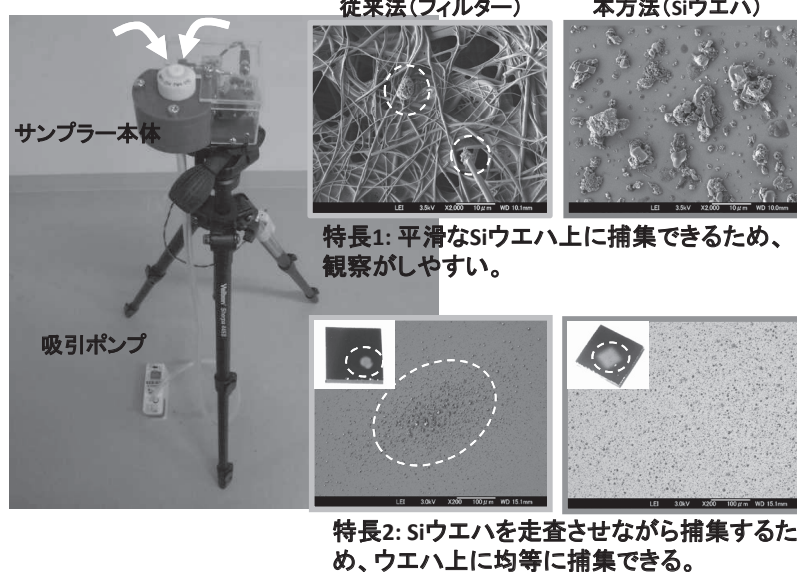
PM2.5や黄砂など、大気微粒子を捕集する新しいサンプラーである。本装置を使えば、Siウエハ上に粒子が捕集でき、右図のように、電子顕微鏡などで粒子を一つ一つ、明瞭に観察することができる。

また、ウエハ上に粒子を均一に捕集するための工夫を凝らした。そのため、SEMで粒子を数えたり、粒径分布計測や形状識別などの画像処理が可能で、大気中にどのような粒子群があったのかについても、情報が得られる。



アピールポイント

装置は電池駆動で、小型軽量のため、「いつでも、どこでも」サンプリングができる。捕集基板には6ミリx6ミリのSiウエハを用いる。これにより、従来のフィルター方式よりも、各段に粒子を観察しやすくなっている。したがって、電子顕微鏡観察粒径分布や形状分別などの画像処理が可能である。また、吹付ノズルとSiウエハを相対的に動かしながら捕集することで、2ミリx2ミリの範囲に粒子を均等に捕集することができるようになった。



利用・用途 応用分野

- 大気化学分野: PM2.5や黄砂の形状観察・統計処理によるモニタリングや起源解析
- 工業分野: 排ガス等の評価、発生源対策
- 精密加工分野: クリーンルーム大気中の微粒子評価、発生源解析

関連情報

- 知的財産権 = 微細部位イメージング装置(特開2014-22344)、集束イオンビームを用いる微細部位解析装置(特許4785193)
- 関連論文 = 大塚 紀一郎, 江坂 将, 三浦 祐哉, 坂本 哲夫, エアロゾル粒子の個別分析のための分散型インパクト捕集器の開発, 分析化学, 63(4) 317-322 (2014).
- 関連 URL = 工学院大学・応用物理学科・物質計測制御研究室 <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwc1045/>



工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015
TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp
URL:<http://www.kogakuin.ac.jp/>

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

本研究はJST・先端計測の
開発成果に基づくものです。

JST 国立研究開発法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

先端計測
Since 2004

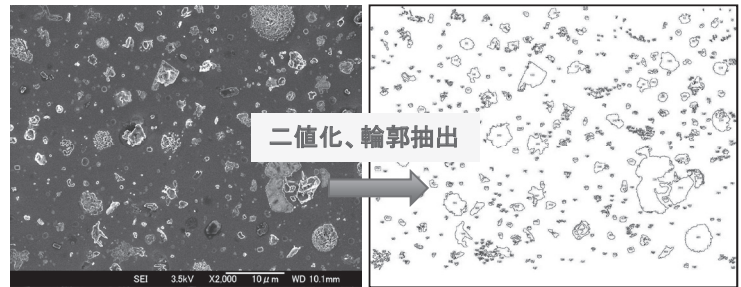
PM2.5や黄砂粒子を一つ一つ観察できる携帯型粒子捕集装置 (応用編)

坂本 哲夫 先進工学部応用物理学科 教授

キーワード: PM2.5、微粒子、エアロゾル、電子顕微鏡、質量分析、クリーンルーム管理

概要

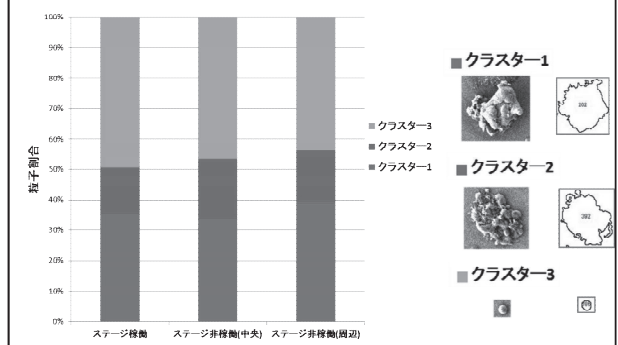
微粒子を平滑なSiウエハ上に捕集できるため、SEM画像を二値化・輪郭抽出することで、個々の粒子の大きさ・形状に関するパラメータを得ることができる。それにより、個別粒子の観察だけでなく、多数粒子の統計情報を抽出することができる。



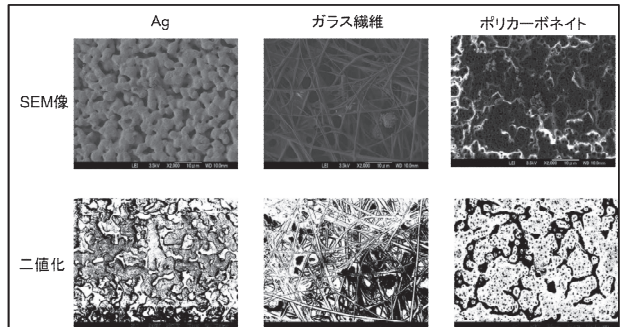
アピールポイント

アスペクト比、周囲長、フェレ径などの形状パラメータから、粒子を形状ごとに分類・カウントするソフトウェアを開発した。右図は多数粒子を解析にかけ、3つのタイプの粒子形状に分別した結果である。Siウエハを走査しながら捕集するため、ウエハ上の場所による粒子の捕集にばらつきがなく、信頼性の高い統計情報が得られる。

工学院大サンプラー XY駆動方式と固定方式との比較



同様の実験を従来型サンプリング方式(Ag フィルター、ガラス繊維フィルター、ポリカーボネートフィルタ)で行ってみると、形状に関する情報は得られず、本捕集装置の特長が明らかになった。



サンプリング～SEM観察、統計処理まで数時間で可能であり、粒子の定点観測や場所による違いの測定も可能である。

利用・用途
応用分野

- 大気化学分野: PM2.5や黄砂の形状観察・統計処理によるモニタリングや起源解析
- 工業分野: 排ガス等の評価、発生源対策
- 精密加工分野: クリーンルーム大気中の微粒子評価、発生源解析

関連情報

- 知的財産権 = 微細部位イメージング装置(特開2014-22344)、集束イオンビームを用いる微細部位解析装置(特許4785193)
- 関連論文 = 大塚 紀一郎, 江坂 将, 三浦 祐哉, 坂本 哲夫, エアロゾル粒子の個別分析のための分散型インパクター捕集器の開発, 分析化学, 63(4) 317-322 (2014).
- 関連 URL = 工学院大学・応用物理学科・物質計測制御研究室 <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwc1045/>



工学院大学 研究戦略部 研究推進課
 東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015
 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
 E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp
 URL:<http://www.kogakuin.ac.jp/>



本研究はJST・先端計測の
 開発成果に基づくものです。
 国立研究開発法人
 科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency



深海からのTV生放送のための可視光による光追尾と双方向通信を両立させるアプローチ

前田 幹夫 工学部電気システム工学科 教授

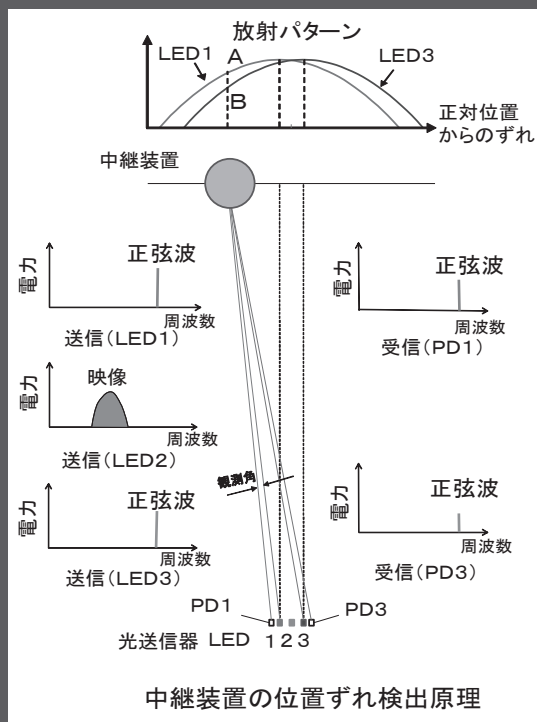
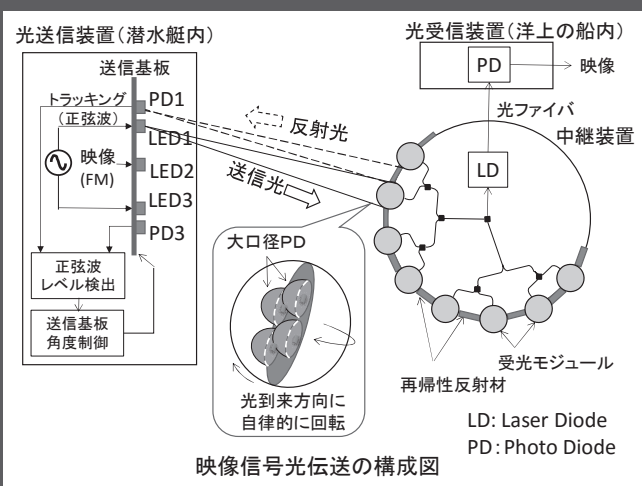
キーワード: 水中光伝送 可視光通信 再帰性反射材 光追尾受光モジュール

概要

- 潜水艇で撮影した映像を中継装置まで可視光で、さらに洋上まで光ファイバで伝送します。
- 再帰性反射材と正弦波を用いることで光ビームを中継装置に当て続けることができます。
- 中継装置は球形なので任意の方向から来た光を受信できます。
- 中継装置では複数の受光モジュールの出力を合成することで高品質な映像が得られます。
- 撮影指示等の信号を映像と反対方向に送れる受光ジュールを開発しました。

アピールポイント

- 暗い海の中でも中継装置を潜水艇から容易に探すことができます。
- 受光モジュールは広い入射角の光を追尾できるので高品質な無線信号が得られます。
- 昨年度と比べて受光モジュールの大幅な軽量化と性能改善に成功しました。



利用・用途
応用分野

電波が通らない海中からの映像信号のライブ伝送技術は海底の地形のリアルタイム観測など、放送以外の分野にも展開が期待できます。

関連情報

- 知的財産権 = 前田 幹夫 “空間光伝送システム” 特開2014-50033 2014年4月17日公開 2015年9月1日審査請求
- 関連論文 = ① 扇田 恵梨菜、宮前 圭輔、前田 幹夫 “映像水中光伝送のための光ビームのずれ検出に関する基礎実験”、映像情報メディア学会誌、vol.68, No.9, pp.J93-J98, 2014.
- ② 木村 洋介、扇田 恵梨菜、前田 幹夫 “球面上の再帰性反射材による回折光に関する考察～映像水中光伝送における位置ずれ検出のための基礎実験～”映像情報メディア学会誌、vol.70, No.3, pp.J80-J87, 2016.

● 関連 URL = 電子回路・光応用研究室 <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~www1060/>

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015
TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>



光追尾受光モジュールによる映像伝送実験

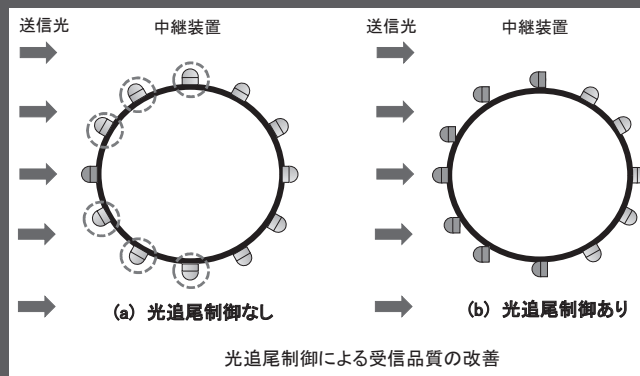
前田 幹夫 工学部電気システム工学科 教授

キーワード: 水中光伝送 自律光追尾制御 青色LED 受光モジュール

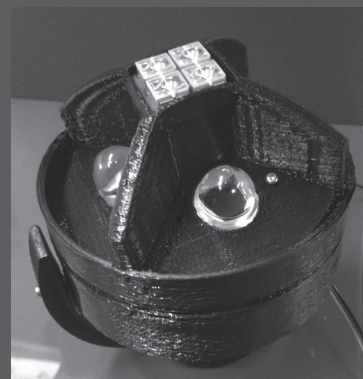
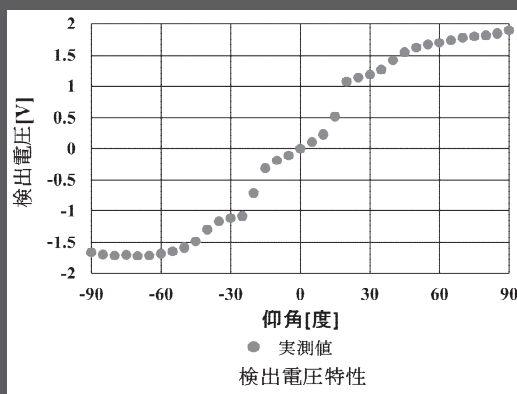
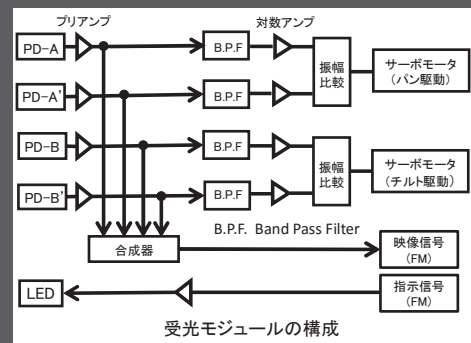
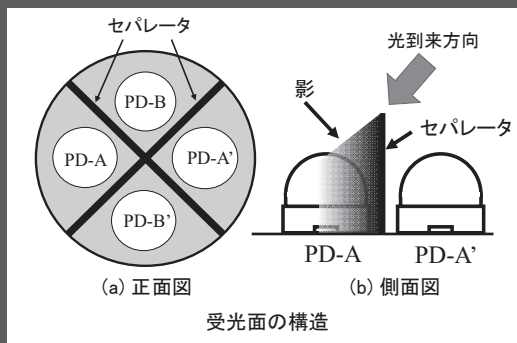
展示内容

受光モジュールの受光面が「ひまわり」の様に光が来る方向を向くように制御されるので、受光モジュールを動かしても映像を安定に受信することができます。

光送信機から送られる位置ずれ検出用の正弦波を4個のPDで受信して大きさを比較し、受光面を2つのモータで制御します。これにより、球の端の受光モジュールで受信される映像信号の品質を高めることができます。



受光モジュール構成



工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015
 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
 E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



SEM画像処理3次元マイクロ・ナノ構造復元ソフト

馬場 則男 情報学部・コンピュータ科学科 教授

キーワード: 走査型電子顕微鏡 (SEM)、3次元復元、連続試料傾斜、3次元画像計測処理

概要

走査型電子顕微鏡 (SEM) は原子をも捉えるほどに高分解能となったが、いま一つの特徴で高性能であるべき3次元構造を捉える能力は、大きな進展がなく、ほぼ従来技術のままである。本技術開発は、この3次元構造解析能力を飛躍的に向上させるためのものである。SEMでは、観察試料を $\pm 50^\circ \sim 70^\circ$ 程度に連続傾斜回転させることができる。複雑な3次元表面構造を多方向からのSEM像またはBSE像から復元する技術である。また、本技術は、試料傾斜像が撮れれば顕微鏡の種類は問わない。光学顕微鏡や透過型電子顕微鏡 (TEM) のインレンズSEMでもよい。以上が完成し実用化すれば、3Dプリンターで、観察表面のマイクロ・ナノ3次元構造を手にとって直に解析できる。

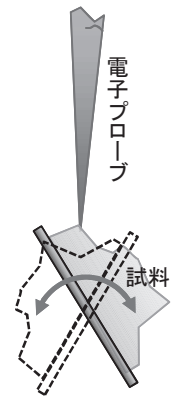


図1 連続試料傾斜回転の模式図

アピールポイント

□走査プローブ顕微鏡 (SPM) には不向きな入り組んだ表面や繊維状表面の試料、また、電子線トモグラフィ (TEM-CT) にも解析にかからない固体試料の表面構造の復元に有用である。従来からステレオ像による立体復元のソフトは市販されてきたが、複雑な表面形状になるとオクルージョンのため計測不能であった。図1のように、連続傾斜することでオクルージョンは回避できるが、従来の手法の延長では画像枚数が多すぎるため前提が崩れ、対応が困難である。現在開発中の手法は、全く新たな手法で信頼性と精度の向上が見込まれる。

利用・用途 応用分野

●複雑な表面形状を有する立体機能性材料の開発研究、●医療、バイオ研究におけるSEMを使った解析能力の大幅な向上、など

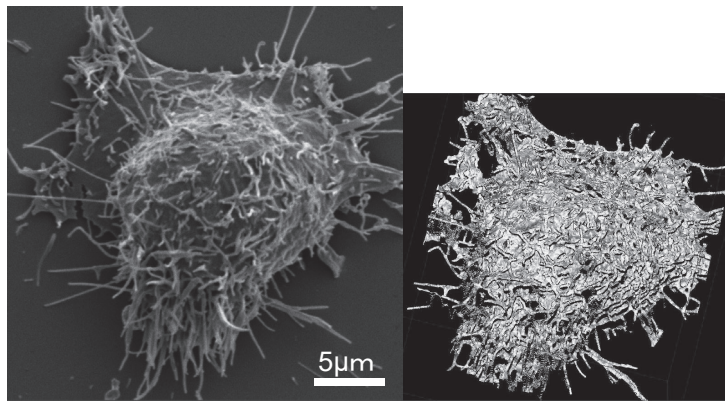


図2 3次元復元ソフトの生物試料への応用例

複雑な微絨毛の生物試料の連続傾斜SEM像(左)から3次元計測復元した立体表面形状のCG表示(右)

(本結果の一部は、文部科学省・科学技術試験委託事業、「力覚制御による体感型3Dナノ解剖バイオ顕微鏡の開発」(平成18~20年度、代表、牛木辰男 教授(新潟大学))の成果である。)

関連情報

- 関連論文 = 馬場則男、「ステレオ観察と立体計測法」、細胞工学、17(2)、272-283(1998)
Y. Kimori, N. Baba, N. Morone, Extended morphological processing: a practical method for automatic spot detection of biological markers from microscopic images, BMC Bioinformatics, 11, 373-385(2010)
牛木辰男、他、「文部科学省・科学技術試験委託事業、力覚制御による体感型3Dナノ解剖バイオ顕微鏡の開発(平成18~20年度)報告書」

SEM画像処理3次元マイクロ・ナノ構造復元ソフト

1)これまでの成果

3~10枚程度のSEM像からステレオ立体視差の原理に基づく3次元表面形状復元の手法を開発した1)(図1, 2)。具体的開発手法は、正確な対応点探索法である。三角測量の理屈でステレオ像から表面上の点の座標が分かれば高さの座標が計測できるので立体が復元される。複雑な表面形状ではミスマッチが起きやすいが、エッジや輪郭線情報を巧妙に引出、それらをうまく利用することで回避した。

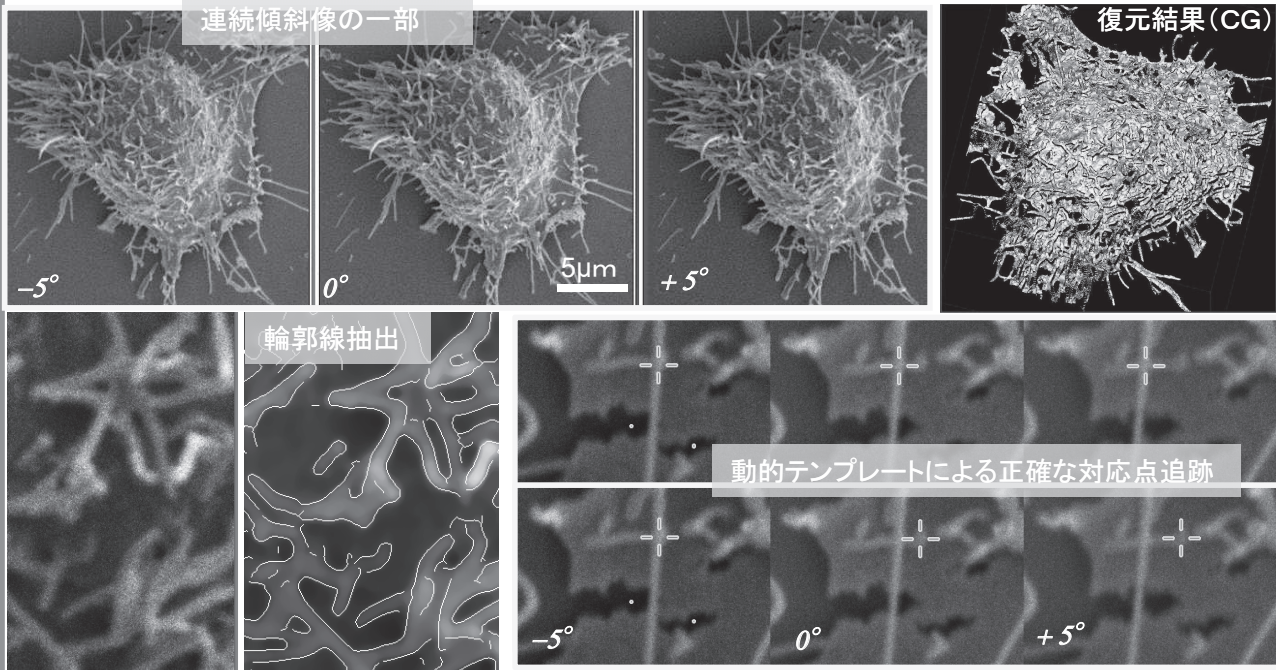


図1 従来法のステレオ立体視差の原理に基づく連続傾斜像からの3次元表面形状復元法と結果

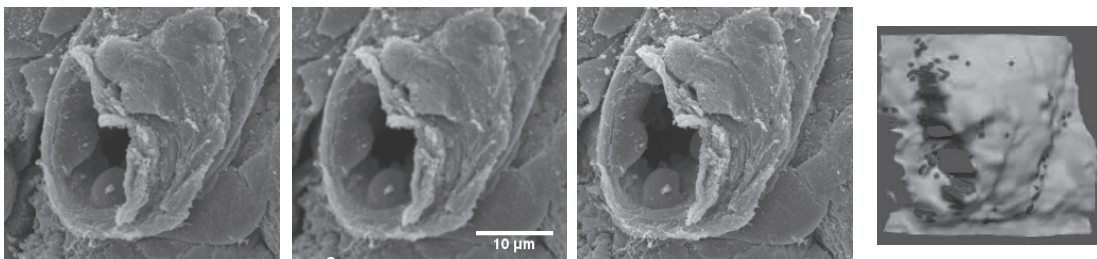


図2 生物試料のその他応用例、3枚の傾斜SEM像から復元したのが右端のCG表示結果

2)新たな取り組み

上記のこれまでの方法では複雑な表面形状の復元には限界があったため、下図(図3)のように、連続試料傾斜像からの復元法を開発している。ここではステレオ法に代わる全く新たな立体復元法が考案された。図4は、開発途中の結果で微細形態の輪郭が正確に立体復元されている。

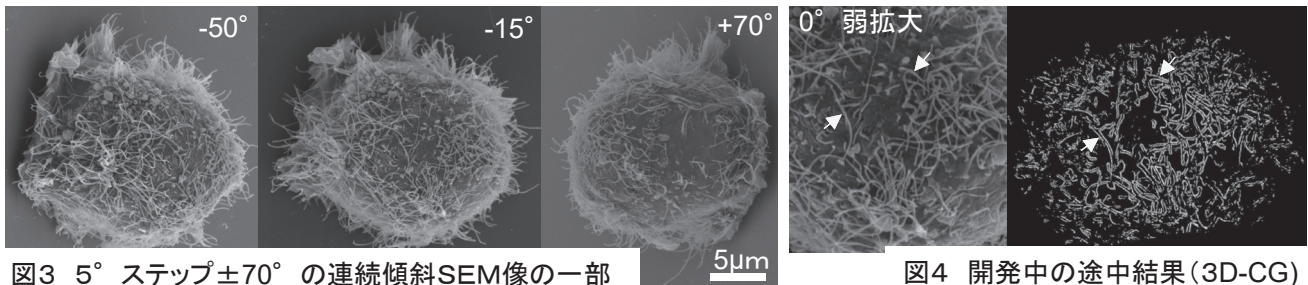


図3 5° ステップ±70° の連続傾斜SEM像の一部

図4 開発中の途中結果(3D-CG)

謝辞: 試料の提供と撮影に関しては、新潟大学大学院医歯学総合研究科 牛木辰男教授に謝意を表します。また、撮影に関し、工学院大学工学部電気システム工学科 於保英作教授に感謝いたします。

参考文献: 1)牛木辰男、他、「文部科学省・科学技術試験委託事業、力覚制御による体感型3Dナノ解剖バイオ顕微鏡の開発(平成18~20年度)報告書」

デュアルハルバツハ配列界磁を持つ 高効率小型回転機

森下 明平 工学部 電気システム工学科 教授

キーワード: ハルバツハ配列, 永久磁石, 発電機, モータ

概要

磁極方向に沿った断面が正方形の永久磁石を所定の角度で回転させながら並べると永久磁石列の片面のみに磁界が出現する。これがハルバツハ配列である。この永久磁石配列を対向させるとギャップ中に正弦波状の磁束分布が発生するとともにギャップ長を広げても磁束密度があまり低下しない界磁を得る。

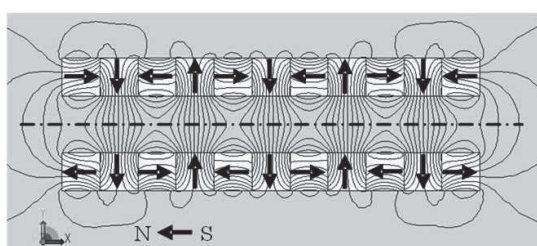


図1 デュアルハルバツハ配列界磁

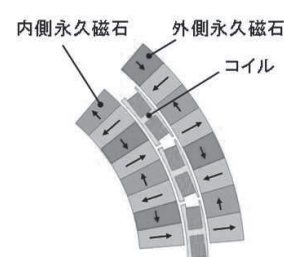


図2 回転機の界磁と電機子コイル

図1に着磁方向を90°ずつ回転させて構成されるデュアルハルバツハ配列界磁の磁束線を示す。ギャップ内に磁束線が集中し、外側にはほとんど無いことが分かる。この界磁を図2のように円弧状に変形して回転機の界磁と電機子を構成する。電機子はリッツ線の空芯コイルである。

アピール ポイント

デュアルハルバツハ配列界磁内の磁束を電機子コイルに鎖交させることにより、一般には80%前後の小型回転機の効率が95%前後に向上する。また、コギングトルクがない、トルクの高調波成分が発生しないなどの特徴がある。

利用・用途 応用分野

- 小型発電機(風力, 水力)
- スピンドルモータ
- ドローン用モータ
- ブロワ用モータ
- 医療用モータ など

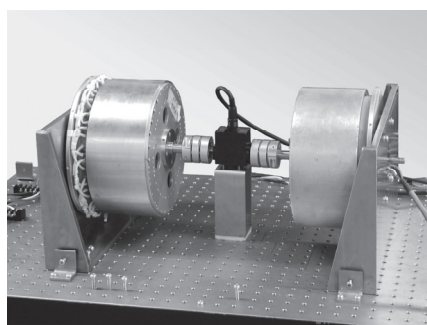


図3 効率94% 300 W 発電機

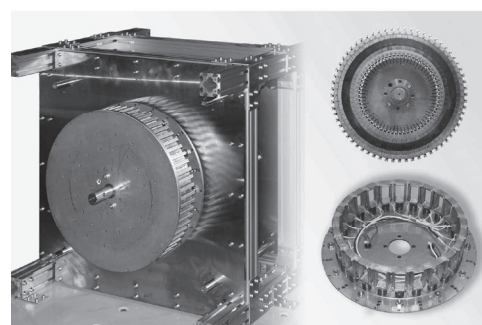


図4 効率95% 1 kW 発電機

関連情報

- 関連論文 = 直江美樹, 森下明平:「デュアルハルバツハ配列コアレス同期発電機の開発(その4)-漂遊負荷損の検討-」, 電気学会研究会資料, MAG-15-142/MD-15-125/LD-15-073 (2015)
- 関連 URL = <http://www.kogakuin.ac.jp>

高効率小型回転機のための デュアルハルバツハ配列界磁の設計法

森下 明平 工学部 電気システム工学科 教授

キーワード: ハルバツハ配列, 永久磁石, j磁気回路, 回転機

概要

磁極方向に沿った断面が正方形の永久磁石を所定の角度で回転させながら並べると永久磁石列の片面のみに磁界が出現する。これがハルバツハ配列である。これを用いて回転機用デュアルハルバツハ配列界磁を設計する手順は以下のとおりである。

[I] リニアデュアルハルバツハ配列を次の条件下で設計する。(図1)

- ① 着磁方向に平行な永久磁石の断面が正方形であること。
- ② 着磁方向に垂直な永久磁石の全長は正方形断面の一辺の長さ l_m の4倍以上であること。
- ③ 着磁方向の回転角度は 360° を4以上の整数で割った角度であること。

[II] リニアデュアルハルバツハ配列を次の条件下で二重円環構造に変形する。(図2)

- ① 二重円環のエアギャップ中心線の半径を R_{c0} , ハルバツハ配列1列分を構成する永久磁石個数を N_m として, R_{c0} を $2\pi R_{c0} = N_m l_m$ の関係来满足すること。
- ② 二重円環の総永久磁石体積がリニアデュアルハルバツハ配列の総永久磁石体積に等しくなること。
- ③ 二重円環の外側永久磁石体積と内側永久磁石体積の比がエアギャップ中心線の外側のエアギャップ体積と内側のエアギャップ体積の比に等しくなること。

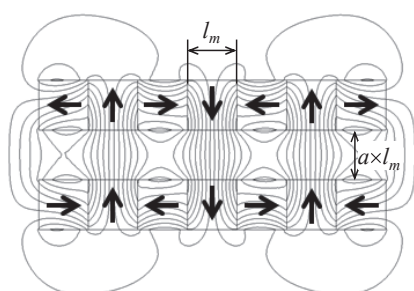


図1 リニアデュアルハルバツハ配列

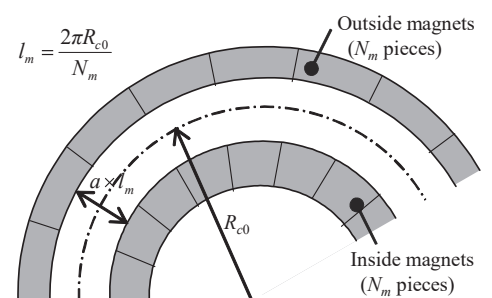


図2 二重円環デュアルハルバツハ配列

アピール ポイント

リニアデュアルハルバツハ配列を設計に用いることで磁場解析が非常に容易になる。例えば、着磁方向を 90° ずつ回転させる場合はエアギャップ長を $a l_m$ として $a = 1.5$ とすると電機子コイルに鎖交する磁束鎖交数が最大となる。また、リニアデュアルハルバツハ配列のポールピッチ内の磁束計算には関連論文に示す方法で磁気回路が適用できる。このため、机上で回転機特性の概算値を得ることができる。

利用・用途 応用分野

- 小型発電機(風力, 水力)の設計
- スピンドルモータの設計
- ドローン用モータの設計
- スブロウ用モータの設計
- 医療用モータの設計 など

関連情報

- 関連論文 = 森下明平:「永久磁石ハルバツハ配列界磁の特徴と電気機器への応用」, ケミカルエンジニアリング, Vol. 58 No.10, pp.26[746]-31[751] (2013)
- 関連 URL = <http://www.kogakuin.ac.jp>

集積化GaN系発光ダイオードを用いた次世代マイクロLEDディスプレイの創製

本田 徹 先進工学部 応用物理学科 教授 / 尾沼 猛儀 同 准教授 / 山口 智広 同 准教授

キーワード:発光ダイオード, ディスプレイ, 窒化物半導体

概要 micro-LEDを各画素として利用するLEDディスプレイが、液晶や有機ELに続く「第3のディスプレイ」として期待を集める※。しかし、多数のLEDを個別半導体として用意した場合、大型な上に非常にコストが掛かる。そこで我々は、ICチップと同様にLEDを集積化させる手法を提案すると共に、個々のLEDには構造が簡素なMIS型を採用することでコストの大幅な低減を狙っている。
※日経エレクトロニクス2015年10月号

利用・用途
応用分野

【LEDディスプレイの用途】

現在



屋外、屋内大型

未来

LCD、OLEDの代替



スマートフォン



スマートウォッチ



テレビ/モニター



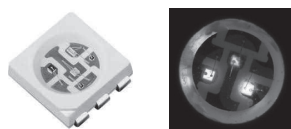
エプソン MOVERIO
ヘッドマウントディスプレイ (HMD)

アピール
ポイント

【LEDのメリット】

- 高輝度
- 高速応答
- 消費電力の低減
- 動画や3D画像の高精細化
- 超高速通信 (Li-Fi) の実現

【課題】



LED: 3in1chip type SMD

- チップサイズが大きく集積化が困難
- 製造工程の削減
- 新しい結晶成長法の採用
- 高発光効率なRGB蛍光体の開発、それらに代わる新しいRGB発光材料の開発
- コスト など



工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-628-4853

E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



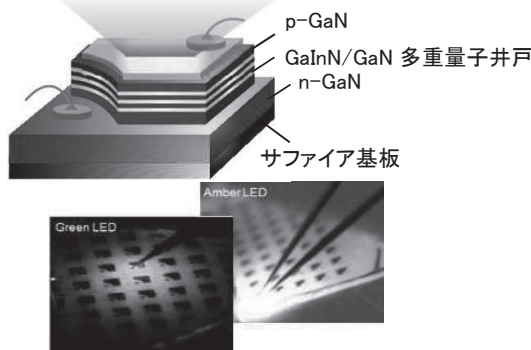
集積化GaN系発光ダイオードを用いた次世代マイクロLEDディスプレイの創製

本田 徹 先進工学部 応用物理学科 教授 / 尾沼 猛儀 同 准教授 / 山口 智広 同 准教授

キーワード:発光ダイオード, ディスプレイ, 窒化物半導体

アピールポイント

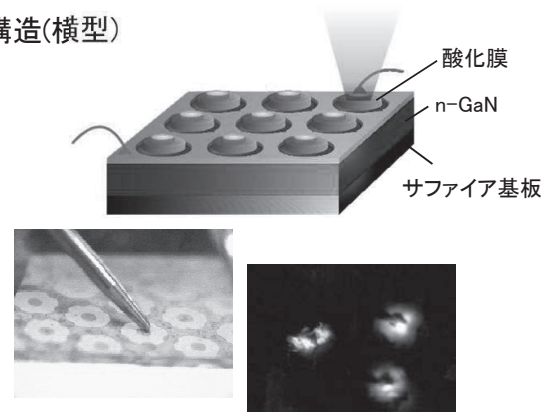
pn接合



【課題】 ●複雑な構造 ●クロストーク

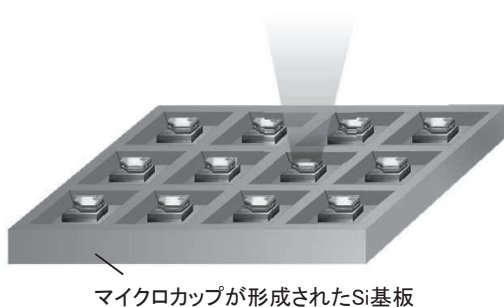
解決策1 【MOS型micro-LEDの集積化】

MOS構造(横型)



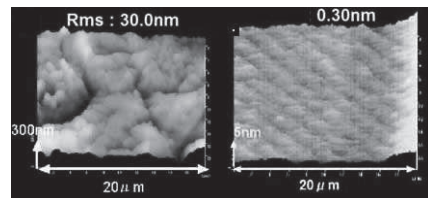
【利点】 ●簡素な構造 ●集積化が容易
●クロストーク低減 ●コスト低減

解決策2 【pn接合micro-LEDの集積化】



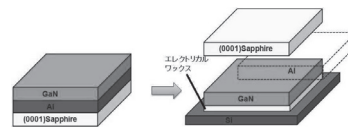
マイクロカップが形成されたSi基板

関連技術1 【疑似Al基板の利用】

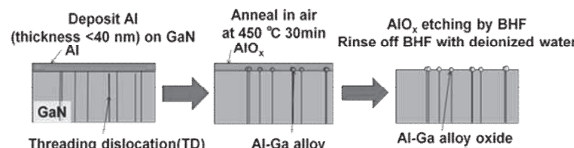


アルミニウム板の表面 Alエピタキシャル薄膜の表面

関連技術2 【疑似Al基板の化学エッチングによるリフトオフ】



関連技術3 【Alフェイスパック法】



転位の影響の低減
リーク電流の低減

関連情報

- 関連論文 = "Fabrication of red, green and blue pixels using integrated GaN-based Schottky-type light-emitting diodes", T. Honda, T. Yamaguchi, N. Sakai, S. Fujioka and Y. Sugiura, Jpn. J. Appl. Phys. **52**, 08JH12 (2013).
- 関連 URL = <http://www.kogakuin.ac.jp/faculty/department/ae/ap/aplabo/1406.html>

有機ELディスプレイの高効率化に向けた高仕事関数を有する透明導電膜

相川 慎也 総合研究所 准教授

キーワード：アモルファス酸化物薄膜，透明導電膜，スパッタリング，室温成膜，ディスプレイ応用

概要

高輝度・高精細・ハイコントラストな有機ELディスプレイ（OLED）は，液晶の次のディスプレイ方式として非常に注目されている。OLEDは自発光型のため，液晶ディスプレイと比較して，原理的に低消費電力化が可能であり，同じ容量のバッテリーで長時間駆動を可能にする。現行の透明導電膜として使用されているITOは，プロセス雰囲気により仕事関数が悪化し，キャリア注入効率を低下させる原因となっている。OLEDの効率化のために，高い仕事関数を有する透明導電膜が希求されている。母材の酸化インジウムに酸化シリコンなどの高い仕事関数を有する材料を添加することで，高仕事関数を有する透明導電膜を開発した。

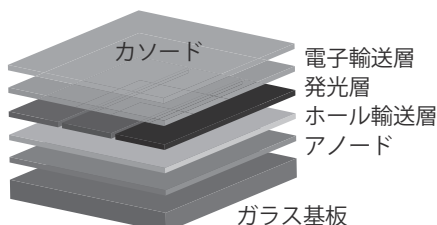
アピールポイント

- 酸化シリコンなどの仕事関数の高い材料を添加した新しい元素構成の透明導電膜
- アモルファス性に優れるため非常に平坦（rms: ~0.2 nm）
- ドーパント添加量により仕事関数のチューニングが可能（5.0 eV以上）

利用・用途 応用分野

- 有機ELのアノード
- 薄膜トランジスタのキャリア注入層
- タッチパネル用電極 など

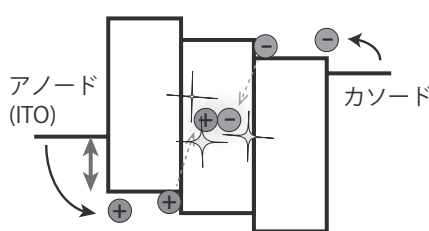
有機ELの模式図



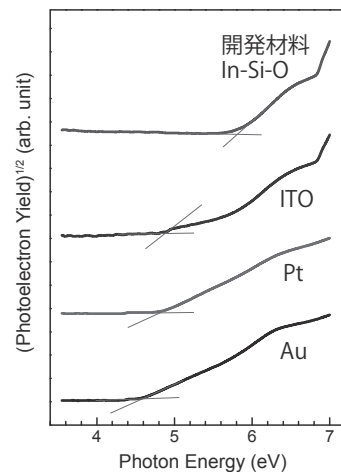
ITOのWF: 4.5 - 4.8 eV
HTLのHOMO: 5.7 eV

立ち上がりがWFに相当 →
開発した材料のWFはITOよりも高い。

バンド図



光電子収量分光法による測定結果



関連情報

- 知的財産権 「有機EL素子」特願2013-067782.
「有機EL素子及びその製造方法」特願2013-067801.
「有機EL素子及びその製造方法」特願2013-068164.
「ドーピング方法、導電性構造体の製造方法、繊維状構造の製造方法、及び薄膜トランジスタの製造方法」特願2016-094691.
- 関連URL 先進機能デバイス研究室 <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwa1058/>

研究室 HP



工学院大学 研究戦略部 研究推進課
東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015
TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail: souken@sc.kogakuin.ac.jp URL: <http://www.kogakuin.ac.jp>



研究活動報告書 第7号

平成29年9月15日発行

編集・発行：工学院大学 総合研究所

〒163-8677

東京都新宿区西新宿1-24-2

電話：03-3340-3440

印 刷：株式会社廣濟堂

委託研究や共同研究のテーマ探しは…

工学院大学研究シーズ集

検索

URL: http://www.kogakuin.ac.jp/research/industry_university/research_seeds/

2016年度

工学院大学総合研究所

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2

TEL 03-3340-3440

<http://www.kogakuin.ac.jp/>